

令和6年度観光に関する住民満足度調査事業 調査結果

2025年3月

株式会社JTB総合研究所

目次

アンケート調査概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P2
住民満足度アンケート	回答結果 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P8
住民満足度アンケート	回答結果 総括と取組みの方向性（提言） ・・・・・・・・	P43
住民満足度アンケート	回答結果 記述式回答の分類別 取組みの方向性について ・・・・・・・・	P45
住民満足度アンケート	回答結果（クロス分析・年齢別） ・・・・・・・・	P48
住民満足度アンケート	回答結果（クロス分析・職業別） ・・・・・・・・	P52
住民満足度アンケート	回答結果（クロス分析・市町別） ・・・・・・・・	P56
住民満足度アンケート	回答結果（市町別） ・・・・・・・・	P66
	熱海市 ・・・・・・・・	P67
	伊東市 ・・・・・・・・	P85
	下田市 ・・・・・・・・	P105
	伊豆市 ・・・・・・・・	P125
	伊豆の国市 ・・・・・・・・	P143
	三島市 ・・・・・・・・	P162
	沼津市 ・・・・・・・・	P180
	函南町 ・・・・・・・・	P198
	南伊豆町 ・・・・・・・・	P216
	東伊豆町 ・・・・・・・・	P234
	河津町 ・・・・・・・・	P251
	松崎町 ・・・・・・・・	P269
	西伊豆町 ・・・・・・・・	P286

アンケート調査概要

調査名称： 令和6年度 観光に関する住民満足度調査事業

目的： この調査は、美しい伊豆創造センターのブランドスローガン「ジオの恵み 住む人来る人に」を推進していくために、伊豆地域への来訪者に対して生活者がどのような思いを持っているのか意識調査し、生活者の満足度向上に貢献する取組の基礎資料とするもので、伊豆半島7市6町の住民を対象に、アンケート調査を実施した。調査の概要については以下の通り。

調査主体： 一般社団法人美しい伊豆創造センター（集計・分析業務受託）：株式会社JTB総合研究所

対象者： 伊豆半島7市6町の成人
（熱海市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、三島市、沼津市、函南町、南伊豆町、東伊豆町、河津町、松崎町、西伊豆町）

期間： 令和6年9月1日～令和6年10月31日

方法：

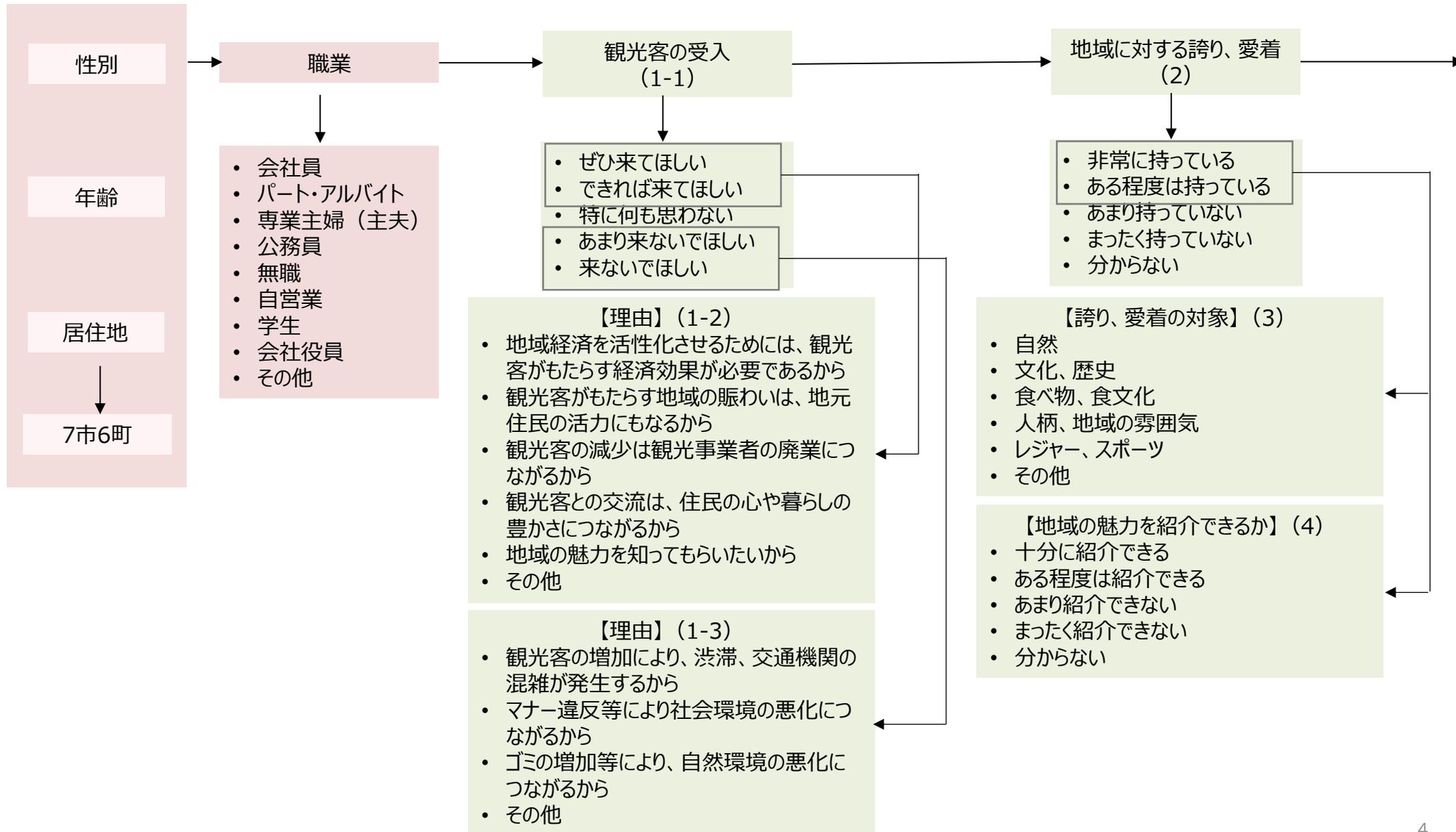
- ・webアンケートを実施
- ・商工会、商工会議所を經由しアンケートを配布、回収
- ・各市町の企業や漁協等の団体を經由しアンケートを配布、回収
- ・日帰り入浴施設や飲食店を經由しアンケートを配布、回収

調査項目： 基本属性（性別、年代、職業、居住地）／観光客の受入れについての是非／その理由
現在住む地域に対して誇りや愛着／その理由／地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介出来るか
訪日外国人観光客の来訪についての是非／その理由／ジオパークの認知度／その内容の認知度
ジオパークが目的地になるか／ジオリア訪問経験／ジオパークの活動の印象／市町や県の観光に関する取り組みに対する意見や、普段感じていること

有効回答： 3,786件

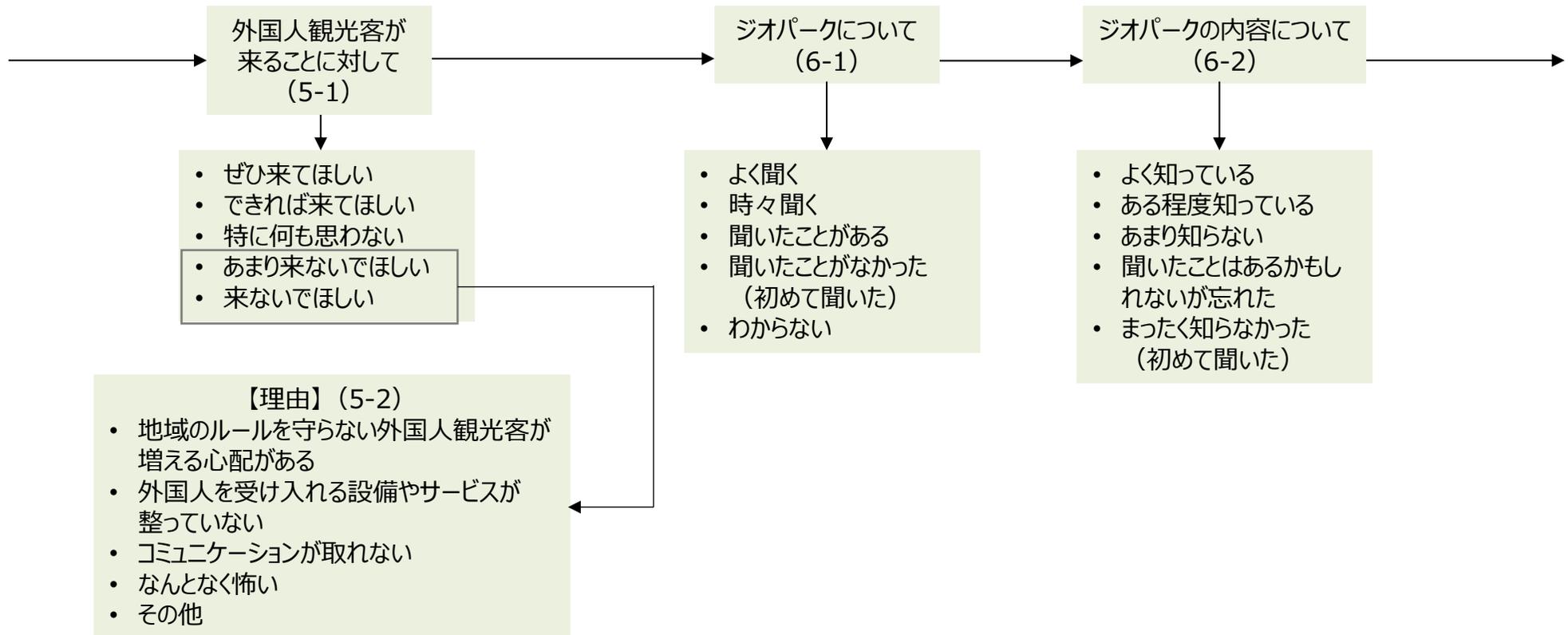
アンケート調査概要

調査設問フロー (1)



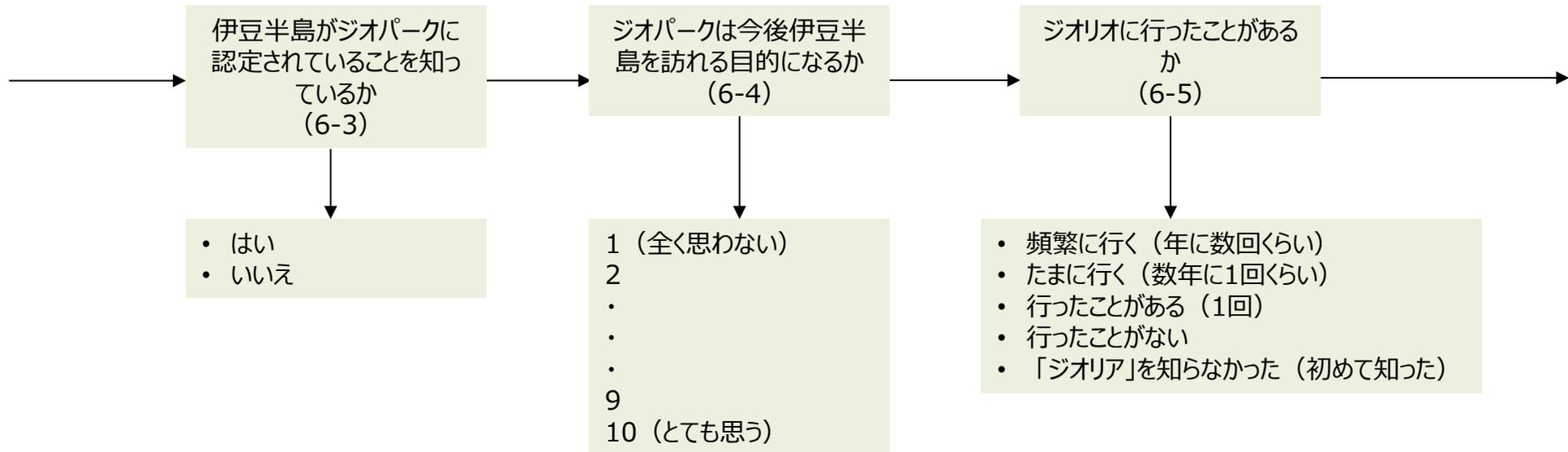
アンケート調査概要

調査設問フロー (2)



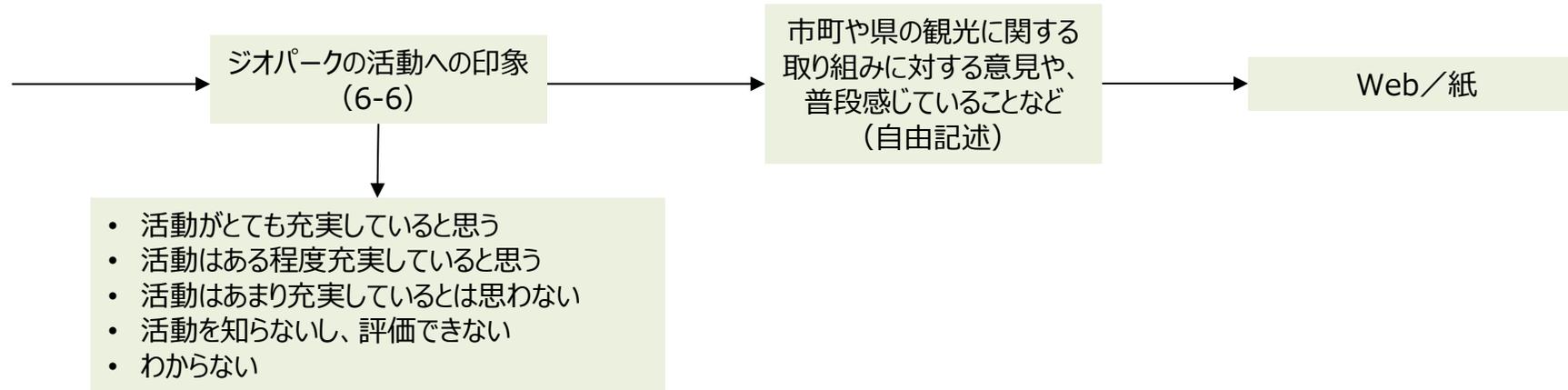
アンケート調査概要

調査設問フロー (3)



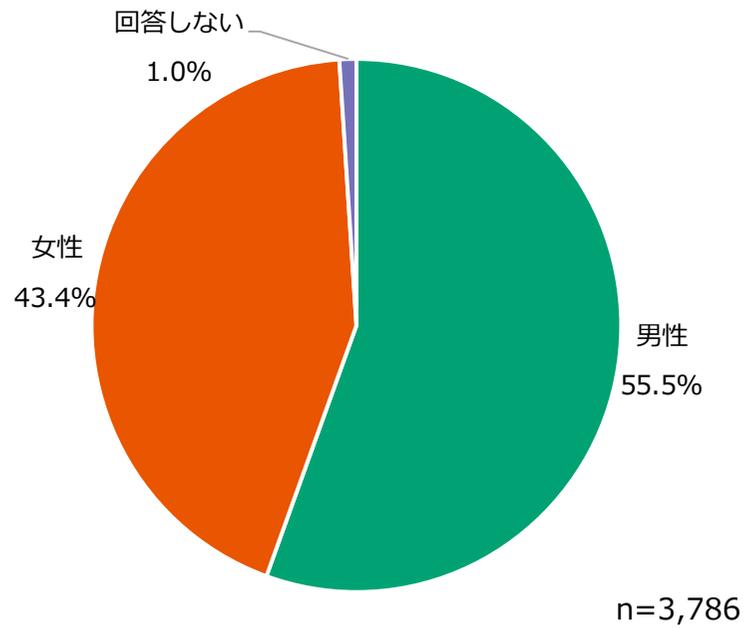
アンケート調査概要

調査設問フロー (4)

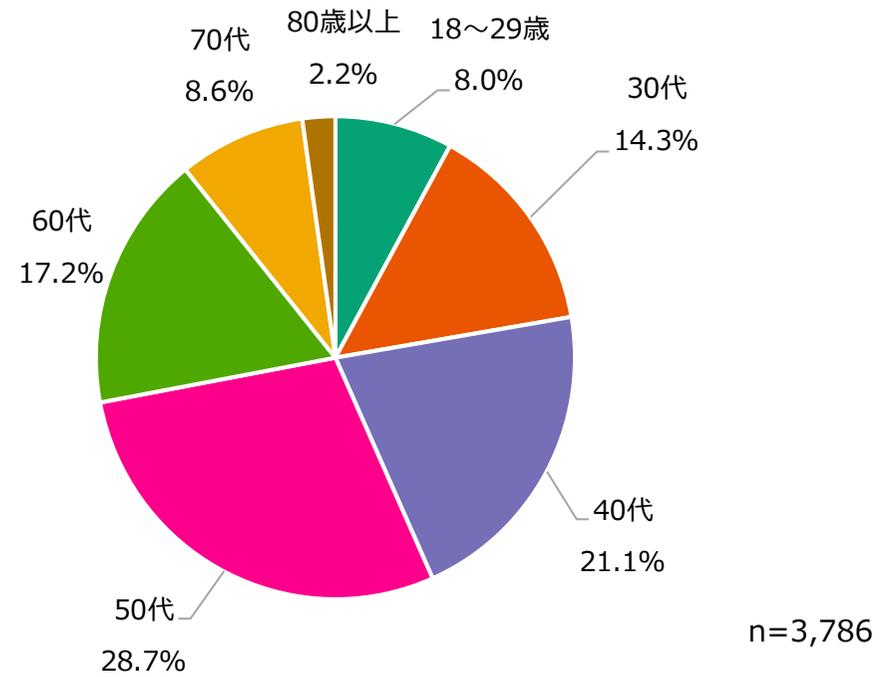


住民満足度アンケート 回答結果

性別

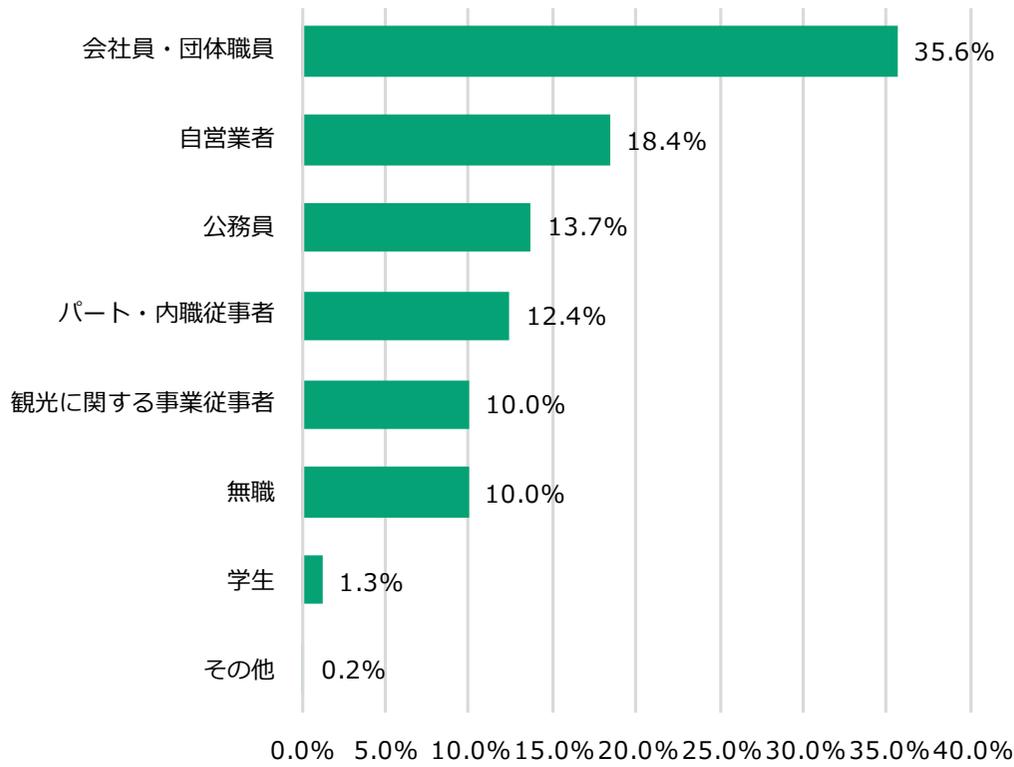


年齢



住民満足度アンケート 回答結果

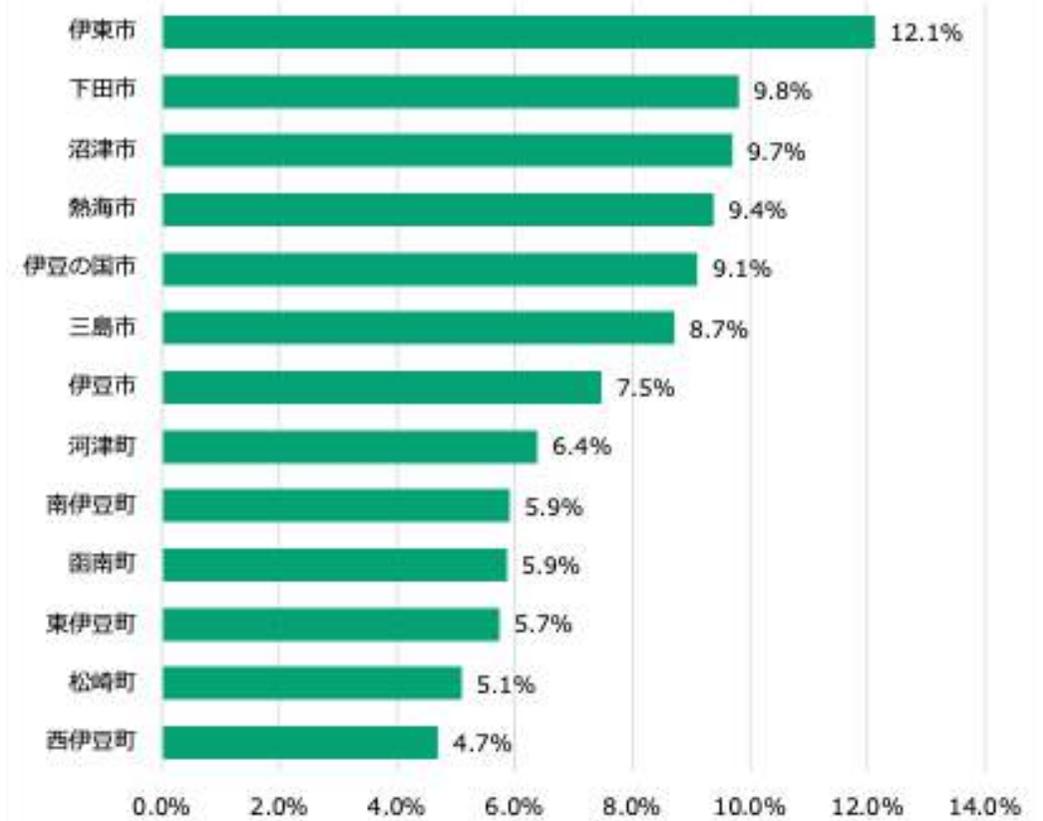
職業



n=3,705

【その他】
議員、住職、僧侶、教員、介護職、学校法人、看護師

居住地（市町名）



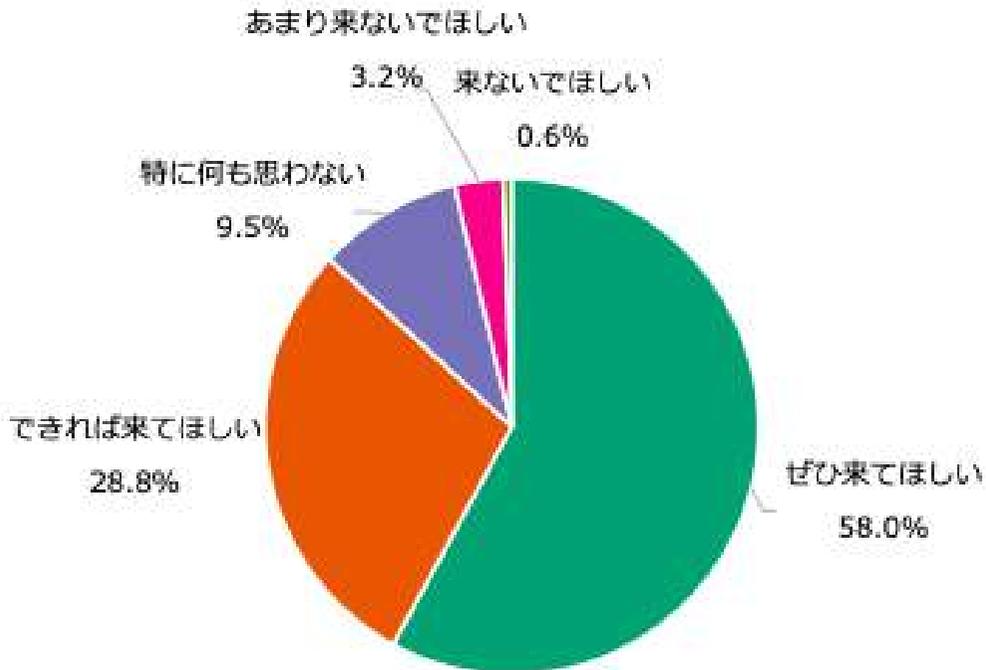
n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

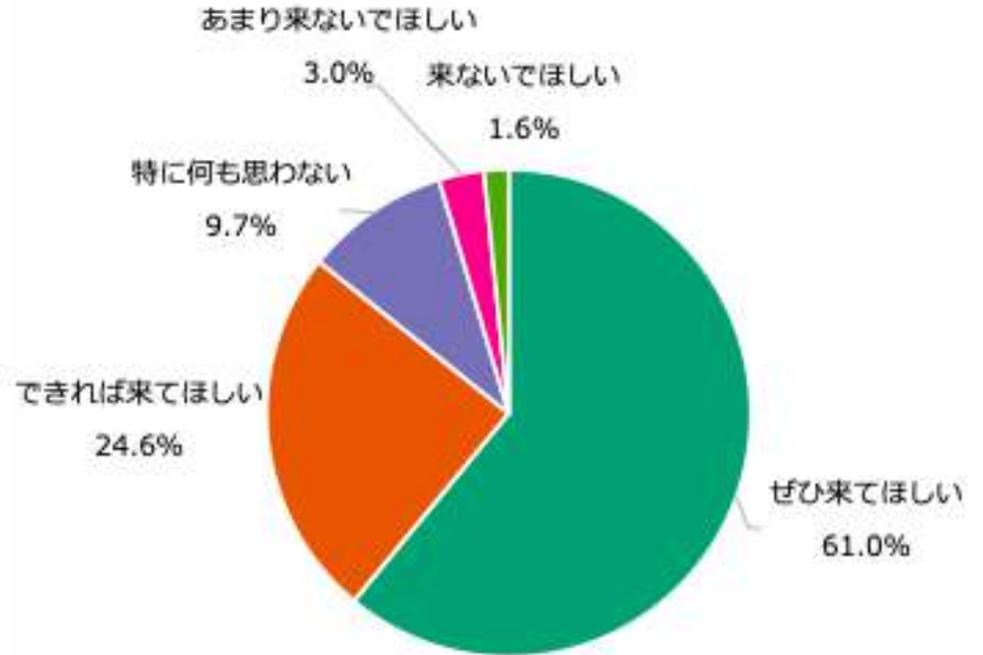
- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、85.6%となった。
- 2023年と比較すると、「ぜひ来てほしい」3ポイント増加し、「できれば来てほしい」が4.2ポイント減少、合計としては1.2ポイント減少した。

2023年



n=3,211

2024年



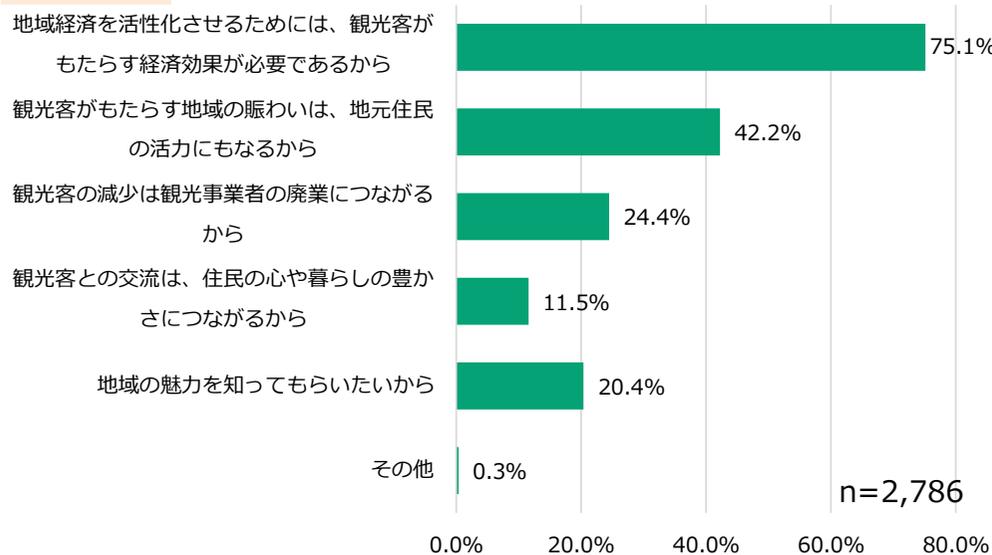
n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、79.0%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.5%となっている。
- 2023年と比較すると2024年は、「地域経済を活性化するためには、観光客がもたらす経済効果が必要であるから」が3.9ポイント増加し、「観光客との交流が心や豊かさにつながる」が5.1ポイント減少した。

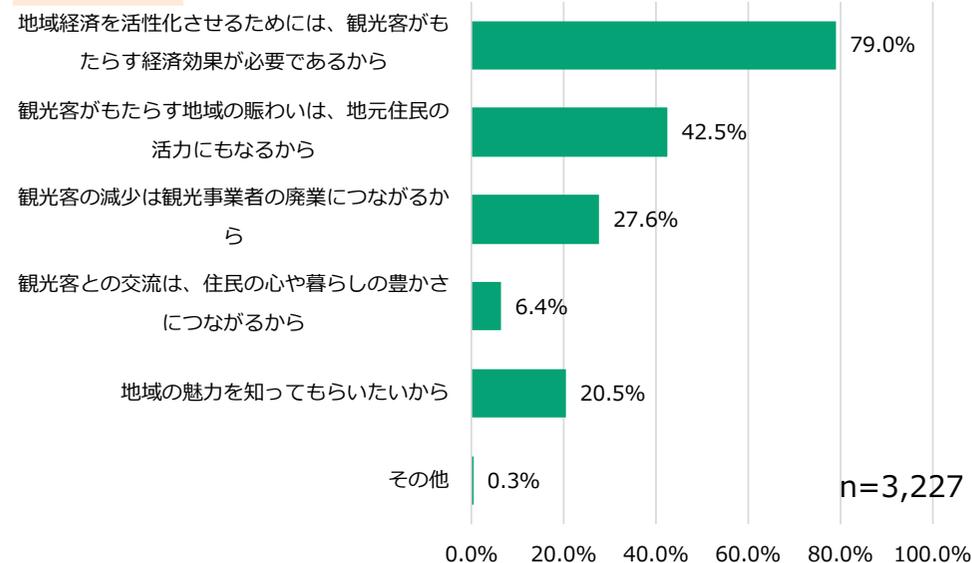
2023年



【その他】

- ぜひ来て欲しいが交通、ゴミの問題などの課題を解消するべき
- 地域経済を活性化するために深い関係値の観光客になってもらいたい
- 町の主産業が観光業であるため
- 親族が宿泊業をしているので観光客に来てもらわないと困る
- 観光客が我が家の収入源の一部であるので
- 観光客の皆さんに楽しんで貰いたい
- 高齢化と人口減少のなか 観光の交流 転居 財源の獲得には 観光客が増えないと衰退する

2024年



【その他】

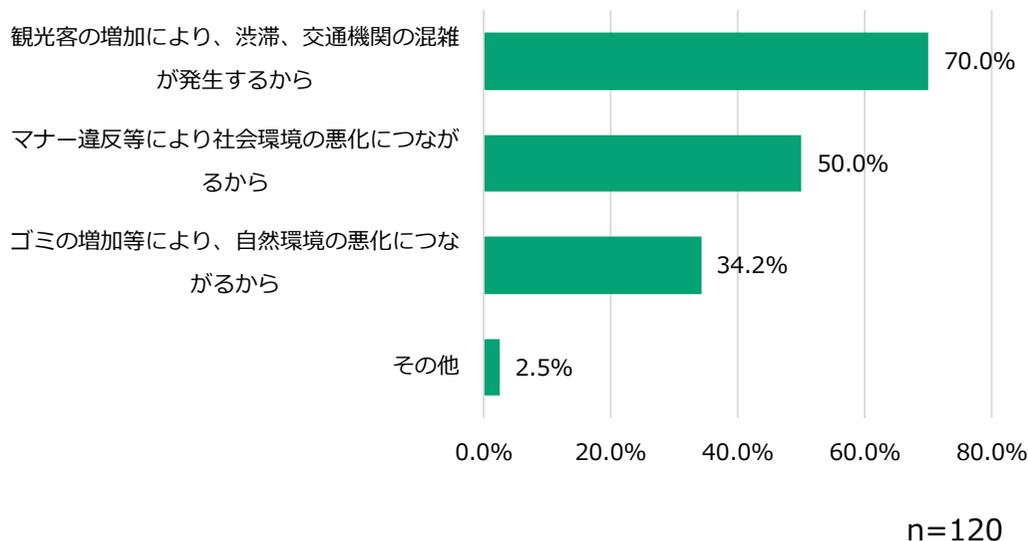
- 観光客相手のカフェや飲食店が増える
- 観光客を呼び込み関係人口や定住人口につなげないと消滅する
- 伊豆の素晴らしさを知って欲しいが、京都みたいになるのは嫌
- 伊豆の思い出を、見えるものと見えないもの両方持って帰れたら 後世にまで伝わる旅行になる
- 移住者が増えるかも
- 人が来ると子供がまちに自信をもつ
- 外貨の獲得こそが地域経済の唯一の経済手段
- 地元の良さを再発見・再確認できる
- 旅は生きる活力になる
- 設問の書き方が尻切れトンボで分かりづらい
- 観光客が増加するとインフラも整備され利便性が良くなる

住民満足度アンケート 回答結果

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は、「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、66.7%を占めた。
- 次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が59.1%となっている。
- 2023年と比較すると、「渋滞、混雑が発生する」が3.3ポイント減少し、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が9.1ポイント増加した。

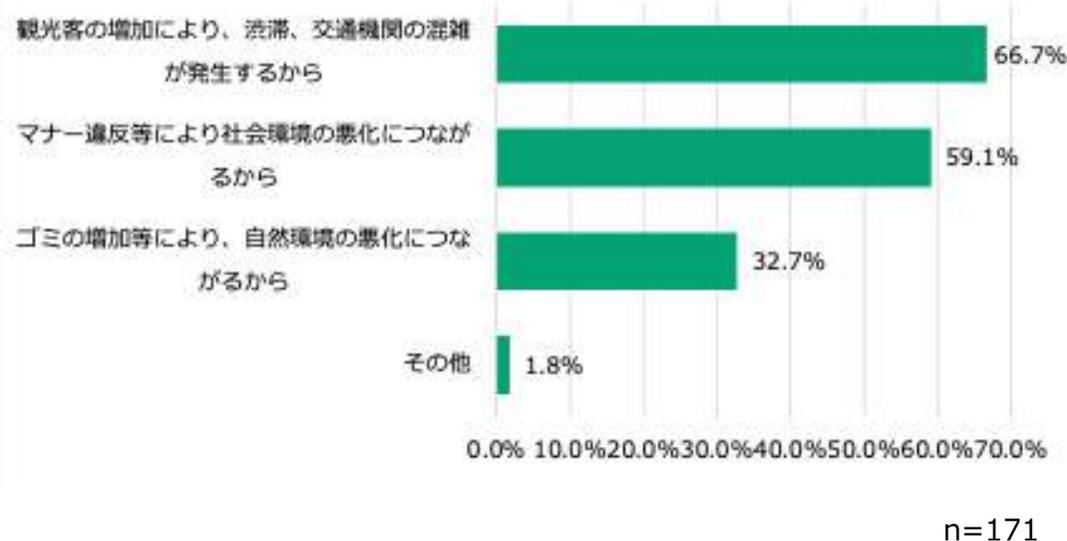
2023年



【その他】

- コロナが蔓延するから
- 外国人が怖い
- 観光に来てても市内であまりお金を使わず、ゴミや渋滞などのデメリットが多い

2024年



【その他】

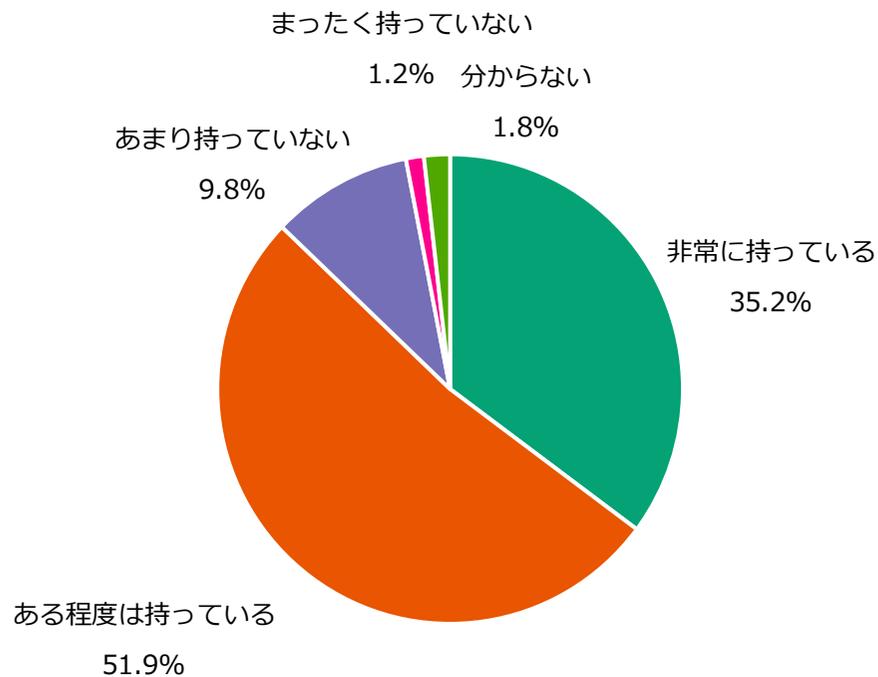
- 伊豆の事業者が観光業に偏っていると、定住者や移住者が少なくなるから
- 事件が起こるから
- 混雑する一方で、観光客はあまり地元の個人商店などにお金を使わないと感じるから
- ローカルな海水浴場にも観光客が多く、子供を連れて遊びに行けない

住民満足度アンケート 回答結果

2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

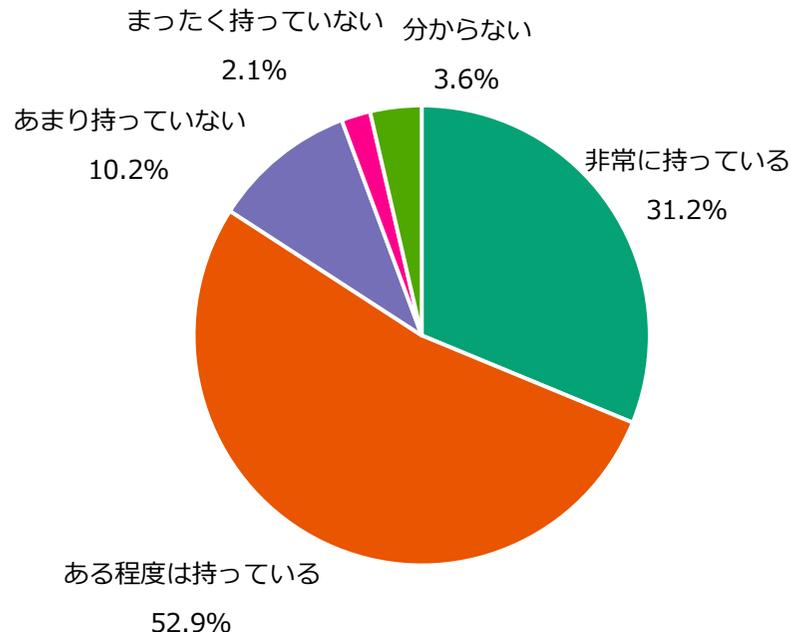
- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.1%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.3%となっている。
- 2023年と比較すると、「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が3.0ポイント減少した。

2023年



n=3,211

2024年



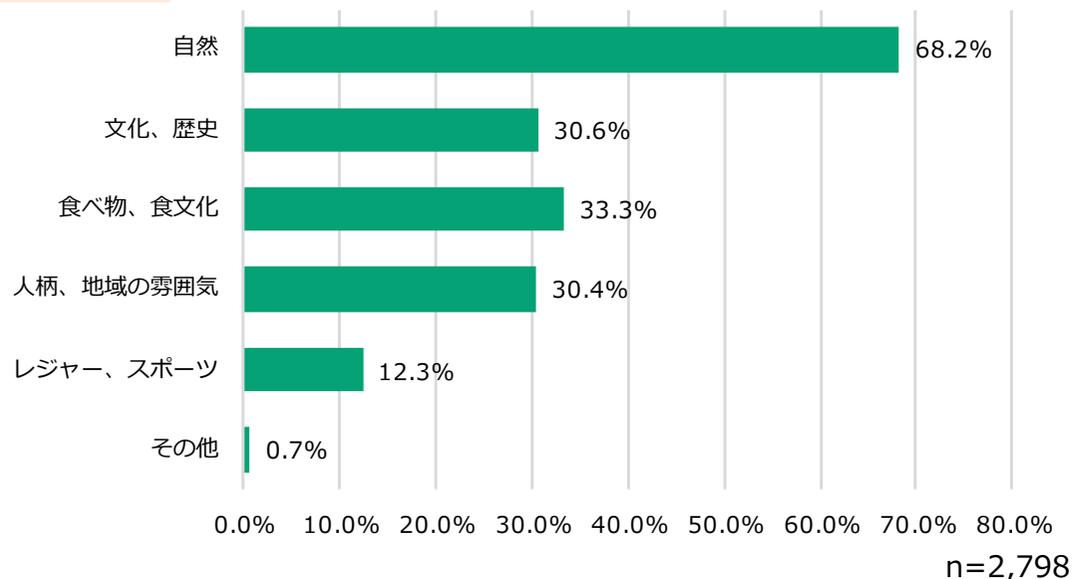
n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

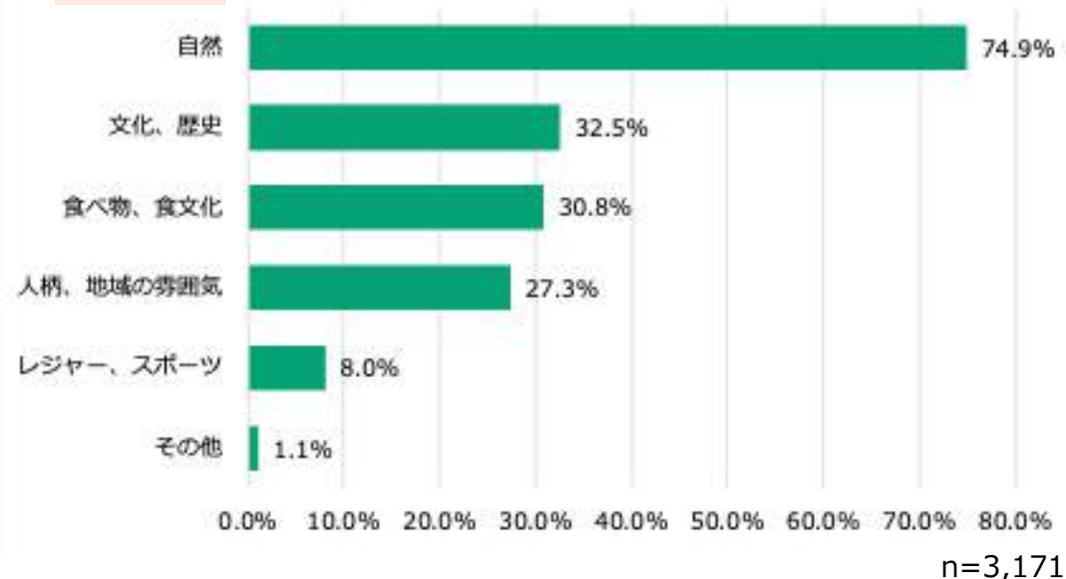
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は自然が圧倒的に多く、74.9%を占めた。次いで文化・歴史、食べ物・食文化となっている。
- 2023年と比較すると、自然が6.7ポイント増加した。文化・歴史も1.9ポイント増加し、食べ物・食文化を抑えて2位に浮上している。

2023年



2024年



【その他】

- 生まれ育った街だから、故郷だから
- 環境
- いろいろ便利
- お祭り
- ラブライブ！の聖地
- 交通の便
- 伊豆美女
- 住みやすさ、利便性
- 地元が舞台となったアニメーション作品
- 子育て重視
- 温泉
- 火山、溶岩、地層など

【その他】

- 生活しやすい、住みやすい
- 色々ちょうどいい
- 地元、住み慣れている
- 箱根に行きやすい
- 交通の便がいい
- 世界遺産
- 温泉がある
- 愛着、人と人との交流
- 東京方面や名古屋方面に行きやすい
- 通年気候が過ごしやすい

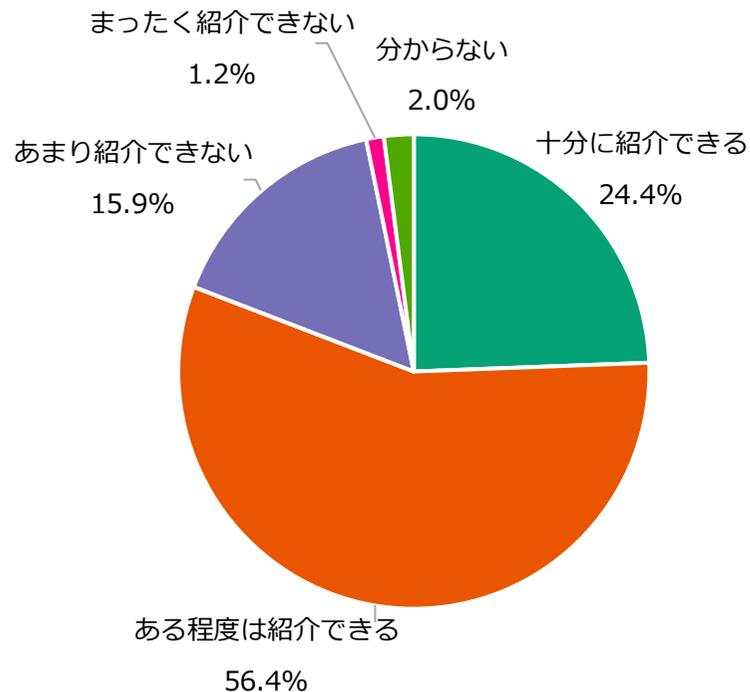
住民満足度アンケート 回答結果

4. (2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方)

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。(2つまで回答可)

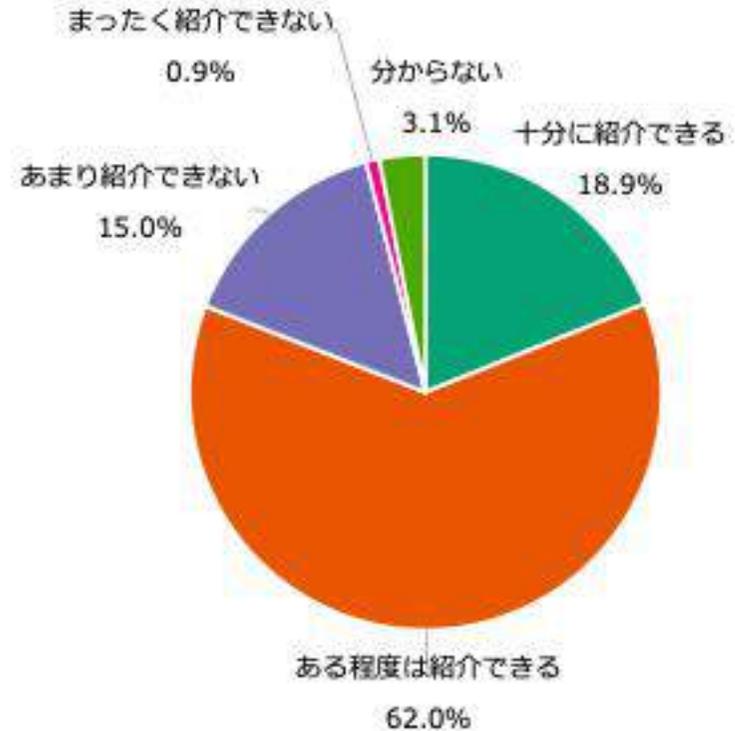
- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると80.9%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は15.9%となっている。
- 2023年と比較すると、「十分に紹介できる」が5.5ポイント減少し、「ある程度は紹介できる」が5.6ポイント増加した。

2023年



n=2,798

2024年

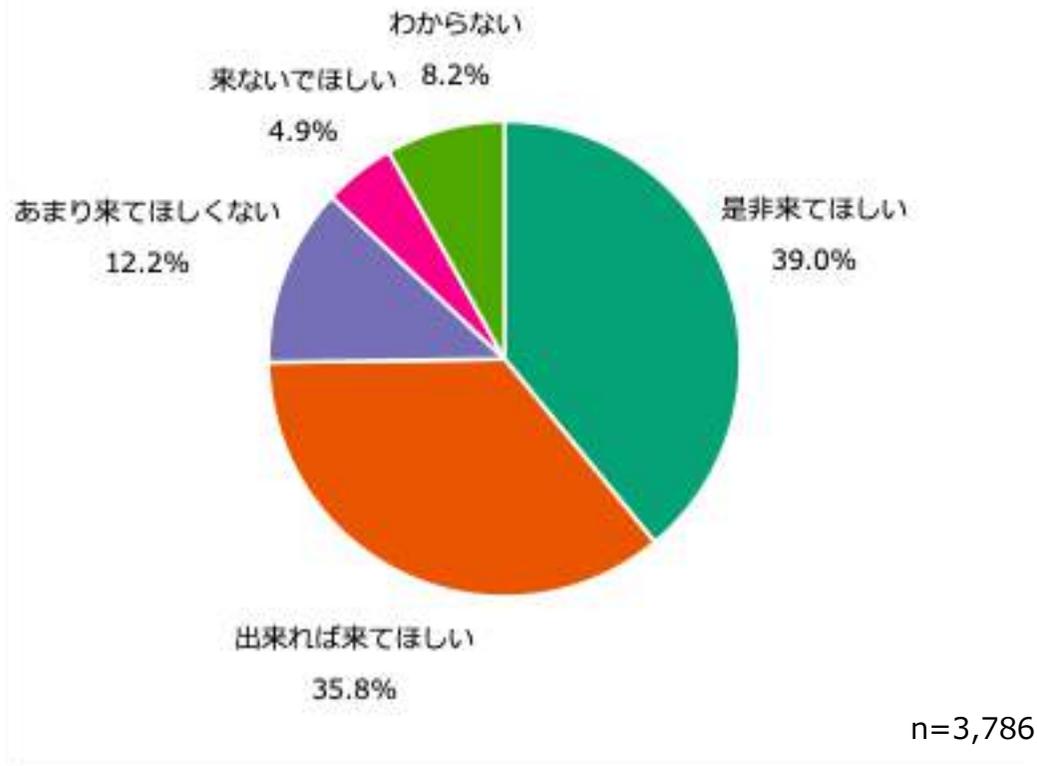


n=3,182

住民満足度アンケート 回答結果

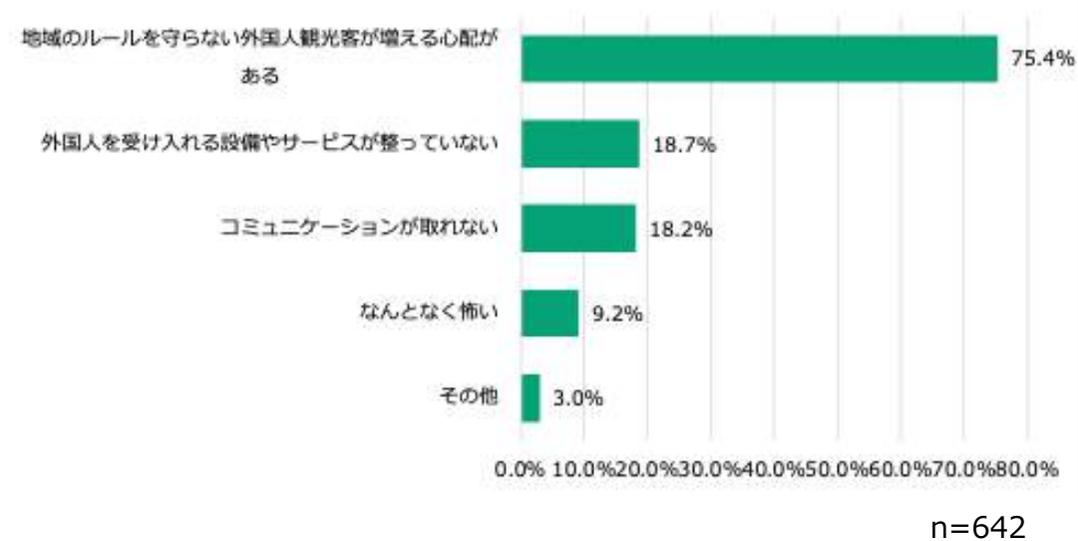
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると74.8%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は17.1%となっている。



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、75.4%を占めた。



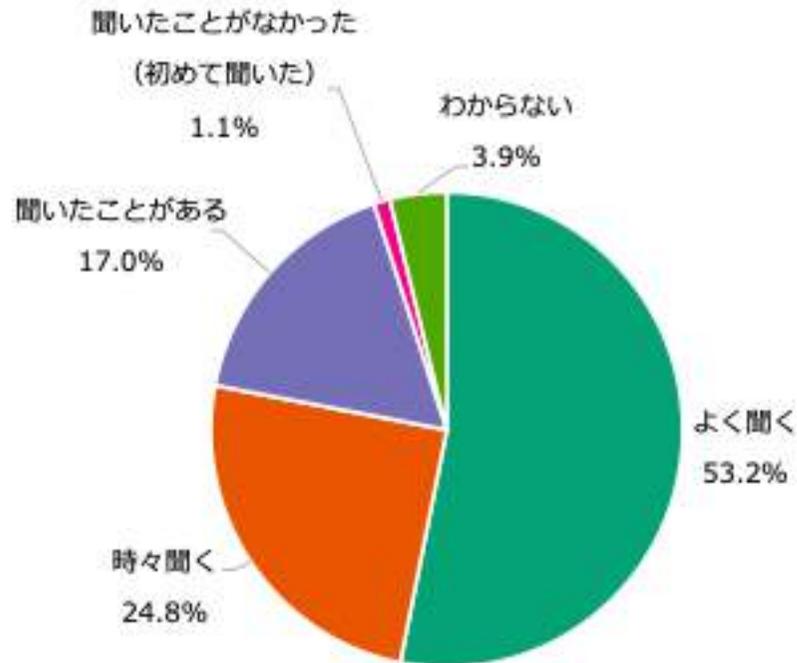
【その他】

- マナーが悪い
- 常識がない
- 道路が混む
- 環境問題
- 感染症の増加
- 地域の安全が脅かされる
- 外国人観光客ばかりに頼ると、経済的、社会的に不安定になり、国際的に弱体化する
- なりふり構わず外国人を誘致する必要はないと思う

住民満足度アンケート 回答結果

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、95.0%となった。



n=3,786

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、67.1%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は6.7%に留まっている。

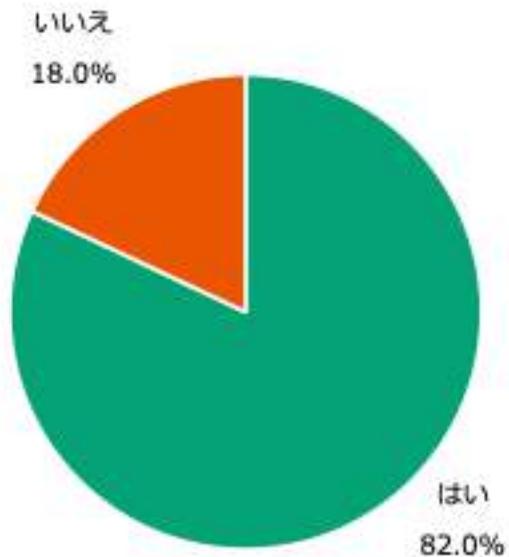


n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

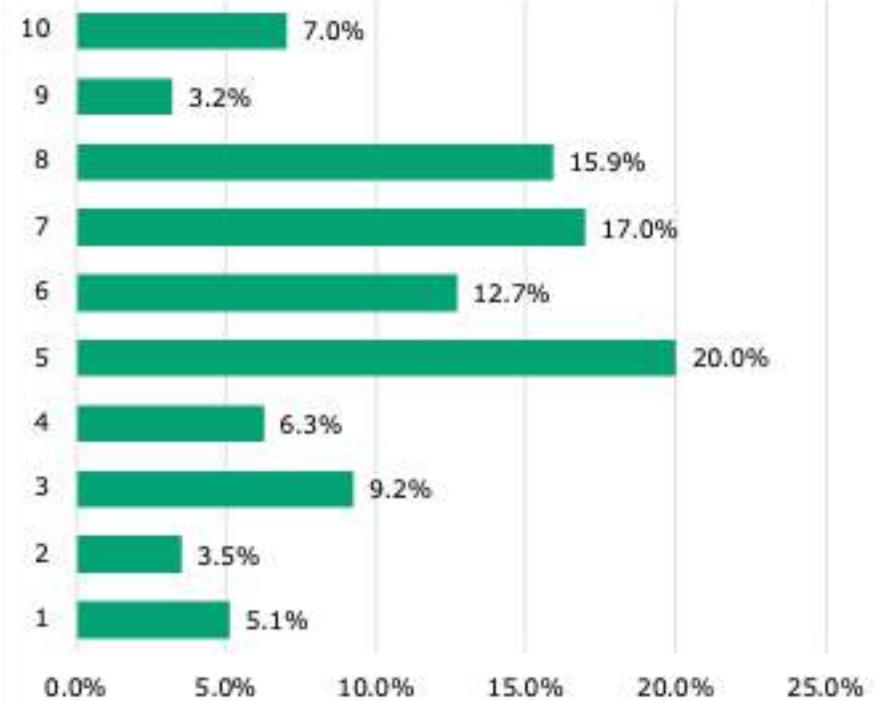
- 「はい」が非常に多く、82.0%を占めた。



n=3,755

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「5」が20.0%と最も多くを占めた。
- 次いで「7」が17.0%、「8」が15.9%となっている。
- 平均スコアは5.9となった。

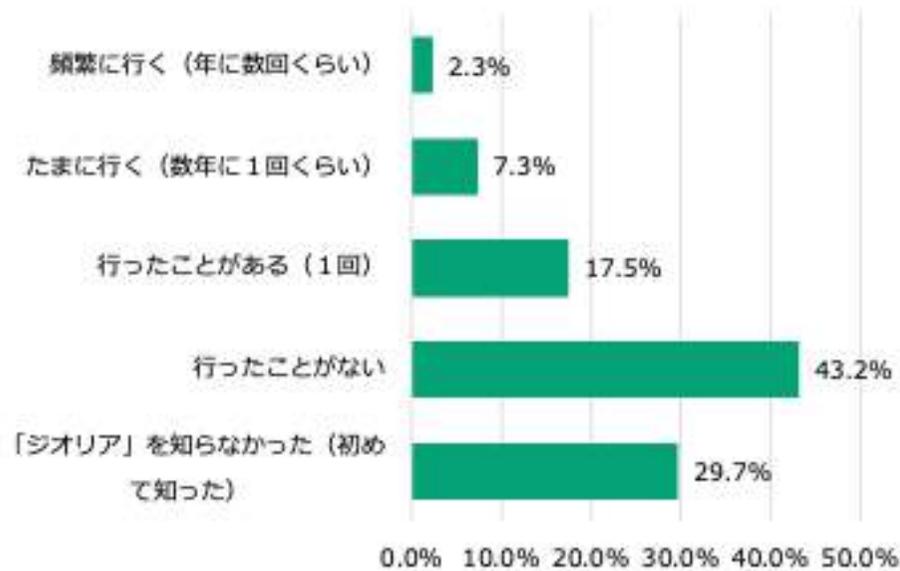


n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

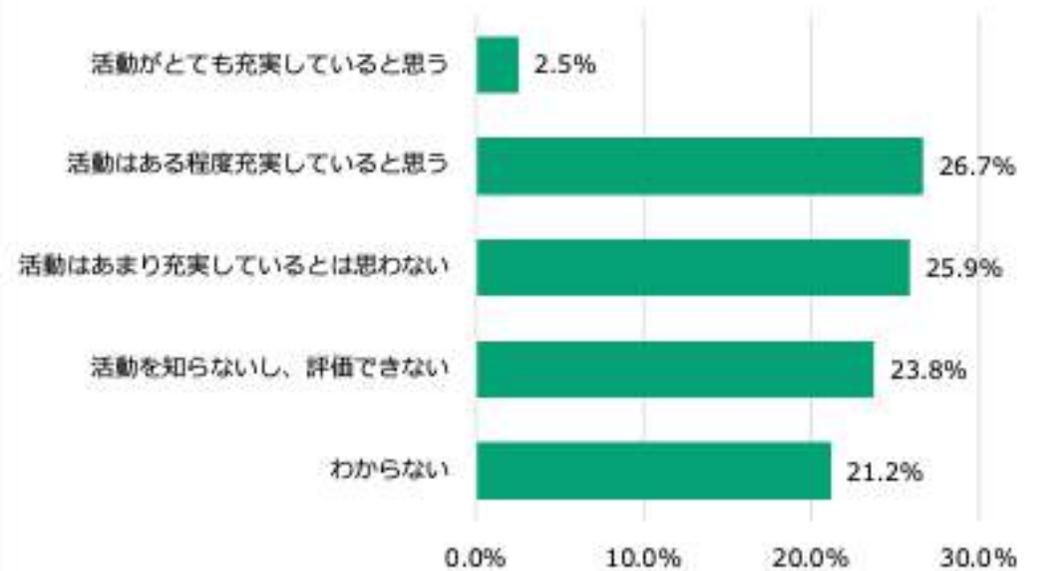
- 「行ったことがない」が最も多く、43.2%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった」が29.7%、「行ったことがある（1回）」が17.5%となっている。



n=3,786

6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

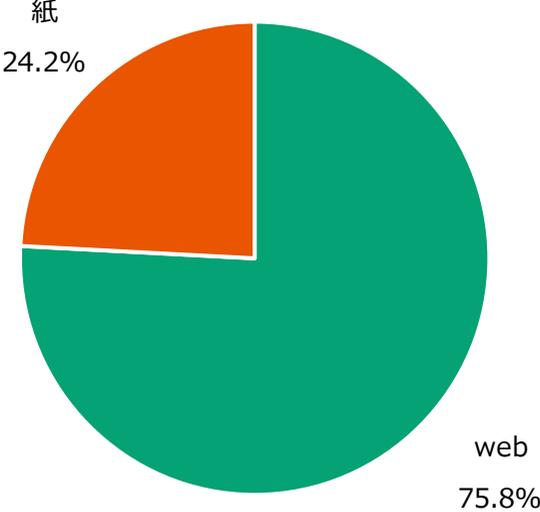
- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、29.2%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が25.9%、「知らないし評価できない」が23.8%となっている。



n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

Webアンケート／紙アンケート



n=3,786

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	沼津市	伊豆半島は漁業や観光が盛んであります。釣り公園を作り、伊豆半島特有の自然に触れてもらいながら町の活性化をしてみたいかでしょうか？
女性	40代	南伊豆町	ハンパなリゾート感より、日本らしさを上手に使って『日本にしかない』コトにお金を払うというプレミア感を作りたい。
男性	40代	南伊豆町	これまでは地域の素材そのものが観光資源と見られていたと思いますが、これからは素材を生かしたコンテンツにならなければ、観光資源のまま、活用されることはなく、お客様にきてもらえる動機にはならないと思います。コンテンツにするために必要なリソースをどのように整理、整備していくかは、個人ではなく組織、組織単体ではなく広域でやることで、面的に活用され、流動性のあるコンテンツに仕上げたい必要があると思います。是非ともご検討と行動をお願いします。
男性	60代	下田市	せっかく整備した場所やモノの維持管理ができていないところが多いのでは？例：下田市吉佐美のハマボウロード、東伊豆町シラヌタの池へ行く橋、天城山への各登山道
女性	50代	三島市	伊豆は街並みに風情が足りない。自然と温泉頼みな感じ。海岸線沿い、温泉街など、その場所場所の建物の風情や趣をもう少し大切に、近代的な建物にしないとか、または海岸リゾート感を出すとか、地域によってしっかり街づくりをデザインする工夫が必要かと思っています。
女性	50代	三島市	街の魅力を多くの方に知っていただきたいと同時に、既存のものを活かしてお金を落としていく仕組みができればいいと思います。
女性	50代	三島市	観光案内所の充実。三島駅にあるけれど以前に比べて狭い存在感が薄い。三島駅北側にもJRと協力して不二家跡地を活用できたらいいと思う。伊豆の国市の周遊バスを期間限定でいいので復活させて欲しい。
女性	60代	伊東市	観光客の方からよく聞かれる事は、雨の時遊べる施設はありますか？と。伊東市にも近隣の市町村にもありません。伊東市に大きな温泉施設、その中に地元の美味しい食、遊び、音楽、読書があれば最高です。
女性	40代	下田市	子供を連れて楽しめる商業施設や公園があると人の流れが田舎にも来てくれると思います。
女性	60代	下田市	自然は天候に左右されるので、天候に左右されなくて飽きない場所があったらいいと思う。
男性	40代	沼津市	静岡県東部に屋内観光施設（雨でも家族で遊びにいける施設）があると嬉しい。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	東伊豆町	東伊豆町の魅力となる決め手が欲しい。
女性	60代	下田市	道の駅を充実させて、お客様を迎える体制と地域の紹介や特産品等を紹介や販売をして欲しい。
女性	40代	伊豆の国市	日帰り温泉施設が減少してるように感じる。例えば、伊豆のへそなどで、日帰り温泉施設を作りたい。
女性	50代	下田市	陸の孤島レベルに辿り着きにくい場所にあるため、わざわざ下田まで足を運ばなければならない魅力的なコンテンツを作る必要があると思う。また、それを県外に宣伝しなければならぬが、宣伝が全然足りていないと感じる。
男性	50代	河津町	駅周辺に日帰り温泉などの施設があれば電車の待ち時間など利用して入浴する方もいるのではと思います。これからの発展を楽しみにしています。
女性	60代	沼津市	沼津市『アニメの聖地』ですごく頑張って観光客を増やしていて素晴らしい。
男性	30代	沼津市	子供対象のテーマパークが足りないように思う。地元の子供達が喜んで何度も訪れたいようなアミューズメントパークが欲しい。入場料、利用料が安価や無料であれば最高である。
女性	30代	河津町	河津町は、もっと大切な観光資源である伊豆の踊り子や温泉に目を向けたいと思う。
女性	50代	西伊豆町	夏休みや西伊豆の自然とマッチした休日等の時にホテルと連携して磯、夕日、柱状せつり等を子供達が楽しむ、そして学習する企画がもっとあったらいいかな。そして家族連れも楽しめるかなと思います。
女性	40代	下田市	下田の町の中が観光地としての意味がないような気がする。町の中がさみしすぎる。下田の駅から町の中につながる何かをやるべきだと思う。いなか通りとかちょっと変わった通りをつくるのも一つの案ですかね。
女性	50代	松崎町	一日でも早く伊豆縦貫道の全線開通する事を前提に日帰り観光客が増えない事に注意し、もっと伊豆に魅力となるものがほしい。独自の自然はもつたないのか？音楽イベントの開催、資源（鉱物、生物など）、人気ドラマ（アニメ）の聖地、ドラマ（映画）の撮影、サラブレッド（競走馬）の生産、人気芸能人に移住してもらうなど。
男性	50代	函南町	伊豆半島共通クーポンの発行、スタンプラリー、ゆるキャラ、グッズの販売、飲食店の冊子（宿泊）

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	伊東市	円安時には特に、外国人観光客には日本人客よりも高額な料金設定ができれば、観光業者は助かるのではないのでしょうか。
女性	40代	南伊豆町	今後 外国人観光客も増えると思うが、騒音やゴミ撒き散らしなどの問題もよく見るので、罰則や決まりの確立や広報を今のうちに徹底して欲しい。
男性	50代	伊豆市	インバウンドに寄せすぎて日本の観光文化が損なわれて来ている。日本文化、観光文化の意味を成していない。日本の文化を壊す事がインバウンドであるならばインバウンドは無い方が良い。
男性	50代	伊豆市	インバウンド誘致を本気で取り組むことが地域活性化につながるはずなので地域一丸で進めて欲しい。
男性	30代	河津町	インバウンド事業において、伊豆半島各市町様々な考えがある中、一部成功している市町とそうでない市町の差があると思う。先日伊東市はたくさんの中国人を大室山に観光するニュースが話題になるなど成功事例があると思われる。しかし河津町においては、インバウンド事業で誇れる実績もなく苦戦している部分もあり、他市町と比較しても宿泊数も少なく通年で販売できる観光資源が限られているため、河津町で長期滞在を想定したインバウンド事業が推進できていないと思われる。そうした中、成功している市町例を参考にして少しでも伊豆半島各市町への滞在期間(例えば内1泊は河津町)とリピート率を伸ばせるような政策を企画し、リスクがあっても多額の予算を駆使して挑戦してみても良いかと思う。
男性	18～29歳	熱海市	インバウンド等、訪日外国人に対する施策ばかりで、日本人に対する施策が相対して少ないのが良くない。地域の持続的な発展を考えるならば、観光で訪れた人の再度の訪問だけでなく、観光をきっかけに地域を知ってもらい、それを移住に繋げるなどの努力が必要である。
女性	40代	伊東市	外国人への受け入れ体制を全体でもっと進めるべき。
男性	60代	伊東市	外国人観光客のマナーなどと誘客数などの多さが地域労働力と合わず、オーバーツーリズムになっている。
女性	30代	三島市	外国人観光客を集める施策と並行してルールやマナーを周知する努力が必要。マナーが悪い旅行者はいくらお金を落とそうが害悪でしかない。
男性	40代	南伊豆町	外国人観光客受入に関する支援強化をお願いします。個人商店などの外国語の案内看板、メニュー作成支援や翻訳など。
女性	40代	南伊豆町	観光もいいが、移住者を増やすべき。日本人の。基本的に外国人には土地を買わせないこと。水源は絶対に。
女性	60代	沼津市	観光客が増えることは、ありがたい(その場に行って観たり、聞いたりして知ってもらうこと)が、マナーについても、知ってもらい、みんなが笑顔になったら、もっというと思います。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	伊東市	観光客が通年お越し頂くのは経済的に歓迎しますが、オーバーツーリズムになるのは正直大変である。自治体が観光誘致しているのはわかっているが、オーバーツーリズムの対策も同時に行ってほしい。
女性	50代	東伊豆町	観光客が来てくれないと、経済が停まってしまうから来て欲しいが、心無い観光客によって自然が奪われる(壊される)のが怖い。特に、日本的文化を理解しない観光客(外国人に限らず日本人も含めて)は、とても迷惑。
女性	40代	熱海市	観光客が来てくれることはとてもありがたいが、ゴミ問題やマナーの問題で困っている。これが続くようなら来て欲しくないと思ってしまう。
女性	40代	松崎町	観光客が来れば、新しいお店が出来たり町が活気づくと思います。そして移住者の仕事雇用にも繋がると思いました。
男性	60代	熱海市	観光客のための車の渋滞で普段の倍くらいの時間がかかる。また、道路事情に慣れないための違反等ヒヤリとすることが多々ある。他府県ナンバーの車の規制をしてほしい。できれば、県境に関所でも設けて！車の渋滞でどのくらい時間がかかるかをもっと発信するなどして、公共交通機関の利用を促進させてほしい。
女性	40代	下田市	観光客の増加は、観光業に従事する人や地域住民にとって仕事が増えるのでありがたいが、昨今のオーバーツーリズムでごみをその辺に捨てたり、日本のルールを守らない外国人観光客が増加しているのが問題であると思う。
男性	50代	松崎町	観光客は来ていただきたいのですが、ゴミをそこら中に捨てて帰るのは辞めてほしい。特に道端のタバコ吸い殻、スーパーに行く釣具、キャンプ後の生ゴミ等の汚物が溢れかえる程ゴミ箱に投棄されている。
女性	60代	熱海市	観光客誘致は観光都市としては必須なのはわかるが、熱海市は今オーバーツーリズムではないかと思う。繁忙期は渋滞やタクシーをつかまえられず、通院、買い物控えざるを得ない状況。暮らしにくい熱海市になっている。
男性	70代	伊東市	観光業の事業主は、外国人の観光客が増えると収入が増えるので歓迎ですが、マナーの悪い外国人と直接接するのはスタッフなので、立場によって外国人の観光客の受け入れは正反対だと思います。
女性	40代	熱海市	観光施設でも飲食店でも外国人価格を設定したらいいと思う。余りにも民度の低い外国人観光客の受け入れは損害にすらなる。
女性	40代	伊東市	個人の外国人観光客がとても増え、駅やバスで困っている姿を見かける。英語案内を増やした方がよいのでは?と思います。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光客、インバウンドなどについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	函南町	全国の観光地でインバウンドによる弊害が非常に目立っている現在、質の悪い観光客を締め出す意味でも飲食や宿泊、ツアー等に割高設定した【外国人価格】を設定するなど対策をするべき。日本人観光客が安心して利用できる環境を整えるべきと考えます。
回答しない	40代	下田市	故郷の下田に住んでいた者です。今回は下田の住民としての気持ちとして回答しました。今は他県に仕方無く居ますが下田への愛は変わらずにいます。下田の発展に観光客(外国人観光客含め)必要ならば仕方無いですが、それならば民宿やホテルとは違うお金の無い旅人でも気兼ね無く寄り、素泊まりでも簡易的な旅人向けの仮眠室でも泊まれるくつろげる施設が有ると下田に寄りやすい。伊豆の方に行こうかなと思える旅人も増えるのでは無かるうか？ただルールを守れない外国人の方なら来ないで頂きたい。埼玉県川口市の話になりますが大量に受け入れたクルド人の方が発端として地域などでのトラブルも多いとSNSでも聞きます。故郷に帰郷し周りは迷惑外国人だらけの帰ってくるべきでないと思わせる下田や伊豆にはしてはならないし、しないで下さい。以上、長くなりましたが、下田を愛する者として長文を書かせて頂きました。有難うございました。
男性	40代	函南町	他県でも問題が多発している外国人観光客に安易に頼るのではなく、今こそ日本人が安心して観光を楽しめる伊豆を打ち出して欲しい！
男性	70代	伊東市	中国人観光客は、来て欲しく無い。台湾人は来て欲しい。高年齢者の日本人は、娘&孫と一緒に沢山来て欲しい。宿泊施設の周りに、ゴミが目立つ！
女性	70代	熱海市	熱海市が、チャイナタウン化しないよう、外資の規制をする必要があると思います。
女性	60代	熱海市	熱海市在住です。観光客があふれているのは駅前だけで、正直観光業でもないのに混雑や行列は迷惑しています。今の人気もテレビで取り上げてもらっているから、くらいにしか思いません。ジオリアや自然遺産など、もっと生活に密着したものに観光客が触れたり、学んだりできるものになればいいと思います。
男性	60代	西伊豆町	問5-1で、外国人が伊豆に来る事をどう思うかにつき、出来れば来て欲しいと答えたが、中国の方は除くである。
男性	60代	下田市	インバウンドが多いので 外国語の対応がなかなか難しい。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	三島市	都道府県、市町村でインバウンドに取り組んでいると思いますが、実際に経済効果はあるのか、国内旅行者や地域の方々の考えや感じていることはいかなるのか、とても気になっています。また、各地の社寺や施設での振る舞いについても、やはり国内旅行者の誘致の整備をしっかりと固めていく時ではないかと感じています。
男性	40代	伊豆市	修善寺温泉街などの歩行観光客の横断、歩行者のマナーが悪い。
女性	60代	下田市	自然の魅力を体験できるインバウンド向けツアーを朝昼晩充実すると良い。
回答しない	40代	下田市	外国人を含め、来ていただいた観光客みなさんにわかりやすいルール、マナー、ゴミ、駐車場、トイレなどの案内がもっと必要だと思います。
女性	60代	下田市	トイレはきれいに使いましょうと中国語で書いてください。
男性	60代	伊東市	インバウンド客の増加に伴い、英字・中国語等の案内看板、説明などを増やして欲しい。QRコードを使用しているものでも可。特にジオスポットには必要だと思います。

【住民サービスについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	伊東市	「伊東市民プレミアム商品券」の様に、飲食店等の利用料金について地元住民対象の割引サービスを恒久的に実施していただけると、ありがたいです。電車等の交通機関については地元住民を対象に常時割引していただきたいです。特に可処分所得の低い就職氷河期世代以下の負担を軽減すれば、40代以下の移住者数増を期待できるのではないのでしょうか。
女性	18~29歳	伊東市	観光がもたらす経済効果は大きいですが、例えば熱海の渋滞問題のように地域住民の生活が脅かされていることに危機感を覚えます。地域が活性化するためには観光も大切ですが、「住み続けたいと思える街」「住んでみたいと思える街」にすることが、より重要と考えます。観光客数の増加もですが、居住人口・関係人口の増加に向けた活動がもっと活発化すると良いなと感じます。
男性	40代	下田市	観光にしても生活にしても、最終的にはそこに住む人たちの行動や活動次第だと思いますので、市町や県はそれをうまくサポートする仕組みを充実させて欲しいと思います。補助金や一時的なイベントだけでは難しいと思いますので、是非住民の意識を高めていけるようなものをお願いいたします。
女性	60代	熱海市	全体的に観光地価格になっており、住む人にとっては高めだと思う。一部住人向けサービスも有るが、こういった対応を増やして欲しい。買い食いが多くなっているので、フリーの座る場所をもう少し増やしてはどうか。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【飲食関連について】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	50代	熱海市	Instagramの熱海紹介を見ると飲食が独占企業ぎみになってしまっている。しかも他の観光地と被っていて新鮮味がない。そこがもし撤退や倒産をしてしまったら、閑散としてしまいそうな予感しかない。地元の若者も頑張っ盛り上げているのはよくわかるが、行政はもっとサポートしてあげられないのか。
女性	30代	下田市	飲食店のチェーン店を入れて欲しい。雇用にもつながると思う。ワーパーツも検討してほしい。
男性	40代	河津町	少子高齢化と若い世代が結婚して子供を作る事が減少して観光で子供メインのレジャーが少なくなっていると思います。子供よりペット(犬など)を連れて来る方が多いと感じます。しかし衛生管理上や諸事情でペットを入れる店や飲食店、宿泊施設が少ないと思われれます。そういう施設を増やして行った方が今後の観光に影響すると思います。
女性	40代	三島市	食品の廃棄がとてももったいないと感じています。しかも廃棄された食べ物は私たちの税金で焼却されています。食べられるお野菜も形が悪いなどという理由で破棄されています。観光施設でのお野菜コーナーなどにもふぞろいコーナーと題して、味は変わらないが新鮮で低価格で購入できる場所を設けてほしいです。
男性	60代	伊東市	地元の食材を観光資源に活用(未利用魚を使った海鮮丼等)。新たな食材の開発(トラフグ等、商品価値の高い魚の養殖等)SDGsに資する環境対策(海草、海藻の育苗によるブルーカーボン等)
女性	60代	伊豆の国市	美伊豆さんに進めて欲しい観光客誘致は、なんと言っても食です。伊豆半島で食べられる美味しいものを1つにまとめて、観光客が美味しいものを求めて伊豆半島をうろちよとするようなそんな仕掛けを、新たな美味しいものの発掘をしていただきたいです。
女性	50代	下田市	飲食店が少ない。魚以外とベジタリアンに案内できる店がない。
女性	70代	下田市	観光客におすすめの場所を聞かれても答えられない。下田の食をアピールするものがない。美味しい海鮮を楽しみにしてくる観光客が多くいると思います。
女性	50代	河津町	町内は美味しい魚など沢山あるのに関わらず、魚料理を食べられる場所がとて少ない印象です。
女性	40代	南伊豆町	とりあえず伊勢工食べ放題は辞めるべき。

【PRについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	50代	伊豆市	SNSなどでの伊豆半島の魅力の発信が少ないと思う。伊豆半島発信隊みたいなボランティアを集めて、勝手に紹介出来るような束縛力の弱い集まりみたいなものを作るのも良さそうです。西、東、南、中とエリア分けをしてそれぞれの応援隊みたいなのを募って、食や観光、そこに住む人柄などを競ってSNSで何処が良いか、行ってみたいか等のアンケートをして、そのエリアの観光をプレゼントしたら良いと思う。もっとイベント化して住民同士が良い意味でライバルになって、色々なイベントを企画したら楽しいと思います。
男性	60代	伊豆の国市	SNSやインターネットでの配信やコマーシャルなどもっと駆使してやらないと認知度は上がらないのでは？インフルエンサーなどの利用も、各寺院への配布物やジオパーク講習などもやった方が良いと思います。
女性	60代	伊豆の国市	ある一定の人達しか、知らない事が、多々あるように、思います!!もっと～周知徹底させる事が、優先だと思えます!!
男性	50代	伊豆市	まだまだよく知られていないスポットがたくさんあるので、ターゲットを明確にしてアピールしていただきたいです。
男性	18～29歳	熱海市	まだまだ他県の方が知らない素晴らしい場所があると思う。もっと発信が必要だと思う。
男性	30代	東伊豆町	もっと伊豆の魅力を発信していく方法がたくさんあるのではと思いますし、もっと集客できる魅力はあると信じています。これまでのやり方に捉われない、斬新なアイデアのチャレンジを期待しています。
男性	30代	函南町	もっと伊豆石や神社仏閣についてアピールしてほしい。
男性	50代	南伊豆町	もっと、宮崎県知事が派手に観光大使として活動していたようにアピールを行なった方が良いと思います。実際修善寺のジオパークの施設有ることなんて、まず知られてないですよ。テレビから今の人達は情報得ようなんて思ってる人居ませんよ。実際この5年テレビ見てません。SNS、YouTubeばかりです。派手なアピール有りだと思えます。
男性	50代	伊東市	もっと伊豆全体のPRをして欲しい。
女性	40代	伊東市	伊東市は魅力的な自然が沢山あるのにアピールが足りず、勿体ない気がする。せっかく観光客が来てくれても、街中はシャッター街と化し、市内はいつも工事ばかり。熱海市は活気もあって平日でも夜遅くまで人出がある。伊東市役所、観光協会の皆様方には広報活動も頑張って頂きたい。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【PRについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	三島市	伊豆の魅力を発信して、様々な魅力を気軽に楽しめるようにしてほしい。
女性	60代	下田市	伊豆半島が丸ごとUNESCOジオパークであることを知れば、関心を持ってくれる海外の方は多いと思うので、ジオガイドさんの受け入れ態勢を整備して積極的に広報していただきたい。
女性	50代	伊東市	伊豆高原の23代続く旧家系出身です。昔からすると商店は無くなり歩いてる人も減りました。大室山や城ヶ崎海岸の素晴らしいさをもっと勧めて、色々な方々に地元の自然の美しさを知っていただきたいし、人々を集めるために、交通方法や商店や施設、便利なインフラ整備を進めて、便利で自然の素敵な田舎にしてほしいと思います。
男性	50代	伊豆市	伊豆市の魅力について官民連携でさらなるPRが必要だと感じる。
男性	70代	伊豆市	伊豆市は良い物を持っていても宣伝や表示がとても下手でこれでは観光客がわからないで通り過ぎてしまう。例えば、道路表示看板で、温水プールや六仙の里公園などの表示はありますが、観光客は行かないし、逆になぜ伊豆市資料館や上白岩遺跡などの表示をしないのか？遺跡の所に看板がありますが、色も悪くてまるで目立たないと私は思いました。勝手に書きましたので間違っていましたら申し訳ありません。
男性	70代	伊豆市	伊豆半島ジオパークがほとんど知られていない。この素晴らしい自然環境のPRが足りないと思う。
男性	30代	下田市	伊豆半島の繁忙期以外は観光客の流入が少ない。伊豆半島と言っても沼津、三島ぐらいしか有名どころではない。正直オワコンだと思う。市などは観光客来て欲しいとは言ってるものの受け入れ態勢が整っていないのと、そもそもPRにかかる予算や人員、内容が伴っていない気がする。繁忙期に人がたくさん来ても閑散期を補填できるほどではないのと向上心がなく危機感がない気がする。
女性	60代	伊東市	伊豆半島は海、山があり良い場所です。自然豊かな観光を皆さんにしてほしいです。市町村の差があり宣伝活動してほしいです。
男性	60代	熱海市	観光、観光と云う割にコマースが下手。外部の人間が知っていて我々住民が知らない事が多い。
男性	50代	三島市	観光もジオパークも適切な情報発信がされているとは思えません。マーケティングや情報発信の専門家や各地域の積極的な観光関連事業者などでプロジェクトチームを作って、適切な誘致、誘客を継続的にして行って欲しい。
女性	60代	沼津市	私は東京からの移住者で、あちらこちらに出向いたが、PRが弱いとか、観光客を呼ぶ魅力的なポイントにズレを感じる。

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	40代	伊豆の国市	今までアピールポイントとして出していた所ではなく、新たな施設を紹介できるよう、取りまとめを行っています。
男性	40代	南伊豆町	今後もYouTubeといったSNS等や県内外イベントを通じて伊豆半島の良さを発信してほしいです！
男性	40代	三島市	取組の発信に工夫をしてください。
男性	60代	伊東市	首都圏からほど近い伊豆半島には素晴らしい自然環境があることを国内外の多くの方に知ってもらいたい。
男性	50代	伊東市	住む人の動機や目的がバラバラだったり、現代のコンプライアンスや他者尊重の空気感が、いざというときのまとまりの欠如につながっていると思います。このような活動が実を結ぶよう、内容を吟味しつつ日頃からの広報啓発活動にも力を注いでほしいと思います。
男性	60代	下田市	少子高齢化が進む中、移住者の人達が近年多くなってきています。もっとPRして多くの人達に移住してもらえる施策をしてほしいと思います。そうすれば何年かすれば人口が増えて活気が戻ってくるのではないのでしょうか。
女性	30代	沼津市	色々な人が楽しめるイベントなどを企画して欲しい。キャラクターを使つてのPRなどもしてもらいたい。
男性	40代	伊東市	千葉から伊豆高原に1年半前に転勤してきました。普段は原付で移動していますが、遠くへのお出かけは電車を使います。電車は通常、目的地まで一気に行かず途中下車すると合計の運賃は高くなります。伊東駅は伊豆急とJRの繋ぎ目でそこを境に別料金になるので、途中下車しても料金が変わらないことに、ある日気づきました。それ以来お出かけの日の晩御飯は伊東駅で降りて食べていくという選択肢が増えました。観光客にも伊東駅で降りても料金が変わらないから寄って行ってアピールして選択肢を増やしてあげるとは、伊東市、伊東市以南の観光地にとってプラスになるのではないかと思います。
男性	50代	西伊豆町	他県に比べ伊豆半島の観光PRが弱く感じます。
男性	40代	下田市	熱海には観光客が多く来て頂いていますが、熱海から伊豆急行線乗ると顕著に表れるのですが、下田に向かうに連れてどんどん乗客が減っていきま…観光客に遠くの下田まで来てもらうように、もっと何かアピールが必要かと思っています。でないと、下田まで観光客に来てもらえないなと思います。
女性	70代	伊豆市	本当に、良い所です。皆様にいっぱい知ってほしいです。
女性	60代	河津町	豊かな自然、地域の方の温かさ、魅力たっぷりな伊豆をたくさんの方に知ってもらえると嬉しいです。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【PRについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	60代	伊豆の国市	美しい自然に囲まれ、また歴史もある伊豆。長年住んでいても知らなかった事をガイドさんから教えて頂きました。伊豆に住んでいる方々に知らなかった伊豆を是非知ってもらいたいと思いました。見どころ満載の伊豆。歩いて観て食べて楽しめる観光を、他県や外国の方々にも知っていただきたいと思っています。
男性	40代	沼津市	役所の観光情報発信は、The観光地じゃないところをやった方がいいのではないかな。まちの食堂、飲み屋とか、生産者のこととか。住民あての発信の方が強いんだから、住民を遊ばせる方向へ誘導するのがいいのでは。
男性	30代	松崎町	有名人を招いたロケやTwitterの解説など西伊豆町のような人目見てわかるインパクト盛り上がりか欲しいですね。また、他市町と比べて、松崎町のふるさと納税は題名が同じ伊勢海老でも『冷凍伊勢エビ』のみなどとインパクトのないタイトルと紹介ページなので、ふるさと納税をご担当の方は他市町のふるさと納税品の紹介を参考にしてどのようにすればインパクトを与えられるかを考え研究した方が良くないかと思えます。
女性	50代	下田市	陸の孤島レベルに辿り着きにくい場所にあるため、わざわざ下田まで足を運ばなければならぬ魅力的なコンテンツを作る必要があると思う。また、それを県外に宣伝しなければならぬが、宣伝が全然足りていないと感じる。
女性	50代	河津町	温泉が豊富なのに、日帰り温泉などの看板が駅周辺にも見当たらない。
女性	40代	松崎町	新聞で記事になっている活動くらいしか知らない
男性	70代	函南町	色々な視点からSNS etc. でPRをすれば良い。
女性	60代	三島市	自然や文化など誇れる物が沢山あると思うが、うまく活かされていないのが残念。地元の人達より逆に移住者の方達の方が知っている。又は教えてもらう事も多い。
男性	18～29歳	三島市	三島の有名なものを活用したイベント等をPR、実施して、観光に力を入れて欲しい。
女性	40代	函南町	観光化を考えるなら公共のトイレ、駐車場、案内板、問い合わせ先を用意、周知してほしい。
男性	60代	伊豆市	観光へのアピールがあまり感じられない。もっとキャラクターや看板もしくはメディアを通して発信できないか？コストはかかる事はわかるが。
男性	50代	伊豆の国市	SNSを利用しての活動が有効であると思うが、どのように使うのがもっとも効果的なのかの見極めが課題だと思う。

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	30代	下田市	夏のピーク以外の魅力を推して行くのが必要なと思います。温泉が多いのも特長。
男性	70代	伊豆の国市	市のHPに観光、歴史、文化の紹介を今以上に充実させる。
女性	60代	伊豆の国市	移住者が新しい活動（民泊など）をしている様子をもっと知らせてほしい。企業が他地区から伊豆の国市に移ってきたと聞いた事があるがその内容を詳しく知りたい。
女性	30代	伊豆市	伊豆をもっといろんな人に知ってもらうために頑張ってアピールしていきましょう。
男性	50代	伊豆の国市	プロの広告代理店の力を借りて（お金がかかっても）インターネットを活用して観光をPRするべき。民間企業（伊豆箱根鉄道や大企業）とタイアップして観光をPRするべき。
男性	50代	伊東市	ここ最近の大室山の外国人観光客の増加はアニメの影響と聞きました。本当の大室山の魅力は世界的にも珍しい成り立ちだと思いますので、その辺でももう少し情報発信できないかと考えます。
男性	50代	伊豆の国市	1 自然豊かな地域+温泉をアピール 2 西伊豆、中伊豆を中心とした農業・漁業の振興と住環境をうたう 3 移住者が増加する施策を検討、実施する 4 若者を中心とした町づくりに努める
男性	40代	南伊豆町	情報発信力が無い。ネットやチラシで終わっている。どこも知らない案内所に人は来るのか？下田駅やレンタル屋の前で人が呼び込みする方がまだありがたい。観光マップより食べ歩きマップなどの身近な情報を、他店で配れるようにしては？

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【ジオパークについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	18～29歳	伊東市	ジオパークなどの風景や自然はポイントの1つであると思うが、テレビやネットで見慣れたものであるため、目に留まり難いかなと思います。伊東市でいうとグランイルミ効果で観光客は大幅増えたように思う。これは、目に留まりやすいキャッチーなコンテンツだからかと。ちなみに、自分だったら観光には来ないと思います。それは、ジオパークなどの武器がない田舎の方が未知の体験に力を入れていて楽しそうだから。
男性	40代	伊東市	ジオガイド等ジオパークに関する仕事は成り立っているのでしょうか？
男性	30代	伊豆の国市	ジオに関して、近隣市町の小中学校の児童生徒は学習に取り組んだりジオパークについて周知がされていると思うが、それ以外の人達は知らないのではないか。あまり知名度が高くない。
男性	70代	伊東市	ジオパークだけでは集客力が弱い。文化や歴史と組み合わせたアピールが必要。
男性	30代	沼津市	ジオパークって何??
男性	60代	熱海市	ジオパークとは何かが高齢者は100%の人が知らない。日本語でわかりやすくお知らせください。
女性	50代	下田市	ジオパークについては正直周知が甘い気がします。
男性	60代	伊豆の国市	ジオパークの行き方や歩き方、そのあとのプラン、そのような紹介やツアーがあれば良いと思う。そこに宿泊や食事処組み合わせたミニツアーがあれば良いと思う。
女性	30代	下田市	ジオパークで観光誘客しようとしているのであれば、全くマーケティングを理解していない公務員や旅行会社OBを使うのではなく、プロを使うべき。ジオ好きの観光客が求めているプロモーションと合致していないし、そもそもターゲットボリュームが小さすぎる。
男性	40代	伊東市	ジオパーク目的で観光客を誘客するのは他のジオパークを見ても難しいと思うので、美しい伊豆創造センターには、ジオパーク以外で伊豆を一つにできるような施策をお願いしたい。例えば、伊豆半島を使ったトライアスロンなど規模の大きな大会ができれば、全国や国外からも参加者が来ると思います。どんどん新しいことにチャレンジして、美しい伊豆創造センターをPRしてってください。今のままだと、一体何をしているのか分かりません。
男性	50代	伊東市	ジオは魅力が伝わりにくいですが、分かることも面白いので、地域が一体となって伝えていく必要があるかと思います。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	60代	下田市	ジオも含め、美伊豆はしっかりと活動すべき。
女性	60代	伊豆の国市	伊豆半島のジオに関しては素晴らしいものと理解しておりますが、ではそれが観光の目的で来る旅行者がどれほどいるのか？ジオに関心がある方が一定数いらっしゃる事はわかりますが、観光客誘致にはなっていないと感じます。もっと周知して凄さをわかって貰えば、ジオ目的の観光客が増えるか？？私は残念ですがあまり増えないと捉えております。
男性	70代	伊豆の国市	伊豆半島内の観光業関連を中心とした各企業体には、ジオの旗をもっともって立てさせてください。世界ジオになった当初の熱量を復活して欲しい！なお、ジオの旗は立てっぱなしにせず毎日の作業として国旗と同じ様に取り込み、翌日に新たな気持ちを以て掲揚するようにして欲しい！それが、ジオ愛・地元愛を育み地域振興を促進する礎になると思います。
女性	50代	伊東市	観光に従事してます。おそらく、一般、海外の観光客に対してジオをおすすめしても反応は薄いと思います。伊豆に来る観光客の大半が、海、山の自然、お食事は海鮮、温泉、お土産を求めて来るんだと感じてます。お客様は普段味わえない癒しを求めて来るわけですから、観光に携わる人が相手の立場になって求められる事に応えられるよう努力をする事が大切だと思います。伊豆全体がもっとおもてなしの心を磨いて欲しいと感じてます。
男性	40代	伊東市	観光客や子供たちは、調べたり教育を受けてジオパークについて深めていると思いますが、働き盛りの世代は、逆に体系的な学びの場に恵まれていないと思います。
女性	30代	沼津市	昨年、ランカウイ島に行ってきました。伊豆のジオパークとは全く別物でした。ツアーガイドの質も高く、一緒に回った参加者の中にはイギリスの大学教授もいらっしゃいました。「世界ジオパーク」を謳うのであれば、対象顧客にこのような方々も含まれると自覚した方がいいと思います。美しい伊豆創造センターの方は海外視察にも行っているようですが、伊豆以外の世界ジオパークに行ったことがある方はいらっしゃるのでしょうか。沼津市の税金も協賛金としてお渡ししているのに、海外視察が経費以上の成果を出しているのか、とても疑問に感じます。
女性	40代	下田市	小学校や中学校でジオパークについて、あまり学んだということが聞いたことがない。地元民でも、オーシャンパークや他で駐車料金や見学料をとられるなら、別にお金を使ってまで行きたいと思わない。
女性	60代	南伊豆町	南伊豆町の目は石廊崎など海側ばかりを見ている感じを受ける。ジオを観光の一つと考えているなら、山側の整備にも力を入れ、近隣の市町と連携しながらジオを前面に出し、観光に繋がるような施策に期待したいと思う。最初はジオパークを観光に、と盛り上がっていたように思うが、だんだんと尻窄みになってきている感を受ける。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【ジオパークについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	70代	伊豆市	日本一のジオパークは？
女性	50代	下田市	ジオパークの認知度が低いと思う。
男性	50代	伊豆の国市	外国人観光客の呼び込みとジオパークの関係性について、ジオパークの海外地域での普及状況が重要。
男性	70代	下田市	いまテレビで世界の色々な情景を放送しているのをよく見ますが、感慨深さを感じます。混沌とした世の中で、ジオパークの番組は非常に心が癒されます。
女性	40代	伊豆の国市	伊豆半島としてジオを推していければ、子供たちも見ることが増えていくのかと思います。
男性	50代	伊豆の国市	伊豆半島ジオパークが素晴らしいものであるという商品価値を伝える努力が必要です。
男性	40代	河津町	ジオパークは観光に直接つながりにくい側面があるので、地元の人々の理解を深める活動に積極的に活用した方がよいと思う。理解が深まれば誇りにつながり、それが観光客にもっときて欲しいというモチベーションにつながると思う。
女性	50代	伊東市	ジオパークに対しての費用の無駄使いを考える。かかった費用に対してどのくらいの収益があったか、市民に報告もない。そんなことより住民の生活安定が先だと思う。
女性	70代	南伊豆町	一口に ジオパークと言っても良く知らないと思う。近い所から行こうとしてもまず見るところはどこなんだろう？
男性	40代	南伊豆町	ジオパークに関しては、行ってみればすごいと感じるが、行くまで至らない。偶然見てよかったと思える程度にしか思わない為、地質学的に素晴らしい事がもっと伝わるようにPRできたらいいと思う。または、見栄えが良いものだけを大きくPRすることにより、ジオパーク全体が活気付くのではと思った。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	60代	熱海市	イベントの持続性が少ない気がする。
男性	40代	南伊豆町	ジオをチェックポイントとしたイベントの開催、フォトロゲイニング(フォトロゲ事態まだ知られていないので)ジオマラソンのなものでも他県から呼べるイベントが必要、チェックポイントには無料エイドだけでなく、有料のエイドで稼ぐことも視野に入れば、地元スタッフの確保や協力も得やすくなります。ウルトラマラソンなどでボランティアが集まらないのは、稼ぎがあまり出ないことも理由の一つです。無料のドリンクコーナーのとなりで、豚汁200円とかおにぎり100円とか。スポーツエントリーなど会員数の多いところで企画できれば、参加人数は他県からも集まります。
女性	30代	下田市	ツアーの開催などの取り組みをしてもいいのでは。イベントが少ないので、もっと積極的に行って欲しい。
女性	40代	伊豆市	参加型イベントを増やしてほしい。
男性	40代	伊豆市	観光に関するキャンペーンでどんな事をやっているのか知らないでなんとも言えない。静岡県は東西に長く、西部から東部、伊豆来るだけでも観光になると思うので、関東圏だけでなく、県内への観光キャンペーン(コロナ禍の県内割りのようなもの)を充実させた方が良いのでは？と思います。
女性	30代	沼津市	色々な人が楽しめるイベントなどを企画して欲しい。
女性	50代	伊豆市	昔からあるお寺など大切に、田舎の良さを出してお寺めぐりなど充実できるとインバウンドの効果もあるのでは。
女性	50代	河津町	他県のように、県や町独自で観光客に来てもらえるようなクーポンやキャンペーンをして欲しい。物価が上がる中、事業者原資のクーポンやキャンペーンは難しいが、あまりにお客様が来ない為、価格を安くなくてはならず、利益につながらず困っている。インバウンドを受け入れたいが、語学力が追いつかず、簡単なビジネス英語などを教えてもらえる講座などがあるとうれしい。コロナ後にV字回復したような企業の成功例などを知る機会がほしい。私は河津に住んでいるが、縦貫道の河津～下田間が開通して、河津に観光客が降りてこないことを実感している。河津桜や海以外の魅力が欲しい！
男性	40代	伊豆の国市	東京圏の人には、市町村の行政境を意識して伊豆へ来ることはないと思うので、首都圏（県外）に向けたプロモーションは、JRなどうまく連携して伊豆半島全体で広域で行っていけばよいと思う。県の観光協会の運営するTIPSなどのアプリをうまく使い、理想を言えばデジタルマーケティングで、花火大会やバルなどイベントごとの観光消費額の推計を出せるようになると良いと思うが、まだ利用率がいまいち低いように思う。県と美伊豆で同時期にほぼ同内容のQRコードのスタンプラリーを行うことがあるが、わかりにくかった(鎌倉殿の13人の時の「ぶしのくに」のスタンプラリー)。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	80歳以上	函南町	函南町は、外部の人が是非にと立寄る施設が少ない。広い国有地や町有地を利用して、例えばマウンテンバイクコースや伊豆半島を縦断して走破する500km耐久レースコースなどを造り、参加者を国内外で募集する様な活動に繋げたい。思考をブレークスルーしてほしい。
男性	60代	下田市	統一したイベントの実施等で伊豆全体の一体感を出すなど、地域住民も賛同させていくのがカギとなると思う。
男性	70代	下田市	夏季意外のオフシーズンにいかに関光客を誘致するか、サービス業に携わる人の腕の見せ所。特に下田市は、他地域に比べてイベントの回数が少ない。
男性	40代	函南町	伊豆半島を一つの地域として、市町村の垣根を越えてのイベントを行う。（毎年持ち回りで開催）
男性	40代	南伊豆町	今回のビアガーデン、グルメイベントのような、人と人との交流イベントを増やして欲しいと思います。
女性	60代	南伊豆町	これからもたくさんのイベントを行うと思いますが、南伊豆イベントと検索すると小さなイベントもすぐわかる、今日の南伊豆的なものを求む。観光客のお役に立てると思うし、南伊豆に住んでいる人も楽しめる告知をお願いしたい。

【交通インフラについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	50代	熱海市	がけ崩れが多く、道路沿いの雑草も伸び放題なので、道路整備にもお金を掛けて欲しい。
女性	30代	下田市	タクシーを増やしてほしい。
女性	40代	東伊豆町	とにかく交通の便が悪すぎる。バスの本数も少ない。車がないと不便。イベントなどやっているようだが、移動手段を整備しないと動められない。色々やってくれているようだが、予約するのも分かりづらいし、使いたい時にすぐ乗れないから不便。ミニティーバスの方がいい
女性	30代	伊豆市	バイクに乗っているライダーにもう少し気にかけてもらいたい。駐輪場がなさすぎるし、雨宿りの場所も少ない。
女性	50代	伊豆市	バス路線の衰退が残念です。駿豆線のICカード対応を早期に行うべき。駅前にビジネスホテルを構え、もっと駅前を活性化させるべき。
女性	50代	伊東市	人々を集めるために、交通方法や商店や施設、便利なインフラ整備を進めて、便利で自然の素敵な田舎にしたいと思います。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	河津町	伊豆縦貫道の早期開通が重要だと思う。
女性	50代	三島市	伊豆中央道はETCにしてください。伊豆西海岸と西伊豆への道路がぐねねして長いので、もうすこし運転しやすいとありがたいです。地元民にとっても少し足が遠のく。
男性	30代	伊豆の国市	伊豆半島は道路状況が良くないので、伊豆縦貫道の早期開通や東伊豆↔中伊豆・天城↔西伊豆への横断道路を整備することにより地域間の交流が活発化すると思います。
女性	40代	伊豆市	観光地は駐車場などのキャパ容量を増やす等して欲しい。
男性	30代	下田市	下田市、伊豆修善寺の可能性は非常に高く魅力的だと信じています。早く伊豆縦貫道の開通をお願いします。中部横断自動車道のように。
男性	50代	南伊豆町	観光で人を呼びたいなら、道路・歩道の整備を確実に。国道に関しては県の土木事務所の管理官にも言いましたが、全く改善が見られません。何もしていない県の職員が多すぎるのでは？
男性	18~29歳	伊東市	観光に対して様々な取り組みを計画していることは知っているつもりですが、観光客の移動手段となる電車において伊豆急行線の電車賃が高すぎるのではないかと感じます。私は地元民として余程のことがないと電車を利用する考えには至りません。地元民でさえそう感じている中で、観光客が進んで利用しようとするのか疑問に思うところがあります。河津桜や海シーズン等車で訪れる観光客が多くいつも道路が混雑しています。その理由として私の考えが全く関係ないものだとは思えません。
男性	30代	下田市	観光客・地元住民共にインフラの整備が急務だと思います。
男性	30代	沼津市	観光客がバスなどの2次交通を利用しやすい環境をもっと整備すべきだと思う。例えば、沼津駅からこのバスに乗ればどこに連れて行ってくれるか、分かりやすくする案内が欲しい。住民であっても理解できない。使っているから、何番乗り場が分かるだけで、他のエリアに行きたい場合はよく分からない。インターネットで調べても、ホームページが不案内であったりする。伊豆長岡駅でも同様に感じた。
女性	18~29歳	函南町	観光客が増えることは経済活性化につながるため良いと思います。一方で、地元民としては、伊豆縦貫道や136号線、1号線の渋滞が気になります。車以外の移動手段（電車・船）を促したり、道路整備も一緒に進むと良いなと思います。
女性	40代	熱海市	観光客が増えるのはありがたい。が、すでに不便を感じることもある。観光シーズンは仕事で利用している駐車場が満車で停められない。観光シーズンは、道路が混みすぎて生活に支障あり。歩道に食べ歩きの人が溢れていて、通常の歩行者が歩道を歩けずに車道を歩いている。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
回答しない	50代	伊東市	観光客誘致には交通手段の充実が必須だと思う。電車もバスも1時間に一本程度じゃ途中下車も出来ない。これじゃ有名施設以外には行かないですよ。
女性	40代	伊東市	観光者のためにバスや電車、臨時便などがあると良いと思っています。
男性	60代	伊豆の国市	交通の利便性の充実。
男性	50代	南伊豆町	公共交通機関の不便さの克服が重要。市町村による観光スポットを巡る巡回バスや、ライドシェア出来るタクシーの充実を図る方法を検討していただきたい。
女性	70代	伊東市	行きたいところ、教えてあげたいところは交通が不便。ジオツアーをもっと計画してほしいです。
男性	40代	沼津市	今後の人口減少社会を考えると、もう新しい道路を作ってる場合じゃない、既存の道路のメンテ、路面表示・案内板の充実に力を注ぐべき。狩野川沿いのサイクリングロード一つとっても途中で一般道になるところ、道路を渡るしかないのに横断歩道のないところ、案内が途切れるところなど、改善点はたくさん。歩行者の安全確保（ゾーン分けなど）、お金をあまりかけなくてもできることがある。そこに注力してほしい。あと、沼津の港大橋は欄干を青や水色にしてほしい。一大観光地の入口として、白の細いパイプのガードレールはあまりに味気ない。ホスピタリティ、地元への愛着をまるで感じない。もし所管が違うなら然るべきところに伝えてほしい。そうしてもらえないとこのアンケートをやっている意味がない。せつかく生の声が集まる貴重な機会なのだから、最大限生かす努力をしてほしい。
男性	30代	伊豆市	車ありきではなく、電車やバス等の公共交通で巡れる環境でないと、遠方の人を呼べない。
女性	60代	熱海市	渋滞緩和、駐車場の増加。
男性	40代	伊東市	縦貫道が全線開通したら渋滞解消に役立つと思いますので、なるべく早くして欲しいと願います。
男性	50代	函南町	多くの人に来てもらうには、交通費や宿泊費が高過ぎたら来ようとは思わないでしょう。有料道路の料金所がいくつもあったり、特に伊豆急線の運賃が高過ぎる。その辺を抑えるよう県が補助金を出すなり努力した方が良いと思います。
女性	40代	函南町	東部伊豆に人が来てくれるのは嬉しいけど、通常生活に影響がでないように、道路などの整備をお願いしたい。河津桜などの時は渋滞が凄すぎる。
男性	60代	東伊豆町	道路135が全てでは無いが、片側2車線を増やして渋滞緩和する事により観光客が来やすいように出来ると良い。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	東伊豆町	道路事情が悪すぎる。
女性	40代	伊東市	特定の観光施設頼りになっている気がする。魅力的な自然を見せられる魅せられる姿にして、他県や他国の方に楽しんでもらえるように、可能な限りの交通や環境を整えていただければと思います。
女性	60代	伊東市	歩きやすい歩道又サイクリングロードの整備に力を入れて欲しい。42.195キロフルマラソンコースやジオの風を感じウォーキングコース等々アウトドアアピールした導引を是非！例えば、宇佐美から川奈イルカ浜迄の歩道をしっかりつないで欲しい。新井トンネル入口から川奈迄の歩道が無く一番メイン富士山と海三浦半島迄のロケーション又汐吹公園の復活、日蓮さんの岩等々を見ながら川奈イルカ浜迄期待します。
女性	60代	下田市	道路などは整備してほしい。
男性	70代	伊豆市	道路とトイレを綺麗に!
女性	50代	東伊豆町	町並みの整備。例として歩道。2人で並んで歩ける幅の歩道の整備、歩道のでこぼこ道、高齢者にやさしい歩道、車道と歩道の分別など。
回答しない	60代	西伊豆町	西伊豆への道の整備がもう一つかなと思います。
男性	60代	伊豆の国市	自然環境にすぐれた場所が多いので、無料駐車場を多く作り、県外の人にSNSでアピールする。
女性	50代	河津町	交通の便利を進行して欲しい。
女性	50代	下田市	観光客の交通が不便。外国人も困ってるよう。
女性	70代	沼津市	観光客に対してのインフラ整備や『おもてなし』サービスが足りないと思う。港から沼津駅のバス運行数(土日祝日)の本数が少ない。バス停で長蛇の列が目立ち気の毒である。
女性	40代	函南町	観光化を考えるなら公共のトイレ、駐車場、案内板、問い合わせ先を用意、周知してほしい。
男性	60代	下田市	インフラ整備が、伊豆の中でも優劣が出ている。
男性	70代	伊豆の国市	狩野川沿い、各峠までの道路 自転車ツーリングコースの確保、安全。
女性	18~29歳	下田市	伊豆縦貫道が全線開通するのを心待ちにしています。
女性	40代	下田市	伊豆急行の運賃が高いと観光客の方々。私も通勤に利用していますが、運賃を下げれば客数も増し、下田市の経済効果が上がり、下田市の税金も減少すると思います。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	70代	伊豆市	サイクリングロードな整備。特に狩野川の土手沿いの整備。サイクリングにはとても良い環境と景色に恵まれていると思う。しかし主要道路、市道等のコースが途切れ醍醐味が薄れてしまう。連続サイクリングができる整備をすることにより伊豆への集客に繋がるのではないかな。

【ジオリアについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	30代	沼津市	ジオリアの川が出来るまでの模型？がとても面白いので、以前のように自由に使えるようにしてもらえると嬉しいです。イタズラなど何か理由があって今の形だと思うのですが、すぐわかりやすく何度も観察したくなる素敵な模型なので、自由に実験できないのはもったいないなあと思います。
女性	40代	伊豆の国市	子ども達が好きな体験など(ジオリアまたは野外)が増えればより良い。
男性	60代	下田市	ジオリアの施設を更に充実させてほしい。

【宿泊施設について】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	50代	伊豆市	駅前にビジネスホテルを構え、もっと駅前を活性化させるべき。
女性	50代	下田市	下田市に関しては、まだまだやれる事があるのに中々進まない印象が強いです。障害者が泊まれるホテルがたったの2軒！大和館とサニーステップ。大和館の障害者対応ルームはは週末約6万円。サニーステップは障害者はお風呂に入れない…下田市は立派な車椅子遊泳具があるのに、泊まれる宿が2軒しか無いとは。国と市の補助金等で障害者用への改装を手助け出来ないのでしょうか。
回答しない	40代	下田市	故郷の下田に住んでいた者ですので、今回は下田の住民としての気持ちとして回答しました。今は他県に仕方無く居ますが、下田への愛は変わらずにいます。下田の発展に観光客(外国人観光客含め)必要ならば仕方無いですが、それならば民宿やホテルとは違うお金の無い旅人でも気兼ね無く寄り、素泊まりでも簡易的な旅人向けの仮眠室でも泊まれるくつろげる施設があると下田に寄りやすいな。伊豆の方に行こうかなと思える旅人も増えるのでは無からうか？
男性	40代	河津町	少子高齢化と若い世代が結婚して子供を作る事が減少していて観光で子供メインのレジャーが少なくなっていると思います。子供よりペット(犬など)を連れて来る方が多いと感じます。しかし衛生管理上や諸事情でペットを入れる店や飲食店、宿泊施設が少ないと思われます。そういう施設を増やして行った方が今後の観光に影響すると思います。

【組織連携などについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	50代	西伊豆町	オール伊豆で元気にしてください。
男性	50代	下田市	伊豆全体で連携をもっとやってもらいたい。
男性	50代	三島市	伊豆半島にある全ての市町が立地や観光資源によって本当に協力しているのか疑問に感じます。
女性	50代	熱海市	伊豆半島のすべての市町が一丸となり役割分担をして責任を持ってその役割を遂行していく事が、伊豆の魅力を増幅させ、観光客の関心を引くことになると思います。
男性	50代	伊豆の国市	伊豆半島の市町のまともは期待できません。自治体主導のDMOではなく、民間主導で行うべきと考えます。自治体職員の派遣は最小限にすべきです。
男性	50代	南伊豆町	伊豆半島全体の交流を行いたい。
男性	50代	伊東市	我田引水ではなく、伊豆半島をひとつの行政区ととらえ、広域的な取り組みが必要。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【組織連携などについて】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	40代	東伊豆町	外から見たら「伊豆」は一つの地域です。バラバラに活動せず、まとまった訴求が必要だと思います。
男性	50代	函南町	各行政区の枠を気にしては連携など絵に描いた餅です。大きな視点を持ち誘客に取り組んでください。
男性	50代	伊豆市	観光と地方創生 設計図がない中でそれぞれの役割の団体が沢山ありバラバラに無駄な活動になってしまっている。一つの設計図で動かなければ前には進まない。
男性	50代	函南町	観光の観点からみて、自治体の石木における地域間格差を強く感じており、その結果、広域での連携に関して疑問を感じています。県が強いリーダーシップをとるべきと考えます。
男性	50代	伊東市	観光誘致に関して、似た様な組織がいくつかバラバラに動いている感じがする。
女性	30代	三島市	行政と企業がコラボする機会を多く儲け、地域の魅力を知ってもらうことが必要だと思う。
女性	60代	伊東市	市町・県としての統一や連携が乏しいため、観光業の可能性を活かしきれていないと考えます。
男性	60代	伊豆の国市	市町間で観光に関する温度差があり過ぎると思います。観光客がたくさん来るエリアは観光客が少ないエリアにしてみれば羨ましいです。
男性	50代	南伊豆町	自治体の枠にとらわれず伊豆はひとつの考えのもと進めていってください。
男性	50代	松崎町	弱い。足りない。結束がないと感じます。
男性	60代	南伊豆町	取組みは、ある程度評価するが、未だ地域間の連携に欠けている印象がある。
男性	50代	三島市	地域間の対抗心や各市町トップのプライドが連携を邪魔している気がする。「点」より「面」で、各市町が対抗心やプライドを捨て、協力しあうことが発展につながり、大災害が起きた際にも協力しあえると思う。大災害が起きてから協力しあうのではなく、平常時から協力体制を構築し、「面」で盛り上げていきたい。
女性	40代	熱海市	熱海市民ですが、正直熱海駅前だけの盛り上がりだけだと感じるし、それなのに道は渋滞するし、何か市民に還元されているものがあるかと言えば…何も思い浮かばず。それでも幼い頃に底辺の熱海を見てきたので、その頃に比べれば「元気」になった熱海は少しだけ安心できます。市民生活がより良いものにするために、市民と行政が一緒になって熱海の未来を考えるような場があると良いと感じています。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	熱海市	美伊豆の力で伊豆をひとつにまとめて、たくさん誘客できるよう、頑張ってください。
男性	30代	函南町	美伊豆を中心に伊豆半島全体を盛り上げて欲しい。現状、一定の自治体しか美伊豆の活動等に対して興味関心がないように思える。自分の所さえ良ければ良いと思っている自治体があるのであれば、この先まとまることはない。
女性	18～29歳	函南町	接客やクレーム対応、観光情報の共有、観光協会同士のつながりをもっともちたい。ぜひよろしく願いいたします。
男性	60代	伊東市	観光のあり方も以前とは、国内・海外とかに変化してきています。爆買いも以前程はなくなり、小グループでの体験型や自分の為のお土産などになってきていて、観光も見るだけではよくなってきているので、官民と文化的機関で連携をして行く事が大切だと思います。
女性	60代	下田市	観光に取り組む団体組織は数々あり、それぞれ尽力はしていると思うが、伊豆ワンチームがなされてない。観光客にとって、どの地域がどの管轄かはまったく知る由もなく、他地域のことを質問して冷たい扱いを受け印象が良くない。各地区の魅力を柔軟に繋げることが必要。
男性	50代	伊東市	各施設が単独で、全体としてのPRがないと思う。
男性	40代	函南町	伊豆半島を一つの地域として、市町村の垣根を越えてのイベントを行う。（毎年持ち回りで開催）
男性	50代	河津町	もっと県、国、団体に働きかけて、様々な要求をしてほしいです。
女性	50代	三島市	静岡県は横に広いので、他市町村とのつながりを深めていきたい。お客様は伊豆半島全ての情報を聞いてくる。伊豆半島全体の観光マップ作成。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【アンケートについて】

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	函南町	アンケートチラシ用紙が飾りがな過ぎる。観光を推し出す機関が作成したものとは思えない。
回答しない	40代	河津町	アンケートについて、6-1にて「聞いたことがない」、6-2にて「全く知らなかった」、6-3にて「いいえ」を選択した場合、この次の問には答えられません。しかしながら必須項目となっているのは、何かのバグですか？
男性	40代	沼津市	まず、伊豆に観光客が集まる（観光資源がある）前提になっていますが、興味関心や目的が多様化している中でのものがあれば来るという決めつけはなくして考える必要があると思います。設問の選択肢にもありましたが、観光客が減ると観光業者が廃業するみたいな書き方も一方的で、ニワトリとタマゴの関係のように、どちらが先なのか、きちんと条件設定、前提条件が明らかでない中で、何をどうしたいためのアンケートなのかが見えづらい印象を強く持ちました。せっかくアンケート調査するのなら、きちんと作り込んで答えやすいようにしてはいかがでしょうか。
男性	40代	河津町	意味のない調査でした。
女性	60代	下田市	質問に外国人観光客に来てほしいか？とありましたが、なぜ外国人差別のような質問があるのか主旨を教えてください。日本人であろうが外国から来た方々であろうが、モラルのない人達には伊豆に来て欲しくない。

【生活環境への影響】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	40代	三島市	移住者です。ここで子供を育てたいと思い定住しました。昔からの友人知人にもめっちゃおすすめてます。観光地だからと言って、地元の人を蔑ろにしないでほしい。地元の人に慕われてこそその経済効果なのではと思う。
男性	60代	下田市	観光に携わる一部の方々の利益を優先しており、自然を楽しみ静かに暮らしたい我々の居心地を悪くしている。
男性	60代	熱海市	観光の活性化で渋滞や物価高になるのは歓迎できません。災害時も心配です。また住民にとっても住みやすい街を平行して考えてほしいです。
男性	80歳以上	伊豆の国市	オーバーツーリズムについては賛同出来ない。
男性	50代	伊豆市	インバウンド価格で、市民は観光施設や食事がしづらい。

【その他】

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	60代	松崎町	これからもよろしくお願いします！
男性	50代	三島市	これからも頑張ってください。
男性	60代	東伊豆町	ネットが普及しているのだからコワーキングスペースなどに投資すべきだ。
女性	50代	下田市	もっとベッドに優しい地域になって欲しい。
男性	60代	下田市	もっと移住者を増やす取り組みをして欲しい。
女性	40代	函南町	もっと国際交流をしてほしい。
男性	70代	伊東市	もっと取り組みを強化しても良いと思います。
女性	50代	下田市	もっと地元の人が観光や接客、ジオを学んでレベルアップするべきだと思います。お迎えする体制をしっかりとっていないといけないと思います。
女性	30代	伊東市	伊東駅をもっと活性化できればいいなと思っています。現在はシャッター商店街と化していて暗い雰囲気なので伊東市民としてちょっぴり恥ずかしいです。
女性	70代	伊東市	伊東市は観光への取り組みが、他の市より遅れているように思います。
男性	40代	伊豆の国市	伊豆の豊かで類稀な自然を極力保って開発し、観光に繋げて欲しい。
女性	60代	下田市	伊豆の友人知人の多くが観光業に携わっているので、国内外の観光客にはぜひ伊豆を訪れてほしいです。でも、どうせならエコツーリズムのように伊豆の自然そのものを大切に思う人々に来てもらいたい。ただし、そのためにはまず伊豆で暮らす私たち自身ももっと自然景観や生態系の成り立ちや恩恵について学んで、守る方法を真剣に考える必要があるとも思っています。伊豆の自然を守ることがそのまま地域経済を活性化するような未来を夢見ています。あと、伊豆半島が丸ごとUNESCOジオパークであることを知れば関心を持ってくれる海外の方は多いと思うので、ジオガイドさんの受け入れ態勢を整備して積極的に広報していただきたいです。伊豆半島がオーバーツーリズムやいき過ぎた開発の犠牲にならないよう、日本人・外国人にかかわらず、観光するだけでなく、将来的な移住へつながるような、美しい伊豆のファンを増やしてゆきたいです。
男性	50代	下田市	伊豆は素晴らしい。
女性	60代	三島市	伊豆半島に行くに廃墟が多く見受けられる。そのような建物を廃業と同時に撤去するシステムを作った方が良いと思います。
女性	60代	沼津市	伊豆半島は、自然が素晴らしいが観光客を迎え入れる準備もスキルも無いと感じます。そのような状態なのに、闇雲に観光客を迎え入れるのは反対です。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	40代	下田市	移住したい人たちとずっと仲良くなりたい。地元の団結力が強過ぎて仲間に入りにくいのでは無いかと思ってしまいます。そんな私もずーっと下田人。あとは田舎でオンボロアパートのくせに家賃が高いところが多い。家賃も安くして生活しやすかったら、もっと人が増えてくれる気がする。あとは働く場所。田舎でも安月給じゃ意味がない。高収入だったら嬉しいな。あと、下田から東京へ通う人が出て来ても良いんじゃないかと常々思っている。（伊豆急行頑張って！）朝早くに一本、夜遅くにも一本踊り子が走ってくれたら、東京へも寝ながら通えるかも。通ってくれる芸能人とか居てくれたら、良い宣伝にもなるかな。なーんて夢みたくない事いつも思ってます。
男性	40代	伊豆市	何十年経っても変わらないビジネスをしていても取り残されるだけです。流行に乗るのではなく、流行を創るようにしたいものです。伝統であっても需要がないときには、捨てる選択肢も必要かと思えます。
男性	50代	河津町	河津は観光の町という人が多いですが、夜の駅前を歩いたことはありますか？と言いたい。学生が歩いているが車も走っていないで、これが観光業に力を入れている町かと思うくらいです。活気がないです。
男性	50代	下田市	賀茂選出の県議さんにもっと動いて欲しい。
男性	50代	伊豆市	皆さん各担当部所で行き先をされていると思います。アンケートありがとうございました。何かに役立てて下さい。
男性	18～29歳	伊豆の国市	感謝しています。
男性	60代	南伊豆町	観光に入れる力も地元住民に入れる力も中途半端な感じがします。観光→移住…の様な人口増もなかなか望めず、衰退するしか無い未来な気がします。地元の若者が地元で働ける環境を、観光等を軸に進めていけると良いのですが…。
男性	30代	伊東市	観光のコンテンツを活用し、地域住民もその魅力を知り、認識を共有できるような施策の多重化があれば、地域住民の地域への愛着醸成、観光施策への理解増進につながるのではないかと。
男性	50代	三島市	観光のプロがいらないと思われる。ユネスコジオパークの理念を観光の側面で捉えず。市長や町長がトップ外交はほぼ意味が無いと思う。
男性	70代	松崎町	観光まちづくり会社を設立し、観光ガイド常駐で儲かる観光を充実させて交流関係人口を増やして行く必要を感じます。地域を知ってもらいリピートファンの拡張をはかるべし。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	40代	下田市	観光や移住者頼みでは無く地元住民によって経済が回るような施策が必要。
女性	60代	伊豆市	観光より、日々の生活、過疎の問題、高齢化など問題が多い。観光客が増えても、高齢者には関係ない。
女性	40代	伊東市	観光を受け入れる事も、自然を売りにする事も大事で賛成だが、同時に住民にとって住みよい場所になりたい（都市化の開発や誘致の制限をかけるなどはしないで欲しい）。観光地ならではの自然や景観を生かした都市にはできないような住みやすい街づくりを、期待します。
男性	60代	下田市	観光関係者のみなさんに心から感謝とエールを送ります。そして、できれば、観光とは何か？という根本的な問いについてこのまちに住むみんなを考えてみる、そんな機会があれば嬉しいなと思います。
男性	70代	熱海市	観光客のリポートを促す魅力がまだまだ足りてないと感じている。
男性	60代	河津町	観光客は自然や景観を楽しみに来ているのに、我が町は山を見渡せば太陽光のパネルがキラキラ光り、風力発電の風車が乱立している。再エネ等の問題も有るが非常に残念に思う。他の市町も同様の問題を起している。伊豆全地域で規制するよう働きかけてもらいたい。観光事業だからいくらでもお金をかけてもいいような風潮がある。やたらとキャンペーンに行けば良いと考えている。効果的な事業を行っていないように思う。観光団体や職員の資質も問題だと思う。美伊豆が主体となって観光団体職員の研修等教育にも力を入れてもらいたい。
女性	60代	沼津市	観光客向け、地元民向けの魅力があまり感じられない。共に盛り上げられるような、リピートしたくなるような取り組みになってほしい。私は東京からの移住者で、あちらこちらに出向いたが、PRが弱いとか、観光客を呼ぶ魅力的なポイントにズレを感じる。
男性	40代	河津町	観光施策を推進するためには民間の力が重要。行政は民間の取り組みを後押ししていくことが重要。ジオパークは田牛の龍宮窟が成功例だと思うので、参考にして活性化してほしい。
男性	50代	伊豆市	観光事業者は何かがあると市町を頼るが、頼った分を地域に還元していない。観光は行政主体ではなく、観光事業者主体で行い、行政の関与（補助金）は最小限にした方がよいのではないかと。
男性	60代	南伊豆町	観光推進への思いと活動が一致していない。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	30代	松崎町	観光振興に力をいれているとよく謳っているが、実際のところ行政自体も人手不足や、業務過多で自分の自治体の事を大切に出来るほどの余裕がなく疎かになっている気がする。観光を推進していくのであればもっと本気で取り組んでいく必要がある。
男性	30代	熱海市	観光地としては魅力的な地域だと思います。しかし住むとなると熱海市は日用品を買うスーパーが限られていたり、新しいアパートが無かったりなど。若い人にもっと住んでほしいのに住みにくい状況です。
女性	60代	南伊豆町	古びたり朽ちた施設がそのままだったり、観光客を積極的に受け入れようという行政などの姿勢をあまり感じられないのが残念。
女性	70代	松崎町	行政の方にもっと丁寧な仕事をしてほしいです。考える、行動するを実行してほしいです。
男性	50代	東伊豆町	国道や海岸線などの雑木、雑草がせつかくの景観を損ねているので、しっかりと整備して素敵な海岸線を作っているときの素敵な海岸線を作してほしい。自転車も増えているので、事故や渋滞の原因になっている。
男性	50代	伊東市	観光地として道路は雑草が多く、また駅前には閑散としており以前に比べ魅力が低下。観光客を呼ぶ為の整備をして頂きたい！
男性	40代	伊東市	観光地とは言いながら、商店街には閉まっているところも増えており、国や自治体のサポートは必須だと思う。都会の一極集中化を改善するサポートをしてほしい。 あと、沼津市は地域としては伊豆くりではないと思いますが、形として一部は伊豆になっているのでそこも中途半端だと思う。 伊豆新聞の扱いにも沼津は含まれておらず三島市までというくりなので、そこも含めて中途半端な印象を受ける。
男性	60代	伊東市	観光地なのに観光地らしく感じないし、観光業に携わる人々の賃金が充分ではない。また、地域の人々に対して一体感が薄すぎる等。
女性	50代	三島市	観光地に改めて地域住民が行ききっかけを作って再認識して貰うような事が出来たらいいなと思っています。
男性	60代	下田市	既にある自然や施設等の活用、維持管理をしっかりとやってもらいたい。
男性	40代	函南町	具体性を感じない。
男性	70代	下田市	県が伊豆の観光にもっと力を入れてほしい。
男性	40代	下田市	今あるものだけでなく、新たな文化を取り入れた活動をしてほしい。
男性	70代	下田市	自然豊かな伊豆半島、エコ半島としての活用を期待します。

性別	年齢	市町	自由記述内容
回答しない	30代	東伊豆町	今あるものをそのまま活用するのは良いが、それを維持しよう、向上させるためにコストを掛けようという意欲は感じられない。時間が経つと風化、劣化してしまい魅力とは言えず過去の遺物になってしまっている資源があるように感じる。
男性	50代	下田市	今年のようにこれから自然災害や海離れなどにより観光客は減少していくだろうから、年間を通して集客できるように行政と民間が一体になり、柔軟に対応できることが必要だと思う。
女性	50代	下田市	私は都合により移住して来た者ですが、観光に関しては友達に来て来て！とはとても言えない。町中はシャッター通りで寂しい感じ。もっとやる気を出して欲しいです。行事は多々あるが、地元住民の仲良しが集まって内輪で楽しんでいるだけの様な気がします。よそ者扱い感が凄いです。
男性	60代	松崎町	自分たちの文化や歴史ばかりのアピールは、観光客にとってあまり興味がないと思うので、顧客視点で現状を見直す事が必須だと思います。
男性	50代	下田市	需要のある観光にする必要があると思います。
男性	60代	函南町	住みやすい街づくりをしてほしい。
男性	50代	伊豆の国市	住んで20年になりますが、雰囲気が非常に閉鎖的で新しいアイデアを受け入れて実践する風土がないようです。伊豆の国市の温泉街は廃れる一方で、市の財政も観光業からの税収に頼れなくなっている。生活面でも、イオン等の大型ショッピングセンターやスターバックス等もできず、ヤングファミリー層に魅力があると言えず、人口減少に歯止めもかからない。人を惹きつける観光資源を見出し、草津や伊香保等のように(少なくとも修善寺や熱海のように)温泉街の歩道を観光客向けに歩きやすく、食べ歩きができるように整備したり、街灯を増やして、映える街並みにする投資を行って、街をあげて盛り上がるようにしないとイケないと思います。
女性	50代	松崎町	商業施設が増え、町への出入りが多くなれば、町が潤っていくのではないかと。
男性	40代	伊東市	小規模の民間事業者の新たな取り組みを活性化するために、少額でも良いので、良い事業にはモデル事業として100%補助をしてはどうか？
男性	60代	伊東市	少子化をなんとかしない限り衰退して行くと思う。
男性	50代	沼津市	沼津は歴史的な施設が殆どないし、あったとしても施設の設備が整ってなかったり、宣伝が上手に出来ていないと思う。 アニメの聖地というだけで観光客を誘致するのは限界があると思う。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	40代	沼津市	沼津市には、アニメの観光客で混んで地元民が行けなくなってしまったお店が多々ある。伊豆方面に遊びにきているので、天城修善寺伊豆長岡を盛り上げたい。
女性	50代	沼津市	沼津市はアニメと港湾に頼りすぎかなと。他にもっと自然を活かしたものも作れないかと・・・
男性	50代	松崎町	条件が不利な賀茂郡への誘客は、他よりも手厚くするぐらいでないとう効果がないと思います。
男性	50代	伊東市	人口減少が大きな課題だと思います。働く人（住民）がいなければ活性化も生まれません。
女性	50代	伊豆の国市	世界遺産蘆山反射炉の評価が低すぎます。
男性	50代	伊豆の国市	税金を使い観光をやるのは良いと思いますが、結果や目標、検証ができていないと思います。ずれた事業が多すぎて残念です。
男性	50代	南伊豆町	昔からの住人が、自分たちの地域の魅力に気づいていないことが多い。
女性	70代	西伊豆町	素晴らしい自然をもっと住民が意識しましょう。どう守っていくか皆で考えましょう。
女性	70代	伊東市	他の市町村の観光受入れ対策が新聞等で情報入りますが、伊東市は市役所、商店取組みが遅れている。市自体が閉鎖的だと感じます。移住者等の意見、若者の積極的な参加を取り入れる努力をしないと、伊豆全体が輝かないと感じます。
女性	50代	伊東市	地域によって特性が違うので地域の良いところを、県全体ではなく、東部エリアなど分けて観光に力を入れて継続した県政ができるようにしてほしいです。
男性	50代	伊東市	地域の観光素材を掘り起こすような取り組み、または観光客が喜ぶような演出を今一度考えたほうが良い。例えば、専門家や大学に相談するなど。
男性	30代	伊東市	地域の発展に努めようとしている人たちも多い反面、閉鎖的な地元の人たちも多いと思う。
女性	50代	南伊豆町	地元住民が移住者に優しくないと感じる人が多い。ひどい言葉を聞いたりや差別を感じます。若い人が移住しやすい町になってほしいです。
女性	80歳以上	南伊豆町	伊豆は観光でしか外部からお客を呼ばないので。観光に力をそそいで欲しいと思います。

性別	年齢	市町	自由記述内容
			沼津市に在住しています。沼津市行政がライブを推しているのは分かりますが、駅前商店街にある少女キャラクターのフラッグがあまりにも性的表現過ぎると思います。以前も西浦みかんのポスターが主人公少女の性的に描写されていると大きな批判を受け全国的に注目を集めました。
			そのイラストは短すぎるスカートに股間の形が分かるように影が描かれていました。現実の女子高生ではあんな制服の着方はあり得ません。常にパンツが露出するからです。ではなぜあんな様な描き方をするかと言えば、ファンを扇情でき、お金を落としてもらえるからではないでしょうか。そしてその前段に、ポスターを掲示する前に「その表現はおかしい」と指摘できない雰囲気、暗黙の了解が行政・商工会組織にあるのではないのでしょうか。
女性	30代	沼津市	今も、短すぎるスカートやデニムパンツで、お尻を突き出すようなポーズの、一般的な社会性がマヒしてるファンを扇情させるようなフラッグが駅前に並んでいます。ファンに受けるのは「童顔・巨乳・超ミニスカ短パン」になってしまいました。地元の人はおかしいと思っています。でも指摘したらファンからの猛抗議が怖いし、結局はお金落としてくれるから何も言えません。
			萌えおこしはリスクが伴います。性的表現の感覚がマヒしていて基本的常識に欠けたファンがやって来るし、トラブルになったらより悪質な、ライブ以外の仲間のアニメファンがイナゴの大群のように誹謗中傷してきます。それは昨今の暇空茜氏によるcolabo誹謗中傷訴訟でも明らかです。9/14には暇空茜氏を提訴した裁判で仁藤夢乃氏が勝訴しています。
			https://x.com/colabo_yumeno/status/1834901864225423688?s=46&t=5fmXI09s08NSa00q3MUt0w
			暇空茜氏は好きなアニメを批判されたという私怨から事実を歪曲して投稿を繰り返していることが裁判所に認められました。このような性的に描かれたアニメキャラクターに対する情勢から、行政や商工会はエロ・萌え表現に慎重にかつ批判的に精査した方が良いと考えます。
女性	50代	熱海市	熱海にきた友人がみんなとても良かった、楽しかったと言ってきて嬉しく思う。
男性	50代	熱海市	熱海市：災害後に再度災害を発生(西山町ほかを)させる衰えた自治体。
男性	60代	函南町	函南町が観光に取り組んでいるとは思えない。
女性	50代	南伊豆町	移住者と地元の方と交流しながら、今後の南伊豆が活性化していくことを願うばかり。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	河津町	町や市は観光で成り立っている事をわかってない。あちらこちらでゴミだらけだし雑草も処理されていない。木も道路に迫り出して見えた目も悪いし危ない。他から来た人に勧められる飲食店も無ければタクシーは夕方まで終わるし運転代行も無い。観光客はどうやって出かけるのか？本当に酷いと思う。
男性	50代	河津町	町行政が真剣に取り組んでいる姿が見えてこない。また、特定のグループ個人への肩入れが極端すぎる。
男性	60代	東伊豆町	東伊豆町は、町長が観光の町と言っている割には、集客や誘致活動を積極的にしていません。観光協会のSNSを見てもわかるように、適切な更新すらしていないのが現状。NPOなど表面的に見栄えの良い業者にだまされて、前に進まないのが現状で観光関連団体へのおべっかにふりまわされている状況です。そのうち中国資本に全部持って行かれ、その後は廃墟だらけになって復興ができなくなる。今がまさにその入口にあります。
女性	50代	河津町	東京から移住して来た者です。住んで感じたことは伊豆は観光がメインですが、その割には住民がかなり閉鎖的だと思います。もっと積極的に観光に重点をおかないと人も来ないし、集まらないです。このままでは宿泊施設もどんどん閉鎖していきます。伊豆全体が一体となって観光に力を入れてほしいですね。南伊豆や西伊豆方面の活性化は皆無ではないでしょうか？
男性	30代	沼津市	道路や観光地への歩道、道すがら等の景観維持に注力してほしい。雑草繁茂は見窄らしく恥ずかしい。海と富士山を最も間近で見て感じられるのが静岡東部の強みであり他にはない魅力なので、それをもっと強く誇って売り出して欲しい。伊豆半島西部は特に美しく面白いのに足が限られており行きづらく、客を遠のけている感があり勿体無い。
女性	40代	伊東市	特定の観光施設頼りになっている気がする。魅力的な自然を見せられる魅せられる姿にして、他県や他国の方に楽しんでもらえるように、可能な限りの交通や環境を整えていただければと思います。
女性	40代	伊東市	閉校した学校、駅前空き店舗の活用を。
男性	30代	西伊豆町	豊かな海が魅力の一つだが、漁業者優先のために魅力を感じる事が減ったとして、伊豆を離れていく訪問客が増えていることに危惧しています。上手い両立したアイデアを実現してほしいです。
男性	50代	下田市	様々な目的をもって観光される方が増えているように思いますので、色々なジャンルの方が少しずつでも観光客の方に好意的な姿勢で接していれば沢山の方の満足を増やせるのかなと思います。

性別	年齢	市町	自由記述内容
女性	80歳以上	松崎町	豊かな自然の魅力を地域の人があまり感じていないと思う。海の色や景色など。
女性	70代	熱海市	熱海の海岸に行く機会があり、改めて自然豊かできれいだなと思いました。
男性	18～29歳	三島市	入り口すぐのVTRがすごく良かったです。
女性	30代	三島市	日本の文化を昔から知っているお年寄りたちの暮らしや人生の知恵をもっと受け継いでいくと良いのではと思います。
女性	70代	河津町	南伊豆町を元気にしてもらいたい。
女性	40代	松崎町	町内消費だけでは今後の発展は見込めないと思うので、観光事業の発展により町内消費をアップしていかなければならない。ただ観光客の受け入れ体制を整えないと、来てもらっても満足していただかず、次回に繋がっていかないと思う。再訪してもらえるような満足度に発展する何かを考えなければ厳しいと思う。
女性	80歳以上	伊豆市	中伊豆に住んで良かったと思っていますが、これからの気候変動を考えると心配な事がたくさん出てきています。少しでも各自も自覚をもって、自分に出来ることを心がけて行きたいと思っています。
女性	40代	伊東市	地元の中だけでも温度差を強く感じます。しがらみもあつてか、統一感が持てない場面を目の当たりにするとどう希望をもっていいのかわからない。今後そういったことが改善されまるとりのある未来が広がることを願います。
女性	50代	下田市	地元な人がもう少し学ぶべきだと思う。
男性	70代	伊豆の国市	地域商工会で長く商業部で役員をやっていたので観光協会とも色々つきあいがあり、ジオパーク等色々頑張してほしい。
男性	50代	伊東市	大学や専門学校が伊東にできれば街は活性化すると思うが、難しいか。
女性	18～29歳	函南町	職員(観光業に関わる)の観光系の教育を受けたい。より良いサービスをしたいができていない。接客やクレーム対応、観光情報の共有、観光協会同士のつながりをもっともちたい。ぜひよろしく願いいたします。
男性	60代	松崎町	松崎町は強い産業がなく、近隣の西伊豆町にも財政・経済面で遅れをとっている。静岡県の中でも人口が1番少なく、観光客誘致による外貨獲得が課題となっている。他にオンリーワン商品である桜葉等もあるが、町単独では資金もなく、伊豆のプランニングに力を入れ対応してもらいたい。
女性	70代	沼津市	子ども達が観光事業に参加できる取り組みがあればいいなと思う。郷土愛を育む意味でも、郷土の良さを深く認識して欲しい。

住民満足度アンケート 回答結果

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	70代	下田市	山林整備は縦貫道より重要。ホテルの老朽化、閉館、宿泊施設の未来が見えない。外国人への土地売却は市町で阻止。観光での潤いは、一部にしか繁栄しない、つまり協力的にはならない。市町全体で考える、始動する。参加する、潤うと何かがあれば、子供と高齢者を繋ぐ観光イベントが何かしらあれば、何とか市の活力となるのでは(日本の人口の30%が65才以上)。
男性	70代	河津町	頑張ってください。
男性	70代	伊豆市	観光客には来て欲しいが、キャパを超えるようではいけない。そのへんのパランスが難しい。
男性	60代	河津町	観光の町と謳っているのにあまり感じられない。旧態依然。イメージを早く変えたら良いと思うが。
男性	30代	下田市	観光に対する逆風がまだ残っていると感じるので、払拭できるようがんばってほしい。
女性	40代	下田市	観光に来て欲しいが、何でも古くなり、設備がととのっていない所ばかり。道路は草だらけ(花壇も設置するだけであとの管理はないし、雑草しか生えてない)。海岸もゴミだらけ。住民ががんばっても、市や県のチカラを借りないと足りないが、意見しても通らないことが多い。新しいものを作るではなく今ある施設をキレイに維持させたり、少し手を加えたり、そんなお金の使い方をして、観光客をその上で呼ぶべき。キレイになっていない町に来てくださと呼んでも、美しくなければ次がない。下田は特にそういったイメージが強い。観光の仕事についてよりそう思うようになった。
男性	60代	河津町	河津桜祭りは誰のため？もう一度原点に戻って、観光客をもてなすという河津町民(特に観光関係者)に考えてほしい。
男性	70代	伊豆の国市	一般市民が定期的、日常的に道路、川のゴミひろいをする。市のHPに観光、歴史、文化の紹介を今以上に充実させる。川や山の魅力を伝える度に、安全知識と技術や理科の授業に小、中学校で取り組んでもらいたい。狩野川治い、各峠までの道路、自転車ツーリングコースの確保、安全。
女性	70代	西伊豆町	一言 もっと地域に活性化がほしいと思う。ちょっと淋しいと思う。伊豆は良い所だし、観光・・・お客さん多く来る町に...
男性	70代	下田市	意外に充実しているように思いますが、中に入ってみると無責任な所がある様に感じます。活動がわかりにくい所があったり、評価しにくい部分があるように感じます。
女性	40代	南伊豆町	観光は、過去100年は人数や数字で経済効果や街の豊かさと考えられてきたが、これからの子の代はまったく違ってくる。観光客の質を上げるために町に住む人豊かさが1番大事になってくる。

性別	年齢	市町	自由記述内容
男性	50代	西伊豆町	伊豆半島は国立公園で厳しい規制があり、建物や広告物の配置、樹木の伐採などを行うのに大変な労力がいたり、出来なかつたりする。これが逆に観光の発展を疎外しているように思える。国に働きかけ柔軟に対応したり行き過ぎた規制を見直して貰いたい。
女性	60代	沼津市	ラブライバーの皆さんが沼津にきてくださることで、にぎわいを生み出しているのがよくわかる(特に若い世代の人が多いので)。それを上手に生かし、今後ますます発展して行くことを期待したい。駅の高架が早く進み、沼津のこれからが新しい物に生まれ変わって行くことを望みます。
女性	60代	伊豆市	こちらに要望してよいのかわかりませんが...国道136号沿いに生えている樹木ご倒れかけている。整備して欲しい。桜が病気。
男性	60代	下田市	インバウンドが多いので、外国語の対応がなかなか難しい。イベントを起こすときの人手不足、資金をどう持つてくるか？海難れが心配。浜が暑すぎる。若い層が少なくなってきた感じがする。ホテル、観光施設の人手不足が心配。
女性	50代	三島市	観光業に勤める職員のための教育推進。学びたくても窓口がわからない。細かく分野ごとに学べる研修の企画ができれば良いと思う。伊豆半島全体の観光マップ作成。
男性	50代	南伊豆町	良くやっているとと思う。
女性	40代	伊東市	閉校した学校駅前空き店舗の活用を。
男性	80歳以上	南伊豆町	町、観光課や観光協会の活動を見ると、積極性が見えない。町の観光行政は どこへ行ってしまったの？実行！実行！
男性	40代	南伊豆町	地域の人の自然に対する認識の改善が必要。特に先住の方の意識改善が大前提。
男性	70代	南伊豆町	私は釣り好き人間なのですが、昔は自由に波止場で釣りを家族で楽しむことができました。しかし現在は、コロナ禍の事もありますが、それを理由に波止場に立ち入ることができない状況です。確かに、中には悪質な人もいますが、純粋に釣り等を楽しみたい人にとっては進入禁止等は納得できません。波止場は地域の方々には大切な場所であることは理解できますが、観光客と私どもが楽しむ場所であることも理解して欲しいと思います。
男性	60代	南伊豆町	漁港などで遊びづらくなっていますが、有料でも遊びたい人達はいるし、外国のように厳しく管理して、魚釣り他の遊びをさせてあげるのもいいかも。
男性	60代	南伊豆町	観光客を迎え入れる体制として、主要幹線道路の大型化した樹木の伐採、草刈り等への予算を投じてもらいたい。

住民満足度アンケート 回答結果（まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、85.6%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.6%となっている。「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が1.2ポイント減少した。
- ・東伊豆町や河津町、松崎町で来訪を望む割合が比較的大きく、沼津市、伊豆市、熱海市では比較的小さい。
- ・観光関連事業者や公務員、自営業者で来訪を望む割合が比較的大きく、無職やパート・内職従事者では比較的小さい。
- ・40～60代で来訪を望む割合が比較的大きく、20代や70代以上では比較的小さい。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、79.0%を占めた。次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.5%となっている。
- ・2023年も大きくは変わらない。2024年は、「観光客との交流が心や豊かさにつながる」が2023年から5.1ポイント減少した。
- ・地域では伊東市や伊豆市、函南町、職業では観光に関する事業従事者や公務員、年齢では30～50代において観光客の増加に伴う経済効果への期待が特に大きい。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、66.7%を占めた。次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が59.1%となっている。
- ・2023年と比較すると、「渋滞、混雑が発生する」が3.3ポイント減少し、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が9.1ポイント増加した。
- ・熱海市では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い。下田市では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が多かった。
- ・公務員や自営業者、会社員・団体職員では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い。観光に関する事業従事者では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が多かった。
- ・基本的に、若年層ほど渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が多い。一方で、高齢層ほどゴミの増加を懸念する回答が多かった。

住民満足度アンケート 回答結果（まとめ）

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.1%を占めた。「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.3%となっている。
- ・2023年と比較すると、「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が3.0ポイント減少した。
- ・東伊豆町や松崎町は、地域に対する誇りや愛着を持っている割合が全体と比べて大きく、函南町や熱海市では持っていない割合が全体と比べて大きかった。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が圧倒的に多く、74.9%を占めた。次いで文化・歴史、食べ物・食文化となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が6.7ポイント増加した。文化・歴史も1.9ポイント増加し、食べ物・食文化を抑えて2位に浮上している。
- ・東伊豆町では自然やレジャー・スポーツが、松崎町では文化・歴史が全体と比較して大きい。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると80.9%となった。「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は15.9%となっている。
- ・2023年も大きくは変わらない。「十分に紹介できる」が5.5ポイント減少し、「ある程度は紹介できる」が5.6ポイント増加した。
- ・東伊豆町では、「十分に紹介できる」と「ある程度は紹介できる」の合算値が全体と比較してわずかに大きかった。松崎町は、同合算値が全体と比較して少ない。
- ・より誇り・愛着が少ない熱海市や三島市などの方が、魅力を紹介できる割合は大きい結果となっている。

住民満足度アンケート 回答結果（まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると74.8%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は17.1%となっている。
- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、松崎町、伊東市、河津町、函南町の順に大きい。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、熱海市、沼津市、三島市、伊豆市の順に大きかった。
- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、公務員、会社員・団体職員、自営業者の順に大きい。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、無職、観光に関する事業従事者、パート・内職従事者の順に大きかった。
- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、50代、18～29歳、60代の順に大きい。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、80歳以上が34.5%と突出して大きかった。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、75.4%を占めた。
- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった熱海市では、「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」「外国人を受け入れる設備やサービスが整っていない」の割合が全体と比較して大きかった。
- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった無職では、「コミュニケーションが取れない」「なんとなく怖い」の割合が全体と比較して大きかった。
- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった80歳以上では、「コミュニケーションが取れない」の割合が41.4%となっており、全体（18.1%）と比較してかなり大きかった。

【ジオパークという言葉を知っているか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、95.0%となった。「聞いたことがなかった（初めて聞いた）」は1.1%に留まっている。
- ・「よく聞く」「時々聞く」とした割合は、河津町、南伊豆市、伊東市の順に大きい。「聞いたことがなかった（初めて聞いた）」とした割合は、他の地域に比べて沼津市が突出して大きかった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、67.1%となった。「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は6.7%に留まっている。
- ・「よく知っている」「ある程度知っている」とした割合は、松崎町、南伊豆町、伊東市の順に大きい。沼津市は、内容を知っている割合も最も少なかった。

住民満足度アンケート 回答結果（まとめ）

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、82.0%を占めた。
- ・知っている割合は、函南町、松崎町、伊東市の順に大きい。知らない割合は、沼津市が最も大きかった。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が20.0%と最も多くを占めた。平均スコアは5.9となっている。
- ・松崎町が6.3となっており、比較的訪れる目的になると思っている層が多いことを示している。次いで河津町、熱海市のスコアが比較的大きい。スコアが低いのは、西伊豆町、東伊豆町、伊豆市などとなった。

住民満足度アンケート 回答結果 総括と取組みの方向性（提言）

【総括】

- ・全体としては観光客の受入れについて、「ぜひ来てほしい」、「できれば来てほしい」の割合は85.6%となり、**大半の住民が観光客の受入れにポジティブな回答をしている。**この割合は前年と比べても大きな変化はなく（1.2ポイント減）、**引き続き受入れ意向が高いといえる。**
- ・受入れにポジティブな回答者については**79.0%もの割合で「観光客がもたらす経済効果が必要」をその理由に挙げ**、また「観光客の減少は観光事業者の廃業につながるから」も27.6%と、**地域における観光の経済面における影響を受入れの大きな理由としている**ことがわかる。これらの数値も前年比では大きく変わらないものの、「観光客がもたらす経済効果が必要」も「観光客の減少は観光事業者の廃業につながるから」もいずれも3ポイントアップしており、経済面での影響により関心が高まっている可能性も感じられる。
- ・一方、観光客の受入れについて、「あまり来ないでほしい」、「来ないでほしい」というネガティブな回答者は12.7%とわずかであるが、その理由として**「観光客の増加により、渋滞・交通機関の混雑が発生するから」(66.7%)、「マナー違反等により社会環境の悪化につながるから」(59.1%)、「ゴミの増加により、自然環境の悪化につながるから」(32.7%)となっている。**前年比で見ると、渋滞、交通、ゴミに関する回答割合は下がり**マナー違反に関する割合が7ポイント上昇している。**2024年は2023年よりも観光客数が増加傾向にあることも踏まえるといずれの項目も割合があがっていてもおかしくないと思われるが、特にこの**「マナー違反」についてのみ回答者が増加した点**については押えておく必要があるものと思われる。

→取組みの方向性(提言)

- ① DMO中核機能としての地域経済活性化に資する伊豆地域への誘客力向上・消費額拡大への取組み強化(データ活用による、マーケティングの高度化、継続的な高付加価値化推進)
- ② DMOによる人手不足への対応支援(域内観光関連事業の担い手確保に向けた県外へのPR・受入体制の強化)
- ③ 観光客のマナー違反防止に向けた啓発活動(WEB／紙媒体等(多言語化含む))

- ・住む地域における誇りや愛着についても「非常に持っている」、「ある程度はもっている」の割合が**84.1%となり、大半の住民が誇りや愛着についてポジティブな回答をしている。**その理由としては**「自然」(74.9%)が圧倒的に高く**、次いで「文化、歴史」(32.5%)となっており、食べ物、食文化(30.8%)と続く。「自然」は、単に景観だけにとどまらず、その恵みは豊かな住環境のベースとなるものであり、その意味も内包された結果として認識するとすれば、自然環境の保全や美化を観光振興とのバランスを取って進める必要があることを示しているとも言える。地域の魅力を紹介できるかどうかの設問においても「十分に紹介できる」、「ある程度は紹介できる」というポジティブな回答をした住民は80.9%と大半を占めており、これは**前年比と割合はほぼ変わらない。**

- ・訪日外国人観光客が伊豆に来ることに関しての設問では、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると74.8%となっており、「観光客」という聞き方に比べ、**10.2ポイントも減少している。**その理由として圧倒的に高いのが**「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」(75.4%)**。記述式の回答においても**「マナーが悪い」、「常識がない」、「地域の安全が脅かされる」**などが見受けられる。

→取組みの方向性(提言)

- ④ 自然環境(景観)保全・美化の継続的な取組み(行政を含めた関係者との情報・課題共有や取組みの検討)
- ⑤ 訪日外国人観光客増加エリアにおけるマナー違反の状況把握

住民満足度アンケート 回答結果 総括と取組みの方向性（提言）

【総括（つづき）】

- ・ジオパークに関しては、95%の割合で聞いたことがあり、知っている割合も67.1%となっている。一定の認知度を獲得をしているものの、全体の割合の中で「あまり知らない」が26.3%と2番目に高い割合となっており、この割合を高めていく必要があると思われる。
- ・ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うかどうかに関して、10段階でスコア化した平均が5.87となっており、全体としては「やや思う」という段階と思われる。一定の認知度を得られている一方でジオパークについて「知らない」層も全体の約3割存在していることもスコアに影響しているものと思われる。ジオパークの包含している概念が多様であることも理解しにくさを助長している可能性もある。
- ・「ジオパーク」の活動についての印象は、「知らないし評価できない」が23.8%、「わからない」が21.2%となっており、活動の印象を持たない層が45%となっている。活動内容について認知度を向上させる必要がある場合、関心がなければ知る由もない部分もあるため、まずはジオパークへの関心を持たせることが必要と思われる。ジオパークそのものの魅力は何なのか、何がおもしろいのか、住民・観光客にとってどんな関わりがあり、どんな価値を提供できるのかをさらに浸透させることが重要と思われる。また、観光客に関しては伊豆半島への来訪目的として、「温泉」や「グルメ・食」が特に多いと思われるため、最初からジオパーク全体の概念の認知を促すのではなく、ジオパークとこれらに関連したわかりやすい取組みから興味・関心付けを行っていくことも一つの方法と思われる。取組みの企画・検討は住民や事業者からの意見を招集する、専門家にアドバイスを求めるのも良い。

➡取組みの方向性(提言)

- ⑥ ジオパークへの興味・関心を向上させる新たな取組みの企画検討(住民・事業者・専門家)。観光活用の視点においては、現状のポテンシャルをあらためて把握することも必要と思われる。最新の国内外における観光活用事例や地域活性化事例を収集し、参考としたい。

全体を通して、前年の回答結果から大きな変化は見られず、**観光客の受入れ意向は継続して高く、伊豆半島における観光の経済的な好影響や主要産業としての重要性も認識されており、記述式回答ではよりよい伊豆半島の観光振興に向けた前向きな意見も多く寄せられている。**一方で、**訪日外国人客の受入れについては前年よりも特にルール・マナー違反などを中心に住民の生活への影響に不安を感じている層も少なくないものと思われる。**訪日外国人客の増加に伴い、全国各地さまざまな形で住民への負の影響が顕在化しつつあることも踏まえ、引き続き住民満足度のアンケートで影響をモニタリングしておくことに加え、訪日外国人観光客数・属性・動向について把握しておくことが重要である。また対処にあたっては、伊豆半島一体で行えるもの、各市町ごとの背景やの種類によりさまざまであるため、適当な役割分担をして取り組むことが望ましい。

➡取組みの方向性(提言)

- ⑦ 次年度の住民満足度アンケートについても引き続き実施し、各項目においてどのような変化が起きているのか並行してモニタリングしていくことが望ましい。住民満足度アンケートの設問を追加し、実際に回答者が自地域において見たり聞いたりしたマナー違反に関する設問を設けることも状況把握の手がかりを得る一つの手段。訪日外国人観光客数・属性・動向についても合わせて把握し、並行してモニタリングすることで、より深い洞察を得て、必要な取組みの示唆が得られるものと思われる。

住民満足度アンケート 記述式回答の分類別 取組みの方向性について

※本アンケート記述内容の主な意見を元にしたものであり、地域実態・事情は考慮していない。

【観光コンテンツに関すること】

・観光客に魅力的な「コンテンツ」化が必要との意見が見られる。ありのままの自然と温泉地等の魅力だけに頼るのではなく地域らしさをデザインし、資源・特産品の活用に活かしては、など。雨天時や子供向けの観光施設の必要性も挙げられている。

➡ 活用ポテンシャルの高い観光資源の選択とリソース集中。対象資源の核となる本質的な魅力を活かした高付加価値化（デザイン、体験・食・物販機能付加）や全天候型、ファミリー利用も想定する。

【観光客、インバウンドなどについて】

・受入体制、対応力の強化、支援をして欲しいという意見が多く見られる一方、ルール・マナーの周知、対策を徹底してほしいという意見が多く見られる。一方でインバウンド向けの施策が多いが日本人向けの施策も必要との意見も見られる。

➡ 外国人向けのルール・マナー啓発、情報発信（WEB・紙媒体）の強化。先進地の取組みの研究と伊豆半島での適応検討・実施。

【PRについて】

・まだ伊豆半島の魅力が十分に知られておらず、もっと知られてほしい。SNSの発信含め、多様な形で効果的なPRを強化するべきとの意見が多く見られ、そのための予算や人員の強化の要望が見られる。

・ジオパークに関して、専門家やプロジェクトを活用し、もっとその魅力をPRした方が良いとの意見やガイドの体制強化に関する声も見られる。

・温泉が多いが日帰り温泉などの看板が見当たらないなどの意見も見られる。

・自然だけでなく、文化・歴史の魅力もPRした方が良いとの意見も見られる。

➡ 既にPRに関しては各地のDMO・観光協会が取り組んでいるものと思われるが、人手不足により十分な取組みとなっていない可能性もある。より伝わるPRのあり方についての研修の実施なども考えられるが、昨今はSNS運用の専門業者も増えてきており、連携・委託の可能性を探ることも一つ。

【ジオパークについて】

・ジオパークは魅力が伝わりにくい、知らない、知られていないとの意見や素晴らしいものであるという商品価値を伝える努力が必要との意見も見られる。一方で、ジオパークを核にした場合、観光客に進めても反応は薄い、マーケットが小さい、何か別の「伊豆半島」として取り組むものが良かった方が良いのではという指摘もある。愛好者によるプロモーションの必要性の指摘も見られる。

・世界ジオパークとしての強化が必要ではないか、地元民でもお金を使ってまでは行きたいと思わないとの意見も見られる。

➡ 住民においても観光客においても、「何がおもしろいのか」がわからなければ、それ以上の興味・関心につながらないため、その要素の抽出・PRを行う。意見であるように愛好者によるプロモーションの実施、あるいは愛好者へのヒアリングからそのヒントを得ることにトライしてはどうか。

住民満足度アンケート 記述式回答の分類別 取組みの方向性について

【ジオリアについて】

- ・行ってみたい、模型が面白いので自由に使えるようにしてほしい、体験が増えると良い、充実させてほしいとの前向きな意見が見られる。
- ➡ 意見のとおり。可能な範囲で対応する。

【宿泊施設について】

- ・駅前にビジネスホテルを構えて活性化してほしいとの意見も見られる。
- ・ユニバーサルデザインやペット対応の必要性に関する意見も見られる。
- ➡ ユニバーサルツーリズムは今後国内のツーリズムにおける重要なテーマの一つ。啓発セミナーをはじめ、事業者のユニバーサル対応への支援を行う。

【組織連携などについて】

- ・伊豆全体での連携・活性化に期待する意見が多く見られる。
- ・取組みがバラバラであるため、設計図が必要との意見が見られる。
- ・DMO主導ではなく民間主導で行うべきとの意見も見られる。
- ・行政と企業のコラボレーションの機会を多く設け、地域の魅力を知ってもらうべき、市民と行政が未来を考える場があると良いという意見も見られる。
- ・美伊豆を中心に伊豆半島全体を盛り上げて欲しいとの意見も見られる。
- ➡ 各市町の観光振興に関しては置かれている背景や実情、思惑も其々のため、一体で取組めるテーマを絞り、取組む形となるものと思われる。既に取り組みされているジオパークやドライブ観光などは一体化のカギとなり、フォーカスすべきものと思われる。

【生活環境への影響について】

- ・観光に携わる一部の方々の利益を優先しており、自然を楽しみ静かに暮らしたい、地元の人を蔑ろにしないでほしいなどの意見が見られる。
- ・観光の活性化で渋滞や物価高になるのは歓迎できないなど、観光の負の影響に関する意見が見られる。
- ➡ 生活環境への負の影響を調査・モニタリングするとともに、影響が拡大しないための予防措置や速やかに対策が取れる準備をしておく。また、観光が伊豆半島の住民の暮らしにどのような好影響を果たしているのか啓発する。

住民満足度アンケート 記述式回答の分類別 取組みの方向性について

【その他】 以下、さまざまな意見が見られる。

- ・自然を極力保って開発し、観光に繋げて欲しい。伊豆の自然を守ることがそのまま地域経済を活性化するような未来を夢見ている
- ・観光まちづくり会社を設立し、観光ガイド常駐で儲かる観光を充実させて交流関係人口を増やして行く必要性
- ・廃墟、太陽光パネル、風車、道路脇の雑草、海岸の雑木などが景観を損ねている
- ・行政は民間の取組みを後押ししていくことが重要
- ・行政、観光関係者の人手不足
- ・観光業に関わる人々の賃金が十分ではない
- ・豊かな海が魅力の一つだが、漁業者優先のために魅力を感じる事が減ったとして、伊豆を離れていく訪問客が増えていることに危惧しています
上手い両立アイデアを実現してほしい
- ・大学や専門学校の誘致
- ・職員（観光業に関わる）の観光教育を受けたい。よりよいサービスをしたいができていない。
- ・観光業に勤める職員のための教育推進。学びたくても窓口がわからない。細かく分野ごとに学べる研修の企画ができれば良い
- ・国立公園で厳しい規制があり、建物や広告物の配置、樹木の伐採などを行うのに大変な労力がいたり、出来なかつたりする。これが逆に観光の発展を疎外しているように思える。
- ・イベント実施の際の人手不足、資金をどう持ってくるか
- ・ホテル、観光施設の人手不足が心配
- ・釣りができる漁港・波止場の減少

➡ 景観保全（草刈り、海岸清掃、廃墟・廃屋の撤去※可能性のあるもののみ）、人手不足対策（地域おこし系人材の活用、副業人材、都市圏の大学生、外国人、シニア活用等）、伊豆半島の観光事業者向けに観光業・接客業におけるサービスや高付加価値化の研修実施（訪日外国人旅行者対応含む）と必要な人に届く情報発信方の検討・実施、まちづくり会社との連携、支援の強化 など。

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・年齢別）

年齢別

1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、50代(90.0%)、40代(88.3%)、60代(85.9%)の順に大きい。
- 50代のうち66.6%が「ぜひ来てほしい」と回答しているのに対し、80歳以上が「ぜひ来てほしい」と回答した割合は39.3%に留まっている。

	ぜひ来てほしい	できれば来てほしい	特に何も思わない	あまり来ないでほしい	来ないでほしい	ぜひ来てほしい+できれば来てほしい	あまり来ないでほしい
合計(n=3786)	61.0%	24.6%	9.7%	3.0%	1.6%	85.7%	4.6%
18~29歳(n=301)	57.1%	21.3%	15.3%	4.0%	2.3%	78.4%	6.3%
30代(n=543)	57.3%	27.4%	11.0%	2.8%	1.5%	84.7%	4.2%
40代(n=797)	63.0%	25.3%	8.3%	2.0%	1.4%	88.3%	3.4%
50代(n=1086)	66.6%	23.4%	6.3%	2.6%	1.2%	90.0%	3.8%
60代(n=651)	59.3%	26.6%	9.2%	3.4%	1.5%	85.9%	4.9%
70代(n=324)	56.8%	21.6%	14.5%	4.9%	2.2%	78.4%	7.1%
80歳以上(n=84)	39.3%	25.0%	22.6%	6.0%	7.1%	64.3%	13.1%

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 30~50代では、観光客の増加に伴う経済効果への期待(80.1%~82.8%)や、観光客の減少が観光事業者の廃業につながるのを懸念する割合(29.2%~30.1%)が大きい。
- 地域の魅力を知ってもらいたいとする回答も多かったのは40~60代および80歳以上(20.9%~30.2%)。
- 観光客がもたらす地域の賑わいを期待する回答が比較的多いのは80歳以上(58.5%)、70代(50.4%)、18~29歳(44.4%)。

	地域経済を活性化させるためには、観光客がもたらす経済効果が必要であるから	観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなるから	観光客の減少は観光事業者の廃業につながるから	観光客との交流は、住民の心や暮らしの豊かさにつながるから	地域の魅力を知ってもらいたいから
合計(n=3227)	79.0%	42.5%	27.6%	6.4%	20.5%
18~29歳(n=234)	75.2%	44.4%	27.4%	6.8%	17.5%
30代(n=459)	82.8%	41.8%	29.2%	4.8%	15.3%
40代(n=703)	80.1%	41.3%	28.9%	5.1%	22.5%
50代(n=973)	81.2%	40.6%	30.1%	6.2%	20.9%
60代(n=555)	77.8%	42.2%	25.9%	5.4%	23.1%
70代(n=250)	73.2%	50.4%	18.8%	11.6%	17.6%
80歳以上(n=53)	47.2%	58.5%	11.3%	22.6%	30.2%

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・年齢別）

年齢別

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 基本的に、若年層ほど渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が多い。
- 一方で、高齢層ほどゴミの増加を懸念する回答が多かった。
- 50～60代では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が多い(68.8%～70.0%)。

	観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生するから	マナー違反等により社会環境の悪化につながるから	ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながるから
合計(n=171)	66.7%	59.1%	32.7%
18～29歳(n=18)	94.4%	16.7%	27.8%
30代(n=23)	82.6%	60.9%	21.7%
40代(n=27)	74.1%	63.0%	25.9%
50代(n=40)	80.0%	70.0%	27.5%
60代(n=32)	65.6%	68.8%	34.4%
70代(n=22)	22.7%	59.1%	50.0%
80歳以上(n=9)	0.0%	44.4%	66.7%

5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、50代(78.4%)、18～29歳(77.7%)、60代(75.1%)の順に大きい。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、80歳以上が34.5%と突出して大きかった。次いで70代(19.4%)、30代(18.6%)となっている。

	是非来てほしい	出来れば来てほしい	あまり来てほしくない	来ないでほしい	わからない	ぜひ来てほしい+できれば来てほしい	あまり来ないでほしい+来ないでほしい
合計(n=3786)	39.0%	35.8%	12.2%	4.9%	8.2%	74.8%	17.1%
18～29歳(n=301)	42.9%	34.9%	8.6%	4.0%	9.6%	77.7%	12.6%
30代(n=543)	38.7%	35.9%	13.1%	5.5%	6.8%	74.6%	18.6%
40代(n=797)	40.0%	34.1%	11.8%	6.6%	7.4%	74.2%	18.4%
50代(n=1086)	42.3%	36.1%	9.9%	4.5%	7.2%	78.4%	14.5%
60代(n=651)	34.9%	40.2%	12.9%	4.1%	7.8%	75.1%	17.1%
70代(n=324)	35.5%	33.6%	15.7%	3.7%	11.4%	69.1%	19.4%
80歳以上(n=84)	21.4%	22.6%	31.0%	3.6%	21.4%	44.0%	34.5%

※サンプル数が少ないため、ばらつきがみられる

5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった80歳以上では、「コミュニケーションが取れない」の割合が41.4%となっており、全体（18.2%）と比較してかなり大きかった。その他では「なんとなく怖い」も多い。
- 30～50代では、「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が81.0%～85.4%と全体と比較して大きい。

	地域のルールを 守らない外国人 観光客が増える 心配がある	外国人を受け入 れる設備やサー ビスが整っていな い	コミュニケーショ ンが取れない	なんとなく怖い
合計(n=642)	75.4%	18.7%	18.2%	9.2%
18～29歳(n=37)	67.6%	10.8%	37.8%	0.0%
30代(n=101)	81.2%	17.8%	13.9%	13.9%
40代(n=147)	81.0%	26.5%	14.3%	4.8%
50代(n=157)	85.4%	18.5%	13.4%	7.0%
60代(n=109)	74.3%	22.0%	13.8%	11.9%
70代(n=62)	51.6%	8.1%	32.3%	14.5%
80歳以上(n=29)	37.9%	3.4%	41.4%	17.2%

【年齢別 観光客の受入れについて】

- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、50代(90.0%)、40代(88.3%)、60代(85.9%)の順に大きい。
- 50代のうち66.6%が「ぜひ来てほしい」と回答しているのに対し、80歳以上が「ぜひ来てほしい」と回答した割合は39.3%に留まっている。

【年齢別 観光客に来てほしい理由】

- 30～50代では、観光客の増加に伴う経済効果への期待(80.1%～82.8%)や、観光客の減少が観光事業者の廃業につながるのを懸念する割合(29.2%～30.1%)が大きい。
- 地域の魅力を知ってもらいたいとする回答も多かったのは40～60代および80歳以上(20.9%～30.2%)。
- 観光客がもたらす地域の賑わいを期待する回答が比較的多いのは80歳以上(58.5%)、70代(50.4%)、18～29歳(44.4%)。

【年齢別 観光客に来てほしくない理由】

- 基本的に、若年層ほど渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が多い。
- 一方で、高齢層ほどゴミの増加を懸念する回答が多かった。
- 50～60代では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が70%程度と全体に比べて多くなっている。

【年齢別 外国人観光客について】

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、50代(78.4%)、18～29歳(77.7%)、60代(75.1%)の順に大きい。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、80歳以上が34.5%と突出して大きかった。次いで70代(19.4%)、30代(18.6%)となっている。

【職業別 外国人観光客に来てほしくない理由】

- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった80歳以上では、「コミュニケーションが取れない」の割合が41.4%となっており、全体（18.2%）と比較してかなり大きかった。その他では「なんとなく怖い」も多い。
- 30～50代では、「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が81.0%～85.4%と全体と比較して大きい。

1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、観光に関する事業従事者(94.1%)、公務員(91.3%)、自営業者(88.7%)の順に大きい。
- 観光に関する事業従事者のうち78.6%が「ぜひ来てほしい」と回答しているのに対し、パート・内職従事者が「ぜひ来てほしい」と回答した割合は半分に満たない36.8%に留まっている。

	ぜひ来てほしい	できれば来てほしい	特に何も思わない	あまり来ないでほしい	来ないでほしい	ぜひ来てほしい+できれば来てほしい	あまり来ないでほしい
合計(n=3786)	61.0%	24.6%	9.7%	3.0%	1.6%	85.7%	4.6%
会社員・団体職員(n=1319)	62.6%	25.7%	7.1%	2.7%	1.9%	88.3%	4.6%
自営業者(n=682)	72.3%	16.4%	7.9%	2.1%	1.3%	88.7%	3.4%
公務員(n=508)	65.2%	26.2%	6.9%	1.2%	0.6%	91.3%	1.8%
パート・内職従事者(n=462)	36.8%	38.7%	19.0%	4.3%	1.1%	75.5%	5.4%
観光に関する事業従事者(n=370)	78.6%	15.4%	2.4%	3.0%	0.5%	94.1%	3.5%
無職(n=369)	42.5%	26.8%	19.5%	6.5%	4.6%	69.4%	11.1%

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・職業別）

職業別

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 観光客の増加に伴う経済効果への期待が比較的大きいのは、観光に関する事業従事者(82.5%)や公務員(82.1%)。
- 自営業者では、地域の魅力を知ってもらいたいとする回答が比較的多かった(24.1%)。

	地域経済を活性化させるためには、観光客がもたらす経済効果が必要であるから	観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなるから	観光客の減少は観光事業者の廃業につながるから	観光客との交流は、住民の心や暮らしの豊かさにつながるから	地域の魅力を知ってもらいたいから
合計(n=3227)	79.0%	42.5%	27.6%	6.4%	20.5%
会社員・団体職員(n=1163)	80.1%	45.6%	26.7%	5.2%	17.5%
自営業者(n=602)	78.2%	42.0%	26.1%	9.6%	24.1%
公務員(n=464)	82.1%	42.2%	34.3%	3.7%	20.5%
パート・内職従事者(n=345)	80.0%	32.5%	27.8%	5.5%	21.4%
観光に関する事業従事者(n=348)	82.5%	37.4%	32.8%	3.7%	20.4%
無職(n=249)	68.3%	50.6%	16.5%	13.3%	23.3%

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 公務員や自営業者、会社員・団体職員では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い。
- 観光に関する事業従事者では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が非常に多かった。

	観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生するから	マナー違反等により社会環境の悪化につながるから	ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながるから
合計(n=171)	66.7%	59.1%	32.7%
会社員・団体職員(n=60)	81.7%	58.3%	26.7%
自営業者(n=23)	95.7%	52.2%	26.1%
公務員(n=9)	100.0%	66.7%	0.0%
パート・内職従事者(n=24)	41.7%	50.0%	54.2%
観光に関する事業従事者(n=13)	53.8%	92.3%	23.1%
無職(n=38)	36.8%	63.2%	39.5%

※サンプル数が少ないため、ばらつきがみられる

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・職業別）

職業別

5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、公務員(80.5%)、会社員・団体職員(78.3%)、自営業者(77.4%)の順に大きい。観光に関する事業従事者は4番目(76.8%)である。

	是非来てほしい					ぜひ来てほしい	
	是非来てほしい	出来れば来てほしい	あまり来てほしくない	来ないでほしい	わからない	ぜひ来てほしい	あまり来ないでほしい
合計(n=3786)	39.0%	35.8%	12.2%	4.9%	8.2%	74.8%	17.1%
会社員・団体職員(n=1319)	41.9%	36.4%	10.4%	5.0%	6.3%	78.3%	15.4%
自営業者(n=682)	46.5%	30.9%	10.0%	6.3%	6.3%	77.4%	16.3%
公務員(n=508)	39.8%	40.7%	10.4%	2.0%	7.1%	80.5%	12.4%
パート・内職従事者(n=462)	21.6%	46.8%	13.6%	4.3%	13.6%	68.4%	18.0%
観光に関する事業従事者(n=370)	45.1%	31.6%	10.8%	7.8%	4.6%	76.8%	18.6%
無職(n=369)	28.7%	26.3%	25.5%	4.1%	15.4%	55.0%	29.5%

5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった無職では、「コミュニケーションが取れない」「なんとなく怖い」の割合が全体と比較して大きかった(31.5%、18.5%)。
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が自営業者(88.3%)や公務員(87.1%)では全体と比較してかなり大きい。

	理由			
	地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある	外国人を受け入れる設備やサービスが整っていない	コミュニケーションが取れない	なんとなく怖い
合計(n=642)	75.4%	18.7%	18.2%	9.2%
会社員・団体職員(n=203)	82.3%	19.7%	14.3%	5.9%
自営業者(n=111)	88.3%	22.5%	8.1%	2.7%
公務員(n=62)	87.1%	24.2%	11.3%	12.9%
パート・内職従事者(n=81)	67.9%	13.6%	14.8%	17.3%
観光に関する事業従事者(n=69)	84.1%	18.8%	29.0%	1.4%
無職(n=108)	47.2%	14.8%	31.5%	18.5%

【職業別 観光客の受入れについて】

- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、観光に関する事業従事者(94.1%)、公務員(91.3%)、自営業者(88.7%)の順に大きい。
- ・観光に関する事業従事者のうち78.6%が「ぜひ来てほしい」と回答しているのに対し、パート・内職従事者が「ぜひ来てほしい」と回答した割合は半分に満たない36.8%に留まっている。

【職業別 観光客に来てほしい理由】

- ・観光客の増加に伴う経済効果への期待が比較的大きいのは、観光に関する事業従事者(82.5%)や公務員(82.1%)。
- ・自営業者では、地域の魅力を知ってもらいたいとする回答が比較的多かった(24.1%)。

【職業別 観光客に来てほしくない理由】

- ・公務員や自営業者、会社員・団体職員では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い。
- ・観光に関する事業従事者では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が非常に多かった。

【職業別 外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、公務員(80.5%)、会社員・団体職員(78.3%)、自営業者(77.4%)の順に大きい。観光に関する事業従事者は4番目(76.8%)である。

【職業別 外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった無職では、「コミュニケーションが取れない」「なんとなく怖い」の割合が全体と比較して大きかった(31.5%、18.5%)。
- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が自営業者(88.3%)や公務員(87.1%)では全体と比較してかなり大きい。

住民満足度アンケート 回答結果 (クロス分析・市町別)

市町別

1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、東伊豆町(93.5%)、河津町(91.7%)および松崎町(91.7%)の順に大きい。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」の割合は、沼津市(6.8%)、伊豆市(6.7%)、熱海市(6.5%)の順に大きかった。
- 沼津市は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」が最少(77.7%)にもなっている。

	観光客の受入について					観光客の受入について	
	ぜひ来てほしい	できれば来てほしい	特に何も思わない	あまり来ないでほしい	来ないでほしい	ぜひ来てほしい +できれば来てほしい	あまり来ないでほしい +来ないでほしい
合計(n=3786)	61.0%	24.6%	9.7%	3.0%	1.6%	85.7%	4.6%
伊東市(n=459)	72.3%	16.6%	6.3%	4.4%	0.4%	88.9%	4.8%
下田市(n=371)	66.3%	21.8%	6.7%	3.2%	1.9%	88.1%	5.1%
沼津市(n=367)	52.6%	25.1%	15.5%	4.1%	2.7%	77.7%	6.8%
熱海市(n=355)	63.7%	20.6%	9.3%	3.9%	2.5%	84.2%	6.5%
伊豆の国市(n=345)	58.8%	25.8%	11.3%	2.3%	1.7%	84.6%	4.1%
三島市(n=330)	51.8%	29.1%	13.9%	2.1%	3.0%	80.9%	5.2%
伊豆市(n=283)	49.1%	31.4%	12.7%	4.6%	2.1%	80.6%	6.7%
河津町(n=242)	69.0%	22.7%	5.8%	2.1%	0.4%	91.7%	2.5%
南伊豆町(n=224)	68.8%	17.4%	9.4%	3.6%	0.9%	86.2%	4.5%
函南町(n=222)	52.3%	31.1%	12.6%	1.4%	2.7%	83.3%	4.1%
東伊豆町(n=217)	62.7%	30.9%	5.1%	0.9%	0.5%	93.5%	1.4%
松崎町(n=193)	55.4%	36.3%	6.2%	2.1%	0.0%	91.7%	2.1%
西伊豆町(n=178)	68.0%	20.8%	8.4%	1.7%	1.1%	88.8%	2.8%

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 観光客の増加に伴う経済効果への期待が大きいのは伊東市および伊豆市(ともに85.8%)、函南町(85.3%)。
- 東伊豆町では、観光客が減ることによる観光事業者の廃業を懸念する回答が突出して多かった(39.9%)。

	地域経済を活性化させるためには、観光客がもたらす経済効果が必要であるから	観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなるから	観光客の減少は観光事業者の廃業につながるから	観光客との交流は、住民の心や暮らしの豊かさにつながるから	地域の魅力を知ってみたいから
	合計(n=3227)	79.0%	42.5%	27.6%	6.4%
伊東市(n=408)	85.8%	45.3%	25.5%	5.6%	19.4%
下田市(n=324)	80.2%	41.7%	31.2%	9.3%	15.7%
沼津市(n=281)	75.1%	46.3%	22.1%	6.0%	22.8%
熱海市(n=299)	80.9%	43.5%	26.1%	6.0%	18.7%
伊豆の国市(n=287)	79.4%	39.0%	22.6%	4.9%	20.2%
三島市(n=267)	67.4%	50.2%	28.8%	6.7%	21.7%
伊豆市(n=225)	85.8%	34.7%	26.7%	3.6%	20.0%
河津町(n=222)	75.7%	42.8%	28.8%	7.7%	25.7%
南伊豆町(n=192)	77.6%	43.2%	24.0%	8.3%	19.8%
函南町(n=184)	85.3%	40.8%	29.9%	6.0%	22.8%
東伊豆町(n=203)	77.3%	35.0%	39.9%	5.9%	20.2%
松崎町(n=177)	76.8%	43.5%	33.9%	6.8%	20.3%
西伊豆町(n=158)	74.7%	42.4%	24.1%	5.7%	22.2%

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・市町別）

市町別

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 熱海市では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い(95.7%)。
- 下田市では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が非常に多かった(89.5%)。

	観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生するから	マナー違反等により社会環境の悪化につながるから	ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながるから
合計(n=171)	66.7%	59.1%	32.7%
伊東市(n=22)	68.2%	68.2%	27.3%
下田市(n=19)	68.4%	89.5%	26.3%
沼津市(n=23)	39.1%	69.6%	43.5%
熱海市(n=23)	95.7%	52.2%	17.4%
伊豆の国市(n=13)	61.5%	46.2%	53.8%
三島市(n=17)	88.2%	52.9%	23.5%
伊豆市(n=18)	27.8%	38.9%	50.0%
河津町(n=5)	100.0%	100.0%	0.0%
南伊豆町(n=10)	70.0%	80.0%	40.0%
函南町(n=9)	88.9%	33.3%	11.1%
東伊豆町(n=3)	100.0%	33.3%	33.3%
松崎町(n=4)	25.0%	25.0%	75.0%
西伊豆町(n=5)	60.0%	20.0%	40.0%

2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 地域に対する誇りや愛着を持っている割合が全体と比べて大きいのは、東伊豆町(88.5%)や松崎町(88.1%)。
- 地域に対する誇りや愛着を持っていない割合が全体と比べて大きいのは函南町(18.5%)や熱海市(15.8%)。

	非常に持っている	ある程度は持っている	あまり持っていない	まったく持っていない	分からない	非常に持っている+ある程度は持っている	あまり持っていない+まったく持っていない
合計(n=3786)	31.2%	52.9%	10.2%	2.1%	3.6%	84.1%	12.3%
伊東市(n=459)	35.3%	50.8%	9.4%	1.5%	3.1%	86.1%	10.9%
下田市(n=371)	35.6%	49.6%	11.6%	1.1%	2.2%	85.2%	12.7%
沼津市(n=367)	30.5%	53.4%	9.5%	3.3%	3.3%	83.9%	12.8%
熱海市(n=355)	29.3%	50.7%	14.1%	1.7%	4.2%	80.0%	15.8%
伊豆の国市(n=345)	24.6%	60.3%	10.1%	1.2%	3.8%	84.9%	11.3%
三島市(n=330)	32.7%	52.4%	9.4%	1.5%	3.9%	85.2%	10.9%
伊豆市(n=283)	27.9%	51.9%	11.0%	1.4%	7.8%	79.9%	12.4%
河津町(n=242)	35.5%	49.2%	7.0%	3.7%	4.5%	84.7%	10.7%
南伊豆町(n=224)	35.3%	49.1%	9.8%	0.9%	4.9%	84.4%	10.7%
函南町(n=222)	23.9%	56.8%	13.1%	5.4%	0.9%	80.6%	18.5%
東伊豆町(n=217)	35.5%	53.0%	6.0%	1.8%	3.7%	88.5%	7.8%
松崎町(n=193)	24.9%	63.2%	10.4%	0.5%	1.0%	88.1%	10.9%
西伊豆町(n=178)	31.5%	50.6%	9.6%	4.5%	3.9%	82.0%	14.0%

※サンプル数が少ないため、ばらつきがみられる

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・市町別）

市町別

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由 (2つまで回答可)

- 地域に対する誇りや愛着を持つ割合が全体と比べて大きかった東伊豆町では、特に自然やレジャー・スポーツが全体と比較して大きい(83.3%)。
- 松崎町では、特に文化・歴史が全体と比較して大きかった(45.3%)。
- その他、全体と比較して自然が高いのは河津町(84.8%)、文化、歴史が高いのは伊豆の国市(54.5%)、食べ物、食文化が高いのは沼津市(43.2%)、人柄、地域の雰囲気が高いのは西伊豆町(39.0%)となった。

	自然	文化、歴史	食べ物、食文化	人柄、地域の雰囲気	レジャー、スポーツ
合計(n=3171)	74.9%	32.5%	30.8%	27.3%	8.0%
伊東市(n=395)	79.5%	21.8%	35.4%	26.1%	7.8%
下田市(n=316)	83.5%	40.2%	20.6%	24.1%	10.4%
沼津市(n=308)	63.6%	22.1%	43.2%	34.1%	8.4%
熱海市(n=284)	73.2%	22.2%	35.9%	30.6%	12.0%
伊豆の国市(n=290)	62.4%	54.5%	24.1%	22.4%	5.2%
三島市(n=279)	63.1%	40.9%	40.9%	24.7%	5.7%
伊豆市(n=224)	77.7%	51.8%	17.9%	21.9%	4.9%
河津町(n=204)	84.8%	32.4%	28.9%	17.2%	6.9%
南伊豆町(n=187)	82.4%	19.8%	21.9%	31.0%	12.3%
函南町(n=176)	77.3%	26.7%	30.1%	33.0%	2.3%
東伊豆町(n=192)	83.3%	24.5%	30.7%	29.2%	12.5%
松崎町(n=170)	70.6%	45.3%	33.5%	28.8%	7.6%
西伊豆町(n=146)	81.5%	17.8%	30.1%	39.0%	7.5%

4. (2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方) あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。 (2つまで回答可)

- 全体と比較して、地域の魅力を紹介できる割合が高かったのは、熱海市(87.7%)、三島市(86.1%)となった。誇り、愛着を持つ割合の高い東伊豆町は全体平均の80.9%を若干上回り81.3%、松崎町は平均を下回っている(75.9%)。

	十分に紹介できる	ある程度は紹介できる	あまり紹介できない	まったく紹介できない	分からない	十分に紹介できる+ある程度は紹介できる	あまり紹介できない+まったく紹介できない
合計(n=3182)	18.9%	62.0%	15.0%	0.9%	3.1%	80.9%	15.9%
伊東市(n=395)	21.3%	60.3%	16.7%	0.3%	1.5%	81.5%	17.0%
下田市(n=316)	20.6%	61.7%	13.9%	0.0%	3.8%	82.3%	13.9%
沼津市(n=308)	20.1%	58.8%	16.6%	0.3%	4.2%	78.9%	16.9%
熱海市(n=284)	20.4%	67.3%	11.3%	0.0%	1.1%	87.7%	11.3%
伊豆の国市(n=293)	13.3%	60.1%	19.1%	1.0%	6.5%	73.4%	20.1%
三島市(n=281)	16.0%	70.1%	10.3%	2.1%	1.4%	86.1%	12.5%
伊豆市(n=225)	16.0%	65.3%	14.2%	0.4%	4.0%	81.3%	14.7%
河津町(n=205)	18.0%	64.9%	11.7%	0.0%	5.4%	82.9%	11.7%
南伊豆町(n=189)	24.3%	60.3%	11.6%	1.6%	2.1%	84.7%	13.2%
函南町(n=178)	19.1%	54.5%	21.9%	2.2%	2.2%	73.6%	24.2%
東伊豆町(n=192)	21.9%	59.4%	13.0%	2.1%	3.6%	81.3%	15.1%
松崎町(n=170)	14.7%	61.2%	20.6%	1.2%	2.4%	75.9%	21.8%
西伊豆町(n=146)	19.9%	58.9%	15.8%	2.7%	2.7%	78.8%	18.5%

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・市町別）

市町別

5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は、松崎町(80.8%)、伊東市(79.5%)、河津町(78.1%)、函南町(77.9%)の順に大きい。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、熱海市(24.8%)、沼津市(20.4%)、三島市(20.0%)、伊豆市(19.1%)の順に大きかった。

	是非来てほしい					是非来てほしくない	
	是非来てほしい	出来れば来てほしい	あまり来てほしくない	来ないでほしい	わからない	是非来てほしい+出来れば来てほしい	あまり来てほしくない+来ないでほしい
合計(n=3786)	39.0%	35.8%	12.2%	4.9%	8.2%	74.8%	17.1%
伊東市(n=459)	47.5%	32.0%	10.2%	4.8%	5.4%	79.5%	15.0%
下田市(n=371)	43.4%	32.6%	10.8%	4.3%	8.9%	76.0%	15.1%
沼津市(n=367)	36.0%	36.0%	14.4%	6.0%	7.6%	71.9%	20.4%
熱海市(n=355)	36.1%	33.5%	18.3%	6.5%	5.6%	69.6%	24.8%
伊豆の国市(n=345)	35.4%	41.4%	13.3%	1.4%	8.4%	76.8%	14.8%
三島市(n=330)	34.5%	39.1%	13.0%	7.0%	6.4%	73.6%	20.0%
伊豆市(n=283)	33.2%	33.9%	14.1%	4.9%	13.8%	67.1%	19.1%
河津町(n=242)	45.9%	32.2%	7.4%	5.0%	9.5%	78.1%	12.4%
南伊豆町(n=224)	42.4%	31.7%	9.4%	4.5%	12.1%	74.1%	13.8%
函南町(n=222)	34.7%	43.2%	9.0%	9.0%	4.1%	77.9%	18.0%
東伊豆町(n=217)	39.6%	32.7%	11.1%	6.5%	10.1%	72.4%	17.5%
松崎町(n=193)	36.3%	44.6%	13.5%	0.5%	5.2%	80.8%	14.0%
西伊豆町(n=178)	38.8%	36.5%	9.6%	2.2%	12.9%	75.3%	11.8%

5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった熱海市では、「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」(85.1%)「外国人を受け入れる設備やサービスが整っていない」(23.0%)の割合が全体と比較して大きかった。
- 沼津市では、「コミュニケーションが取れない」が全体と比較してかなり大きい。
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が高いのは函南町(87.5%)、東伊豆町(86.8%)。

	地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある	外国人を受け入れる設備やサービスが整っていない	コミュニケーションが取れない	なんとなく怖い
	合計(n=642)	75.4%	18.7%	18.2%
伊東市(n=69)	76.8%	13.0%	18.8%	7.2%
下田市(n=56)	78.6%	17.9%	12.5%	8.9%
沼津市(n=75)	56.0%	18.7%	30.7%	13.3%
熱海市(n=87)	85.1%	23.0%	11.5%	2.3%
伊豆の国市(n=51)	74.5%	21.6%	23.5%	7.8%
三島市(n=64)	76.6%	15.6%	12.5%	12.5%
伊豆市(n=53)	64.2%	22.6%	9.4%	22.6%
河津町(n=30)	83.3%	6.7%	33.3%	3.3%
南伊豆町(n=31)	83.9%	22.6%	9.7%	12.9%
函南町(n=40)	87.5%	25.0%	12.5%	2.5%
東伊豆町(n=38)	86.8%	21.1%	21.1%	7.9%
松崎町(n=27)	59.3%	11.1%	37.0%	3.7%
西伊豆町(n=21)	71.4%	19.0%	14.3%	14.3%

住民満足度アンケート 回答結果（クロス分析・市町別）

市町別

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

- 「よく聞く」「時々聞く」とした割合は、河津町(88.4%)、南伊豆町(87.1%)、伊東市(84.3%)の順に大きい。
- 「聞いたことがなかった（初めて聞いた）」とした割合は、他の地域に比べて沼津市(5.4%)が突出して大きかった。

	よく聞く	時々聞く	聞いたことがある	聞いたことがなかった（初めて聞いた）	わからない	よく聞く+時々聞く
合計(n=3786)	53.2%	24.8%	17.0%	1.1%	3.9%	78.0%
伊東市(n=459)	63.0%	21.4%	14.8%	0.0%	0.9%	84.3%
下田市(n=371)	56.9%	24.5%	16.7%	0.8%	1.1%	81.4%
沼津市(n=367)	36.2%	30.0%	20.2%	5.4%	8.2%	66.2%
熱海市(n=355)	50.4%	22.0%	21.7%	1.4%	4.5%	72.4%
伊豆の国市(n=345)	52.5%	25.5%	16.5%	0.3%	5.2%	78.0%
三島市(n=330)	40.3%	32.4%	16.7%	0.6%	10.0%	72.7%
伊豆市(n=283)	48.1%	19.1%	22.6%	0.7%	9.5%	67.1%
河津町(n=242)	60.3%	28.1%	9.5%	1.2%	0.8%	88.4%
南伊豆町(n=224)	66.1%	21.0%	11.2%	0.0%	1.8%	87.1%
函南町(n=222)	55.0%	26.6%	16.2%	0.5%	1.8%	81.5%
東伊豆町(n=217)	59.0%	21.2%	18.4%	1.4%	0.0%	80.2%
松崎町(n=193)	54.4%	26.4%	19.2%	0.0%	0.0%	80.8%
西伊豆町(n=178)	57.3%	24.2%	14.6%	1.1%	2.8%	81.5%

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」とした割合は、松崎町(72.5%)、南伊豆町(71.9%)、伊東市(71.7%)の順に大きい。
- 内容を知っている割合が最も少なかったのは沼津市(41.7%)。次いで三島市(37.6%)、熱海市(37.5%)。

	よく知っている	ある程度知っている	あまり知らない	聞いたことはあるかもしれないが忘れた	まったく知らない（初めて聞いた）	あまり知らない+聞いたことはあるかもしれないが忘れた+まったく知らない（初めて聞いた）
合計(n=3786)	15.4%	51.7%	26.3%	2.9%	3.8%	67.1%
伊東市(n=459)	21.4%	50.3%	24.8%	2.4%	1.1%	71.7%
下田市(n=371)	17.3%	49.1%	28.3%	3.8%	1.6%	66.3%
沼津市(n=367)	8.4%	49.9%	26.7%	6.0%	9.0%	58.3%
熱海市(n=355)	16.6%	45.9%	29.0%	3.7%	4.8%	62.5%
伊豆の国市(n=345)	14.8%	54.5%	24.9%	1.2%	4.6%	69.3%
三島市(n=330)	11.5%	50.9%	26.4%	2.1%	9.1%	62.4%
伊豆市(n=283)	17.3%	51.9%	24.7%	1.8%	4.2%	69.3%
河津町(n=242)	17.8%	53.3%	25.2%	1.2%	2.5%	71.1%
南伊豆町(n=224)	19.2%	52.7%	23.2%	3.6%	1.3%	71.9%
函南町(n=222)	18.0%	50.0%	26.1%	4.5%	1.4%	68.0%
東伊豆町(n=217)	17.5%	50.2%	28.1%	2.3%	1.8%	67.7%
松崎町(n=193)	8.3%	64.2%	26.4%	1.0%	0.0%	72.5%
西伊豆町(n=178)	7.9%	57.9%	27.0%	3.4%	3.9%	65.7%

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 知っている割合は、函南町(90.5%)、松崎町(89.0%)、伊東市(86.7%)の順に大きい。
- 知らない割合は、6-1や6-2と同様に最も大きいのは沼津市(26.0%)。次いで、三島市(22.3%)、下田市(21.4%)。

	はい	いいえ
合計(n=3755)	82.0%	18.0%
伊東市(n=457)	86.7%	13.3%
下田市(n=370)	78.6%	21.4%
沼津市(n=366)	74.0%	26.0%
熱海市(n=352)	81.3%	18.8%
伊豆の国市(n=343)	80.5%	19.5%
三島市(n=328)	77.7%	22.3%
伊豆市(n=279)	81.0%	19.0%
河津町(n=241)	83.0%	17.0%
南伊豆町(n=223)	84.8%	15.2%
函南町(n=220)	90.5%	9.5%
東伊豆町(n=209)	85.6%	14.4%
松崎町(n=191)	89.0%	11.0%
西伊豆町(n=176)	79.5%	20.5%

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？ (1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 10段階のスコアにおいて、松崎町が6.29となっており、全体と比較して訪れる目的になっている層が多いことを示している。次いで河津町(6.04)、熱海市(6.03)のスコアが比較的大きい。
- スコアが低いのは、西伊豆町(5.49)、東伊豆町(5.59)、伊豆市(5.67)となった。

	平均スコア
合計(n=3786)	5.87
伊東市(n=459)	5.95
下田市(n=371)	5.87
沼津市(n=367)	5.96
熱海市(n=355)	6.03
伊豆の国市(n=345)	5.78
三島市(n=330)	5.80
伊豆市(n=283)	5.67
河津町(n=242)	6.04
南伊豆町(n=224)	5.83
函南町(n=222)	5.80
東伊豆町(n=217)	5.59
松崎町(n=193)	6.29
西伊豆町(n=178)	5.49

住民満足度アンケート 回答結果 (クロス分析・市町別)

市町別

6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「頻繁に行く」「たまに行く」「行ったことがある」とした割合は、伊豆市(43.8%)、河津市(40.9%)、伊豆の国市(35.9%)の順に大きい。
- 「行ったことがない」とした割合は、松崎町(59.1%)、西伊豆町(47.8%)、下田市(47.2%)の順に大きかった。

	頻繁に行く (年に数回 くらい)	たまに行く (数年に1回 くらい)	行ったことが ある(1回)	行ったことが ない	「ジオリア」を 知らなかった (初めて知っ た)	頻繁に行く (年に数回 くらい) + たま に行く(数年 に1回くら い) + 行った ことがある(1 回)
合計(n=3786)	2.3%	7.3%	17.5%	43.2%	29.7%	27.1%
伊東市(n=459)	2.4%	10.2%	15.7%	38.8%	32.9%	28.3%
下田市(n=371)	1.1%	4.0%	11.9%	47.2%	35.8%	17.0%
沼津市(n=367)	1.4%	4.6%	16.1%	42.2%	35.7%	22.1%
熱海市(n=355)	1.4%	6.2%	13.8%	39.7%	38.9%	21.4%
伊豆の国市(n=345)	3.5%	11.3%	21.2%	46.7%	17.4%	35.9%
三島市(n=330)	1.2%	8.2%	17.0%	38.5%	35.2%	26.4%
伊豆市(n=283)	5.3%	15.5%	23.0%	43.1%	13.1%	43.8%
河津町(n=242)	4.5%	10.3%	26.0%	35.5%	23.6%	40.9%
南伊豆町(n=224)	2.2%	2.7%	17.0%	45.5%	32.6%	21.9%
函南町(n=222)	2.3%	5.0%	22.5%	45.0%	25.2%	29.7%
東伊豆町(n=217)	2.3%	6.9%	14.7%	41.0%	35.0%	24.0%
松崎町(n=193)	1.0%	3.1%	15.5%	59.1%	21.2%	19.7%
西伊豆町(n=178)	1.1%	1.7%	18.0%	47.8%	31.5%	20.8%

6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」とした割合は、河津町(34.7%)、伊豆市(33.6%)、南伊豆町(32.6%)の順に大きい。
- 「あまり充実しているとは思わない」「活動を知らないし、評価できない」とした割合は、松崎町(59.6%)、下田市(55.0%)、函南町(52.7%)の順に大きかった。

	活動がとても 充実している と思う	活動はある程 度充実してい ると思う	活動はあまり 充実してい ると思わ ない	活動を知ら ないし、評 価でき ない	わから ない	活動がとても 充実している と思う+活動 はある程度充 実している と思う	活動はあまり 充実してい ると思わ ない+活 動を知ら ないし、評 価でき ない
合計(n=3786)	2.5%	26.7%	25.9%	23.8%	21.2%	29.2%	49.7%
伊東市(n=459)	2.0%	27.9%	26.1%	23.5%	20.5%	29.8%	49.7%
下田市(n=371)	2.7%	25.3%	28.3%	26.7%	17.0%	28.0%	55.0%
沼津市(n=367)	1.9%	23.2%	24.3%	27.0%	23.7%	25.1%	51.2%
熱海市(n=355)	1.7%	27.3%	22.8%	26.8%	21.4%	29.0%	49.6%
伊豆の国市(n=345)	2.6%	24.9%	26.7%	18.6%	27.2%	27.5%	45.2%
三島市(n=330)	4.5%	23.6%	26.1%	23.3%	22.4%	28.2%	49.4%
伊豆市(n=283)	2.1%	31.4%	22.6%	20.1%	23.7%	33.6%	42.8%
河津町(n=242)	5.4%	29.3%	22.3%	21.9%	21.1%	34.7%	44.2%
南伊豆町(n=224)	4.0%	28.6%	29.9%	18.3%	19.2%	32.6%	48.2%
函南町(n=222)	2.3%	29.7%	27.9%	24.8%	15.3%	32.0%	52.7%
東伊豆町(n=217)	0.9%	25.8%	25.8%	26.3%	21.2%	26.7%	52.1%
松崎町(n=193)	2.1%	22.8%	28.0%	31.6%	15.5%	24.9%	59.6%
西伊豆町(n=178)	0.0%	29.2%	28.1%	19.1%	23.6%	29.2%	47.2%

【市町別 観光客の受入れについて】

- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の割合は、東伊豆町(93.5%)、河津町(91.7%)および松崎町(91.7%)の順に大きい。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」の割合は、沼津市(6.8%)、伊豆市(6.7%)、熱海市(6.5%)の順に大きかった。
- ・沼津市は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」が最少(77.7%)にもなっている。

【市町別 観光客に来てほしい理由】

- ・観光客の増加に伴う経済効果への期待が大きいのは伊東市および伊豆市(ともに85.8%)、函南町(85.3%)。
- ・東伊豆町では、観光客が減ることによる観光事業者の廃業を懸念する回答が突出して多かった。(39.9%)

【市町別 観光客に来てほしくない理由】

- ・熱海市では、渋滞や交通機関の混雑を懸念する回答が非常に多い。(95.7%)
- ・下田市では、マナー違反などによる社会環境の悪化を懸念する回答が非常に多かった。(89.5%)

【市町別 住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・地域に対する誇りや愛着を持っている割合が全体と比べて大きいのは、東伊豆町(88.5%)や松崎町(88.1%)。
- ・地域に対する誇りや愛着を持っていない割合が全体と比べて大きいのは函南町(18.5%)や熱海市(15.8%)。

【市町別 誇り、愛着がある理由】

- ・地域に対する誇りや愛着を持つ割合が全体と比べて大きかった東伊豆町では、特に自然やレジャー・スポーツが全体と比較して大きい(83.3%)。
- ・松崎町では、特に文化・歴史が全体と比較して大きかった(45.3%)。
- ・その他、全体と比較して自然が高いのは河津町(84.8%)、文化、歴史が高いのは伊豆の国市(54.5%)、食べ物、食文化が高いのは沼津市(43.2%)、人柄、地域の雰囲気が高いのは西伊豆町(39.0%)となった。

【市町別 来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・全体と比較して、地域の魅力を紹介できる割合が高かったのは、熱海市(87.7%)、三島市(86.1%)となった。
- ・誇り、愛着を持つ割合の高い東伊豆町は全体平均の80.9%を若干上回り81.3%、松崎町は平均を下回っている(75.9%)。

【市町別 外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」とした割合は松崎町(80.8%)、伊東市(79.5%)、河津町(78.1%)、函南町(77.9%)の順に大きい。
- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合は、熱海市(24.8%)、沼津市(20.4%)、三島市(20.0%)、伊豆市(19.1%)の順に大きかった。

【市町別 外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」とした割合が最も大きかった熱海市では、「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」(85.1%)「外国人を受け入れる設備やサービスが整っていない」(23.0%)の割合が全体と比較して大きかった。
- ・沼津市では、「コミュニケーションが取れない」が全体と比較してかなり大きい。
- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」の割合が高いのは函南町(87.5%)、東伊豆町(86.8%)。

【市町別 ジオパークという言葉を知っているか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」とした割合は、河津町(66.1%)、南伊豆町(87.1%)、伊東市(84.3%)の順に大きい。
- ・「聞いたことがなかった(初めて聞いた)」とした割合は、他の地域に比べて沼津市(5.4%)が突出して大きかった。

【市町別 ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」とした割合は、松崎町(72.5%)、南伊豆町(71.9%)、伊東市(71.7%)の順に大きい。
- ・内容を知っている割合が最も少なかったのは沼津市(41.7%)。次いで三島市(37.6%)、熱海市(37.5%)。

【市町別 伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・知っている割合は、函南町(90.5%)、松崎町(89.0%)、伊東市(86.7%)の順に大きい。
- ・知らない割合は、6-1や6-2と同様に最も大きいのは沼津市(26.0%)。次いで、三島市(22.3%)、下田市(21.4%)。

【市町別 ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】

- ・10段階のスコアにおいて、松崎町が6.29となっており、全体と比較して訪れる目的になると思っている層が多いことを示している。次いで河津町(6.04)、熱海市(6.03)のスコアが比較的大きい。
- ・スコアが低いのは、西伊豆町(5.49)、東伊豆町(5.59)、伊豆市(5.67)となった。

【市町別 ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「頻繁に行く」「たまに行く」「行ったことがある」とした割合は、伊豆市(43.8%)、河津市(40.9%)、伊豆の国市(35.9%)の順に大きい。
- ・「行ったことがない」とした割合は、松崎町(59.1%)、西伊豆町(47.8%)、下田市(47.2%)の順に大きかった。

【市町別 ジオパークの活動への印象】

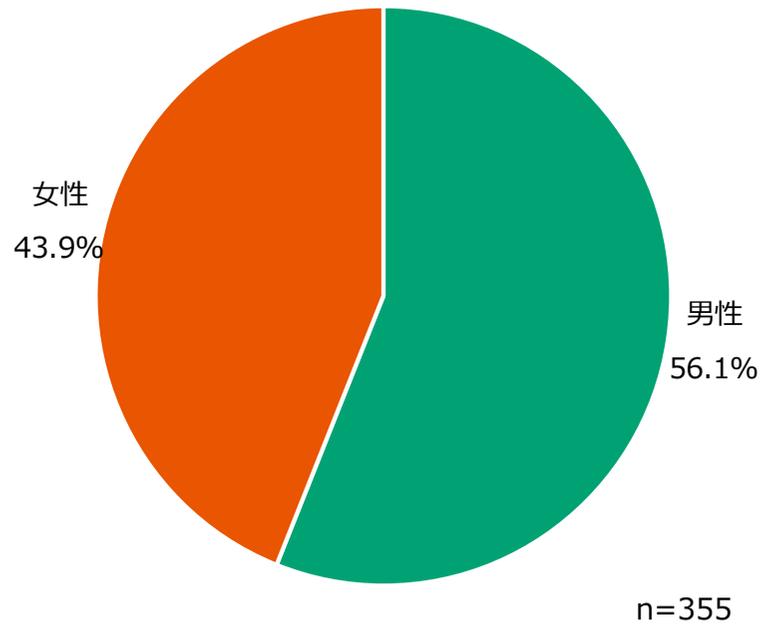
- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」とした割合は、河津町(34.7%)、伊豆市(33.6%)、南伊豆町(32.6%)の順に大きい。
- ・「あまり充実しているとは思わない」「活動を知らないし、評価できない」とした割合は、松崎町(59.6%)、下田市(55.0%)、函南町(52.7%)の順に大きかった。

住民満足度アンケート 回答結果（市町別）

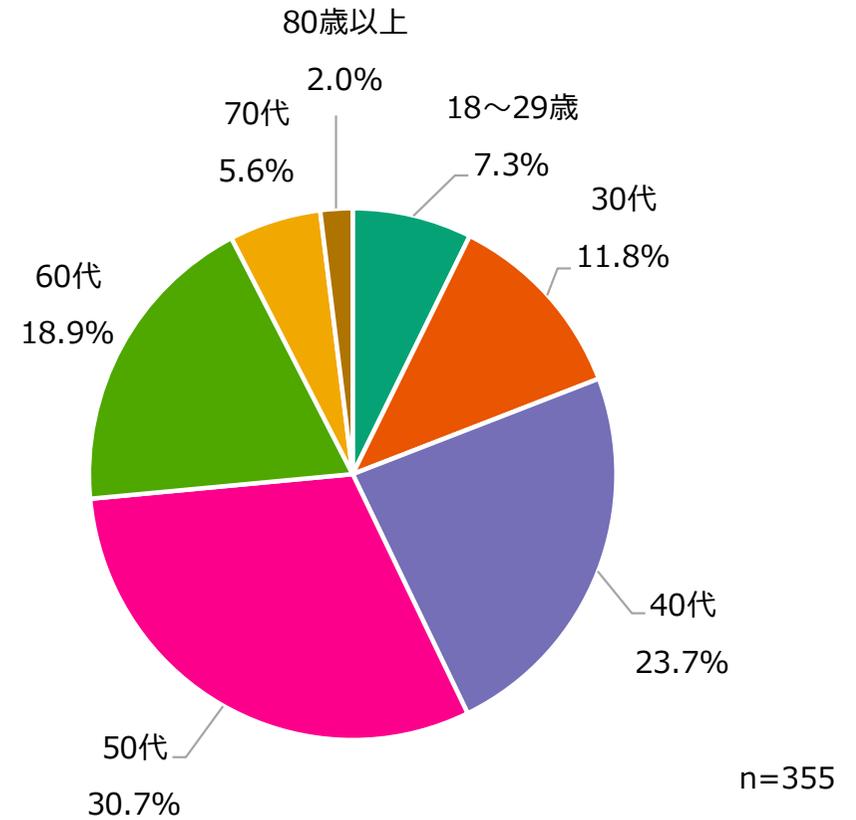
(熱海市)

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

性別



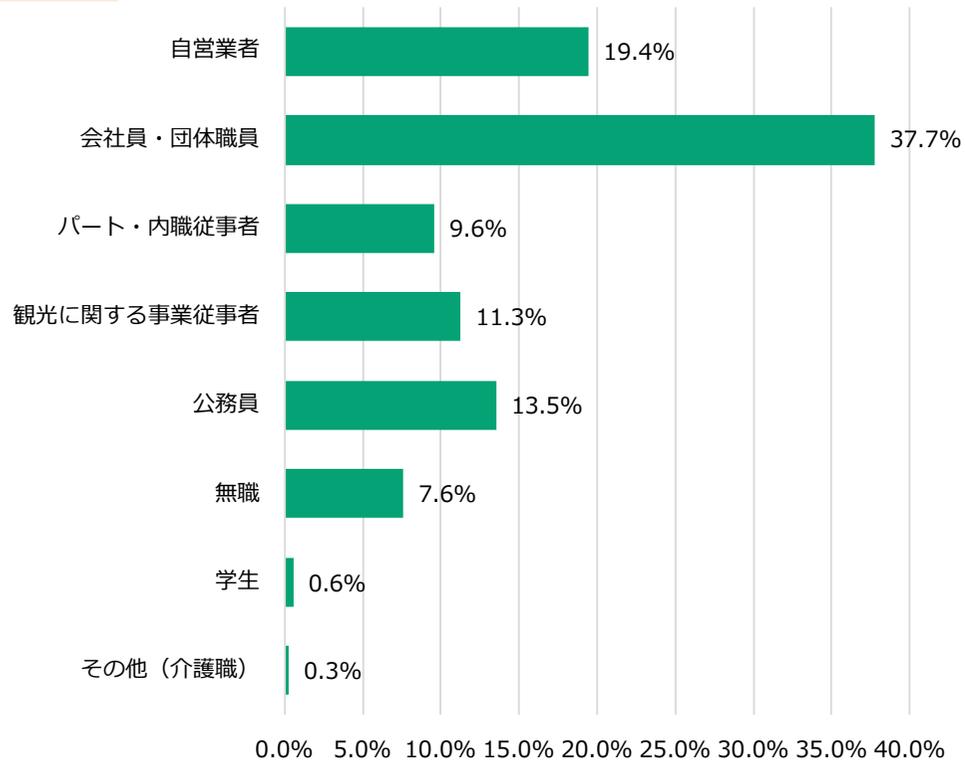
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

職業

熱海市



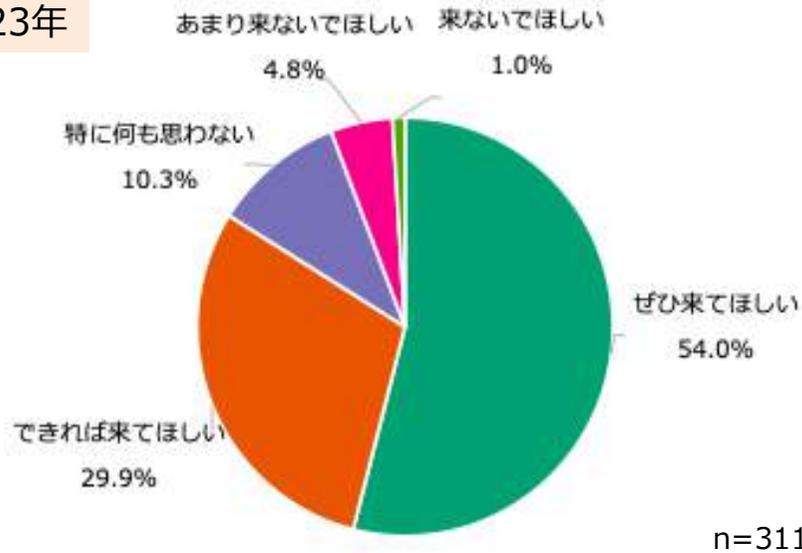
n=355

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

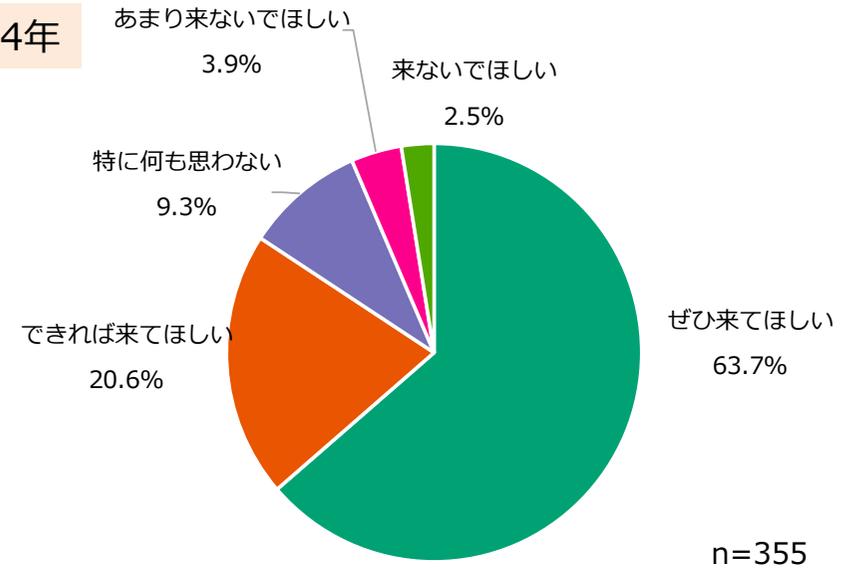
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると84.3%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.4%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から0.4ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると1.3ポイント少ない。

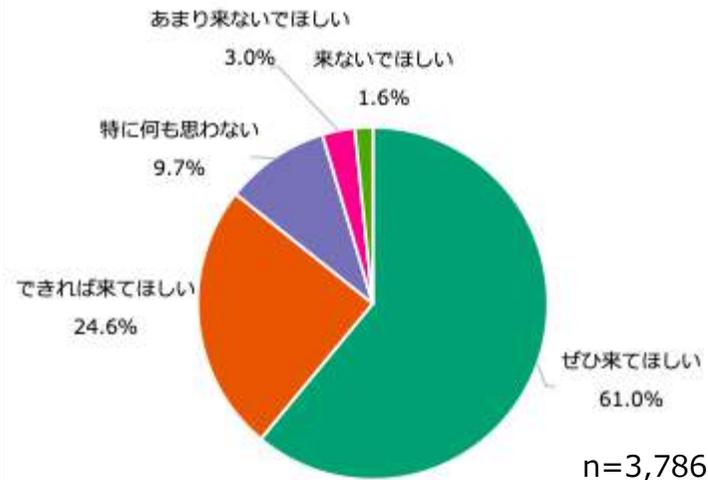
2023年



2024年



2024年・13市町全体

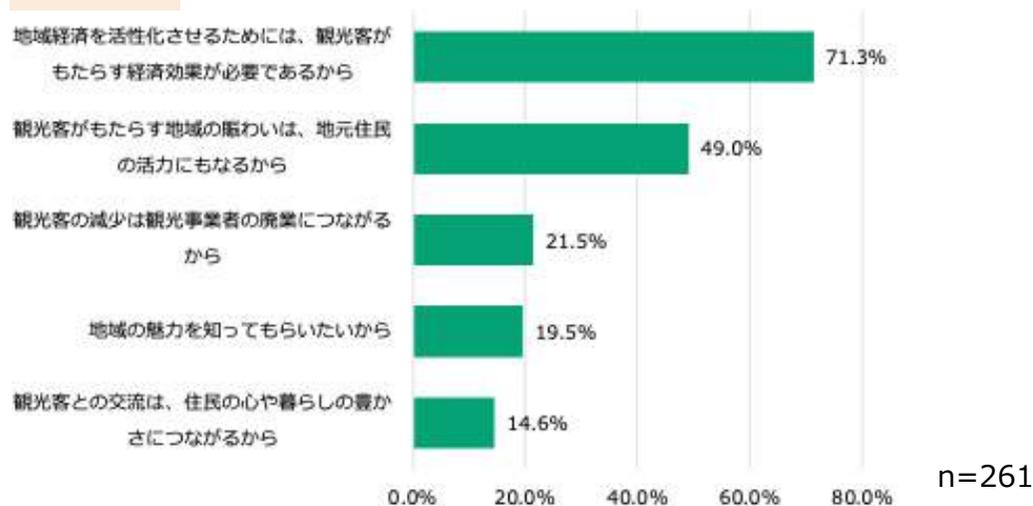


住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

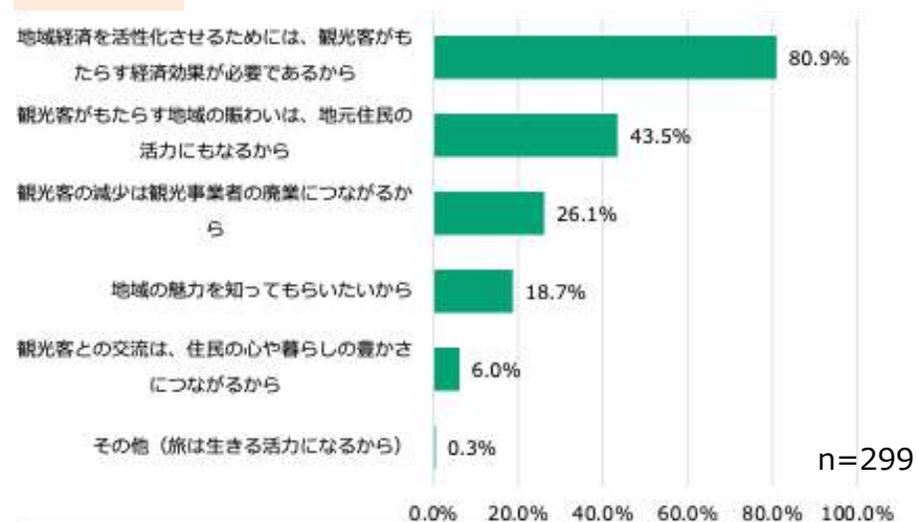
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、80.9%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.5%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から9.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると1.9ポイント多い。

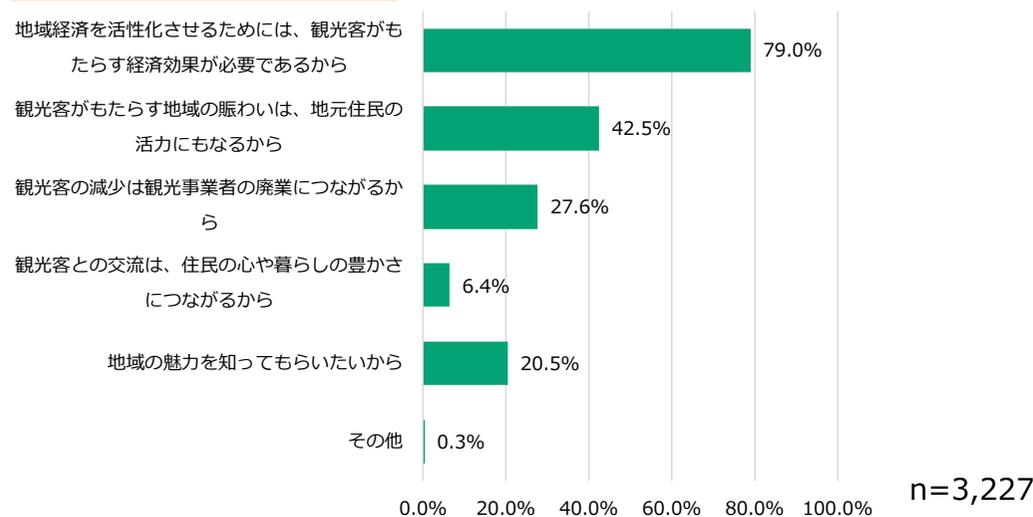
2023年



2024年



2024年・13市町全体

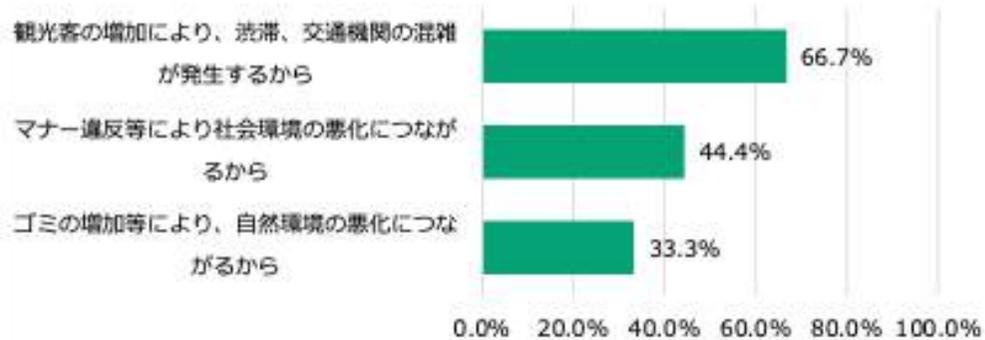


住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

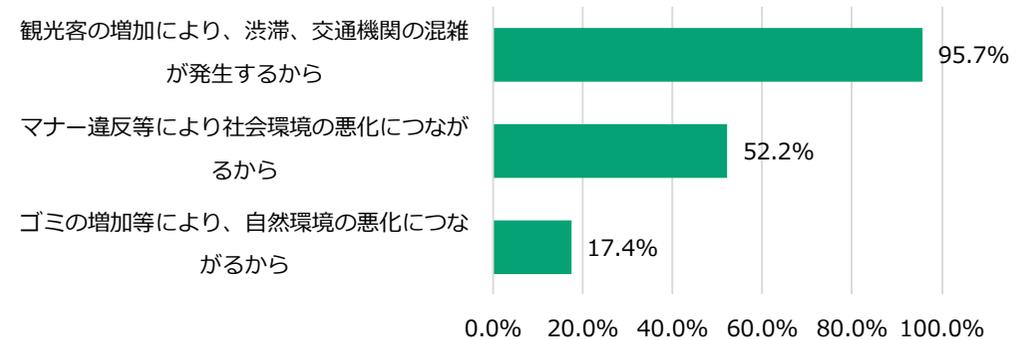
- 2024年は「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が95.7%を占めた。2023年と比べると29.0ポイント増となっている。
- 次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が52.2%となった。2023年と比べると7.8ポイント多い。
- 13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が29.0ポイント多い。

2023年



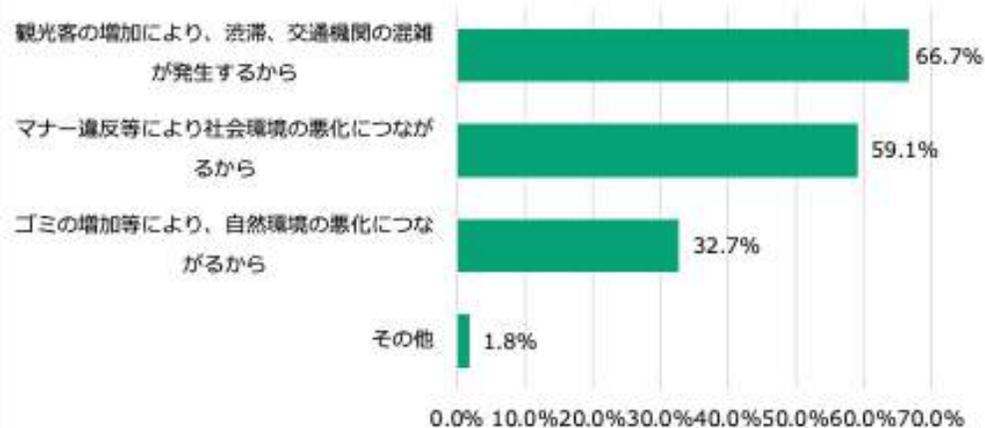
n=18

2024年



n=23

2024年・13市町全体

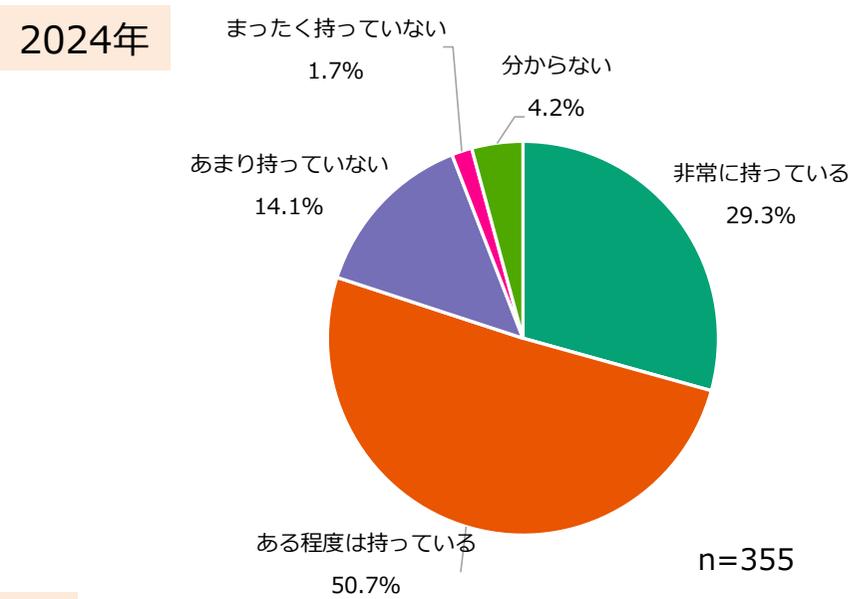
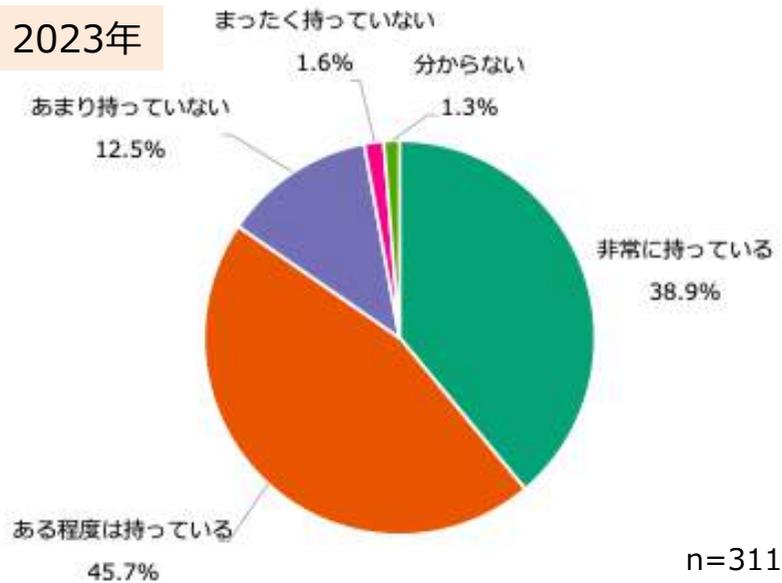


n=171

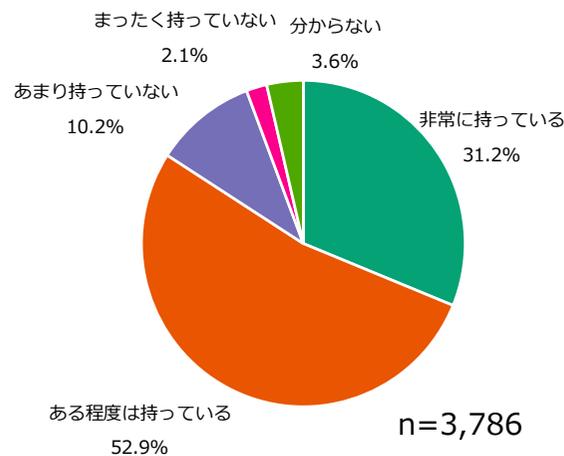
住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると80.0%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は15.8%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から4.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.1ポイント少ない。



2024年・13市町全体

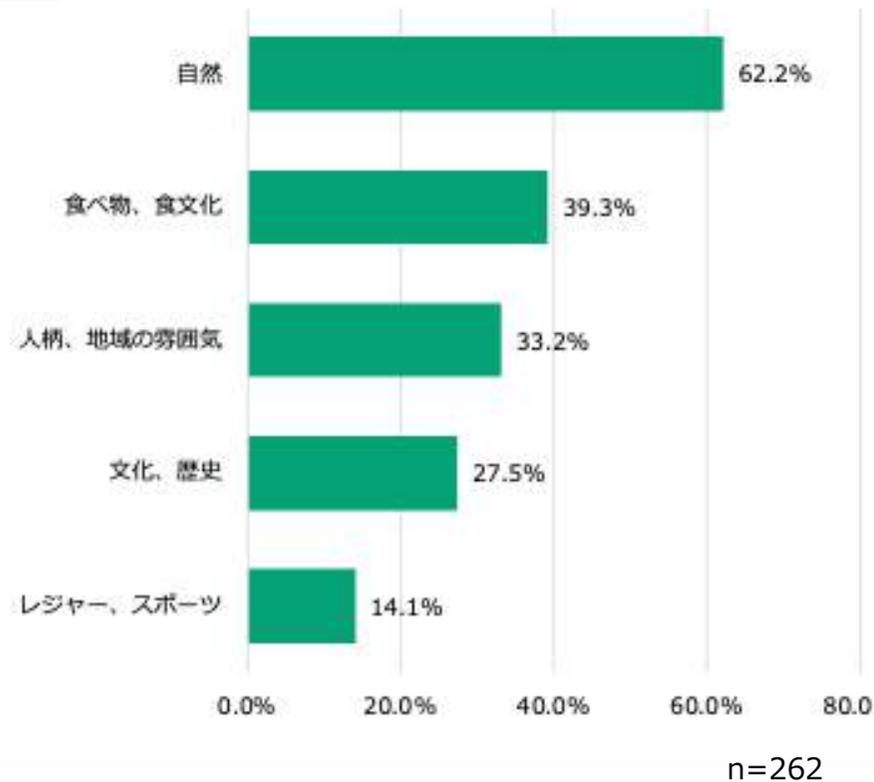


住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

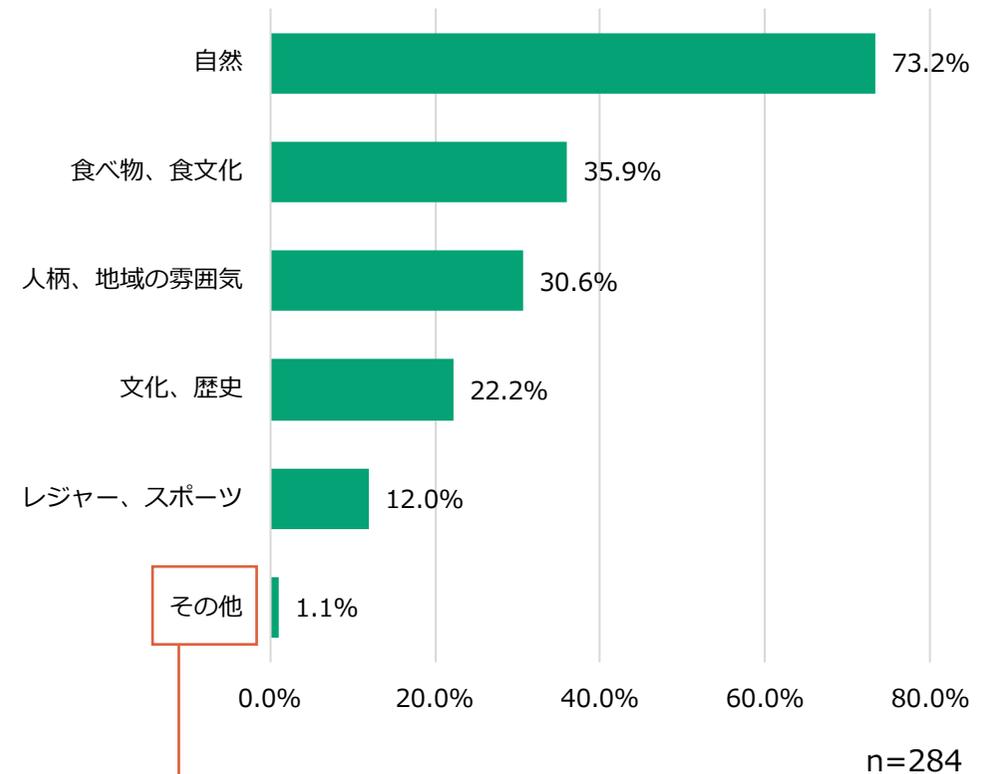
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、73.2%を占めた。次いで「食べ物・食文化」、「人柄・地域の雰囲気」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が11.0ポイント増加した。一方で、「食べ物・食文化」は3.4ポイント減少している。

2023年



2024年



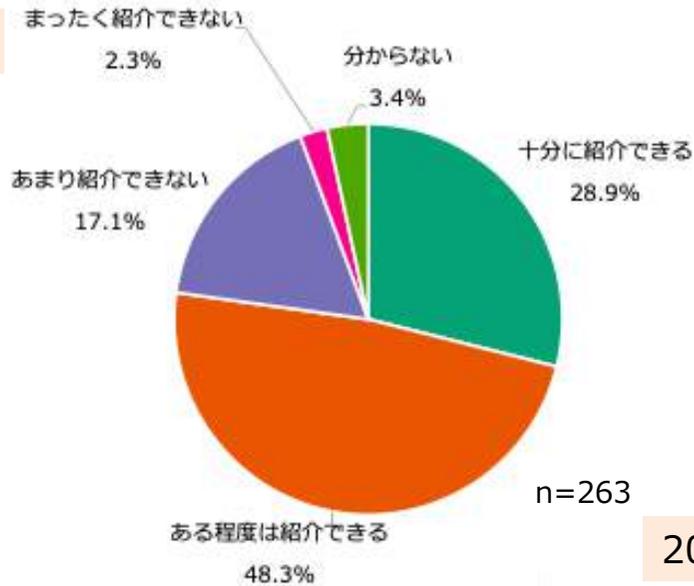
住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

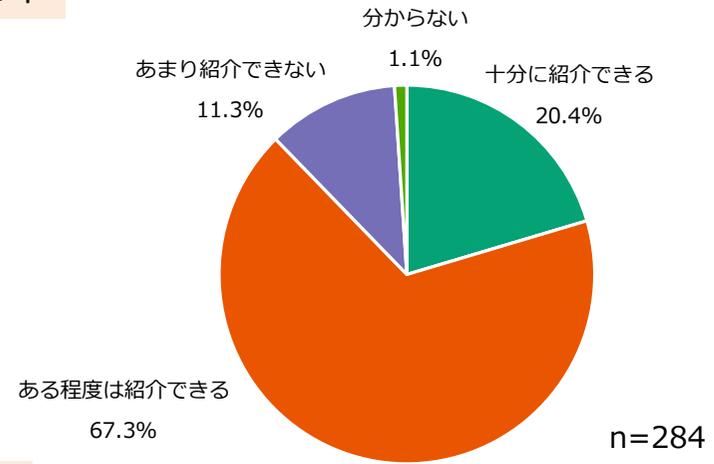
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると87.7%となった。
- 「あまり紹介できない」は11.3%となっている。「まったく紹介できない」と回答した者はいなかった。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から10.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

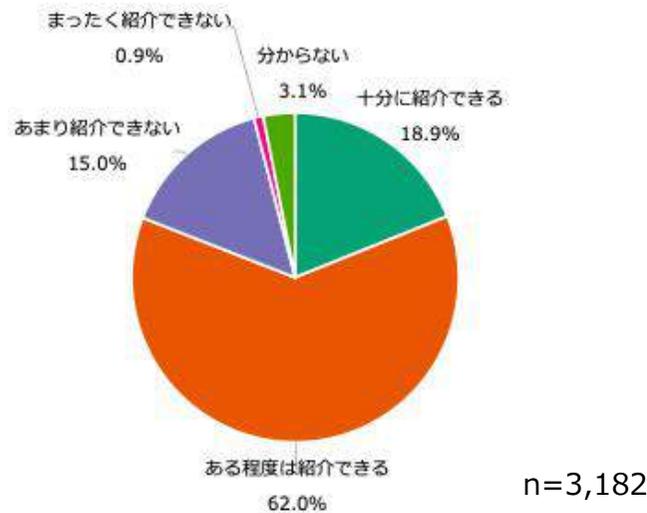
2023年



2024年



2024年・13市町全体

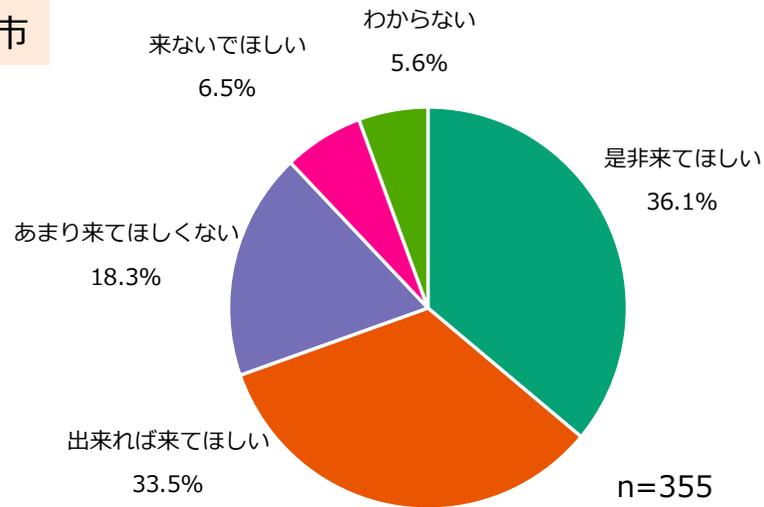


住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

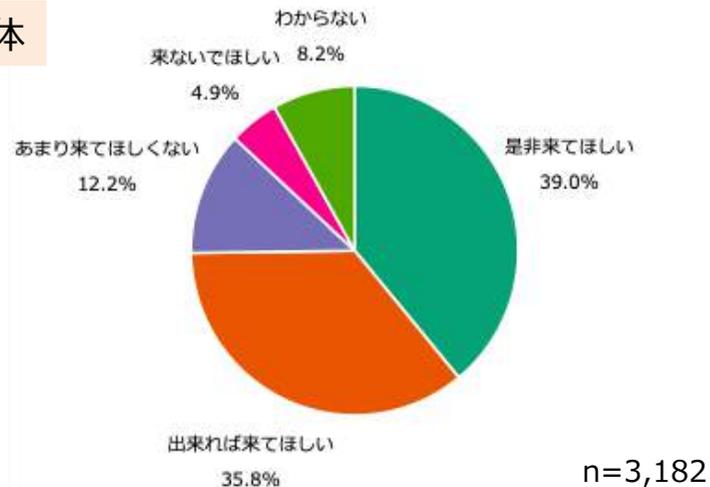
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると69.6%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は24.8%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が5.2ポイント少ない。

熱海市

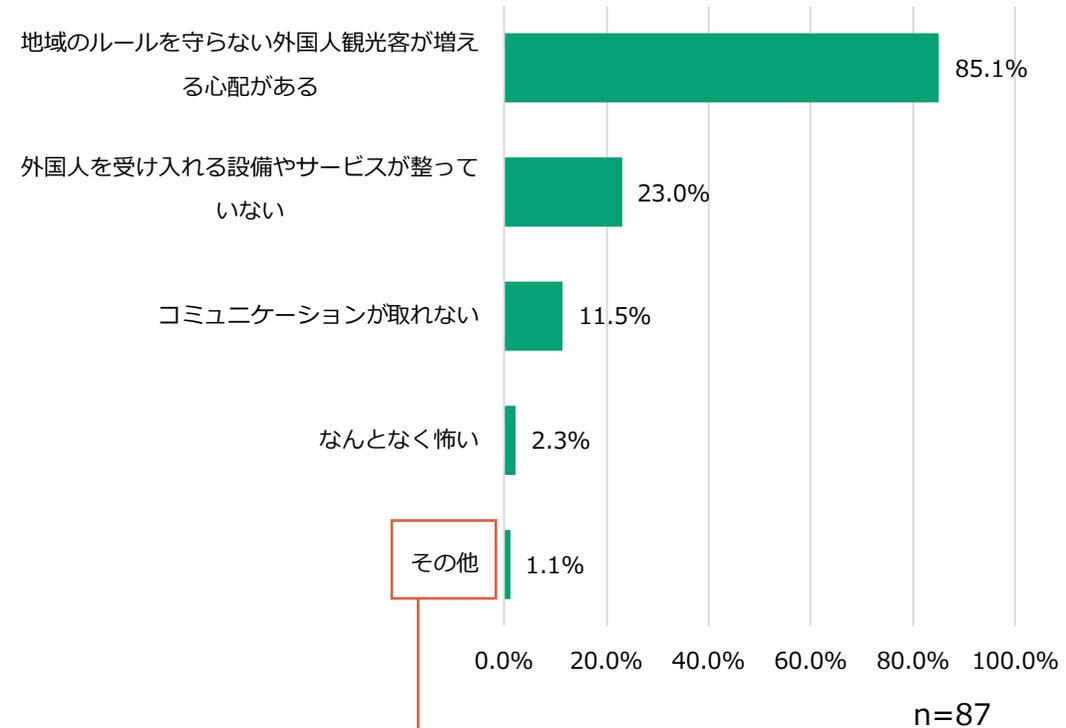


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、85.1%を占めた。

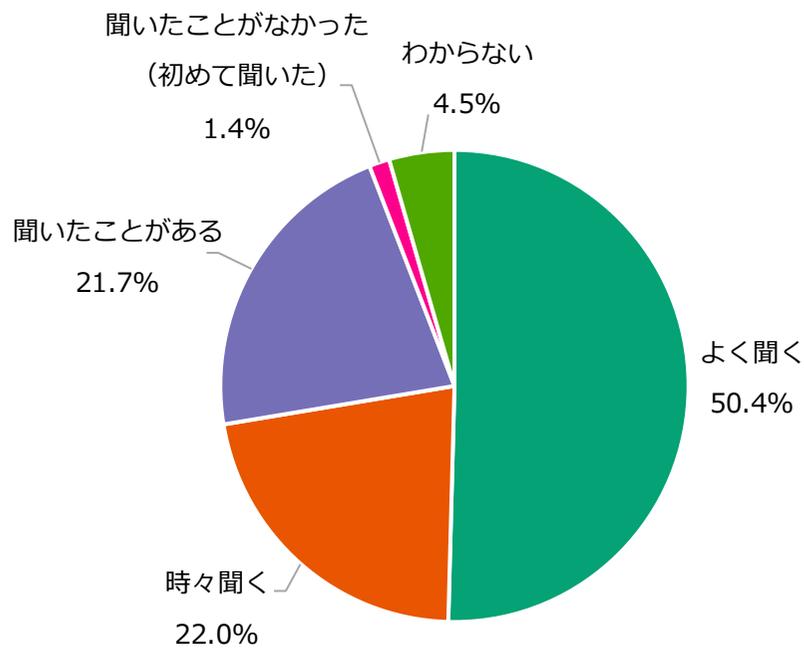


- マナーが悪い

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

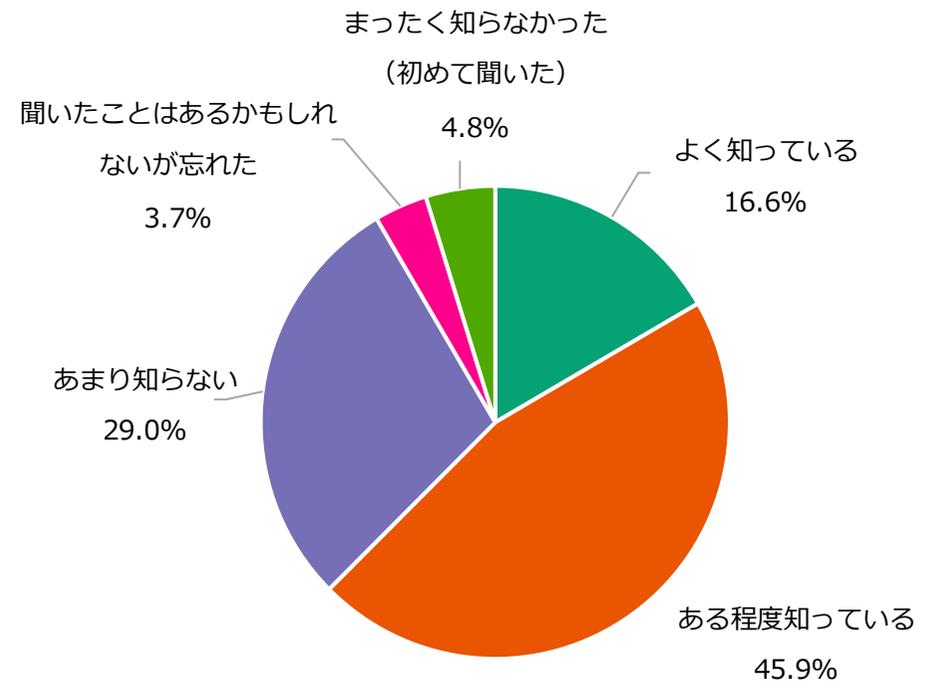
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が94.1%を占めた。



n=355

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、62.5%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」の合計は8.5%となっている。

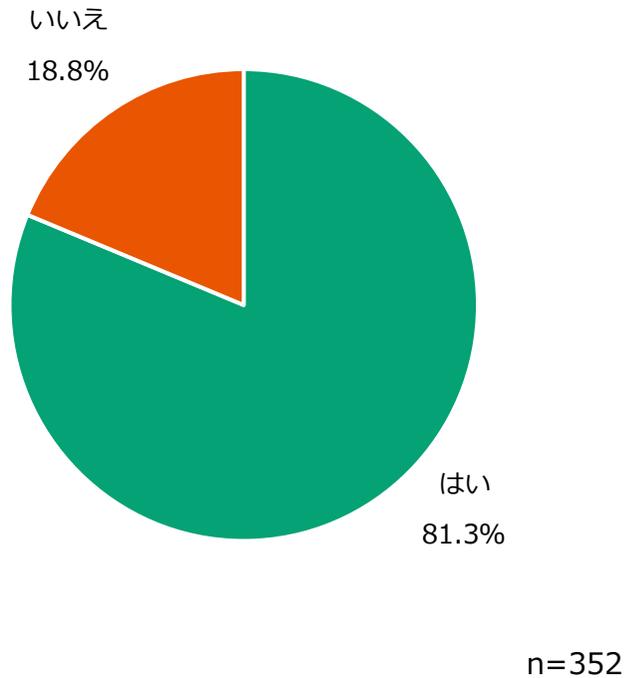


n=355

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

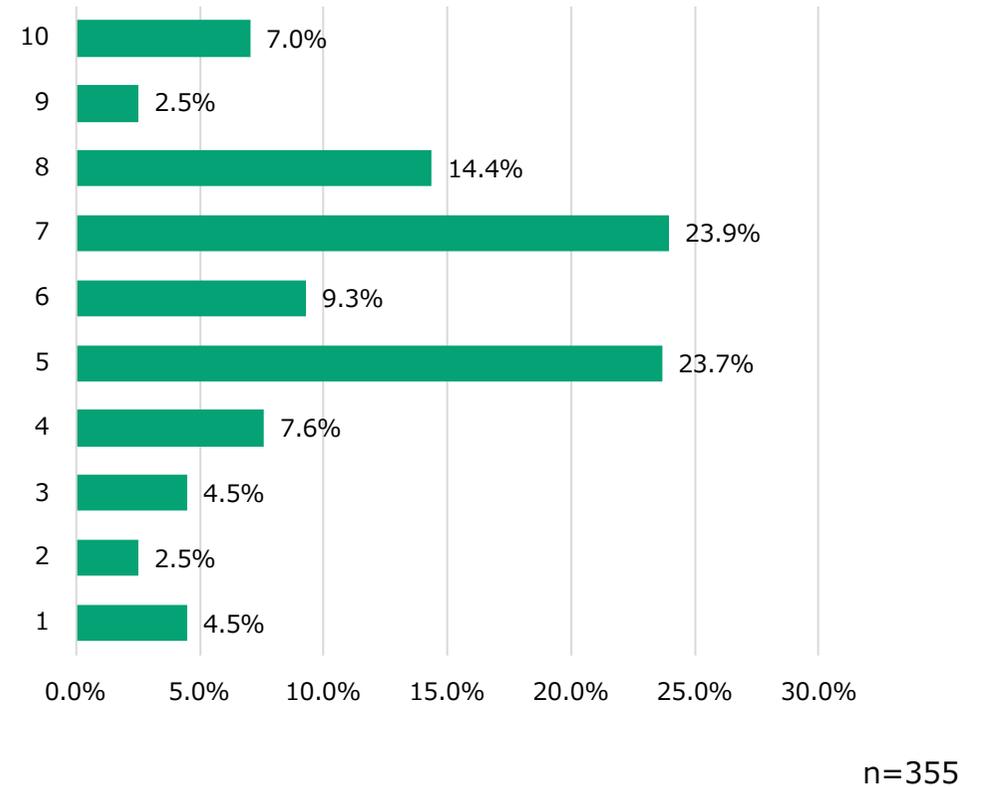
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、81.3%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

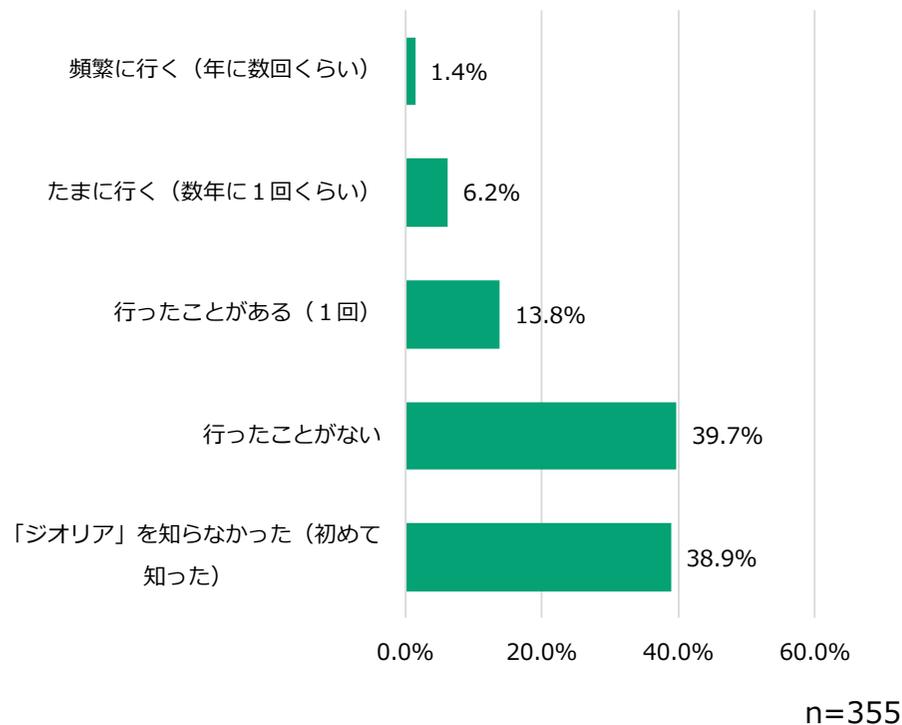
- 「7」が23.9%と最も多くを占めた。
- 次いで「5」が23.7%、「8」が14.4%となっている。
- 平均スコアは6.0となった。



住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

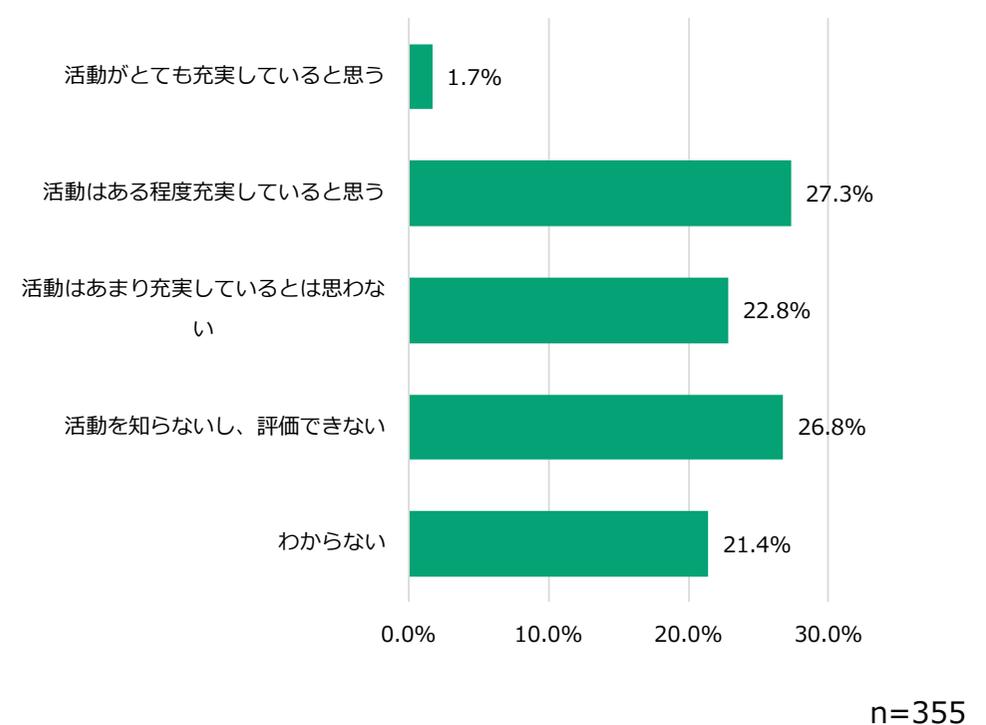
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、39.7%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が38.9%、「行ったことがある（1回）」が13.8%となっている。



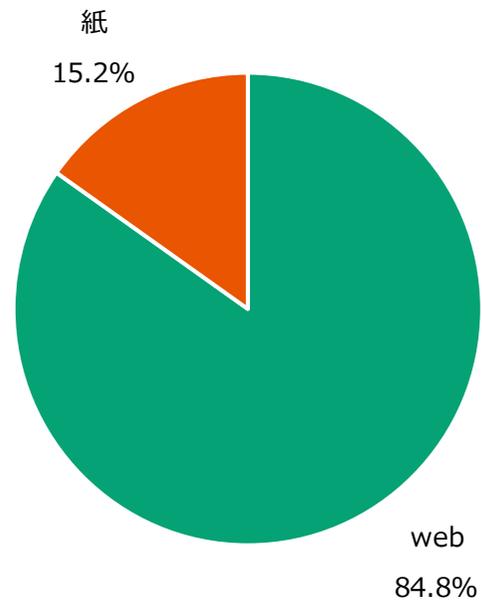
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動はある程度充実していると思う」が27.3%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が22.8%、「知らないし評価できない」が26.8%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

Webアンケート／紙アンケート



n=355

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	18～29歳	インバウンド等、訪日外国人に対する施策ばかりで、日本人に対する施策が相対して少ないのが良くない。地域の持続的な発展を考えるならば、観光で訪れた人の再度の訪問だけでなく、観光をきっかけに地域を知ってもらい、それを移住に繋げるなどの努力が必要である。
女性	40代	観光客が来てくれることはとてもありがたいが、ゴミ問題やマナーの問題で困っている。これが続くようなら来て欲しくないと思ってしまう。
男性	60代	観光客のための車の渋滞で普段の倍くらいの時間がかかる。また、道路事情に慣れないための違反等ヒヤリとすることが多々ある。他府県ナンバーの車の規制をしてほしい。できれば、県境に関所でも設けて！車の渋滞でどのくらい時間がかかるかをもっと発信するなどして、公共交通機関の利用を促進させてほしい。
女性	60代	観光客誘致は観光都市としては必須なのはわかるが、熱海市は今オーバーツーリズムではないかと思う。繁忙期は渋滞やタクシーをつかまえられず、通院、買い物を控えざるを得ない状況。暮らしにくい熱海市になっている。
女性	40代	観光施設でも飲食店でも外国人価格を設定したらいいと思う。余りにも民度の低い外国人観光客の受け入れは損害にすらなる。
女性	70代	熱海市が、チャイナタウン化しないよう、外資の規制をする必要があると思います。
女性	60代	熱海市在住です。観光客があふれているのは駅前だけで、正直観光業でもないので混雑や行列は迷惑しています。今の人気もテレビで取り上げられているから、くらいにしか思いません。ジオリアや自然遺産など、もっと生活に密着したものに観光客が触れたり、学んだりできるものになればいいと思います。

【住民サービスについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	全体的に観光地価格になっており、住む人にとっては高めだと思う。一部住人向けサービスも有るが、こういった対応を増やして欲しい。買い食いが多くなっているので、フリーの座る場所をもう少し増やしてはどうか。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	Instagramの熱海紹介を見ると飲食が独占企業ぎみになってしまっている。しかも他の観光地と被っていて新鮮味がない。そこがもし撤退や倒産をしてしまったら、閑散としてしまいそうな予感しかない。地元の若者も頑張ってる盛上げているのはよくわかるが、行政はもっとサポートしてあげられないのか。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	18～29歳	まだまだ他県の方が知らない素晴らしい場所があると思う。もっと発信が必要だと思う。
男性	60代	観光、観光と云う割にコマーシャルが下手。外部の人間が知っていて我々住民が知らない事が多い。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	ジオパークとは何かが高齢者は100%の人が知らない。日本語でわかりやすくお知らせください。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	イベントの持続性が少ない気がする。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	がけ崩れが多く、道路沿いの雑草も伸び放題なので、道路整備にもお金を掛けて欲しい。
女性	40代	観光客が増えるのはありがたい。が、すでに不便を感じることもある。観光シーズンは仕事で利用している駐車場が満車で停められない。観光シーズンは、道路が混みすぎて生活に支障あり。歩道に食べ歩きの人が溢れていて、通常の歩行者が歩道を歩けずに車道を歩いている。

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】（前ページの続き）

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	渋滞緩和、駐車場の増加。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	伊豆半島のすべての市町が一丸となり役割分担をして責任を持ってその役割を遂行していく事が、伊豆の魅力を増幅させ、観光客の関心を引くことになると思います。
女性	40代	熱海市民ですが、正直熱海駅前だけの盛り上がりだけだと感じるし、それなのに道は渋滞するし、何か市民に還元されているものがあるかと言えば…何も思い浮かばず。それでも幼い頃に底辺の熱海を見てきたので、その頃に比べれば「元気」になった熱海は少しだけ安心できます。市民生活がより良いものにするために、市民と行政が一緒になって熱海の未来を考えるような場があると良いと感じています。
男性	40代	美伊豆の力で伊豆をひとつにまとめて、たくさん誘客できるよう、頑張ってください。

【生活環境への影響】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	観光の活性化で渋滞や物価高になるのは歓迎できません。災害時も心配です。また住民にとっても住みやすい街を並行して考えてほしいです。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	70代	観光客のリートを促す魅力にまだまだ足りてないと感じている。
男性	30代	観光地としては魅力的な地域だと思います。しかし住むとなると熱海市は日用品を買うスーパーが限られていたり、新しいアパートが無かったりなど。若い人にもっと住んでほしいのに住みにくい状況です。
女性	50代	熱海にきた友人がみんなとても良かった、楽しかったと言ってくれて嬉しく思う。
男性	50代	熱海市：災害後に再度災害を発生(西山町ほかを)させる衰えた自治体。
女性	70代	熱海の海岸に行く機会があり、改めて自然豊かできれいなと思いました。

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると84.3%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.4%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から0.4ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると1.3ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、80.9%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.5%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から9.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると1.9ポイント多い。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が95.7%を占めた。2023年と比べると29.0ポイント増となっている。
- ・次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が52.2%となった。2023年と比べると7.8ポイント多い。
- ・13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が29.0ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると80.0%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は15.8%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から4.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.1ポイント少ない。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、73.2%を占めた。次いで食べ物・食文化、人柄・地域の雰囲気の間となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が11.0ポイント増加した。一方で、食べ物・食文化は3.4ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると87.7%となった。
- ・「あまり紹介できない」は11.3%となっている。「まったく紹介できない」と回答した者はいなかった。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から10.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（熱海市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると69.6%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は24.8%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が5.2ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、85.1%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が94.1%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、62.5%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は8.5%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、81.3%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「7」が23.9%と最も多くを占めた。次いで「5」が23.7%、「8」が14.4%となっている。
- ・平均スコアは6.0となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、39.7%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が38.9%、「行ったことがある（1回）」が13.8%となっている。

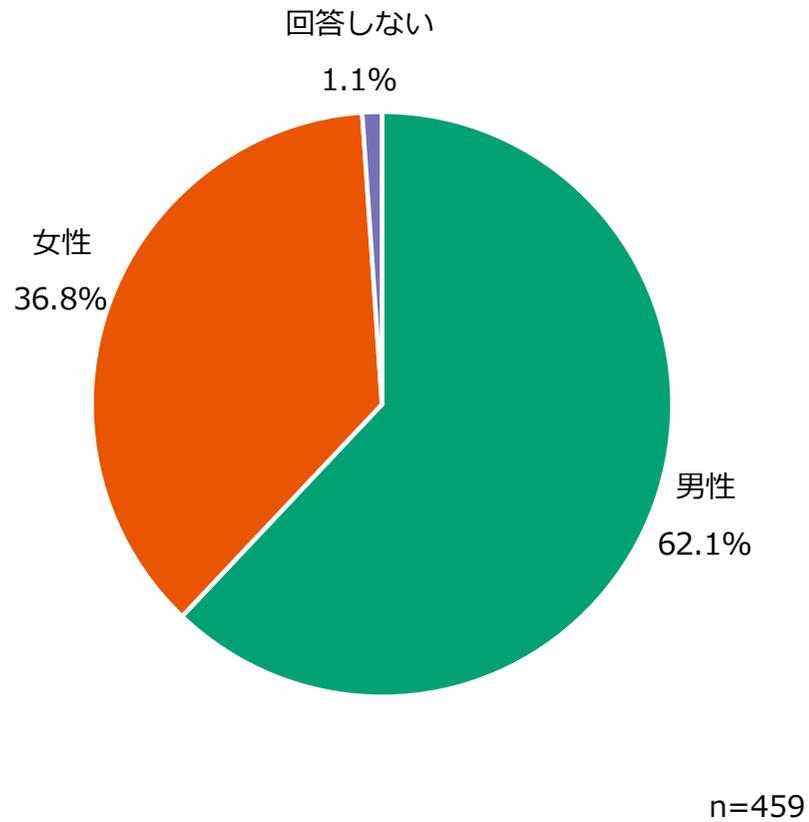
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動はある程度充実していると思う」が27.3%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が22.8%、「知らないし評価できない」が26.8%となっている。

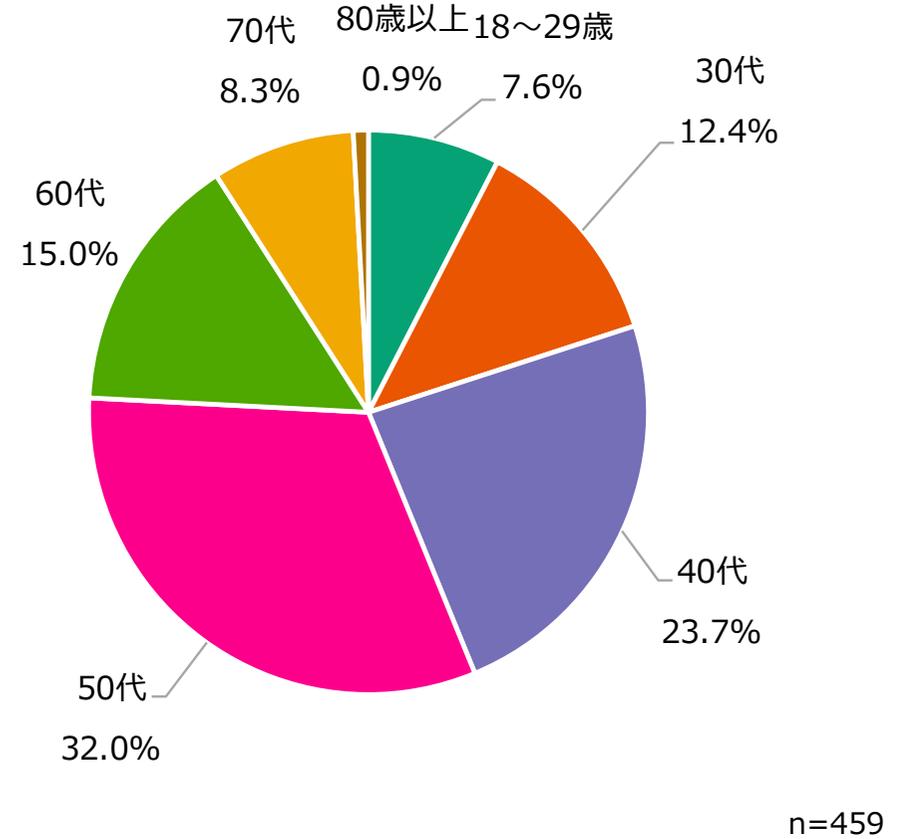
(伊東市)

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

性別



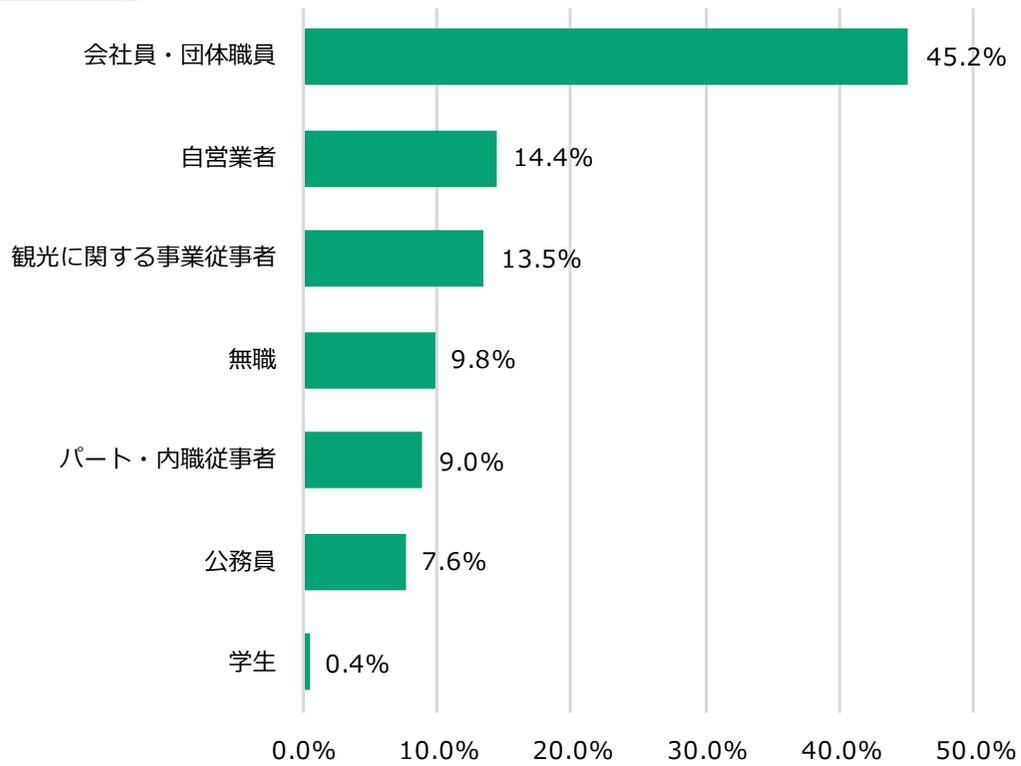
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

職業

伊東市



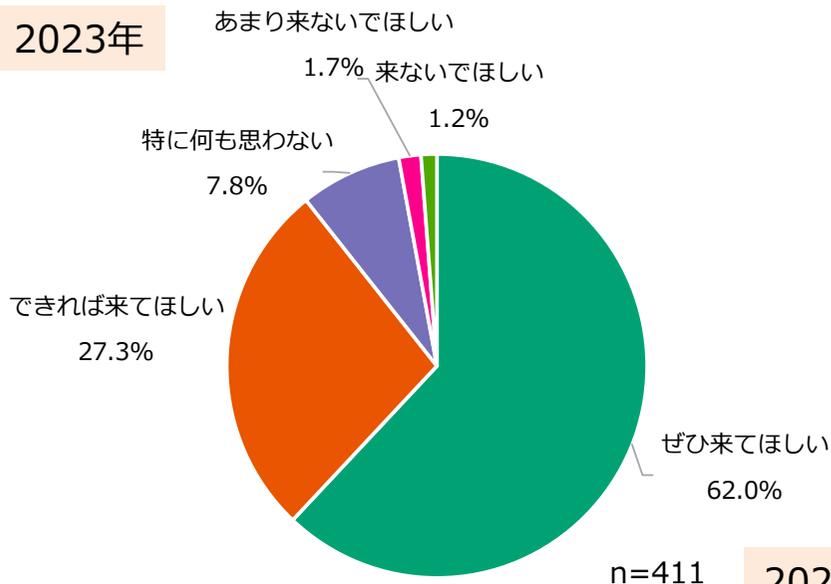
n=458

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

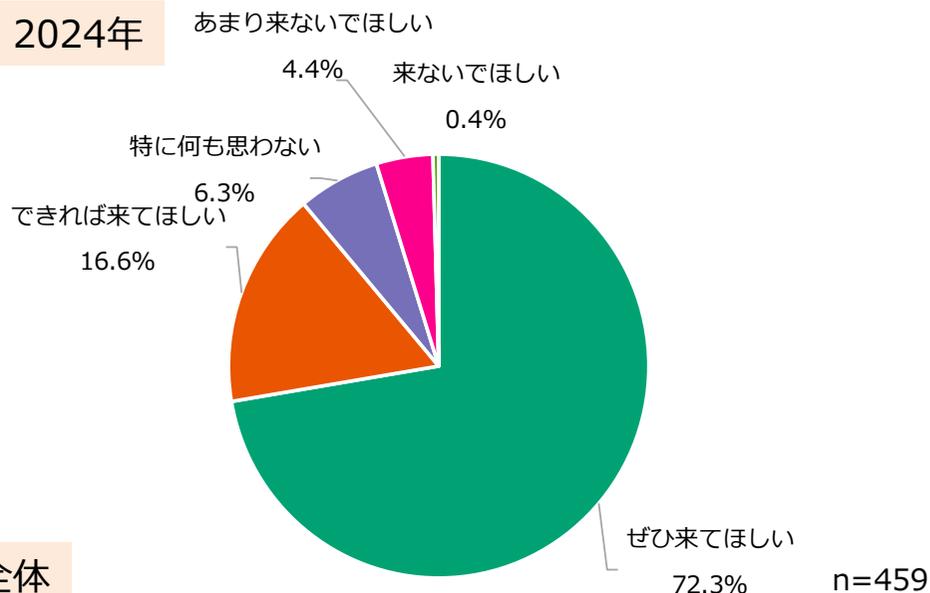
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、88.9%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.8%となっている。
- 2023年と比較すると、「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」の合計が1.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても3.3ポイント多い。

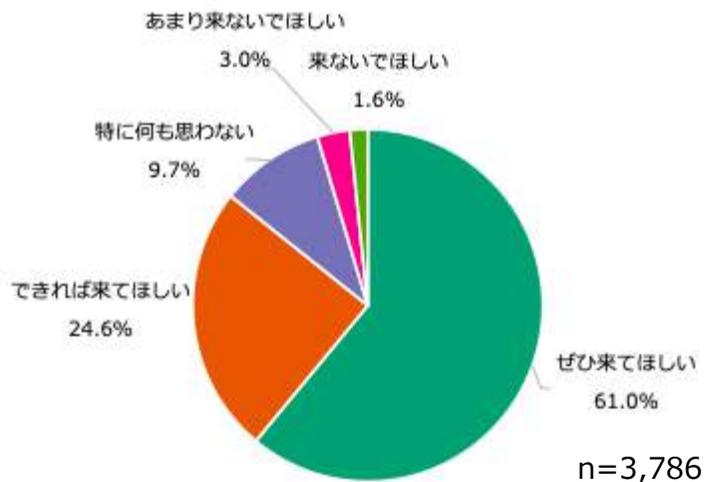
2023年



2024年



2024年・13市町全体

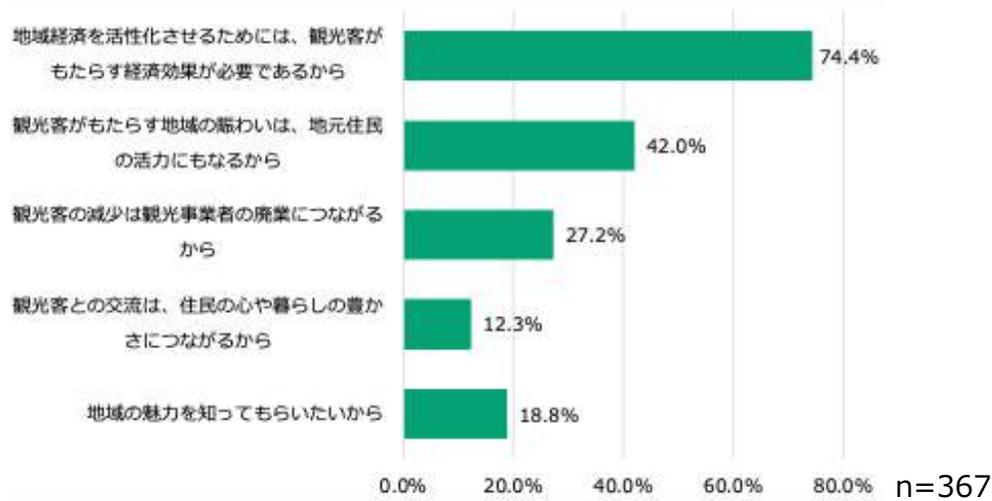


住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

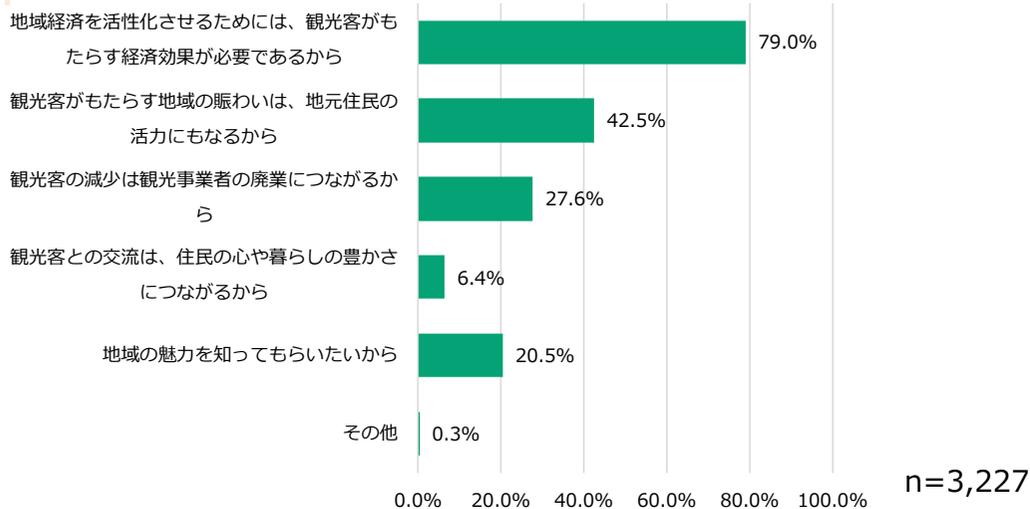
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.8%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が45.3%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から11.4ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

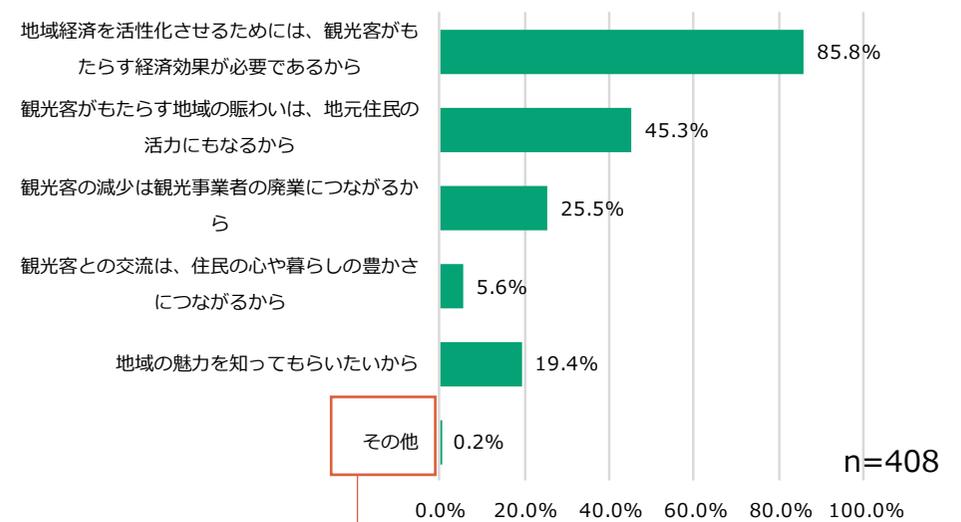
2023年



2024年・13市町全体



2024年



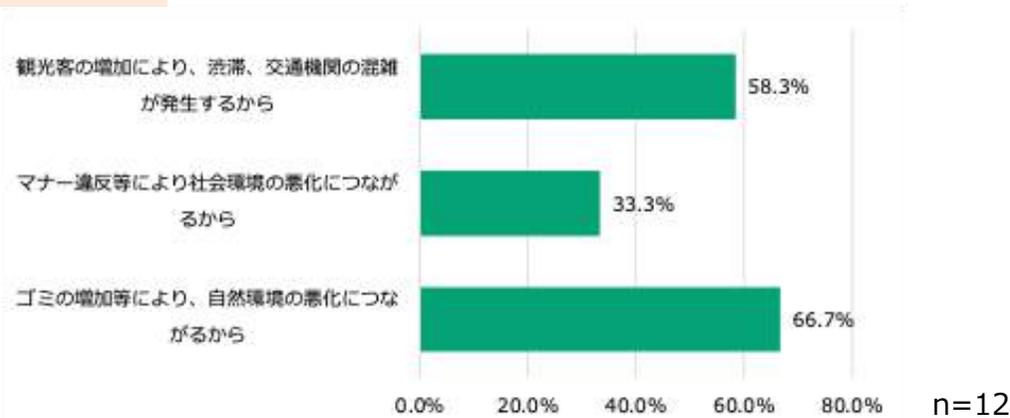
- 伊豆の素晴らしさを知って欲しい。……反面京都みたいになるのは勘弁と言う気持ちが半々。

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

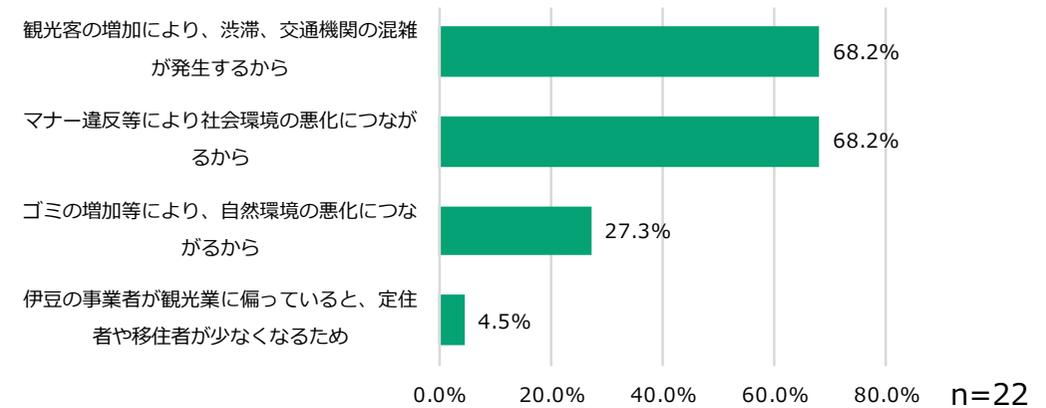
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は、「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに最多で、それぞれ68.2%を占めた。
- 次の「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が27.3%となっている。
- 2023年と比較すると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が34.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても9.1ポイント多い。

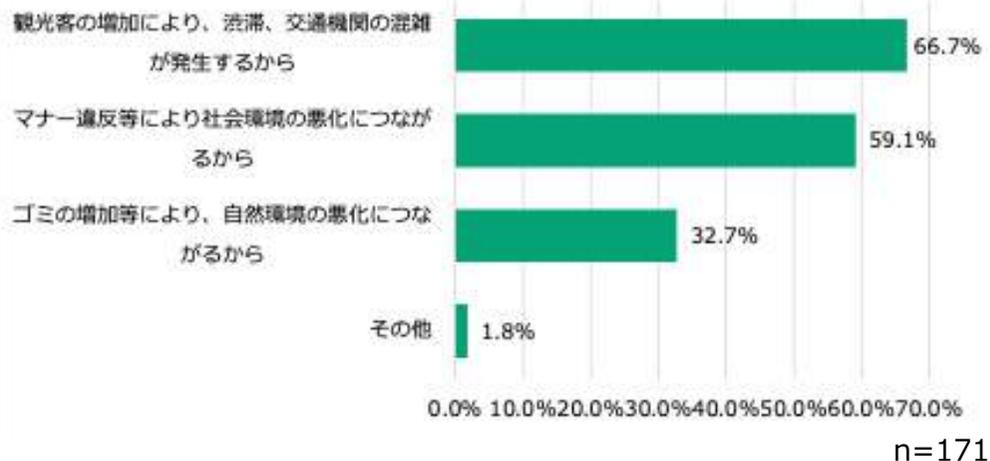
2023年



2024年



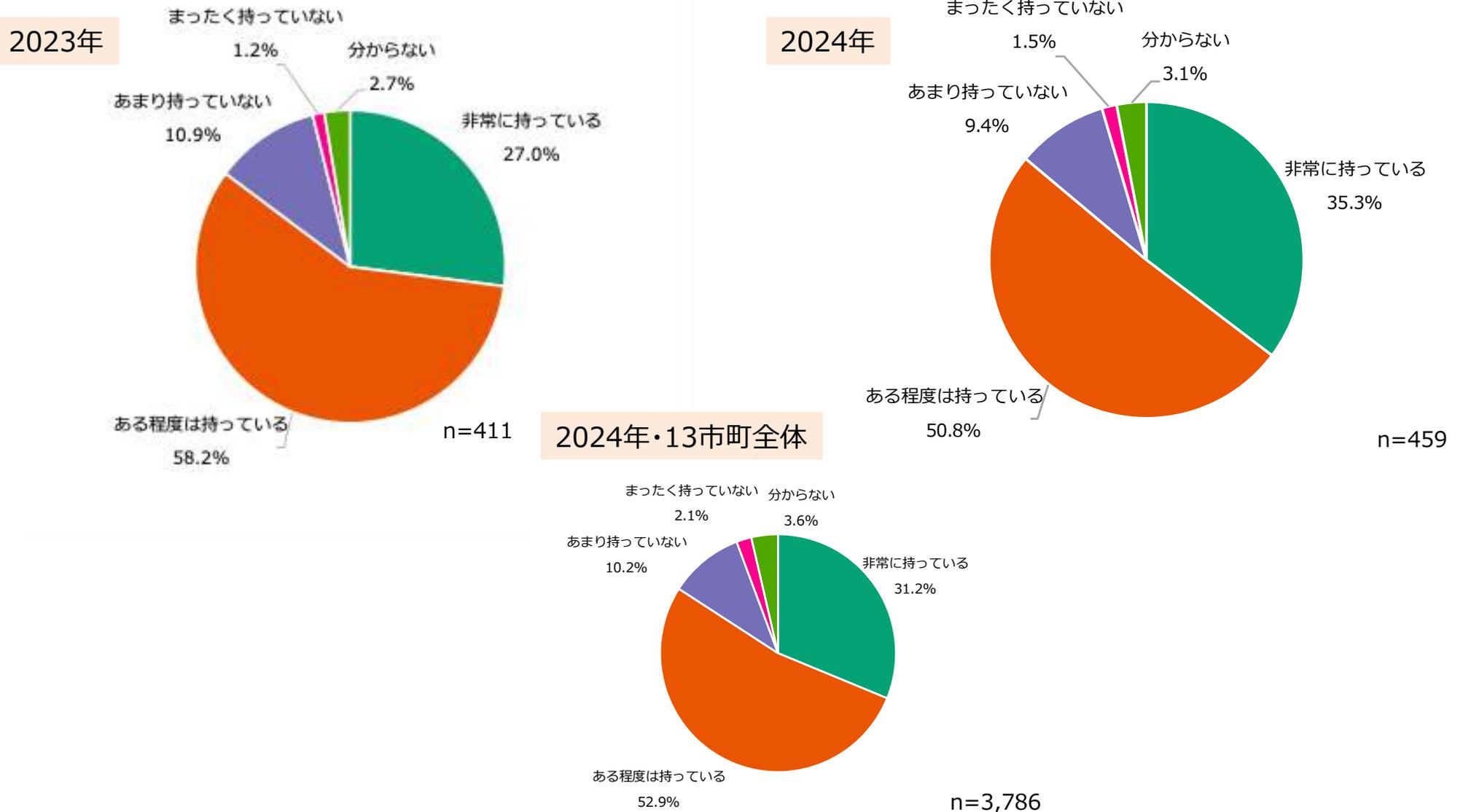
2024年・13市町全体



住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると86.1%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- 2023年と比べると、「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても2.0ポイント多い。

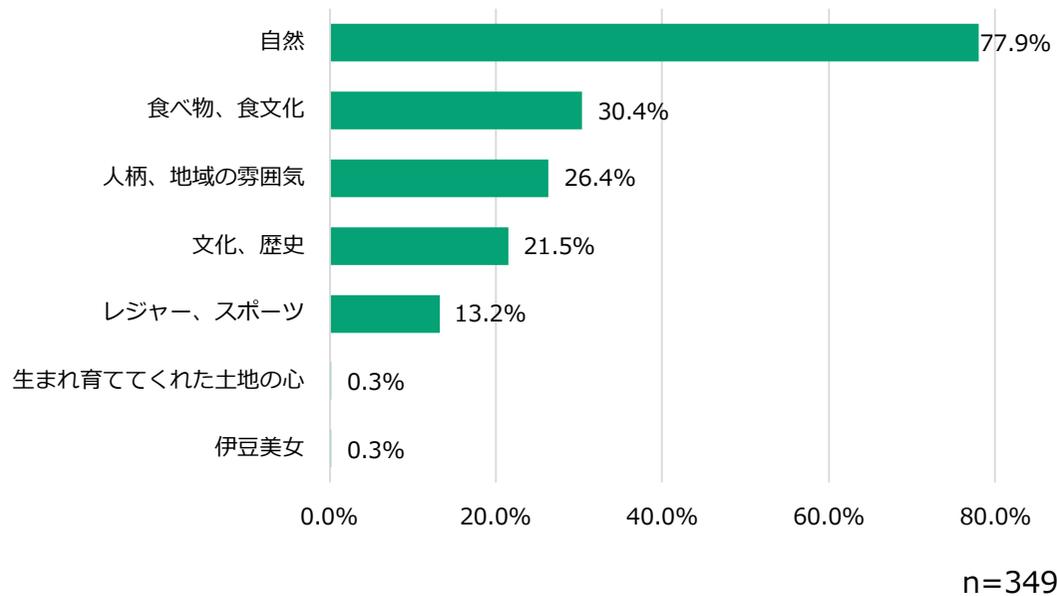


住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

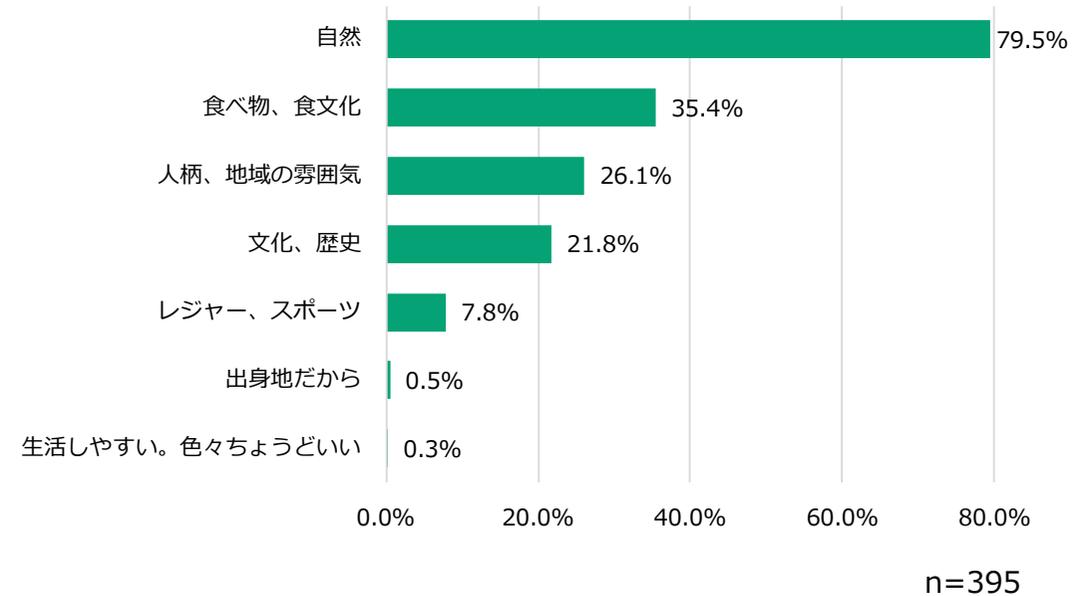
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が圧倒的に多く、79.5%を占めた。次いで「食べ物・食文化」、「人柄・地域」の雰囲気となっている。
- 2023年と比較すると、「食べ物・食文化」が5.0ポイント増加した。「レジャー・スポーツ」は5.4ポイント減少している。

2023年



2024年

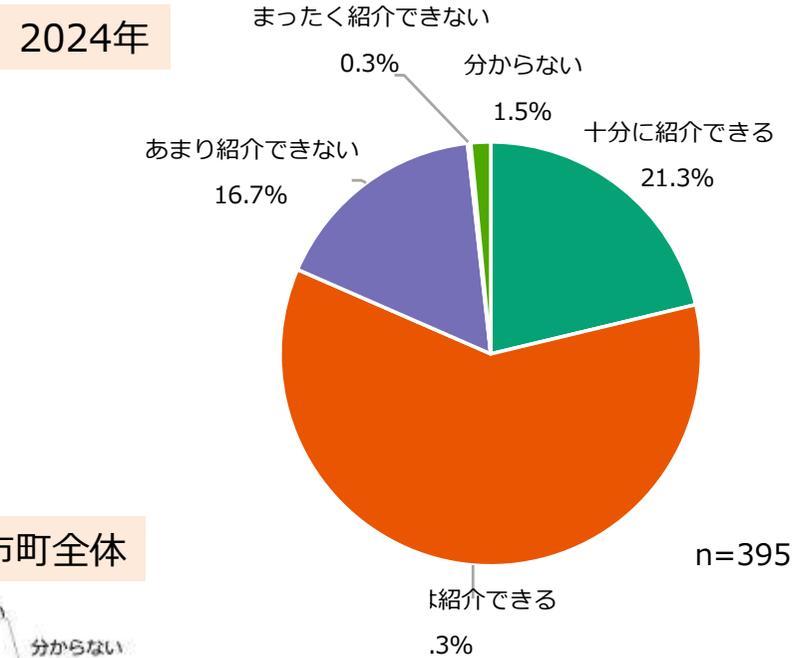
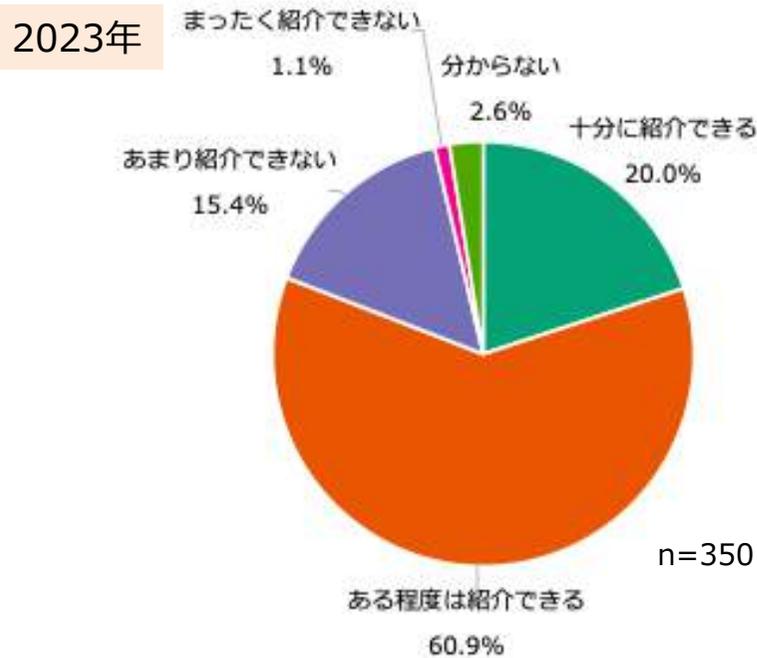


住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.6%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は17.0%となっている。
- 2023年と比べると、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が0.7ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても0.7ポイント多い。

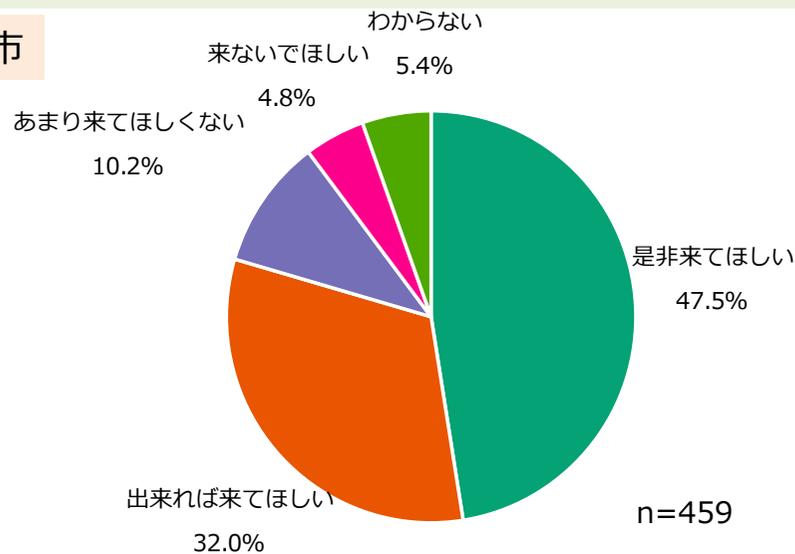


住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

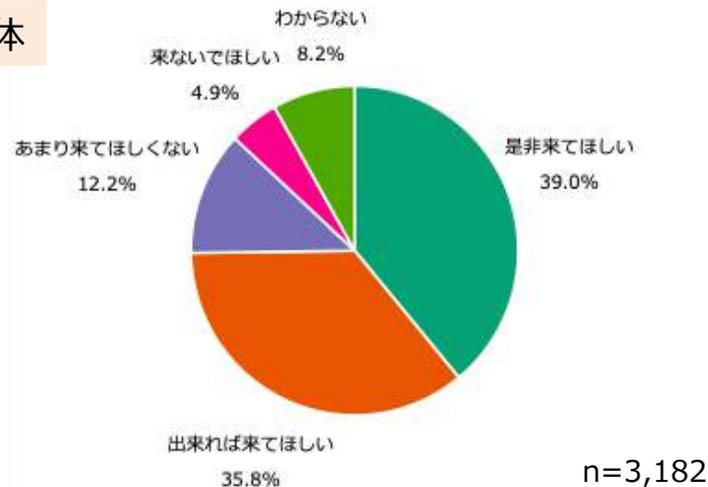
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると79.5%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は15.0%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が4.7ポイント多い。

伊東市

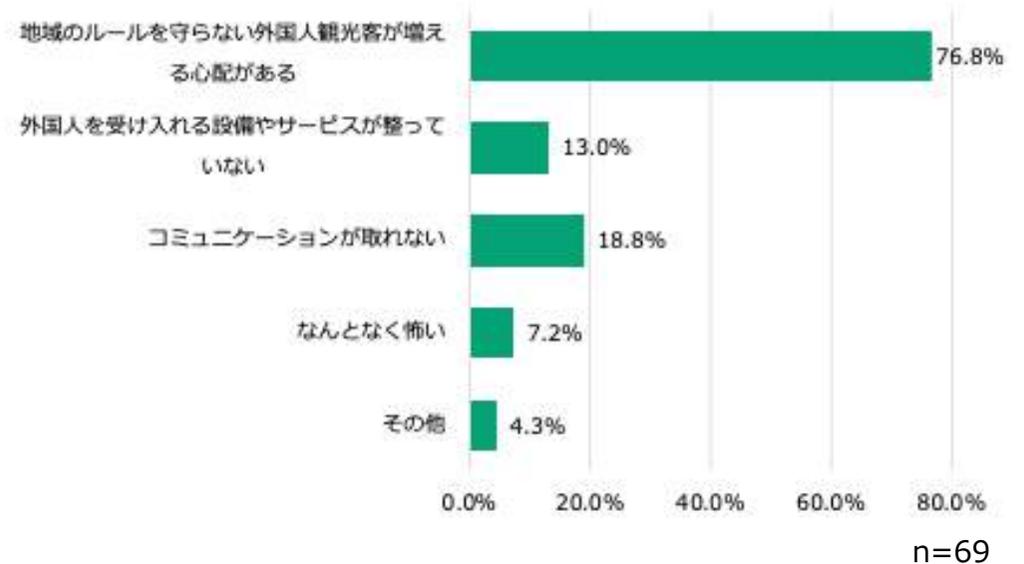


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、76.8%を占めた。



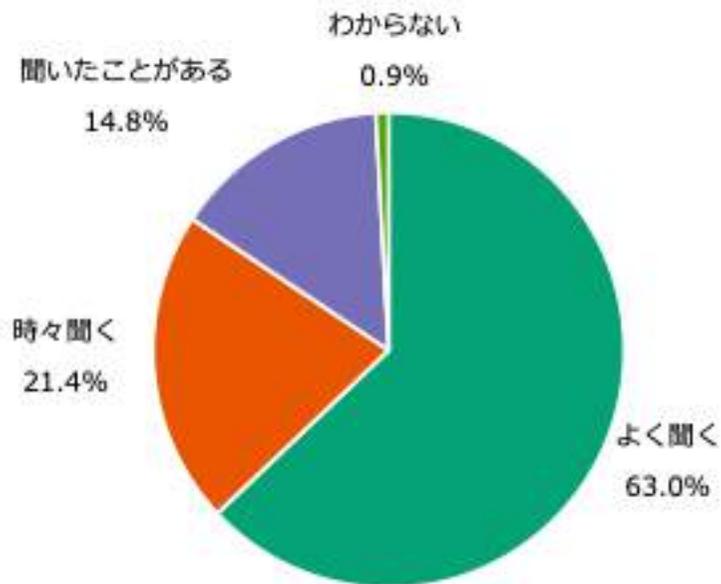
【その他】

- 外国人観光客ばかりに頼ると、経済的、社会的に不安定になり、国際的に弱体化する
- 環境問題、感染症の増加
- なりふり構わず外国人を誘致する必要はないと思う

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

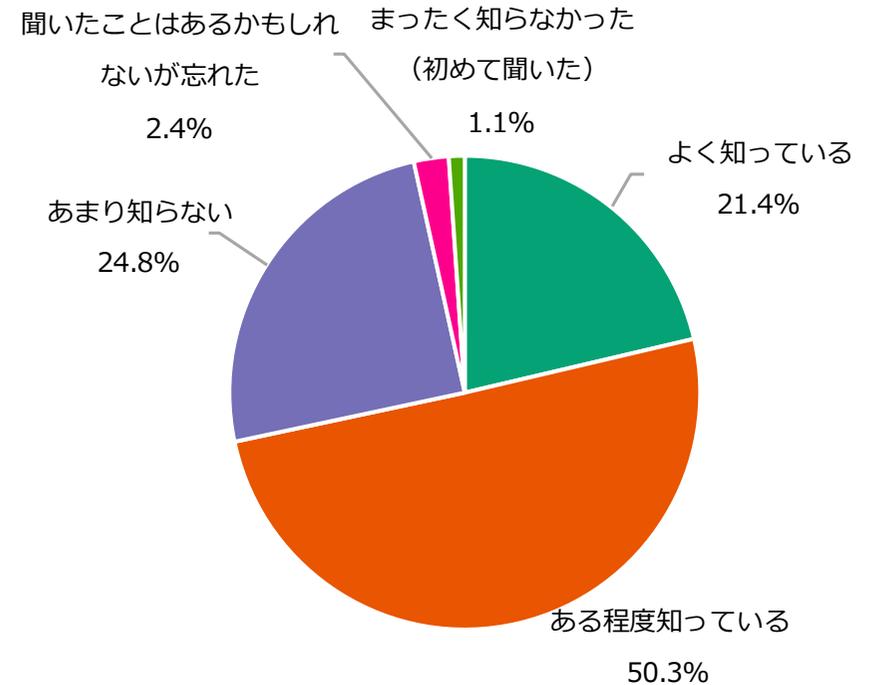
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、99.2%となった。



n=459

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.7%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は3.5%に留まっている。

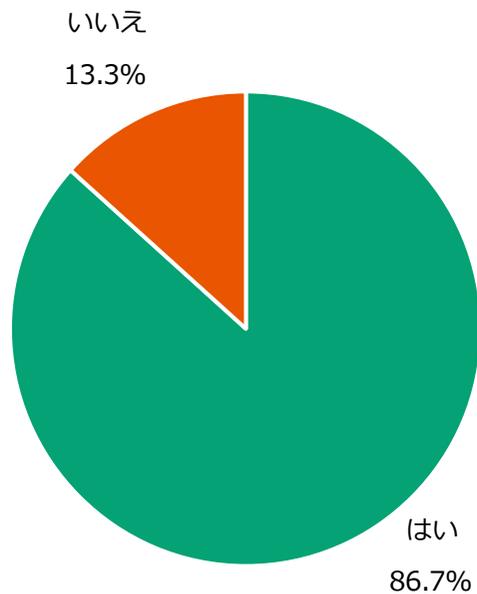


n=459

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

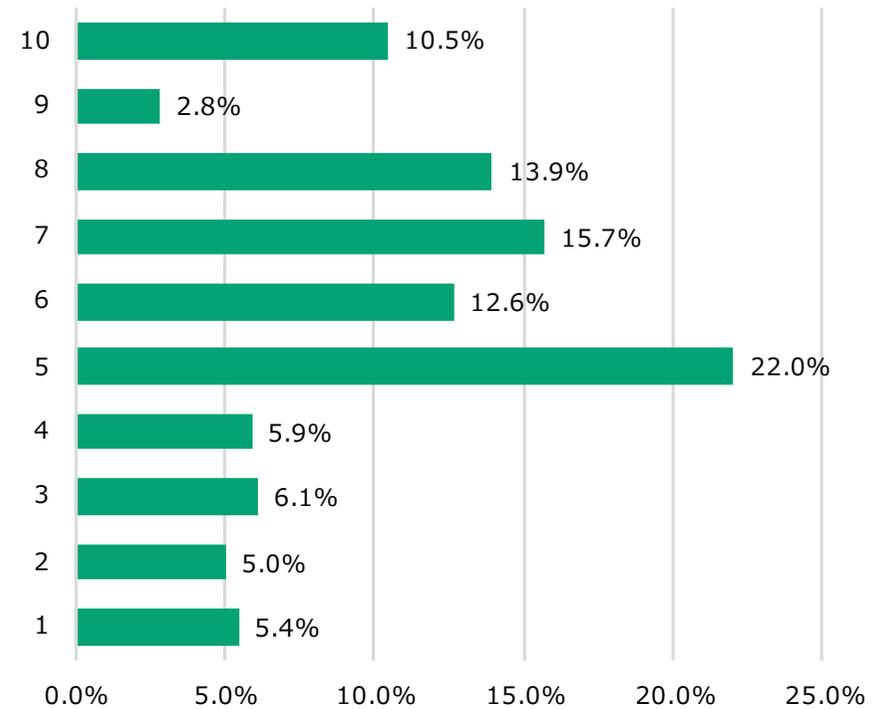
- 「はい」が非常に多く、86.7%を占めた。



n=457

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「5」が22.0%と最も多くを占めた。
- 次いで「7」が15.7%、「8」が13.9%となっている。
- 平均スコアは6.0となった。

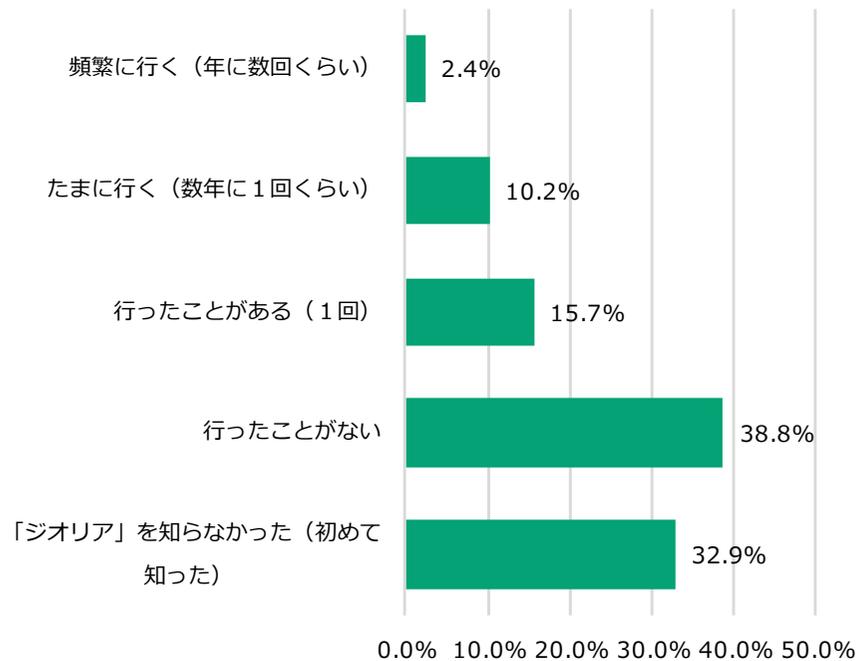


n=459

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

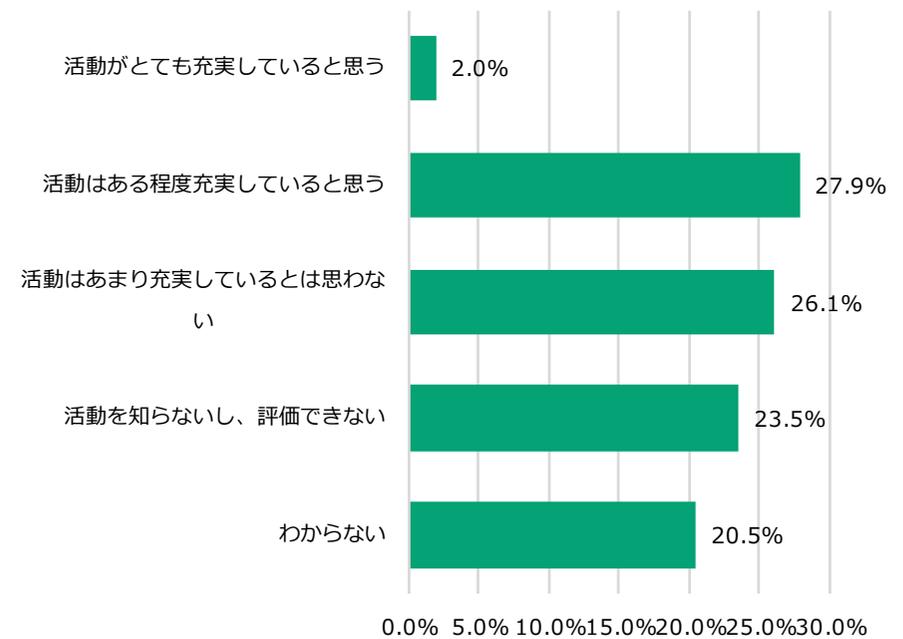
- 「行ったことがない」が最も多く、38.8%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった」が32.9%、「行ったことがある（1回）」が15.7%となっている。



n=459

6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

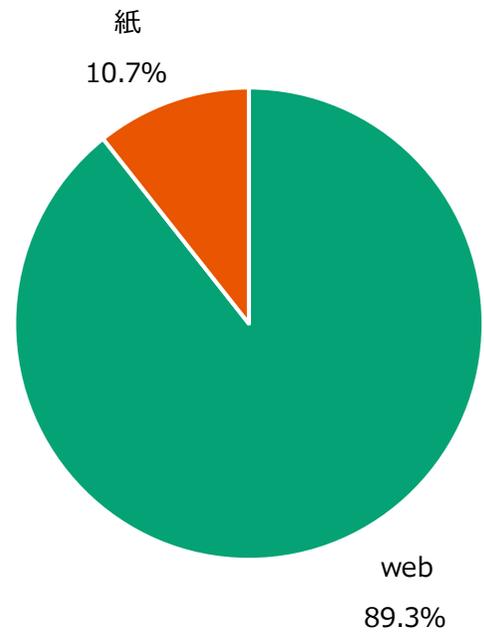
- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、29.9%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が26.1%、「知らないし評価できない」が23.5%となっている。



n=459

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

Webアンケート／紙アンケート



n=459

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	観光客の方からよく聞かれる事は、雨の時遊べる施設はありますか？と。伊東市にも近隣の市町村にもありません。伊東市に大きな温泉施設、その中に地元の美味しい食、遊び、音楽、読書があれば最高です。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	円安時には特に、外国人観光客には日本人客よりも高額な料金設定ができれば、観光業者は助かるのではないのでしょうか。
女性	40代	外国人への受け入れ体制を全体でもっと進めるべき。
男性	60代	外国人観光客のマナーなどと誘客数などの多さが地域労働力と合わず、オーバーツーリズムになっている。
男性	50代	観光客が通年お越し頂くのは経済的に歓迎しますが、オーバーツーリズムになるのは正直大変である。自治体が観光誘致しているのはわかっているが、オーバーツーリズムの対策も同時に行ってほしい。
男性	70代	観光業の事業主は、外国人の観光客が増えると収入が増えるので歓迎でしょうが、マナーの悪い外国人と直接接するのはスタッフなので、立場によって外国人の観光客の受け入れは正反対だと思います。
女性	40代	個人の外国人観光客がとて増え、駅やバスで困っている姿を見かける。英語案内を増やした方がよいのでは？と思います。
男性	70代	中国人観光客は、来て欲しく無い。台湾人は来て欲しい。高齢者の日本の人は、娘&孫と一緒に沢山来て欲しい。宿泊施設の周りに、ゴミが目立つ！
男性	60代	インバウンド客の増加に伴い、英字・中国語等の案内看板、説明などを増やして欲しい。QRコードを使用しても可。特にジオスポットには必要だと思います。

【住民サービスについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	「伊東市民プレミアム商品券」の様に、飲食店等の利用料金について地元住民対象の割引サービスを恒久的に実施していただけると、ありがたいです。電車等の交通機関については地元住民を対象に常時割引していただきたいです。特に可処分所得の低い就職氷河期世代以下の負担を軽減すれば、40代以下の移住者数増を期待できるのではないのでしょうか。
女性	18～29歳	観光がもたらす経済効果は大きいですが、例えば熱海の渋滞問題のように、地域住民の生活が脅かされていることに危機感を覚えます。地域が活性化するためには観光も大切ですが、「住み続けたいと思える街」「住んでみたいと思える街」にすることが、より重要と考えます。観光客数の増加もですが、居住人口・関係人口の増加に向けた活動がもっと活発化すると良いと感じます。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	地元の食材を観光資源に活用(未利用魚を使った海鮮丼等)。新たな食材の開発(トラフグ等、商品価値の高い魚の養殖等)SDGsに資する環境対策(海草、海藻の育苗によるブルーカーボン等)

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【PRについて】（前ページの続き）

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	もっと伊豆全体のPRをして欲しい。
女性	40代	伊東市は魅力的な自然が沢山あるのにアピールが足りずに勿体ない気がする。せっかく観光客が来てくれても、街中はシャッター街と化し、市内はいつも工事ばかり。熱海市は活気もあって平日でも夜遅くまで人出がある。伊東市役所、観光協会の皆様方には広報活動も頑張ってもらいたい。
女性	50代	伊豆高原の23代続く旧家系出身です。昔からすると商店は無くなり歩いてる人も減りました。大室山や城ヶ崎海岸の素晴らしさをもっと勧めて、色々な方々に地元の自然の美しさを知っていただきたいし、人々を集めるために、交通方法や商店や施設、便利なインフラ整備を進めて、便利で自然の素敵な田舎にしてほしいと思います。
女性	60代	伊豆半島は海、山があり良い場所です。自然豊かな観光を皆さんにしてほしいです。市町村の差があり宣伝活動してほしいです。
男性	60代	首都圏からほど近い伊豆半島には素晴らしい自然環境があることを国内外の多くの方に知ってもらいたい。
男性	50代	住む人の動機や目的がバラバラだったり、現代のコンプライアンスや他者尊重の空気感が、いざというときのまとまりの欠如につながっていると思います。このような活動が実を結ぶよう、内容を吟味しつつ日頃からの広報啓発活動にも力を注いでほしいと思います。
男性	40代	千葉から伊豆高原に1年半前に転勤してきました。普段は原付で移動していますが、遠くへのお出かけは電車を使います。電車は通常、目的地まで一気にいかずに途中下車すると合計の運賃は高くなります。伊東駅は伊豆急とJRの繋ぎ目でそこを境に別料金になるので、途中下車しても料金が変わらないことに、ある日気づきました。それ以来お出かけの日の晩御飯は伊東駅で降りて食べていくという選択肢が増えました。観光客にも伊東駅で降りても料金が変わらないから寄って行ってとアピールして選択肢を増やしてあげることは、伊東市、伊東市以南の観光地にとってプラスになるのではないかと思います。
男性	50代	ここ最近の大室山の外国人観光客の増加はアニメの影響と聞きました。本当の大室山の魅力は世界的にも珍しい成り立ちだと思いますので、その辺でもう少し情報発信できないかと考えます。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	18～29歳	ジオパークなどの風景や自然はポイントの1つであると思うが、テレビやネットで見慣れたものであるため、目に留まり難いかなと思います。伊東市でいうとグランイルミ効果で観光客は大分増えたように思う。これは、目に留まりやすいキャッチーなコンテンツだからかと。ちなみに、自分だったら観光には来ないと思います。それは、ジオパークなどの武器がない田舎の方が未知の体験に力を入れていて楽しそうだから。
男性	40代	ジオガイド等ジオパークに関する仕事は成り立っているのでしょうか？
男性	70代	ジオパークだけでは集客力が弱い。文化や歴史と組み合わせたアピールが必要。
男性	40代	ジオパーク目的で観光客を誘客するのは他のジオパークを見ても難しいと思うので、美しい伊豆創造センターには、ジオパーク以外で伊豆を一つにできるような施策をお願いしたい。例えば、伊豆半島を使ったトライアスロンなど規模の大きな大会ができれば、全国や国外からも参加者が来ると思います。どんどん新しいことにチャレンジして、美しい伊豆創造センターをPRしてってください。今のままだと、一体何をしているのか分かりません。
男性	50代	ジオは魅力が伝わりにくいですが、分かることも面白いので、地域が一体となって伝えて行く必要があるかと思っています。
女性	50代	観光に従事してます。おそらく、一般、海外の観光客に対してジオをおすすめしても反応は薄いと思います。伊豆に来る観光客の大半が、海、山の自然、お食事は海鮮、温泉、お土産を求めて来るんだと感じています。お客様は普段味わえない癒しを求めて来るわけですから、観光に携わる人が相手の立場になって求められてる事に応えられるよう努力をする事が大切だと思います。伊豆全体がもっとおもてなしの心を磨いて欲しいと感じています。
男性	40代	観光客や子供たちは、調べたり教育を受けてジオパークについて深めていると思いますが、働き盛りの世代は、逆に体系的な学びの場に恵まれていないと思います。

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	人々を集めるために、交通方法や商店や施設、便利なインフラ整備を進めて、便利で自然の素敵な田舎にしてほしいと思います。
男性	18～29歳	観光に対して様々な取り組みを計画していることは知っているつもりですが、観光客の移動手段となる電車において伊豆急行線の電車賃が高すぎるのではないかと感じます。私は地元民として余程のことがないと電車を利用する考えには至りません。地元民でさえそう感じている中で観光客は進んで利用しようとするのだろうか疑問に思うところがあります。河津桜や海シーズン等車で訪れる観光客が多くいつも道路が混雑しています。その理由として私の考えが全く関係ないものだとは思えません。
回答しない	50代	観光客誘致には交通手段の充実が必須だと思う。電車もバスも1時間に一本程度じゃ途中下車も出来ない。これじゃ有名施設以外には行かないですよ。
女性	40代	観光者のためにバスや電車、臨時便などがあると良いと思っています。
女性	70代	行きたいところ、教えてあげたいところは交通が不便。ジオツアーをもっと計画してほしいです。
男性	40代	縦貫道が全線開通したら渋滞解消に役立つと思いますので、なるべく早くして欲しいと願います。
女性	40代	特定の観光施設頼りになっている気がする。魅力的な自然を見せられる魅せられる姿にして、他県や他国の方に楽しんでもらえるように、可能な限りの交通や環境を整えていただければと思います。
女性	60代	歩きやすい歩道又サイクリングロードの整備に力を入れて欲しい。42.195キロフルマラソンコースやジオの風を感じウォーキングコース等々アウトドアアピールした導引を是非！例えば、宇佐美から川奈イルカ浜迄の歩道をしっかりつないで欲しい。新井トンネル入口から川奈迄の歩道が無く一番メイン富士山と海三浦半島迄のロケーション又汐吹公園の復活、日蓮さんの岩等々を見ながら川奈イルカ浜迄期待します。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	我田引水ではなく、伊豆半島をひとつの行政区にとらえ、広域的な取り組みが必要。
男性	50代	観光誘致に関して、似た様な組織がいくつかバラバラに動いてる感じがする。
女性	60代	市町・県としての統一や連携が乏しいため、観光業の可能性を活かしきれていないと考えます。
男性	60代	観光のあり方も以前とは、国内・海外とかに変化してきています。爆買いも以前程はなくなり・小グループでの体験型や自分の為のお土産とかになってきていて、観光も見ただけではよくなってきているので、官民と文化的機関で連携をして行く事が大切だと思います。
男性	50代	各施設が単独で、全体としてのPRがないと思う。

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	70代	もっと取り組みを強化しても良いと思います。
女性	30代	伊東駅をもっと活性化できればいいなと思っています。現在はシャッター商店街と化していて暗い雰囲気なので、伊東市民としてちょっと恥ずかしいです。
女性	70代	伊東市は観光への取り組みが、他の市より遅れているように思います。
男性	30代	観光のコンテンツを活用し、地域住民もその魅力を知り、認識を共有できるような施策の多重化があれば、地域住民の地域への愛着醸成、観光施策への理解増進につながるのではないかと。
女性	40代	観光を受け入れる事も、自然を売りにする事も大事で賛成だが、同時に住民にとって住みよい場所にしたい。（都市化の開発や誘致の制限をかけるなどはしないで欲しい）観光地ならではの自然や景観を生かした都市にはできないような、住みやすい街づくりを期待します。
男性	50代	観光地として道路は雑草が多く、また駅前には閑散としており以前に比べ魅力が低下。観光客を呼ぶ為の整備をして頂きたい！
男性	40代	観光地とは言いながら、商店街には閉まっているところも増えており、国や自治体のサポートは必須だと思う。都会の一極集中化を改善するサポートをしてほしい。あと、沼津市は地域としては伊豆くくりではないと思いますが、形として一部は伊豆になっているのでそこも中途半端だと思う。伊豆新聞の扱いにも沼津は含まれておらず三島市までというくりなので、そこも含めて中途半端な印象を受ける。
男性	60代	観光地なのに観光地らしく感じないし、観光業に携わる人々の賃金が充分ではない。又地域の人々に対して一体感が薄すぎる等。
男性	40代	小規模の民間事業者の新たな取り組みを活性化するために、少額でも良いので、良い事業にはモデル事業として100%補助をしてはどうか？
男性	60代	少子化をなんとかしない限り衰退して行くと思う。
男性	50代	人口減少が大きな課題だと思います。働く人（住民）がいなければ活性化も生まれません。
女性	70代	他の市町村の観光受入れ対策は新聞等で情報が入りますが、伊東市は市役所、商店街の取り組みが遅れている。市自体が閉鎖的であると感じます。移住者等の意見、若者の積極的な参加を取り入れる努力をしないと伊東全体が輝かないと感じます。

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	地域によって特性が違うので地域の良いところを、県全体ではなく、東部エリアなど分けて観光にチカラを入れて継続した県政ができるようにしてほしいです。
男性	50代	地域の観光素材を掘り起こすような取り組み、または観光客が喜ぶような演出を今一度考えたほうがよい。例えば、専門家や大学に相談するなど。
男性	30代	地域の発展に努めようとしている人たちも多い反面、閉鎖的な地元の人たちも多いと思う。
女性	40代	特定の観光施設頼りになっている気がする。魅力的な自然を見せられる魅せられる姿にして、他県や他国の方に楽しんでもらえるように、可能な限りの交通や環境を整えていただければと思います。
女性	40代	閉校した学校、駅前空き店舗の活用を。
女性	40代	地元の中だけでも温度差を強く感じます。しがらみもあってか、統一感が持てない場面を目の当たりにするとどう希望をもっているのか…今後そういったことが改善されまるとまりのある未来が広がることを願います。
男性	50代	大学や専門学校が伊東にできれば街は活性化すると思うが、難しいか。

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、88.9%となった。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.8%となっている。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」の合計が2023年から1.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても3.3ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.8%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が45.3%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から11.4ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに最多で、それぞれ68.2%を占めた。
- ・次いで「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が27.3%となっている。
- ・2023年と比較すると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が34.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても9.1ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると86.1%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても2.0ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が圧倒的に多く、79.5%を占めた。次いで食べ物・食文化、人柄・地域の雰囲気となっている。
- ・2023年と比較すると、食べ物・食文化が5.0ポイント増加した。レジャー・スポーツは5.4ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.6%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は17.0%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が2023年から0.7ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても0.7ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（伊東市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると79.5%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は15.0%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が4.7ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、76.8%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、99.2%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.7%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は3.5%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、86.7%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が22.0%と最も多くを占めた。次いで「7」が15.7%、「8」が13.9%となっている。
- ・平均スコアは6.0となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、38.8%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった」が32.9%、「行ったことがある（1回）」が15.7%となっている。

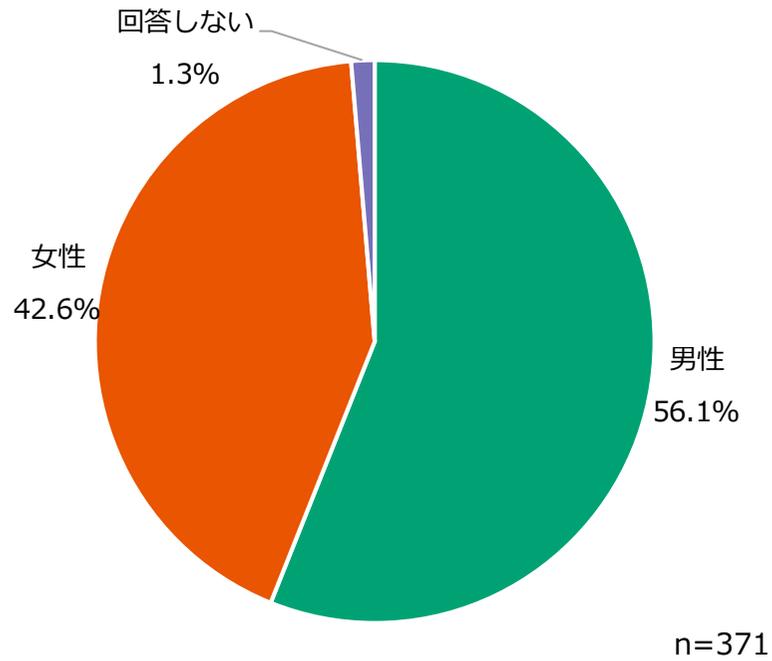
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、29.9%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が26.1%、「知らないし評価できない」が23.5%となっている。

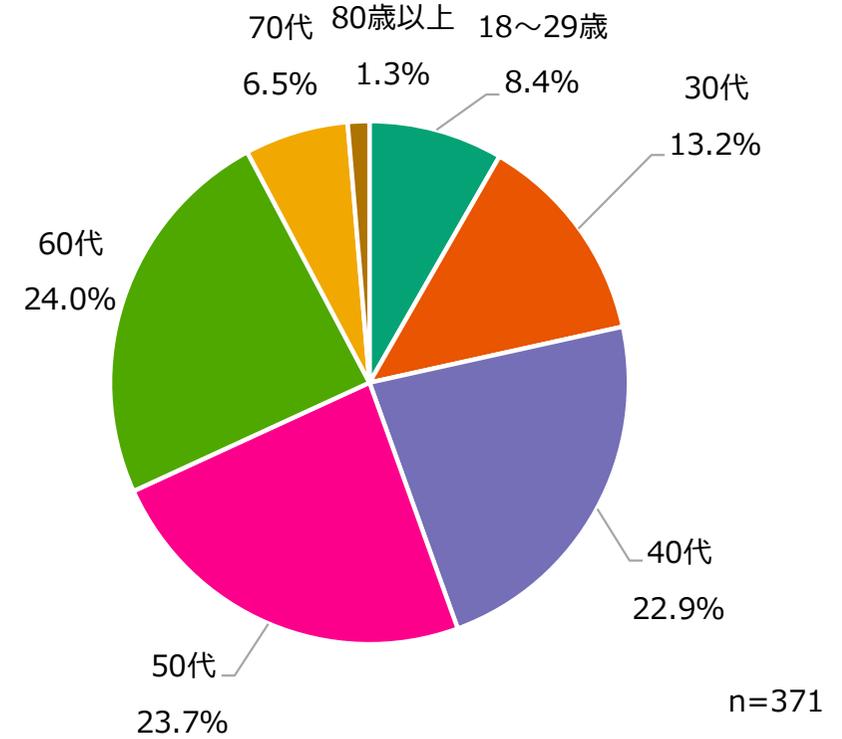
(下田市)

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

性別



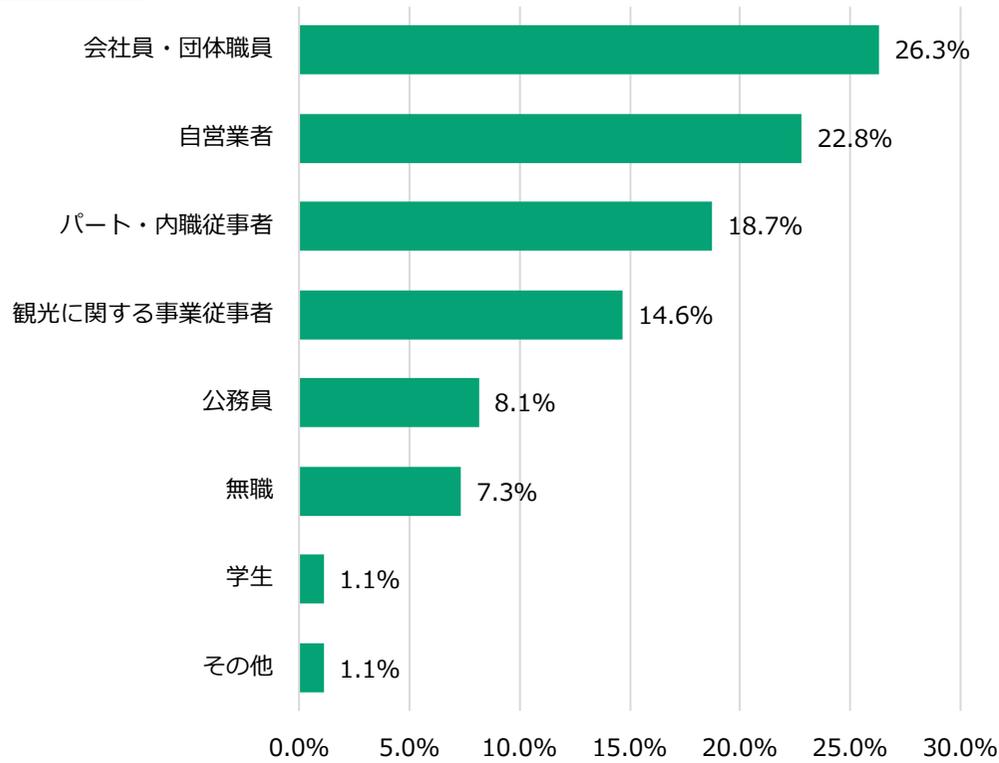
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

職業

下田市



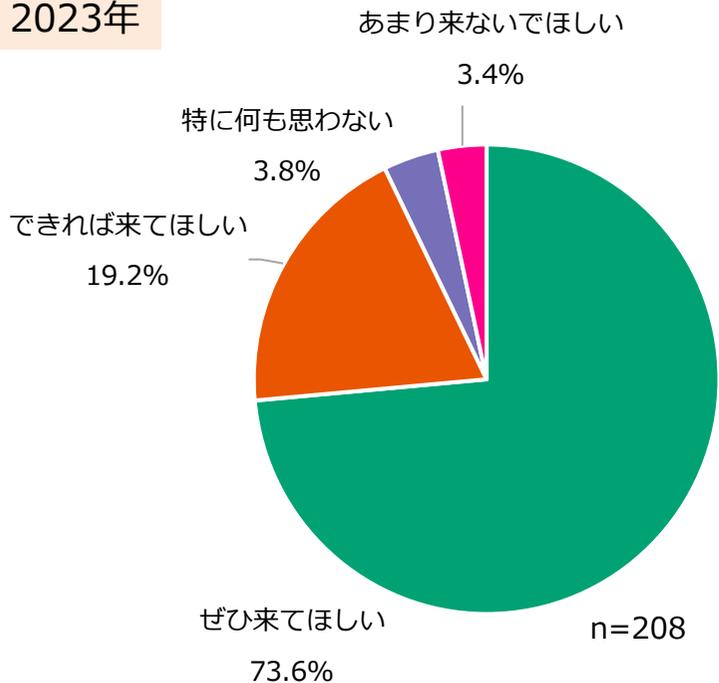
n=369

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

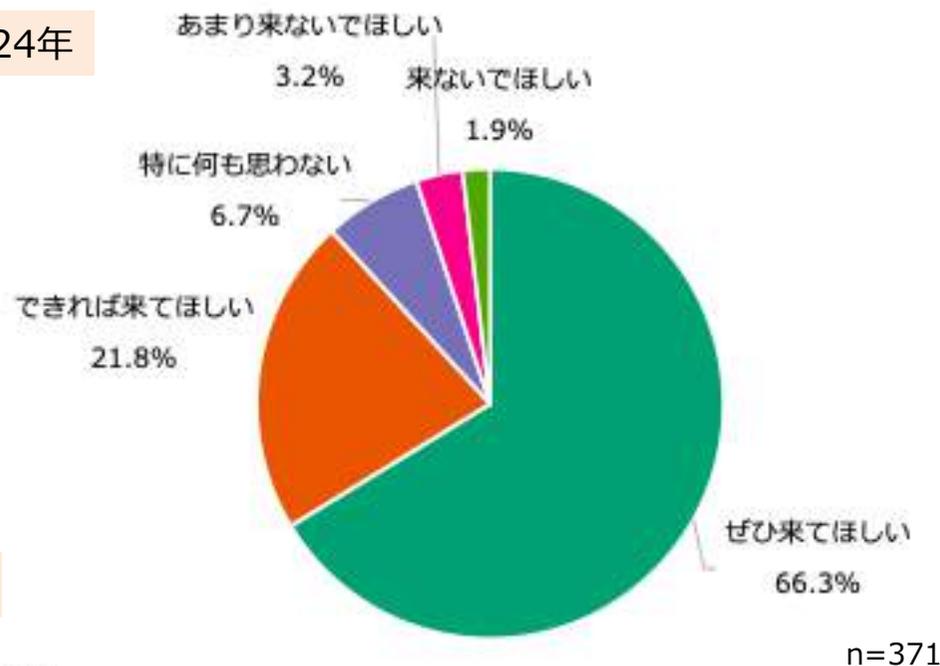
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、88.1%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は5.1%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から4.7ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると2.5ポイント多い。

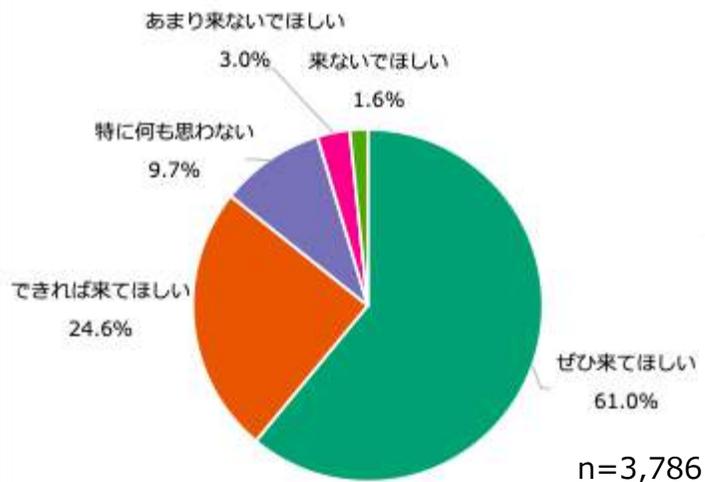
2023年



2024年



2024年・13市町全体

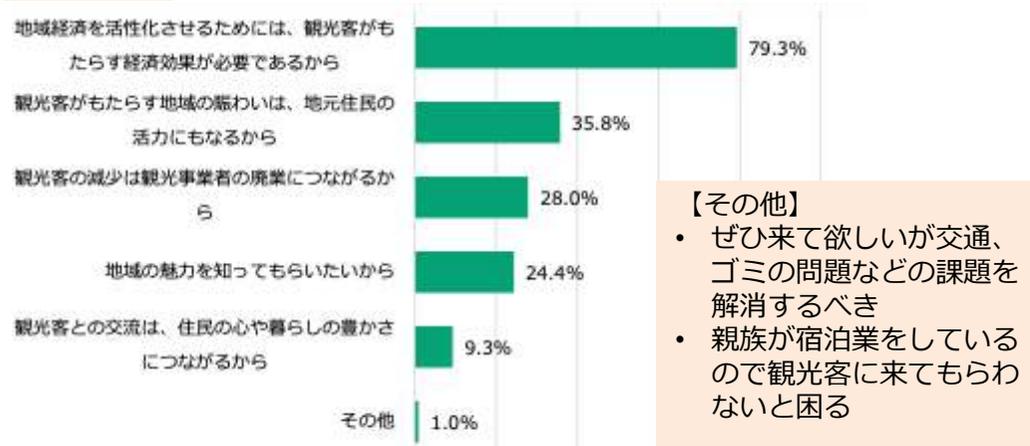


住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

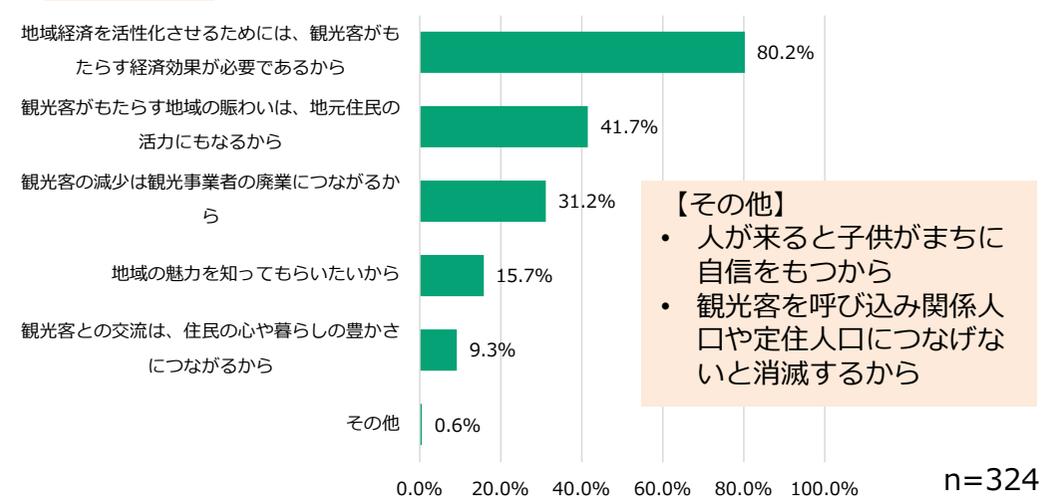
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、80.2%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が41.7%となっている。
- 「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から5.9ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.8ポイント少ない。

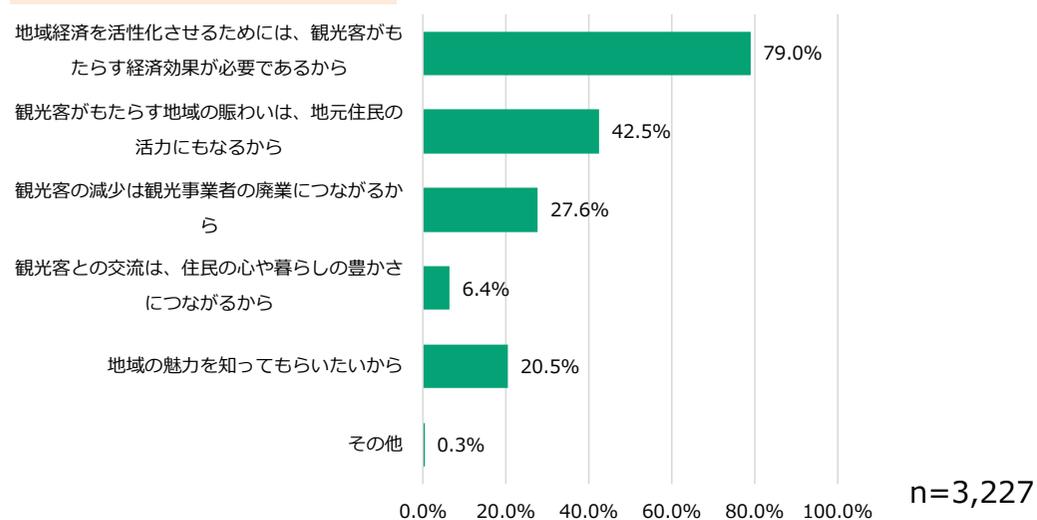
2023年



2024年



2024年・13市町全体

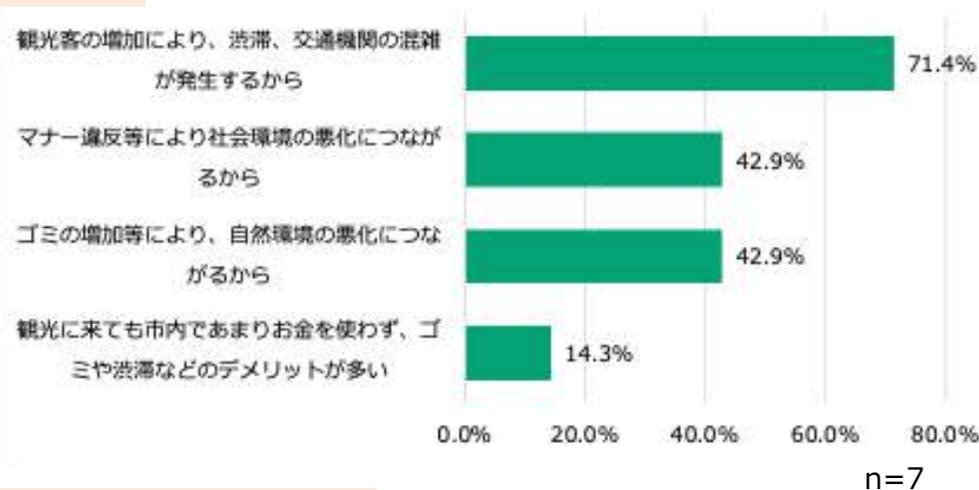


住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

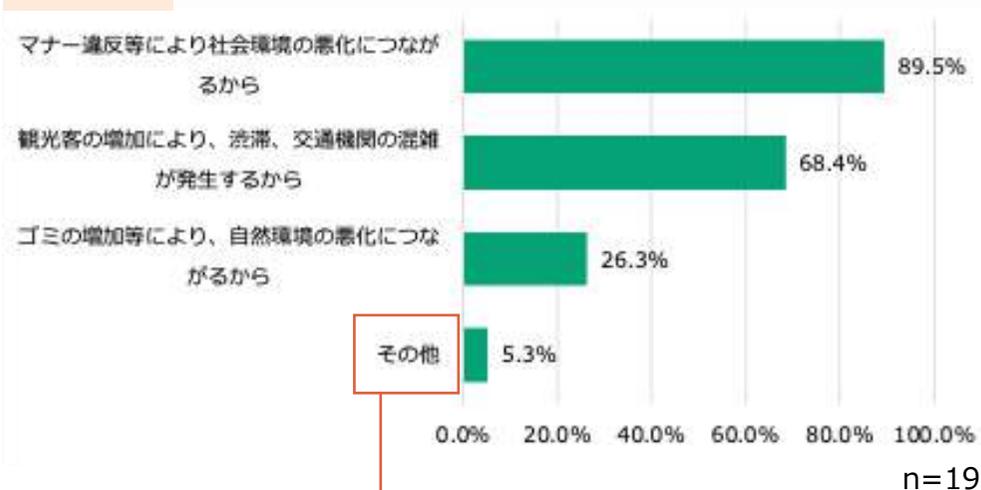
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が最も多く、89.5%を占めた。
- 次いで「渋滞、混雑が発生する」が68.4%となっている。2023年は「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、71.4%を占めた。
- 2024年の13市町全体と比べると、マナー違反に対する懸念が30.4ポイント多い。

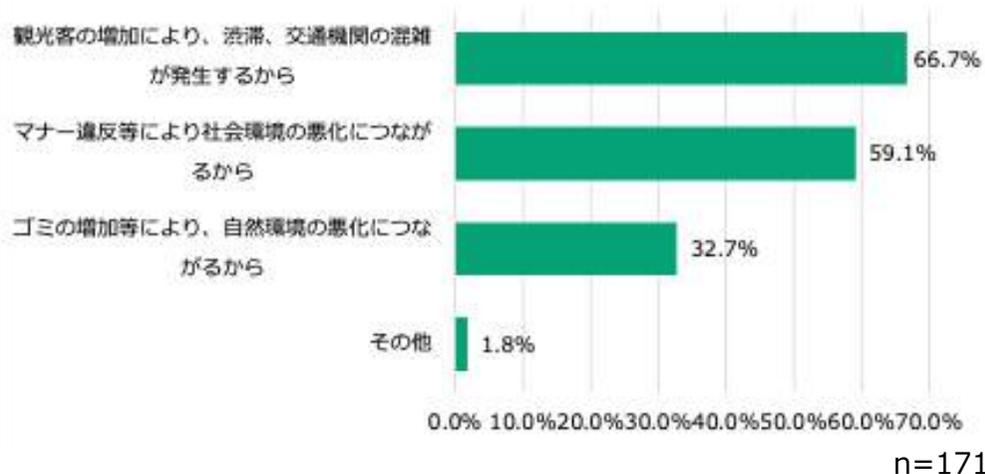
2023年



2024年



2024年・13市町全体



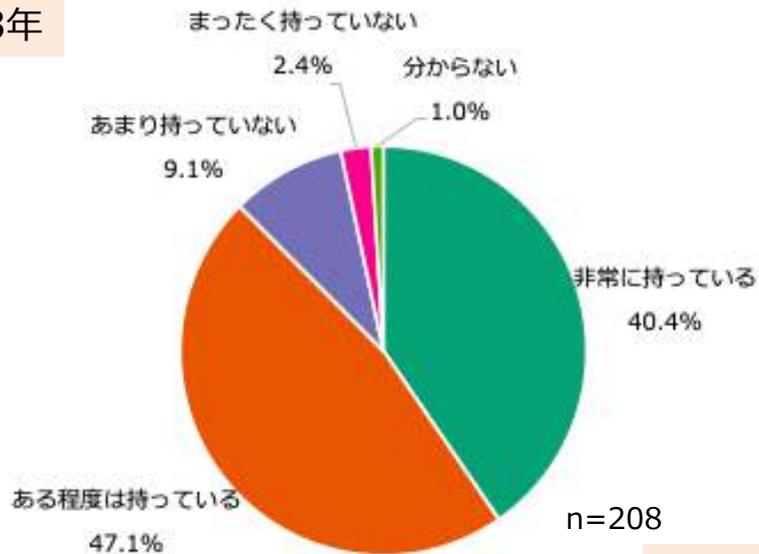
- 混雑するが、観光客はコンビニ、車中泊、日帰りなどであまり地元の個人商店などにお金を使わないと感じるので。夏の海も昔と違ってローカルな海水浴場にも観光客が多く、子供を連れて遊びに行けない。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

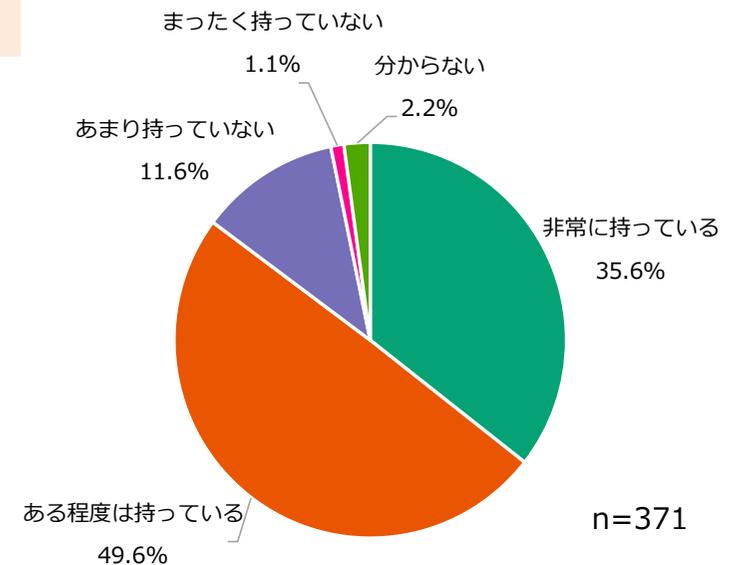
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると85.2%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.7%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から2.3ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.1ポイント多い。

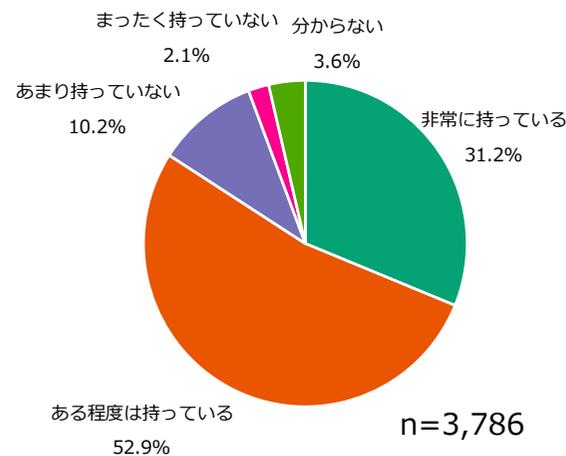
2023年



2024年



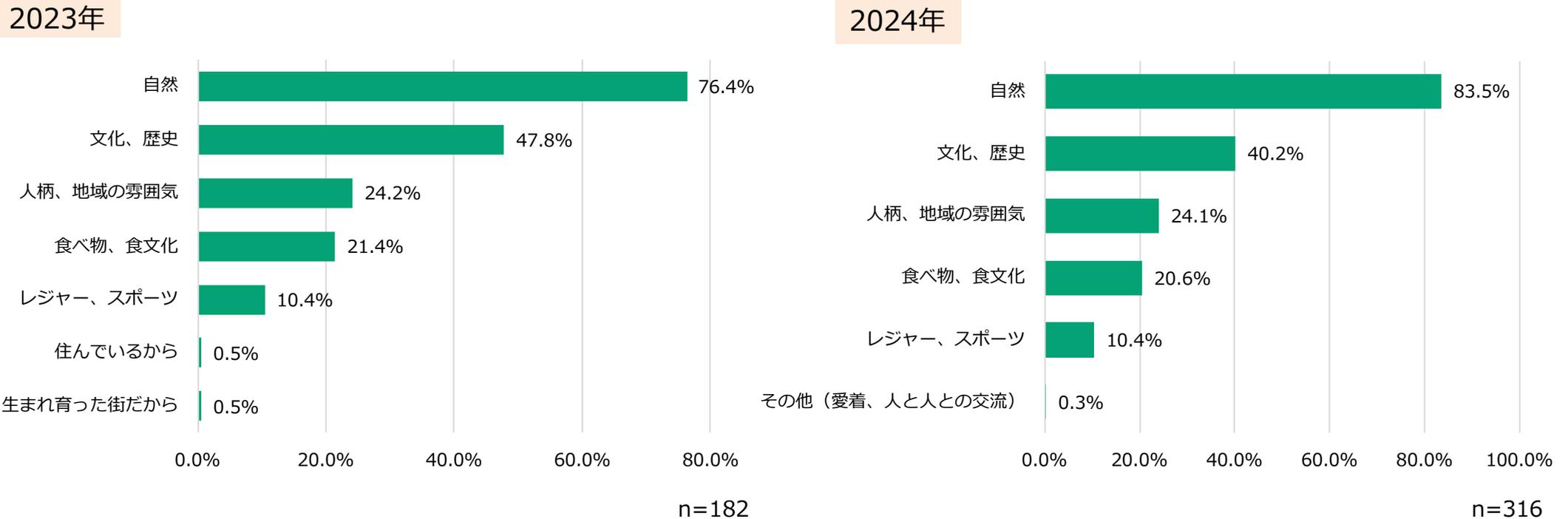
2024年・13市町全体



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、83.5%を占めた。次いで「文化・歴史」、「人柄・地域の雰囲気」となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が7.1ポイント増加した。一方で、「文化・歴史」は7.6ポイント減少している。



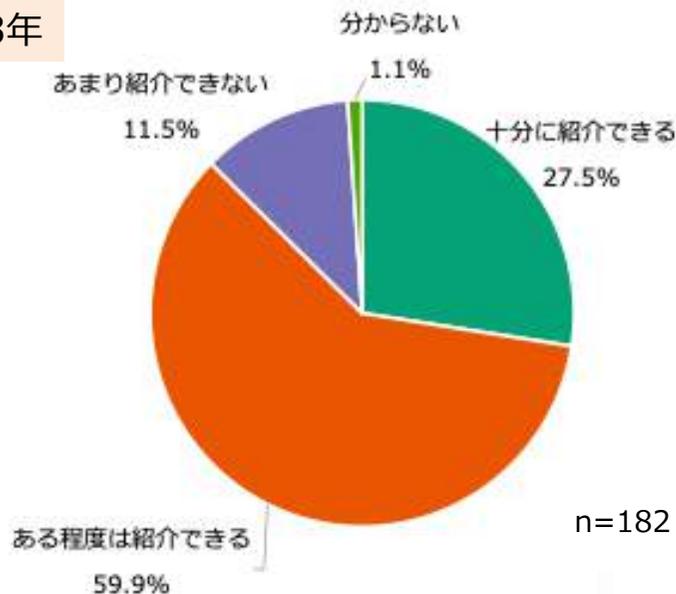
住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

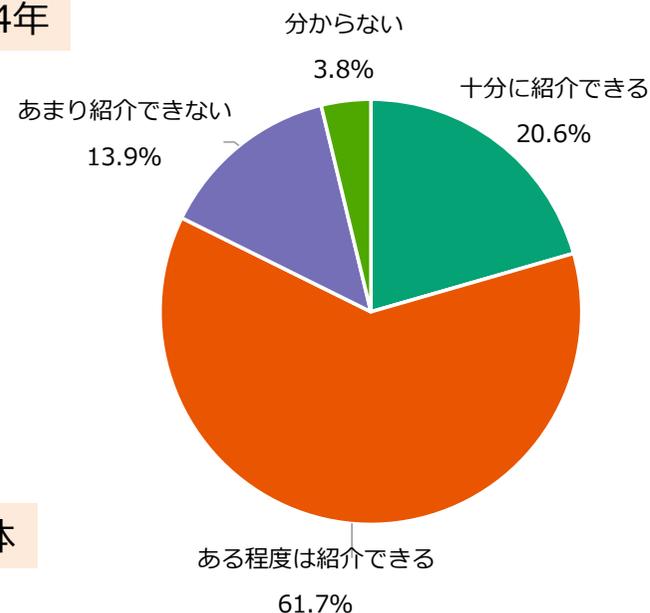
- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると82.3%となった。
- 「あまり紹介できない」は13.9%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から5.1ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると1.4ポイント多い。

2023年



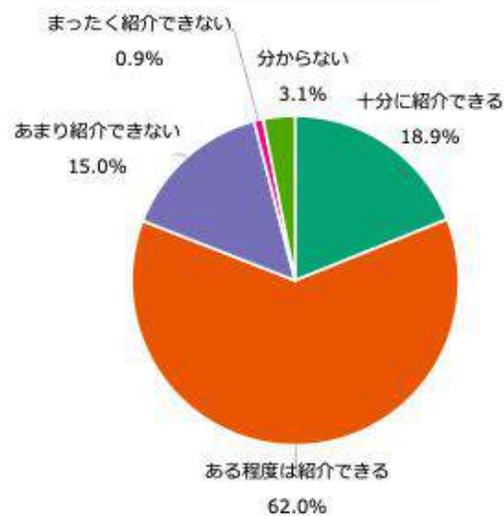
n=182

2024年



n=316

2024年・13市町全体



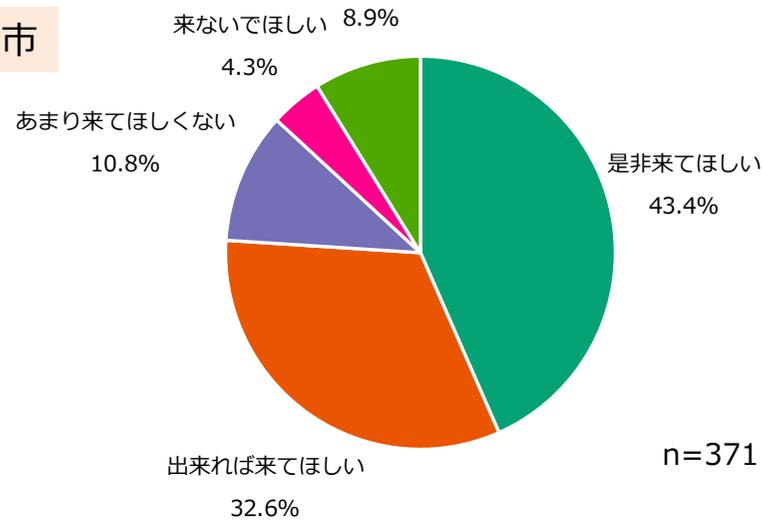
n=3,182

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

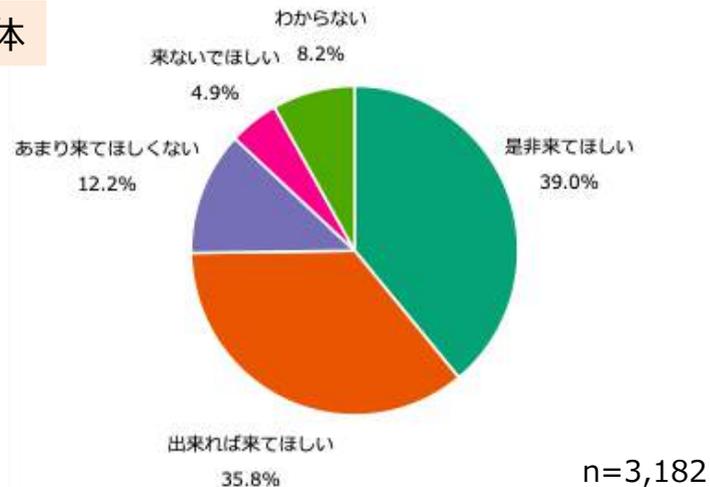
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると76.0%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は15.1%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.2ポイント多い。

下田市

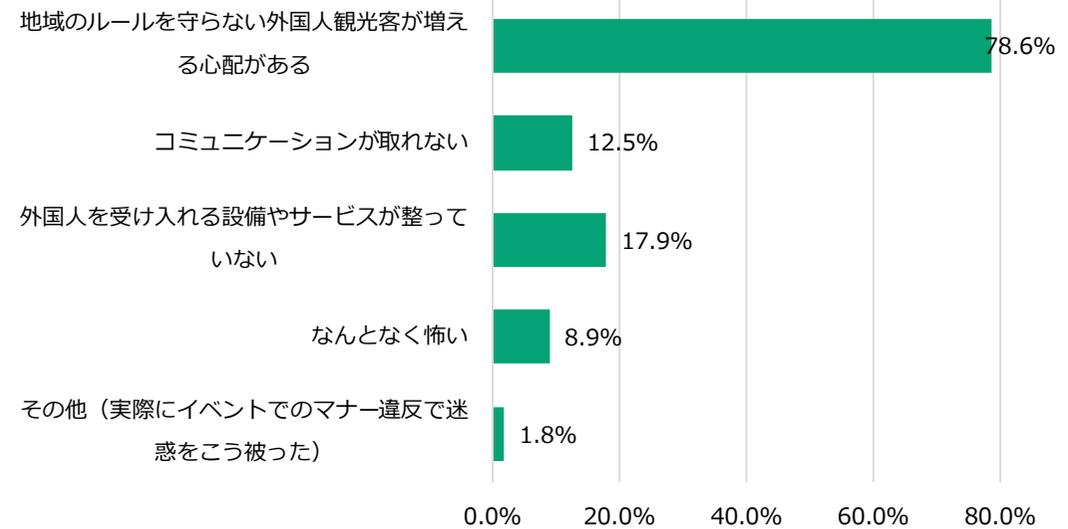


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

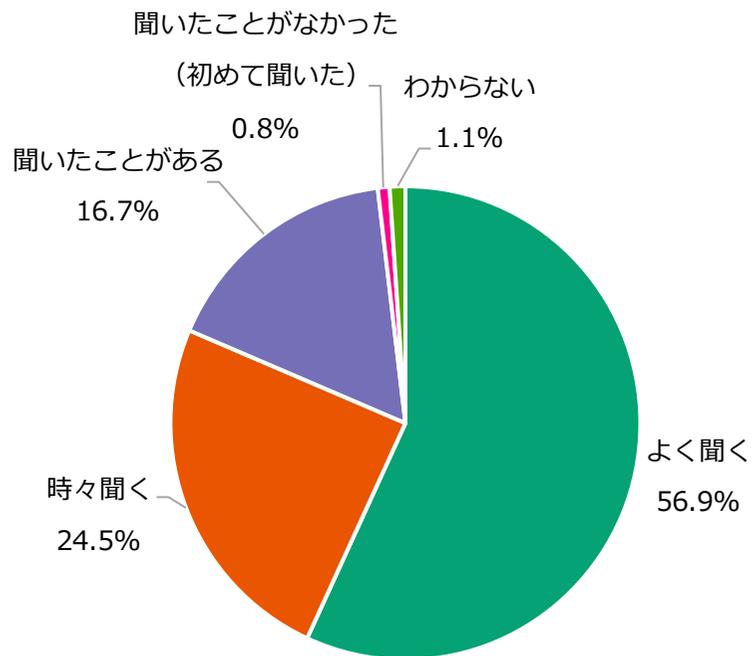
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、78.6%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

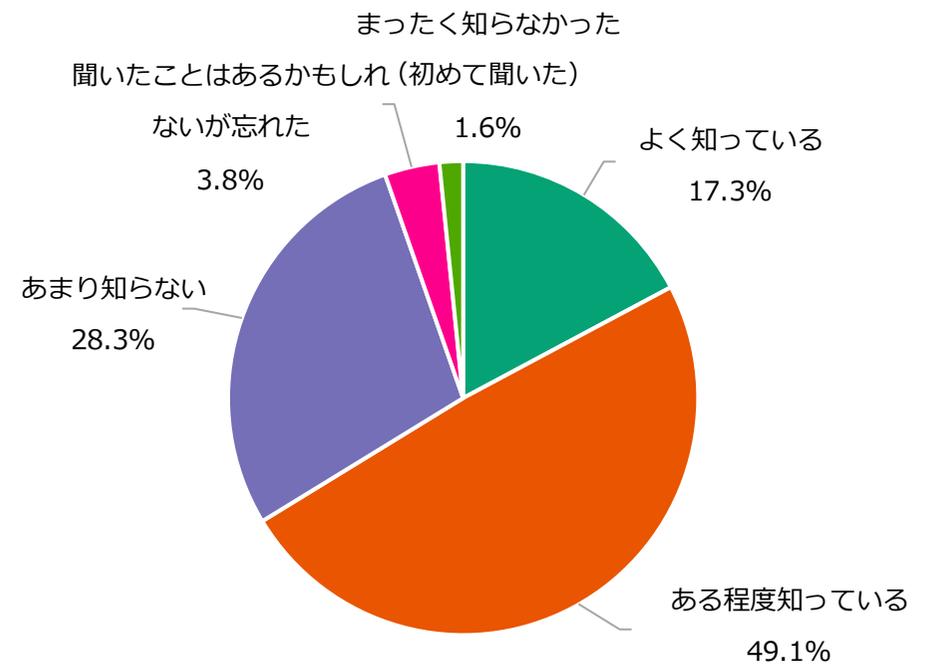
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、98.1%となった。



n=371

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、66.4%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は5.4%に留まっている。

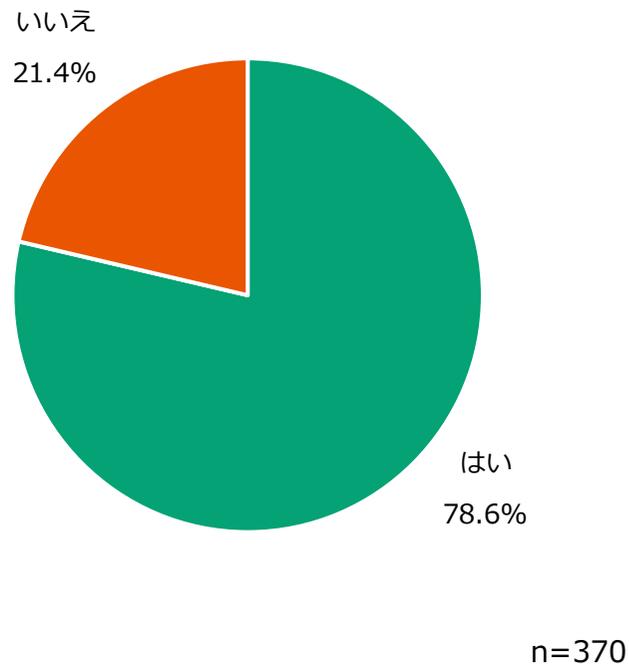


n=371

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

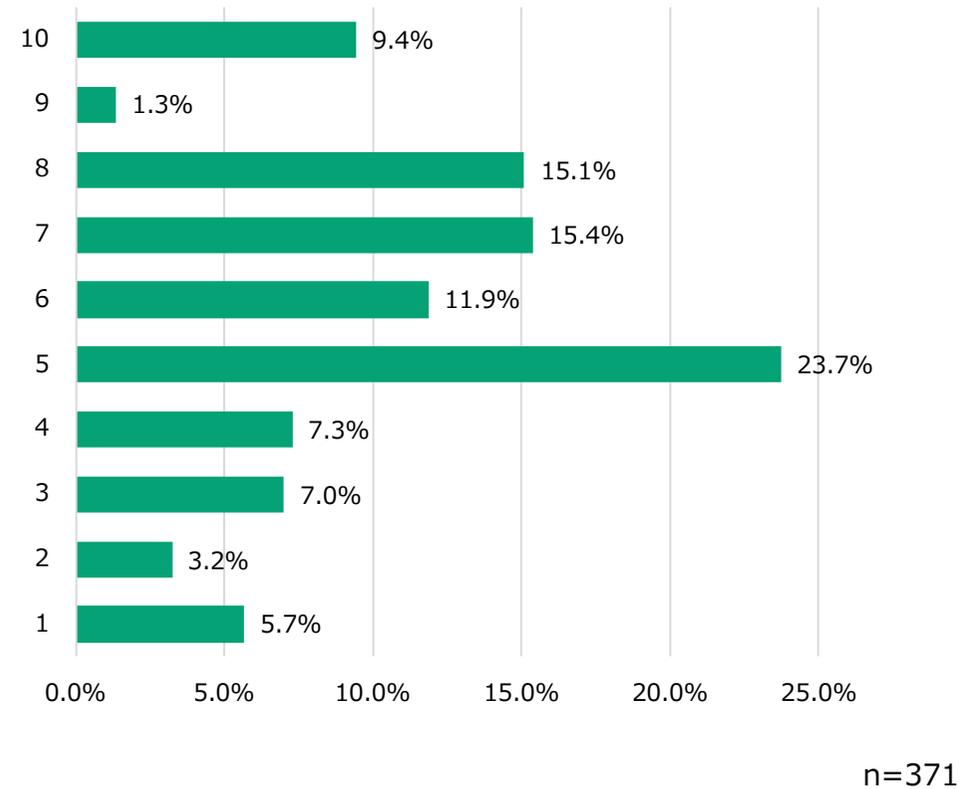
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、78.6%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

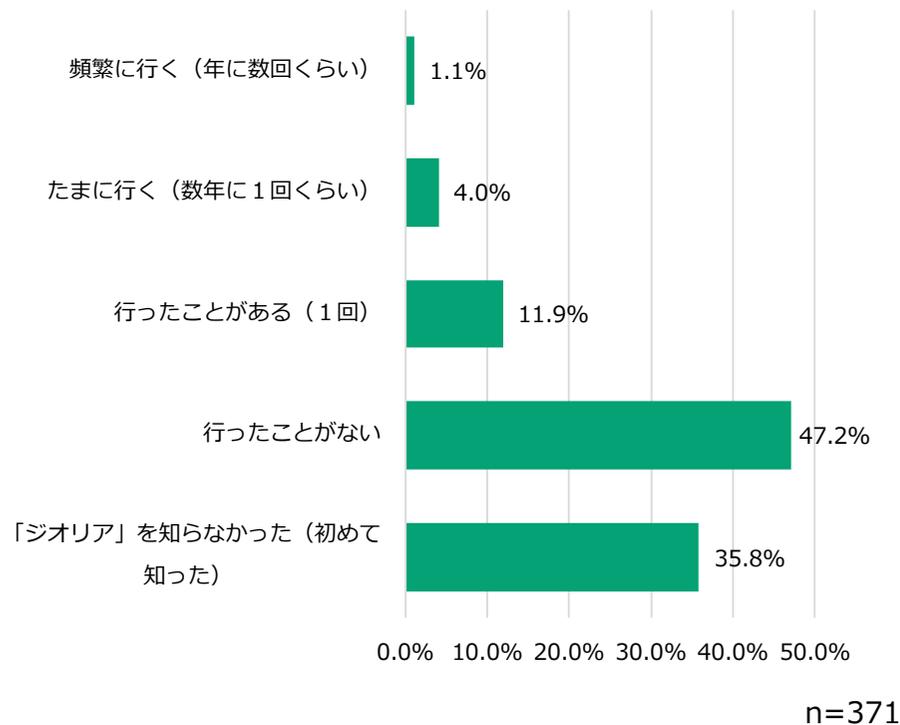
- 「5」が23.7%と最も多くを占めた。
- 次いで「7」が15.4%、「8」が15.1%となっている。
- 平均スコアは5.9となった。



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

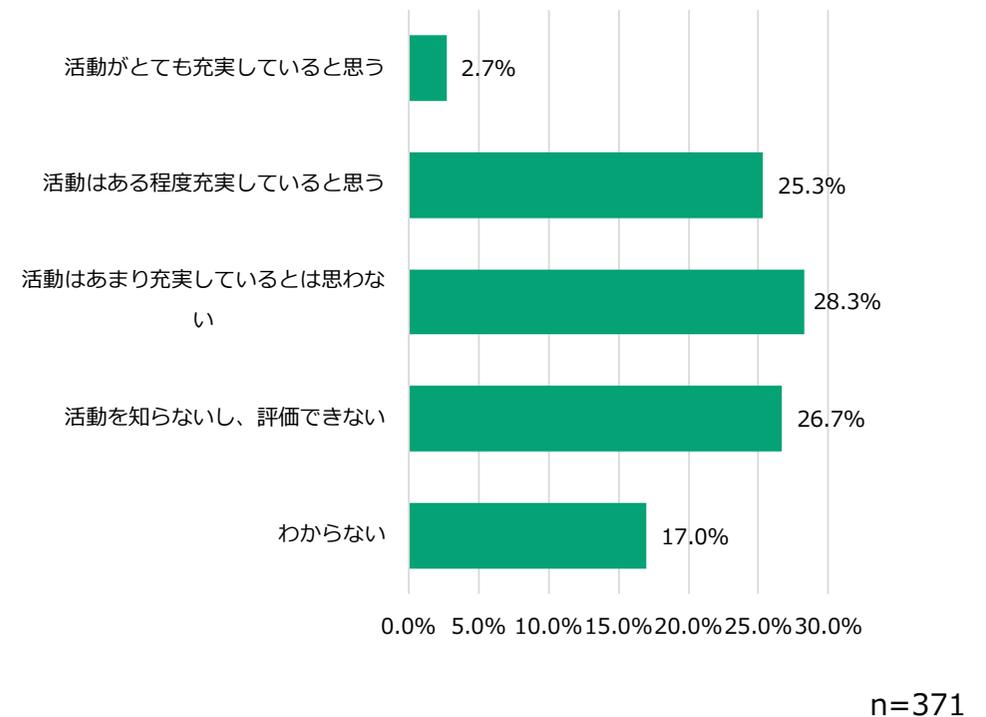
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、47.2%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.8%、「行ったことがある（1回）」が11.9%となっている。



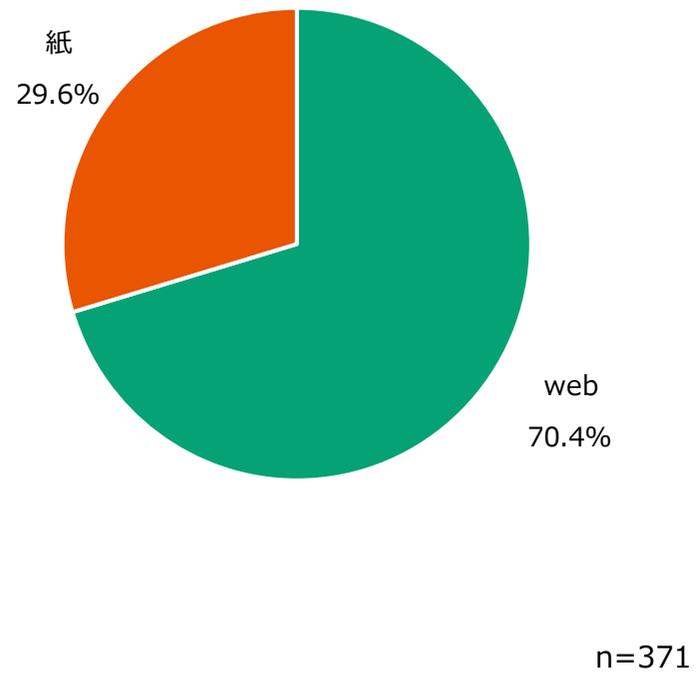
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、28.0%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が28.3%、「知らないし評価できない」が26.7%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	せっかく整備した場所やモノの維持管理ができていないところが多いのでは？例：下田市吉佐美のハマボウロード、東伊豆町シラヌタの池へ行く橋、天城山への各登山道
女性	40代	子供を連れて楽しめる商業施設や公園があると、人の流れが田舎にも来てくれると思います。
女性	60代	自然は天候に左右されるので、天候に左右されなくて飽きない場所があつたらいいと思う。
女性	60代	道の駅を充実させて、お客様を迎える体制と地域の紹介や特産品等の紹介、販売をして欲しい。
女性	50代	陸の孤島レベルに辿り着きにくい場所にあるため、わざわざ下田まで足を運ばなければならぬ魅力的なコンテンツを作る必要があると思う。 また、それを県外に宣伝しなければならぬが、宣伝が全然足りていないと感じる。
女性	40代	下田の町の中が観光地としての意味がないような気がする。町の中がさみすぎる。下田の駅から町の中につながる何かをやるべきだと思う。いなか通りとかちよつと変わった通りをつくるのも一つの案ですかね。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	観光客の増加は、観光業に従事する人や地域住民にとって仕事が増えるのでありがたいが、昨今のオーバーツーリズムでゴミをその辺に捨てたり、日本のルールを守らない外国人観光客が増加しているのが問題であると思う。
女性	60代	自然の魅力を体験できるインバウンド向けツアーを朝昼晩充実すると良い。

性別	年齢	自由記述内容
回答しない	40代	故郷の下田に住んでいた者ですので 今回は下田の住民としての気持ちとして回答しました。 今は他県に仕方無く居ますが下田への愛は変わらずにいます。 下田の発展に観光客(外国人観光客含め)必要ならば仕方無いですが、それならば民宿やホテルとは違ってお金の無い旅人でも気兼ね無く寄り、素泊まりでも簡易的な旅人向けの仮眠室でも泊まれるくつろげる施設があると下田に寄りやすいな伊豆の方に行こうかなと思える旅人も増えるのでは無かるうか？ ただルールの守れない外国人の方なら来ないで頂きたい。 埼玉県川口市の話になりますが、大量に受け入れたクルド人の方が発端として地域などでのトラブルも多いとSNSでも聞きます。 故郷に帰郷し周りは迷惑外国人だらけの帰ってくるべきでないと思わせる下田や伊豆にはしてはならないし、しないで下さい。 以上、長くなりましたが、下田を愛する者として長文を書かせて頂きました。有難うございました。
回答しない	40代	外国人を含め、来ていただいた観光客みなさんにわかりやすいルール、マナー、ゴミ、駐車場、トイレなどの案内がもっと必要だと思います。
女性	60代	トイレはきれいに使いましょうと中国語で書いてください。
男性	60代	インバウンドが多いので、外国語の対応がなかなか難しい。

【住民サービスについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	観光にしても生活にしても、最終的にはそこに住む人たちの行動や活動次第だと思いますので、市町や県はそれをうまくサポートする仕組みを充実させて欲しいと思います。補助金や一時的なイベントだけでは難しいと思いますので、是非住民の意識を高めていけるようなものをお願いいたします。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	飲食店のチェーン店を入れて欲しい。雇用にもつながると思う。ウーバーイーツも検討してほしい。
女性	50代	飲食店が少ない。魚以外とベジタリアンに案内できる店がない。
女性	70代	観光客におすすめの場所を聞かれても答えられない。下田の食をアピールするものがない。美味しい海鮮を楽しみにしてくる観光客が多くいると思います。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	伊豆半島が丸ごとUNESCOジオパークであることを知れば関心を持ってくれる海外の方は多いと思うので、ジオガイドさんの受け入れ態勢を整備して積極的に広報していただきたい。
男性	30代	伊豆半島の繁忙期以外は観光客の流入が少ない。伊豆半島と言っても沼津、三島ぐらいしか有名どころではない。正直オワコンだと思う。市などは観光客来て欲しいとは言ってるものの受け入れ態勢が整っていないのと、そもそもPRにかかる予算や人員、内容が伴っていない気がする。繁忙期に人がたくさん来ても、閑散期を補填できるほどではないのと、向上心がなく危機感がない気がする。
男性	60代	少子高齢化が進む中、移住者の人達が近年多くなってきています。もっとPRして多くの人達に移住してもらえれば施策してほしいと思います。そうすれば何年かすれば人口が増えて活気が戻ってくるのではないのでしょうか。
男性	40代	熱海には観光客が多く来て頂いていますが、熱海から伊豆急行線乗ると顕著に表れるのですが、下田に向かうにつれてどんどん乗客が減っていきます…。観光客に遠くの下田まで来てもらうように、もっと何かアピールが必要かと思っています。でないと、下田まで観光客に来てもらえないなと思います。
女性	50代	陸の孤島レベルに辿り着きにくい場所にあるため、わざわざ下田まで足を運ばなければならない魅力的なコンテンツを作る必要があると思う。また、それを県外に宣伝しなければならぬが、宣伝が全然足りていないと感じる。
女性	30代	夏のピーク以外の魅力を推して行くのが必要かなと思います。温泉が多いのも特長。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	ジオパークについては正直周知が甘い気がします。
女性	30代	ジオパークを確認観光誘客しようとしているのであれば、全くマーケティングを理解していない公務員や旅行会社OBを使うのではなく、プロを使うべき。ジオ好きの観光客が求めているプロモーションと合致していないし、そもそもターゲットボリュームが小さすぎる。
男性	60代	ジオも含め、美伊豆はしっかりと活動すべき。
女性	40代	小学校や中学校でジオパークについて、あまり学んだということが聞いたことがない。地元民でも、オーシャンパークやほか、駐車料金や見学料をとられるなら、別にお金を使ってまで行きたいと思わない。
女性	50代	ジオパークの認知度が低いと思う。
男性	70代	いまテレビで世界の色々な情景を放送しているのをよく見ますが、感慨深さを感じます。混沌とした世の中で、ジオパークの番組は非常に心が癒されます。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	ツアーの開催などの取り組みをしてもいいのでは。イベントが少ないので、もっと積極的に行って欲しい。
男性	60代	統一したイベントの実施等で伊豆全体の一体感を出すなど、地域住民も賛同させていくなどがカギとなると思う。
男性	70代	夏季以外のオフシーズンにいかに関客を誘致するか、サービス業に携わる人の腕の見せ所。特に下田市は、他地域に比べてイベントの回数が少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	タクシーを増やしてほしい。
男性	30代	下田市、伊豆修善寺の可能性は非常に高く、魅力的だと信じています。早く伊豆縦貫道の開通をお願いします。中部横断自動車道のように。
男性	30代	観光客・地元住民共にインフラの整備が急務だと思います。
女性	60代	道路などは整備してほしい。
女性	50代	観光客の交通が不便。外国人も困ってるよう。
男性	60代	インフラ整備が、伊豆の中でも優劣が出ている。
女性	18～29歳	伊豆縦貫道が全線開通するのを心待ちにしています。
女性	40代	伊豆急行の運賃が高いと観光客の方々。私も通勤に利用していますが、運賃を下げれば客数も増し、下田市の経済効果上がり、下田市の税金も減少すると思います。

【ジオリアについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	ジオリアの施設を更に充実させてほしい。

【宿泊施設について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	下田市に関してはまだまだやれる事があるのに中々進まない印象が強いです。障害者が泊まれるホテルがたったの2軒！大和館とサニーステップ。大和館の障害者対応ルームはは週末約6万円。サニーステップは障害者はお風呂に入れない…下田市は立派な車椅子遊泳具があるのに、泊まれる宿が2軒しか無いとは。国と市の補助金等で障害者用に改装を手助け出来ないのでしょうか。
回答しない	40代	故郷の下田に住んでいた者ですので今回は下田の住民としての気持ちとして回答しました。今は他県に仕方無く居ますが下田への愛は変わらずにいます。下田の発展に観光客(外国人観光客含め)必要ならば仕方無いですが、それならば民宿やホテルとは違うお金の無い旅人でも気兼ね無く寄り、素泊まりでも簡易的な旅人向けの仮眠室でも泊まれるくつろげる施設があると下田に寄りやすいな。伊豆の方に行こうかなと思える旅人も増えるのでは無かるうか？

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆全体で連携をもってやってもらいたい。
女性	60代	観光に取り組む団体組織は数々あり、それぞれ尽力はしていると思うが、伊豆ワンチームがなされてない。観光客にとって、どの地域がどの管轄かはまったく知る由もなく、他地域のことを質問して冷たい扱いを受け印象が良くない。各地区の魅力を柔軟に繋げることが必要。

【アンケートについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	質問に外国人観光客に来てほしいかとありましたが、なぜ外国人差別のような質問があるのか主旨を教えてください。日本人であろうが外国から来た方々であろうがモラルのない人達には伊豆に来て欲しくない。

【生活環境への影響】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	観光に携わる一部の方々の利益を優先しており、自然を楽しみ静かに暮らしたい我々の居心地を悪くしている。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	もっとペットに優しい地域になって欲しい。
男性	60代	もっと移住者を増やす取り組みをして欲しい。
女性	50代	もっと地元の人が観光や接客、ジオを学んでレベルアップするべきだと思います。お迎えする体制をしっかりとっていないといけないと思います。
男性	50代	伊豆は素晴らしい。
男性	50代	賀茂選出の県議さんにもっと動いて欲しい。
男性	40代	観光や移住者頼みでは無く地元住民によって経済が回るような施策が必要。
男性	60代	既にある自然や施設等の活用、維持管理をしっかりとやってもらいたい。
男性	70代	県が伊豆の観光にもっと力を入れてほしい。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】（前ページの続き）

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	伊豆の友人知人の多くが観光業に携わっているので、国内外の観光客にはぜひ伊豆を訪れてほしいです。でも、どうせならエコツーリズムのように伊豆の自然そのものを大切に思う人々に来てもらいたい。ただし、そのためにはまず伊豆で暮らす私たち自身ももっと自然景観や生態系の成り立ちや恩恵について学んで、守る方法を真剣に考える必要があるとも思っています。伊豆の自然を守ることがそのまま地域経済を活性化するような未来を夢見ています。あと、伊豆半島が丸ごとUNESCOジオパークであることを知れば関心を持ってくれる海外の方は多いと思うので、ジオガイドさんの受け入れ態勢を整備して積極的に広報していただきたいです。伊豆半島がオーバーツーリズムや行き過ぎた開発の犠牲にならないよう、日本人・外国人にかかわらず、観光するだけでなく、将来的な移住へつながるような、美しい伊豆のファンを増やしてゆきたいです。
女性	40代	移住したい人たちとずっと仲良くなりたい。地元の人とのつながりが強過ぎて仲間に入りにくいのでは無いかなと思ってしまいます。そんな私もずーっと下田人。あとは田舎でオンボロアパートのくせに家賃が高いところが多い。家賃も安くして生活しやすかったら、もっと人が増えてくれる気がする。あとは働く場所。田舎でも安月給じゃ意味がない。高収入だったら嬉しいな。あと、下田から東京へ通う人が出て来て来て良いんじゃないかと常々思っている。（伊豆急行頑張ってください！）朝早くに一本、夜遅くにも一本踊り子が走ってくれたら、東京へも寝ながら通えるかも。通ってくれる芸能人とか居てくれたら、良い宣伝にもなるかなーなんて夢みたいな事いつも思ってます。
男性	60代	観光関係者のみなさんに心から感謝とエールを送ります。そして、できれば、観光とは何か？という根元的な問いについてこのまちに住むみんな考えてみる、そんな機会があれば嬉しいなと思います。
男性	40代	今あるものだけでなく、新たな文化を取り入れた活動をしてほしい。
男性	50代	今年のようにこれから自然災害や海難れなどにより観光客は減少していきだろうから、年間を通して集客できるように行政と民間が一体になり、柔軟に対応できることが必要だと思う。
男性	70代	自然豊かな伊豆半島 エコ半島としての活用を期待します。
女性	50代	私は都合により移住して来た者ですが、観光に関しては友達に来て来て！とはとても言えない。町中はシャッター通りで寂しい感じ。もっとやる気を出して欲しいです。行事は多々あるが、地元住民の仲良しが集まって内輪で楽しんでいるだけの様な気がします。よそ者扱い感が凄いです。
男性	50代	需要のある観光にする必要があると思います。

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	様々な目的をもって観光される方が増えているように思いますので、色々なジャンルの方が少しずつでも観光客の方に好意的な姿勢で接していければ沢山の方の満足を増やせるのかなと思います。
女性	50代	地元な人がもう少し学ぶべきだと思う。
男性	70代	山林整備は縦貫道より重要。ホテルの老朽化、閉館。宿泊施設の未来が見えない。外国人への土地売却について、市町で阻止。観光での潤いは一部にしか繁栄しない、つまり協力的にはならない。市町全体で考える、始動する、参加する、潤う何かがあれば、子供と高齢者を繋ぐ観光イベントが何かしらあれば、何とか市の活力となるのでは。（日本の人口の30%が65才以上）
男性	30代	観光に対する逆風がまだ残っていると感じるので、払拭できるようがんばってほしい。
女性	40代	観光に来て欲しいが、何でも古くなり、設備が整っていない所ばかり。道路は草だらけ（花壇も設置するだけであとの管理はないし、雑草しか生えてない）。海岸もゴミだらけ。住民ががんばっても、市や県の子カラを借りないと足りないが、意見しても通らないことが多い。新しいものを作るのではなく、今ある施設をキレイに維持させたり、少し手を加えたり、そんなお金の使い方をして、観光客をその上で呼ぶべき。キレイになっていない町に来てくださいと呼んでも、美しくなければ次がない。下田はとくにそういうところなイメージが強い。観光の仕事についてよりそう思うようになった。
男性	70代	意外に充実してるように思いますが、中に入ってみると無責任の所がある様に感じます。活動がわかりにくい所があったり、評価しにくい部分があるように感じます。
男性	60代	インバウンドが多いので、外国語の対応がなかなか難しい。イベントをおこすときの人手不足、資金をどう持ってくるか？海難れが心配。浜が暑すぎる。若い層が少なくなってきた気がする。ホテル、観光施設の人手不足が心配。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、88.1%となった。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は5.1%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から4.7ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると2.5ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、80.2%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が41.7%となっている。
- ・「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から5.9ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.8ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が最も多く、89.5%を占めた。
- ・次いで「渋滞、混雑が発生する」が68.4%となっている。2023年は「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、71.4%を占めた。
- ・2024年の13市町全体と比べると、マナー違反に対する懸念が30.4ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると85.2%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.7%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から2.3ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.1ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、83.5%を占めた。次いで文化・歴史、人柄・地域の雰囲気となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が7.1ポイント増加した。一方で、文化・歴史は7.6ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると82.3%となった。
- ・「あまり紹介できない」は13.9%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から5.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.4ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（下田市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると76.0%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は15.1%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.2ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、78.6%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、98.1%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、66.4%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は5.4%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、78.6%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が23.7%と最も多くを占めた。次いで「7」が15.4%、「8」が15.1%となっている。
- ・平均スコアは5.9となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、47.2%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.8%、「行ったことがある（1回）」が11.9%となっている。

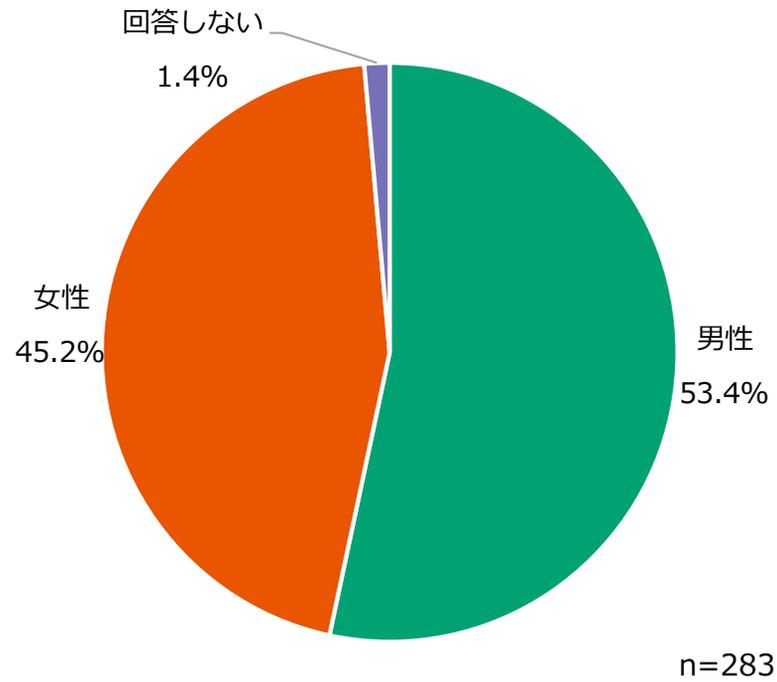
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、28.0%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が28.3%、「知らないし評価できない」が26.7%となっている。

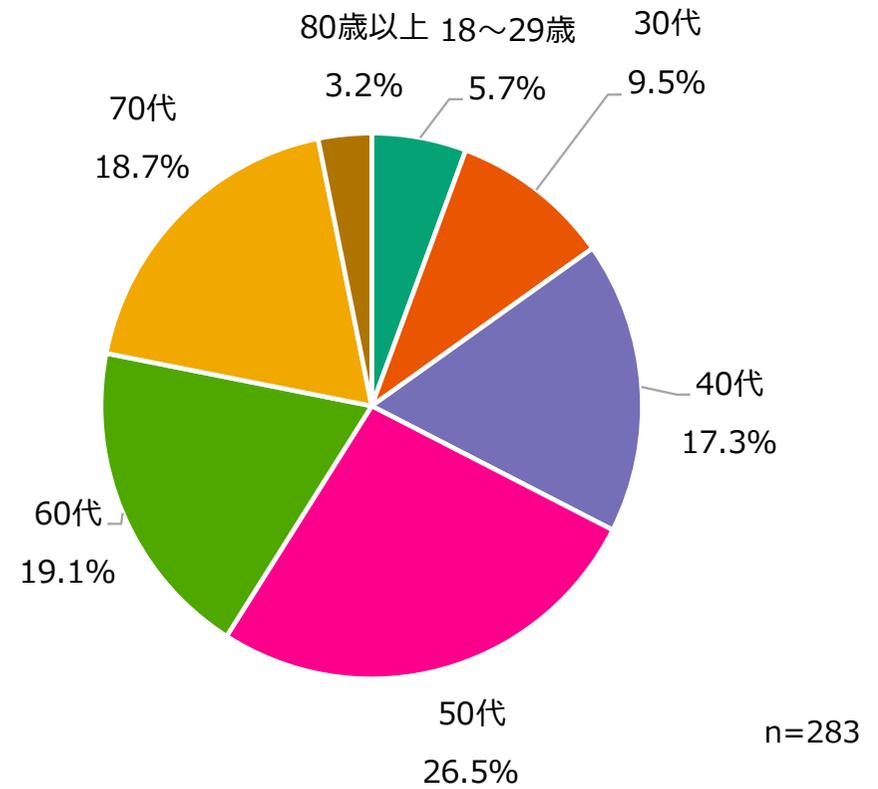
(伊豆市)

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

性別



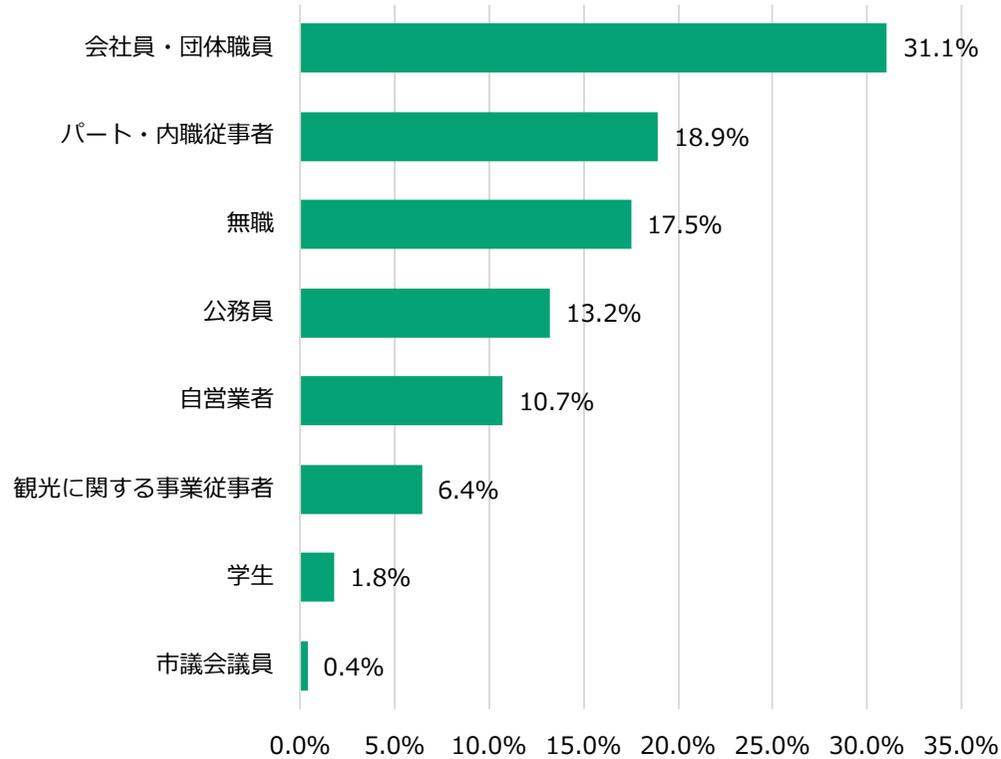
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

職業

伊豆市



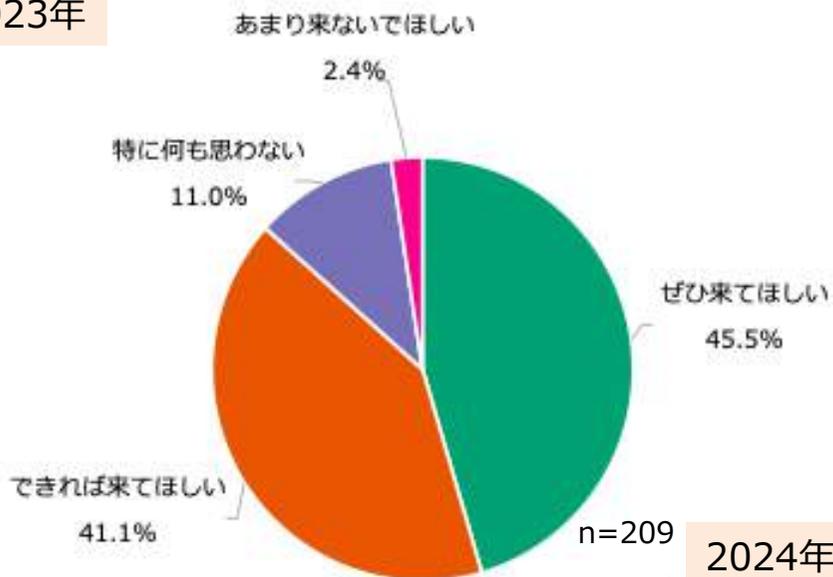
n=280

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

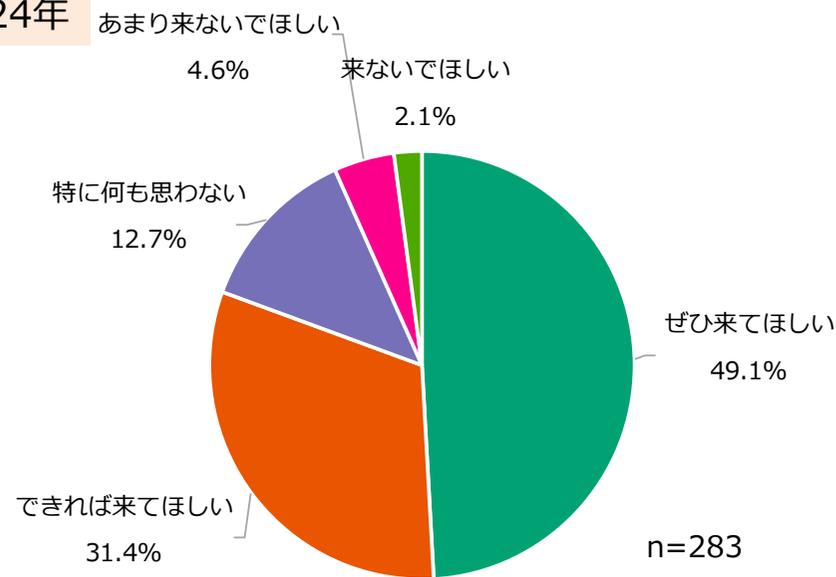
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、80.5%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.7%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から6.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると、5.1ポイント少ない。

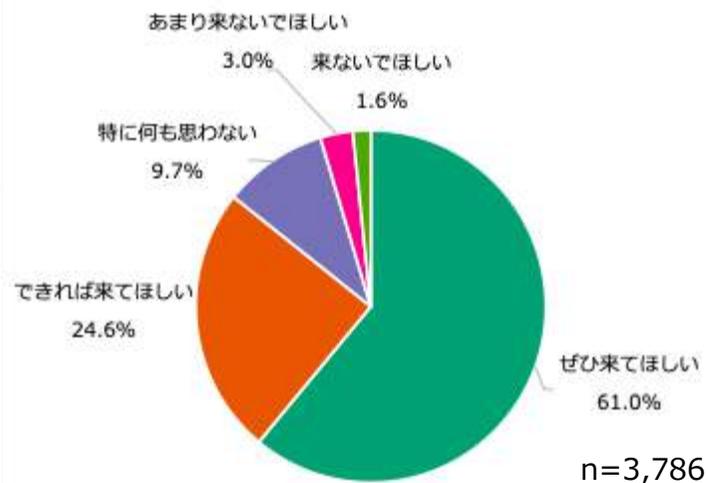
2023年



2024年



2024年・13市町全体

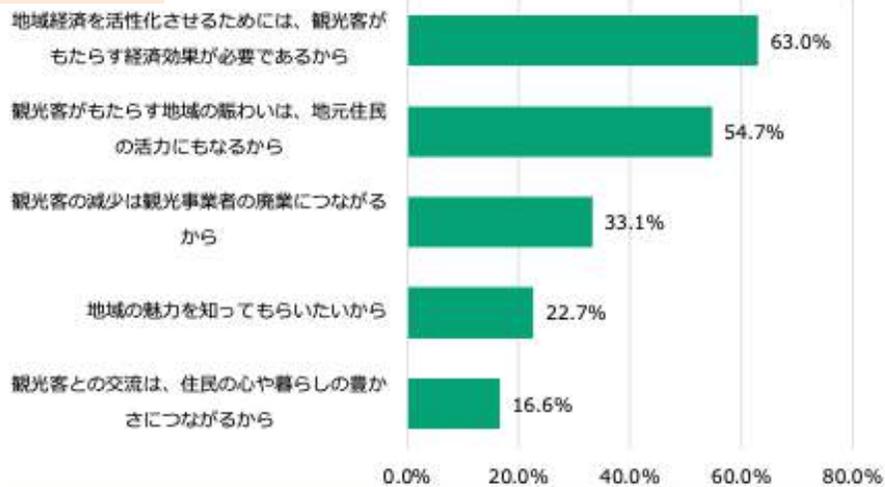


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

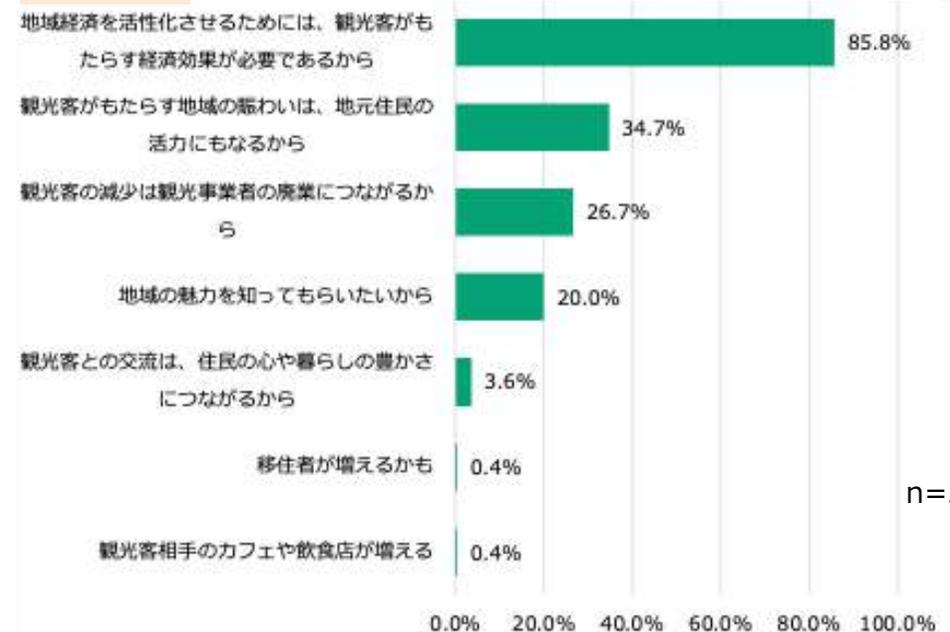
- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.8%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が34.7%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から22.8ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

2023年



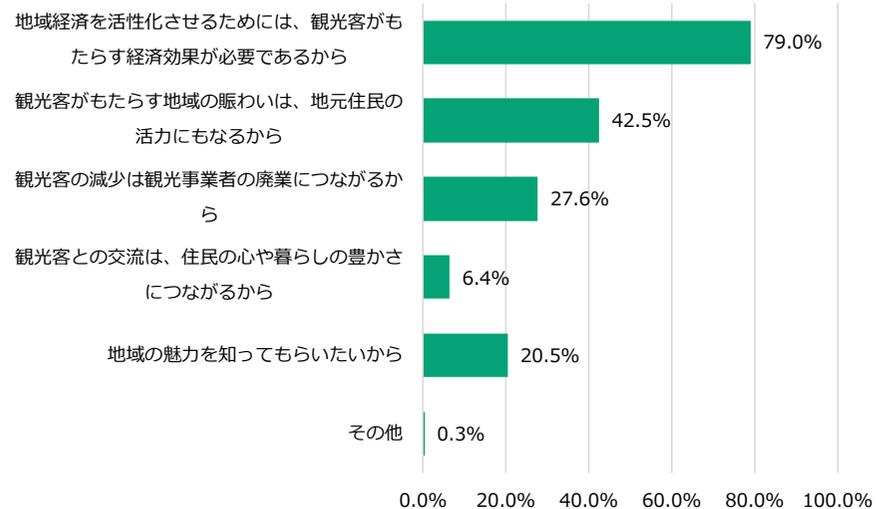
n=181

2024年



n=225

2024年・13市町全体



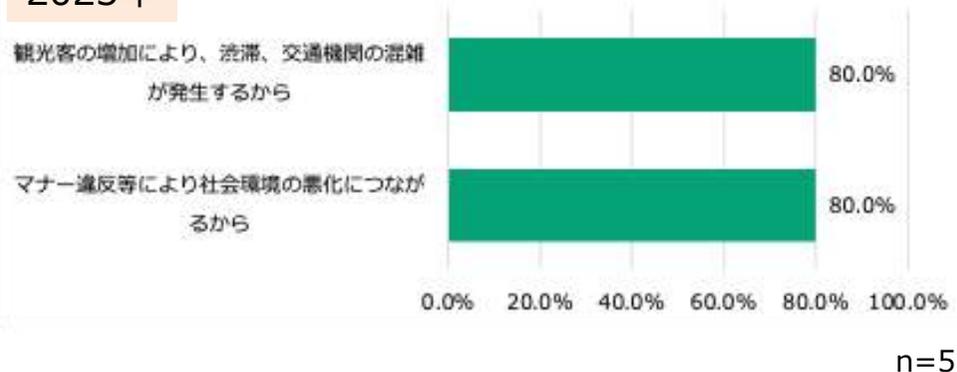
n=3,227

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

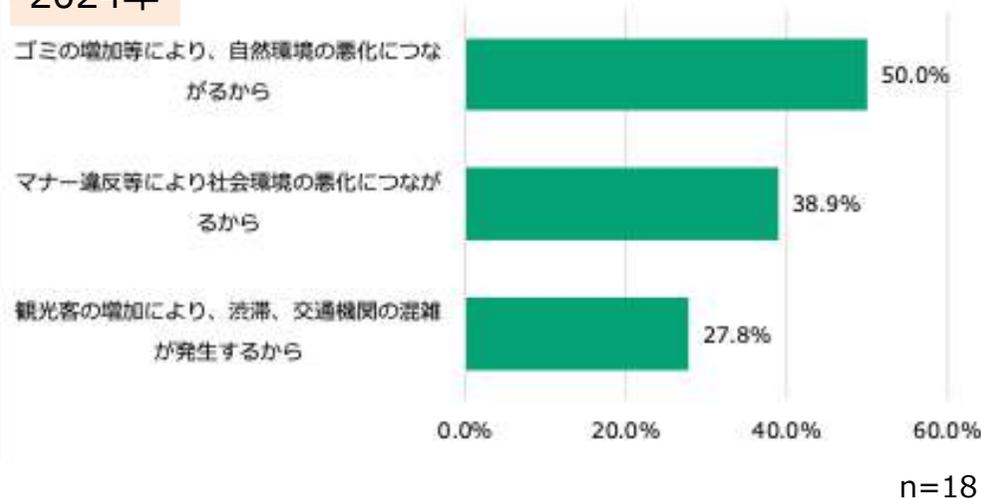
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は、「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が最も多く、50.0%を占めた。
- 次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が38.9%となっている。
- 2023年は「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに80.0%を占めた。
- 2024年の13市町全体と比べると、2024年の伊豆市はゴミの増加等に関する懸念が17.3ポイント多い。マナー違反や渋滞・混雑への懸念は少なかった。

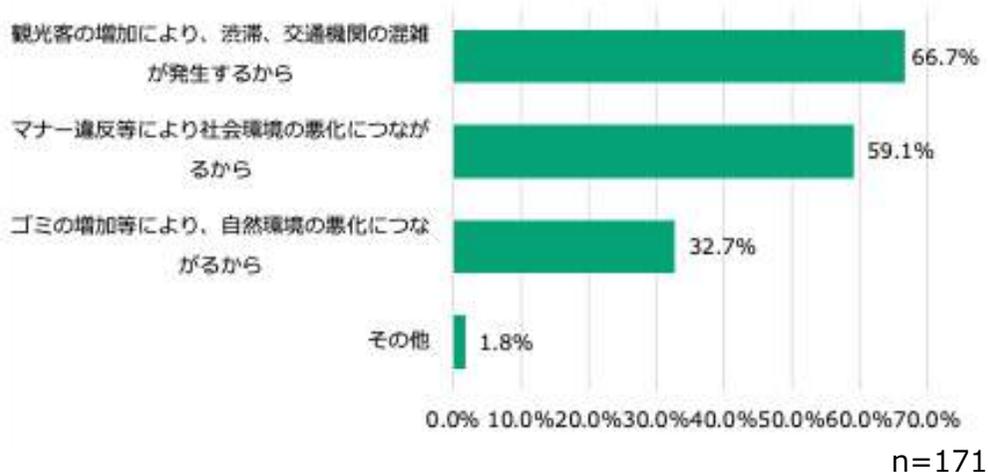
2023年



2024年



2024年・13市町全体

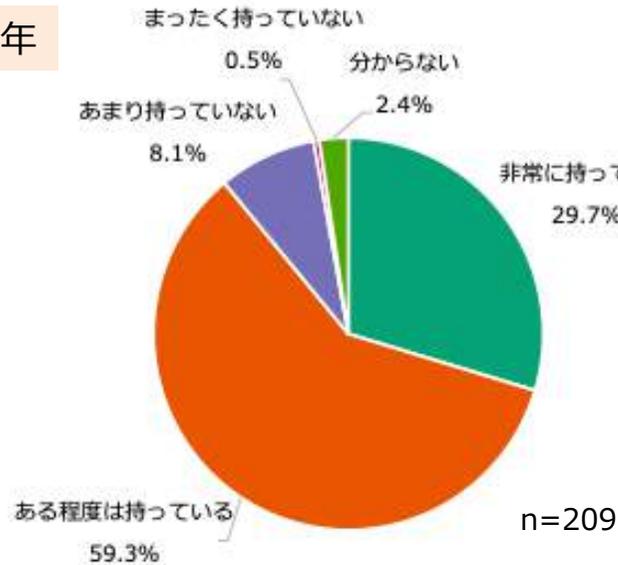


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

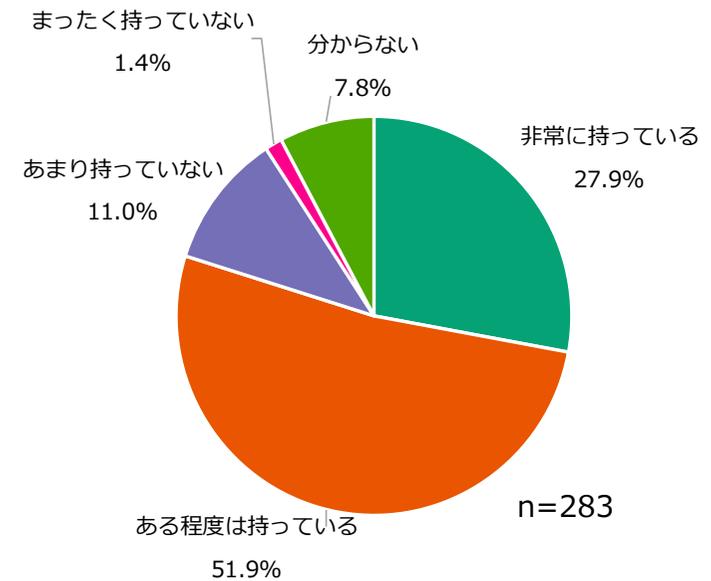
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると79.8%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.4%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から9.2ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.3ポイント少ない。

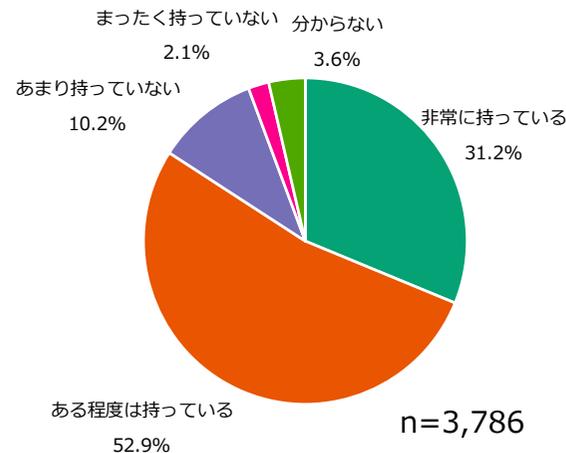
2023年



2024年



2024年・13市町全体

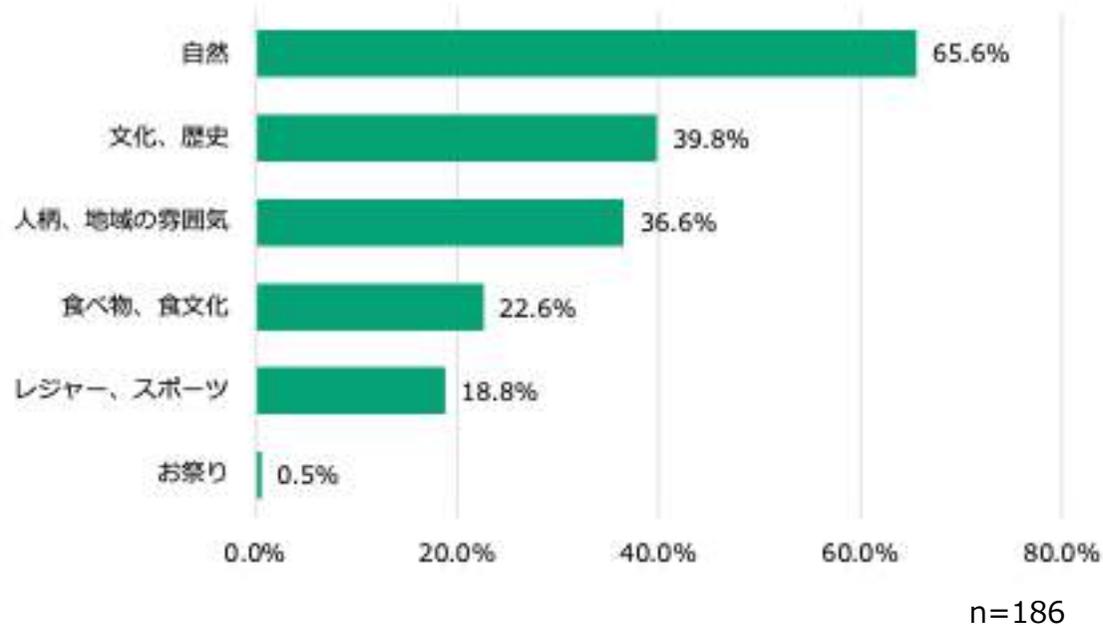


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

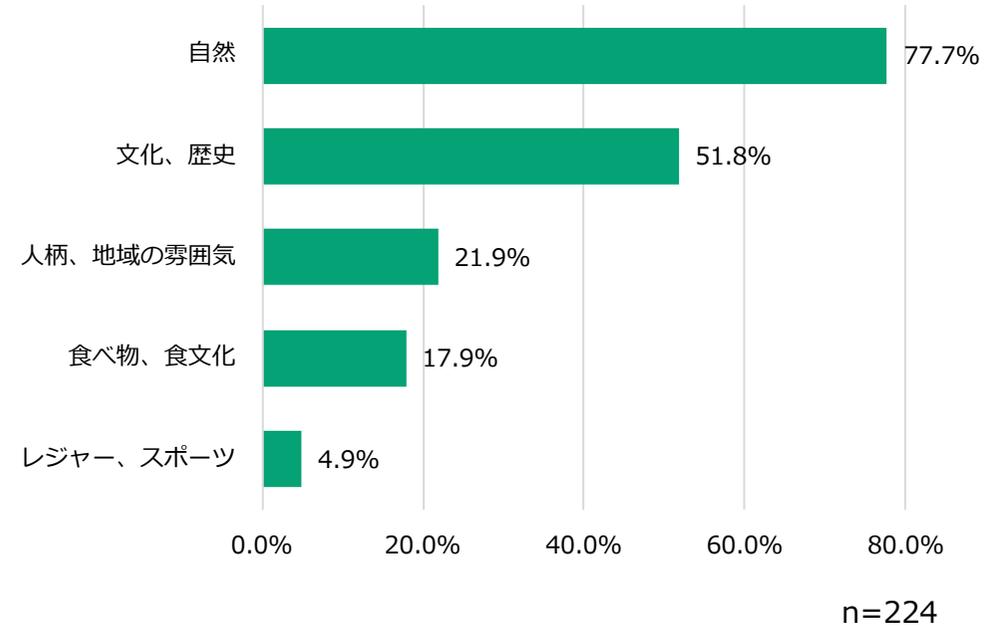
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、77.7%を占めた。次いで「文化・歴史」、「人柄・地域の雰囲気」となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が12.1ポイント、「文化・歴史」が12.0ポイント増加した。一方で、「人柄・地域の雰囲気」は14.7ポイント減少している。

2023年



2024年



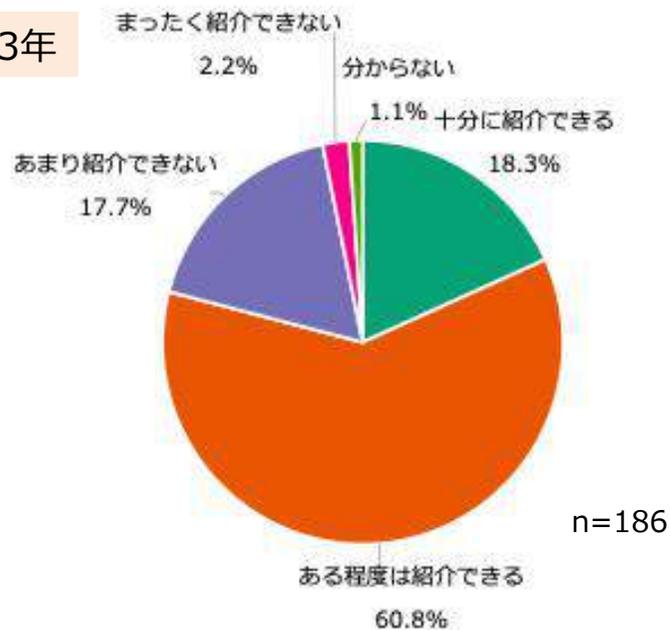
住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

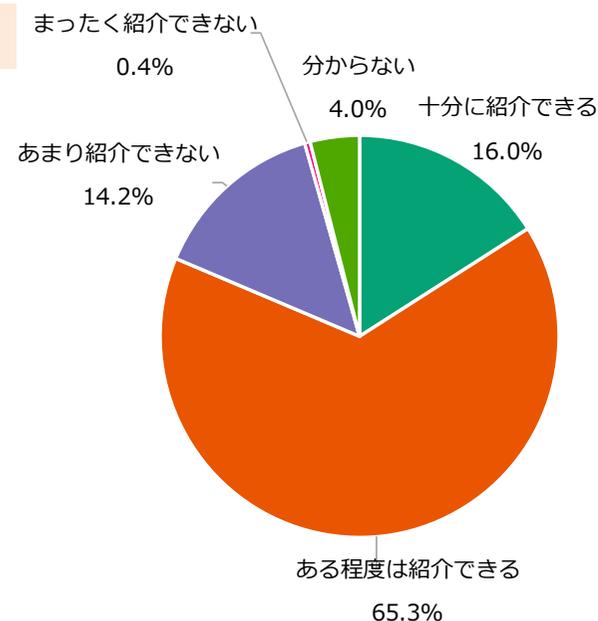
- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.3%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は14.6%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は2023年から2.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント多い。

2023年



n=186

2024年



n=225

2024年・13市町全体



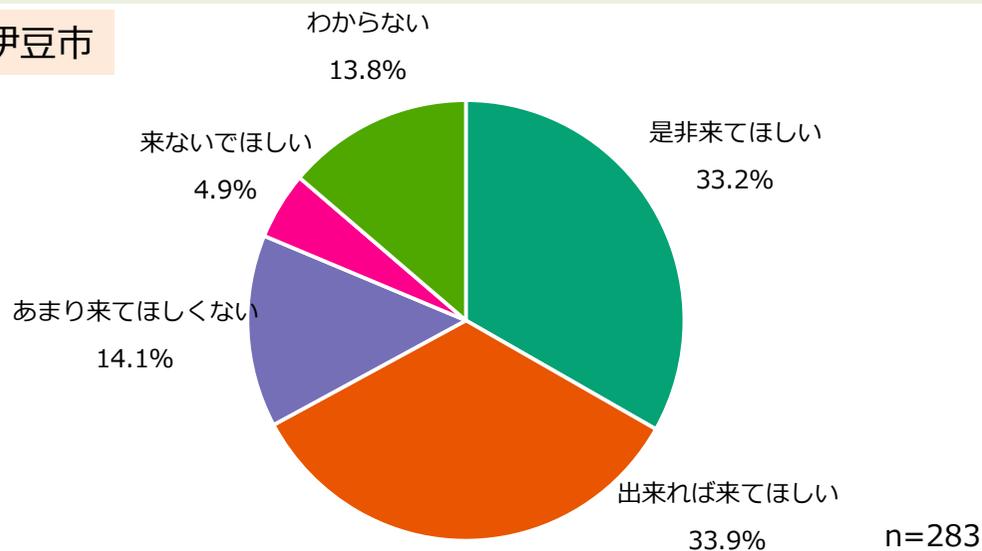
n=3,182

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

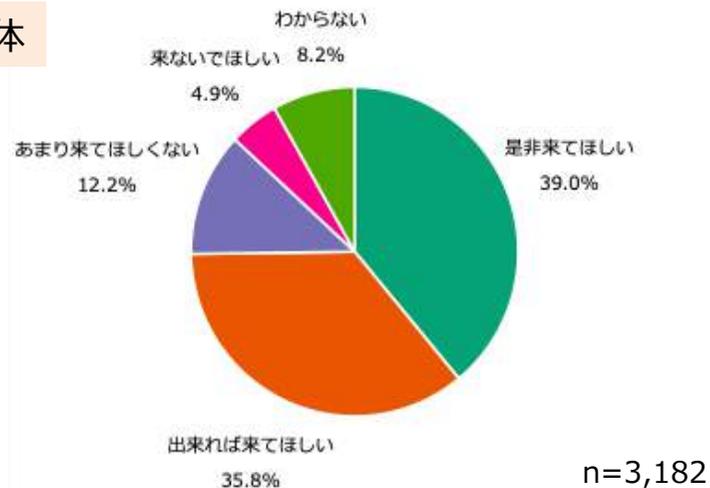
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると67.1%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は19.0%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が7.7ポイント少ない。

伊豆市

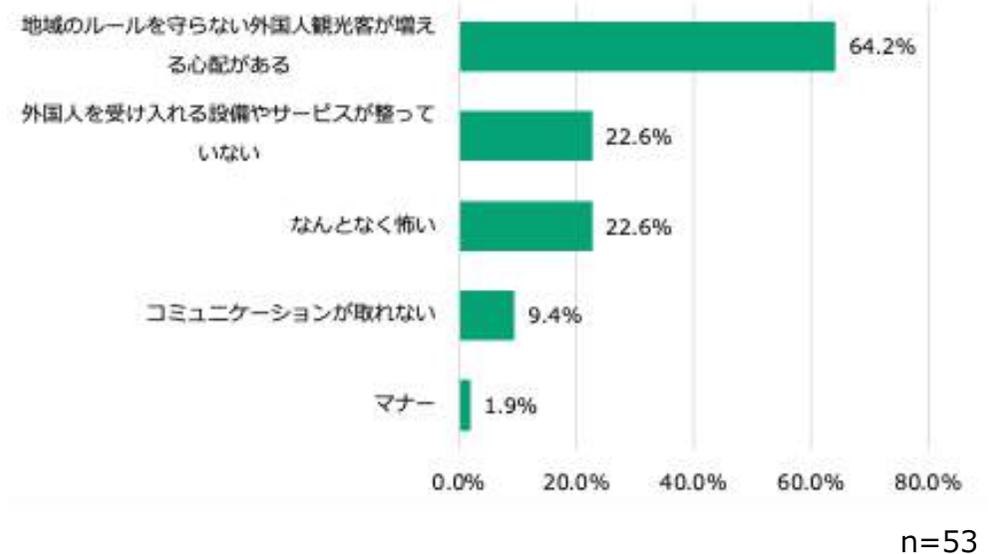


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

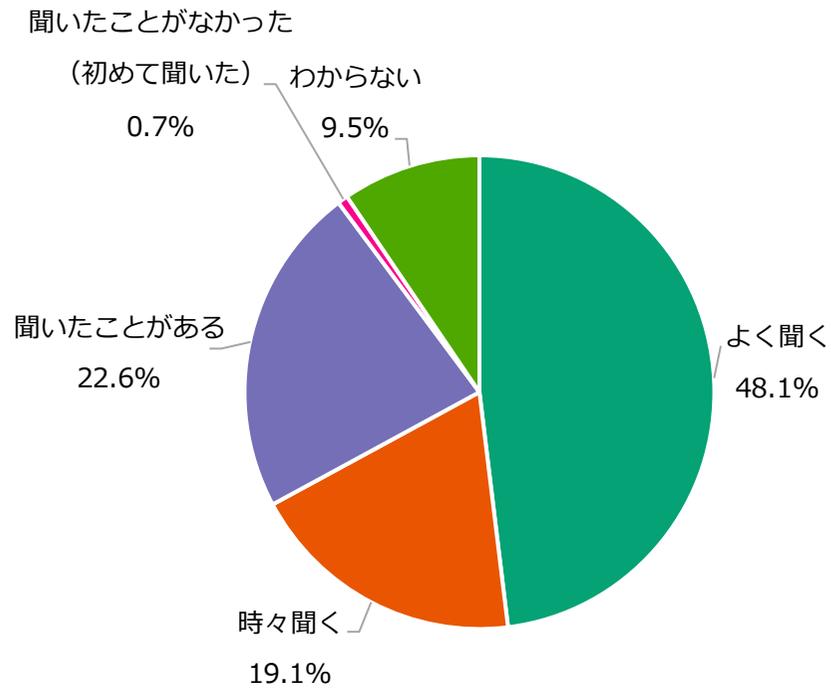
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、64.2%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

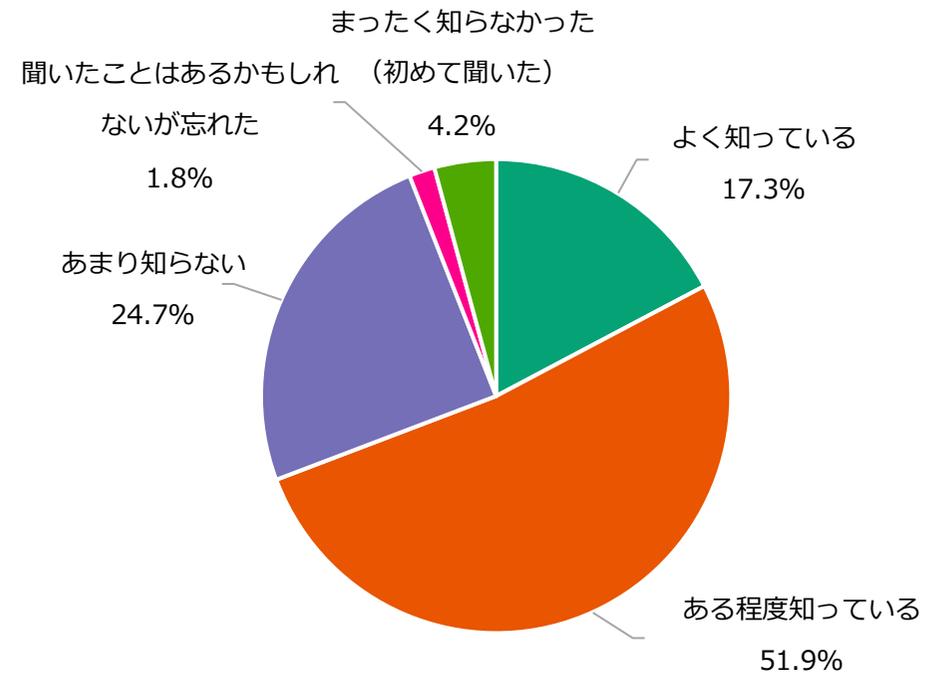
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、89.8%となった。



n=283

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、69.2%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は6.0%に留まっている。

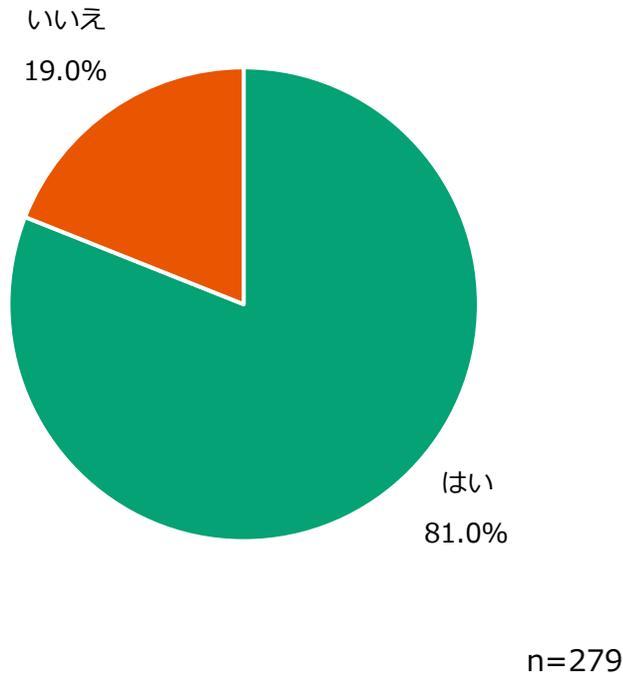


n=283

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

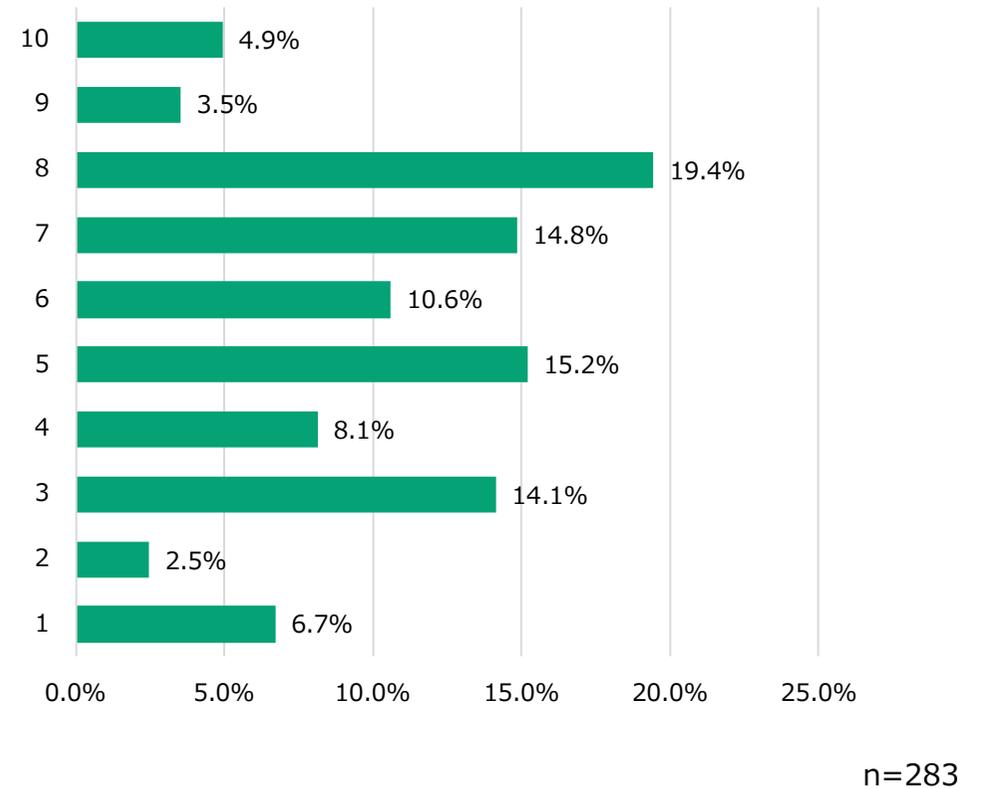
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、81.0%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

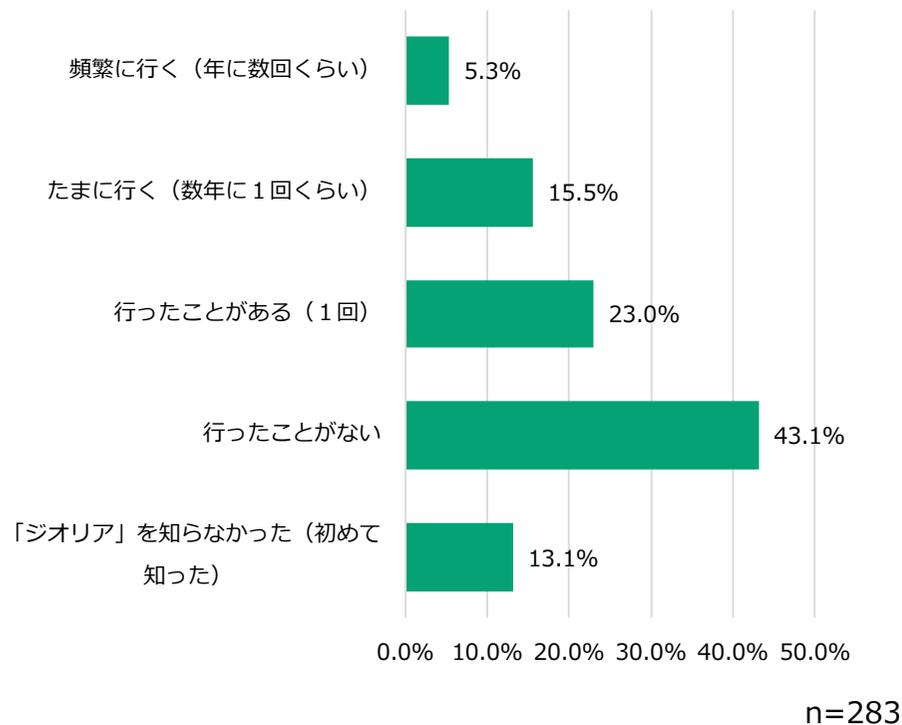
- 「8」が19.4%と最も多くを占めた。
- 次いで「5」が15.2%、「7」が14.8%となっている。
- 平均スコアは5.7となった。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

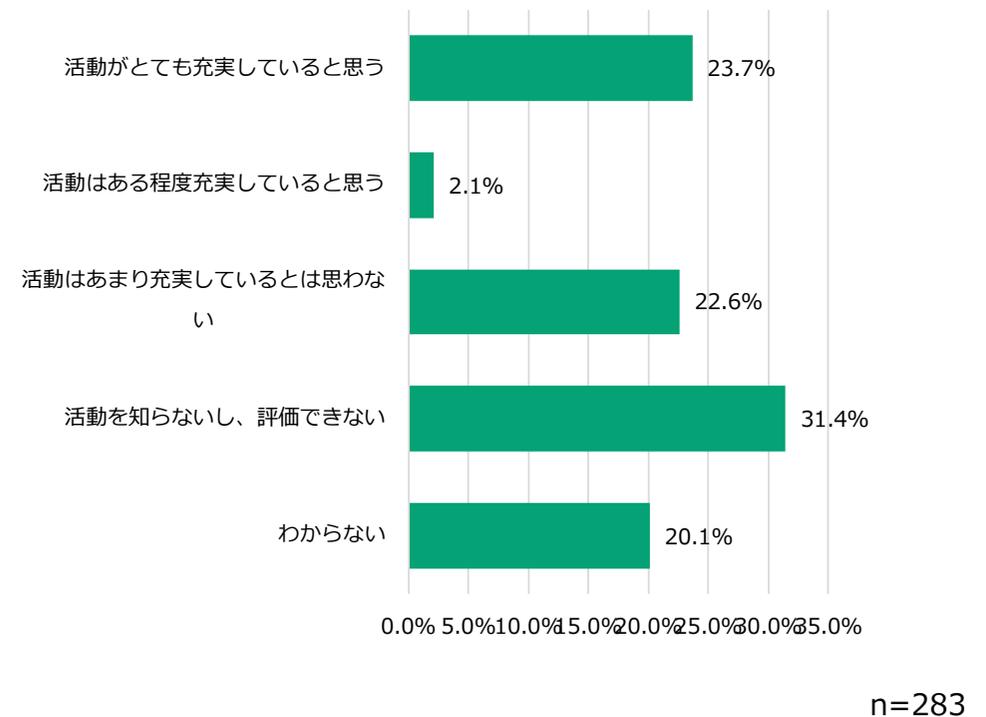
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、43.1%を占めた。
- 次いで「行ったことがある（1回）」が23.0%、「たまに行く（数年に1回くらい）」が15.5%となっている。



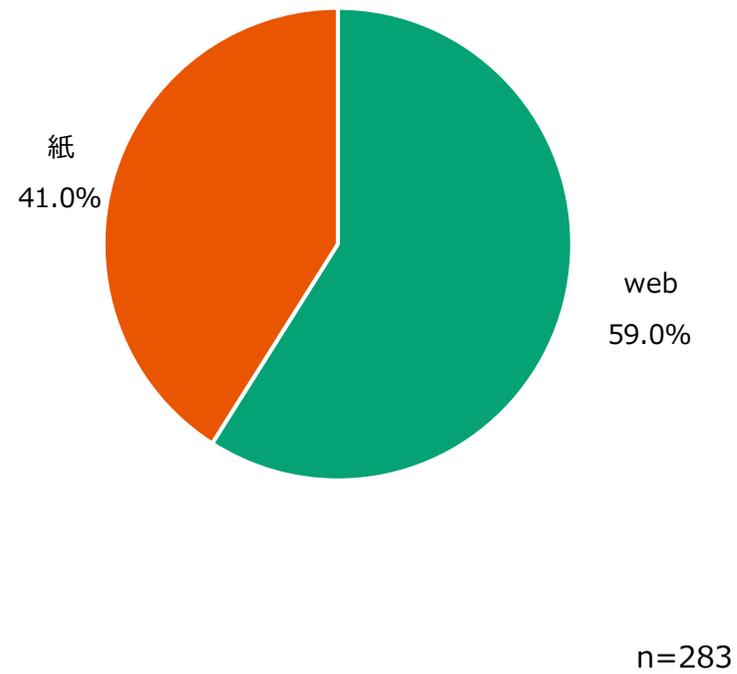
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、25.8%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が22.6%、「知らないし評価できない」が31.4%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	インバウンドに寄せすぎて日本の観光文化が損なわれて来ている。日本文化、観光文化の意味を成していない。日本の文化を壊す事がインバウンドであるならばインバウンドは無い方が良い。
男性	50代	インバウンド誘致を本気で取り組むことが地域活性化につながるはずなので、地域一丸で進めて欲しい。
男性	40代	修善寺温泉街などの歩行観光客の横断、歩行者のマナーが悪い。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	SNSなどでの伊豆半島の魅力の発信が少ないと思う。 伊豆半島発信隊みたいなボランティアを集めて、勝手に紹介出来るような束縛力の弱い集まりみたいなのを作るのも良さそうです。 西、東、南、中とエリア分けをしてそれぞれの応援隊みたいなのを募って、食や観光、そこに住む人柄などを競ってSNSで何処が良いか、行ってみたいか等のアンケートをして、プレゼントとしてそのエリアの観光をプレゼントしたら良いと思う。 もっとイベント化して住民どうしがいい意味でライバルになって、色々なイベントを企画したら楽しいと思います。
男性	50代	まだまだよく知られていないスポットがたくさんあるので、ターゲットを明確にしてアピールしていただきたいです。
男性	50代	伊豆市の魅力について官民連携でさらなるPRが必要だと感じる。
男性	70代	伊豆市は良い物を持っていても宣伝や表示がとても下手で、これでは観光客がわからないで通り過ぎてしまう。例えば、道路表示看板で、温水プールや六仙の里公園などの表示はありますが、観光客は行かないし、逆になぜ伊豆市資料館や上白岩遺跡などの表示をしないのか？遺跡の所に看板がありますが、色も悪くてまるで目立たないと私は思いました。勝手に書きましたので間違っていましたら申し訳ありません。
女性	70代	本当に良い所です。皆様にたくさん知ってほしいです。
男性	60代	観光へのアピールがあまり感じられない。 もっとキャラクターや看板、もしくはメディアを通して発信できないか？ コストはかかる事はわかるが。

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	伊豆をもっといろんな人知ってもらうために頑張ってアピールしていきましょう。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	70代	伊豆半島ジオパークがほとんど知られていない。この素晴らしい自然環境を、PRが足りないと思う。
男性	70代	日本一のジオパークは？

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	参加型イベントを増やしてほしい。
男性	40代	観光に関するキャンペーンでどんな事を行っているのか知らないのでもなんとも言えない。静岡県は東西に長く、西部から東部、伊豆来だけでも観光になると思うので、関東圏だけでなく、県内への観光キャンペーン(コロナ禍の県内割りのようなもの)を充実させた方が良いのでは？と思います。
女性	50代	昔からあるお寺など大切にして、田舎の良さを出してお寺めぐりなど充実できるとインバウンドの効果もあるのでは。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	バイクに乗っているライダーにもう少し気にかけてもらいたい。駐輪場がなさすぎるし、雨宿りの場所も少ない。
女性	50代	バス路線の衰退が残念です。駿豆線のICカード対応を早期に行うべき。駅前にビジネスホテルを構え、もっと駅前を活性化させるべき。
女性	40代	観光地は駐車場などのキャパ容量を増やす等して欲しい。
男性	30代	車ありきではなく、電車やバス等の公共交通で巡れる環境でないと、遠方の人を呼べない。
男性	70代	道路とトイレを綺麗に!
男性	70代	サイクリングロードな整備。特に狩野川の土手沿いの整備。サイクリングにはとても良い環境と景色に恵まれていると思う。しかし主要道路、市道等のコースが途切れ醍醐味が薄れてしまう。連続サイクリングができる整備をすることにより、伊豆への集客に繋がるのではないかな。

【宿泊施設について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	駅前にビジネスホテルを構え、もっと駅前を活性化させるべき。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	観光と地方創生、設計図がない中でそれぞれの役割の団体が沢山ありバラバラに無駄な活動になってしまっている。一つの設計図で動かなければ前には進まない。

【生活環境への影響】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	インバウンド価格で、市民は観光施設や食事がしづらい。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	皆さん各担当部所で取り組みをされていると思います。アンケートありがとうございました。何かに役立てて下さい。
女性	60代	観光より、日々の生活、過疎の問題、高齢化など問題が多い。観光客が増えても、高齢者には関係ない。
男性	50代	観光事業者は何があると市町を頼るが、頼った分を地域に還元していない。観光は行政主体ではなく、観光事業者主体で行い、行政の関与（補助金）は最小限にした方がよいのではないかな。
女性	80歳以上	中伊豆に住んでよかったですと思ってますが、これからの気候変動を考えると心配な事がたくさん出てきています。少しでも各自も自覚をもって、自分に出来ることを心がけて行きたいと思います。
男性	70代	観光客にはきて欲しいが、キャパを超えるようではいけない。そのへんのバランスが難しい。
女性	60代	こちらに要望してよいのかわかりませんが…国道136号沿いに生えている樹木が倒れかけている。整備して欲しい。桜が病気。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、80.5%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.7%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から6.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると、5.1ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.8%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が34.7%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から22.8ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても6.8ポイント多い。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が最も多く、50.0%を占めた。
- ・次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が38.9%となっている。
- ・2023年は「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに80.0%を占めた。
- ・2024年の13市町全体と比べると、2024年の伊豆市はゴミの増加等に関する懸念が17.3ポイント多い。マナー違反や渋滞・混雑への懸念は少なかった。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると79.8%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.4%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から9.2ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.3ポイント少ない。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、77.7%を占めた。次いで文化・歴史、人柄・地域の雰囲気となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が12.1ポイント、文化・歴史が12.0ポイント増加した。一方で、人柄・地域の雰囲気は14.7ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.3%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は14.6%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は2023年から2.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると67.1%となった。
- ・「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は19.0%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が7.7ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、64.2%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、89.8%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、69.2%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は6.0%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、81.0%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「8」が19.4%と最も多くを占めた。次いで「5」が15.2%、「7」が14.8%となっている。
- ・平均スコアは5.7となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、43.1%を占めた。
- ・次いで「行ったことがある（1回）」が23.0%、「たまに行く（数年に1回くらい）」が15.5%となっている。

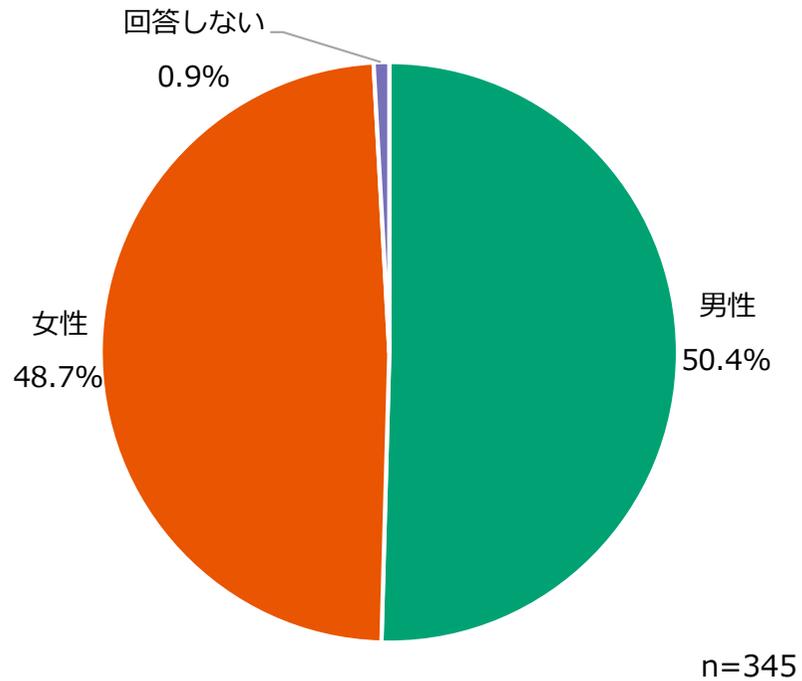
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、25.8%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が22.6%、「知らないし評価できない」が31.4%となっている。

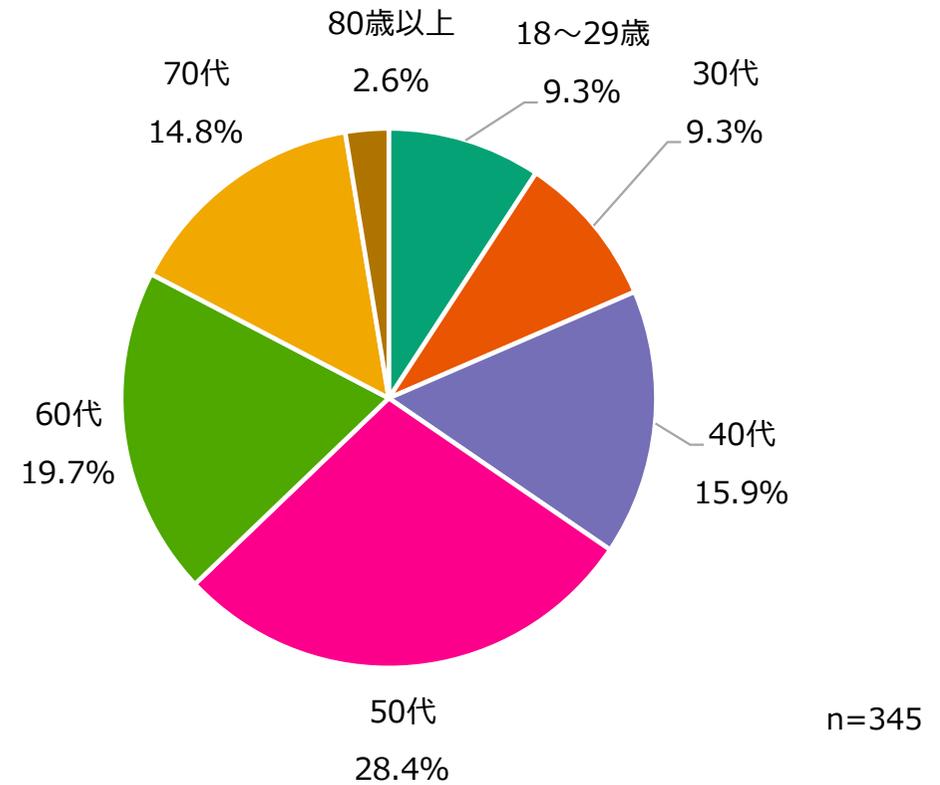
(伊豆の国市)

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

性別



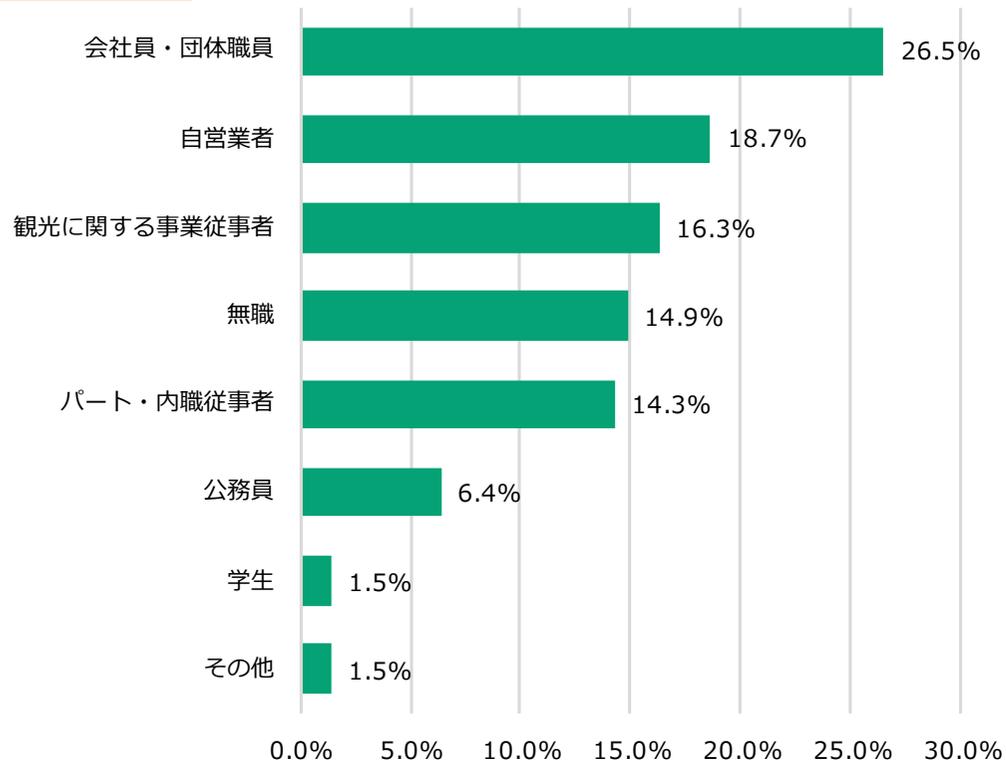
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

職業

伊豆の国市



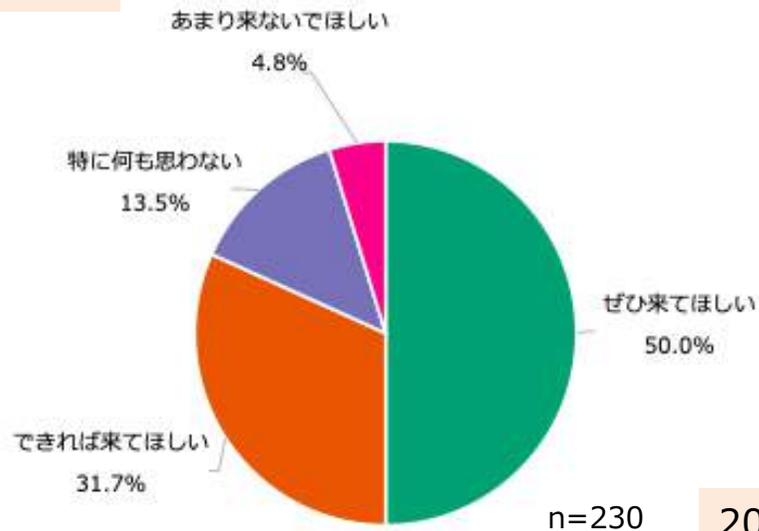
n=343

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

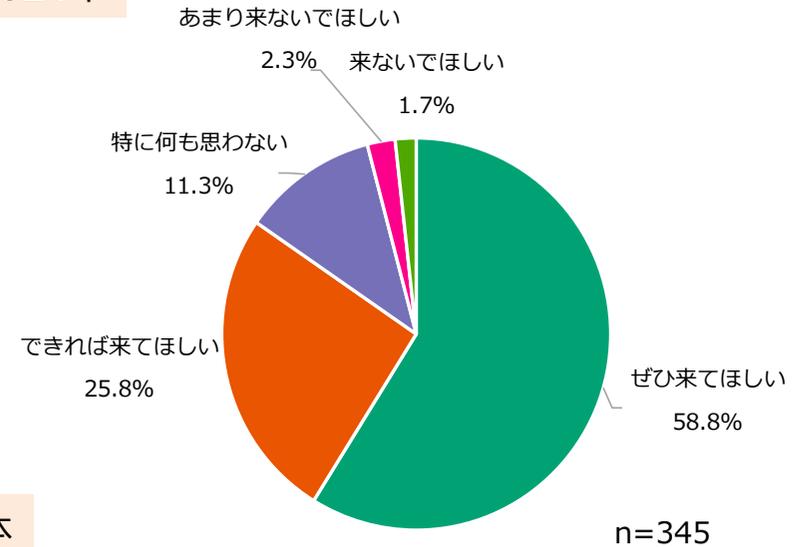
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、84.6%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.0%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から2.9ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると1.0ポイント少ない。

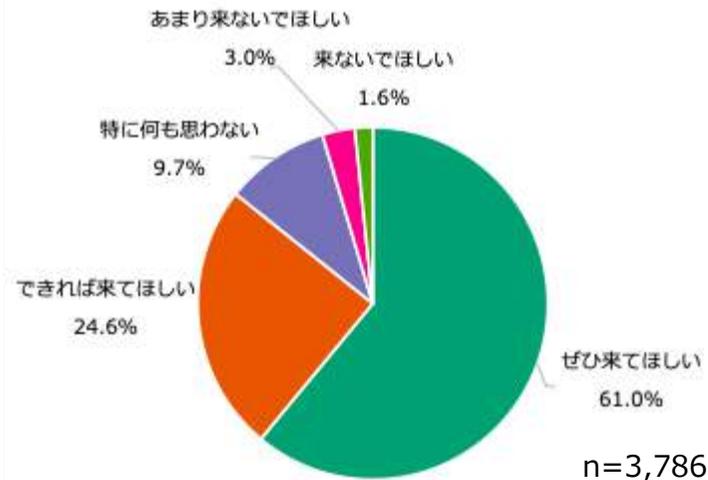
2023年



2024年



2024年・13市町全体

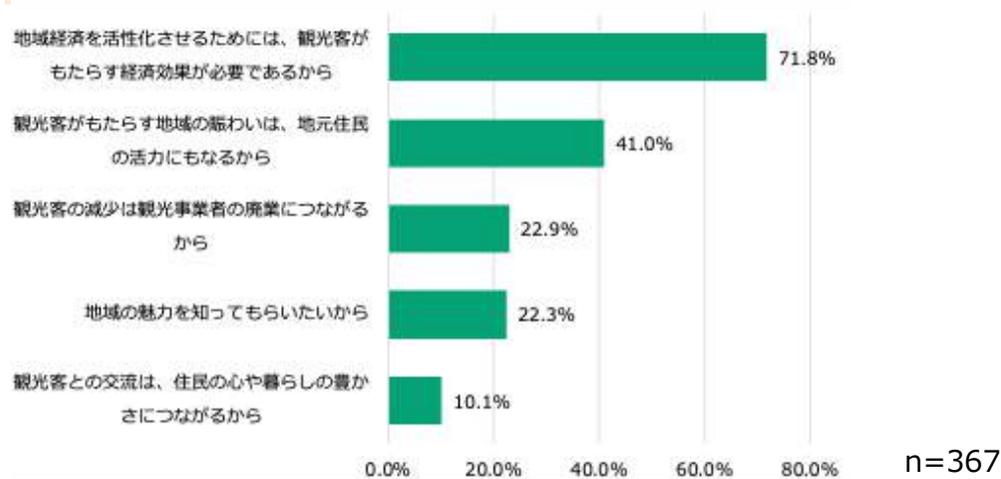


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

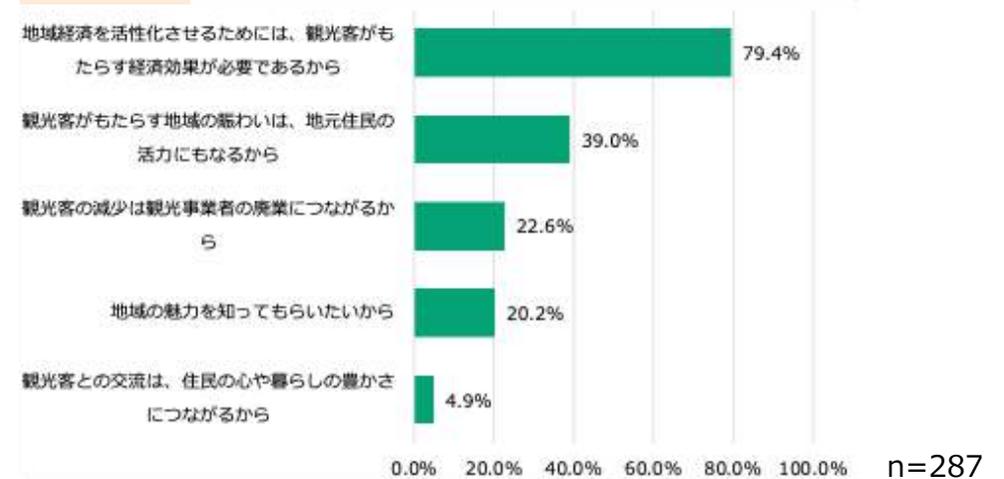
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、79.4%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が39.0%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から7.6ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント少ない。

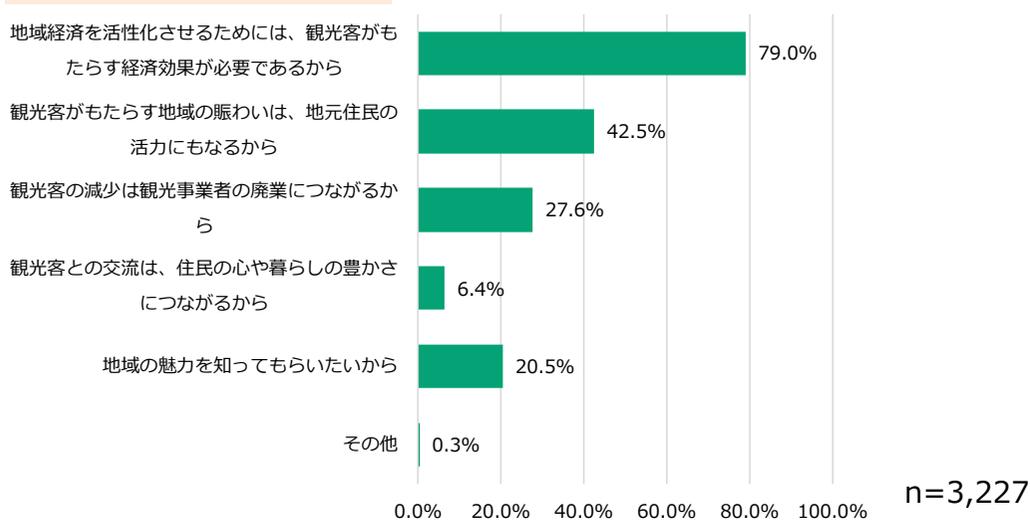
2023年



2024年



2024年・13市町全体

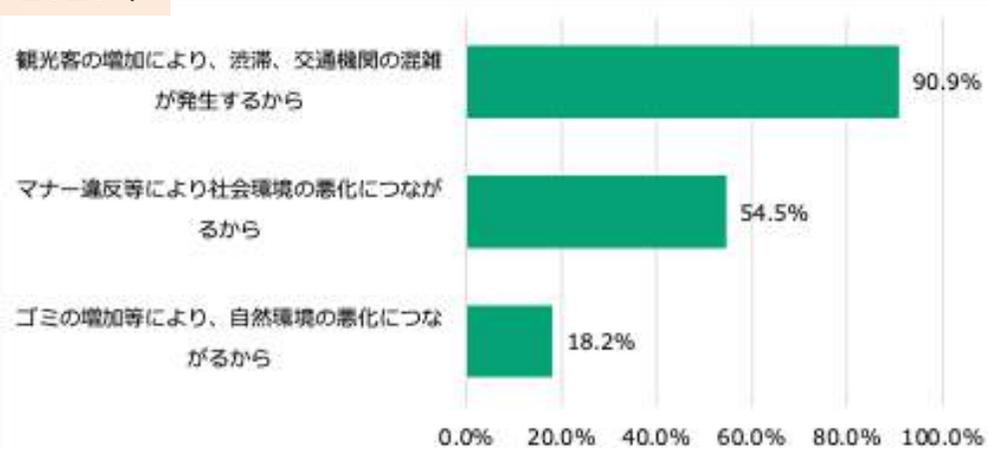


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

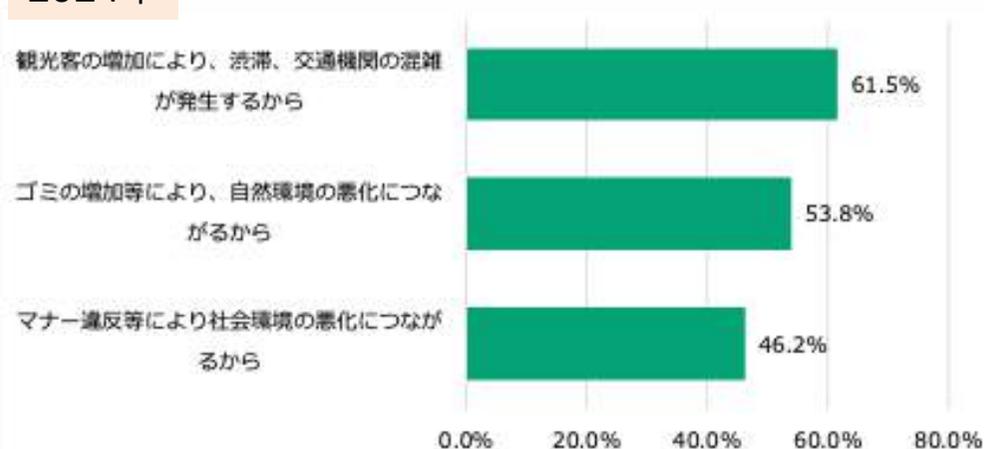
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は、「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、61.5%を占めた。2023年は「渋滞、混雑が発生する」がさらに突出して多く、90.9%を占める。
- 2024年は、次いで「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が53.8%となっている。
- 2024年の13市町全体と比べると、伊豆の国市は「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が21.1ポイント多い。

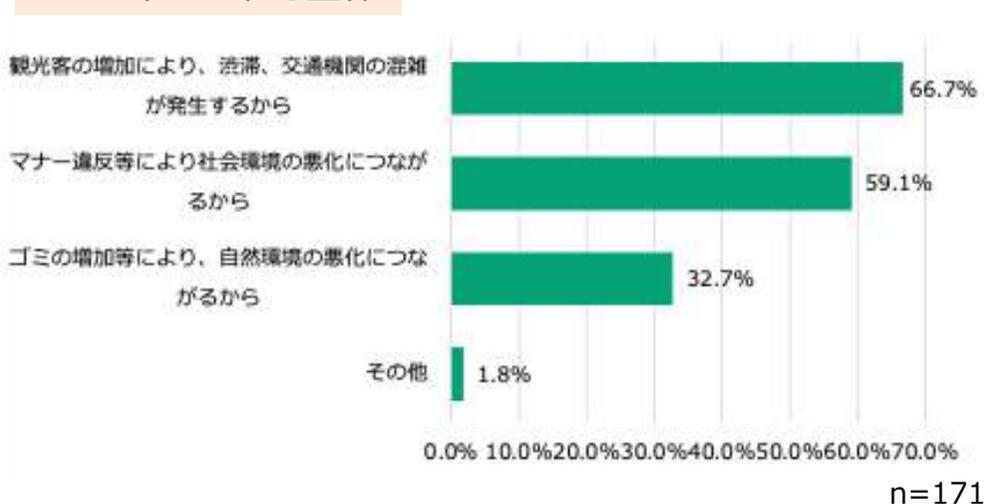
2023年



2024年



2024年・13市町全体



n=13

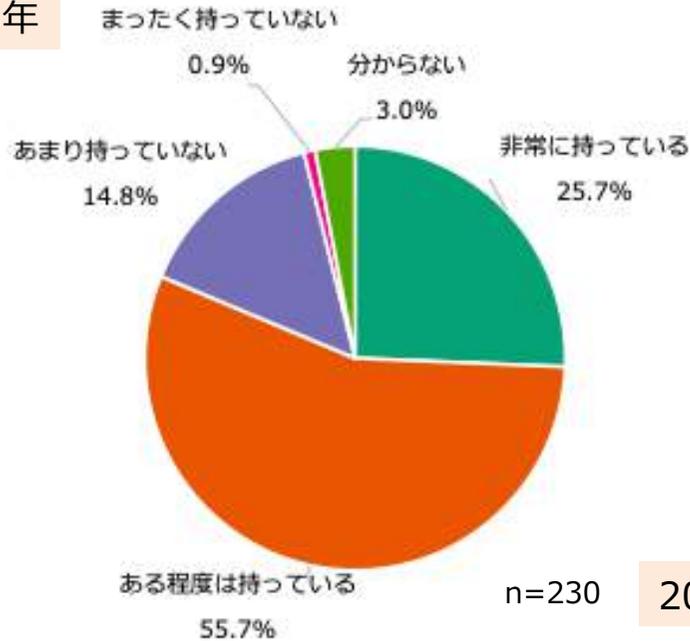
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

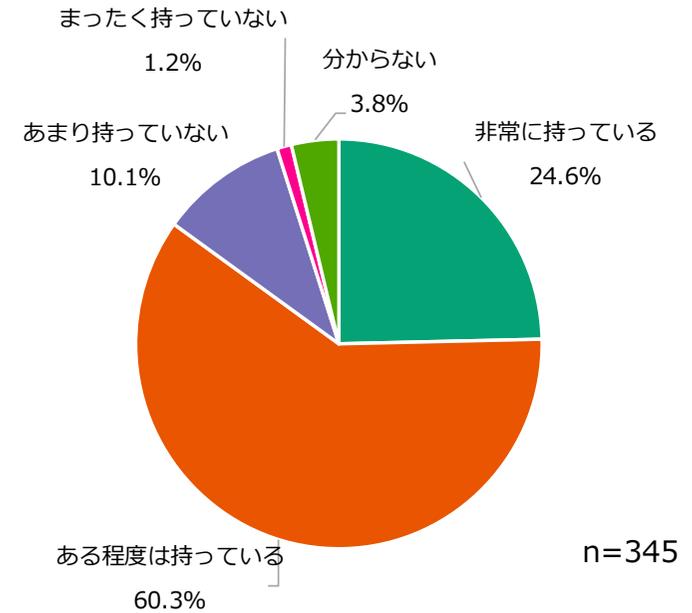
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.9%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は11.3%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から3.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると0.8ポイント多い。

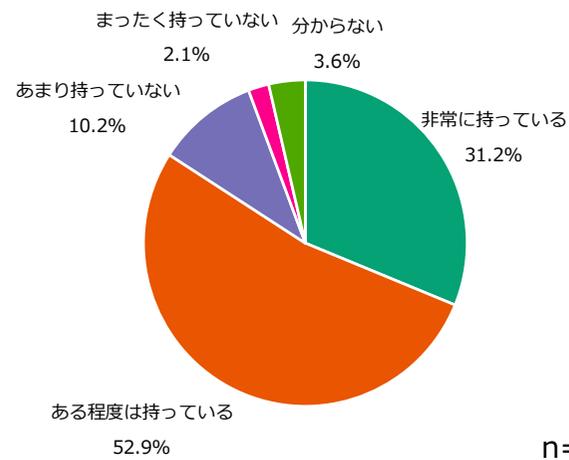
2023年



2024年



2024年・13市町全体

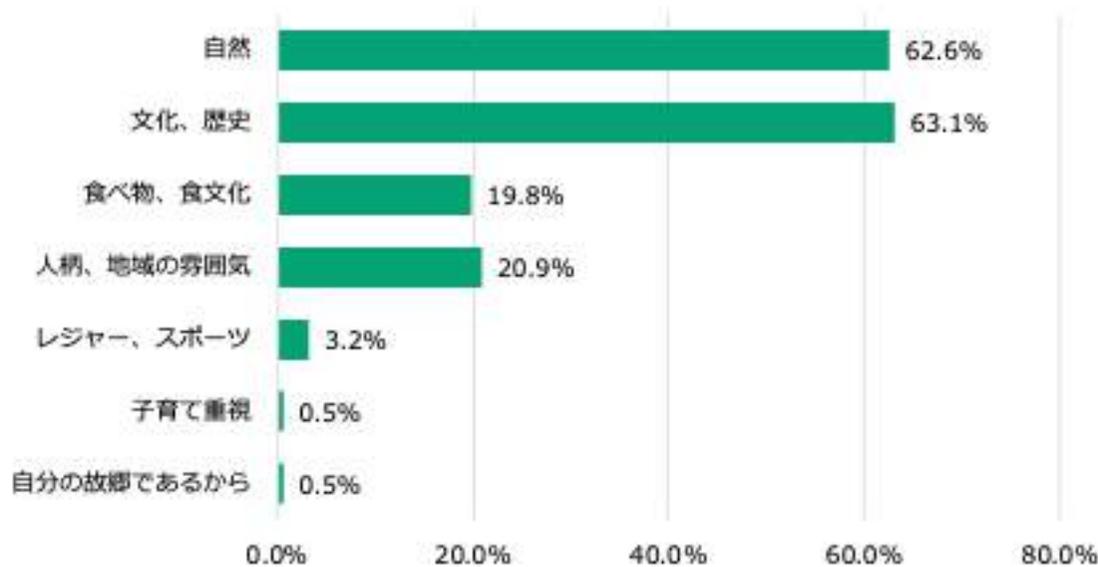


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

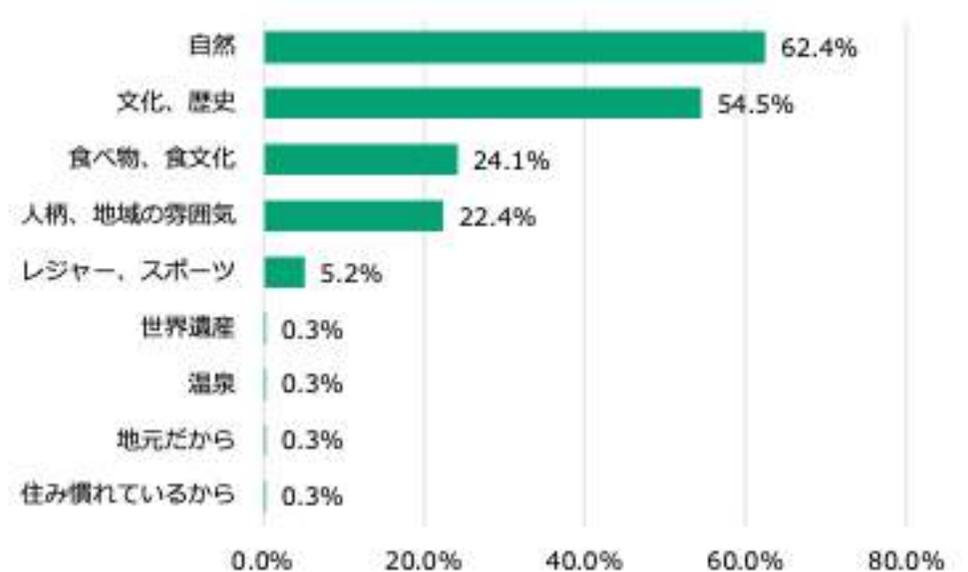
- 2024年は「自然」が最も多く、62.4%を占めた。次いで「文化・歴史」、「食べ物・食文化」となっている。
- 2023年は文化・歴史が最多で、63.1%を占めた。次いで「自然」、「人柄・地域の雰囲気」となっている。

2023年



n=187

2024年



n=290

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

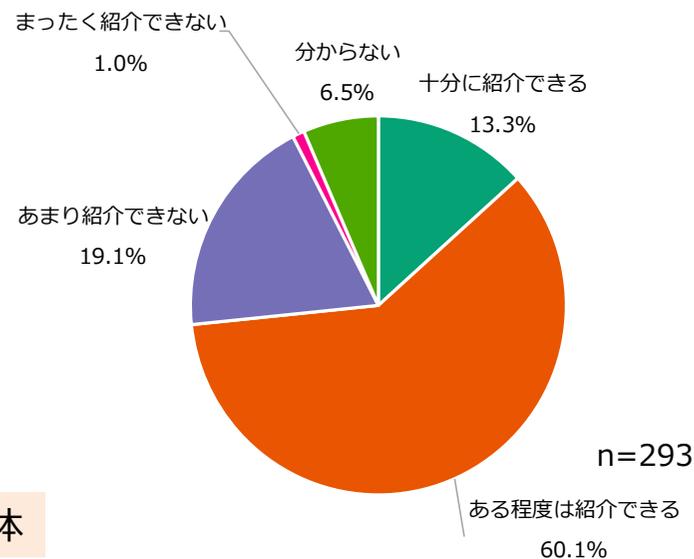
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると73.4%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は20.1%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が2023年から3.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると7.5ポイント少ない。

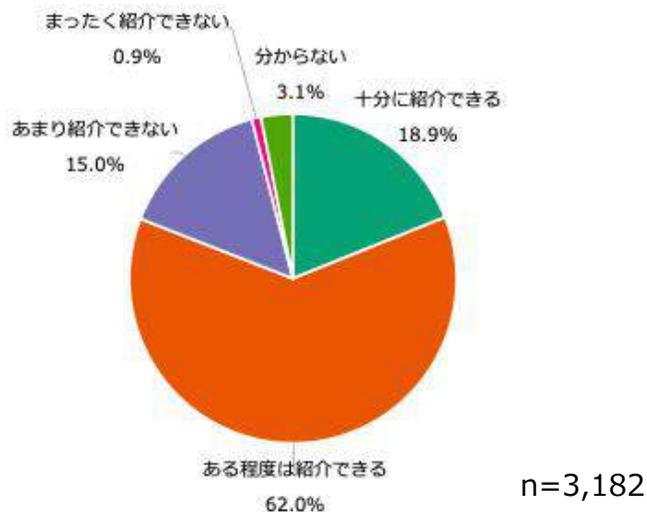
2023年



2024年



2024年・13市町全体

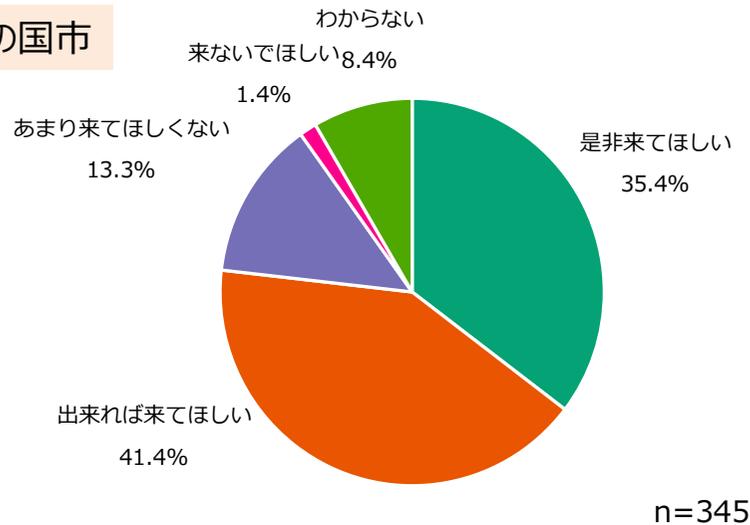


住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

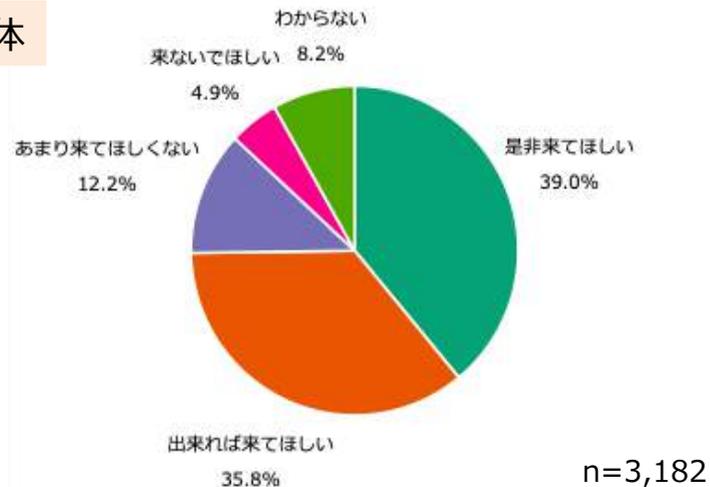
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると76.8%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は14.7%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.0ポイント多い。

伊豆の国市

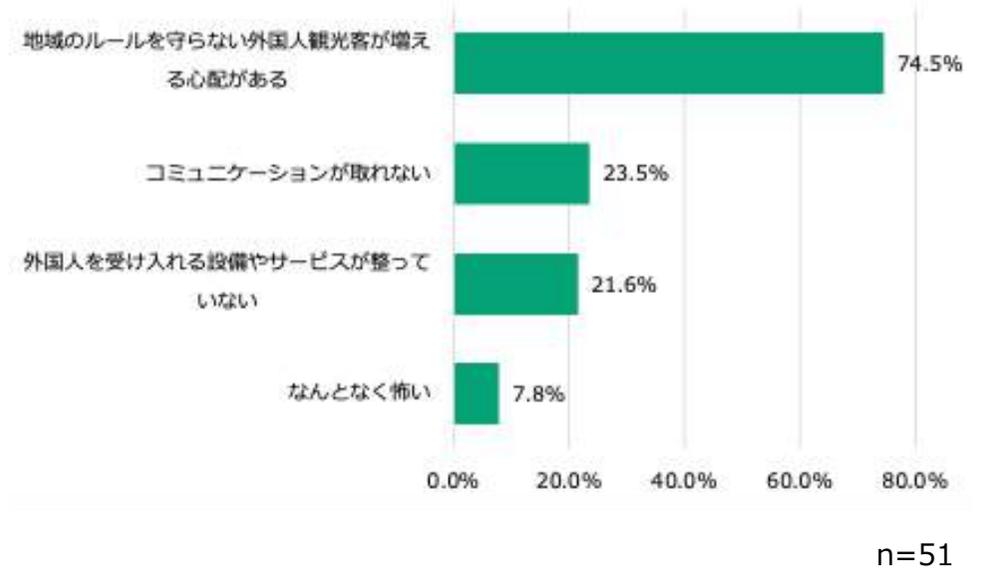


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

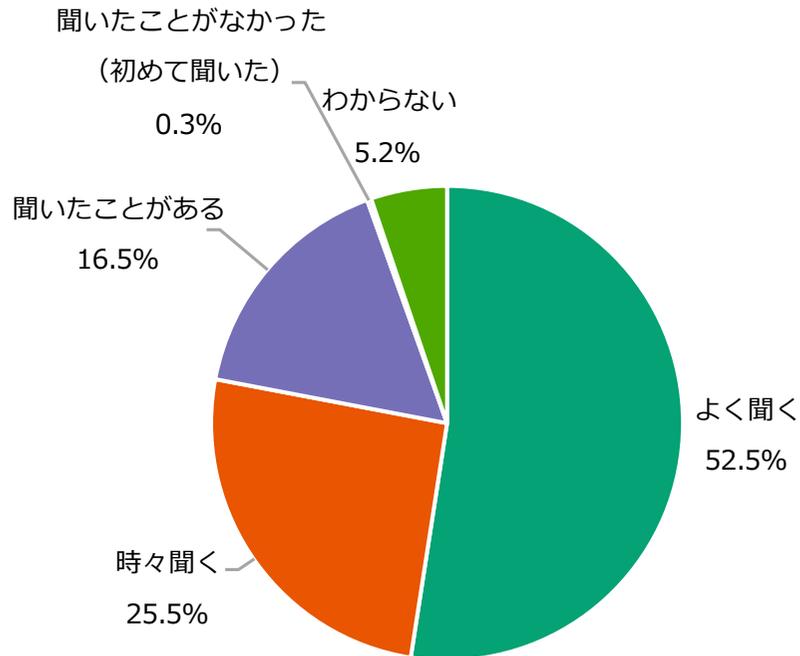
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、74.5%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

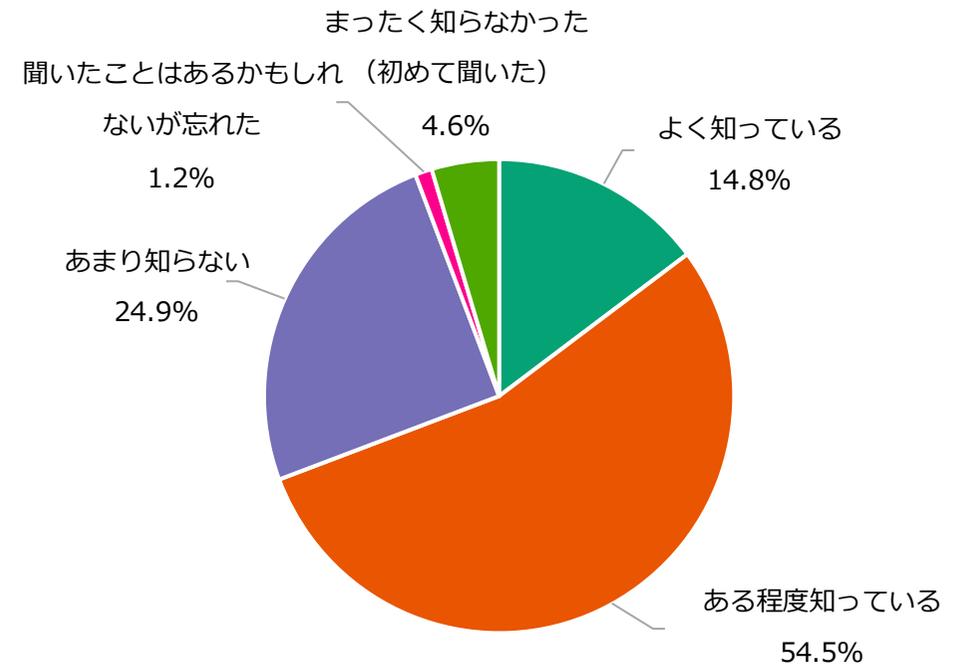
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、94.5%となった。



n=345

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、69.4%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は5.8%に留まっている。

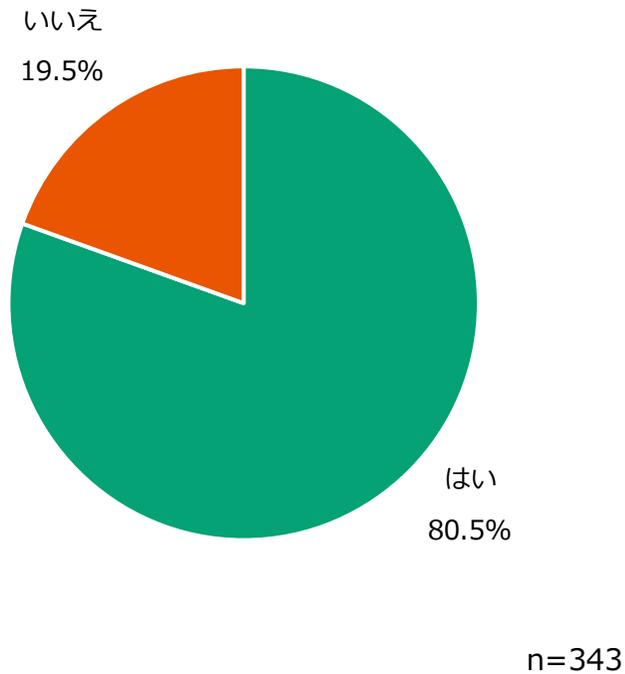


n=345

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

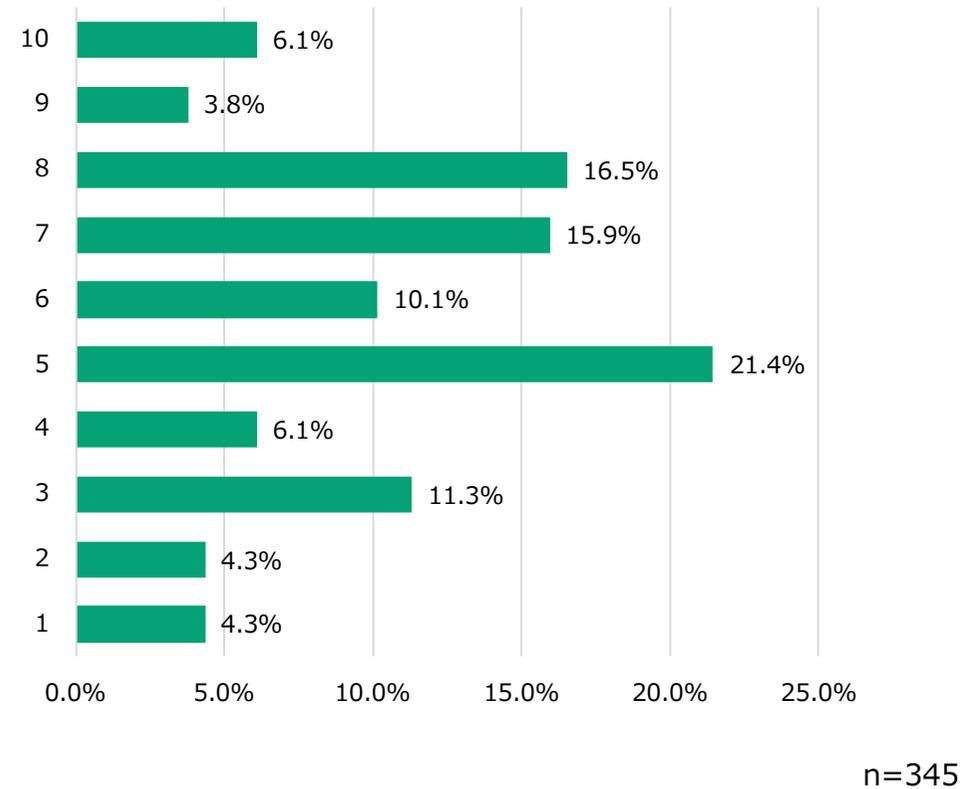
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、80.5%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

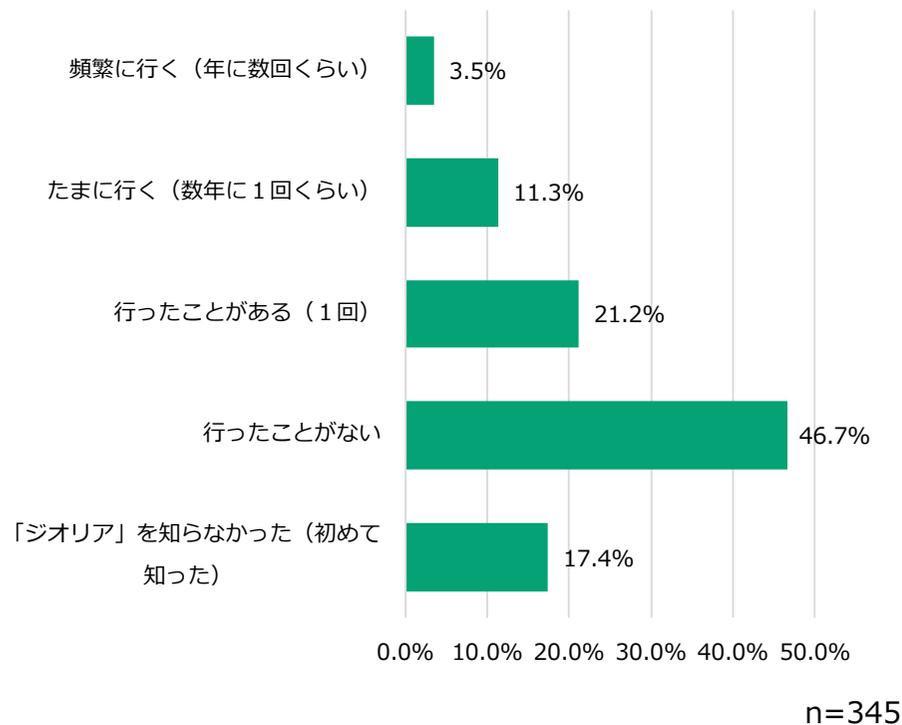
- 「5」が21.4%と最も多くを占めた。
- 次いで「8」が16.5%、「7」が15.9%となっている。
- 平均スコアは5.8となった。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

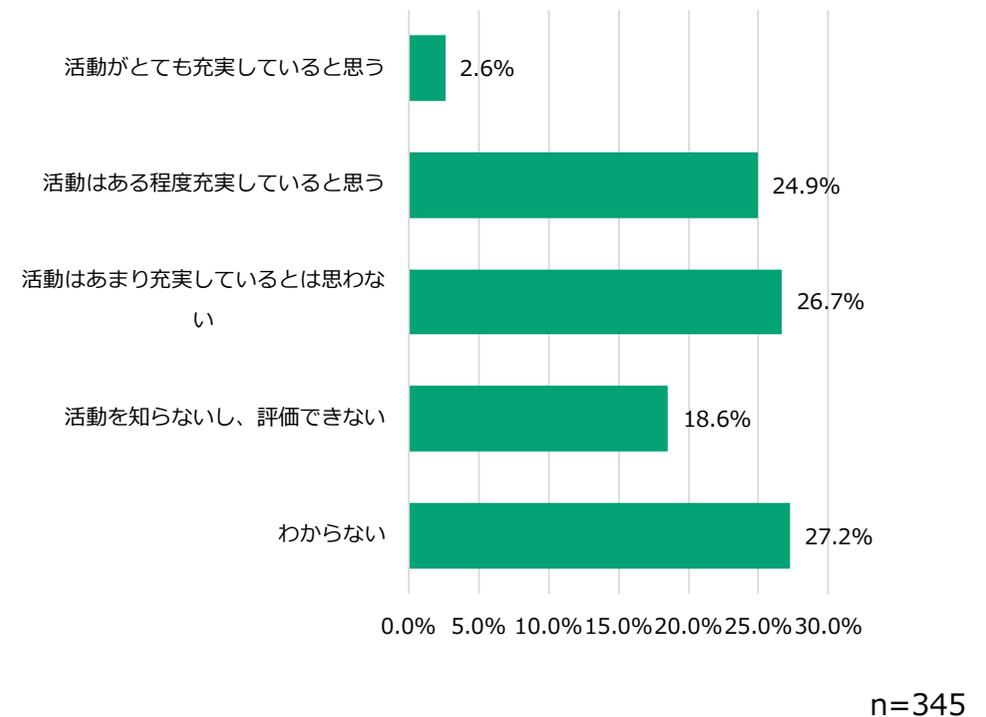
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、46.7%を占めた。
- 次いで「行ったことがある（1回）」が21.2%、「ジオリアを知らなかった」が17.4%となっている。



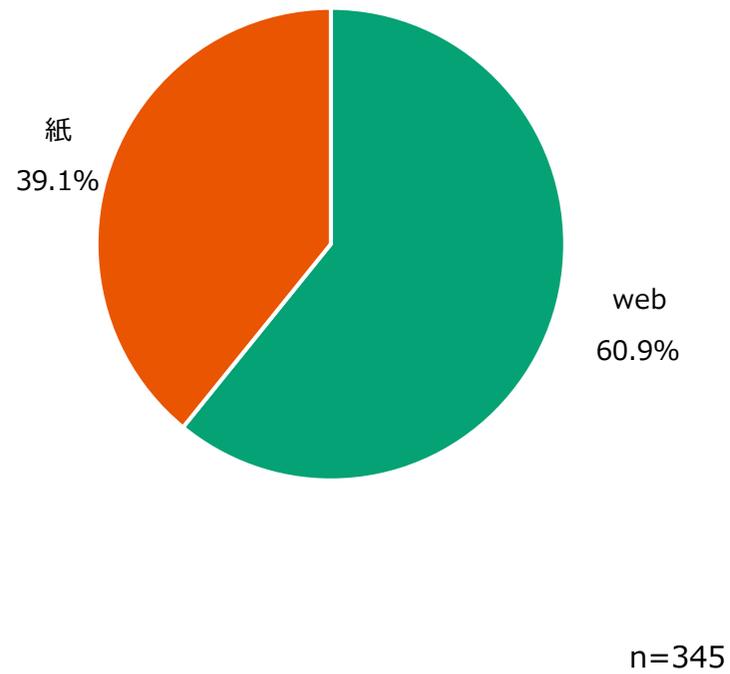
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、27.5%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が26.7%、「知らないし評価できない」が18.6%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	日帰り温泉施設が減少しているように感じる。 例えば、伊豆のへそなどで、日帰り温泉施設を作って欲しい。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	美いずさんに進めて欲しい観光客誘致は、なんと言っても食です。 伊豆半島で食べられる美味しいものを1つにまとめて、観光客が美味しいものを求めて伊豆半島をうろちよとするようなそんな仕掛けを、新たな美味しいものの発掘をしていただきたいです。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	SNSやインターネットでの配信やコマーシャルなどもっと駆使してやらないと認知度は上がらないのでは？インフルエンサーなどの利用も、各寺院への配布物やジオパーク講習などもやった方が良いと思います。
女性	60代	ある一定の人達しか知らない事が、多々あるように思います。より周知徹底させる事が優先だと思います。
女性	40代	今までアピールポイントとして出していた所ではなく、新たな施設を紹介できるよう、取りまとめを行っています。
女性	60代	美しい自然に囲まれ、また歴史もある伊豆。 長年住んでいても知らなかった事をガイドさんから教えて頂きました。伊豆に住んでいる方々に知らなかった伊豆を是非知ってほしいと思いました。 見どころ満載の伊豆。 歩いて観て食べて楽しめる観光を他県や外国の方々にも知っていただきたいです。
男性	50代	SNSを利用した活動が有効であると思うが、どのように使うのがもっとも効果的なのかの見極めが課題だと思う。
男性	70代	市のHPに観光、歴史、文化の紹介を今以上に充実させる。

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	移住者が新しい活動（民泊など）をしている様子をもっと知らせてほしい。企業が他地区から伊豆の国市に移ってきたと聞いた事があるがその内容を詳しく知りたい。
男性	50代	プロの広告代理店の力を借りて（お金がかかっても）インターネットを活用して観光をPRするべき。民間企業（伊豆箱根鉄道や大企業）とタイアップして観光をPRするべき。
男性	50代	1 自然豊かな地域+温泉をアピール 2 西伊豆、中伊豆を中心とした農業・漁業の振興と住環境をうたう 3 移住者が増加する施策を検討、実施する 4 若者を中心とした町づくりに努める

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	ジオに関して、近隣市町の小中学校の児童生徒は学習に取り組んだりジオパークについて周知がされていると思うが、それ以外の人達は知らないのではないかと。あまり知名度が高くない。
男性	60代	ジオパークの行き方や歩き方、その後のプラン、そのような紹介やツアーがあれば良いと思う。そこに宿泊や食事処組み合わせたミニツアーがあれば良いと思う。
女性	60代	伊豆半島のジオに関しては素晴らしいものだと思っておりますが、ではそれが観光の目的で来る旅行者がどれほどいるのか？ジオに関心がある方が一定数いらっしゃる事はわかりますが、観光客誘致にはなっていないと感じます。もっと周知して凄さをわかって貰えば、ジオ目的の観光客が増えるか？？私は残念ですがあまり増えないと捉えております。
男性	70代	伊豆半島内の観光業関連を中心とした各企業体には、ジオの旗をもっともっと立てさせてください。世界ジオになった当初の熱量を復活して欲しい！ なお、ジオの旗は立てっぱなしにせず毎日の作業として国旗と同じ様に取り込み、翌日に新たな気持ちを以て掲揚するようにして欲しい！それが、ジオ愛・地元愛を育み地域振興を促進する礎になると思います。
男性	50代	外国人観光客の呼び込みとジオパークの関係性について、ジオパークの海外地域での普及状況が重要。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【ジオパークについて】（前ページの続き）

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	伊豆半島としてジオを推していけば、子供たちも見る機会が増えていくのかと思います
男性	50代	伊豆半島ジオパークが素晴らしいものであるという商品価値を伝える努力が必要です。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	東京圏の人には、市町村の行政境を意識して伊豆へ来ることはないと思うので、首都圏（県外）に向けたプロモーションは、JRなどとうまく連携して伊豆半島全体で広域で行っていければよいと思う。県の観光協会の運営するTIPSなどのアプリをうまく使い、理想を言えばデジタルマーケティングで、花火大会やバルなどイベントごとの観光消費額の推計を出せるようになるとういと思うが、まだ利用率がいまち低いように思う。県と美伊豆で同時期にほぼ同内容のQRコードのスタンプラリーを行うことがあるが、わかりにくかった（鎌倉殿の13人の時の「ぶしのくに」のスタンプラリー）。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	伊豆半島は道路状況がよくないので、伊豆縦貫道の早期開通や東伊豆⇔中伊豆・天城⇔西伊豆への横断道路を整備することにより地域間の交流が活発化すると思います。
男性	60代	交通の利便性の充実。
男性	60代	自然環境にすぐれた場所が多いので、無料駐車場を多く作り、県外の人にSNSでアピールする。
男性	70代	狩野川沿い、各峠までの道路、自転車ツーリングコースの確保、安全。

【ジオリアについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	子ども達が好きな体験など(ジオリアまたは野外)が増えればより良い。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆半島の市町のまともは期待できません。自治体主導のDMOではなく、民間主導で行うべきと考えます。自治体職員の派遣は最小限にすべきです。
男性	60代	市町間で観光に関する温度差があり過ぎると思います。観光客がたくさん来るエリアは、観光客が少ないエリアにしてみれば羨ましいです。

【生活環境への影響】

性別	年齢	自由記述内容
男性	80歳以上	オーバーツーリズムについては賛同出来ない。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	伊豆の豊かで類稀な自然を極力保って開発し、観光に繋げて欲しい。
男性	18～29歳	感謝しています。
男性	50代	住んで20年になりますが、雰囲気非常に閉鎖的で新しいアイデアを受け入れて実践する風土がないようです。伊豆の国市の温泉街は廃れる一方で、市の財政も観光業からの税収に頼れなくなっている。生活面でも、イオン等の大型ショッピングセンターやスターバックス等もできず、ヤングファミリー層に魅力があると言えず、人口減少に歯止めもかからない。人を惹きつける観光資源を見出し、草津や伊香保等のように(少なくとも修善寺や熱海のように)温泉街の歩道を観光客向けに歩きやすく、食べ歩きができるように整備したり、街灯を増やして、映える街並みにする投資を行って、街をあげて盛り上がるようにしないとイケないと思います。
女性	50代	世界遺産韮山反射炉の評価が低すぎます。
男性	50代	税金を使い観光をやるのは良いと思いますが、結果や目標、検証ができてないと思います。ズレた事業が多すぎて残念です。
男性	70代	地域商工会で長く商業部で役員をやっていたので観光協会とも色々つきあいがあり、ジオパーク等色々頑張してほしい。
男性	70代	一般市民が定期的、日常的に道路、川のゴミひろいをする。市のHPに観光 歴史文化の紹介を今以上に充実させる。川や山の魅力を伝える度に、安全知識と技術、又、理科の授業を小、中学校で取り組んでもらいたい。狩野川治い、各峠までの道路 自転車ツーリングコースの確保、安全。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、84.6%となった。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.0%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から2.9ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると1.0ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、79.4%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が39.0%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」が2023年から7.6ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、61.5%を占めた。2023年は「渋滞、混雑が発生する」がさらに突出して多く、90.9%を占める。
- ・2024年は、次いで「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が53.8%となっている。
- ・2024年の13市町全体と比べると、伊豆の国市は「ゴミの増加等により、自然環境の悪化につながる」が21.1ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.9%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は11.3%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から3.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると0.8ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、62.4%を占めた。次いで文化・歴史、食べ物・食文化となっている。
- ・2023年は文化・歴史が最多で、63.1%を占めた。次いで自然、人柄・地域の雰囲気となっている。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると73.4%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は20.1%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が2023年から3.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると7.5ポイント少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（伊豆の国市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると76.8%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は14.7%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.0ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、74.5%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、94.5%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、69.3%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は5.8%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、80.5%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が21.4%と最も多くを占めた。次いで「8」が16.5%、「7」が15.9%となっている。
- ・平均スコアは5.8となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、46.7%を占めた。
- ・次いで「行ったことがある（1回）」が21.2%、「ジオリアを知らなかった」が17.4%となっている。

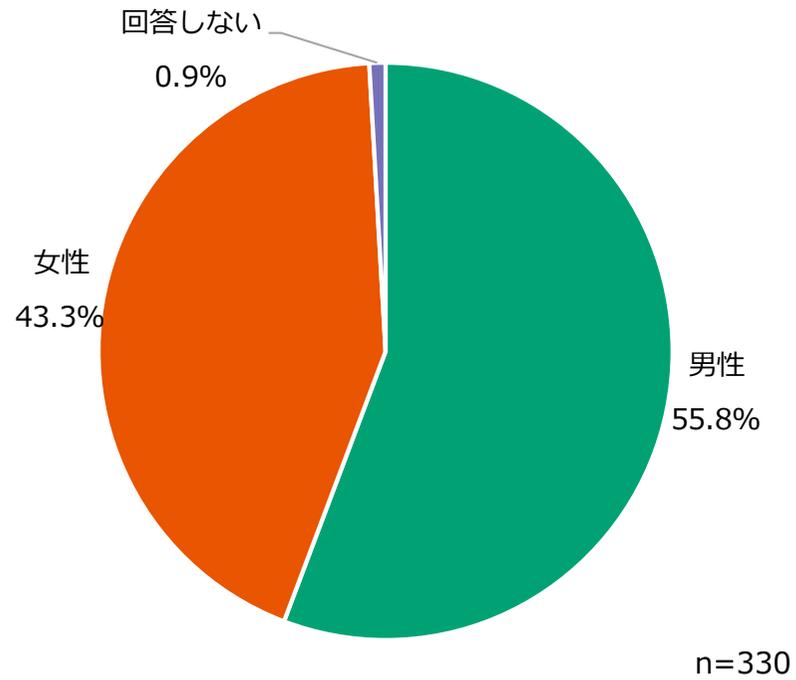
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、27.5%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が26.7%、「知らないし評価できない」が18.6%となっている。

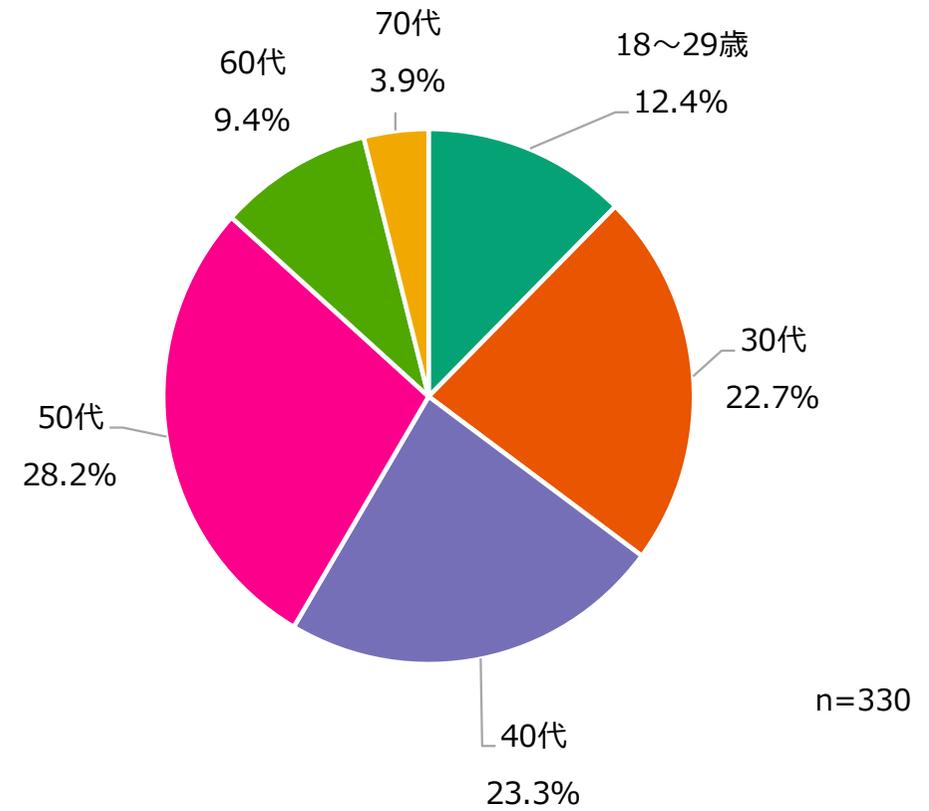
(三島市)

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

性別



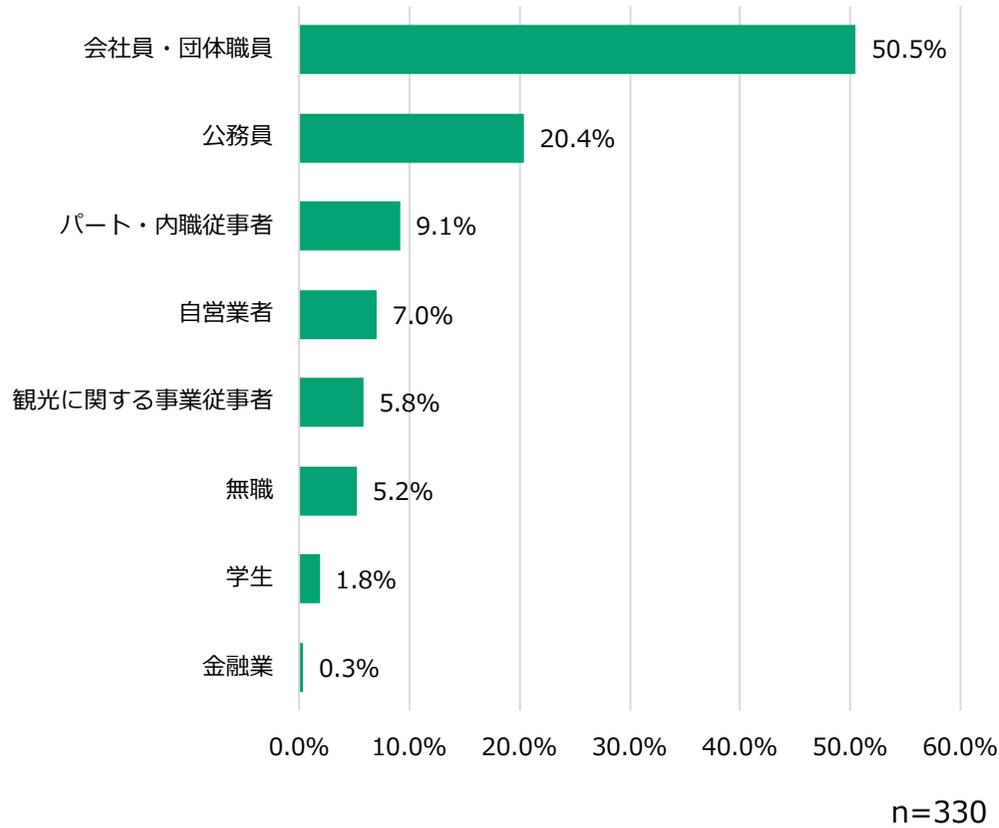
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

職業

三島市

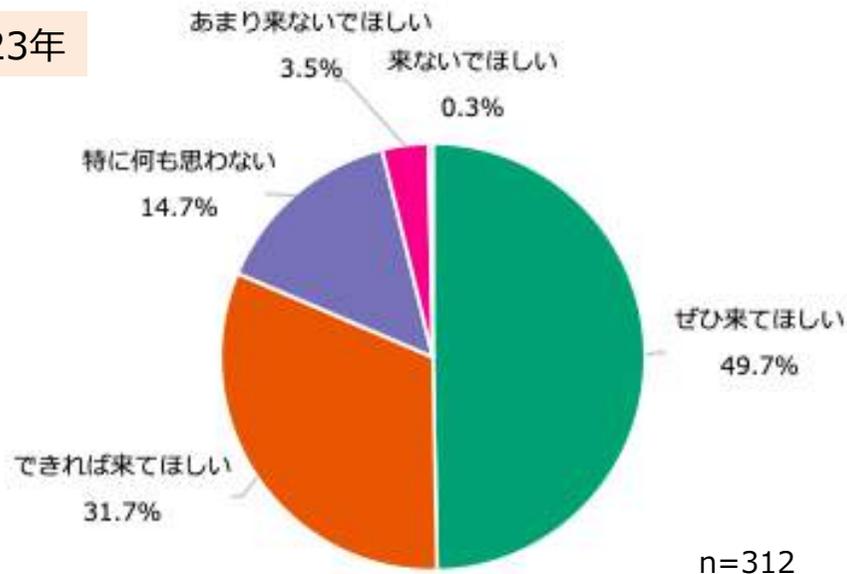


住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

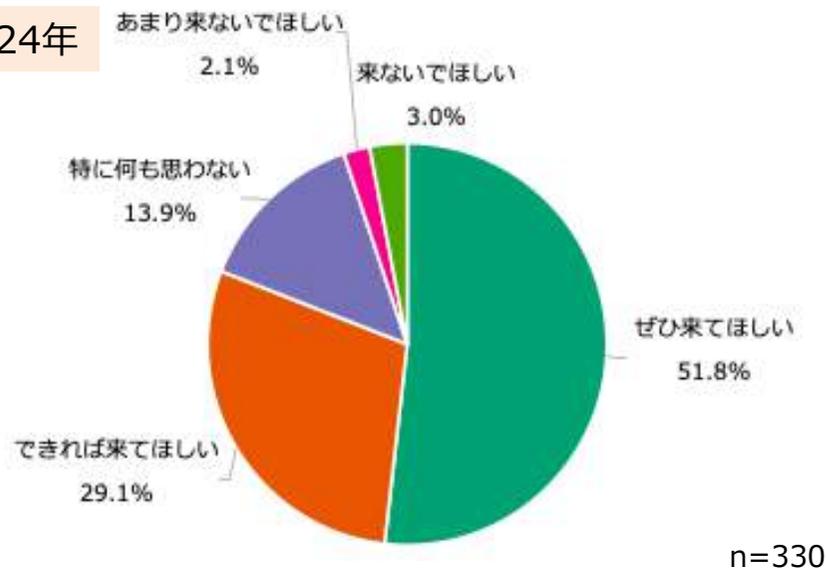
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、80.9%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は5.1%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から0.5ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.7ポイント少ない。

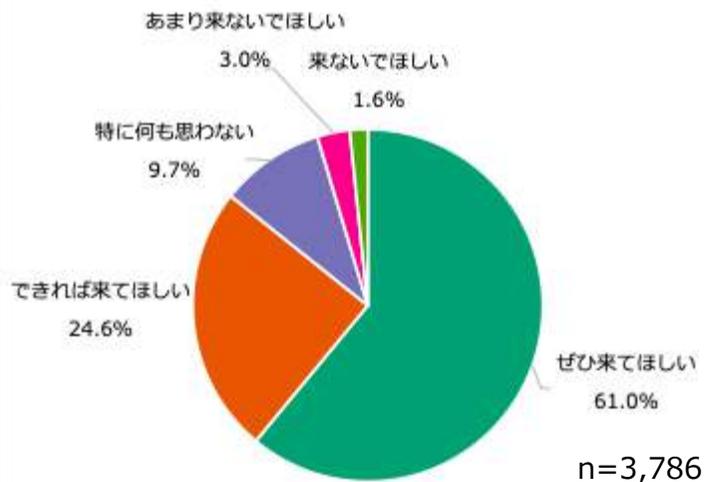
2023年



2024年



2024年・13市町全体

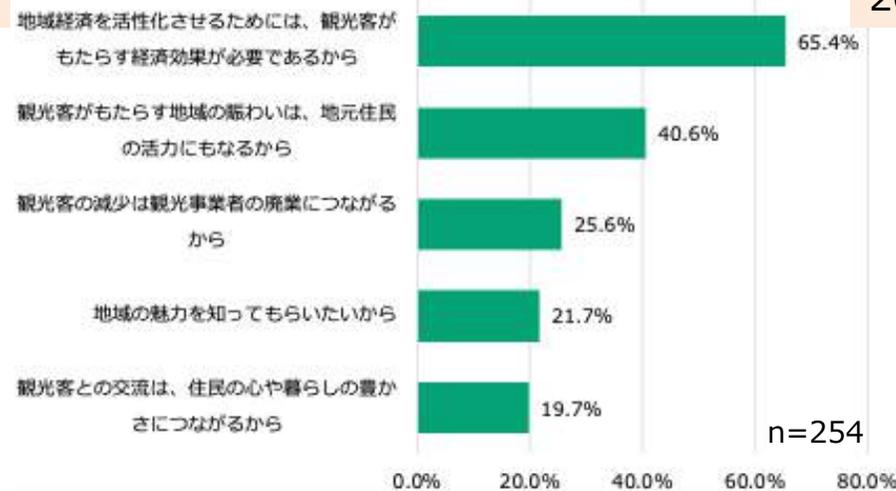


住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

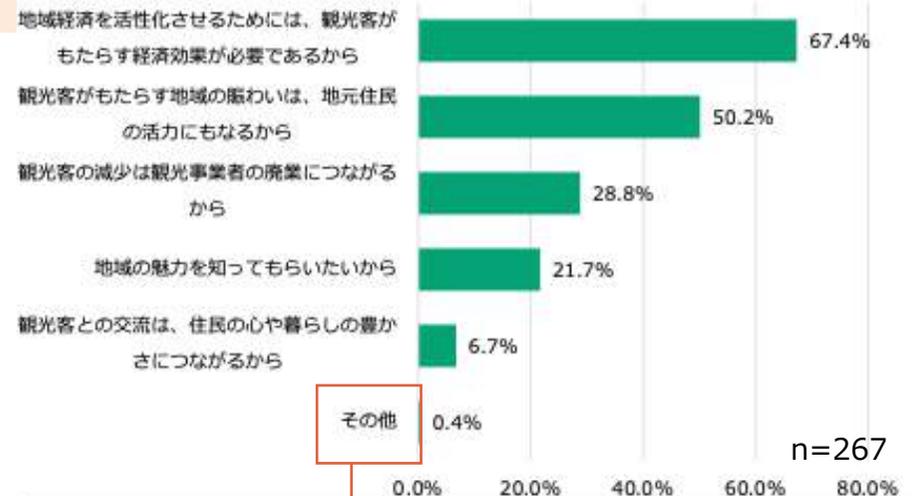
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、67.4%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が50.2%となっている。
- 「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から9.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると、「観光客がもたらす経済効果が必要」が11.6ポイント少ない。

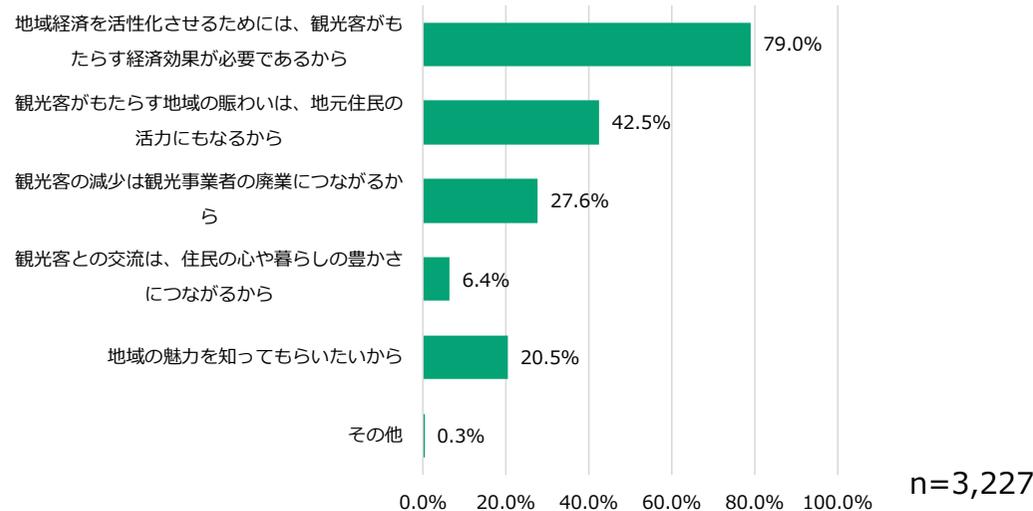
2023年



2024年



2024年・13市町全体



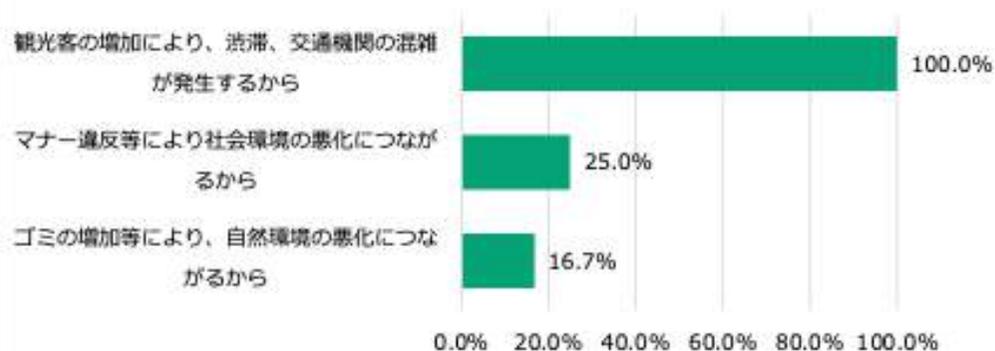
• 外貨の獲得こそが地域経済の唯一の経済手段。国の補助金頼りは不健全経済

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

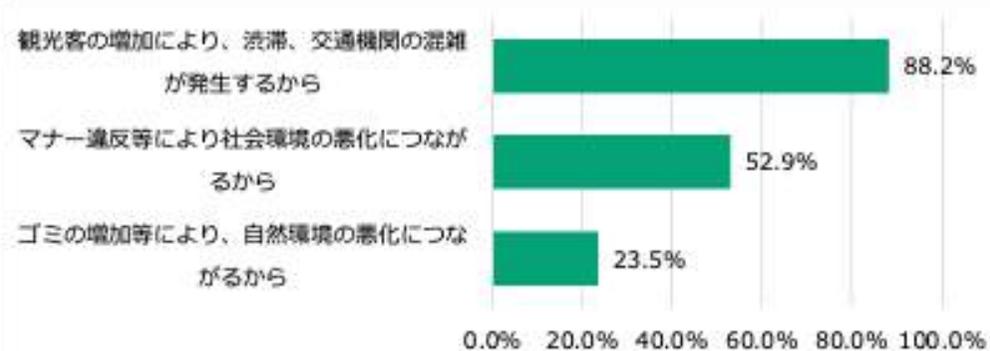
- 2024年は「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、88.2%を占めた。2023年は100.0%となっている。
- 次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が52.9%となった。2023年と比べると27.9ポイント増となっている。
- 13市町全体と比べると「渋滞、混雑が発生する」が21.5ポイント多い。

2023年



n=12

2024年



n=17

2024年・13市町全体



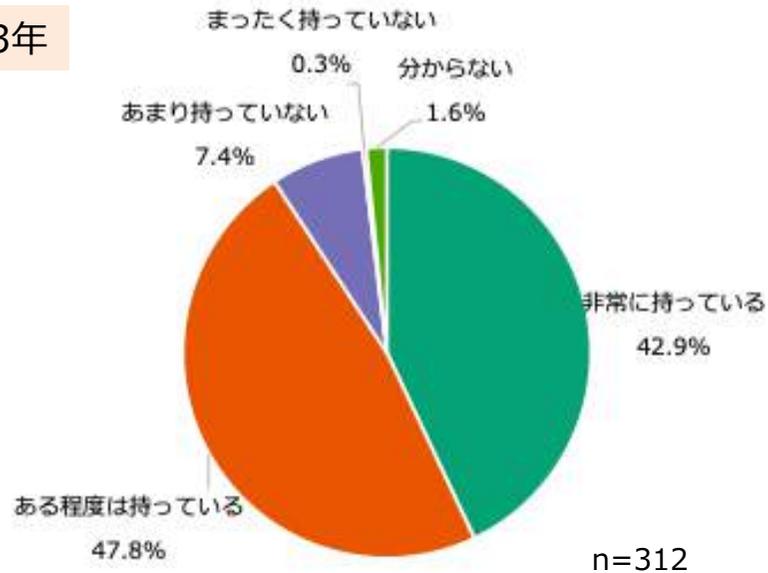
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

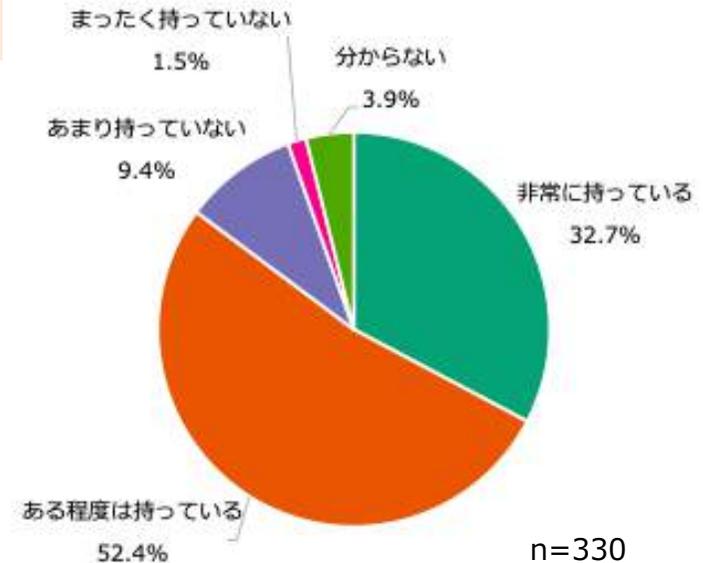
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると85.1%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から5.6ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると1.0ポイント多い。

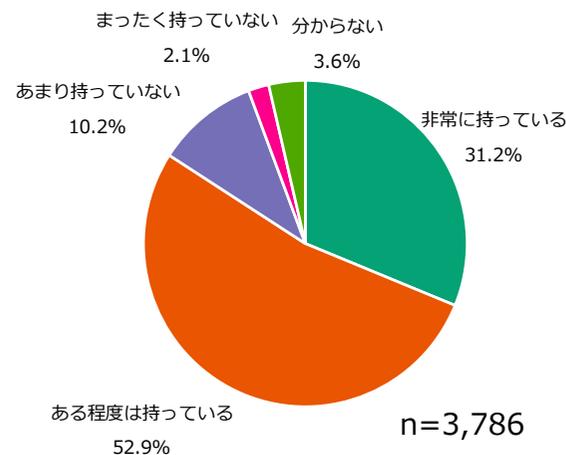
2023年



2024年



2024年・13市町全体

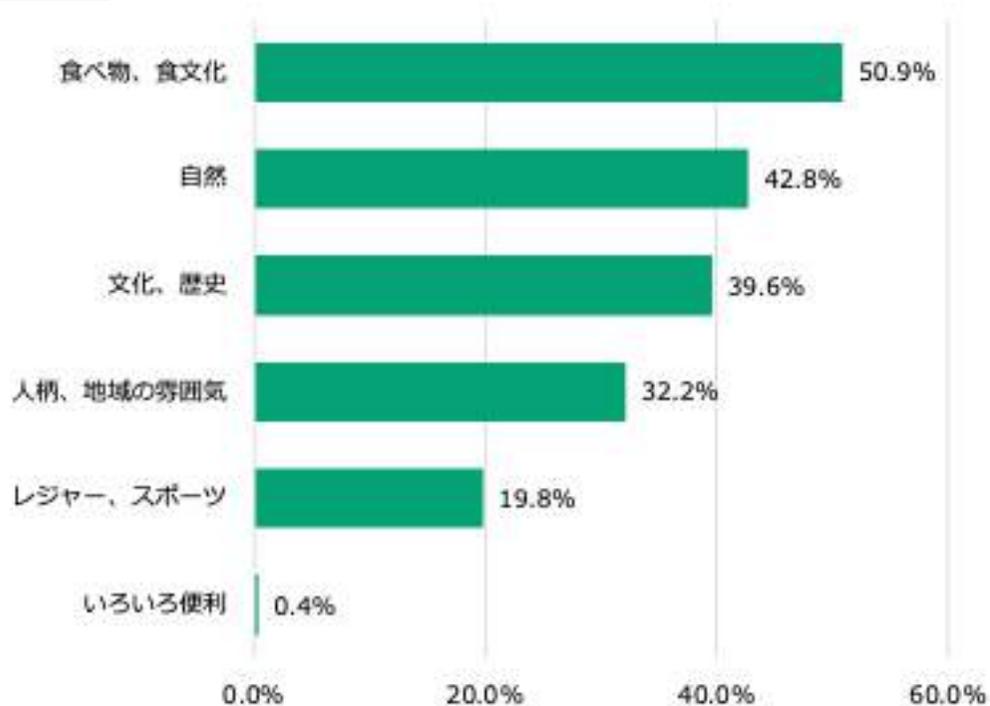


住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

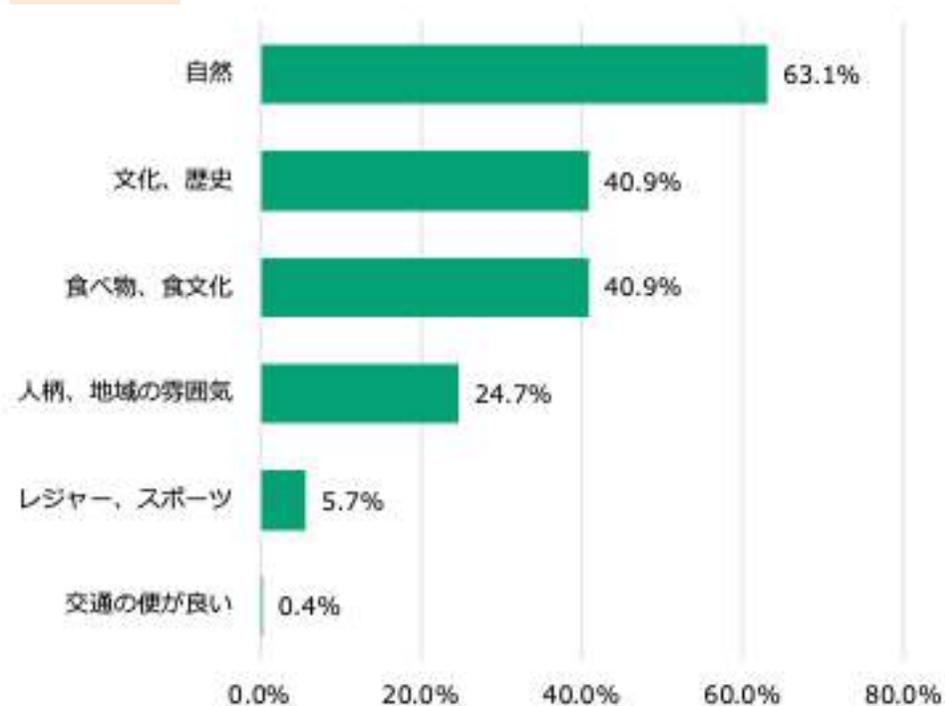
- 2024年は「自然」が最も多く、63.1%を占めた。次いで「文化・歴史」および「食べ物・食文化」が多く、ともに40.9%となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が20.3ポイント増加した。一方で、「食べ物・食文化」が10.0ポイント減少している。

2023年



n=283

2024年



n=279

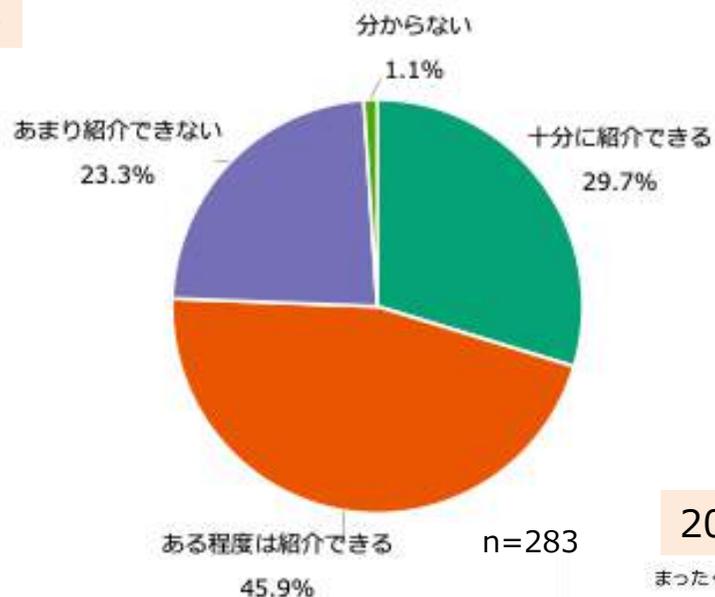
住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

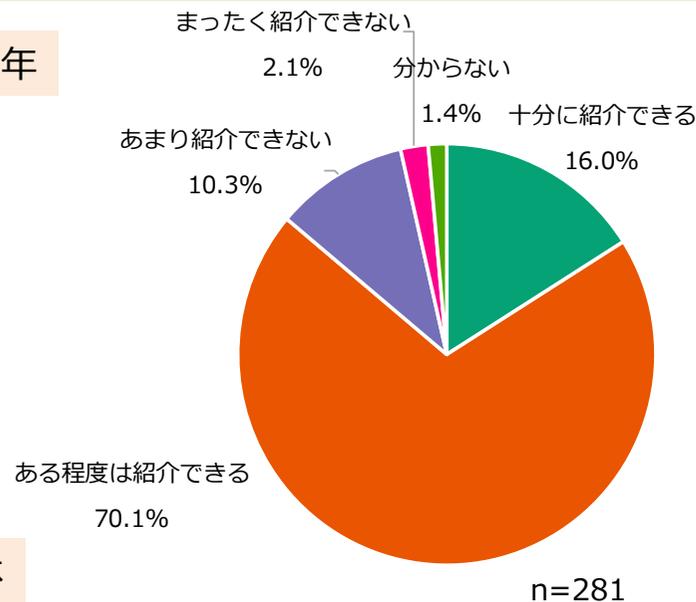
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると86.1%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は12.4%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から10.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると5.2ポイント多い。

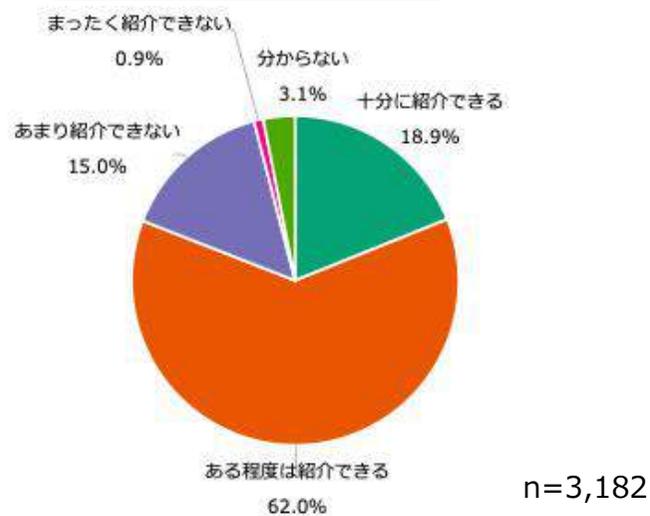
2023年



2024年



2024年・13市町全体

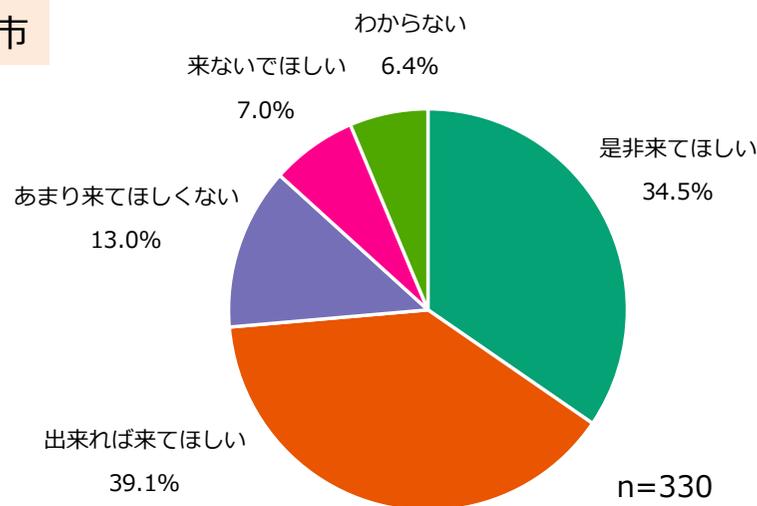


住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

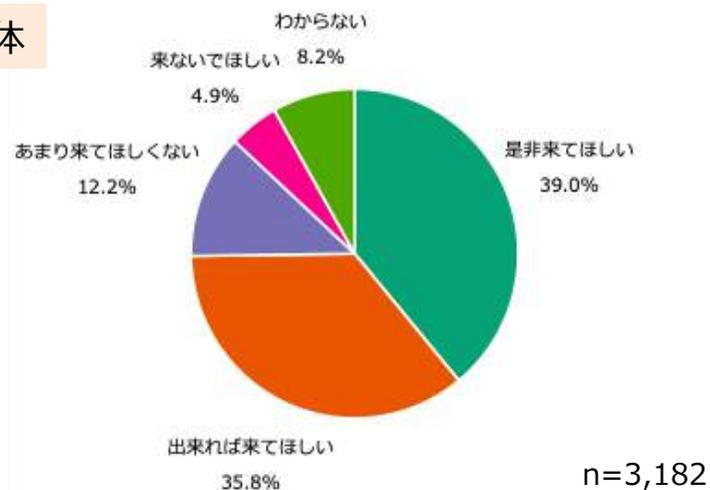
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると73.6%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は20.0%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.2ポイント少ない。

三島市

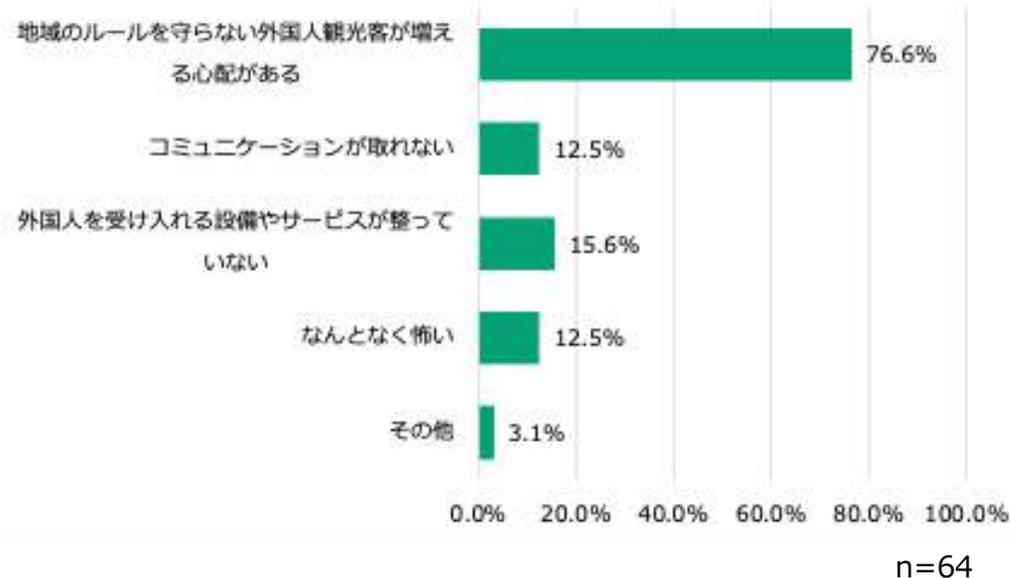


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、76.6%を占めた。



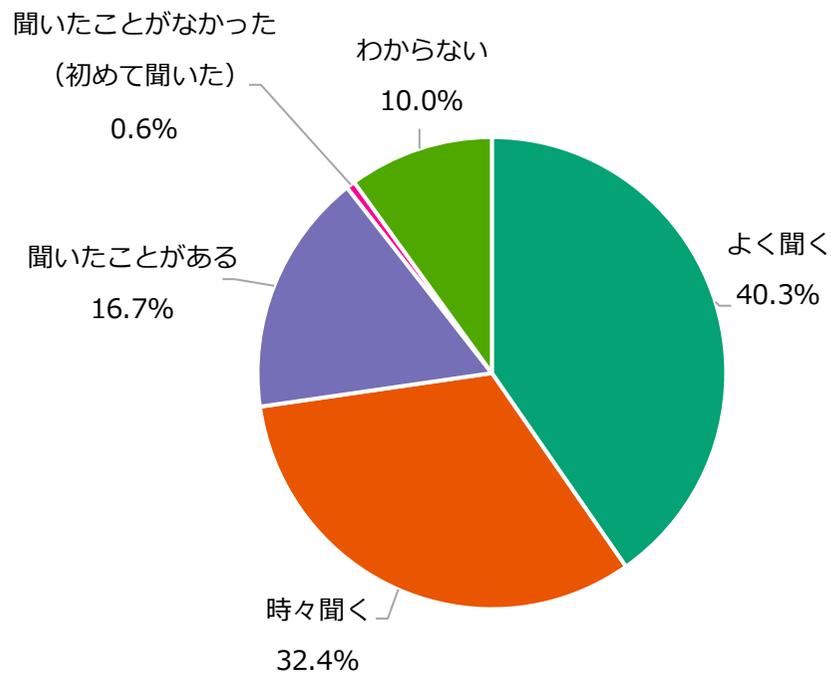
【その他】

- 常識のない外人が多いから
- 道路が混むから

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

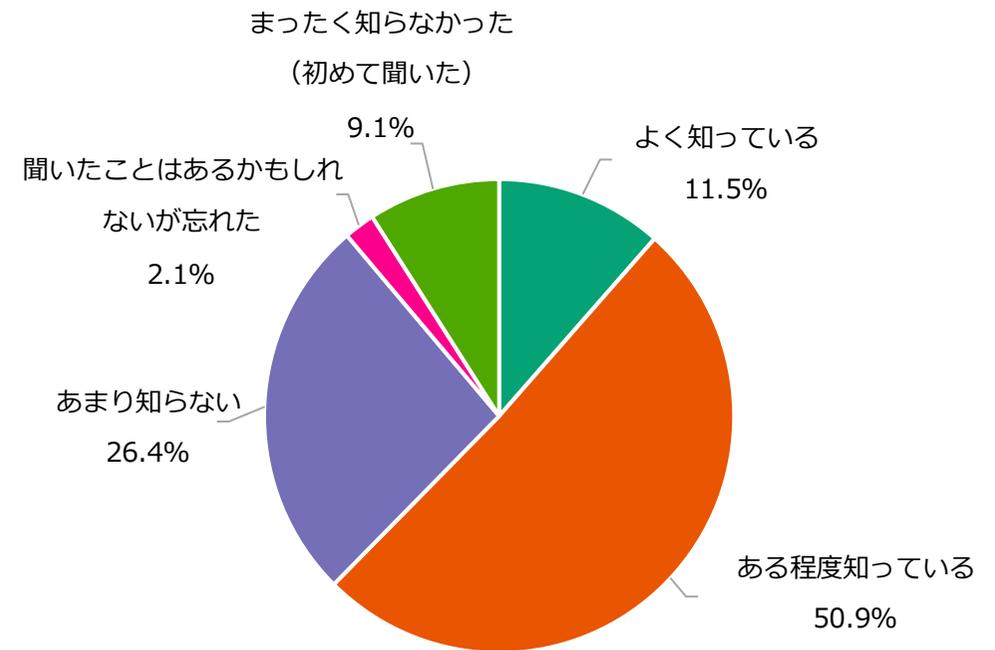
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、89.4%となった。



n=330

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、62.4%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は11.2%に留まっている。

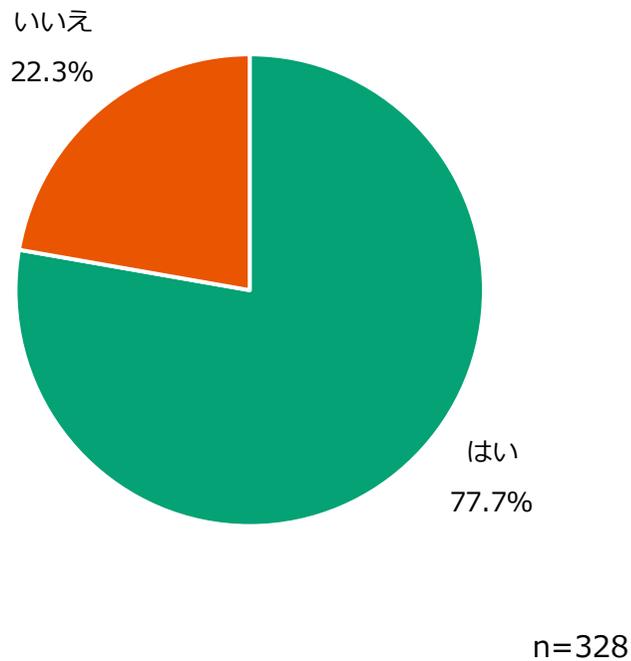


n=330

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

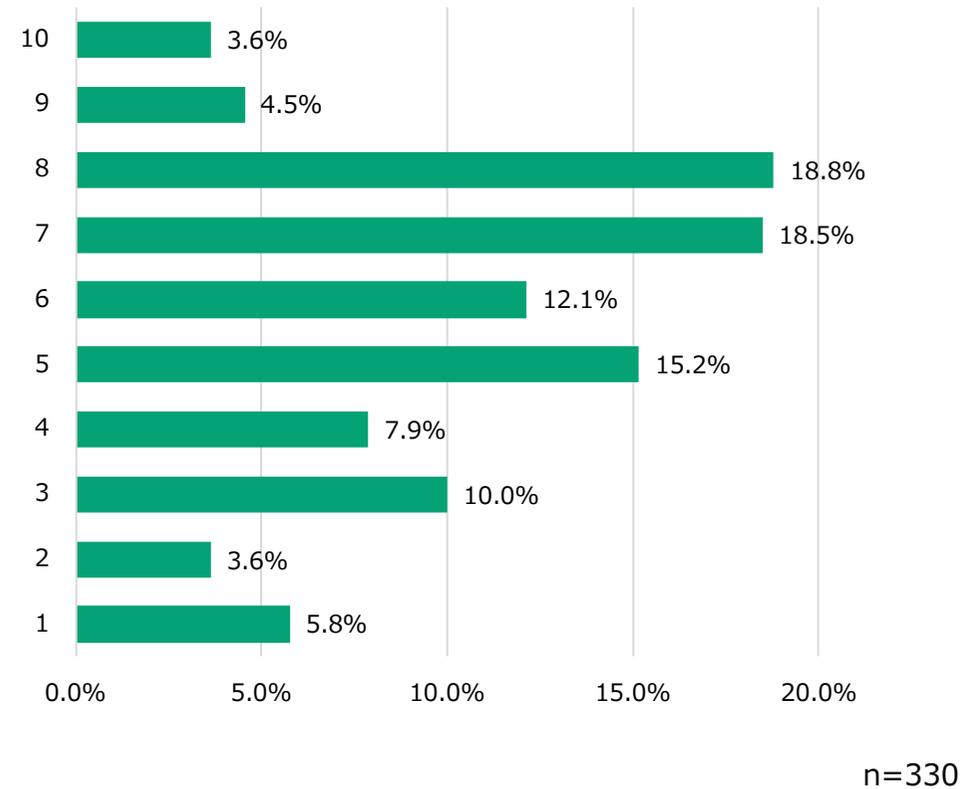
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、77.7%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

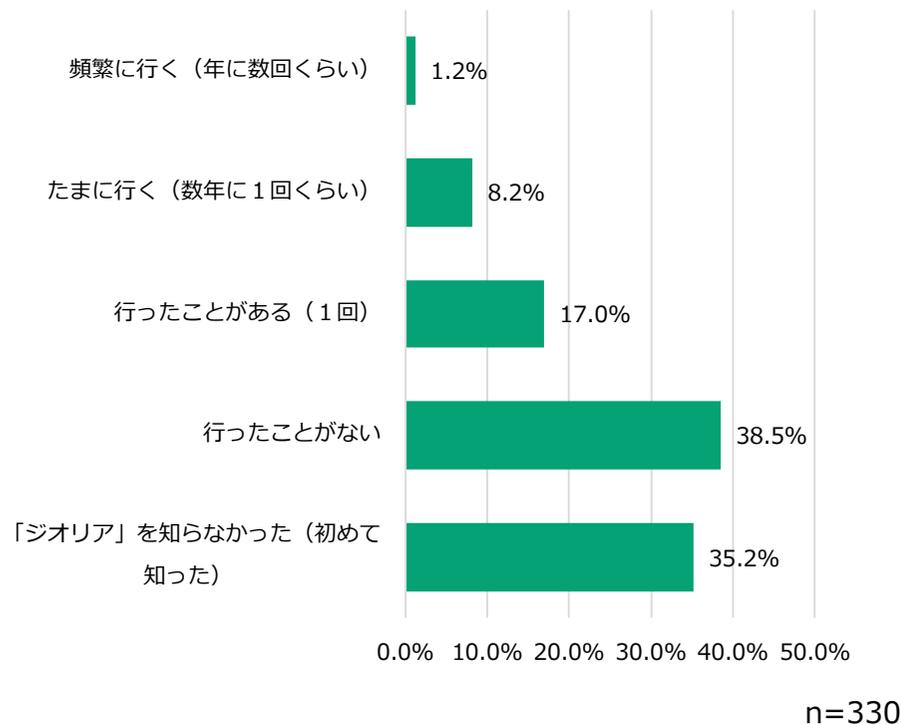
- 「8」が18.8%と最も多くを占めた。
- 次いで「7」が18.5%、「5」が15.2%となっている。
- 平均スコアは5.8となった。



住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

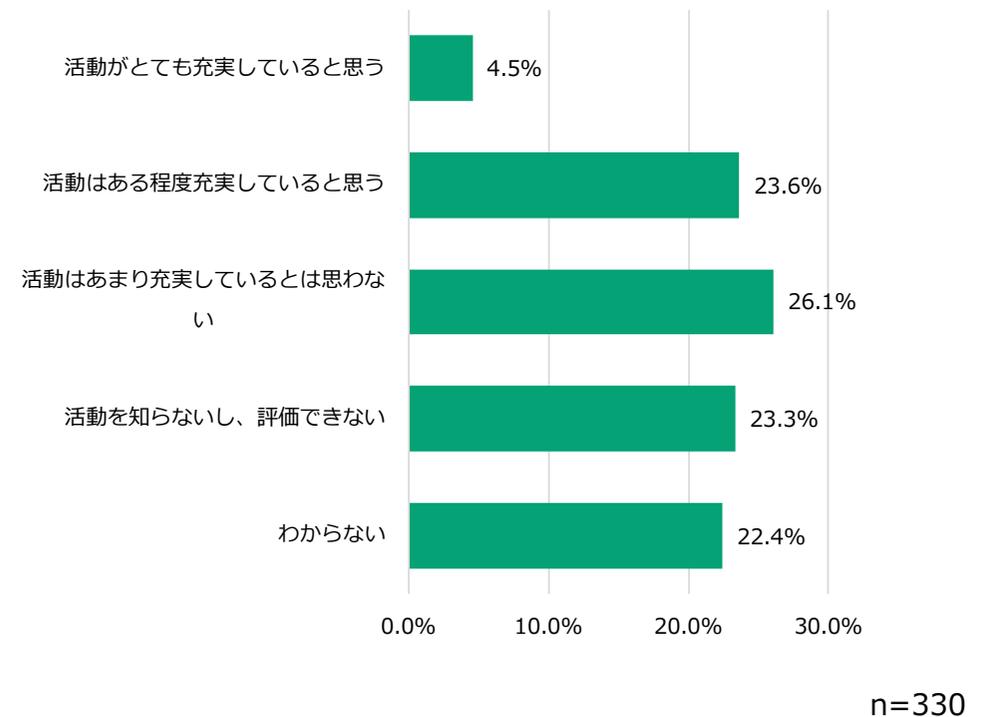
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、38.5%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.2%、「行ったことがある（1回）」が17.0%となっている。



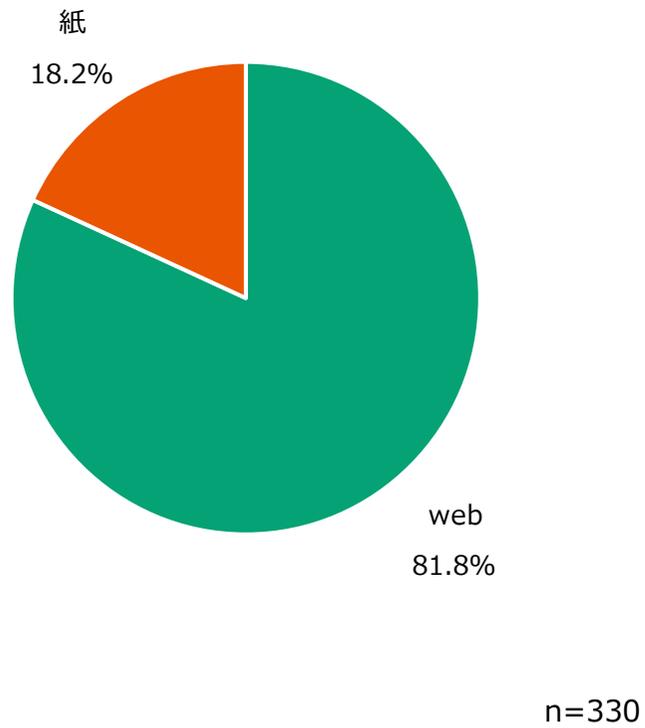
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、28.1%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が26.1%、「知らないし評価できない」が23.3%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	伊豆は街並みに風情が足りない。自然と温泉頼みな感じ。海岸線沿い、温泉街など、その場所場所の建物の風情や趣をもう少し大切に、近代的な建物にしないとか、または海岸リゾート感を出すとか、地域によってしっかり街づくりをデザインする工夫が必要かと思えます。
女性	50代	街の魅力を多くの方に知っていただきたいと同時に、既存のものを活かしてお金を落とすしていく仕組みができればいいと思います。
女性	50代	観光案内所の充実。三島駅にあるけれど、以前に比べて狭い存在感が薄い。三島駅北側にもJRと協力して不一家跡地を活用できたらいいと思う。伊豆の国市の周遊バスを期間限定でいいので復活させて欲しい。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	外国人観光客を集める施策と並行してルールやマナーを周知する努力が必要。マナーが悪い旅行者はいくらお金を落とそうが害悪でしかない。
男性	40代	都道府県、市町村でインバウンドに取り組んでいると思いますが、実際に経済効果はあるのか、国内旅行者や地域の方々の考えや感じていることはいかなるのか、とても気になっています。また、各地の社寺や施設での振る舞いについても、やはり国内旅行者の誘致の整備をしっかり固めていく時ではないかと感じています。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	食品の廃棄がとてつもないと感じています。しかも廃棄された食べ物は私たちの税金で焼却されています。食べられるお野菜も形が悪いなどという理由で破棄されています。観光施設でのお野菜コーナーなどにもふぞろいコーナーと題して、味は変わらないが新鮮で低価格で購入できる場所を設けてほしいです。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆の魅力を発信して、様々な魅力を気軽に楽しめるようにしてほしい。
男性	50代	観光もジオパークも適切な情報発信がされているとは思えません。マーケティングや情報発信の専門家や各地域の積極的な観光関連事業者などでプロジェクトチームを作って、適切な誘致、誘客を継続的にして行って欲しい。
男性	40代	取組の発信に工夫をしてください。
女性	60代	自然や文化など誇れる物が沢山あると思うが、うまく活かされていないのが残念。地元の人達より逆に移住者の方達の方が知っている。又は教えてもらう事も多い。
男性	18～29歳	三島の有名なものを活用したイベント等をPR,実施して、観光に力を入れて欲しい。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	伊豆中央道はETCにしてください。伊豆西海岸と西伊豆への道路がくねくねして長いので、もうすこし運転しやすいとありがたいです。地元民にとっても少し足が遠のく。

住民満足度アンケート 回答結果（三島市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆半島にある全ての市町が立地や観光資源によって本当に協力しているのか疑問に感じます。
女性	30代	行政と企業がコラボする機会を多く儲け、地域の魅力を知ってもらうことが必要だと思う。
男性	50代	地域間の対抗心や各市町トップのプライドが連携を邪魔している気がする。「点」より「面」で、各市町が対抗心やプライドを捨て、協力しあうことが発展につながり、大災害が起きた際にも協力しあえると思う。大災害が起きてから協力しあうのではなく、平常時から協力体制を構築し、「面」で盛り上げていきたい。
女性	50代	静岡県は横に広いので、他市町村とのつながりを深めていきたい。お客様は、伊豆半島全ての情報を聞いてくる。伊豆半島全体の観光マップ作成。

【生活環境への影響】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	移住者です。ここで子供を育てたいと思い定住しました。昔からの友人知人にもめちゃくちゃおすすめしてます。観光地だからと言って、地元の人を蔑ろにしないでほしい。地元の人に慕われてこそその経済効果なのではと思う。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	これからも頑張って下さい。
女性	60代	伊豆半島に行くに廃墟が多く見受けられる。そのような建物を廃業と同時に撤去するシステムを作った方が良いと思います。
男性	50代	観光のプロがいらないと思われる。ユネスコジオパークの理念を観光の側面で捉えすぎ。市長や町長がトップ外交はほぼ意味が無いと思う。
女性	50代	観光地に改めて地域住民が行きつけを作って再認識して貰うような事が出来たらいいなと思っています。
男性	18～29歳	入り口すぐのVTRがすごく良かったです。
女性	30代	日本の文化を昔から知っているお年寄りたちの暮らしや人生の知恵をもっと受け継いでいくと良いのではと思います。
女性	50代	観光業に勤める職員のための教育推進。学びたくても窓口がわからない。細かく分野ごとに学べる研修の企画がかれば良いと思う。伊豆半島全体の観光マップ作成。

住民満足度アンケート 回答結果（三島市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、80.9%となった。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は5.1%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から0.5ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.7ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、67.4%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が50.2%となっている。
- ・「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から9.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると、「観光客がもたらす経済効果が必要」が11.6ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「渋滞、混雑が発生する」が最も多く、88.2%を占めた。2023年は100.0%となっている。
- ・次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が52.9%となった。2023年と比べると27.9ポイント増となっている。
- ・13市町全体と比べると「渋滞、混雑が発生する」が23.4ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると85.1%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から5.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.0ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、63.1%を占めた。次いで文化・歴史および食べ物・食文化が多く、ともに40.9%となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が20.3ポイント増加した。一方で、食べ物・食文化が10.0ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると86.1%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は12.4%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から10.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると5.2ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（三島市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると73.6%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は20.0%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が1.2ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、76.6%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、89.4%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、62.4%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は11.2%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、77.7%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「8」が18.8%と最も多くを占めた。次いで「7」が18.5%、「5」が15.2%となっている。
- ・平均スコアは5.8となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、38.5%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.2%、「行ったことがある（1回）」が17.0%となっている。

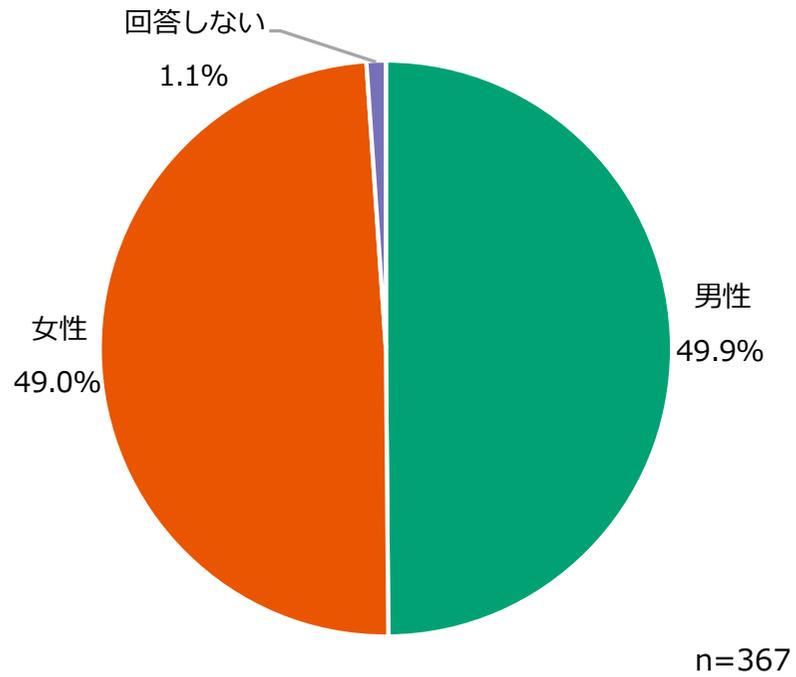
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、28.1%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が26.1%、「知らないし評価できない」が23.3%となっている。

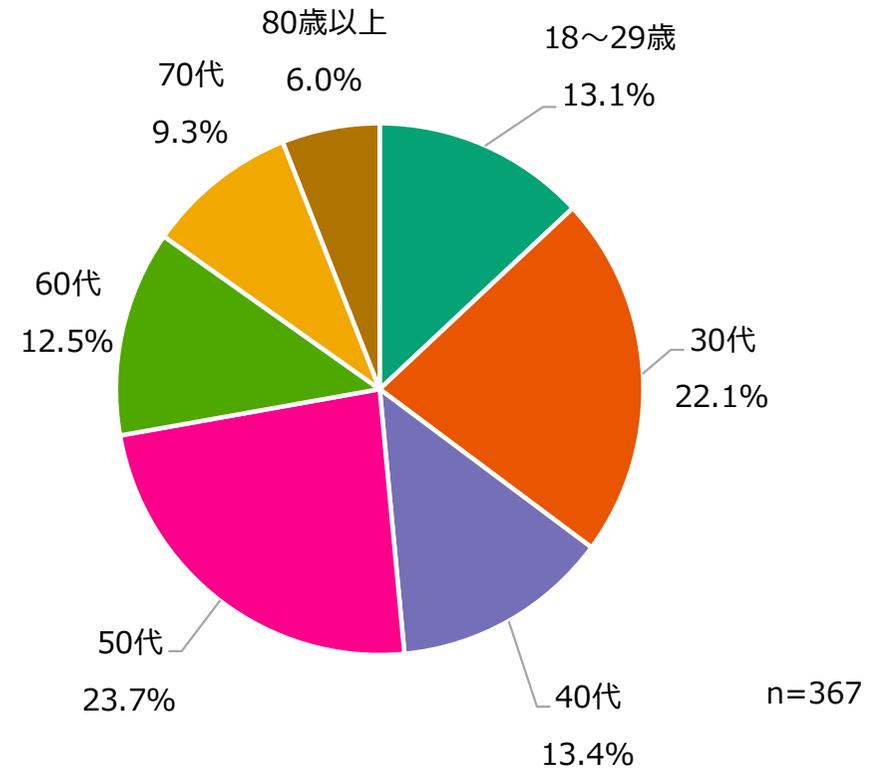
(沼津市)

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

性別



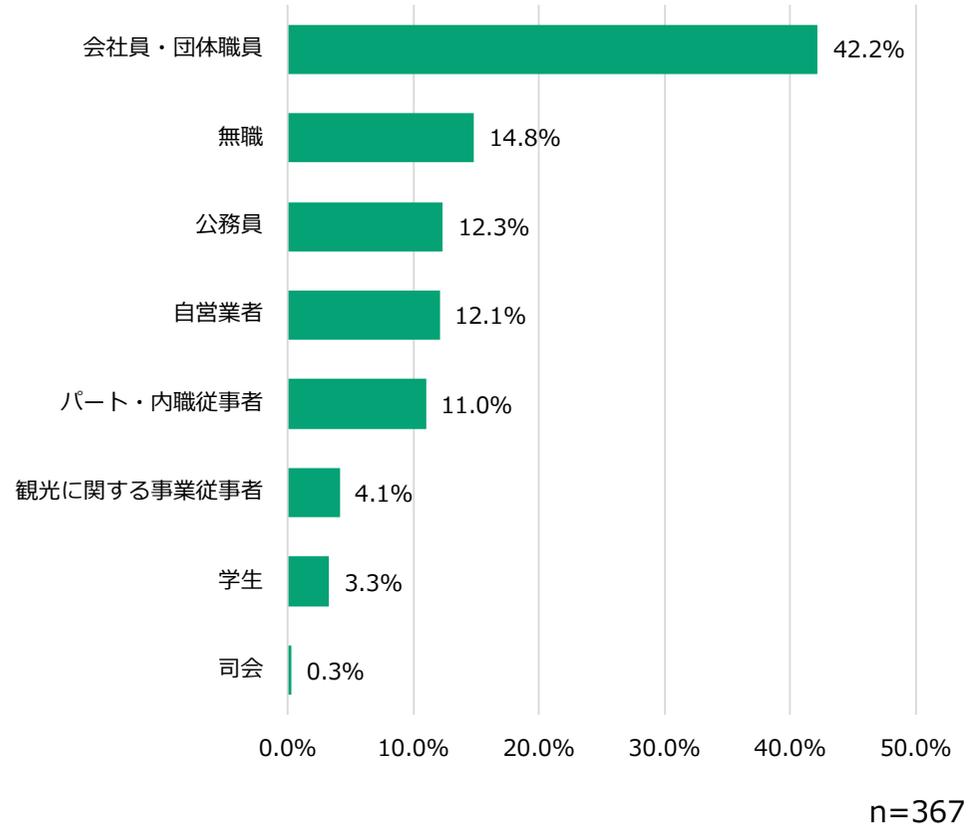
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

職業

沼津市

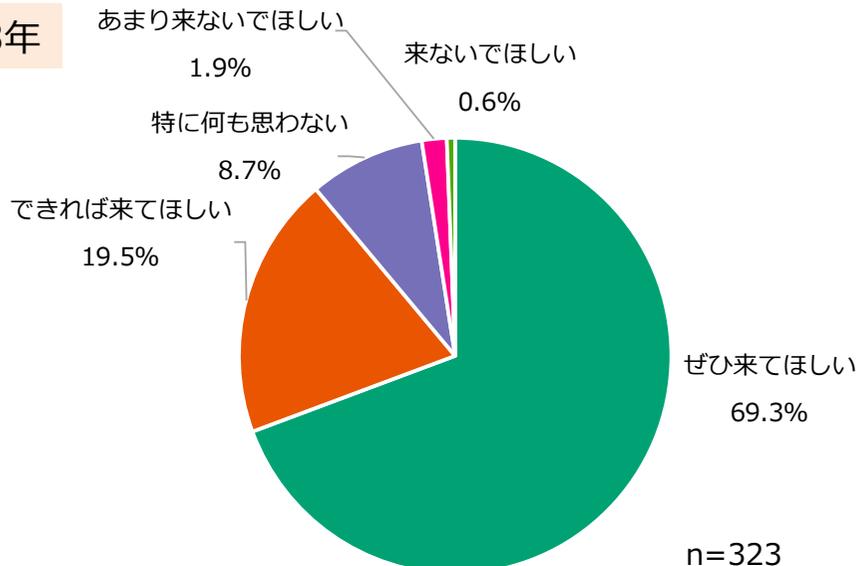


住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

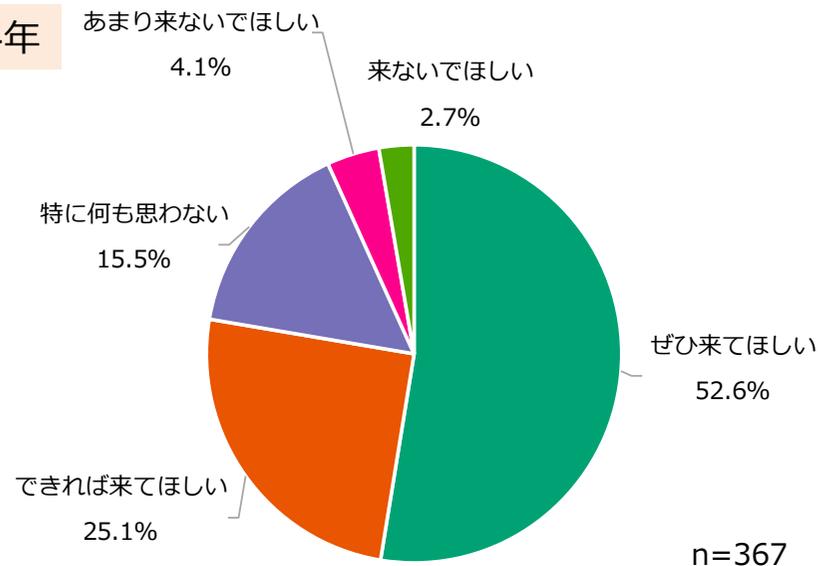
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると77.7%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.8%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から11.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると7.9ポイント少ない。

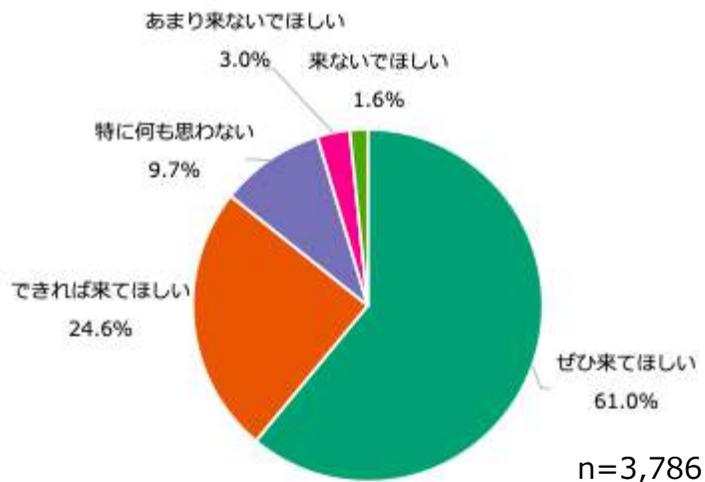
2023年



2024年



2024年・13市町全体

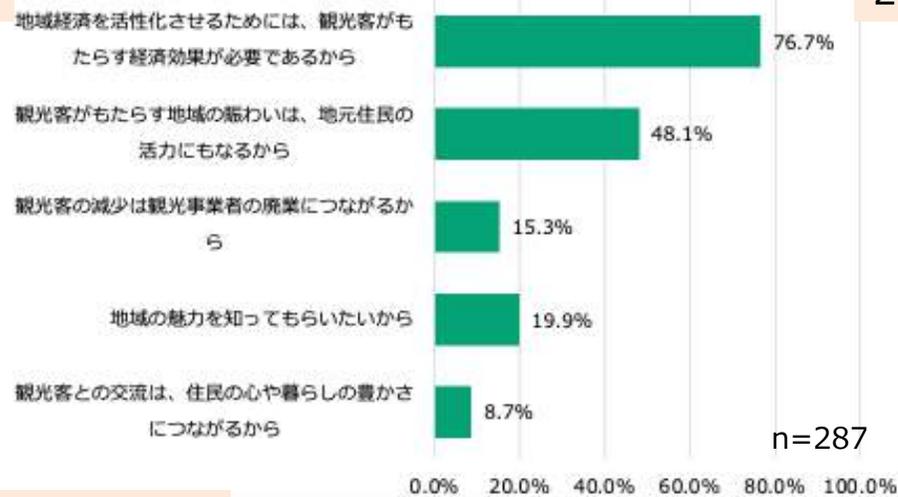


住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

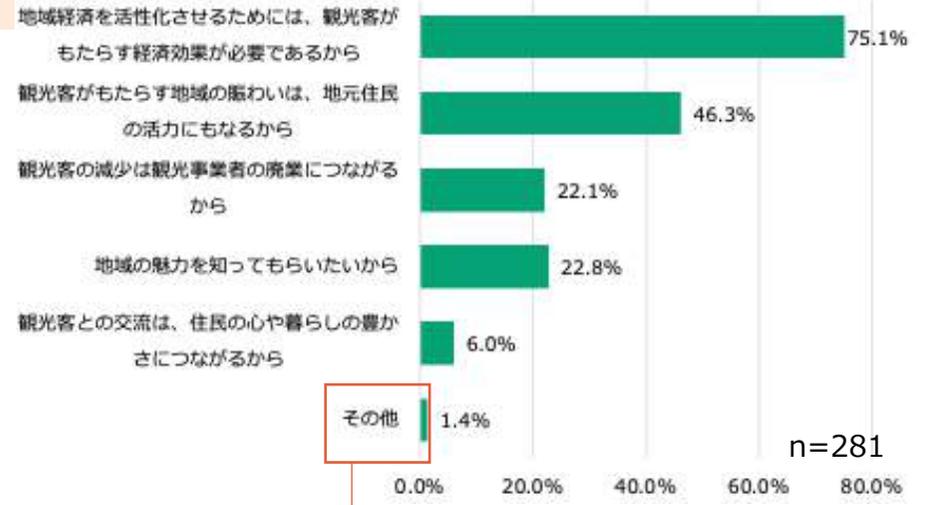
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、74.3%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が45.8%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から2.4ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると3.9ポイント少ない。

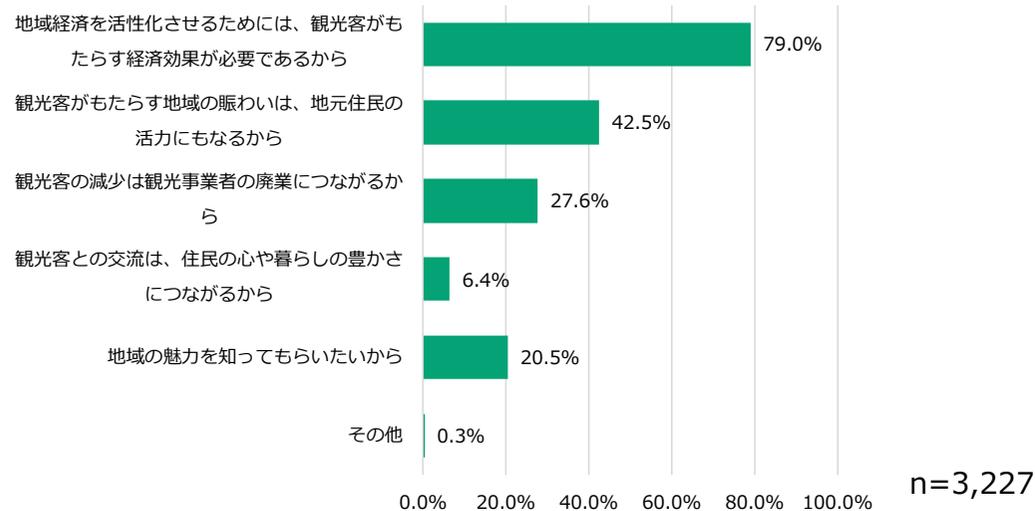
2023年



2024年



2024年・13市町全体



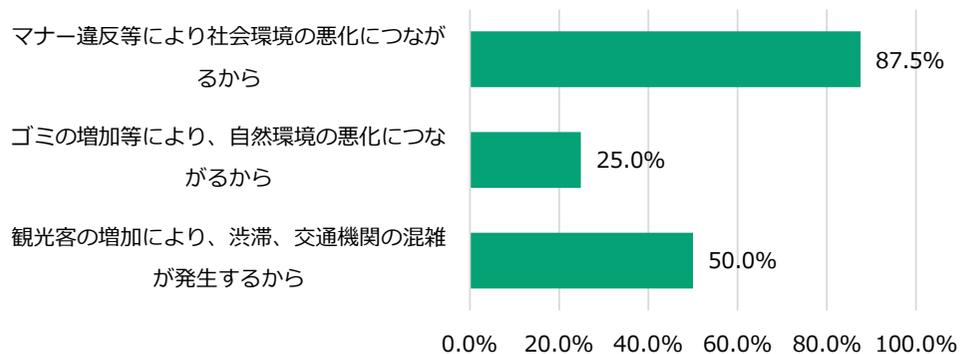
- 地元の良さを再発見再確認できるから
- 地域のイベントやワークショップ等、お土産として伊豆の思い出を見えるものと見えないもの両方を持って帰れたら後世にまで伝わる旅行になる。日本に行ってみたい、伊豆に行ってみたいと思っていただけたら嬉しい
- 旅は生きる活力になるから
- 設問の書き方が尻切れトンボで何を聞きたいかまで書かれていないので分かりづらい

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

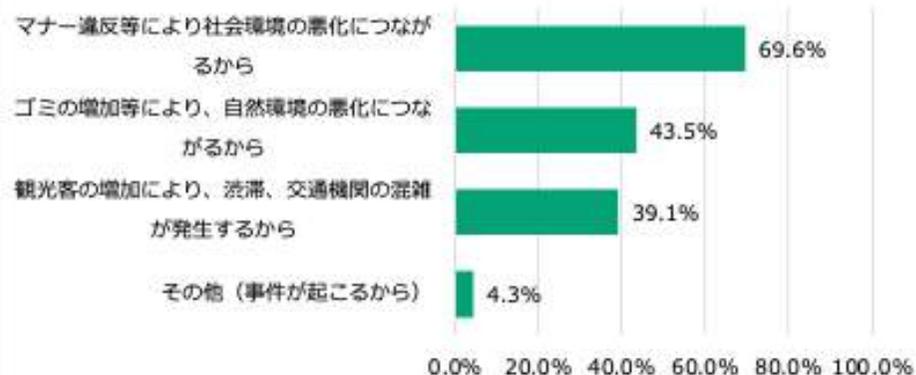
- 2024年は「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が最も多く、69.6%を占めた。2023年と比べると17.9ポイント減となっている。
- 次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が43.5%となった。2023年と比べると18.5ポイント多い。
- 13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が27.6ポイント少なかった。

2023年



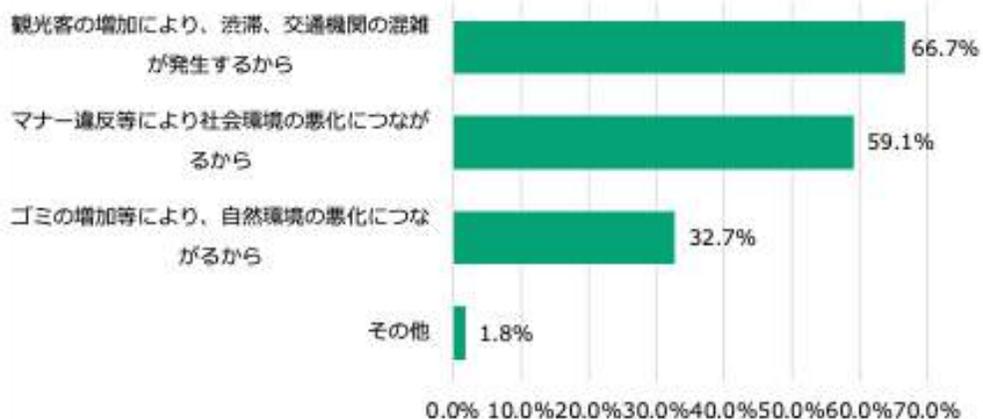
n=8

2024年



n=23

2024年・13市町全体



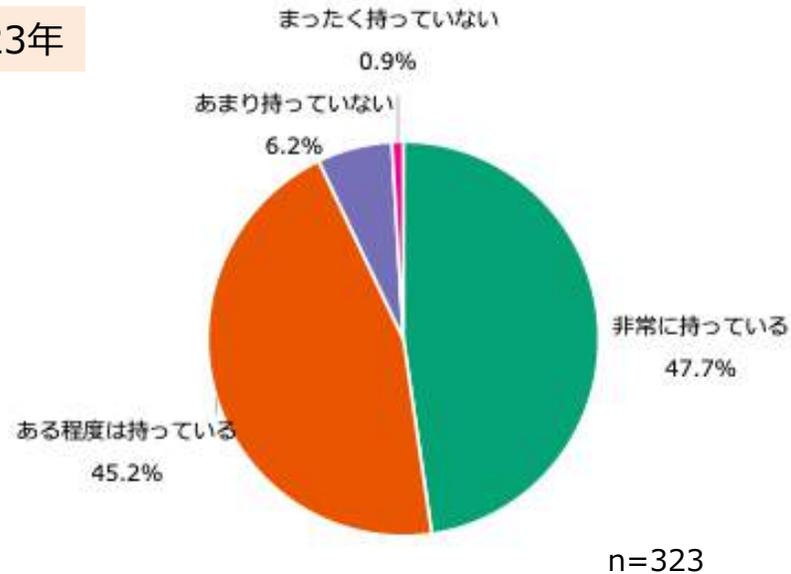
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

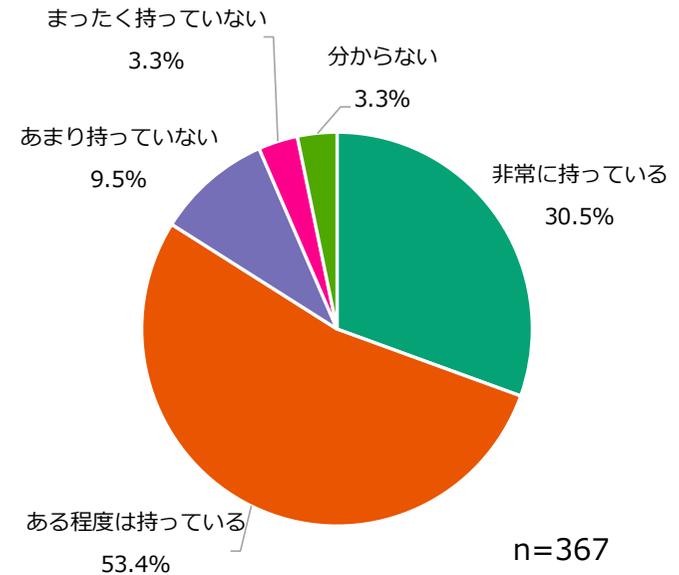
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると83.9%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.8%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から9.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると0.2ポイント少ない。

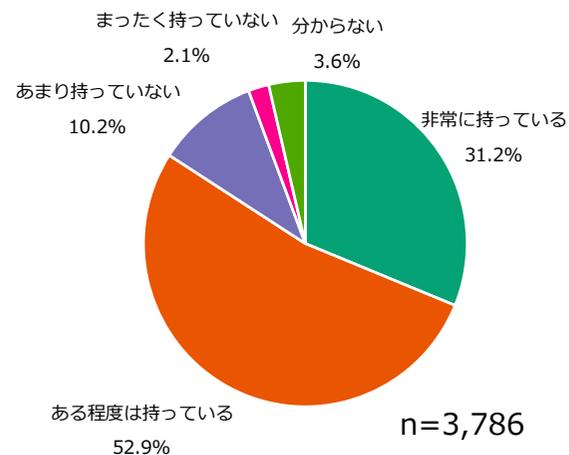
2023年



2024年



2024年・13市町全体

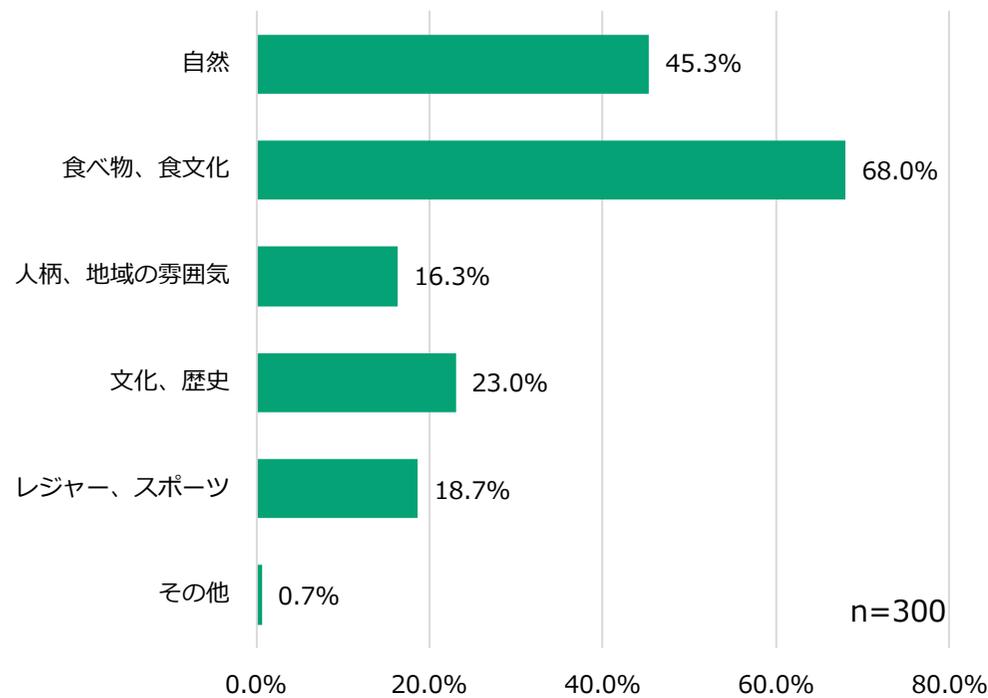


住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

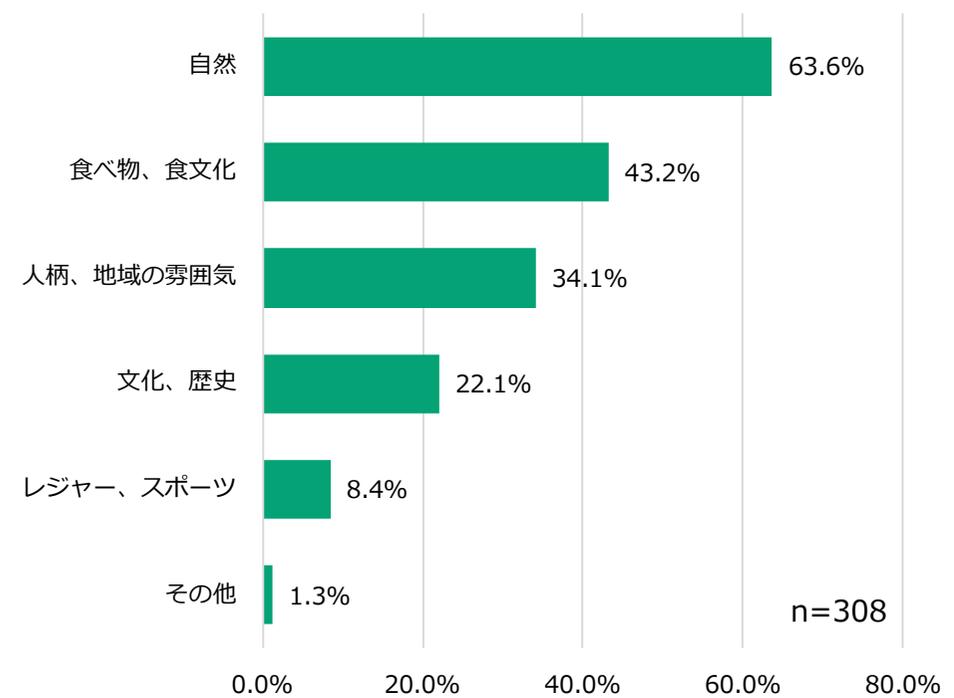
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、63.6%を占めた。次いで「食べ物・食文化」、「人柄・地域の雰囲気」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が18.3ポイント増加した。一方で、「食べ物・食文化」は24.8ポイント減少している。

2023年



2024年



【その他】

- ラブライブ！の聖地
- 地元が舞台となったアニメーション作品

【その他】

- 住みやすさ
- 東京方面や名古屋方面に行きやすい
- 温泉

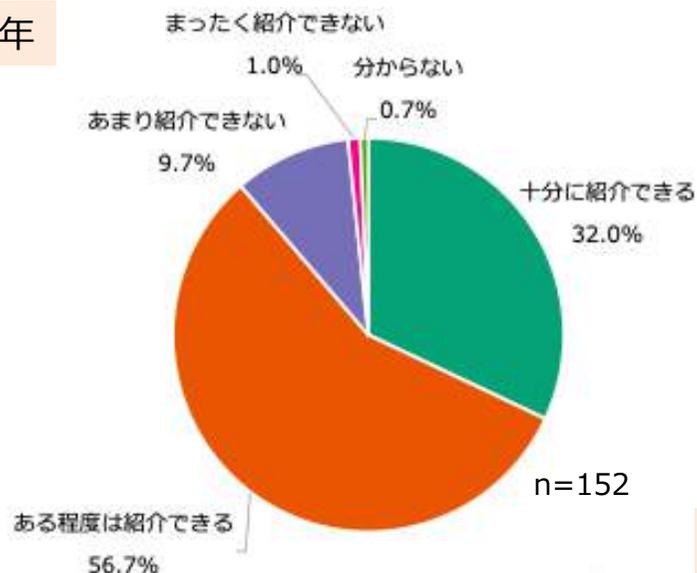
住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

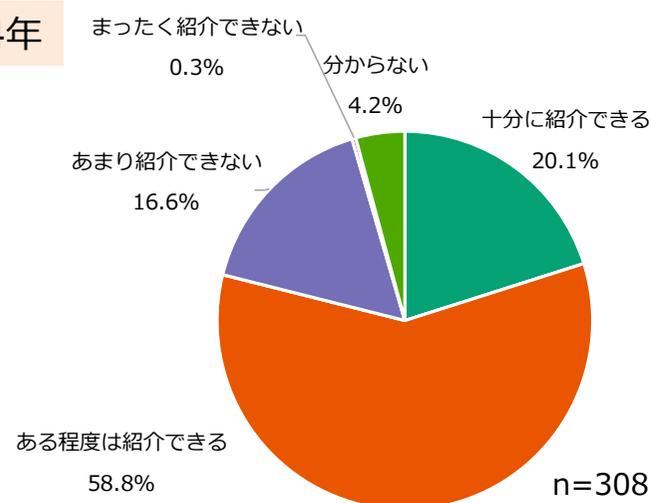
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると78.9%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は16.9%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から9.8ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント少ない。

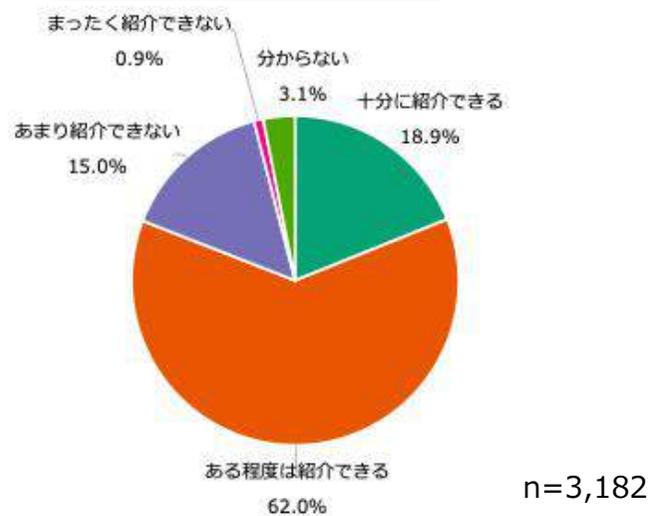
2023年



2024年



2024年・13市町全体

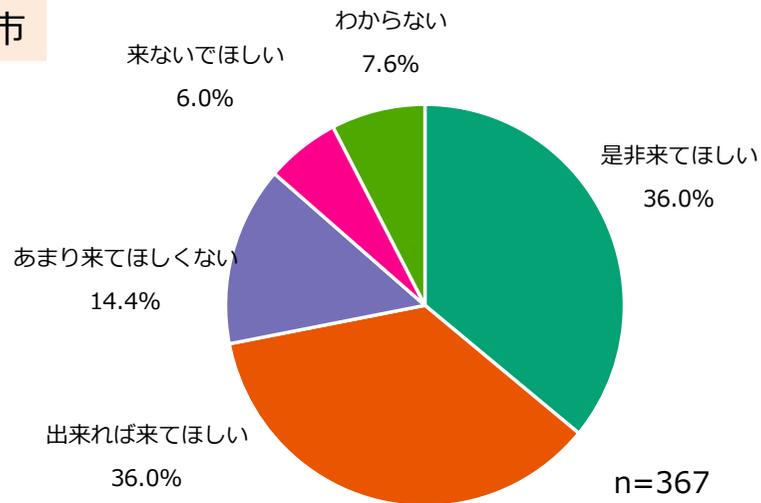


住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

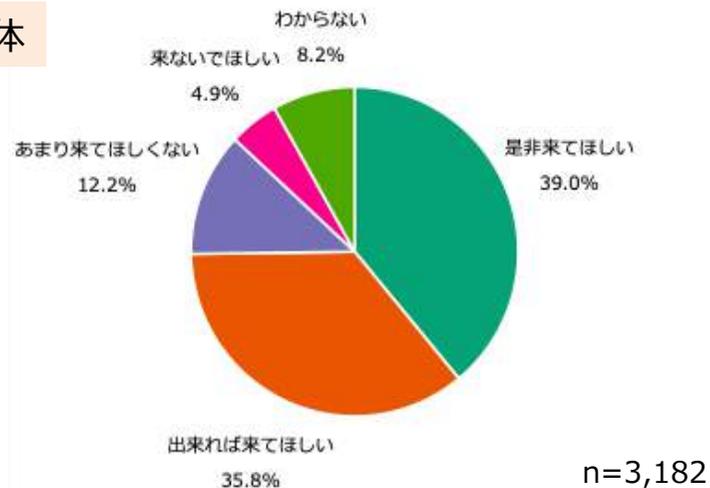
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると72.0%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は20.4%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が2.8ポイント少ない。

沼津市

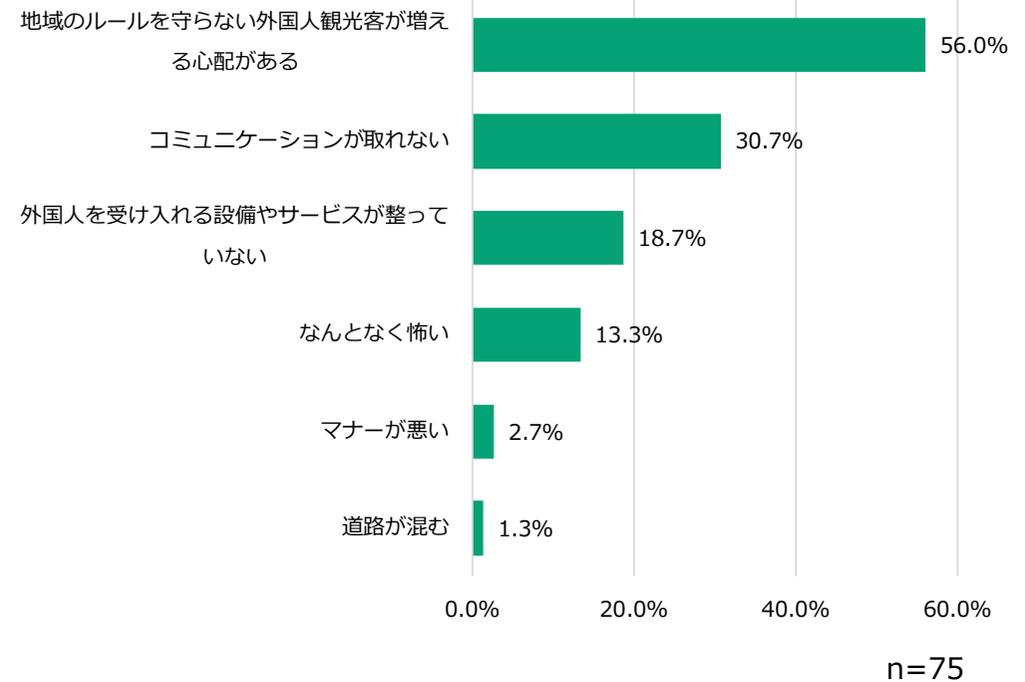


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

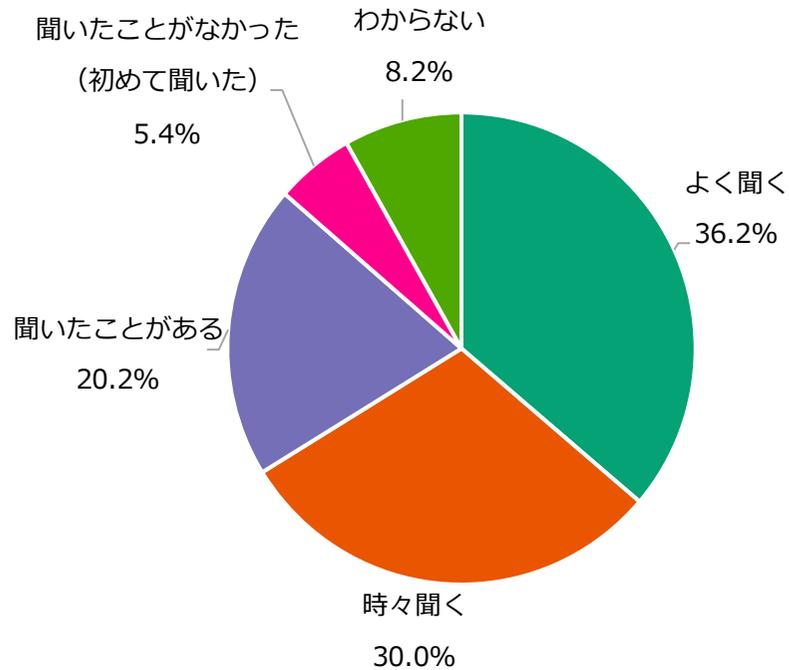
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、56.0%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

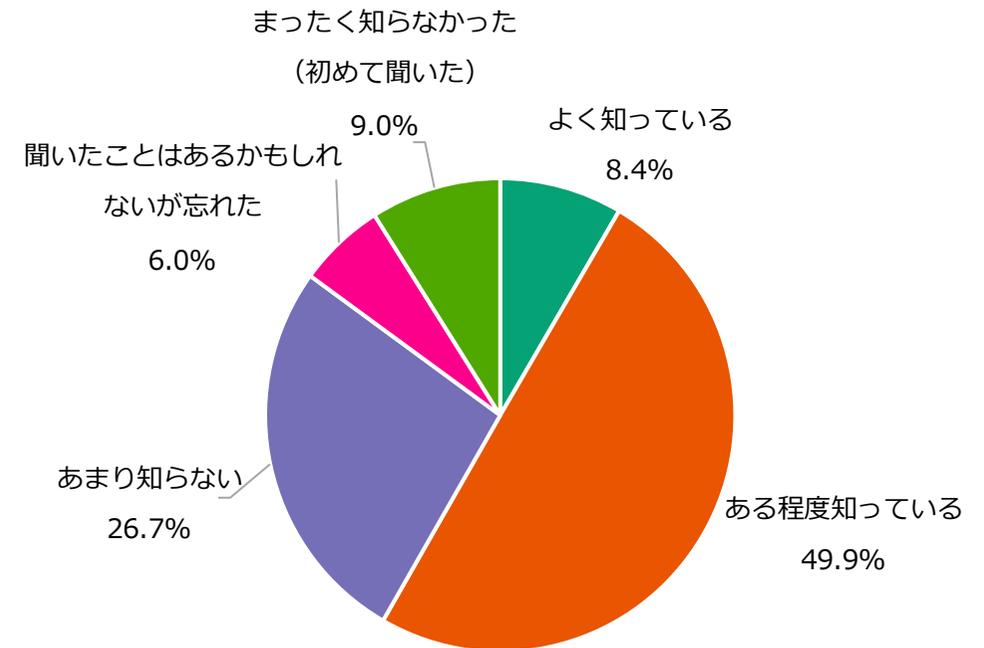
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が86.4%を占めた。



n=367

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、58.3%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」の合計は15.0%となっている。

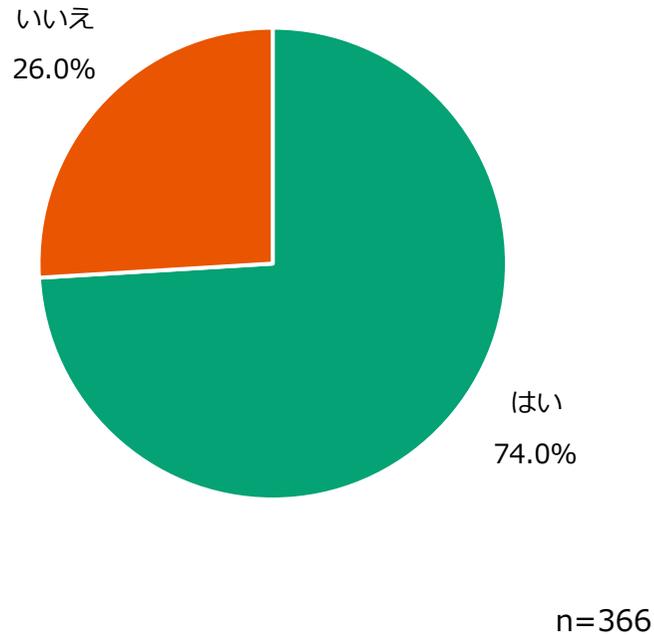


n=367

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

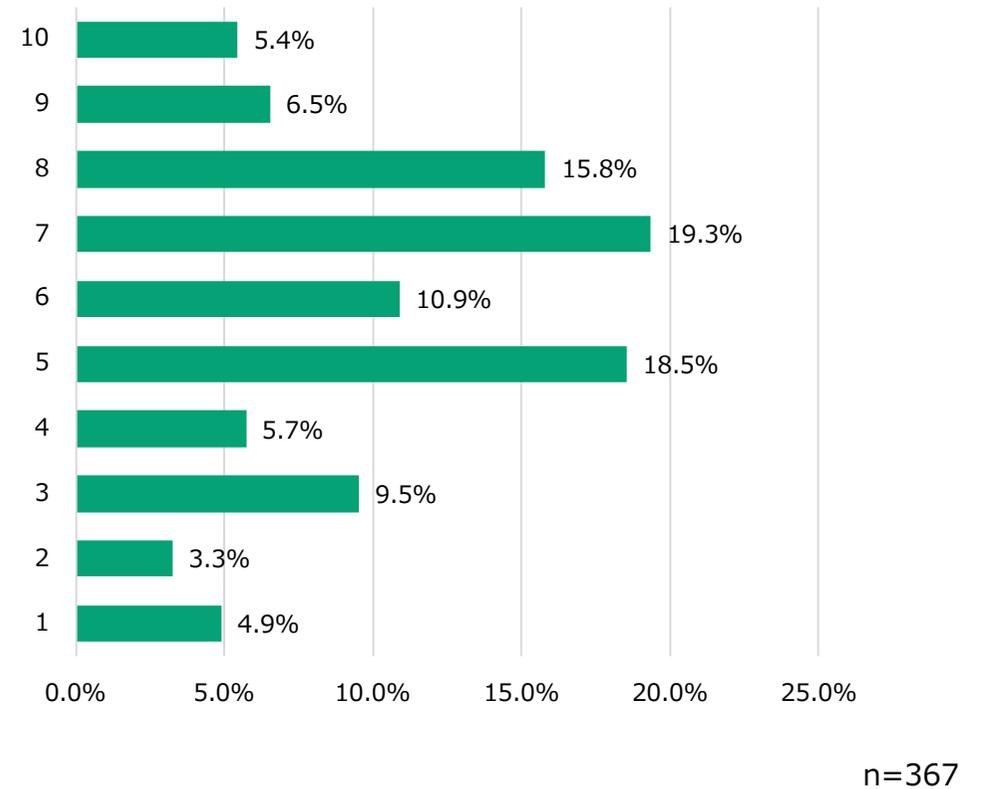
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が多く、74.0%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

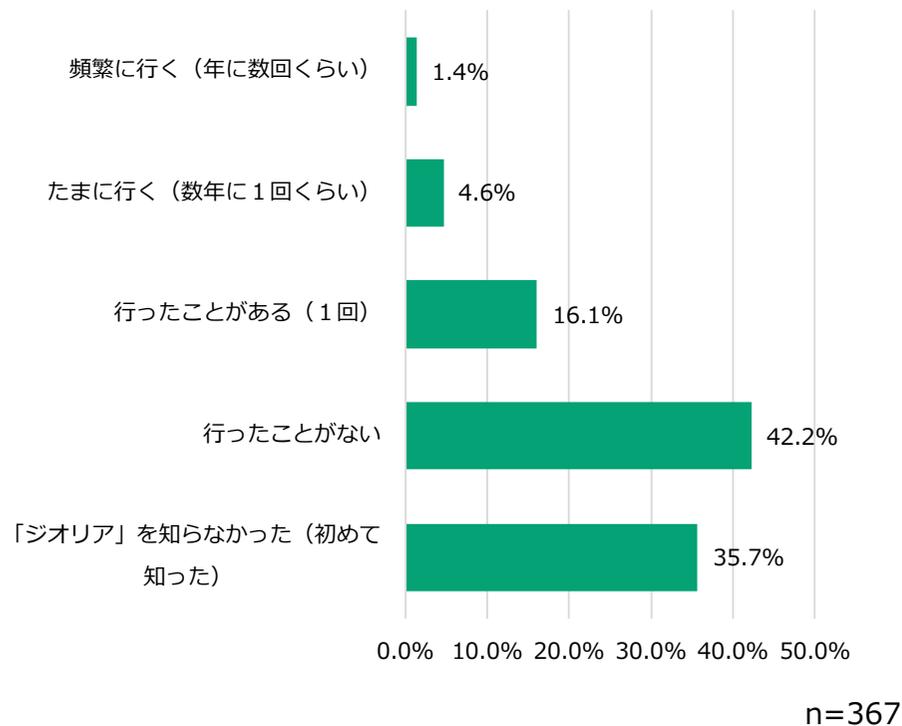
- 「7」が19.3%と最も多くを占めた。
- 次いで「5」が18.5%、「8」が15.8%となっている。
- 平均スコアは6.0となった。



住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

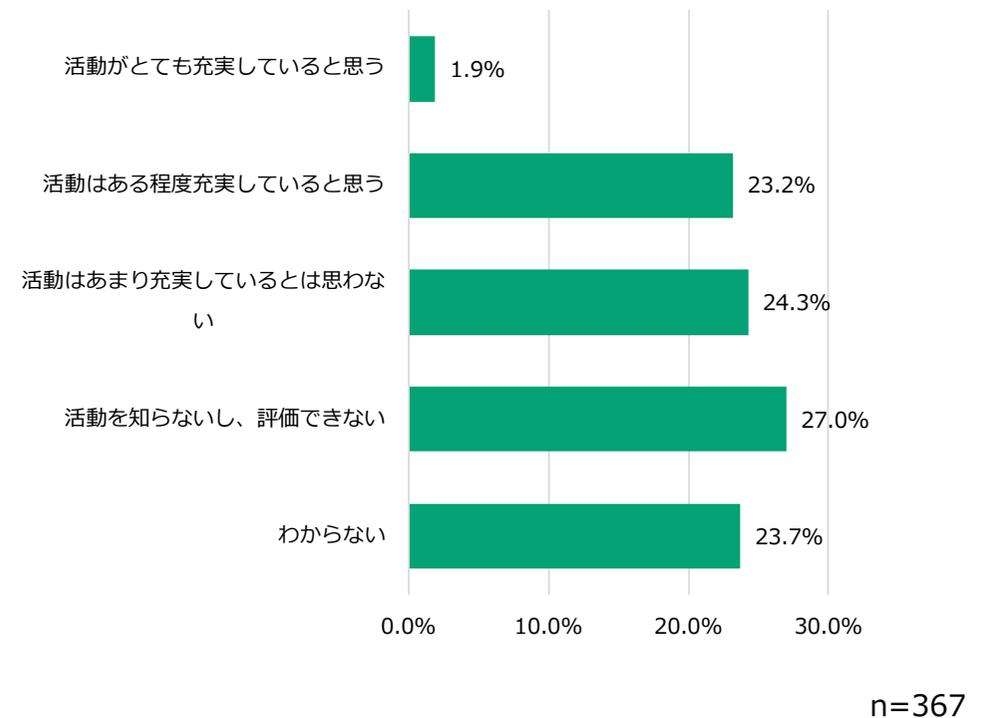
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、42.2%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.7%、「行ったことがある（1回）」が16.1%となっている。



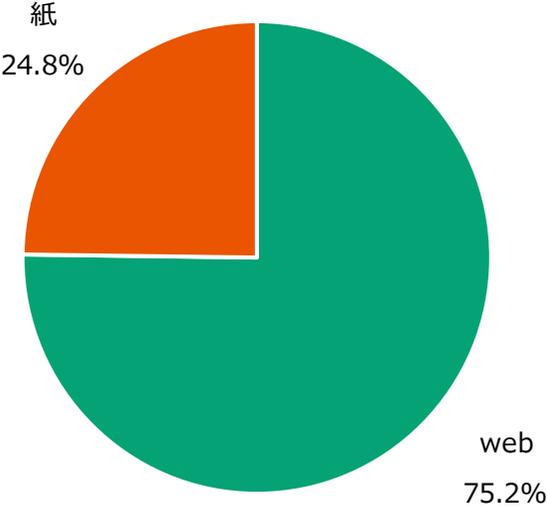
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、25.1%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が24.3%、「知らないし評価できない」が27.0%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

Webアンケート／紙アンケート



n=367

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	伊豆半島は漁業や観光が盛んです。釣り公園を作り、伊豆半島特有の自然に触れてもらいながら町の活性化をしてみたいかがでしょうか？
男性	40代	静岡県東部に屋内観光施設（雨でも家族で遊びにいける施設）があると嬉しい。
女性	60代	沼津市『アニメの聖地』ですごく頑張って観光客を増やしていて素晴らしい。
男性	30代	子供対象のテーマパークが足りないと思う。地元の子供達が喜んで何度も訪れたいようなアミューズメントパークが欲しい。入場料、利用料が安価や無料であれば最高である。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	私は東京からの移住者で、あちらこちらに出向いたが、PRが弱いとか、観光客を呼ぶ魅力的なポイントにズレを感じる。
女性	30代	色々な人が楽しめるイベントなどを企画して欲しい。キャラクターを使っているPRなどもしてもらいたい。
男性	40代	役所の観光情報発信は、The観光地じゃないところをやった方がいいのではないかな。まちの食堂、飲み屋とか、生産者のこととか。住民宛ての発信の方が強いんだから、住民を遊ばせる方向へ誘導するのがいいのでは。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	ジオパークって何??
女性	30代	昨年、ランカウイ島に行ってきました。伊豆のジオパークとは全く別物でした。ツアーガイドの質も高く、一緒に回った参加者の中にはイギリスの大学教授もいらっしゃいました。「世界ジオパーク」を謳うのであれば、対象顧客にこのような方々も含まれると自覚の方がいいと思います。美しい伊豆創造センターの方は海外視察にも行っているようですが、伊豆以外の世界ジオパークに行ったことがある方はいらっしゃるのでしょうか。沼津市の税金も協賛金としてお渡ししているので、海外視察が経費以上の成果を出しているのか、とても疑問に感じます。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	色々な人が楽しめるイベントなどを企画して欲しい。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	観光客がバスなどの二次交通を利用しやすい環境をもっと整備すべきだと思う。例えば、沼津駅からこのバスに乗ればどこに連れて行ってくれるか、分かりやすく案内が欲しい。住民であっても理解できない。使っているから、何番乗り場か分かるだけで、他のエリアに行きたい場合はよく分からない。インターネットで調べても、ホームページが不案内であったりする。伊豆長岡駅でも同様に感じた。
男性	40代	今後の人口減少社会を考えると、もう新しい道路を作ってる場合じゃない、既存の道路のメンテ、路面表示・案内板の充実に力を注ぐべき。狩野川沿いのサイクリングロード一つとっても途中で一般道になるところ、道路を渡るしかないのに横断歩道のないところ、案内が途切れるところなど、改善点はたくさん。歩行者の安全確保（ゾーン分けなど）、お金をあまりかけなくてもできることがある。そこに注力してほしい。あと、沼津の港大橋は欄干を青や水色にしてほしい。一大観光地の入口として、白の細いパイプのガードレールはあまりに味気ない。ホスピタリティ、地元への愛着をまるで感じない。もし所管が違えば然るべきところに伝えてほしい。そうしてもらえないこのアンケートをやっている意味がない。せっかく生の声が集まる貴重な機会なのだから、最大限生かす努力をしてほしい。
女性	70代	観光客に対してのインフラ整備や『おもてなし』サービスが足りないと思う。港から沼津駅のバス運行数(土日祝日)の本数が少ない。バス停で長蛇の列が目立ち気味である。

【アンケートについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	まず、伊豆に観光客が集まる（観光資源がある）前提になっていますが、興味関心や目的が多様化している中でのものがあれば来るという決めつけはなくて考える必要があると思います。設問の選択肢にもありましたが、観光客が減ると観光業者が廃業するみたいな書き方も一方的で、ニトリとタマゴの関係のように、どちらが先なのか、きちんと条件設定、前提条件が明らかでない中で、何をどうしたいためのアンケートなのかが見えづらい印象を強く持ちました。せっかくアンケート調査するのなら、きちんと作り込んで答えやすいようにしてほしいかがでしょうか。

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【ジオリアについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	ジオリアの川が出来るまでの模型？がとても面白いので、以前のように自由に使えるようにしてもらえると嬉しいです。 イタズラなど何か理由があって今の形だと思うのですが、すごくわかりやすく何度も観察したくなる素敵な模型なので、自由に実験できないのはもったいないなあと思います。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	伊豆半島は、自然が素晴らしいが観光客を迎え入れる準備もスキルも無いと感じます。そのような状態なのに、闇雲に観光客を迎え入れるのは反対です。
女性	60代	観光客向け、地元民向けの魅力があまり感じられない。共に盛り上げられるような、リピートしたくなるような取り組みになってほしい。 私は東京からの移住者で、あちらこちらに出向いたが、PRが弱いとか、観光客を呼ぶ魅力的ポイントにズレを感じる。
男性	50代	沼津は歴史的な施設が殆どないし、あったとしても施設の設備が整っていなかったり宣伝が上手に出来ていないと思う。 アニメの聖地というだけで観光客を誘致するには限界があると思う。
女性	40代	沼津市には、アニメの観光客で混んで地元民が行けなくなってしまったお店が多々ある。伊豆方面に遊びにきているので、天城修善寺伊豆長岡を盛り上げたい。
女性	50代	沼津市はアニメと港湾に頼りすぎかなと。他にもっと自然を活かしたのも作れないかと...
男性	30代	道路や観光地への歩道、道すがら等の景観維持に注力してほしい。雑草繁茂は見窄らしく恥ずかしい。海×富士山を最も間近で見て感じられるのが静岡東部の強みであり他にはない魅力なので、それをもっと強く誇って売り出して欲しい。伊豆半島西部は特に美しく面白いのに足が限られており行きづらく、客を遠のけている感があり勿体無い。
女性	60代	ラライバーの皆さんが沼津にきてくださることで、にぎわいを生み出しているのがよくわかる（特に若い世代の人たちが多くいので）。それを上手に生かし、今後ますます発展して行くことを期待したい。駅の高架が早く進み、沼津のこれからが新しい物に生まれ変わっていくことを望みます。

性別	年齢	自由記述内容
女性	30代	沼津市に在住しています。沼津市行政がライブを推しているのは分かりますが、駅前商店街にある少女キャラクターのフラッグがあまりにも性的表現過ぎると思います。以前も西浦みかんのポスターが主人公少女の性的に描写されていると大きな批判を受け全国的に注目を集めました。 そのイラストは短すぎるスカートに股間の形が分かるように影が描かれていました。現実の女子高生ではあんな制服の着方はあり得ません。常にパンツが露出するからです。ではなぜあの様な描き方をするかと言えば、ファンを扇情でき、お金を落としてもらえるからではないでしょうか。そしてその前段に、ポスターを掲示する前に「その表現はおかしい」と指摘できない雰囲気、暗黙の了解が行政・商工会組織にあるのではないのでしょうか。 今も、短すぎるスカートやデニムパンツで、お尻を突き出すようなポーズの、一般的な社会性がマヒしてるファンを扇情させるようなフラッグが駅前に並んでいます。ファンに受けるのは「童顔・巨乳・超ミニスカ短パン」になってしまいました。地元の人はおかしいと思っています。でも指摘したらファンからの猛抗議が怖いし、結局はお金落としてくれるから何も言えません。 萌えおこしはリスクが伴います。性的表現の感覚がマヒしていて基本的常識に欠けたファンがやって来るし、トラブルになったらより悪質な、ライブ以外の仲間のアニメファンがイナゴの大群のように誹謗中傷してきます。 それは昨今の暇空茜氏によるcolabo誹謗中傷訴訟でも明らかです。 9/14には暇空茜氏を提訴した裁判で仁藤夢乃氏が勝訴しています。 https://x.com/colabo_yumeno/status/1834901864225423688?s=46&t=5fmXl09s08NSa00q3MUT0w 暇空茜氏は好きなアニメを批判されたという私怨から事実を歪曲して投稿を繰り返していることが裁判所に認められました。このような性的に描かれたアニメキャラクターに対する情勢から、行政や商工会はエロ・萌え表現に慎重にかつ批判的に精査した方が良く考えます。
女性	70代	子ども達が観光事業に参加できる取り組みがあればいいと思う。郷土愛を育む意味でも、郷土の良さを深く認識して欲しい。

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると77.7%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は6.8%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から11.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると7.9ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、74.3%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が45.8%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から2.4ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると3.9ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が最も多く、69.6%を占めた。2023年と比べると17.9ポイント減となっている。
- ・次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が43.5%となった。2023年と比べると18.5ポイント多い。
- ・13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が27.6ポイント少なかった。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると83.9%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は12.8%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から9.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると0.2ポイント少ない。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、63.6%を占めた。次いで食べ物・食文化、人柄・地域の雰囲気の間となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が18.3ポイント増加した。一方で、食べ物・食文化は24.8ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると78.9%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は16.9%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から9.8ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（沼津市・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると72.0%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は20.4%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が2.8ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、56.0%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が86.4%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、58.3%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は15.0%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、74.0%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「7」が19.3%と最も多くを占めた。次いで「5」が18.5%、「8」が15.8%となっている。
- ・平均スコアは6.0となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、42.2%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.7%、「行ったことがある（1回）」が16.1%となっている。

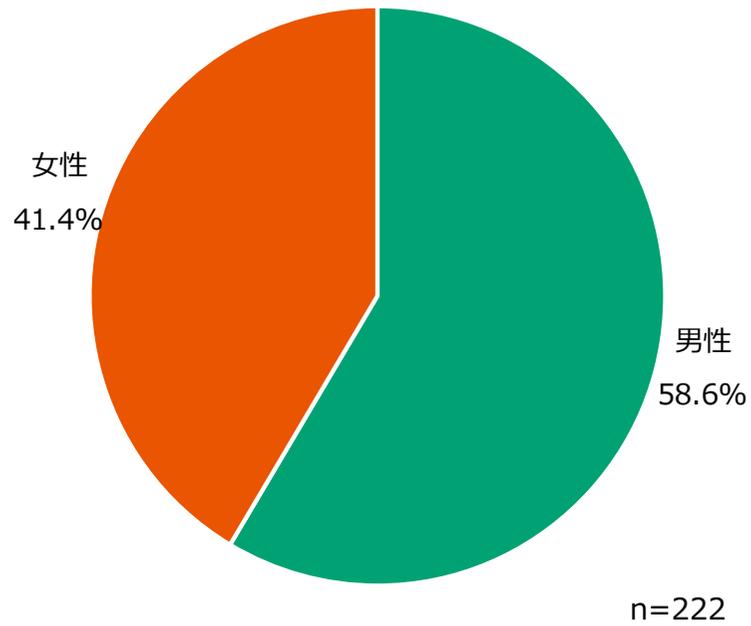
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、25.1%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が24.3%、「知らないし評価できない」が27.0%となっている。

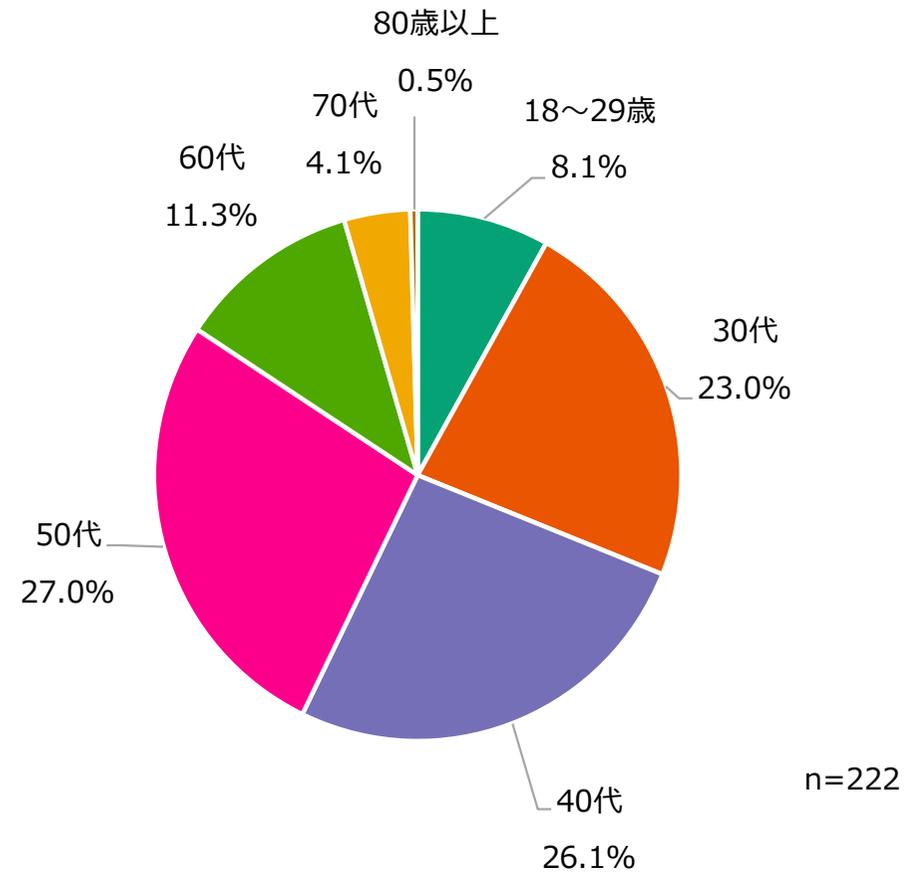
(函南町)

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

性別



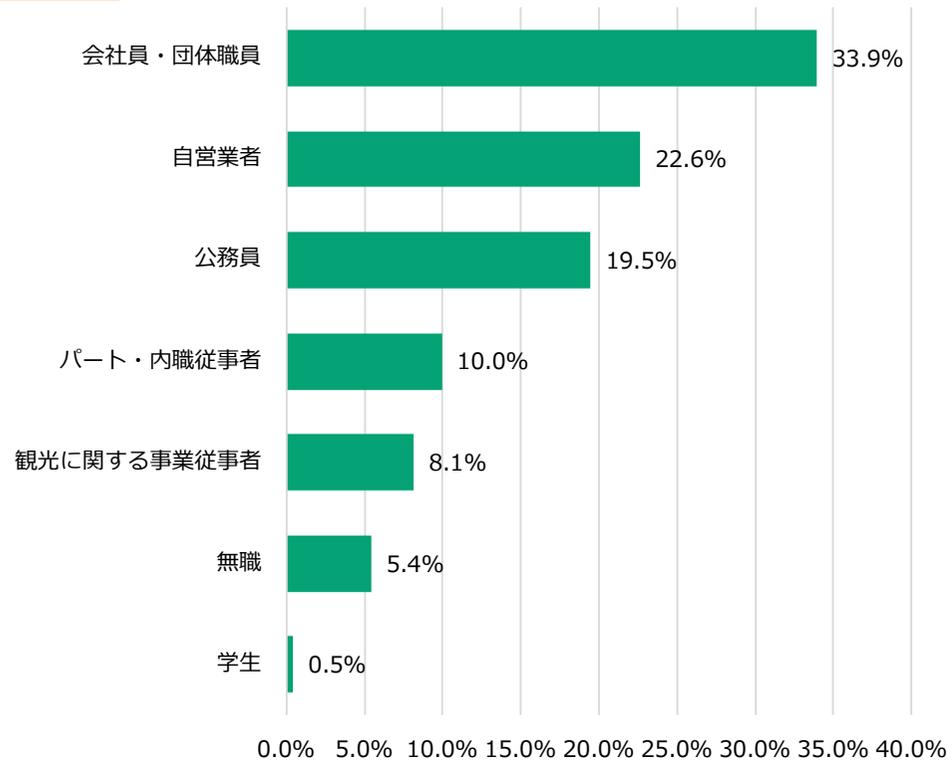
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

職業

函南町



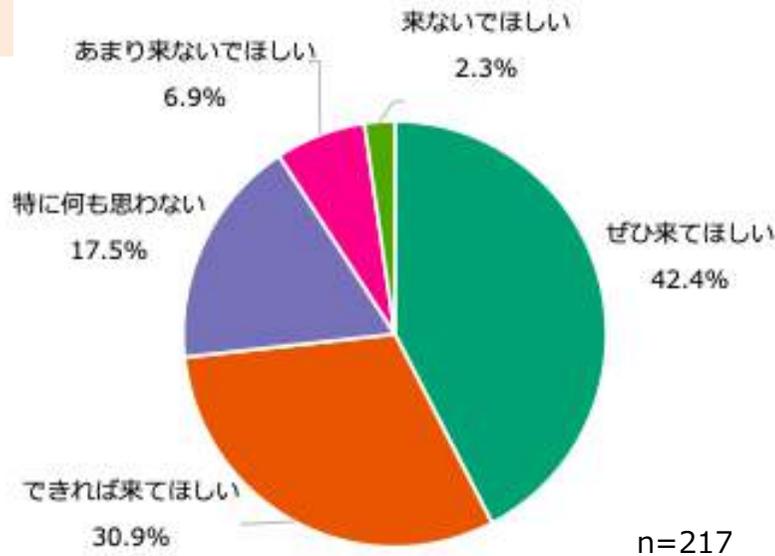
n=221

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

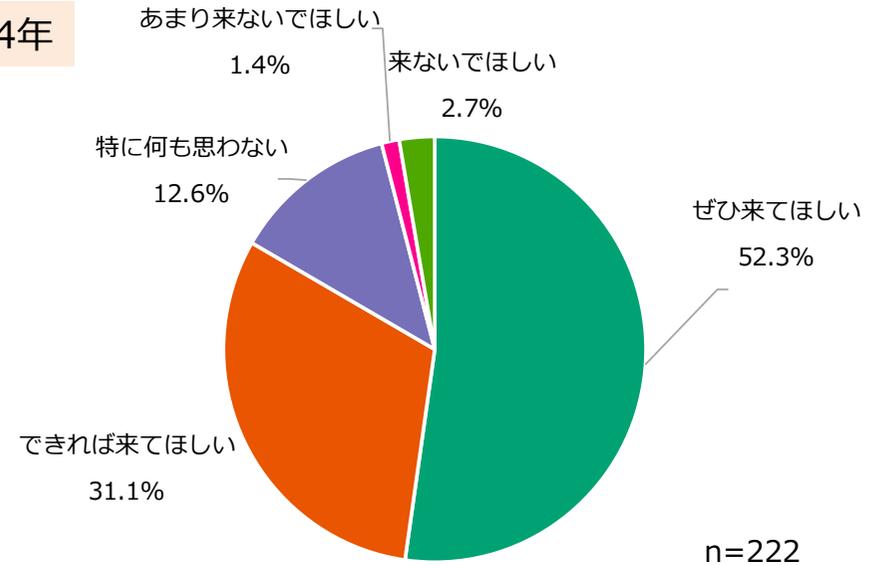
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると83.4%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.1%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から10.1ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると2.2ポイント少ない。

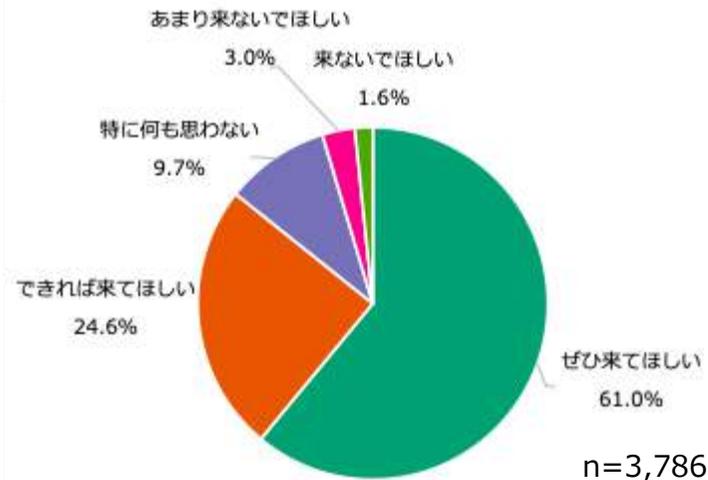
2023年



2024年



2024年・13市町全体

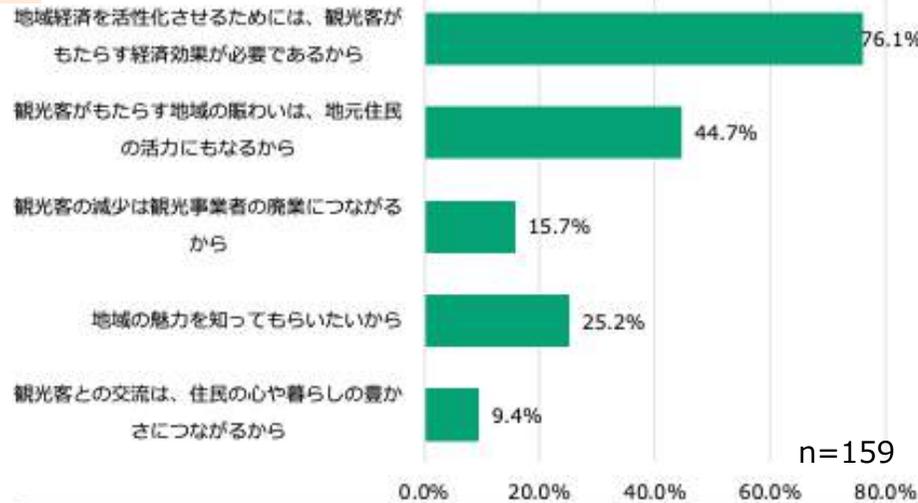


住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

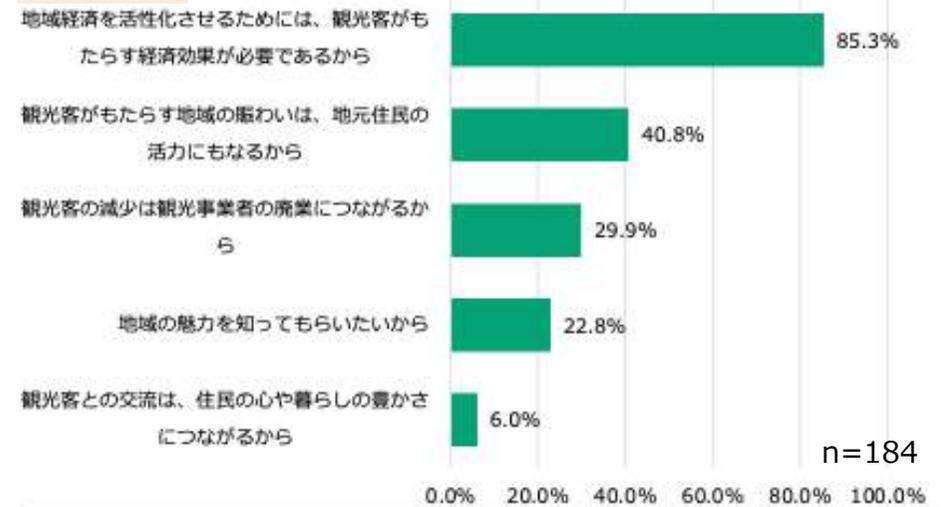
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.3%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が40.8%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から9.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.3ポイント多い。

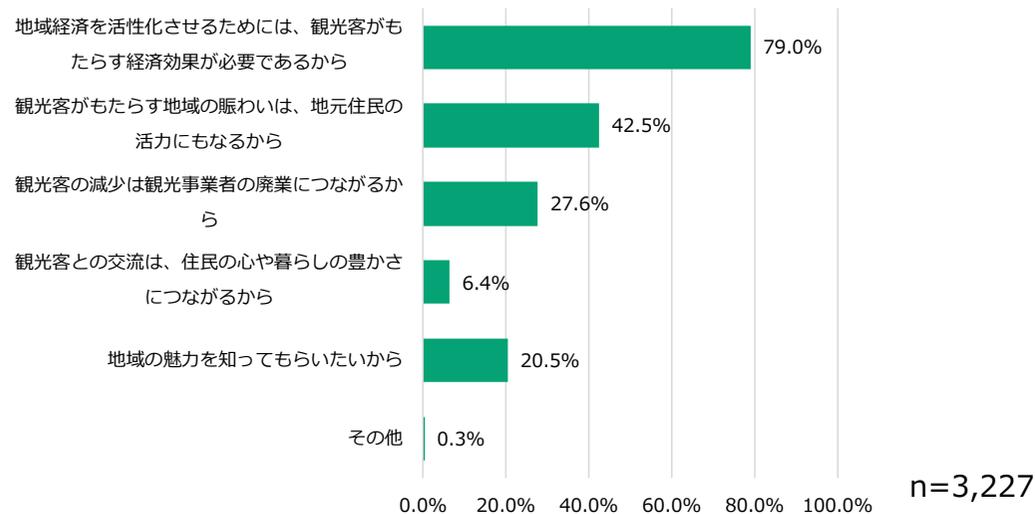
2023年



2024年



2024年・13市町全体

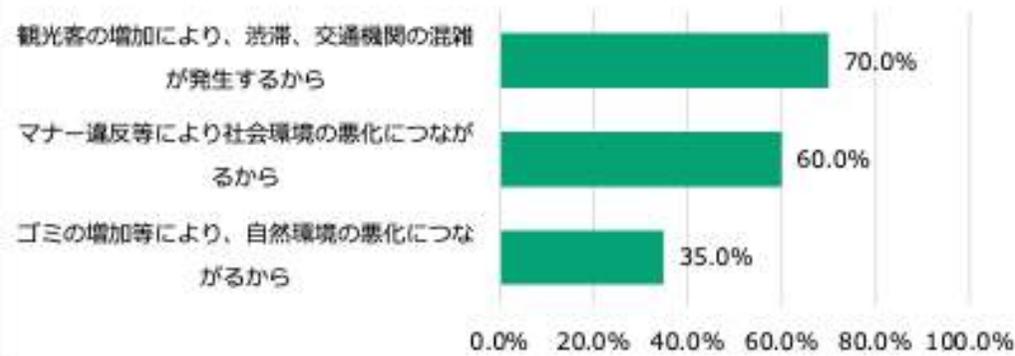


住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

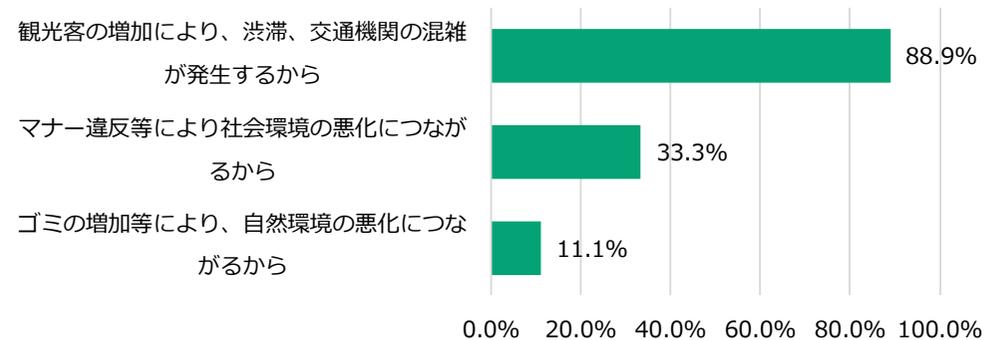
- 2024年は「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が88.9%を占めた。2023年と比べると18.9ポイント増となっている。
- 次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が33.3%となった。2023年と比べると26.7ポイント少ない。
- 13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が22.2ポイント多い。

2023年



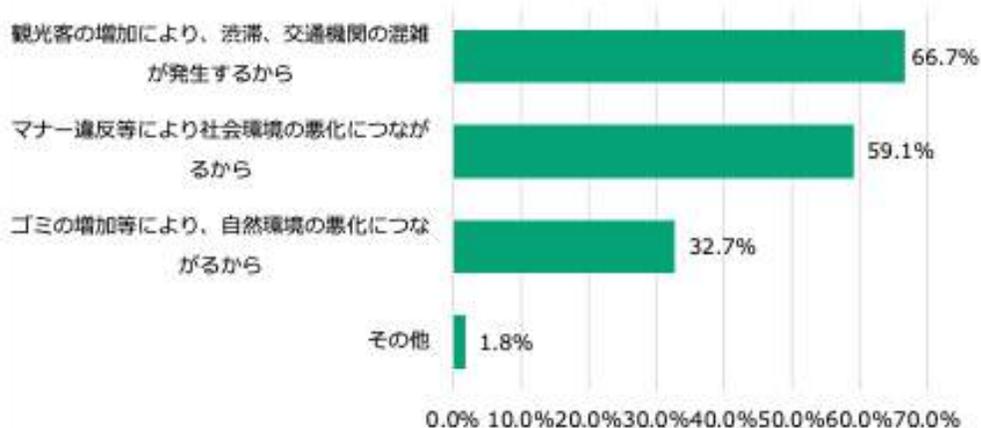
n=20

2024年



n=9

2024年・13市町全体



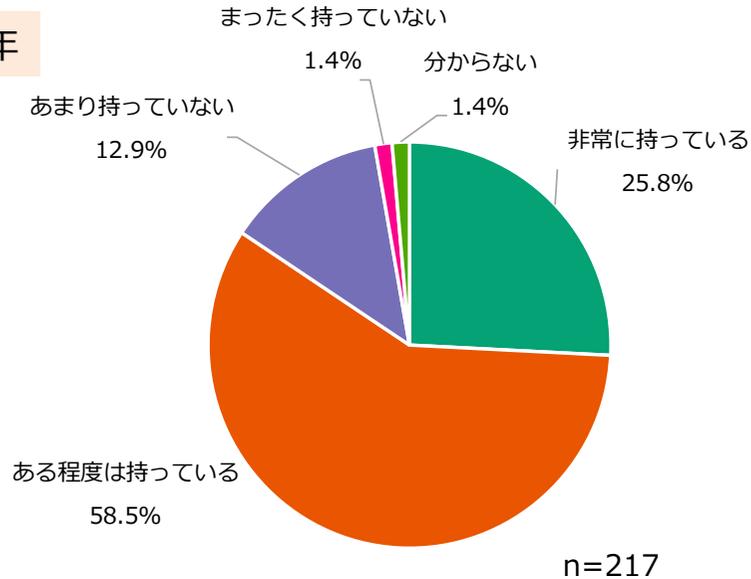
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

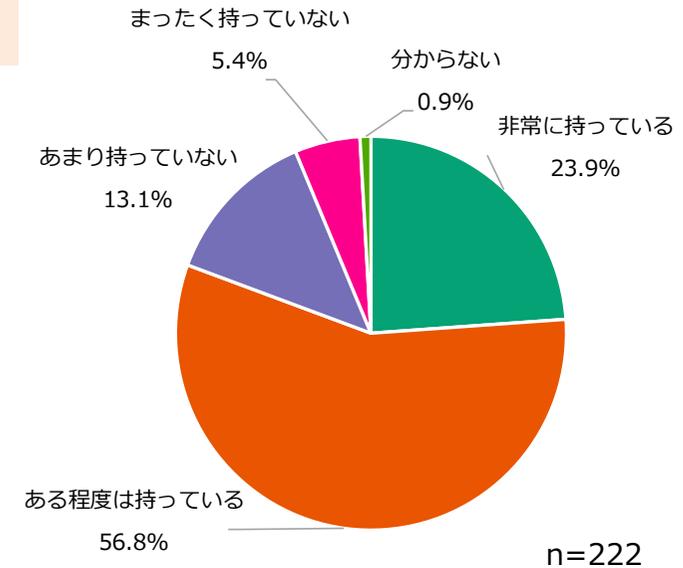
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると80.7%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は18.5%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から3.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると3.4ポイント少ない。

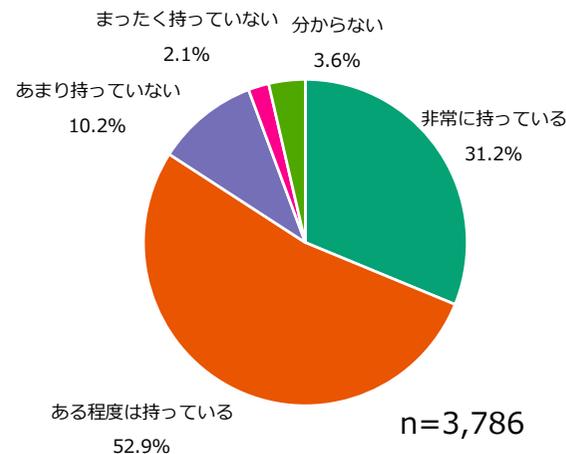
2023年



2024年



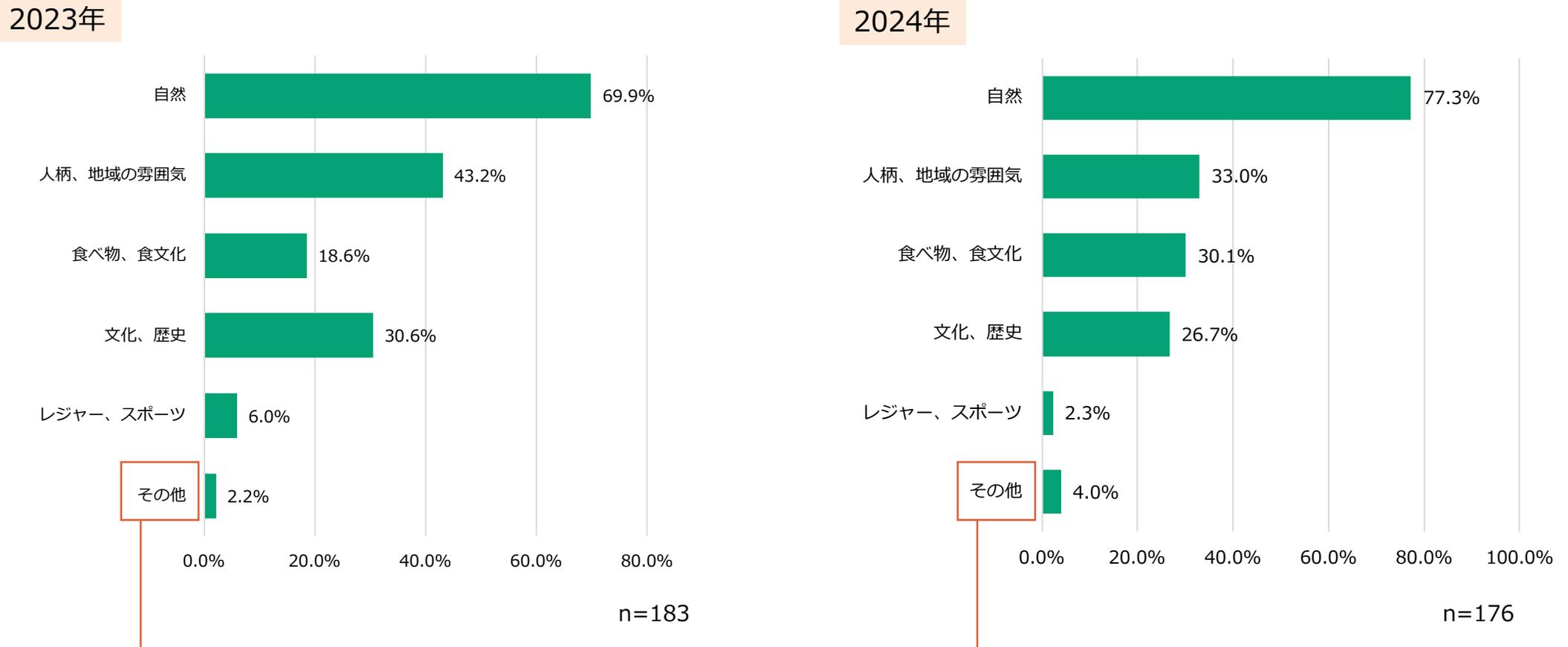
2024年・13市町全体



住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、77.3%を占めた。次いで「人柄・地域の雰囲気」、「食べ物・食文化」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が7.4ポイント、「食べ物・食文化」が11.5ポイント増加した。一方で、「人柄・地域の雰囲気」は10.2ポイント減少している。



- 交通の便
- 住みやすさ、利便性
- 環境
- 生まれ育った街だから 愛着はあるが誇りと言われると他の地域と変わらないような気がする

- 住みやすさ
- 交通の便がいい、買い物が便利

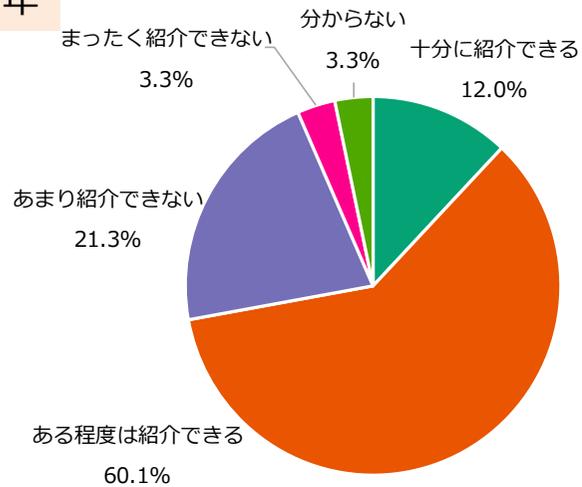
住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

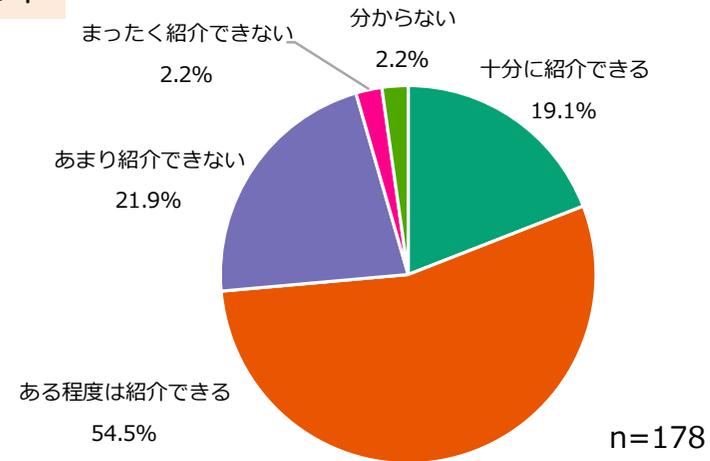
- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると73.6%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は24.1%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から1.5ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると7.3ポイント少ない。

2023年



n=183

2024年



n=178

2024年・13市町全体



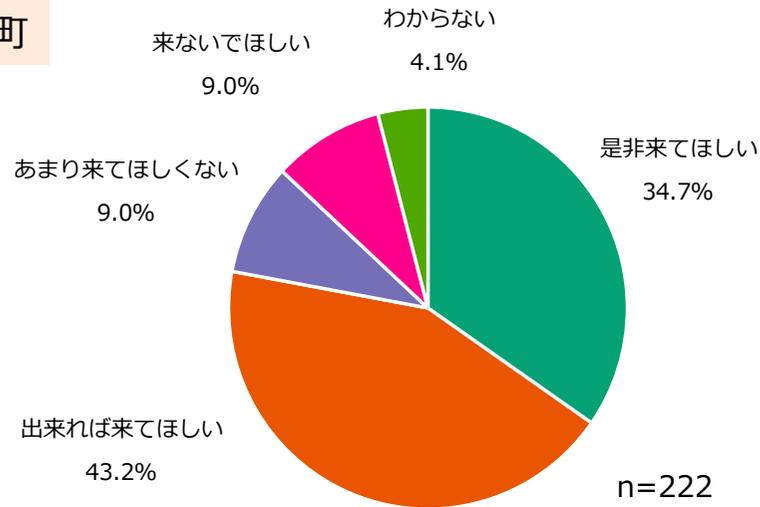
n=3,182

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

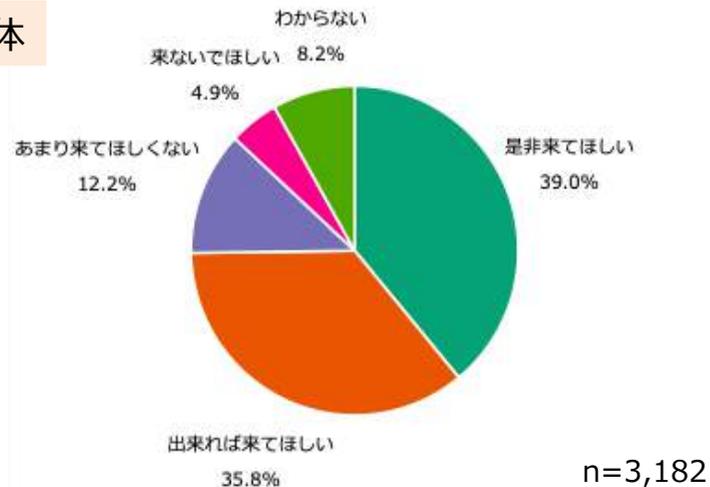
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると77.9%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は18.0%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が3.1ポイント多い。

函南町

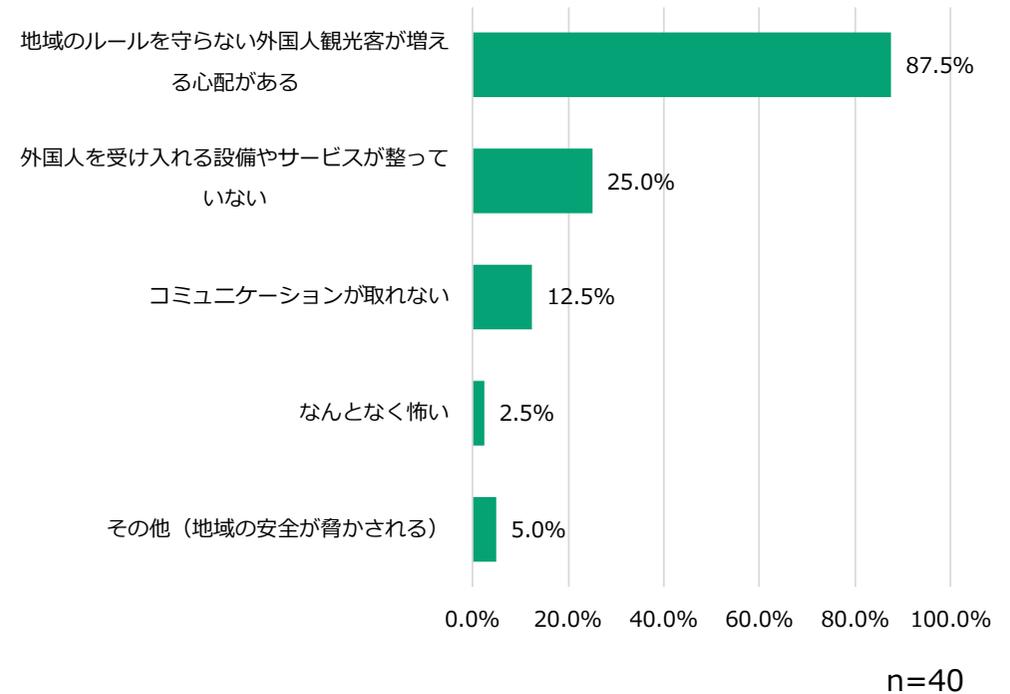


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

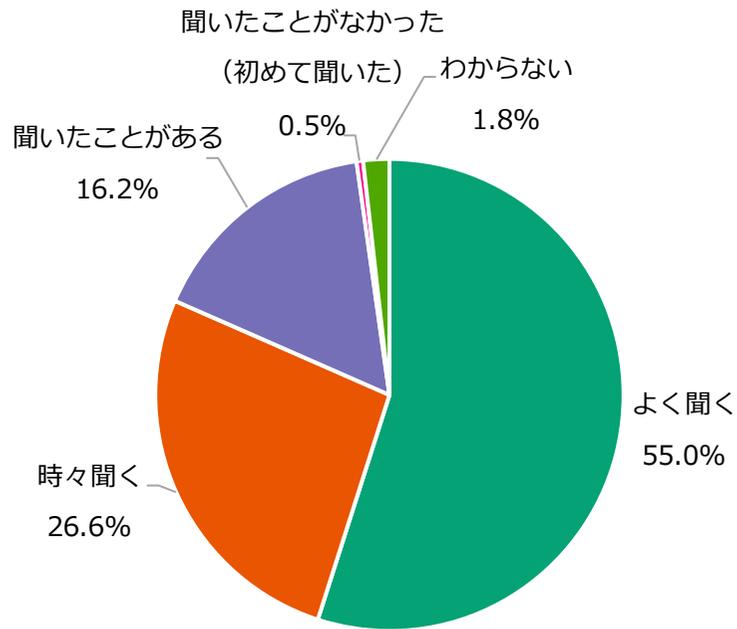
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、87.5%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

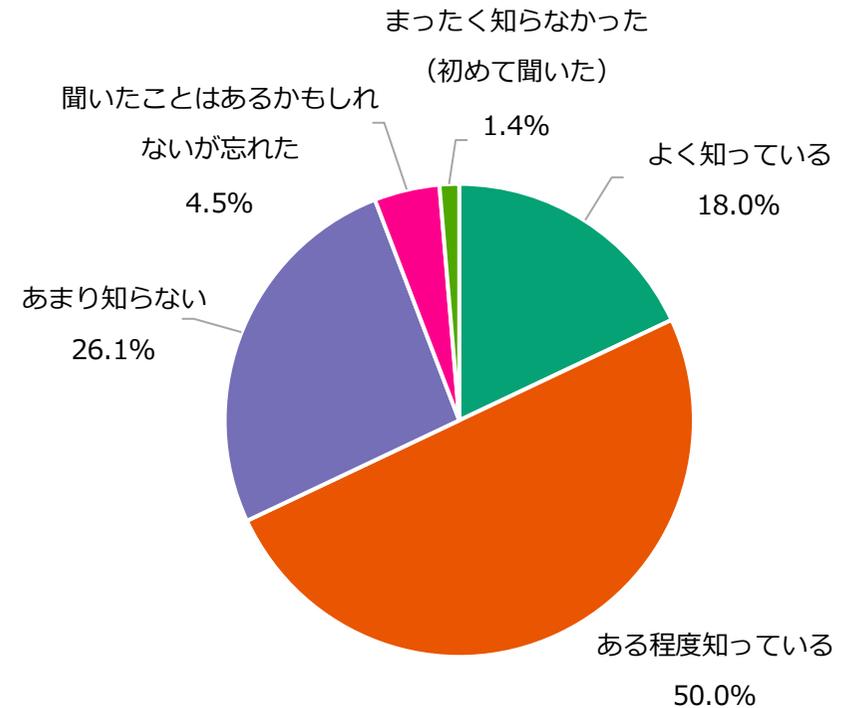
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が97.8%を占めた。



n=222

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、68.0%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は5.9%となっている。

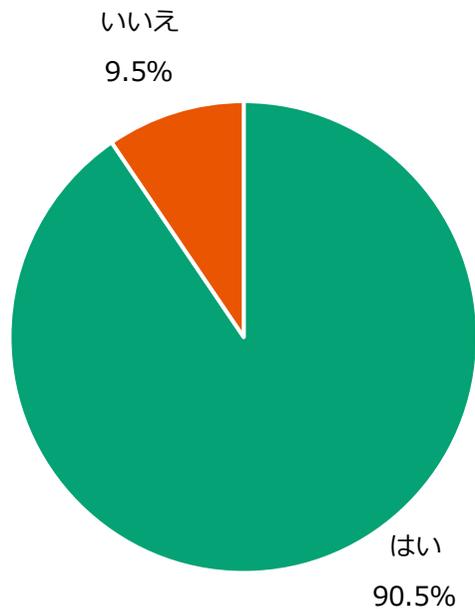


n=222

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

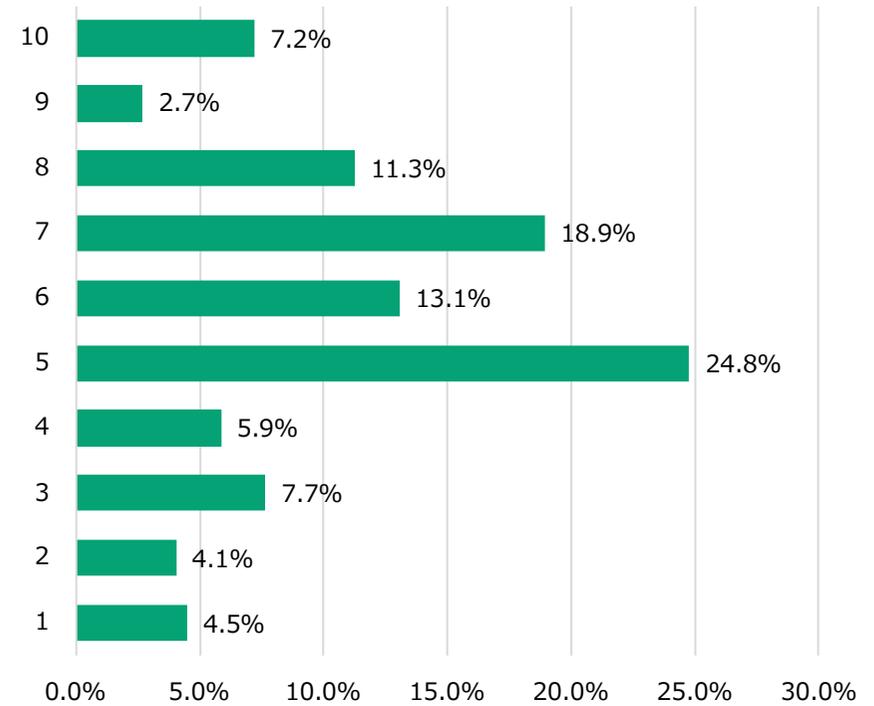
- 「はい」が非常に多く、90.5%を占めた。



n=220

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「5」が24.8%と最も多くを占めた。
- 次いで「7」が18.9%、「6」が13.1%となっている。
- 平均スコアは5.8となった。

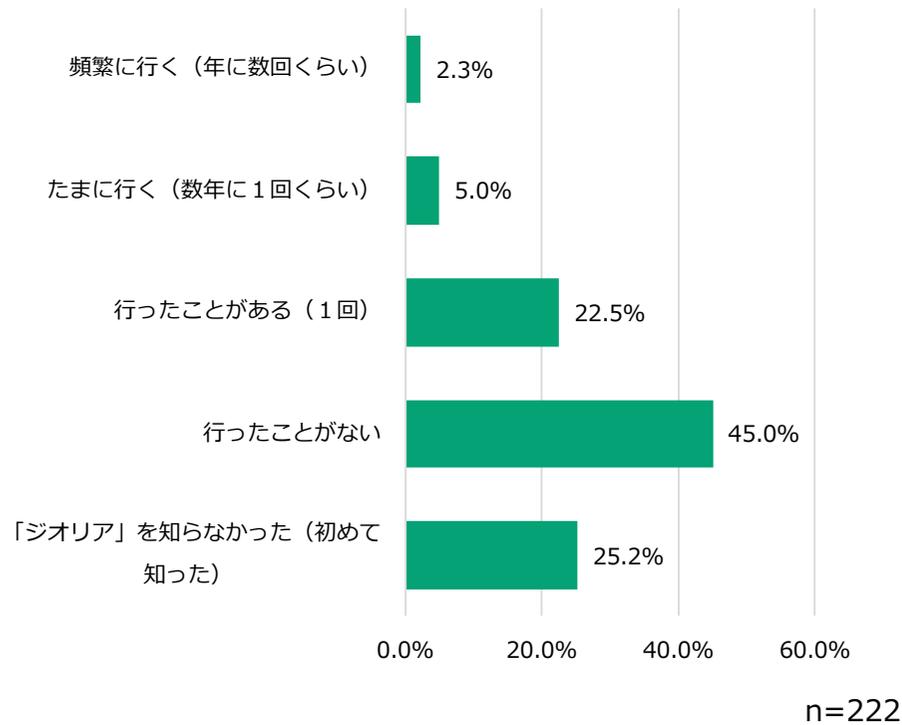


n=222

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

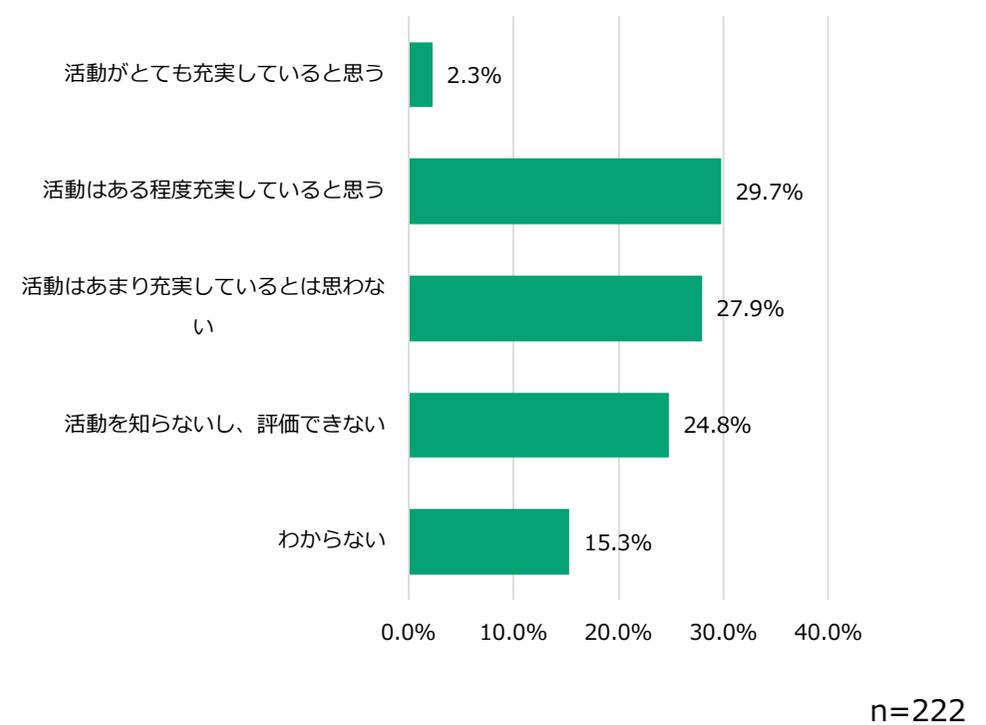
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、45.0%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が25.2%、「行ったことがある（1回）」が22.5%となっている。



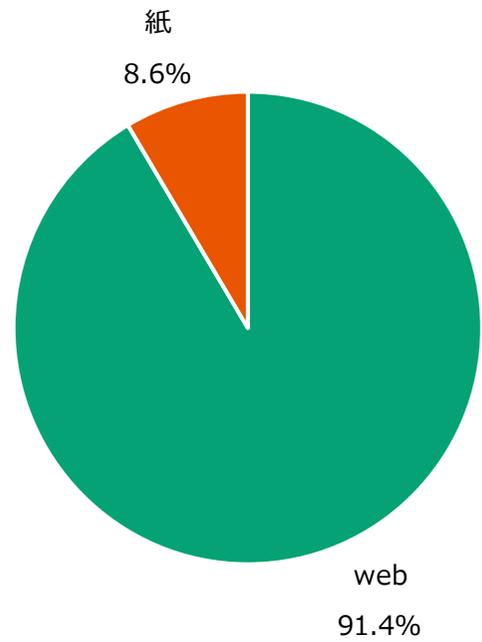
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動はある程度充実していると思う」が29.7%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が27.9%、「知らないし評価できない」が24.8%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

Webアンケート／紙アンケート



n=222

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆半島共通クーポンの発行、スタンプラリー、ゆるキャラ、グッズの販売、飲食店の冊子（宿泊）

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	他県でも問題が多発している外国人観光客に安易に頼るのではなく、今こそ日本人が安心して観光を楽しめる伊豆を打ち出して欲しい！

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	もっと伊豆石や神社仏閣についてアピールしてほしい。
男性	70代	色々な視点からSNS etc.でPRをすれば良い。
女性	40代	観光化を考えるなら公共のトイレ、駐車場、案内板、問い合わせ先を用意、周知してほしい。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	80歳以上	函南町は、外部の人が是非にと立寄る施設が少ない。広い国有地や町有地を利用して、例えばマウンテンバイクコースや伊豆半島を縦断して走破する500km耐久レースコースなどを造り、参加者を国内外で募集する様な活動に繋げたい。思考をブレクスルーしてほしい。
男性	40代	伊豆半島を一つの地域として、市町村の垣根を越えてのイベントを行う。（毎年持ち回りで開催）

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	18～29歳	観光客が増えることは経済活性化につながるため良いと思います。一方で、地元民としては、伊豆縦貫道や136号線、1号線の渋滞が気になります。車以外の移動手段（電車・船）を促したり、道路整備も一緒に進むといいなと思います。
男性	50代	多くの人に来てもらうには交通費や宿泊費が高過ぎたら来ようとは思わないでしょう。有料道路の料金所がいくつもあったり、特に伊豆急線の運賃が高過ぎる。その辺を抑えるよう県が補助金を出すなり努力した方が良いと思います。
女性	40代	東部伊豆に人が来てくれるのは嬉しいが、通常生活に影響が出ないように、道路などの整備をお願いしたい。河津桜などの時は渋滞が凄すぎる。
女性	40代	観光化を考えるなら公共のトイレ、駐車場、案内板、問い合わせ先を用意、周知してほしい。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	各行政区の枠を気にしては連携など絵に描いた餅です。大きな視点を持ち誘客に取り組んでください。
男性	50代	観光の観点からみて、自治体の石木における地域間格差を強く感じており、その結果、広域での連携に関して疑問を感じています。県が強いリーダーシップをとるべきと考えます。
男性	30代	美伊豆を中心に伊豆半島全体を盛り上げて欲しい。現状、一定の自治体しか美伊豆の活動等に対して興味関心がないように思える。自分の所さえ良ければ良いと思っている自治体があるのであれば、この先まとまることはない。
女性	18～29歳	接客やクレーム対応、観光情報の共有、観光協会同士のつながりをもっともちたい。ぜひよろしく願いいたします。
男性	40代	伊豆半島を一つの地域として、市町村の垣根を越えてのイベントを行う。（毎年持ち回りで開催）

住民満足度アンケート 回答結果（函南町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【アンケートについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	アンケートチラシ用紙が飾りがなすぎ。観光を推し出す機関が作成したものとは思えない。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	もっと国際交流をしてほしい。
男性	40代	具体性を感じない。
男性	60代	住みやすい街づくりをしてほしい。
男性	60代	函南町が観光に取り組んでいるとは思えない。
女性	18～29歳	職員(観光業に関わる)の観光系の教育を受けたい。より良いサービスをしたいができていない。接客やクレーム対応、観光情報の共有、観光協会同士のつながりをもっと持ちたい。ぜひよろしくお願いいたします。

住民満足度アンケート 回答結果（函南町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると83.4%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.1%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から10.1ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると2.2ポイント少ない。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、85.3%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が40.8%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から9.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.3ポイント多い。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が88.9%を占めた。2023年と比べると18.9ポイント増となっている。
- ・次いで「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が33.3%となった。2023年と比べると26.7ポイント少ない。
- ・13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が22.2ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると80.7%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は18.5%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から3.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると3.4ポイント少ない。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は「自然」が最も多く、77.3%を占めた。次いで「人柄・地域の雰囲気」、「食べ物・食文化」の順となっている。
- ・2023年と比較すると、「自然」が7.4ポイント、「食べ物・食文化」が11.5ポイント増加した。一方で、「人柄・地域の雰囲気」は10.2ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると73.6%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」は24.1%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から1.5ポイント増加した。一方で、2024年の13市町全体と比べると7.3ポイント少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（函南町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると77.9%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は18.0%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が3.1ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、87.5%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が97.8%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、68.0%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は5.9%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、90.5%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が24.8%と最も多くを占めた。次いで「7」が18.9%、「6」が13.1%となっている。
- ・平均スコアは5.8となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、45.0%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が25.2%、「行ったことがある（1回）」が22.5%となっている。

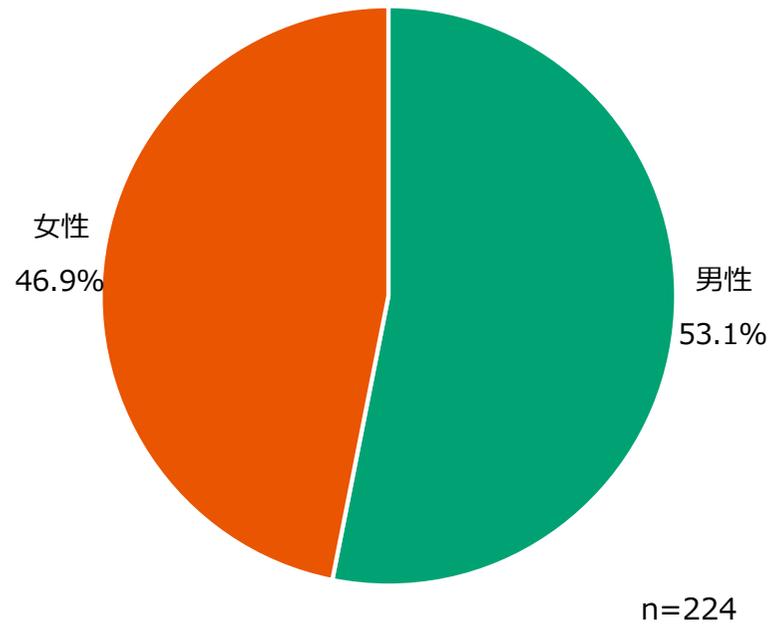
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動はある程度充実していると思う」が29.7%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が27.9%、「知らないし評価できない」が24.8%となっている。

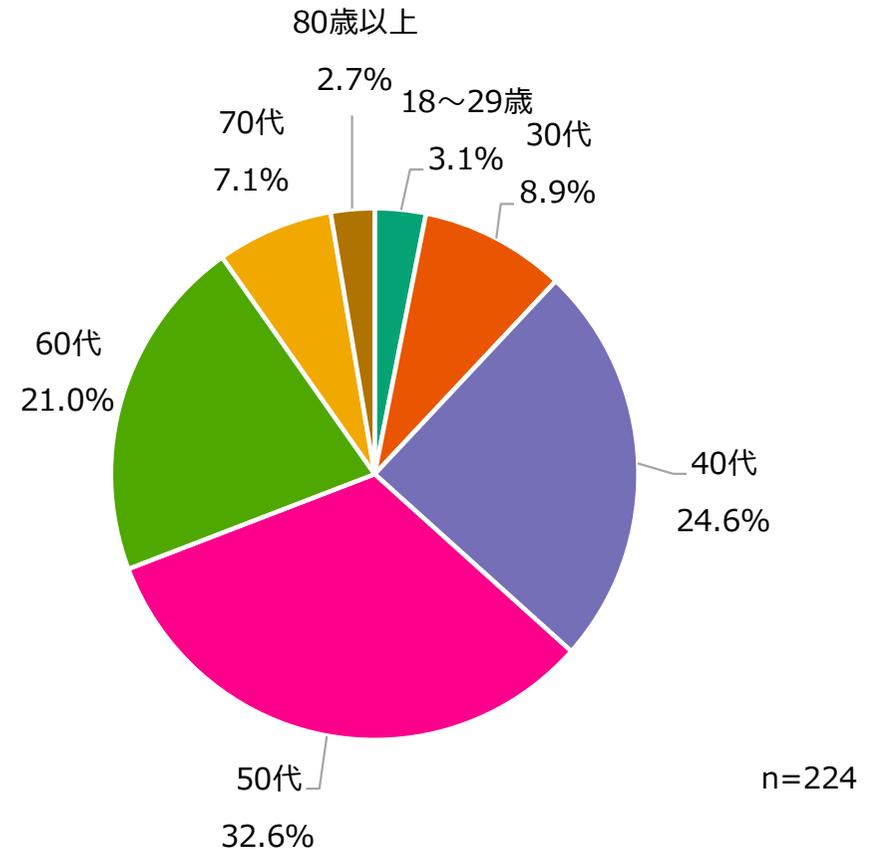
(南伊豆町)

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

性別



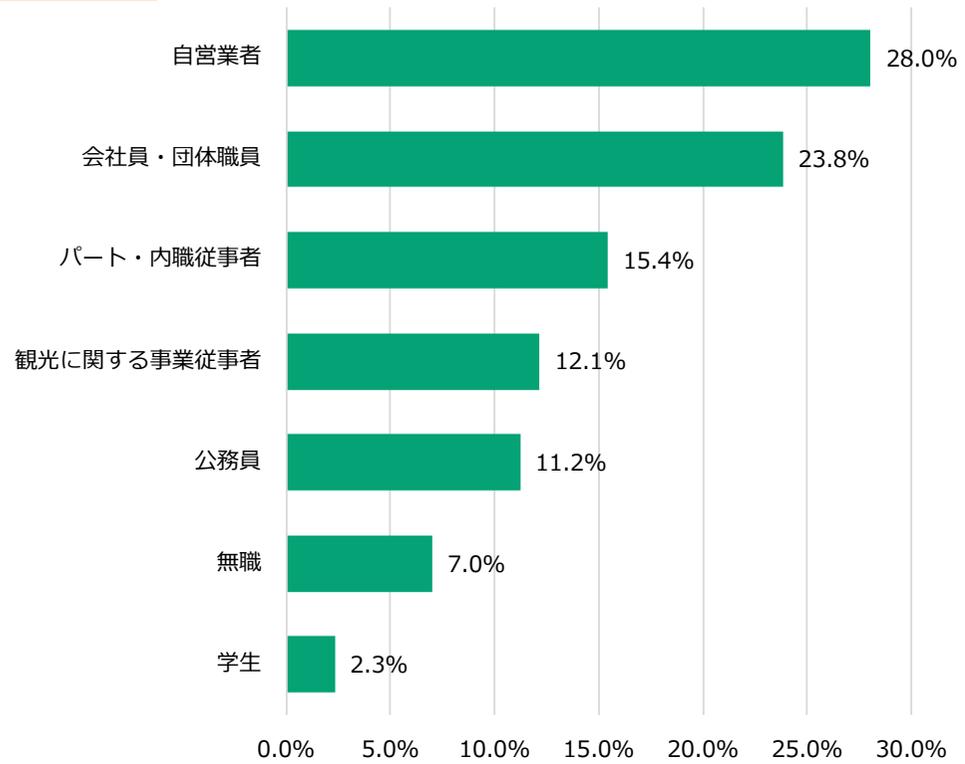
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

職業

南伊豆町



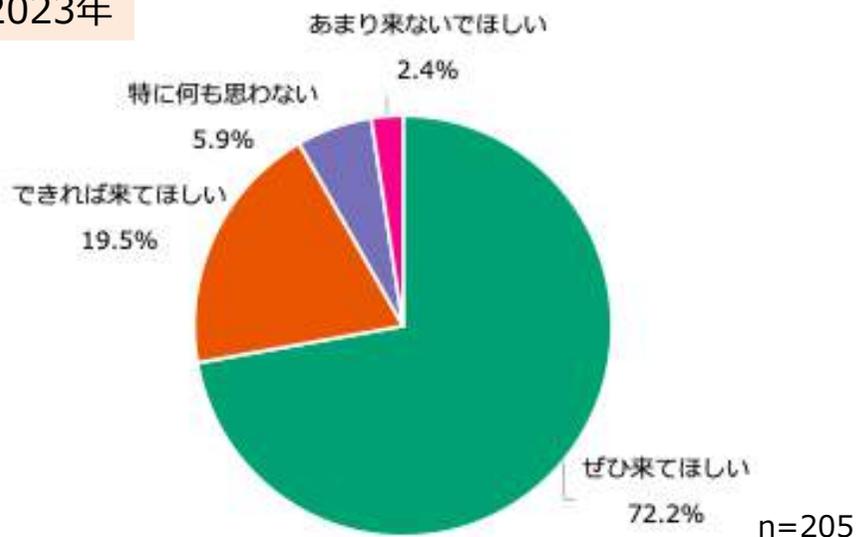
n=214

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

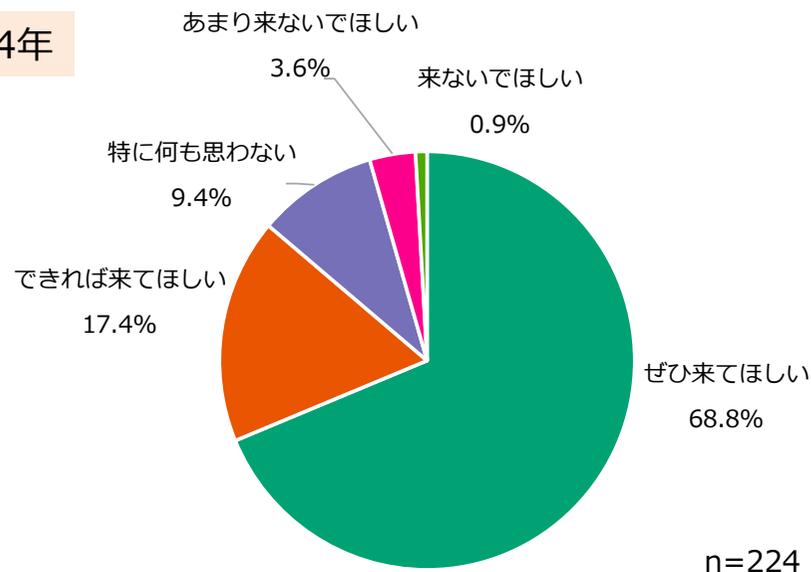
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると86.2%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.5%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から5.5ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.6ポイント多い。

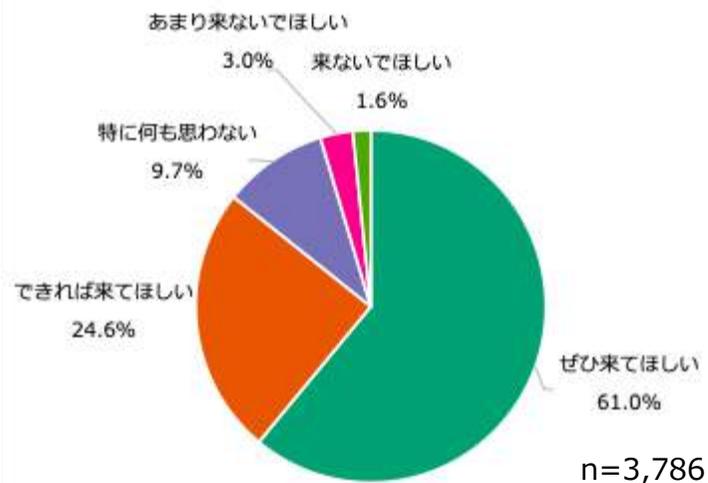
2023年



2024年



2024年・13市町全体

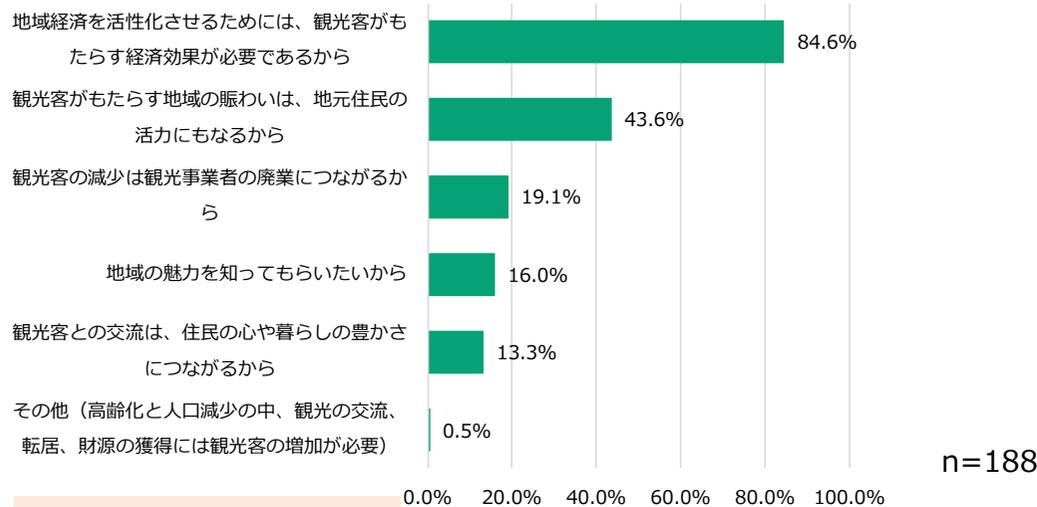


住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

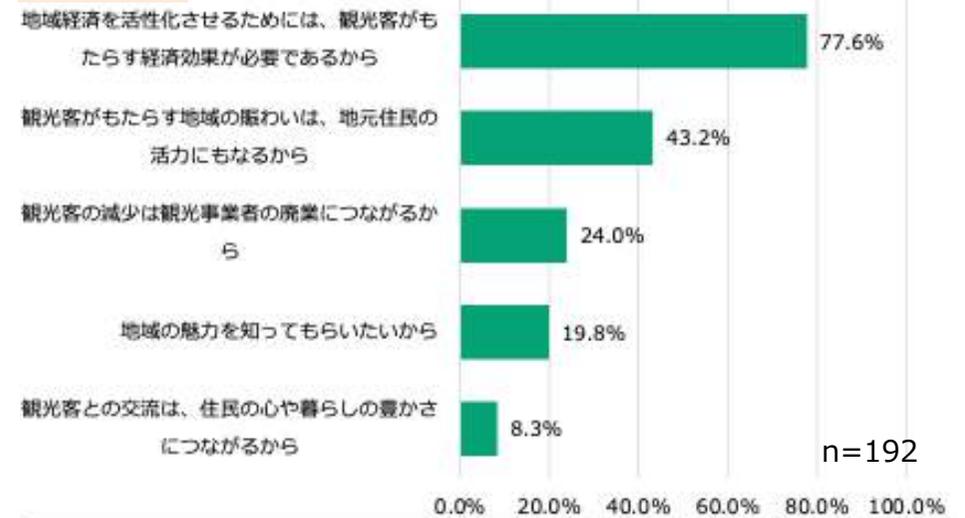
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、77.6%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.2%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から7.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.4ポイント少ない。

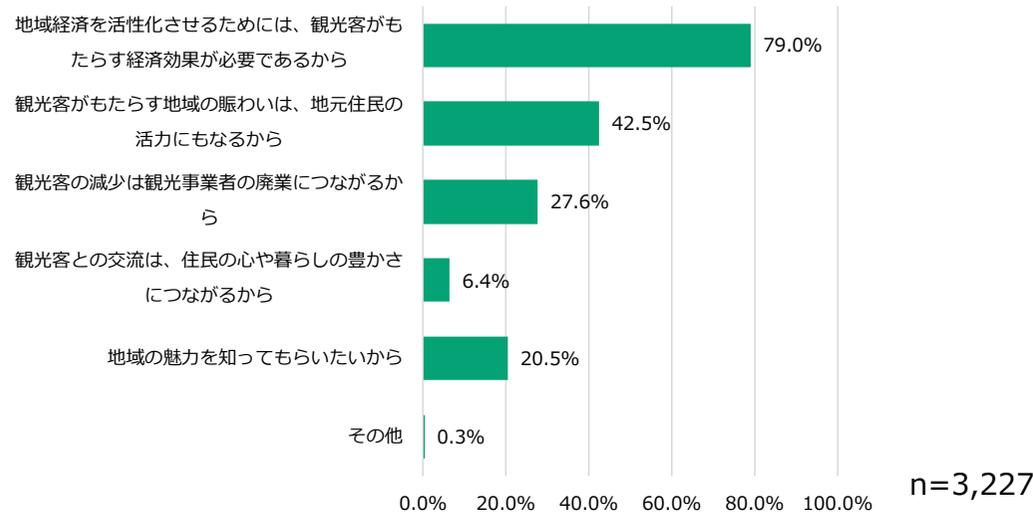
2023年



2024年



2024年・13市町全体

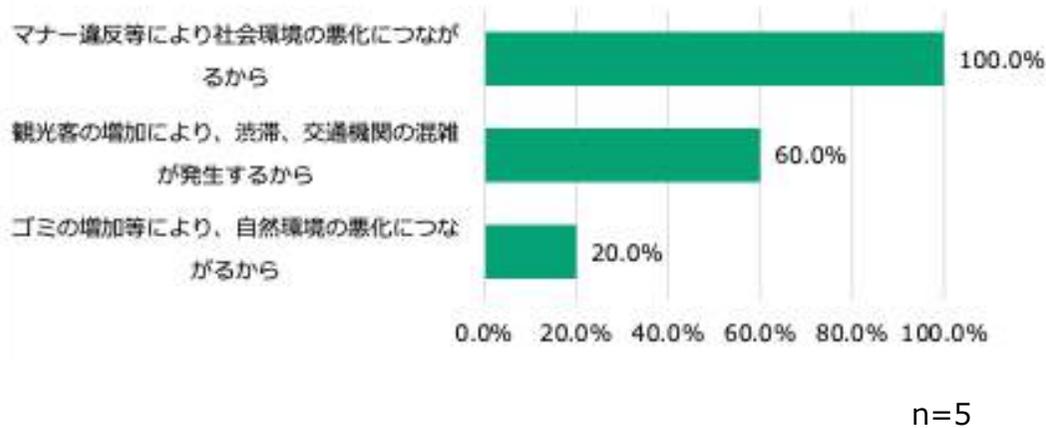


住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

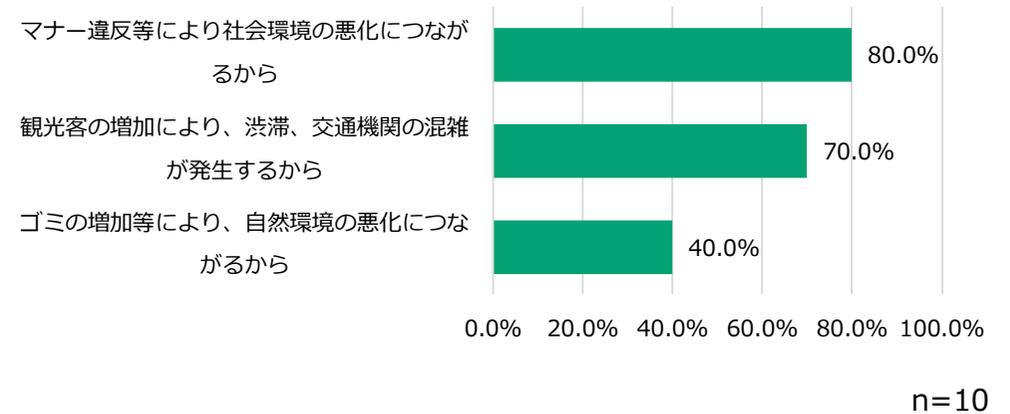
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が80.0%を占めた。2023年と比べると20.0ポイント減となっている。
- 次いで「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が70.0%となった。2023年と比べると10.0ポイント多い。
- 13市町全体と比べると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が20.9ポイント多い。

2023年



2024年



2024年・13市町全体

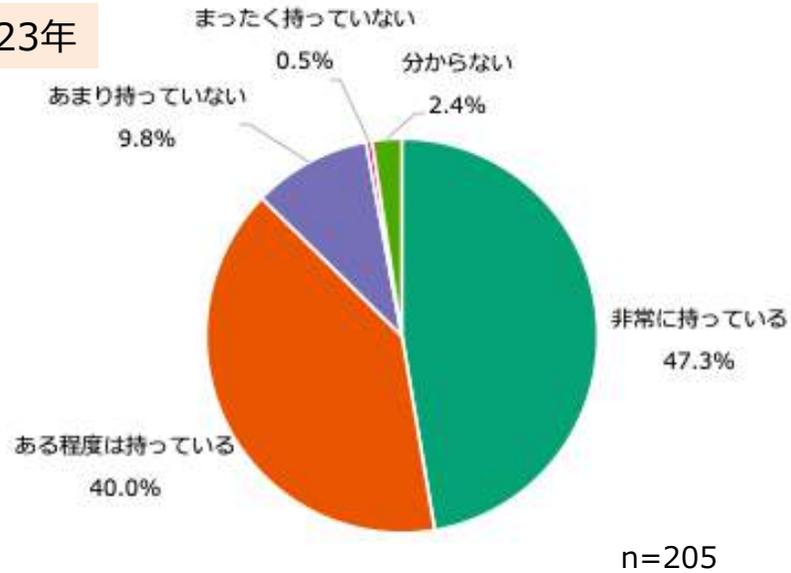


住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

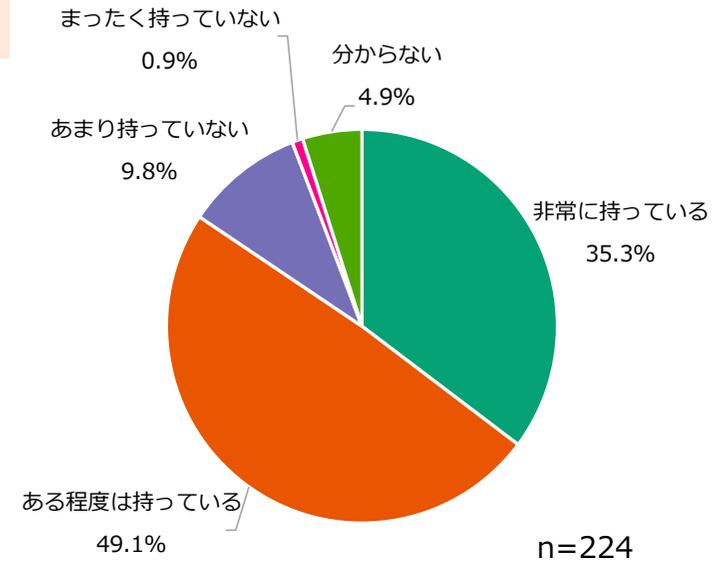
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.4%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.7%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から2.9ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.3ポイント多い。

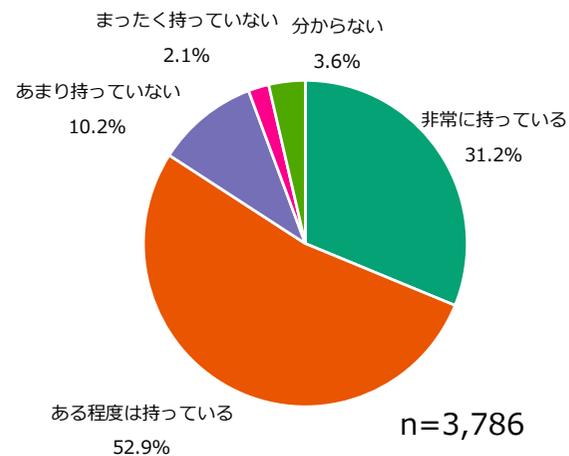
2023年



2024年



2024年・13市町全体

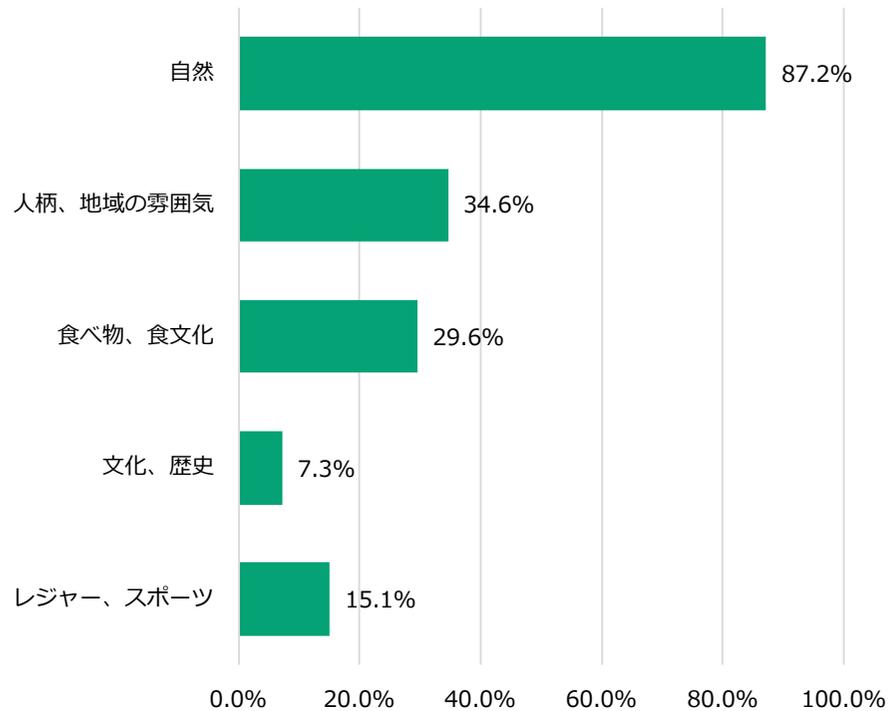


住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

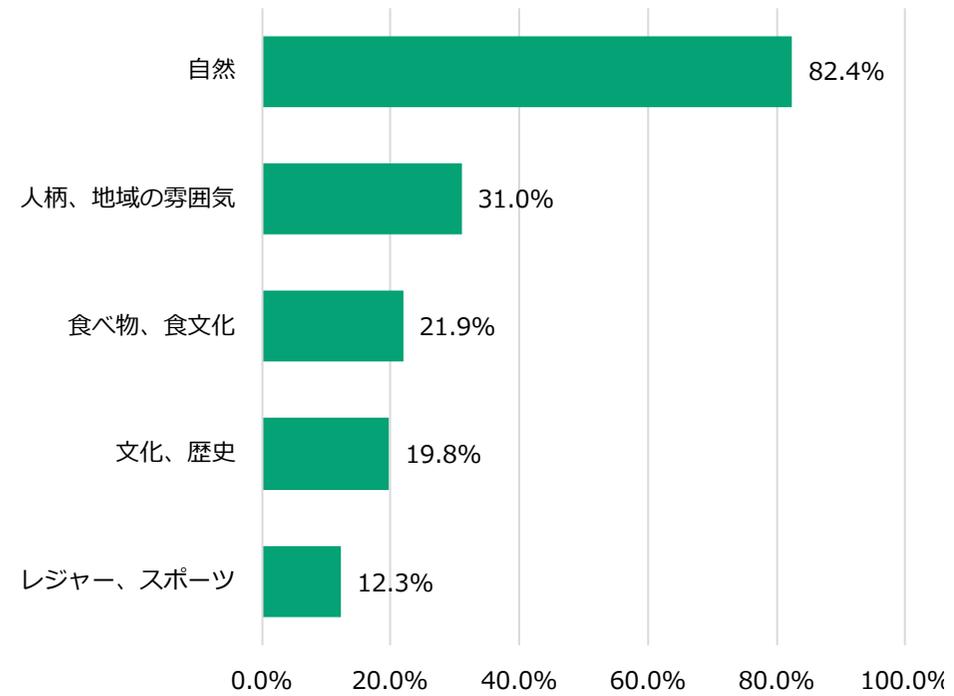
- 2024年は自然が最も多く、82.4%を占めた。次いで人柄・地域の雰囲気、食べ物・食文化の順となっている。
- 2023年と比較すると、自然が4.8ポイント減少した。一方で、文化・歴史は12.5ポイント増加している。

2023年



n=179

2024年



n=187

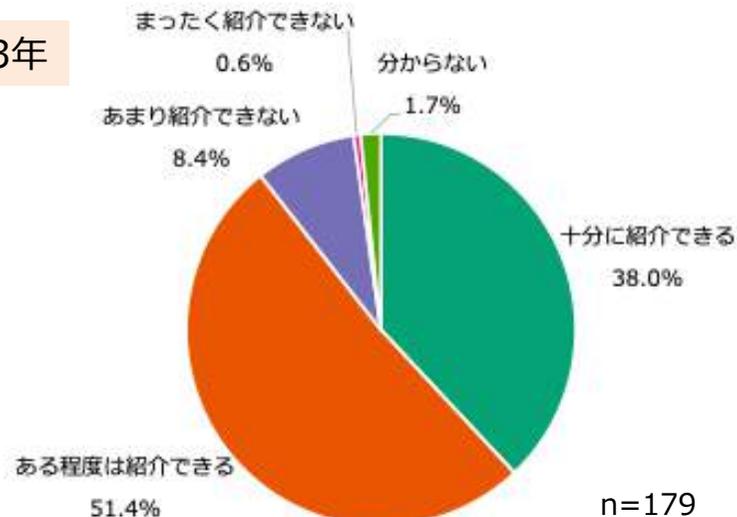
住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

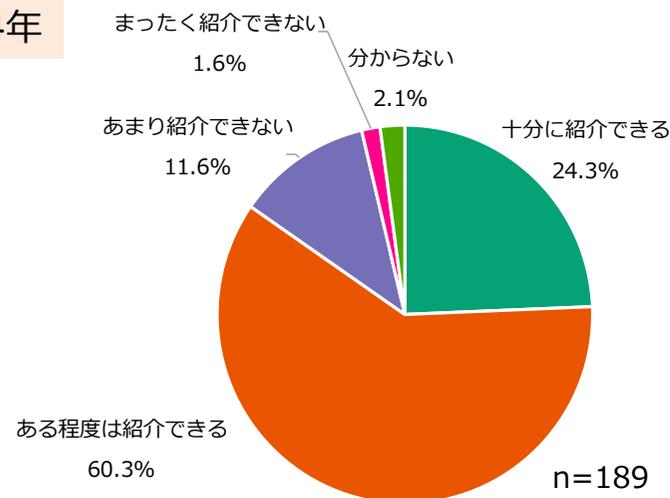
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると84.6%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は13.2%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から4.8ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると3.7ポイント多い。

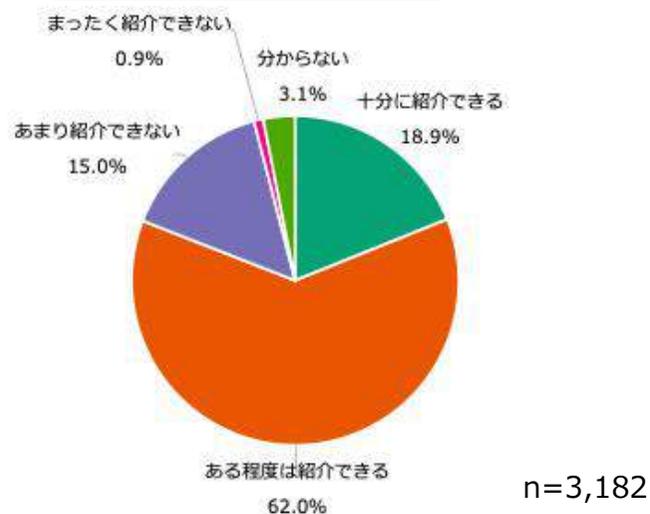
2023年



2024年



2024年・13市町全体

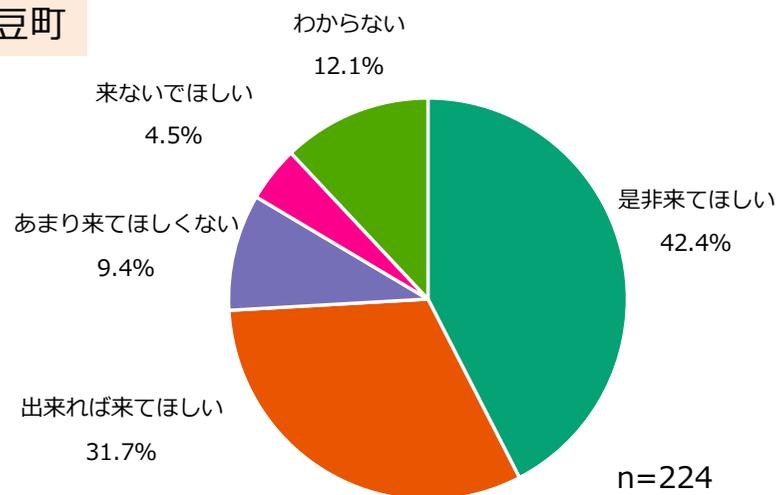


住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

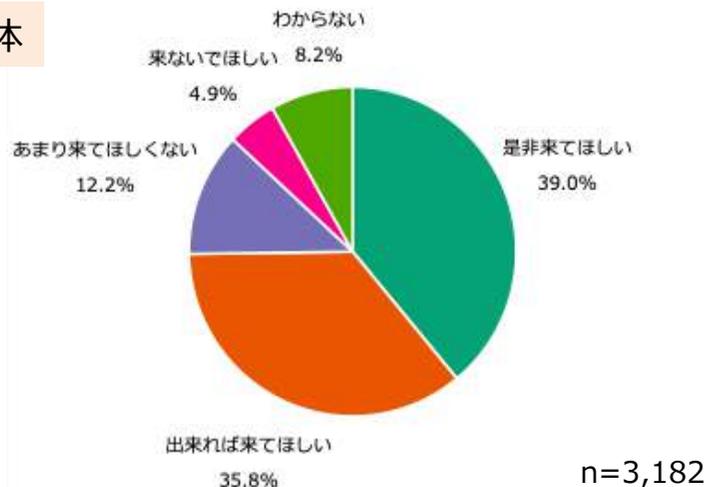
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると74.1%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は13.9%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が0.7ポイント少ない。

南伊豆町

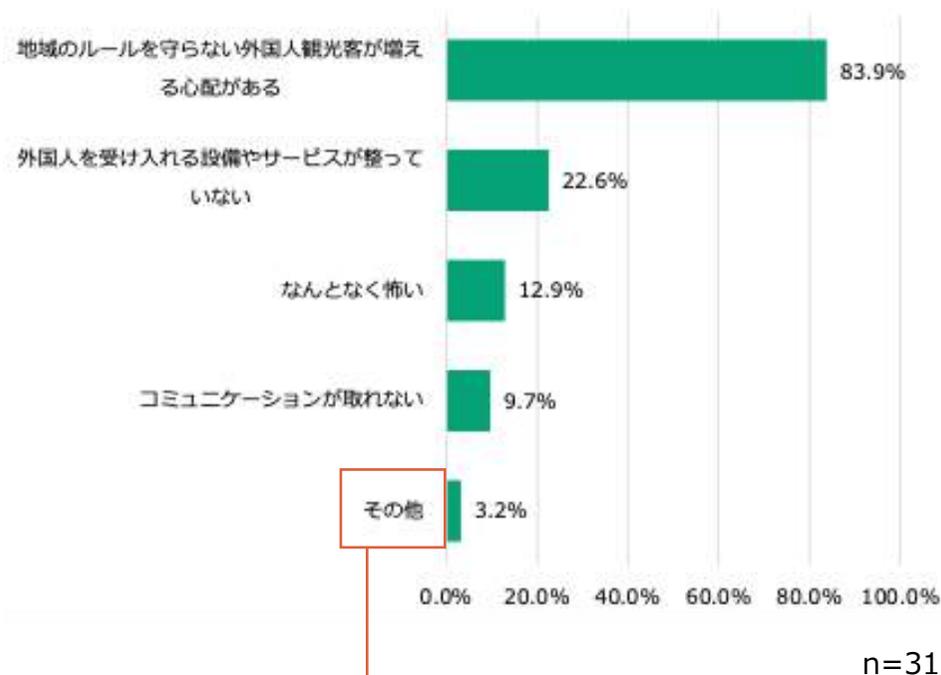


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、83.9%を占めた。

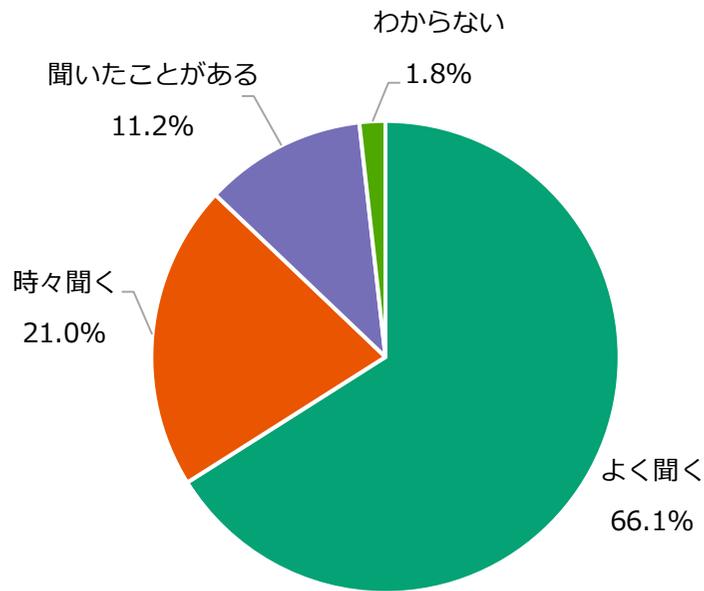


- 部屋の備品を傷付けられ 黙って帰った

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

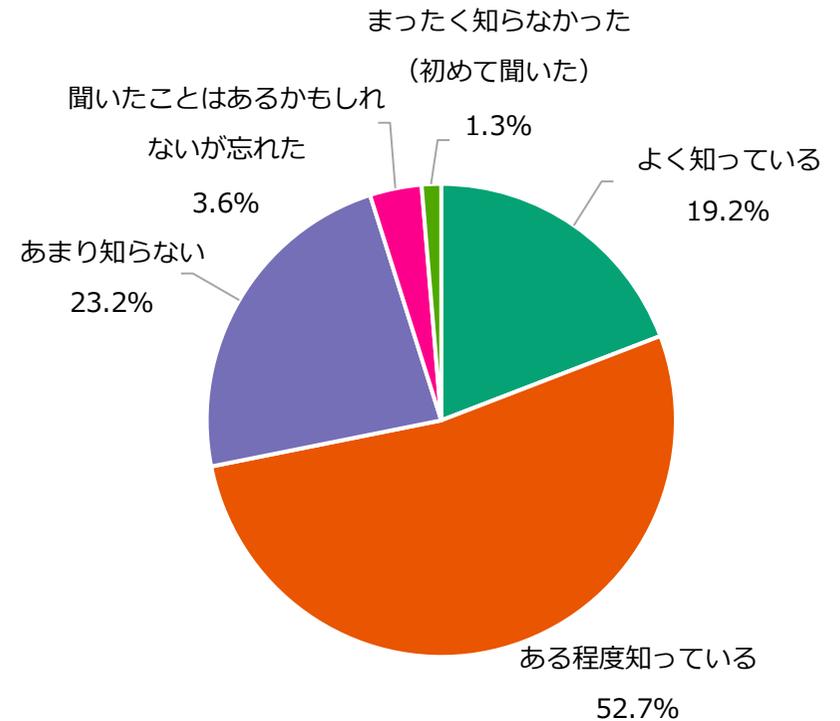
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が98.3%を占めた。



n=224

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.9%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は4.9%となっている。

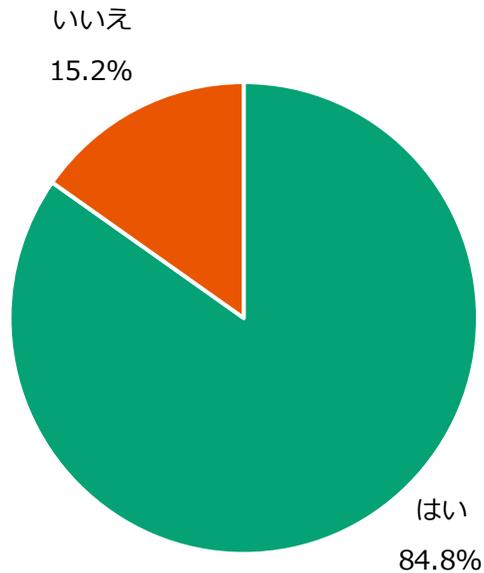


n=224

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

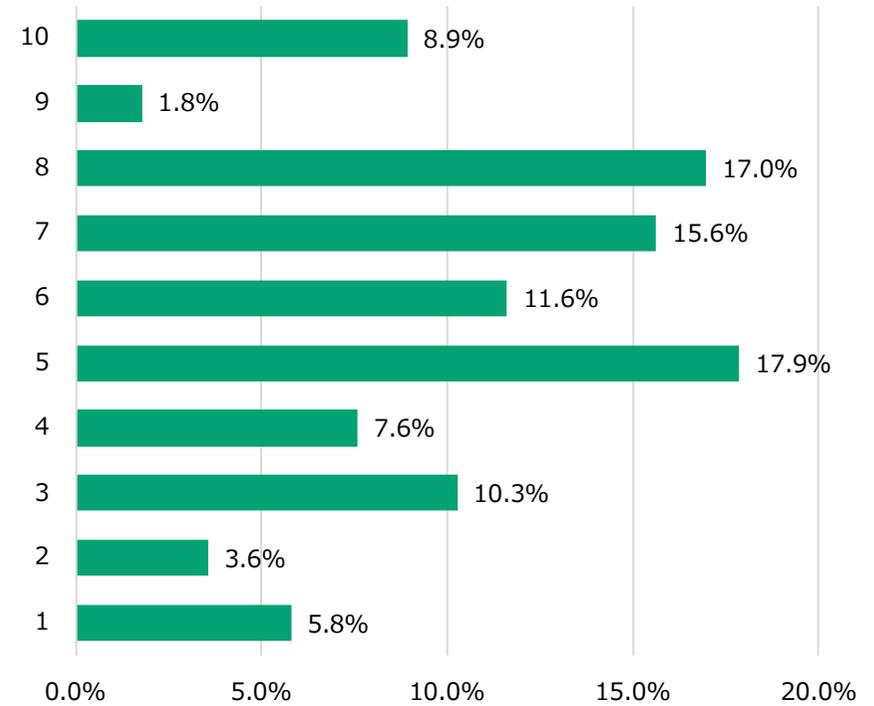
- 「はい」が非常に多く、84.8%を占めた。



n=223

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「5」が17.9%と最も多くを占めた。
- 次いで「8」が17.0%、「7」が15.6%となっている。
- 平均スコアは5.8となった。

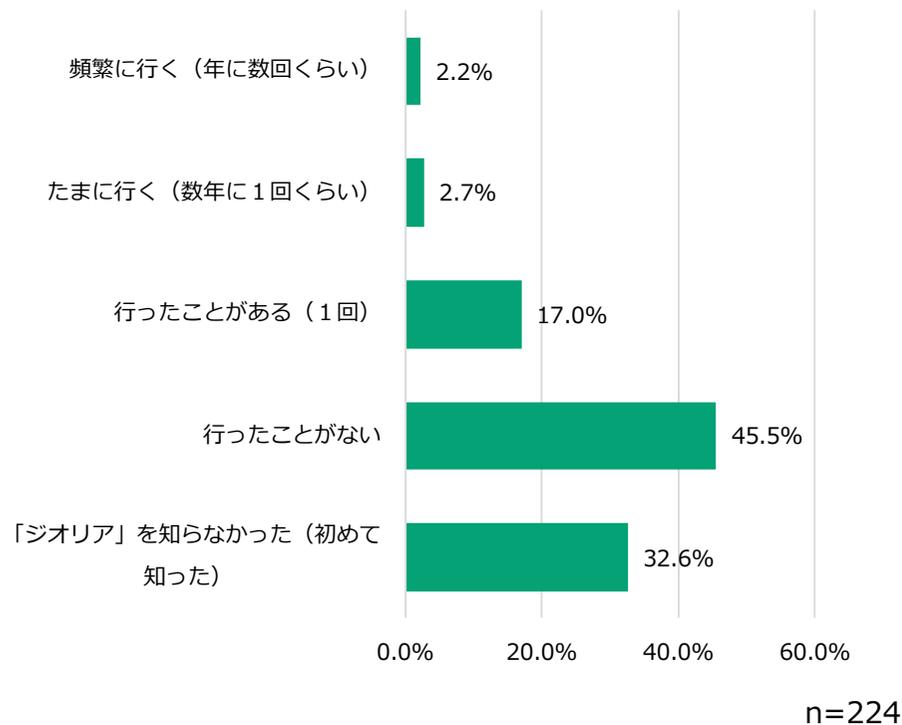


n=224

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

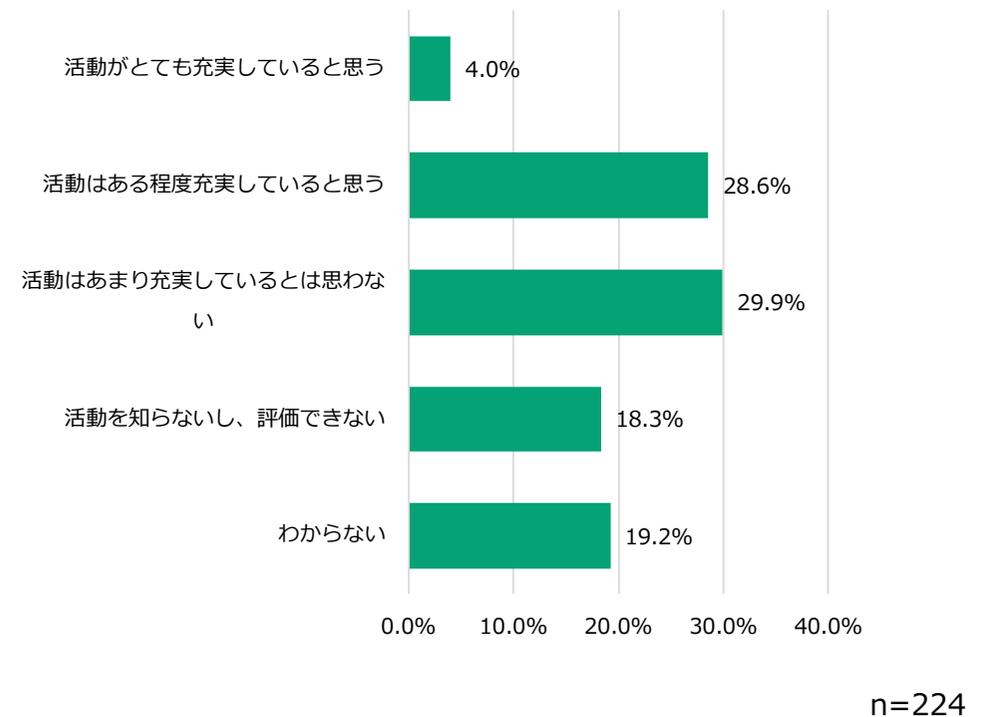
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、45.5%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が32.6%、「行ったことがある（1回）」が17.0%となっている。



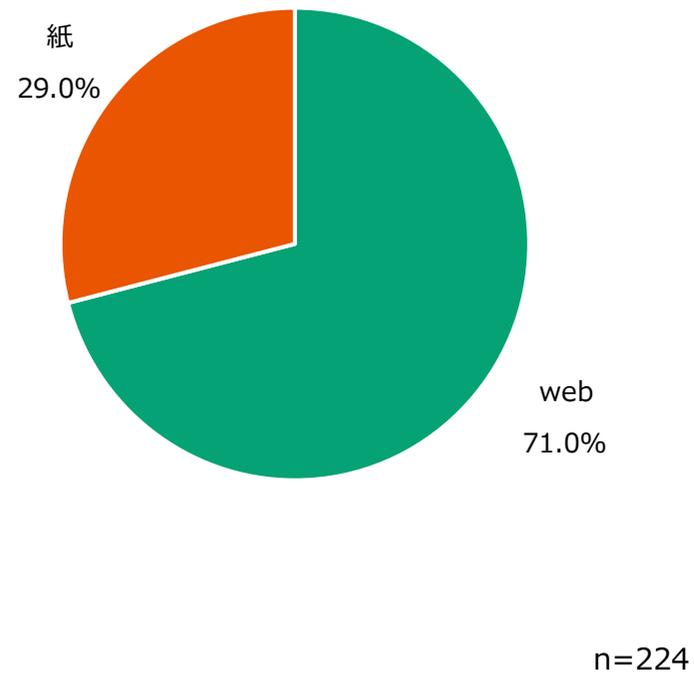
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動はある程度充実していると思う」が28.6%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が29.9%、「知らないし評価できない」が18.3%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	ハンパなりリゾート感より、日本らしさを上手に使う『日本にしかない』コトにお金を払うというプレミア感を作って欲しい。
男性	40代	これまでは地域の素材そのものが観光資源と見られていたと思いますが、これからは素材を生かしたコンテンツにならなければ、観光資源のまま、活用されることはなく、お客様にきてもらえる動機にはならないと思います。コンテンツにするために必要なリソースをどのように整理、整備していくかは、個人ではなく組織、組織単体ではなく広域でやることで、面的に活用され、流動性のあるコンテンツに上げていく必要があると思います。是非ともご検討と行動をお願いします。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	今後 外国人観光客も増えると思うが、騒音やゴミ撒き散らしなどの問題もよく見るので、罰則や決まりの確立や広報を今のうちに徹底して欲しい。
男性	40代	外国人観光客受入に関する支援強化をお願いします。個人商店などの外国語の案内看板、メニュー作成支援や翻訳など。
女性	40代	観光もいいが、移住者を増やすべき。日本人の。基本的に外国人には土地を買わせないこと。水源は絶対に。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	とりあえず伊勢エビ食べ放題は辞めるべき。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	もっと、宮崎県知事が派手に観光大使として活動して居たようにアピールを行なった方が良いと思います。実際修善寺のジオパークの施設があることなんて、まず知られてないですよ。今の人達はテレビから情報得ようなんて思っていないよ。実際この5年テレビ見てません。SNS、YouTubeばかりです。派手にアピールするのもありだと思います。
男性	40代	今後もYouTubeといったSNS等や県内外イベントを通じて伊豆半島の良さを発信してほしいです！
男性	40代	情報発信力が無い ネットやチラシで終わっている 観光客からどこもしれない案内所に人は来るのか？ 下田駅やレンタル屋の前で人が呼び込みするほうがまだありがたい 観光マップより食べ歩きマップなど 身近な情報を 他店で配れるようにしてみては？

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	南伊豆町の目は石廊崎など海側ばかりを見ている感じを受ける。ジオを観光の一つと考えているなら、山側の整備にも力を入れ、近隣の市町と連携しながらジオを前面に出し、観光に繋がるような施策に期待したいと思う。最初はジオパークを観光に、と盛り上がっていたように思うが、だんだんと尻窄みになってきている感を受ける。
女性	70代	一口に ジオパークと言っても良く知らないと思う。近い所から行こうとしても まず見る場所はどこなんだろう？
男性	40代	ジオパークに関しては、行ってみればすごいと感じるが、行くまで至らない。偶然見てよかったと思える程度にしか思わない為、地質学的に素晴らしい事がもっと伝わるようにPRできたら良いと思う。または、見栄えが良いものだけを大きくPRすることにより、ジオパーク全体が活気付くのではと思った。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	今回のビアガーデン、グルメイベントのような、人と人との交流イベントを増やして欲しいと思います。
女性	60代	これからもたくさんイベントを行うと思いますが、南伊豆イベントと検索すると小さなイベントもすぐわかる、今日の南伊豆的なものを求む。観光客のお役に立てると思うし、南伊豆に住んでいる人も楽しめる告知をお願いしたい。

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	観光で人を呼びたいなら、道路、歩道の整備を確実に。国道に関しては、県の土木事務所の管理官にも言いましたが、全く改善が見られません。何もしていない県の職員が多すぎるのでは？
男性	50代	公共交通機関の不便さの克服が重要。市町村による観光スポットを巡る巡回バスや、ライドシェア出来るタクシーの充実を図る方法を検討していただきたい。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	伊豆半島全体の交流を行いたい。
男性	50代	自治体の枠にとらわれず、伊豆はひとつの考えのもと進めていってください。
男性	60代	取組みはある程度評価するが、未だ地域間の連携に欠けている印象がある。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	観光に入れる力も地元住民に入れる力も中途半端な感じがします。観光→移住…の様な人口増もなかなか望めず、衰退するしか無い未来な気がしません。地元の若者が地元で働ける環境を、観光等を軸に進めていけると良いのですが…。
男性	60代	観光推進への思いと活動が一致していない。
女性	60代	古びたり朽ちた施設がそのままだったり、観光客を積極的に受け入れようという行政などの姿勢をあまり感じられないのが残念。
男性	50代	昔からの住人が、自分たちの地域の魅力に気づいていないことが多い。
女性	50代	地元住民が移住者に優しくないと感じる人が多い。ひどい言葉を聞いたりや差別を感じます。若い人が移住しやすい町になってほしいです。

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	良くやってると思う。
男性	80歳以上	町、観光課や観光協会の活動を見ると、積極性が見えない。町の観光行政はどこへ行ってしまったの？実行！実行！
男性	40代	地域の人々の自然に対する認識の改善が必要。特に先住の方の意識改善が大前提。
男性	70代	私は釣り好き人間なのですが、昔は自由に波止場で釣りを家族で楽しむことができました。しかし現在は、コロナ禍の事もありますが、それを理由に波止場に立ち入ることができない状況です。確かに、中には悪質な人もいますが、純粋に釣り等を楽しみたい人にとっては進入禁止等は納得できません。波止場は地域の方々には大切な場所であることは理解できますが、観光客と私どもが楽しむ場所であることも理解して欲しいと思います。
男性	60代	漁港などで遊びづらくなっていますが、有料でも遊びたい人達はいるし、外国のように厳しく管理して、魚釣り他の遊びをさせてあげるのもいいかも。
男性	60代	観光客を迎え入れる体制として、主要幹線道路の大型化した樹木の伐採、草刈り等への予算を投じてもらいたい。
女性	40代	観光は、過去100年は人数や数字で経済効果や街の豊かさと考えられてきたが、これからの子の代はまったく違って来る。観光客の質を上げるために 町に住む人豊かさが1番大事になってくる。
女性	50代	移住者と地元の方との交流をかわしながら、今後の南伊豆が活性化していくことを願うばかり。
女性	80歳以上	伊豆は観光でしか外部からお客を呼ばないので。観光に力をそそいで欲しいと思います。

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると86.2%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は4.5%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から5.5ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.6ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、77.6%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.2%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から7.0ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると1.4ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が80.0%を占めた。2023年と比べると20.0ポイント減となっている。
- ・次いで「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が70.0%となった。2023年と比べると10.0ポイント多い。
- ・13市町全体と比べると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が20.9ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.4%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.7%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から2.9ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると0.3ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、82.4%を占めた。次いで人柄・地域の雰囲気、食べ物・食文化の順となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が4.8ポイント減少した。一方で、文化・歴史は12.5ポイント増加している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると84.6%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は13.2%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から4.8ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると3.7ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（南伊豆町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると74.1%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は13.9%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が0.7ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、83.9%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が98.3%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.9%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は4.9%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、84.8%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が17.9%と最も多くを占めた。次いで「8」が17.0%、「7」が15.6%となっている。
- ・平均スコアは5.8となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、45.5%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が32.6%、「行ったことがある（1回）」が17.0%となっている。

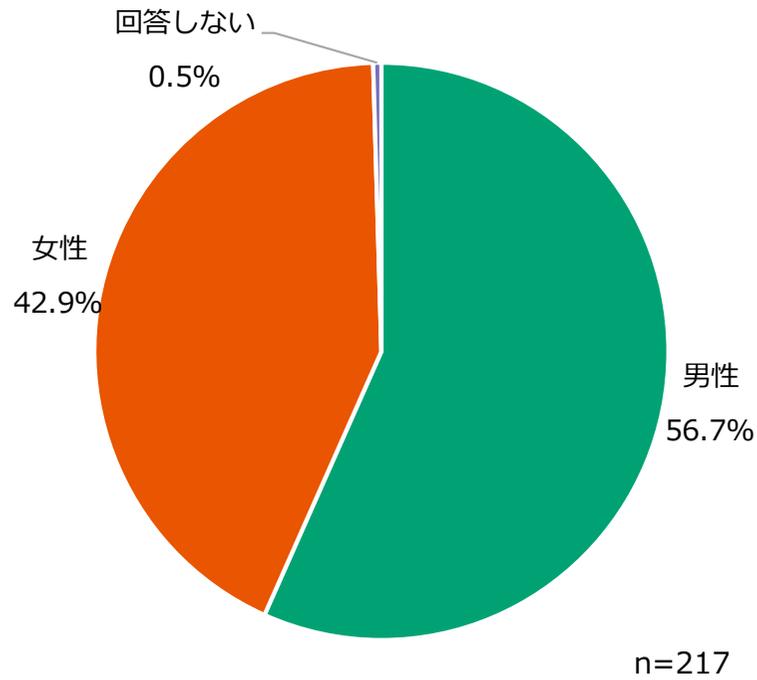
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動はある程度充実していると思う」が28.6%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が29.9%、「知らないし評価できない」が18.3%となっている。

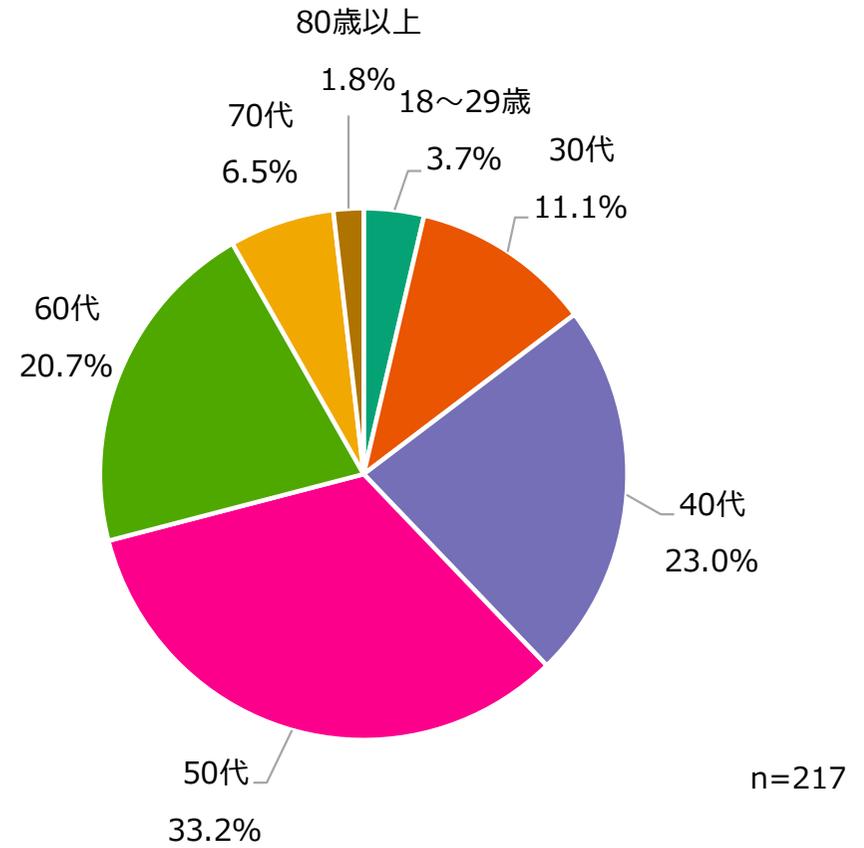
(東伊豆町)

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

性別



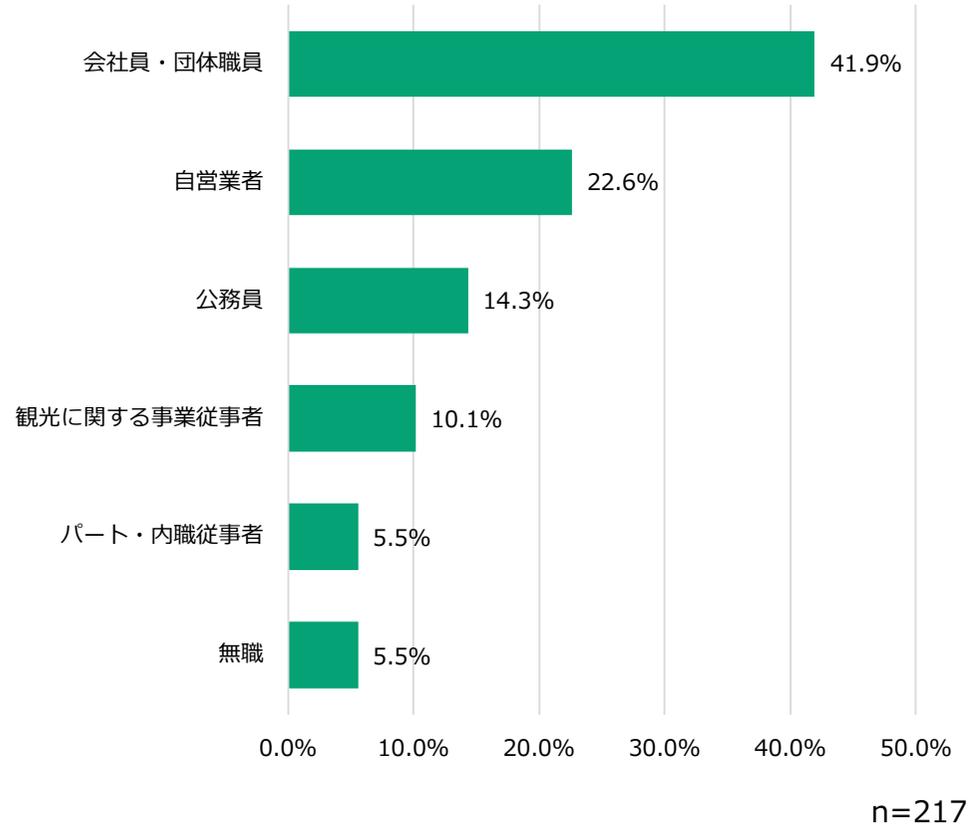
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

職業

東伊豆町

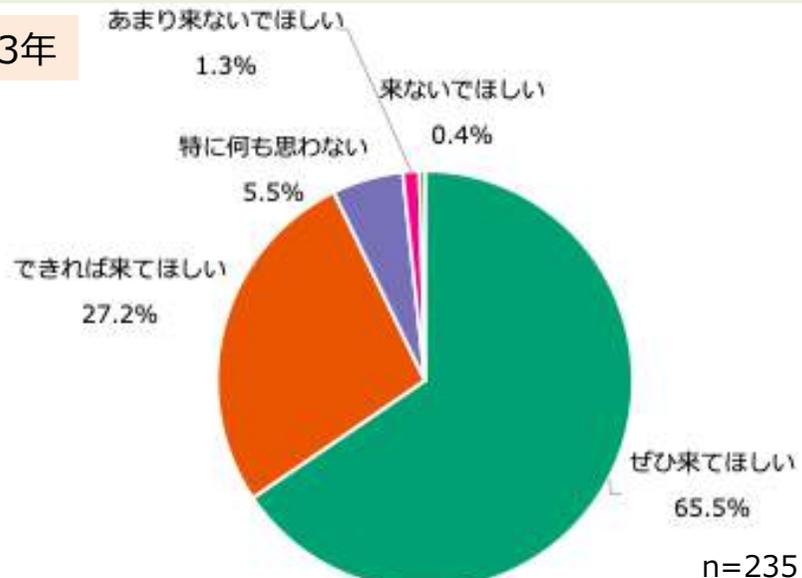


住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

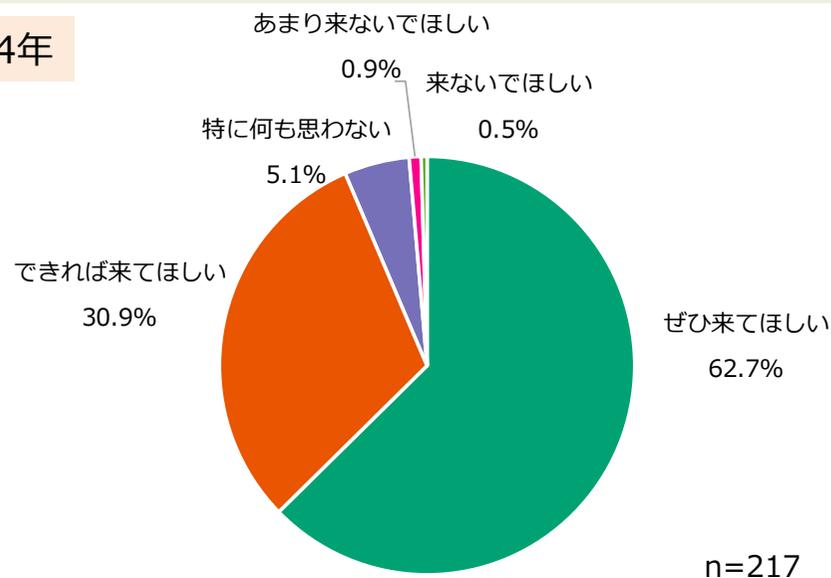
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると93.6%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は1.4%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても8.0ポイント多い。

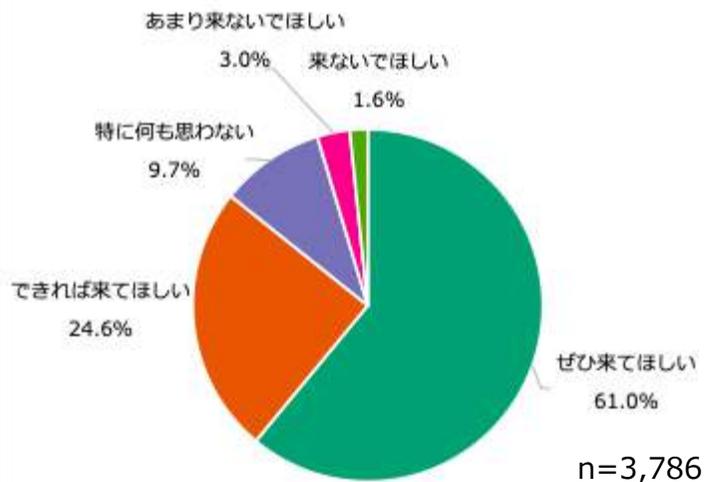
2023年



2024年



2024年・13市町全体

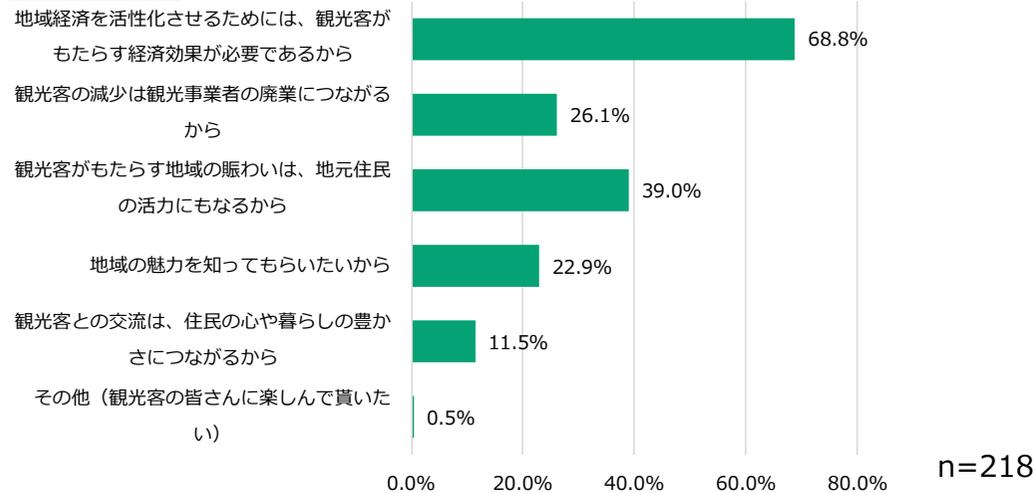


住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

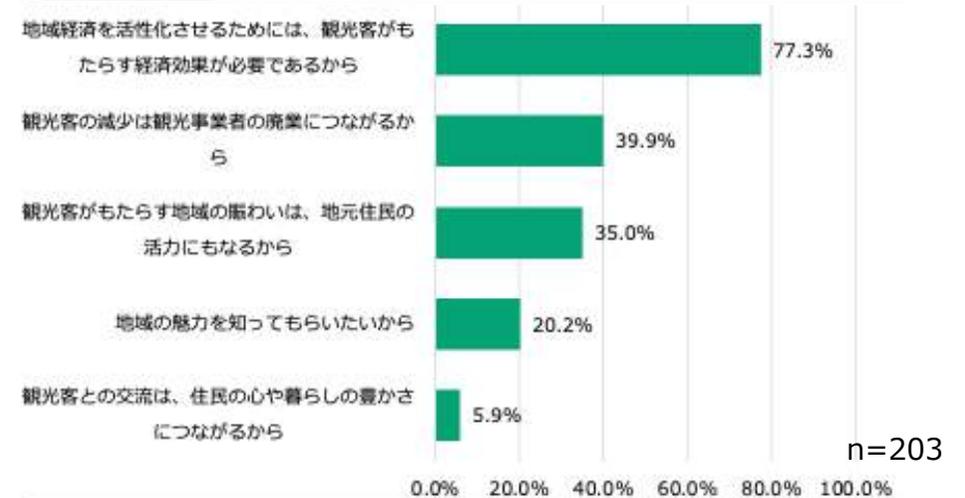
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、77.3%を占めた。
- 次いで「観光客の減少が観光事業者の廃業につながる」が39.9%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から8.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると1.7ポイント少ない。

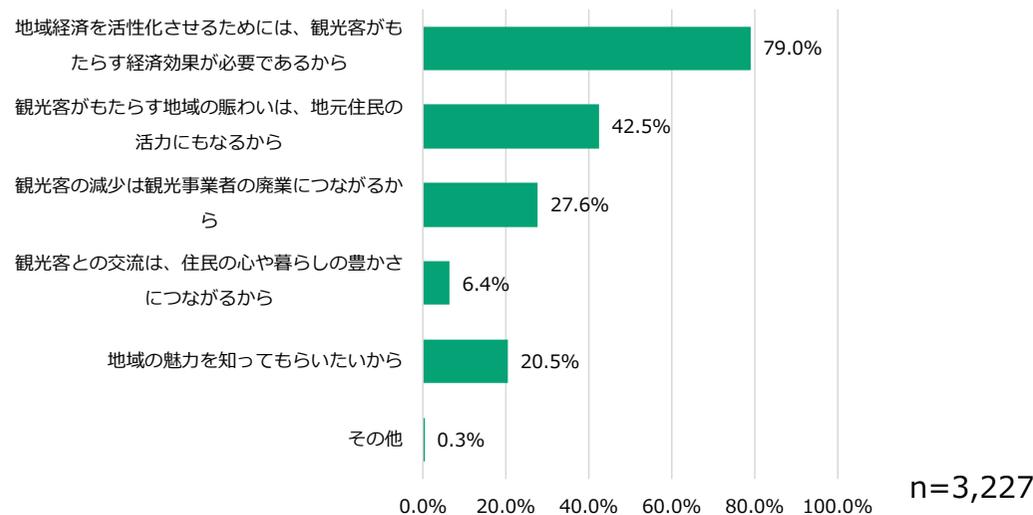
2023年



2024年



2024年・13市町全体

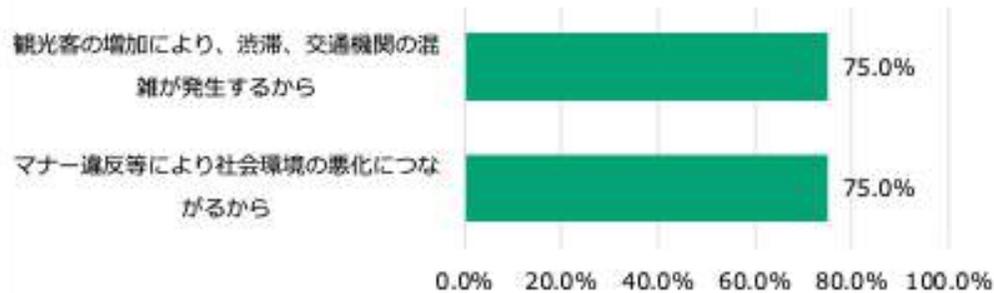


住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

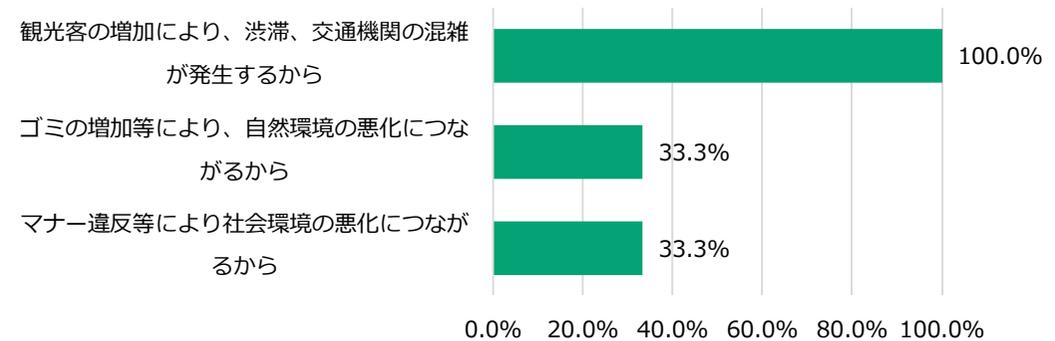
- 2024年は全回答者が「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」を選択した。2023年と比べると25.0ポイント増となっている。
- 次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに33.3%となった。
- 13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が33.3ポイント多い。

2023年



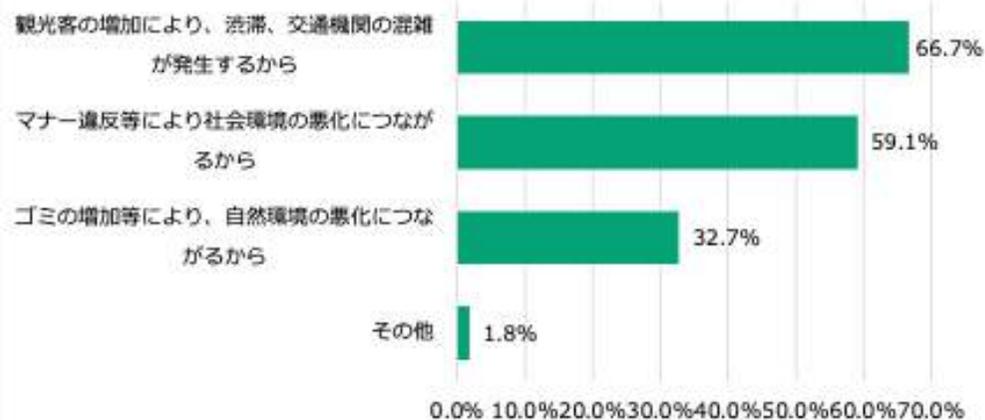
n=4

2024年



n=3

2024年・13市町全体



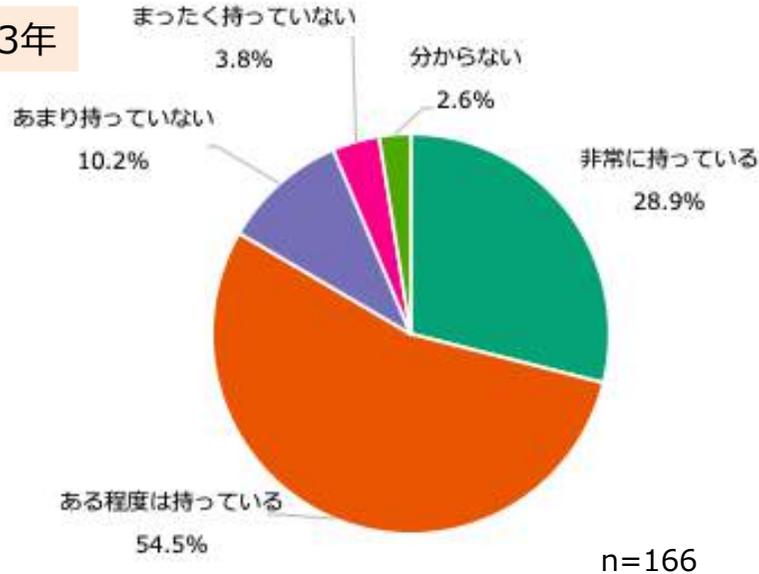
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

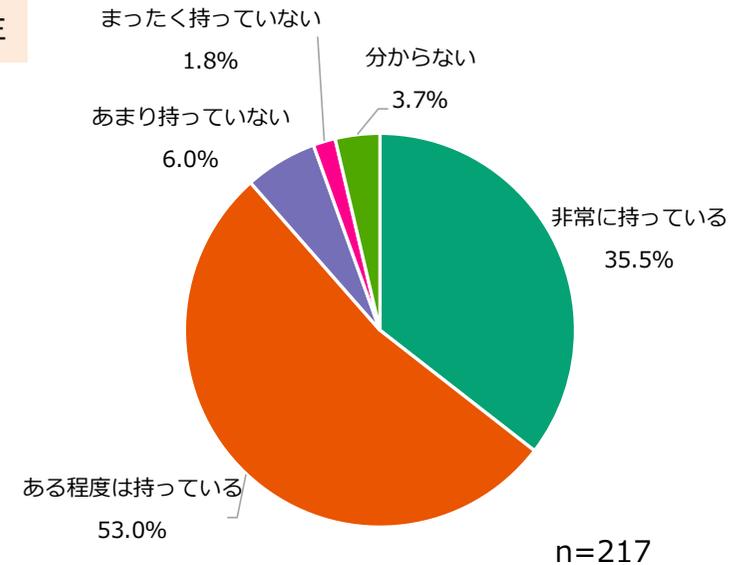
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると88.5%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は7.8%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から5.1ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても4.4ポイント多い。

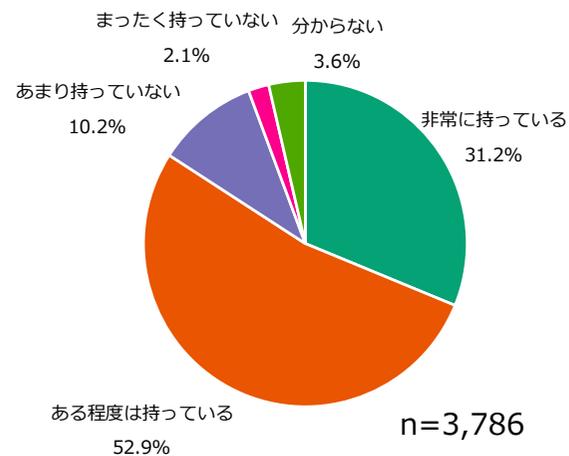
2023年



2024年



2024年・13市町全体

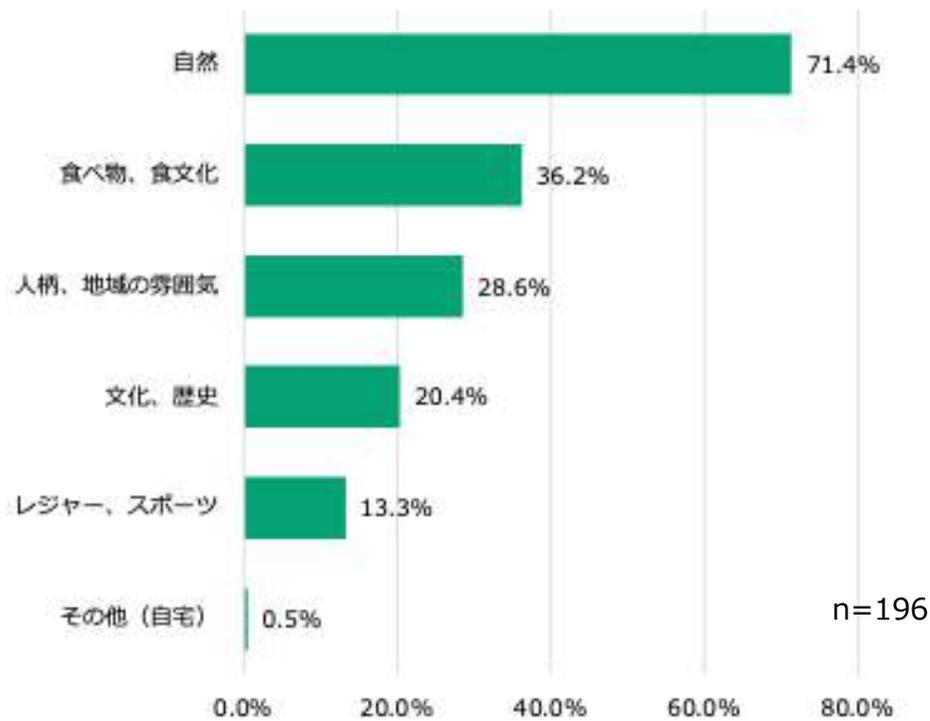


住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

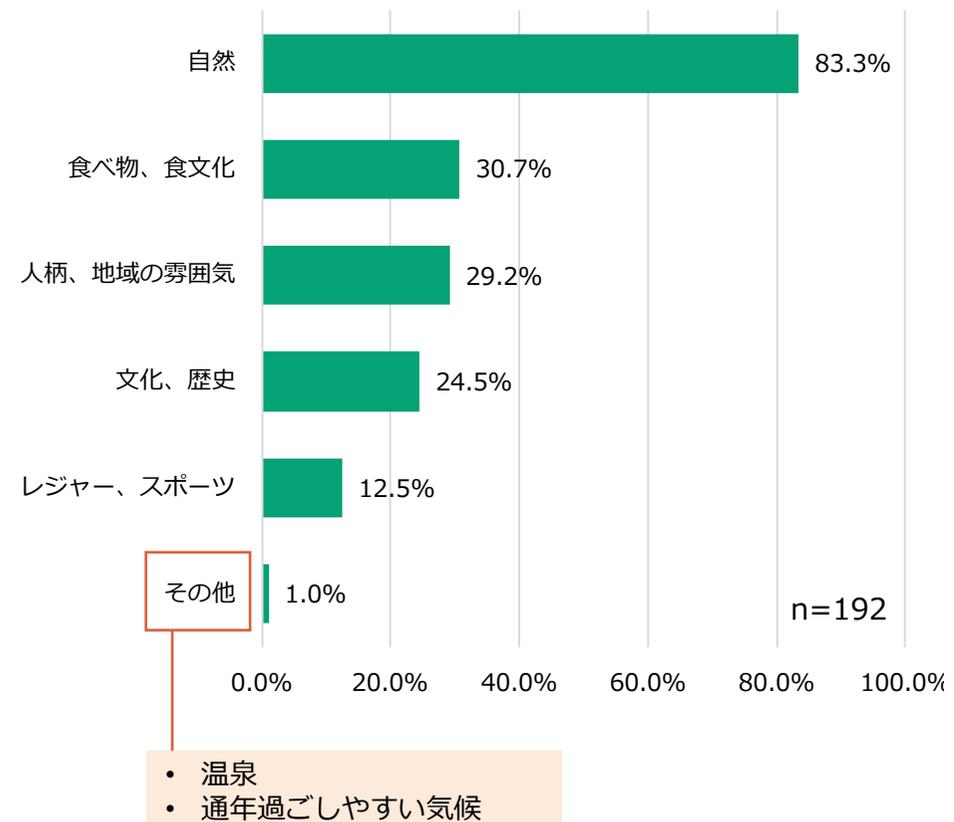
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、83.3%を占めた。次いで「食べ物・食文化」、「人柄・地域の雰囲気」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が11.9ポイント増加した。一方で、「食べ物・食文化」は5.5ポイント減少している。

2023年



2024年



住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

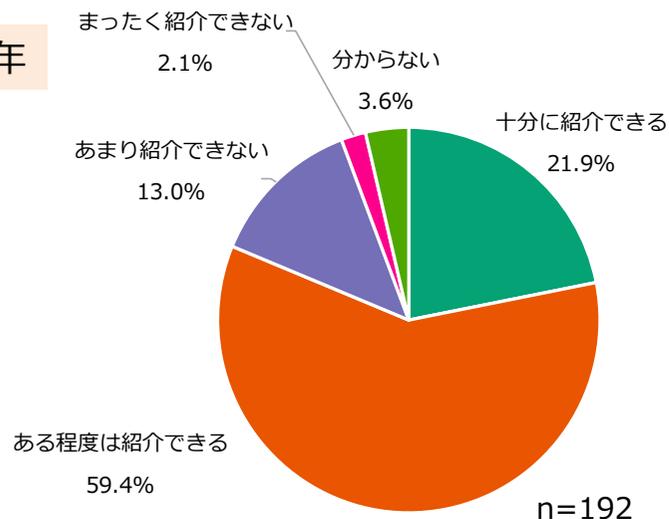
- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.3%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は15.1%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から4.7ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント多い。

2023年



n=196

2024年



n=192

2024年・13市町全体



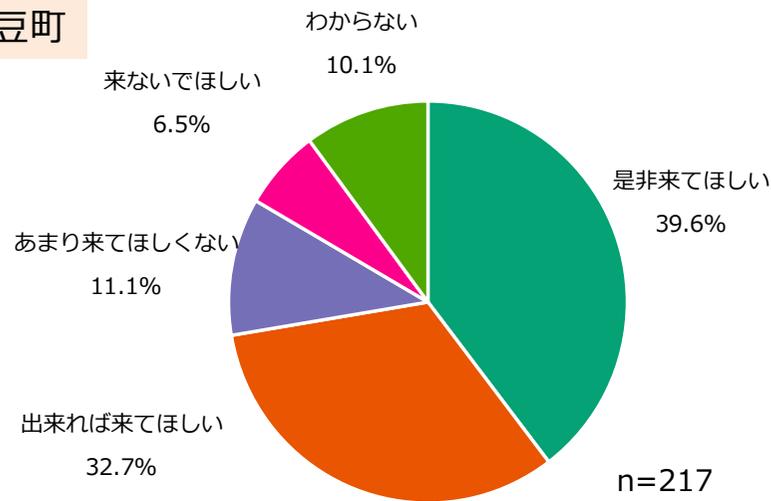
n=3,182

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

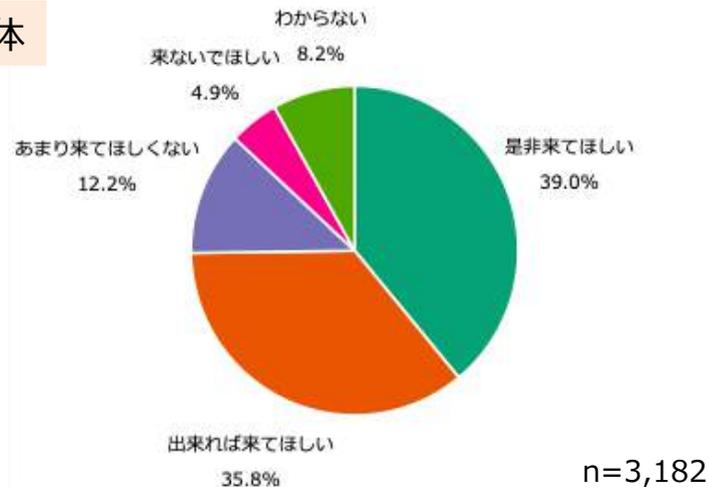
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると72.3%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は17.6%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が2.5ポイント少ない。

東伊豆町

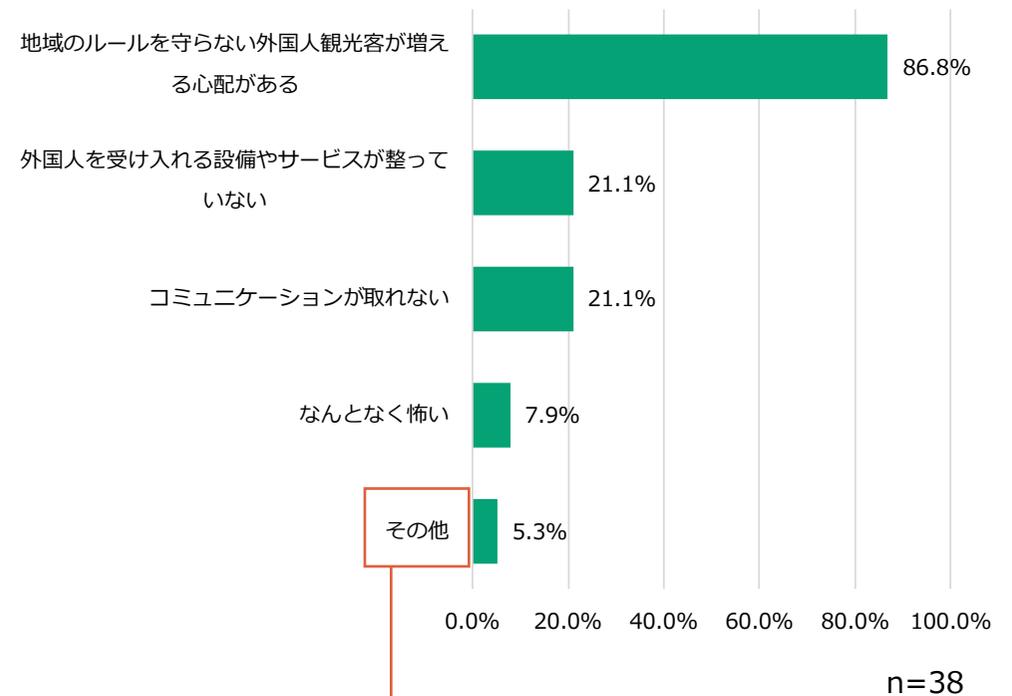


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、86.8%を占めた。

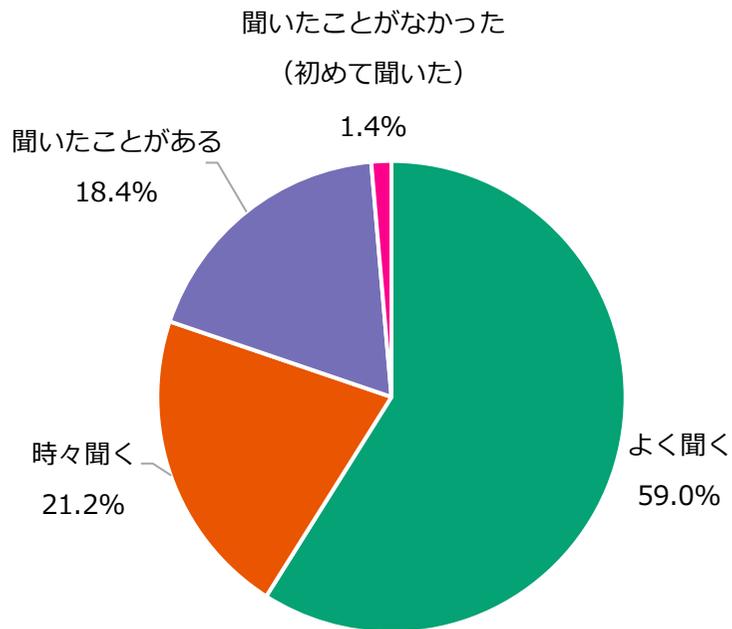


- マナーが悪い
- 何となく怖いではなく本当に怖い

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

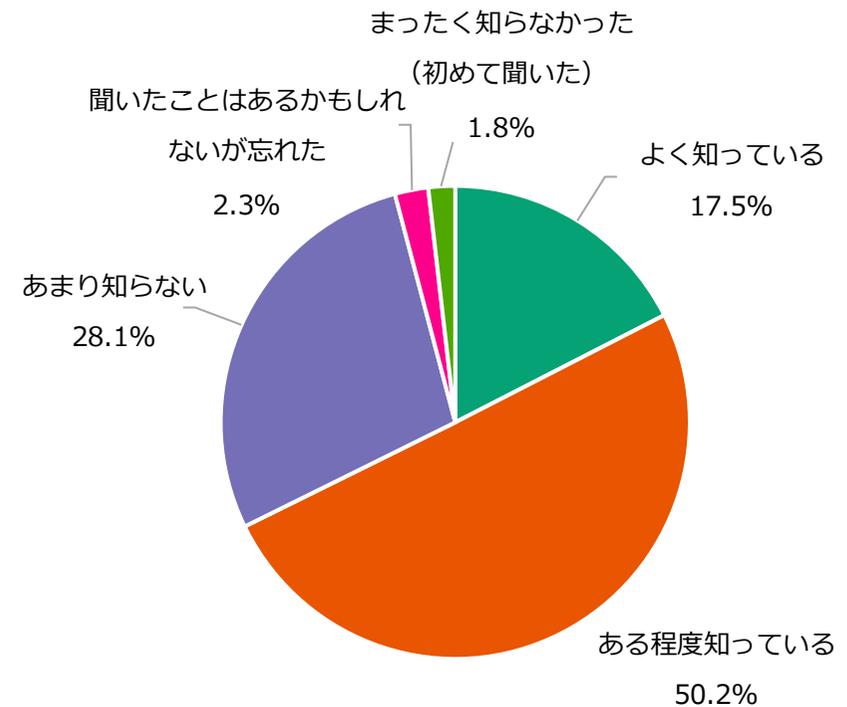
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が98.6%を占めた。



n=217

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、67.7%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」の合計は4.1%となっている。

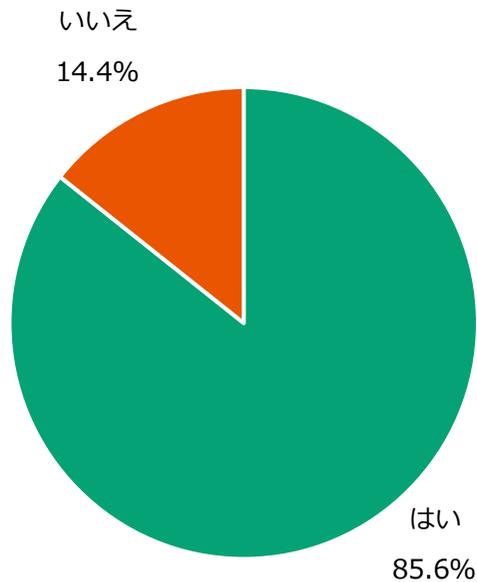


n=217

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

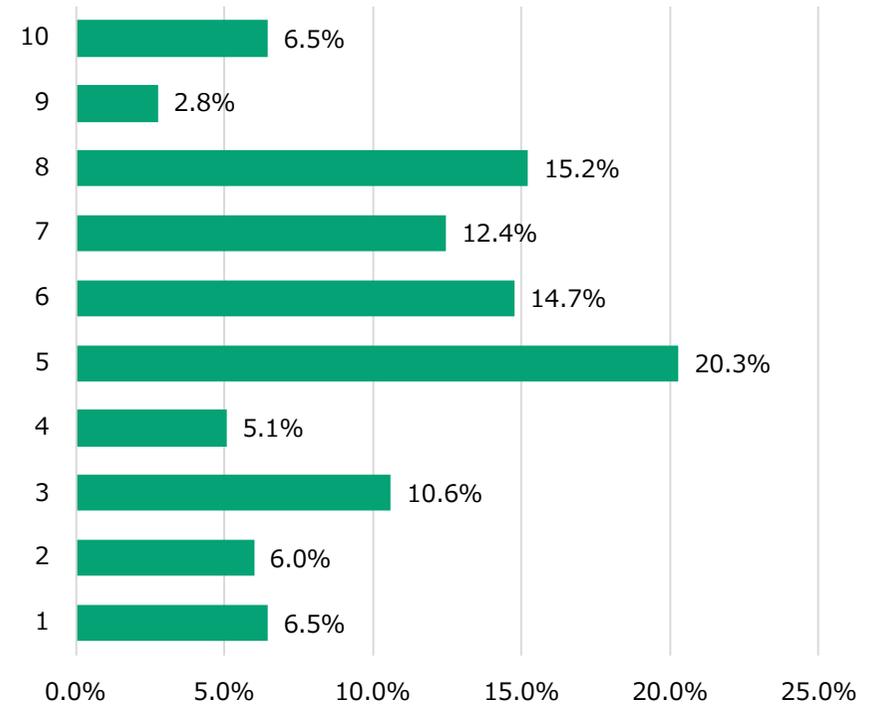
- 「はい」が非常に多く、85.6%を占めた。



n=209

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「5」が20.3%と最も多くを占めた。
- 次いで「8」が15.2%、「6」が14.7%となっている。
- 平均スコアは5.6となった。

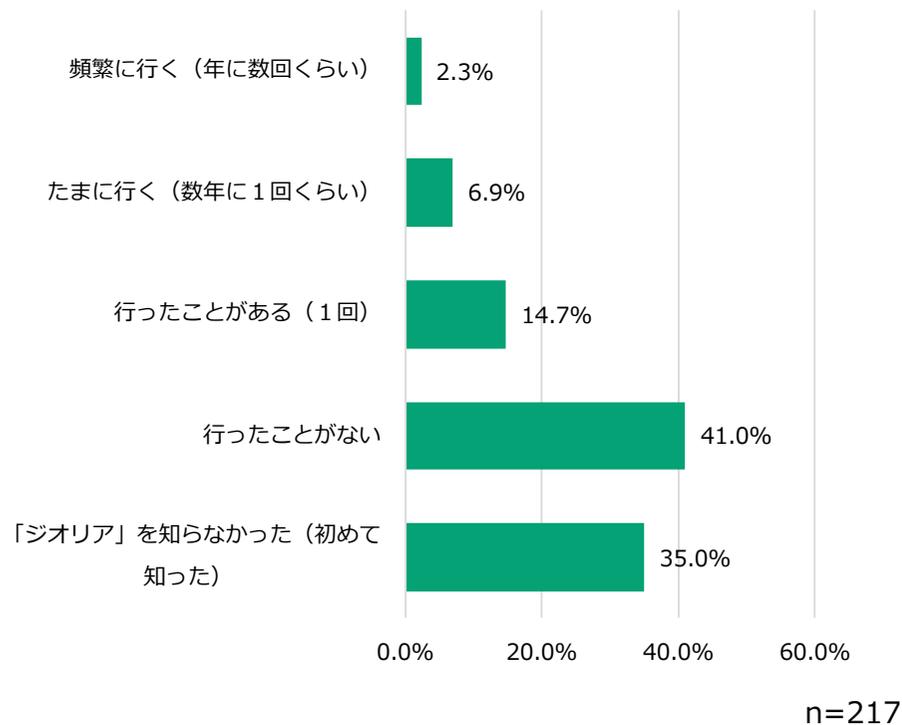


n=217

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

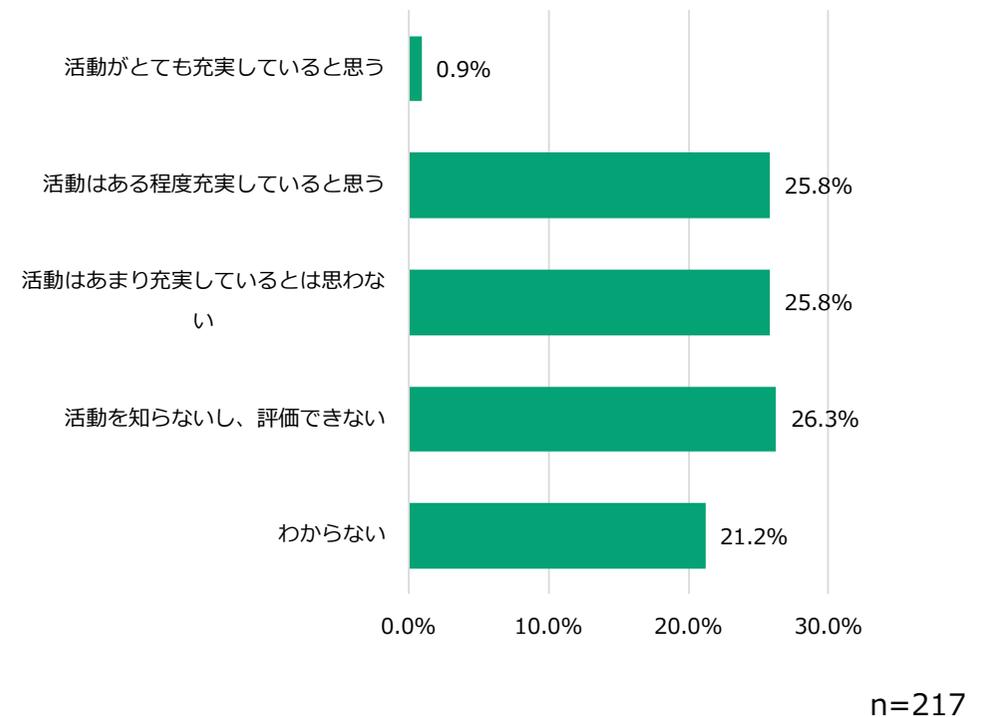
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、41.0%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.0%、「行ったことがある（1回）」が14.7%となっている。



6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

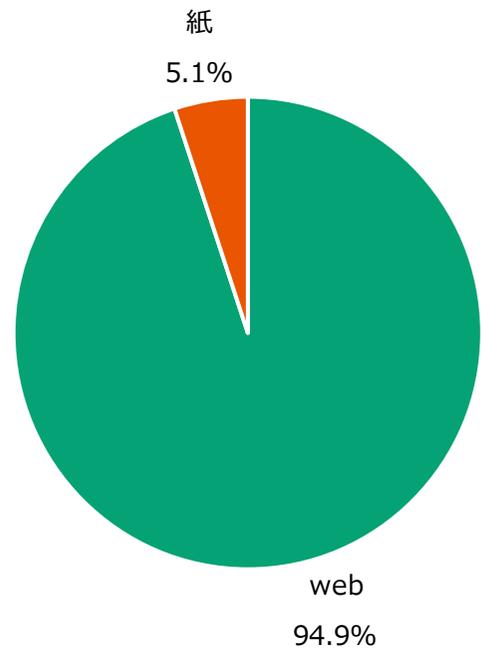
- 「活動はある程度充実していると思う」が25.8%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が25.8%、「知らないし評価できない」が26.3%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

Webアンケート／紙アンケート

- Webが94.9%、紙が5.1%となった。



n=217

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	東伊豆町の魅力となる決め手が欲しい。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	観光客が来てくれないと、経済が停まってしまうから来て欲しいが、心無い観光客によって自然が奪われる（壊される）のが怖い。特に、日本の文化を理解しない観光客（外国人に限らず日本人も含めて）は、とても迷惑。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	もっと伊豆の魅力を発信していく方法がたくさんあるのではないかと思いますし、もっと集客できる魅力はあると信じています。これまでのやり方に捉われない、斬新なアイデアのチャレンジを期待しています。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	とにかく交通の便が悪すぎる。バスの本数も少ない。車がないと不便。イベントなどやっているようだが、移動手段を整備しないと動められない。色々やっているようだが、予約するのも分かりづらいし、使いたい時にすぐ乗れないから不便。コミュニティバスの方がいい。
男性	60代	道路135が全てでは無いが、片側2車線を増やして渋滞緩和する事で、より観光客が来やすいように出来ると良い。
男性	50代	道路事情が悪すぎる。
女性	50代	町並みの整備。例として歩道。2人で並んで歩ける幅の歩道の整備、歩道のでこぼこ道、高齢者にやさしい歩道、車道と歩道の分別など。

【組織連携などについて】（前ページの続き）

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	外から見たら「伊豆」は一つの地域です。バラバラに活動せず、まとまった訴求が必要だと思います。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	ネットが普及しているのだから、コワーキングスペースなどに投資すべきだ。
男性	50代	国道や海岸線などの雑木、雑草がせかくの景観を損ねているので、しっかりと整備して素敵な海岸線を走っているときの素敵な海岸線を作ってほしい。自転車も増えているので、事故や渋滞の原因になっている。
回答しない	30代	今あるものをそのまま活用するのは良いが、それを維持しよう、向上させるためにコストを掛けようという意欲は感じられない。時間が経つと風化、劣化してしまい魅力とはいえず過去の遺物になってしまっている資源があるように感じる。
男性	60代	東伊豆町は町長が観光の町と言っている割には、集客や誘致活動を積極的にしていません。観光協会のSNSを見てもわかるように、適切な更新すらしていないのが現状。NPOなど表面的に見栄えのいい業者にだまされて、前に進まないのが現状で観光関連団体へのおべっかにふりまわされている状況です。そのうち中国資本に全部持って行かれ、その後は廃墟だらけになって復興ができなくなる。今がまさにその入口にあります。

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると93.6%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は1.4%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても8.0ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、77.3%を占めた。
- ・次いで「観光客の減少が観光事業者の廃業につながる」が39.9%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から8.5ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると1.7ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は全回答者が「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」を選択した。2023年と比べると25.0ポイント増となっている。
- ・次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに33.3%となった。
- ・13市町全体と比べると、「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が33.3ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると88.5%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は7.8%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から5.1ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても4.4ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、83.3%を占めた。次いで食べ物・食文化、人柄・地域の雰囲気順となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が11.9ポイント増加した。一方で、食べ物・食文化は5.5ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると81.3%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は15.1%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から4.7ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.4ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（東伊豆町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると72.3%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は17.6%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が2.5ポイント少ない。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、86.8%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が98.6%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、67.7%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は4.1%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、85.6%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「5」が20.3%と最も多くを占めた。次いで「8」が15.2%、「6」が14.7%となっている。
- ・平均スコアは5.6となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、41.0%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が35.0%、「行ったことがある（1回）」が14.7%となっている。

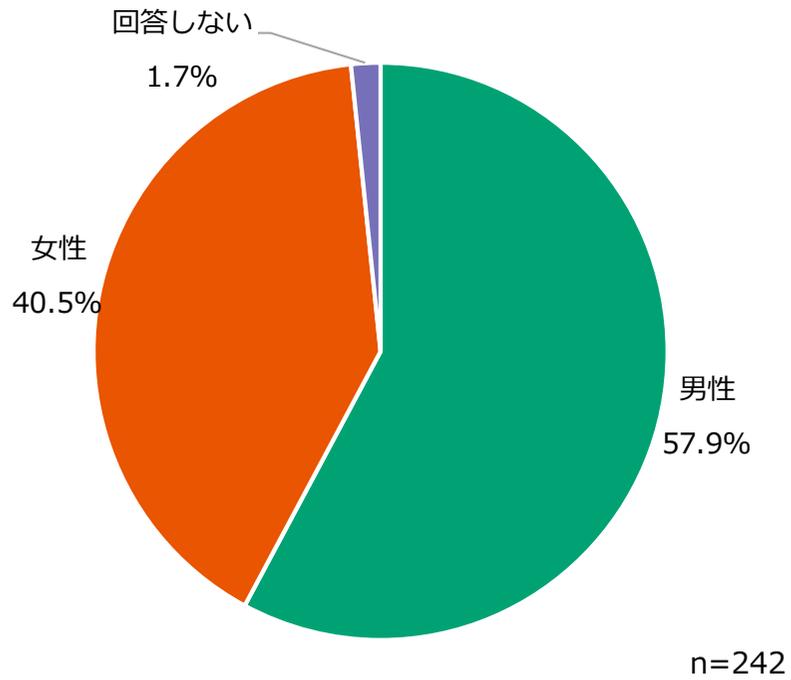
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動はある程度充実していると思う」が25.8%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が25.8%、「知らないし評価できない」が26.3%となっている。

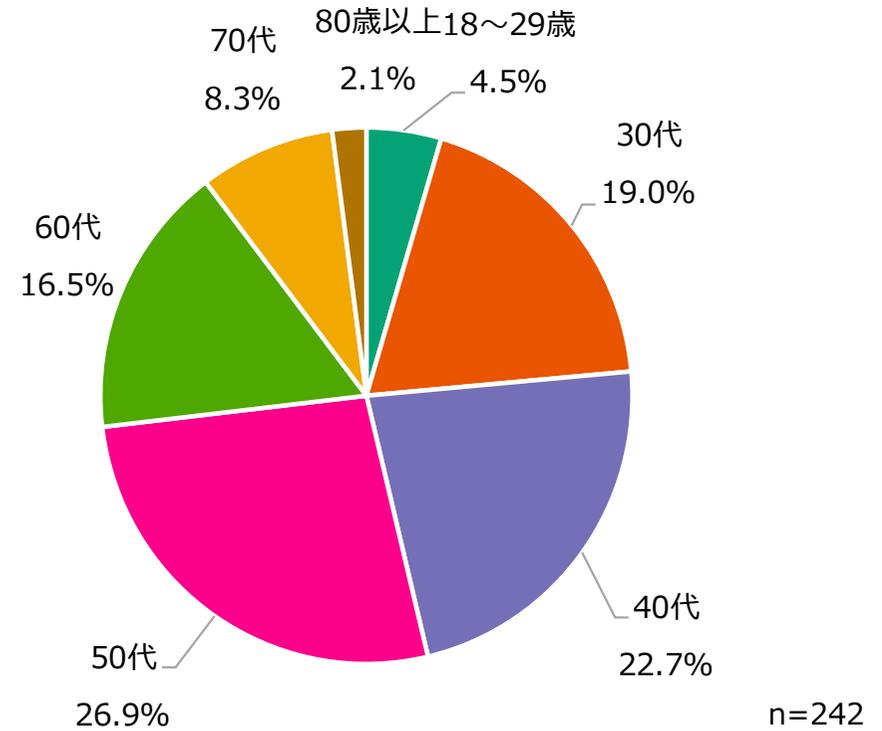
(河津町)

住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

性別



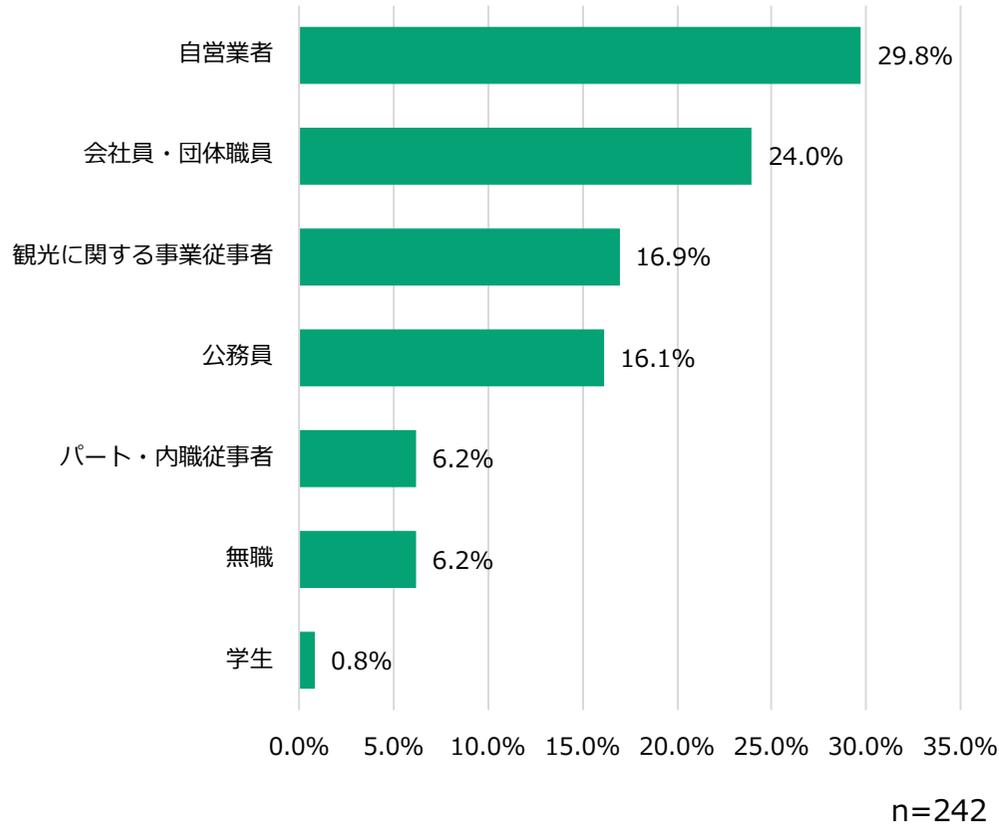
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

職業

河津町

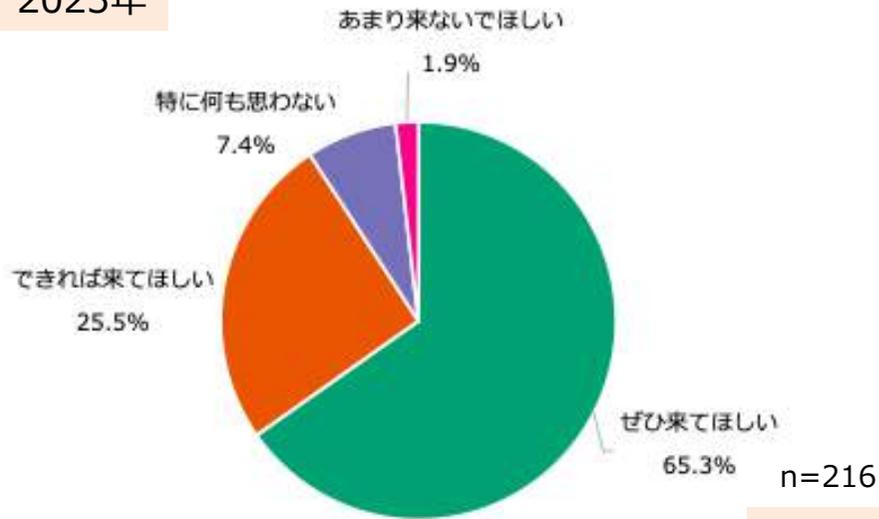


住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

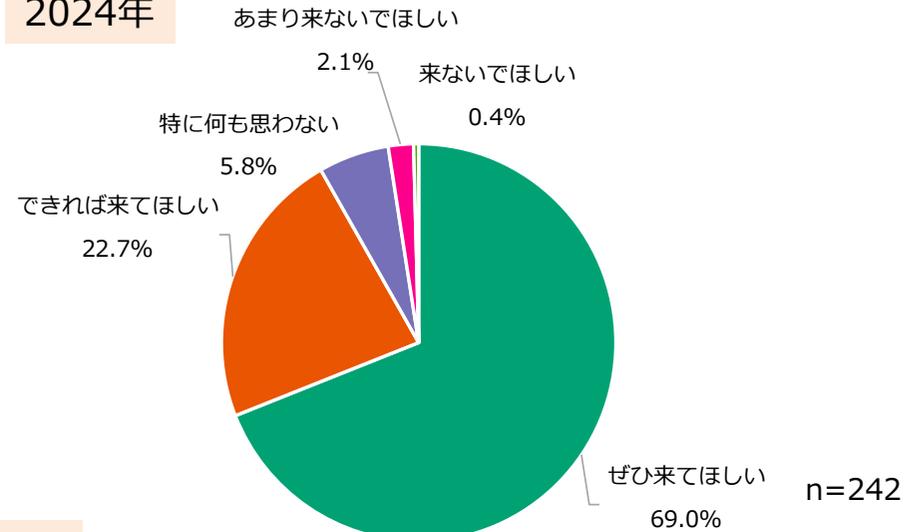
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、91.7%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は2.5%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.1ポイント多い。

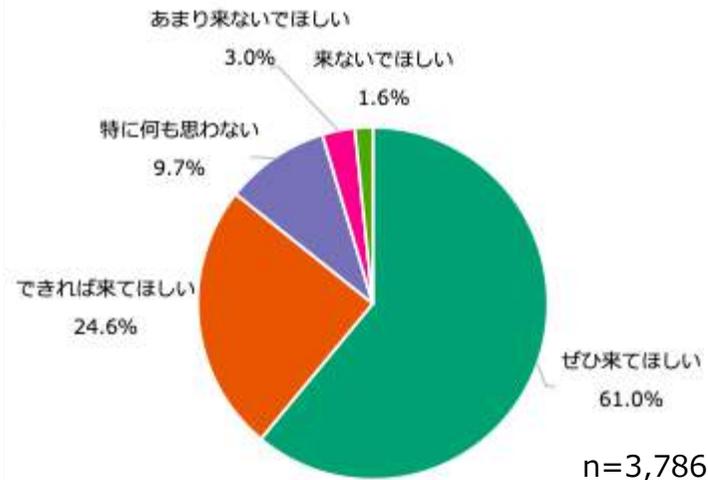
2023年



2024年



2024年・13市町全体

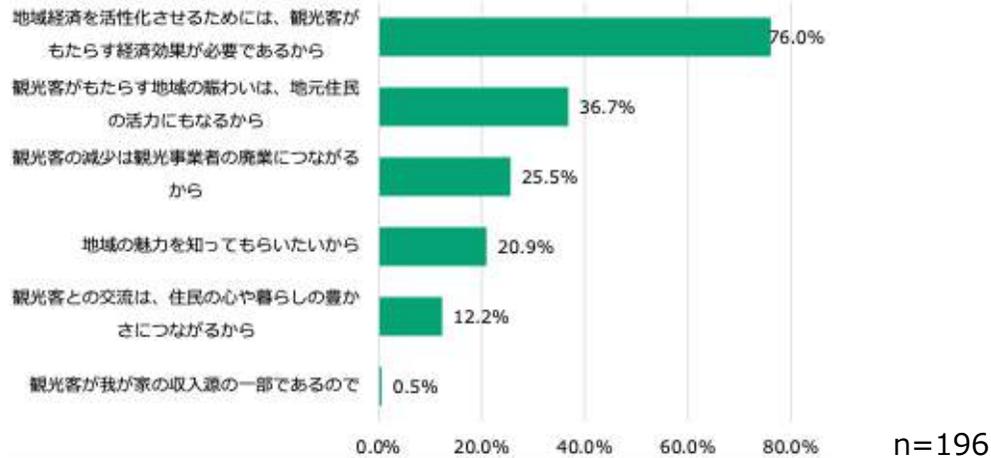


住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

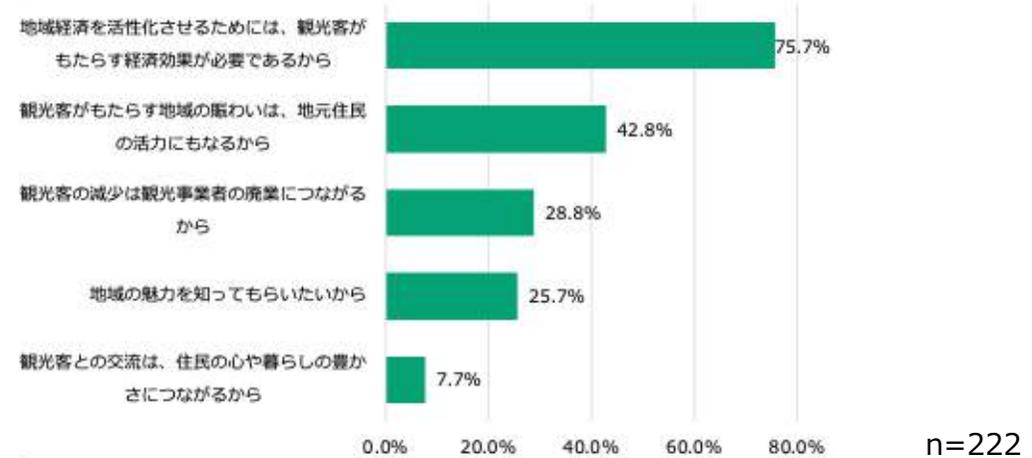
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、75.7%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.8%となっている。
- 「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から6.1ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると、「地域の魅力を知ってもらいたい」が5.2ポイント多い。

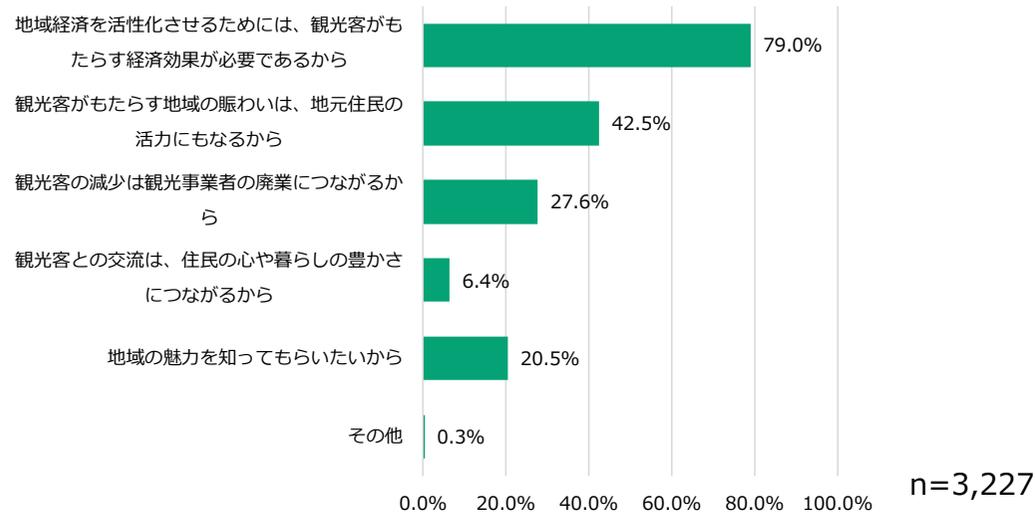
2023年



2024年



2024年・13市町全体

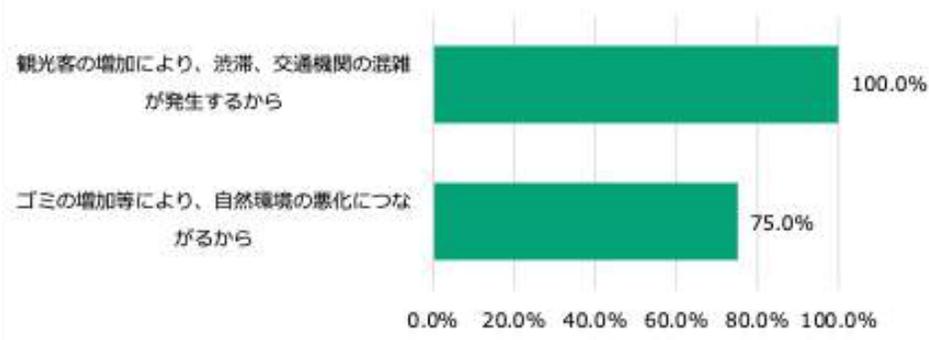


住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

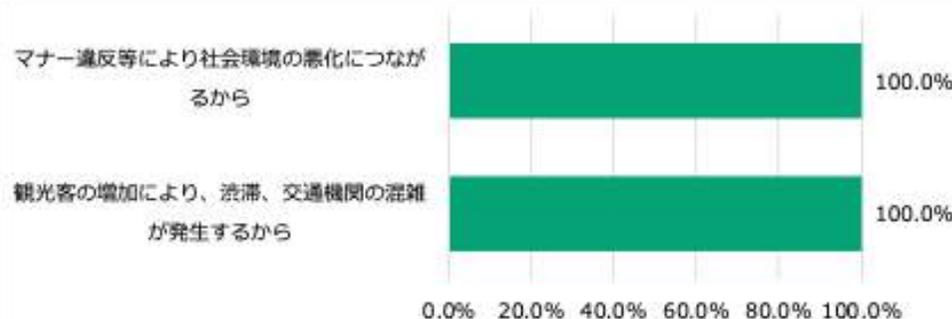
- 2024年は、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」「渋滞、混雑が発生する」がともに100.0%を占めた。
- 2023年も「渋滞、混雑が発生する」が100.0%となっている。その他では、「ゴミの増加が自然環境の悪化につながる」が75.0%を占めた。

2023年



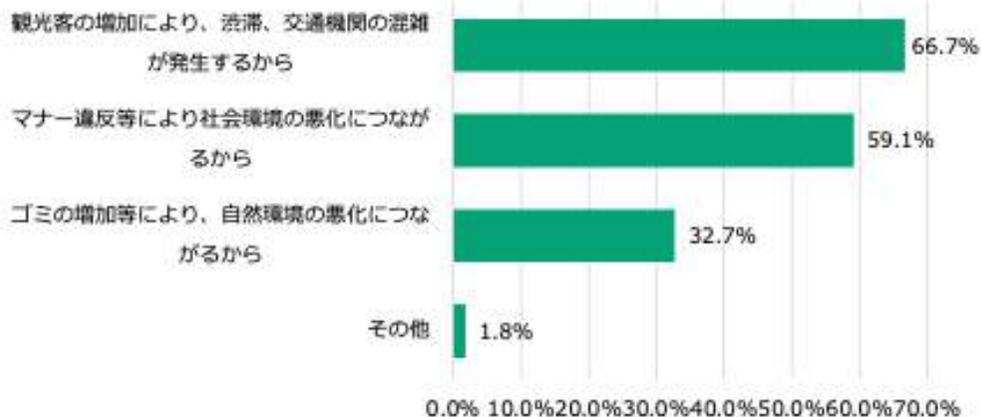
n=4

2024年



n=5

2024年・13市町全体



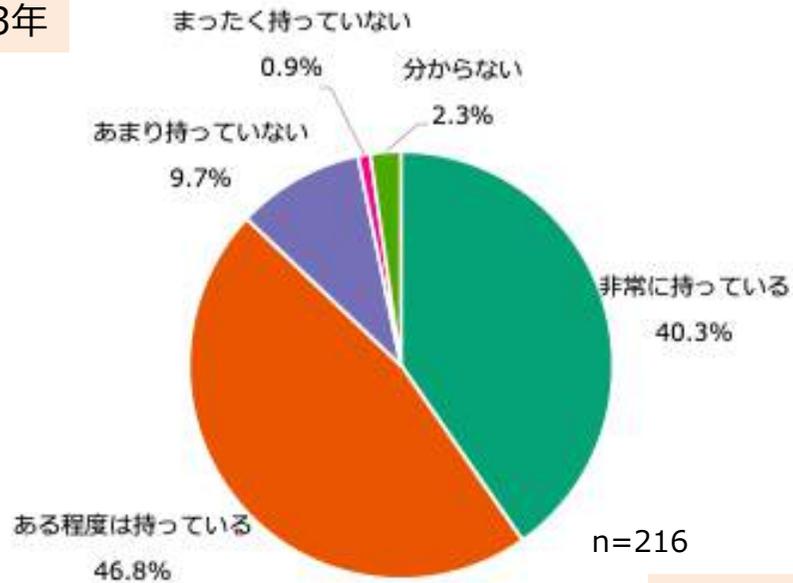
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

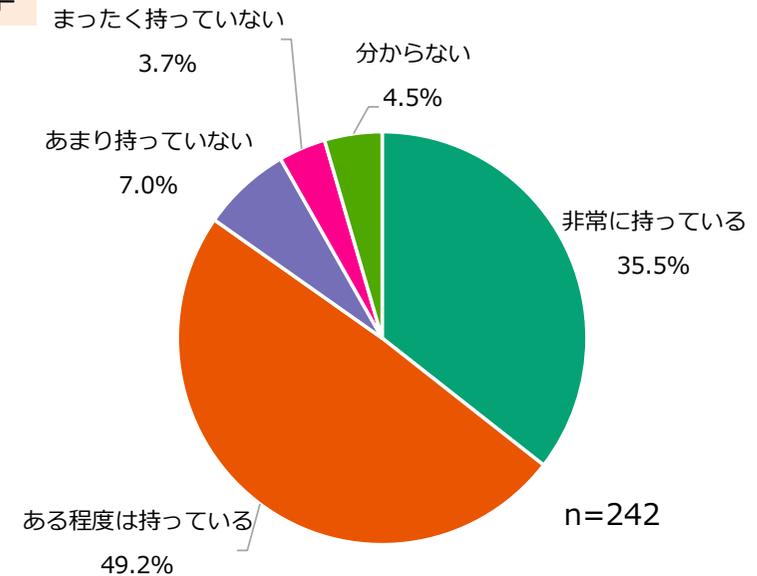
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.7%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.7%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から2.4ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると0.6ポイント多い。

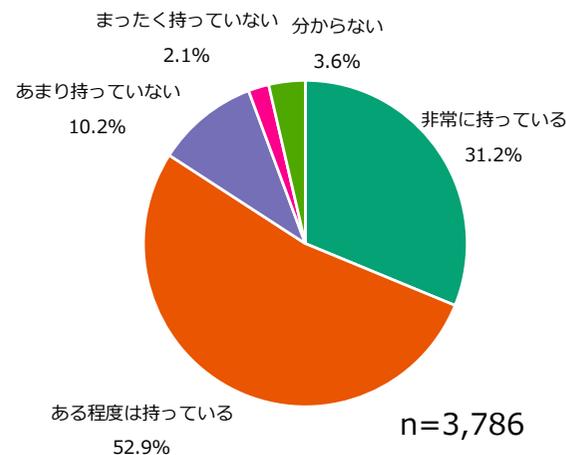
2023年



2024年



2024年・13市町全体

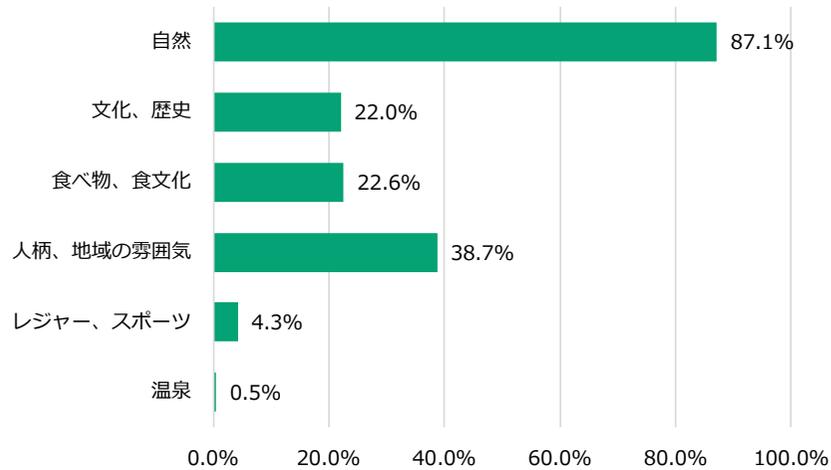


住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

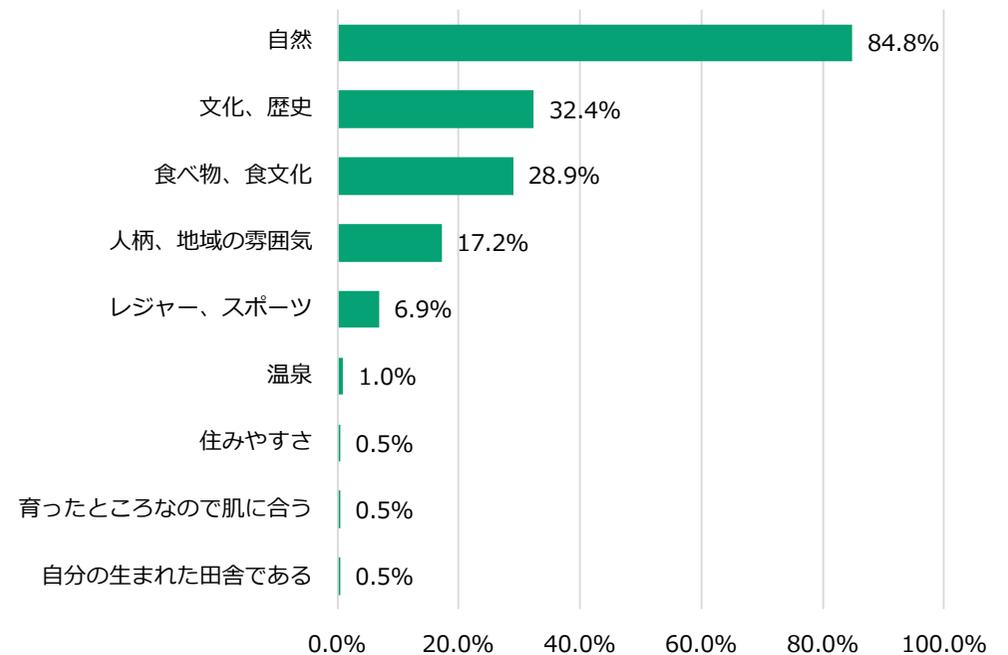
- 2024年は「自然」が最も多く、84.8%を占めた。次いで「文化・歴史」、「食べ物・食文化」となっている。
- 2023年と比較すると、「文化・歴史」が10.4ポイント、「食べ物・食文化」が6.3ポイント増加した。一方で、「人柄・地域の雰囲気」が21.5ポイント減少している。

2023年



n=186

2024年



n=204

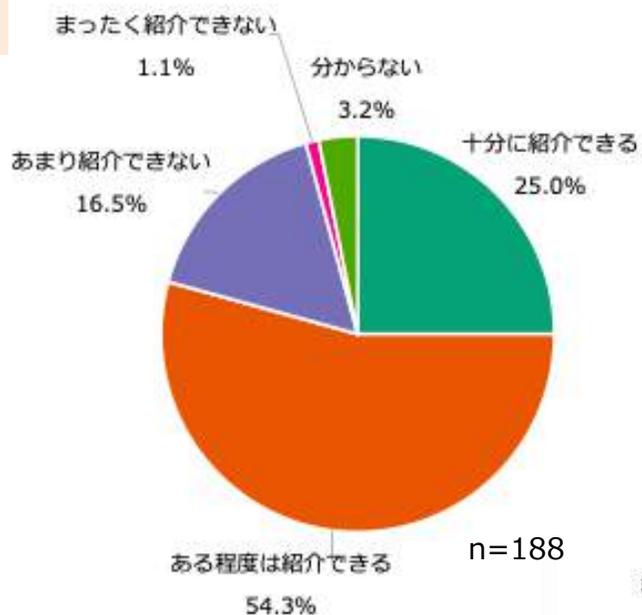
住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

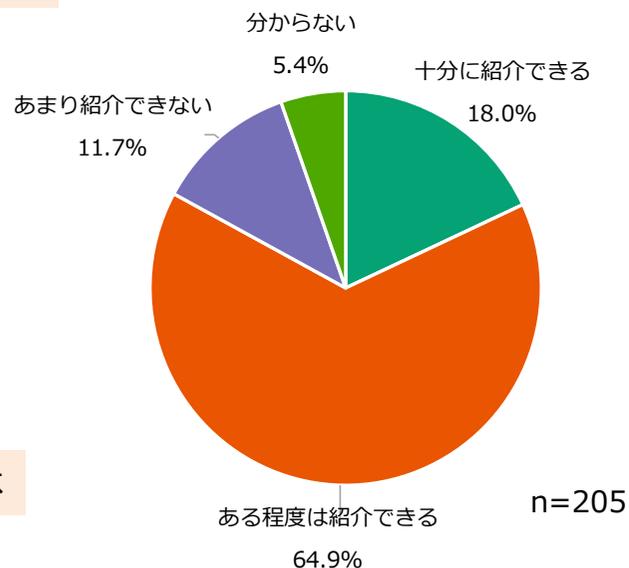
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると82.9%となった。
- 「あまり紹介できない」は11.7%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が2023年から3.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント多い。

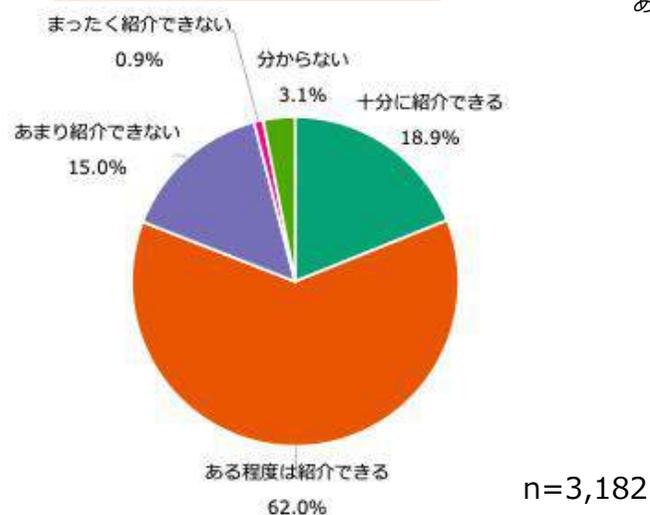
2023年



2024年



2024年・13市町全体

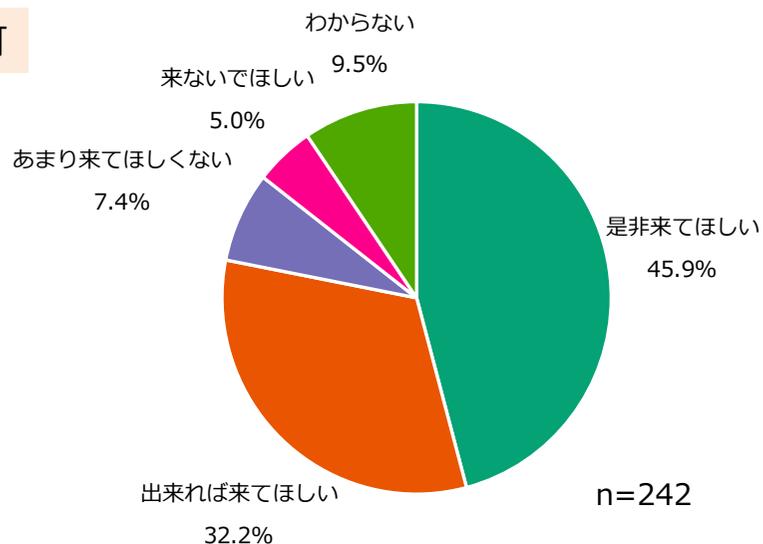


住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

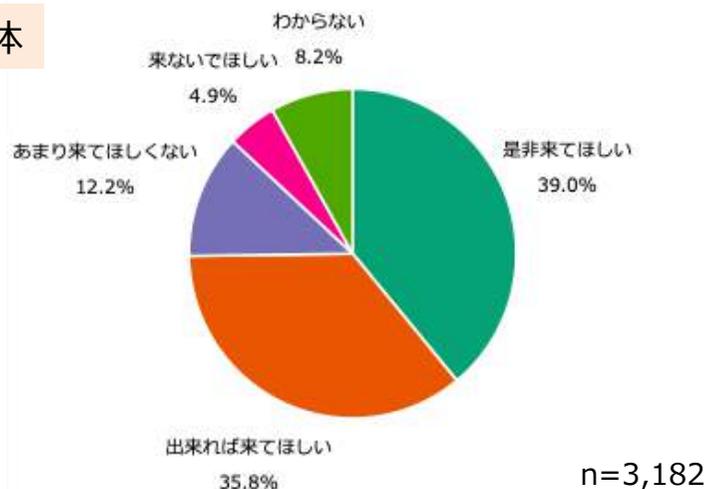
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると78.1%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は12.4%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が3.3ポイント多い。

河津町

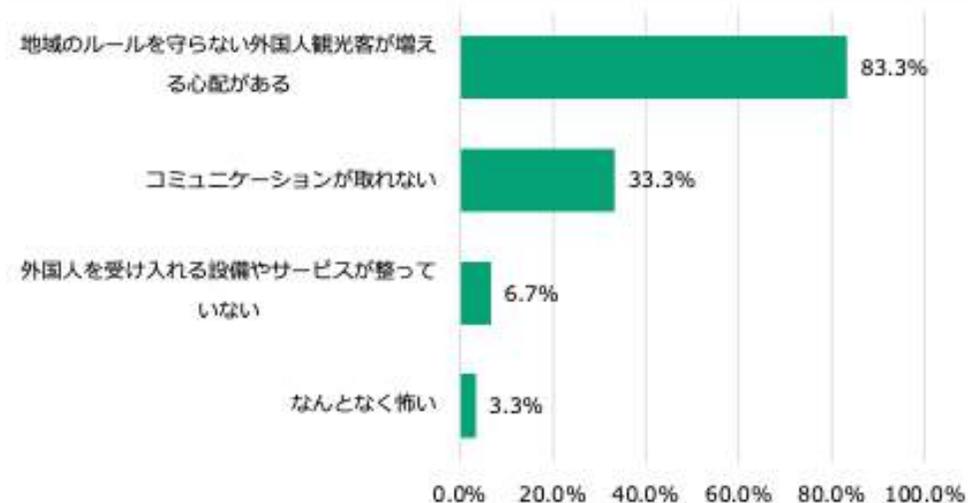


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、83.3%を占めた。

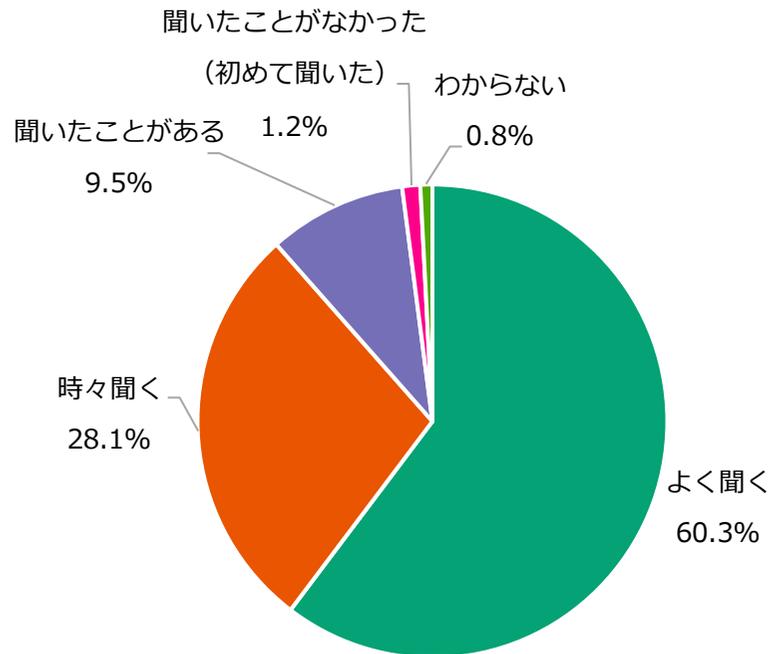


n=30

住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

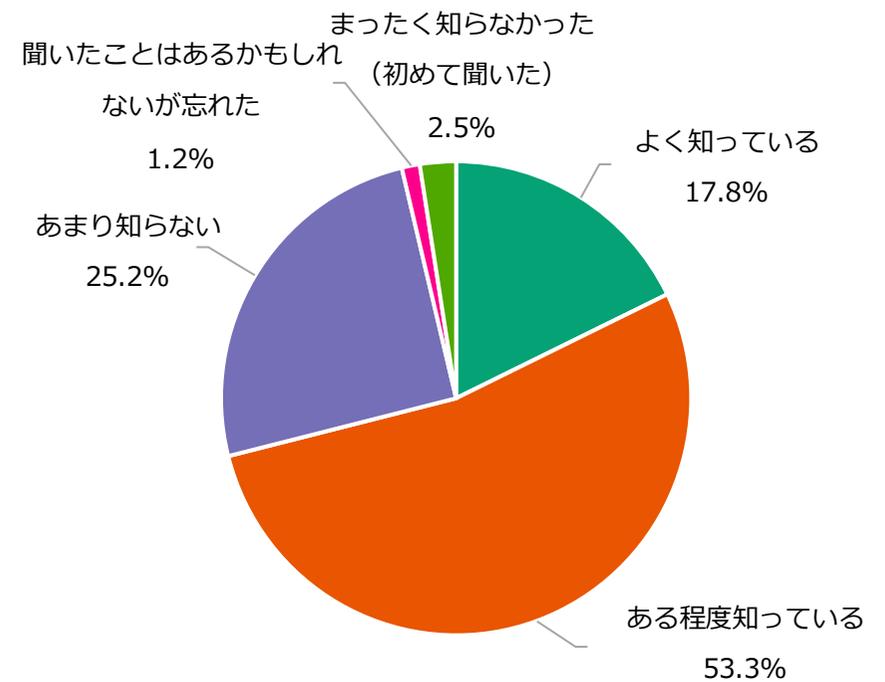
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、97.9%となった。



n=242

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.1%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」は3.7%に留まっている。

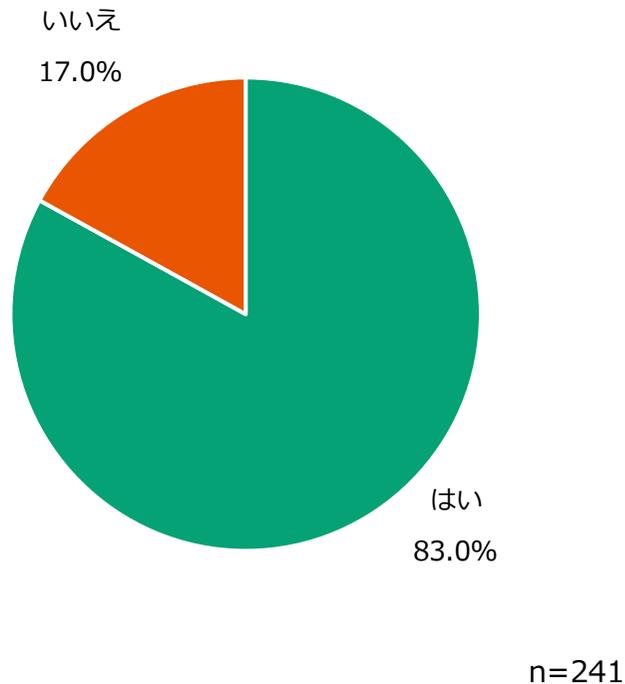


n=242

住民満足度アンケート 回答結果 (河津町)

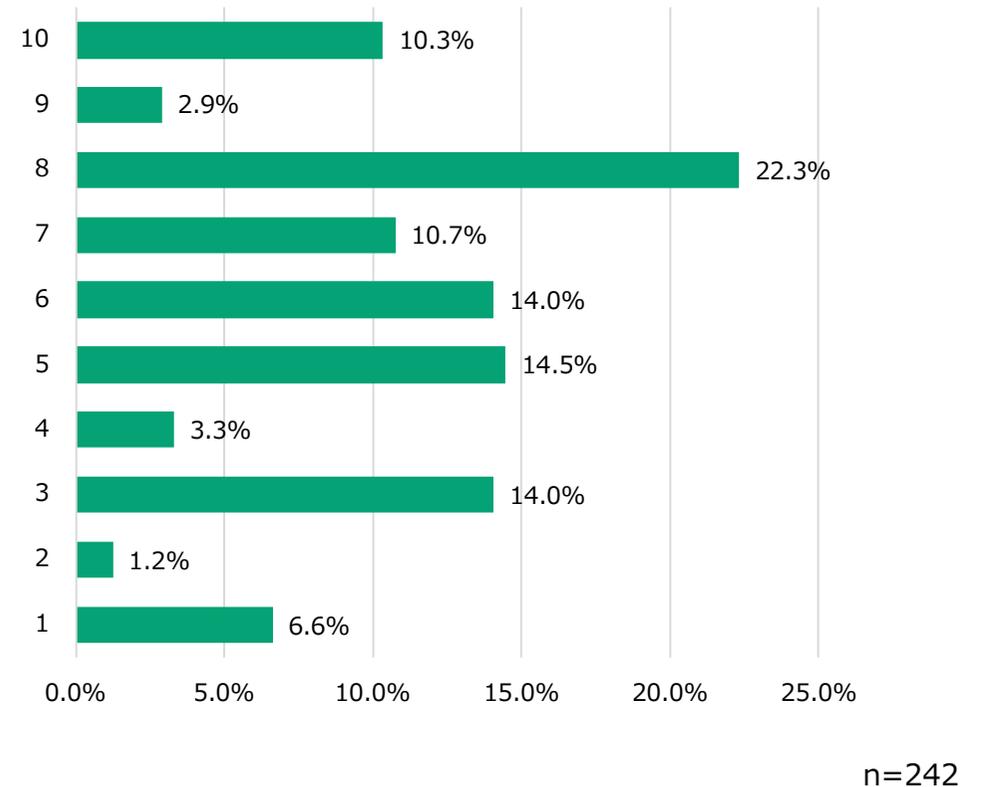
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、83.0%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

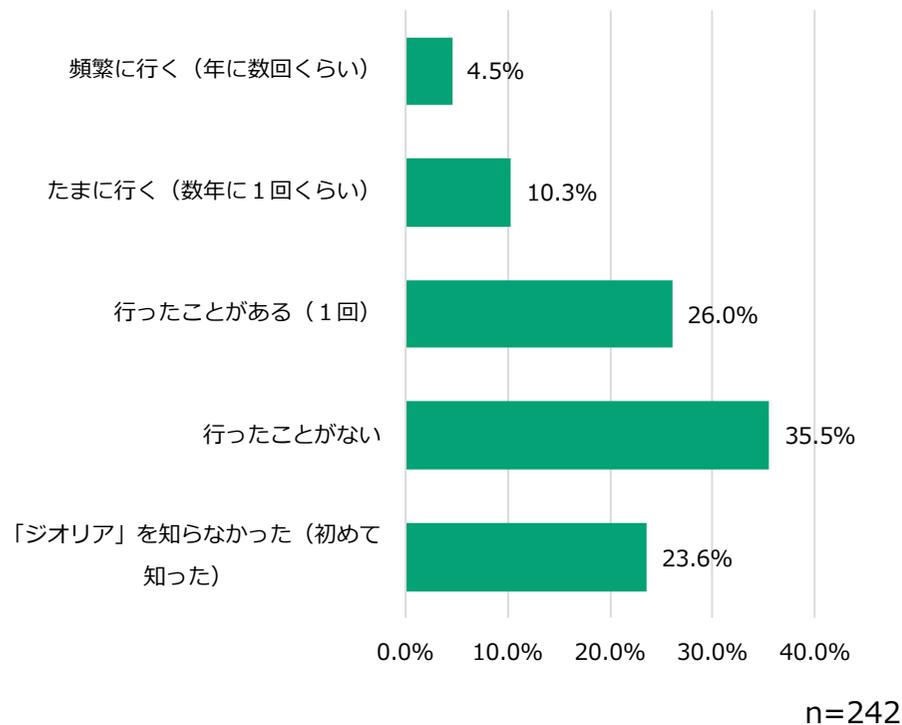
- 「8」が22.3%と最も多くを占めた。
- 次いで「5」が14.0%、「6」および「3」が14.0%となっている。
- 平均スコアは6.0となった。



住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

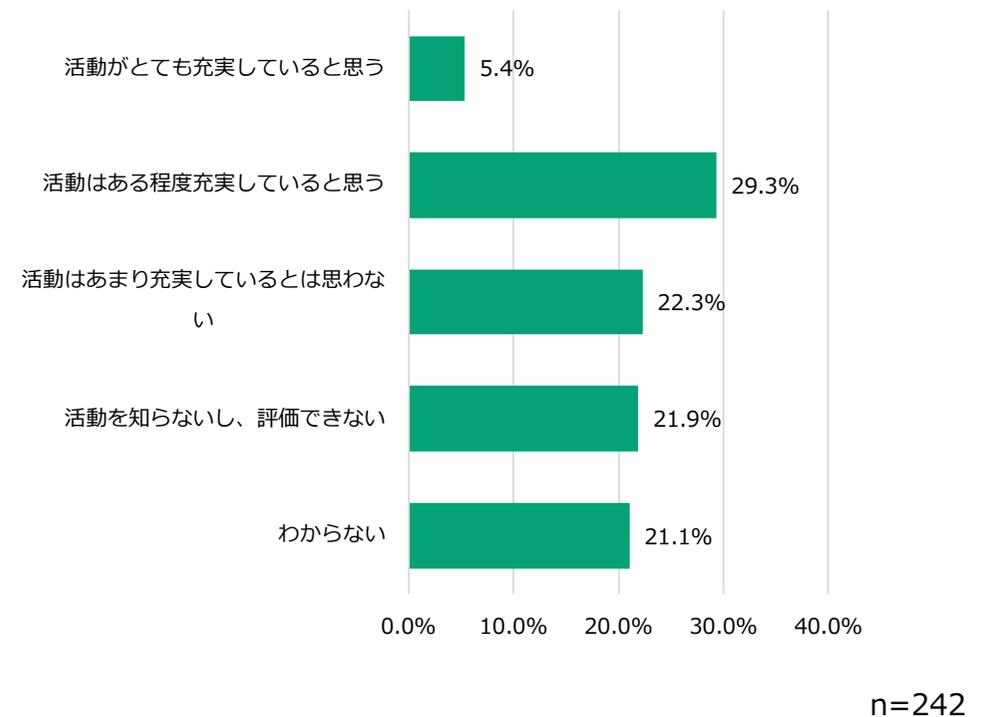
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、35.5%を占めた。
- 次いで「行ったことがある（1回）」が26.0%、「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が23.6%となっている。



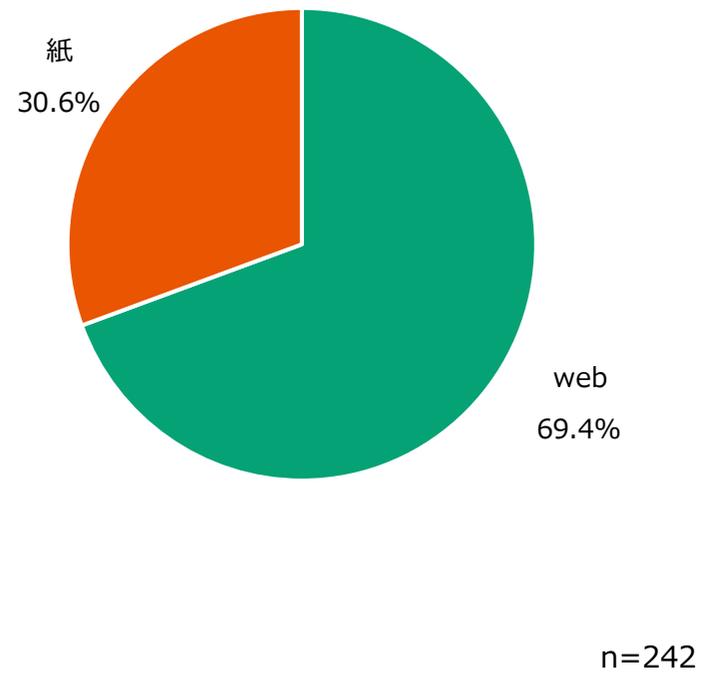
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、34.7%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が22.3%、「知らないし評価できない」が21.9%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	駅周辺に日帰り温泉などの施設があれば、電車の待ち時間など利用して入浴する方もいるのではと思います。これからの発展を楽しみにしています。
女性	30代	河津町は、もっと大切な観光資源である伊豆の踊り子や温泉に目を向けたいと思う。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	インバウンド事業において、伊豆半島各市町様々な考えがある中、一部成功している市町とそうでない市町の差があると思う。先日伊東市はたくさんの中国人を大室山に観光するニュースが話題になるなど成功事例があると思われる。しかし河津町においては、インバウンド事業で誇れる実績もなく苦戦している部分もあり、他市町と比較しても宿泊数も少なく通年で販売できる観光資源が限られているため、河津町で長期滞在を想定したインバウンド事業が推進できていないと思われる。そうした中、成功している市町例を参考にして少しでも伊豆半島各市町への滞在期間(例えば内1泊は河津町)とリピート率を伸ばせるような政策を企画し、リスクがあっても多額の予算を駆使して挑戦してみても良いかと思う。

【飲食関連について】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	少子高齢化と若い世代が結婚して子供を作る事が減少していて観光で子供メインのレジャーが少なくなっていると思います。子供よりペット(犬など)を連れて来る方が多いと感じます。しかし衛生管理上や諸事情でペットと入れる店や飲食店、宿泊施設が少ないと思われます。そういう施設を増やして行った方が今後の観光に影響すると思います。
女性	50代	町内は美味しい魚など沢山あるのにも関わらず、魚料理を食べられる場所がとても少ない印象です。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	豊かな自然、地域の方の温かさ、魅力たっぷりの伊豆をたくさんの方に知ってもらえると嬉しいです。
女性	50代	温泉が豊富なのに、日帰り温泉などの看板が駅周辺にも見当たらない。

【ジオパークについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	ジオパークは観光に直接つながりにくい側面があるので、地元の人の理解を深める活動に積極的に活用した方が良いと思う。理解が深まれば誇りにつながり、それが観光客にもっときて欲しいというモチベーションにつながると思う。

【ツアー、イベント、キャンペーンについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	他県のように、県や町独自で観光客に来てもらえるようなクーポンやキャンペーンをして欲しい。物価が上がる中、事業者原資のクーポンやキャンペーンは難しいが、あまりにお客様が来ない為、価格を安くしなくてはならず、利益につながらず困っている。インバウンドを受け入れたいが、語学力が追いつかず、簡単なビジネス英語などを教えてもらえる講座などがあると嬉しい。コロナ後にV字回復したような企業の成功例などを知る機会がほしい。私は河津に住んでいるが、縦貫道の河津～下田間が開通して、河津に観光客が降りてこないことを実感している。河津桜や海以外の魅力が欲しい！

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	伊豆縦貫道の早期開通が重要だと思う。
女性	50代	交通の便利を進行して欲しい。

住民満足度アンケート 回答結果（河津町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【宿泊施設について】

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	少子高齢化と若い世代が結婚して子供を作る事が減少していて、観光で子供メインのレジャーが少なくなっていると思います。子供よりペット(犬など)を連れて来る方が多いと感じます。しかし衛生管理上や諸事情でペットと入れる店や飲食店、宿泊施設が少ないと思われます。そういう施設を増やしていった方が今後の観光に影響すると思います。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	もっと県、国、団体に働きかけて、様々な要求をしてほしいです。

【アンケートについて】

性別	年齢	自由記述内容
回答しない	40代	アンケートについて、6-1にて「聞いたことがない」、6-2にて「全く知らなかった」、6-3にて「いいえ」を選択した場合、この次の問には答えられません。しかしながら必須項目となっているのは何かのバグですか？
男性	40代	意味のない調査でした。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	河津は観光の町という人が多いですが、夜の駅前を歩いたことはありますか？と聞きたい。学生が歩いているが車も走っていないで、これが観光業に力を入れている町かと思うぐらいです。活気がないです。
男性	60代	観光客は自然や景観を楽しみに来ているのに、我が町は山を見渡せば太陽光のパネルがキラキラ光り、風力発電の風車が乱立している。再エネ等の問題も有るが非常に残念に思う。他の市町も同様の問題を起している。伊豆全地域で規制するよう働きかけてもらいたい。 観光事業だからいくらでもお金をかけてもいいような風潮がある。やたらとキャンペーンに行けば良いと考えている。効果的な事業を行っていないように思う。観光団体や職員の資質も問題だと思う。美伊豆が主体となって観光団体職員の研修等教育にも力を入れてもらいたい。

性別	年齢	自由記述内容
男性	40代	観光施策を推進するためには民間の力が重要。行政は民間の取り組みを後押ししていくことが重要。ジオパークは田牛の龍宮窟が成功例だと思うので、参考にして活性化してほしい。
男性	50代	町や市は観光で成り立っている事をわかってない。あちらこちらでゴミだらけだし雑草も処理されてない。木も道路に迫り出して見ただけでも悪いし危ない。他から来た人に勧められる飲食店も無ければタクシーは夕方以降で終わるし運転代行も無い。観光客はどうやって出かけるのか？本当に酷いと思う。
男性	50代	町行政が真剣に取り組んでいる姿が見えてこない。また、特定のグループ個人への肩入れが極端すぎる。
女性	50代	東京から移住して来た者です。住んで感じたことは伊豆は観光がメインですが、その割には住民がかなり閉鎖的だと思います。もっと積極的に観光に重点をおかないと人も来ないし、集まらないです。このままでは宿泊施設もどんどんと閉鎖して行きます。伊豆全体が一体となって観光に力を入れてほしいですね。南伊豆や西伊豆方面の活性化は皆無ではないでしょうか？
女性	70代	南伊豆町を元気にしてもらいたい。
男性	70代	頑張ってください。
男性	60代	観光の町と謳っているのにあまり感じられない。旧態依然。イメージを早くかえたら良いと思うが。
男性	60代	河津桜祭りは 誰のため？もう一度原点に戻って、観光客をもてなすという河津町民(特に観光関係者) に考えてほしい。

住民満足度アンケート 回答結果（河津町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると、91.7%となった。
- ・「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は2.5%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計が2023年から0.9ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.1ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、75.7%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.8%となっている。
- ・「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が2023年から6.1ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると、「地域の魅力を知ってもらいたい」が5.2ポイント多い。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」「渋滞、混雑が発生する」がともに100.0%を占めた。
- ・2023年も「渋滞、混雑が発生する」が100.0%となっている。その他では、「ゴミの増加が自然環境の悪化につながる」が75.0%を占めた。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると84.7%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.7%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計が2023年から2.4ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると0.6ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、84.8%を占めた。次いで文化・歴史、食べ物・食文化となっている。
- ・2023年と比較すると、文化・歴史が10.4ポイント、食べ物・食文化が6.3ポイント増加した。一方で、人柄・地域の雰囲気は21.5ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると82.9%となった。「あまり紹介できない」は11.7%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計が2023年から3.6ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント多い。

住民満足度アンケート 回答結果（河津町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると78.1%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は12.4%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が3.3ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、83.3%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」を合計すると、97.9%となった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、71.1%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」は3.7%に留まっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、83.0%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「8」が22.3%と最も多くを占めた。次いで「5」が14.0%、「6」および「3」が14.0%となっている。
- ・平均スコアは6.0となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、35.5%を占めた。
- ・次いで「行ったことがある（1回）」が26.0%、「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が23.6%となっている。

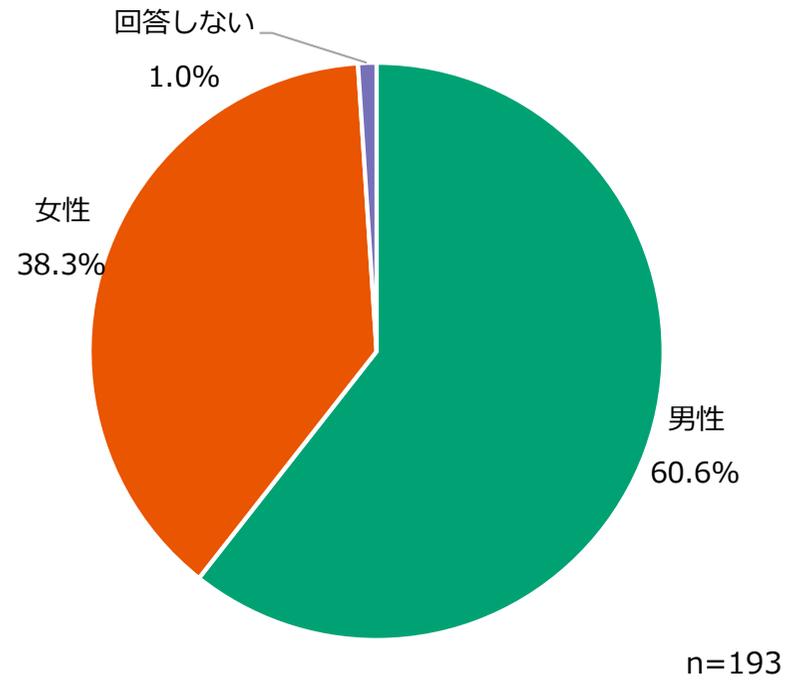
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、34.7%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が22.3%、「知らないし評価できない」が21.9%となっている。

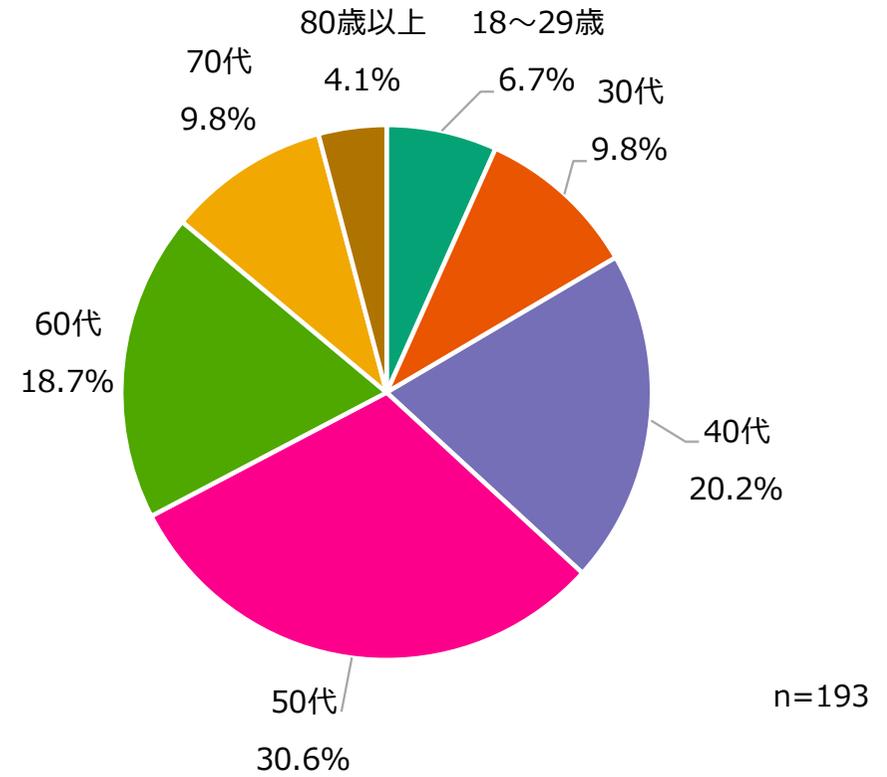
(松崎町)

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

性別



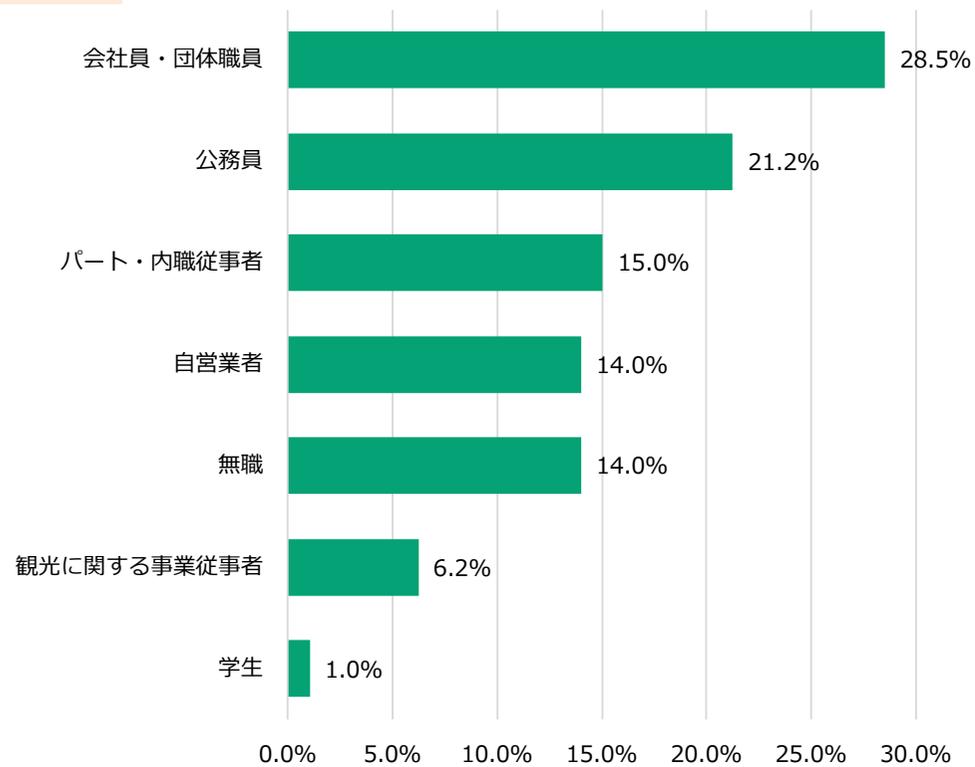
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

職業

松崎町



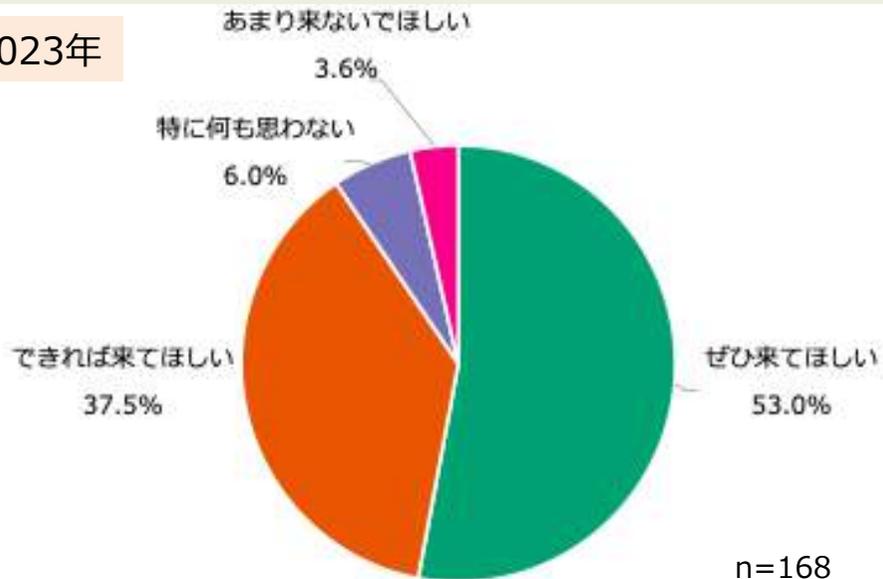
n=193

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

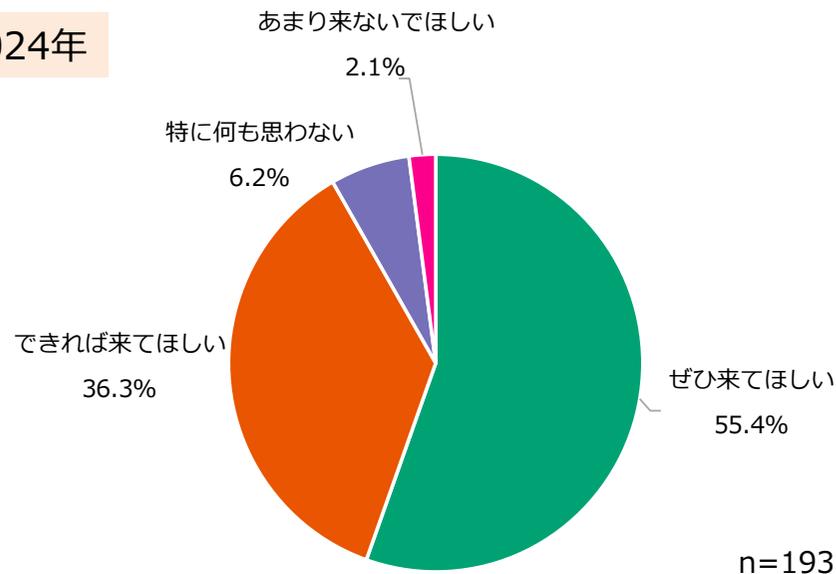
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると91.7%となった。
- 「あまり来ないでほしい」は2.1%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から1.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.1ポイント多い。

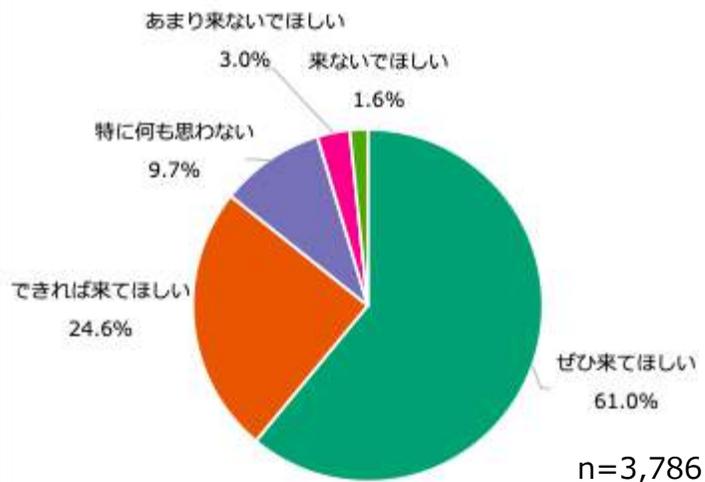
2023年



2024年



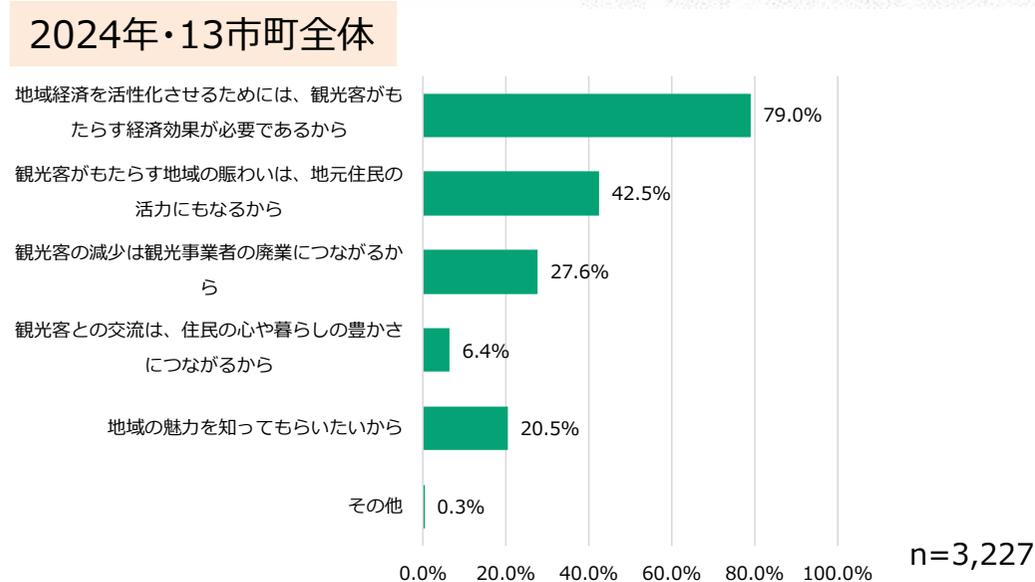
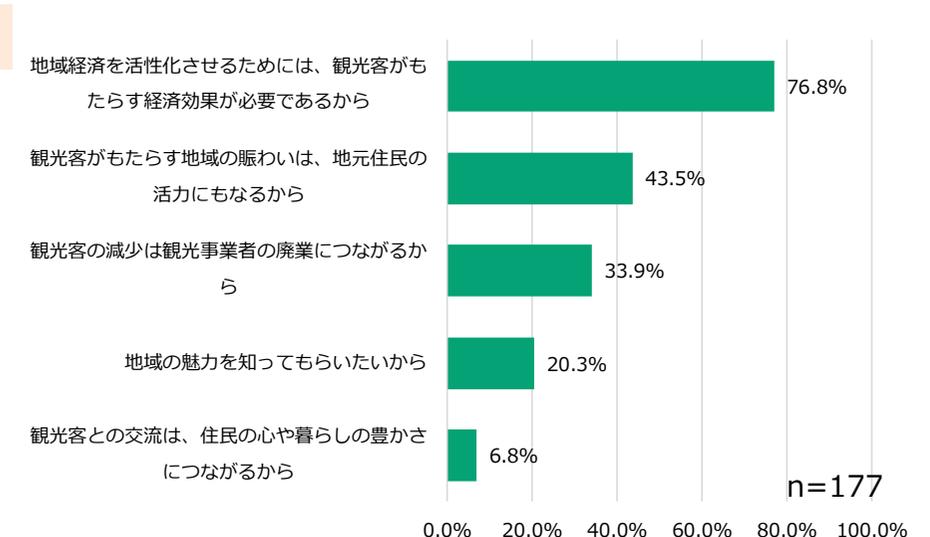
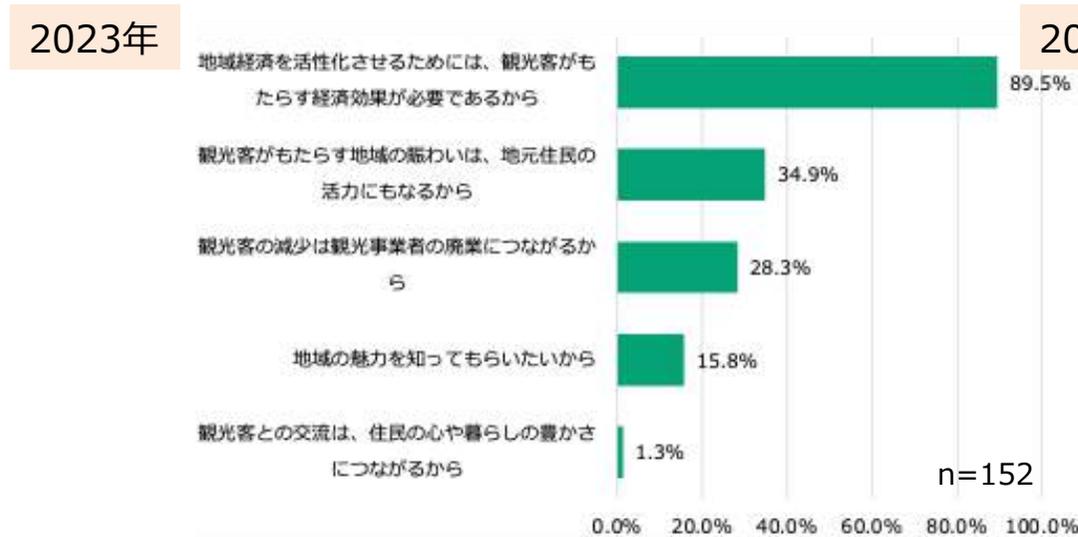
2024年・13市町全体



住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、76.8%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.5%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から12.7ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.2ポイント少ない。

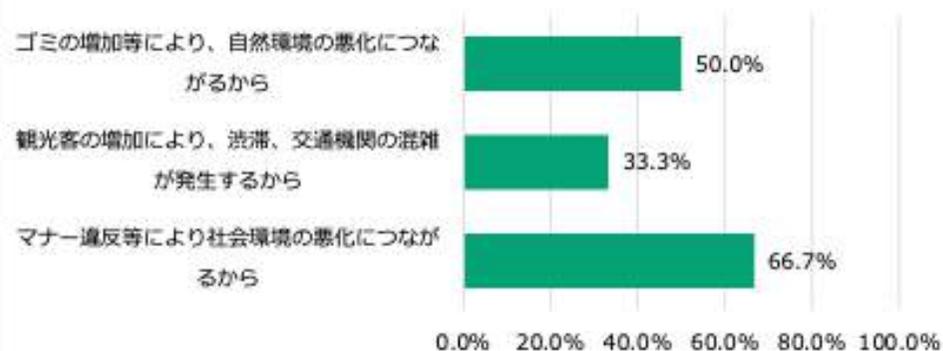


住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

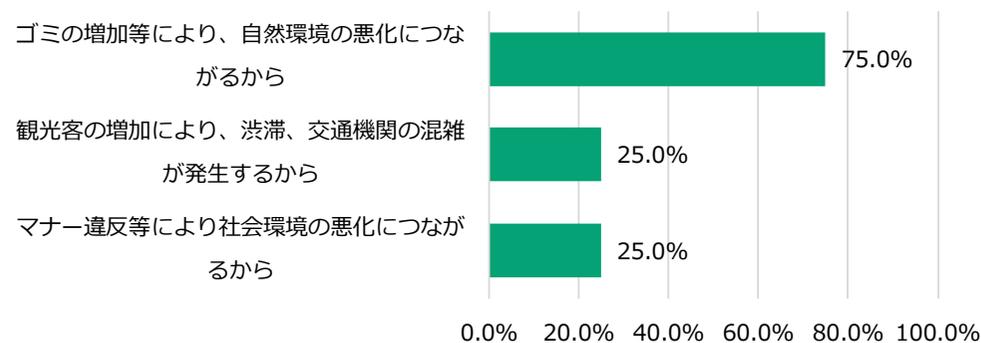
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が最も多く、75.0%を占めた。2023年と比べると25.0ポイント増となっている。
- 次の「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに25.0%となった。
- 13市町全体と比べると、ゴミの増加等を懸念する層が42.3ポイント多い。

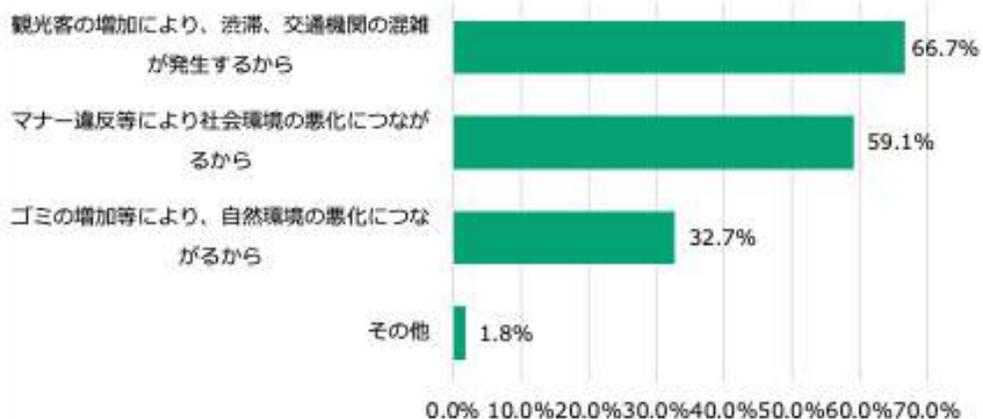
2023年



2024年



2024年・13市町全体



n=6

n=4

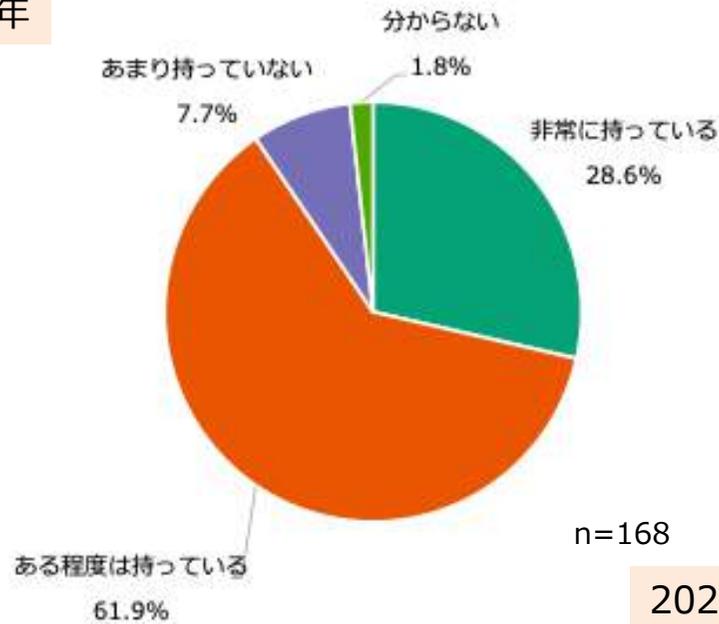
n=171

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

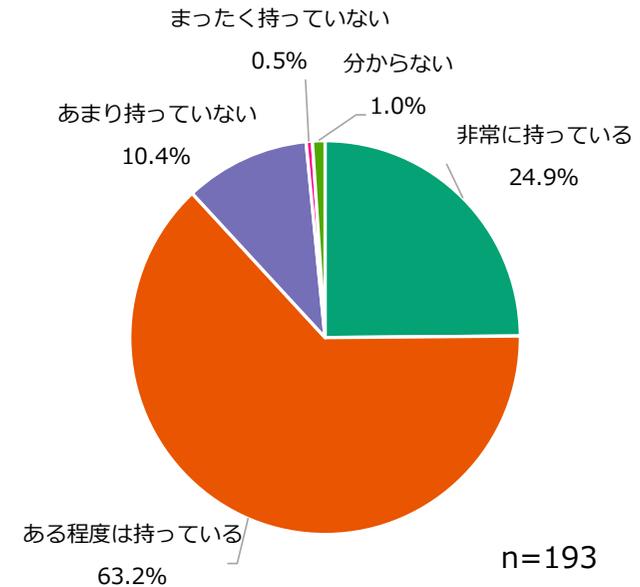
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると88.1%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から2.4ポイント減少した。一方で、2024年の13市町全体と比べると4.0ポイント多い。

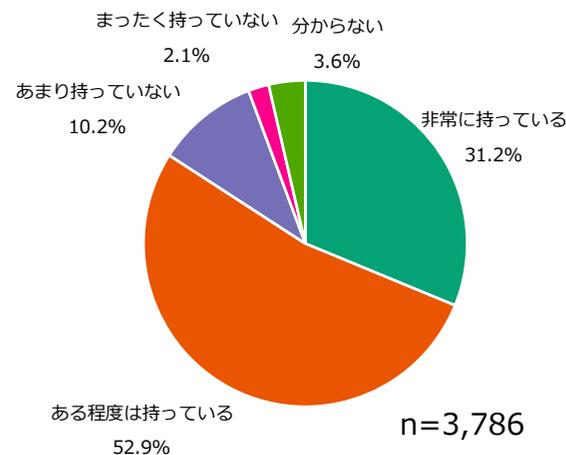
2023年



2024年



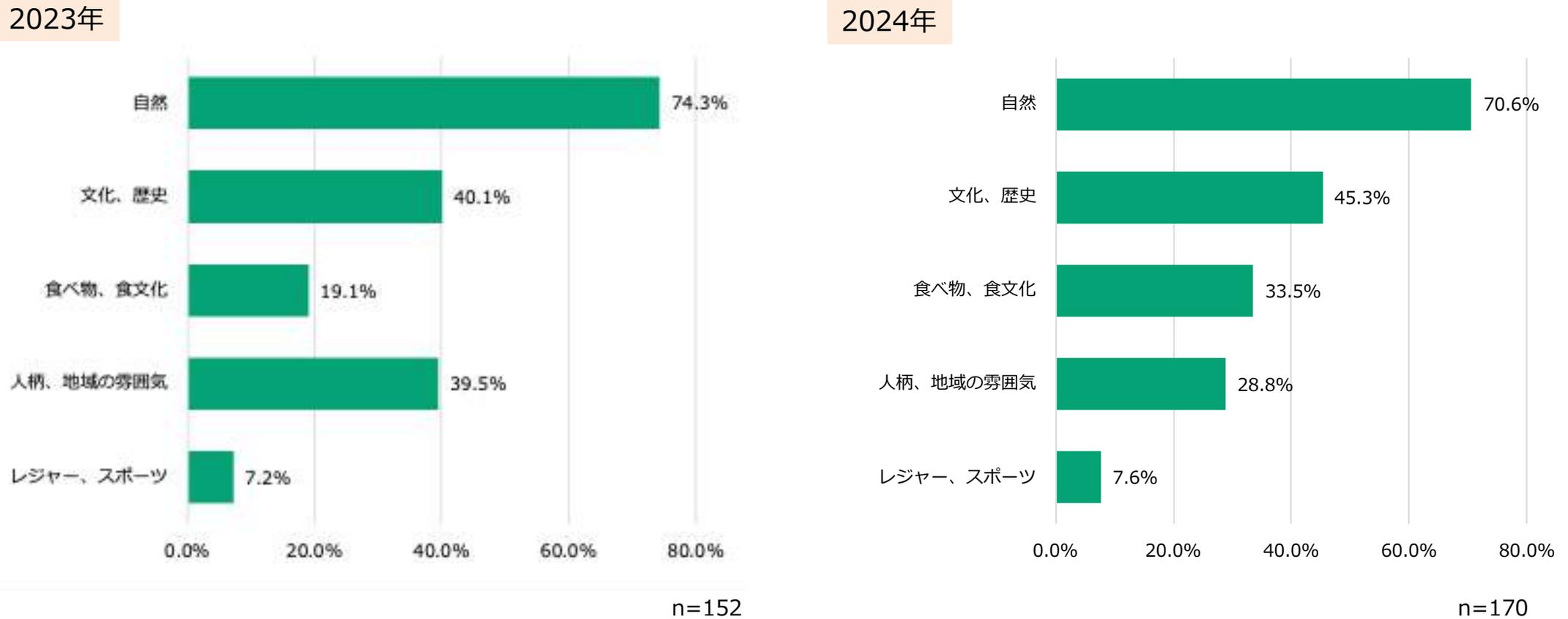
2024年・13市町全体



住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、70.6%を占めた。次いで「文化・歴史」、「食べ物・食文化」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「食べ物・食文化」が14.4ポイント増加した。一方で、「人柄・地域の雰囲気」は10.7ポイント減少している。



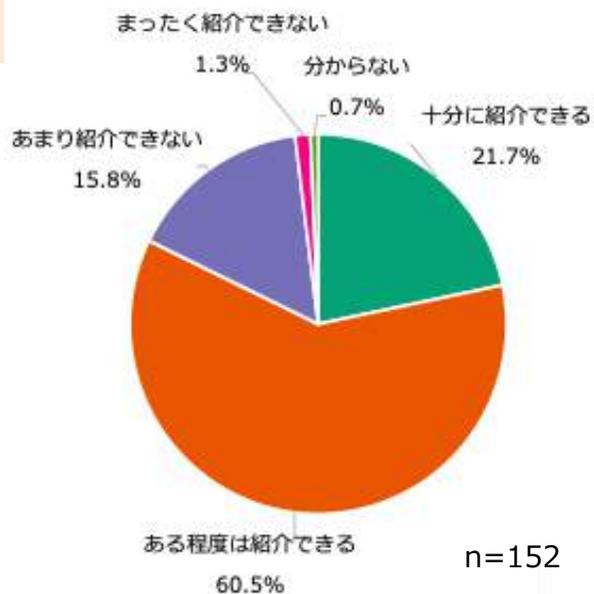
住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

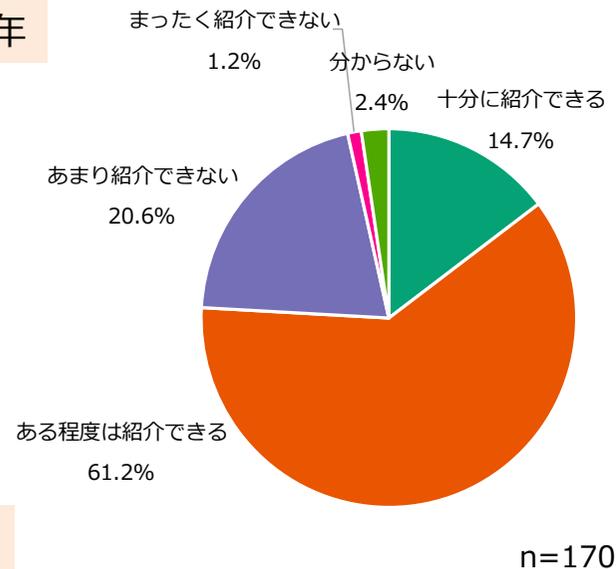
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると75.9%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は21.8%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から6.3ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると5.0ポイント少ない。

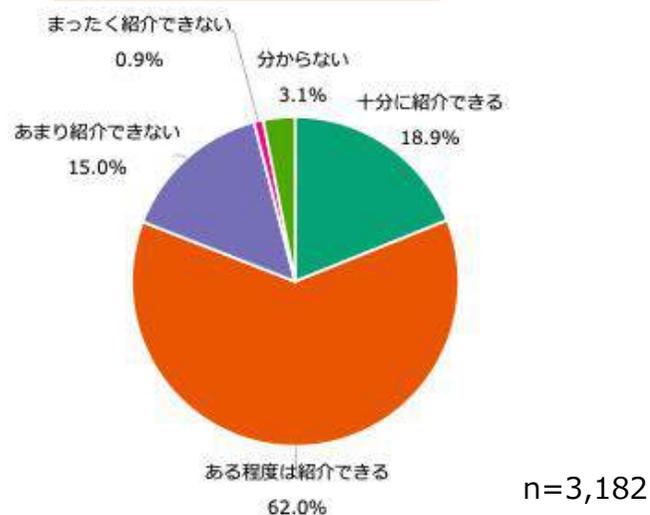
2023年



2024年



2024年・13市町全体

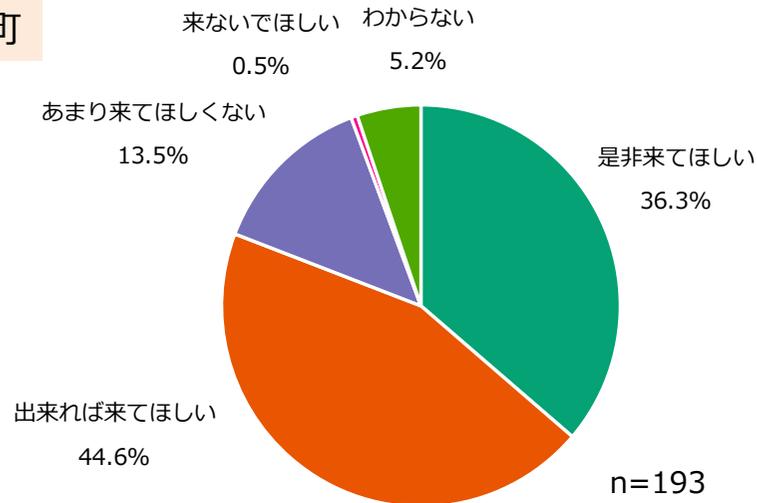


住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

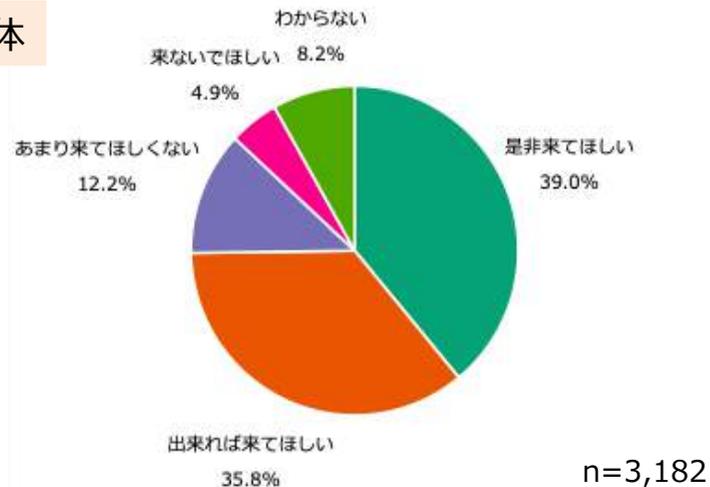
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると80.9%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は14.0%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が6.1ポイント多い。

松崎町

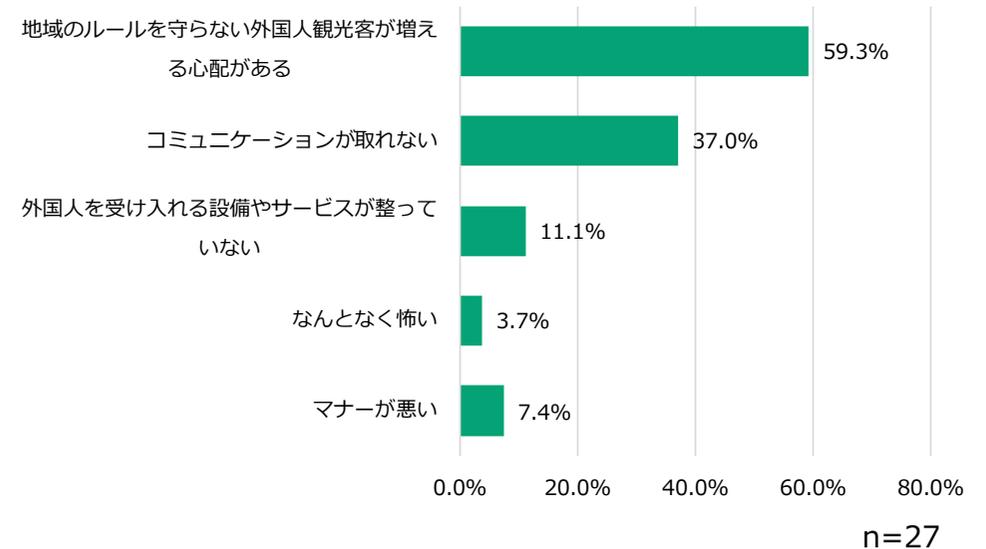


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

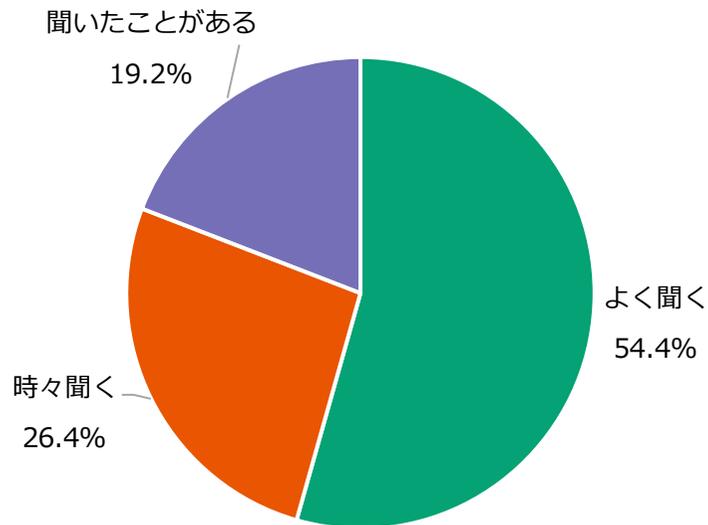
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、59.3%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

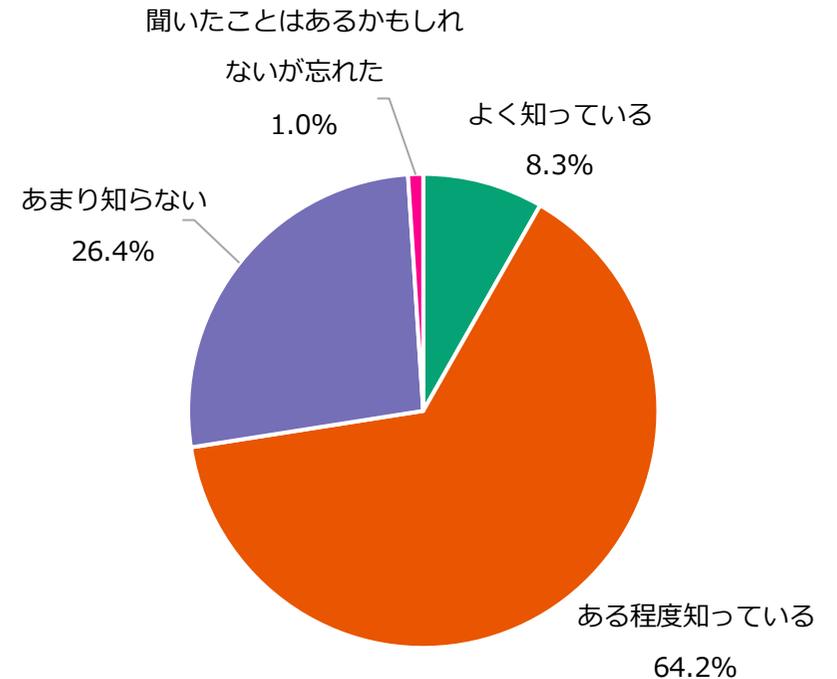
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」が全回答を占めている。
- 「聞いたことがなかった（初めて聞いた）」「わからない」とした回答者はいなかった。



n=193

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、70.5%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」が1.0%で、「まったく知らなかった（初めて聞いた）」とした回答者はいなかった。

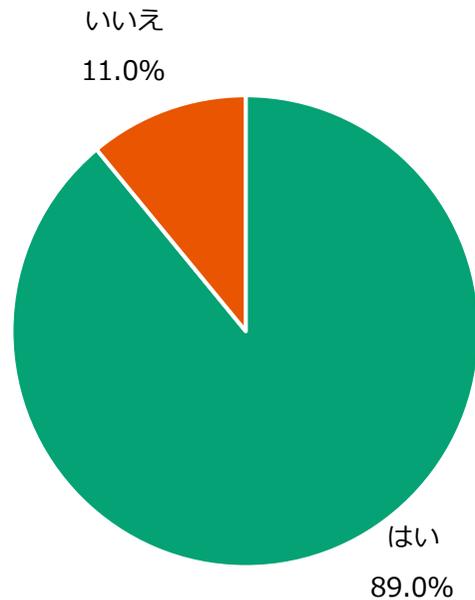


n=193

住民満足度アンケート 回答結果 (松崎町)

6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

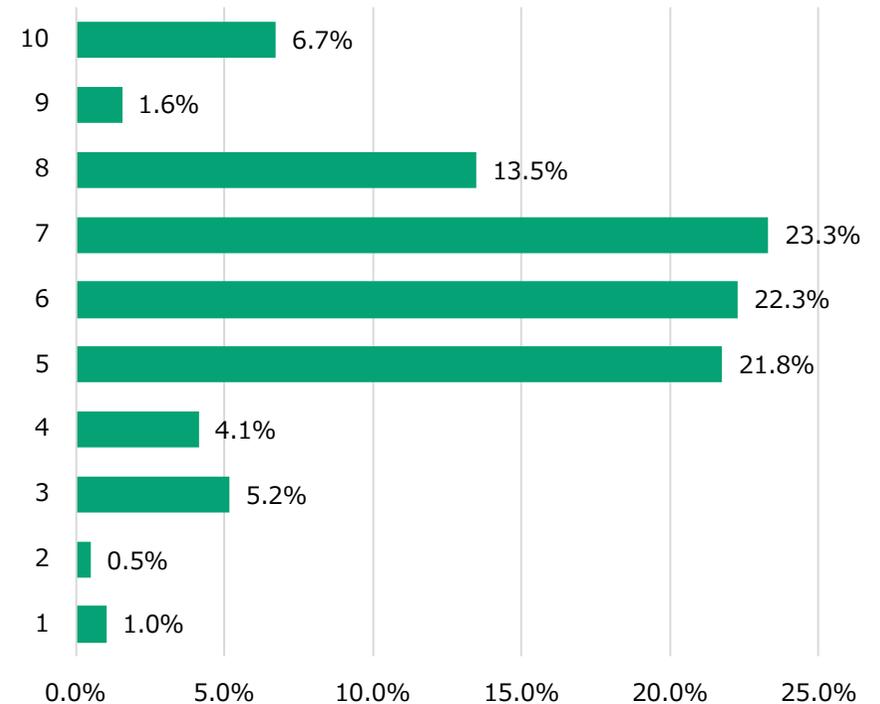
- 「はい」が非常に多く、89.0%を占めた。



n=191

6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

- 「7」が23.3%と最も多くを占めた。
- 次いで「6」が22.3%、「5」が21.8%となっている。
- 平均スコアは6.3となった。

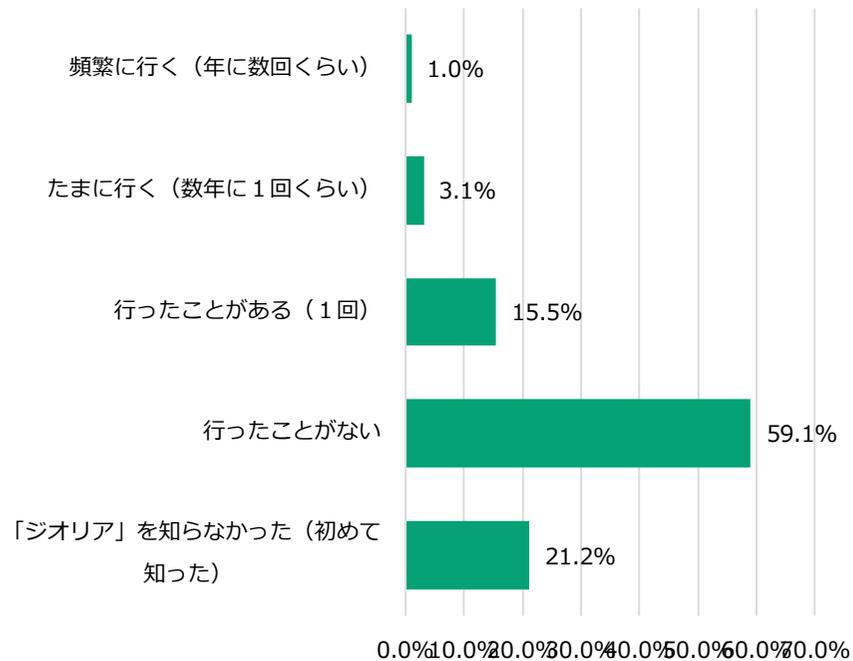


n=193

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

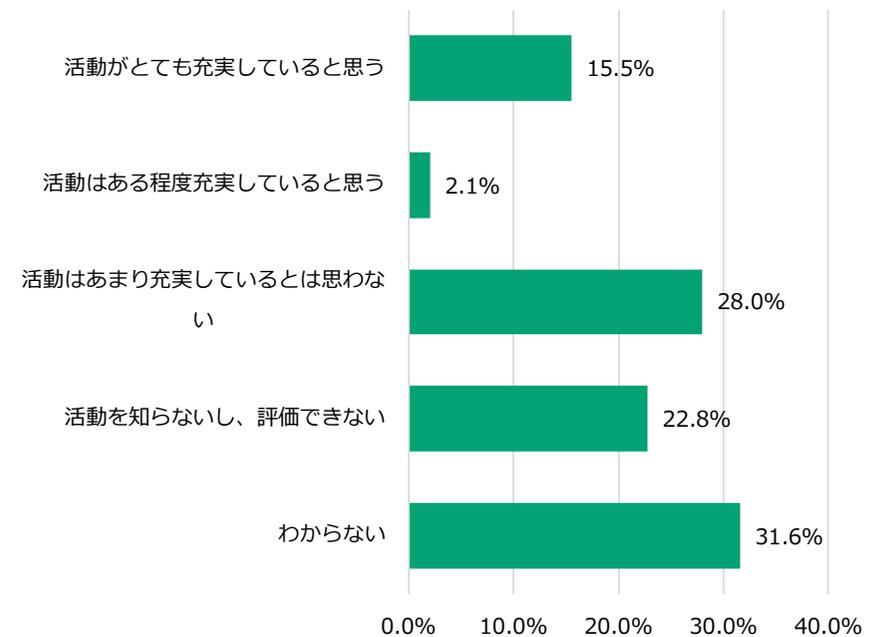
- 「行ったことがない」が最も多く、59.1%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が21.2%、「行ったことがある（1回）」が15.5%となっている。



n=193

6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

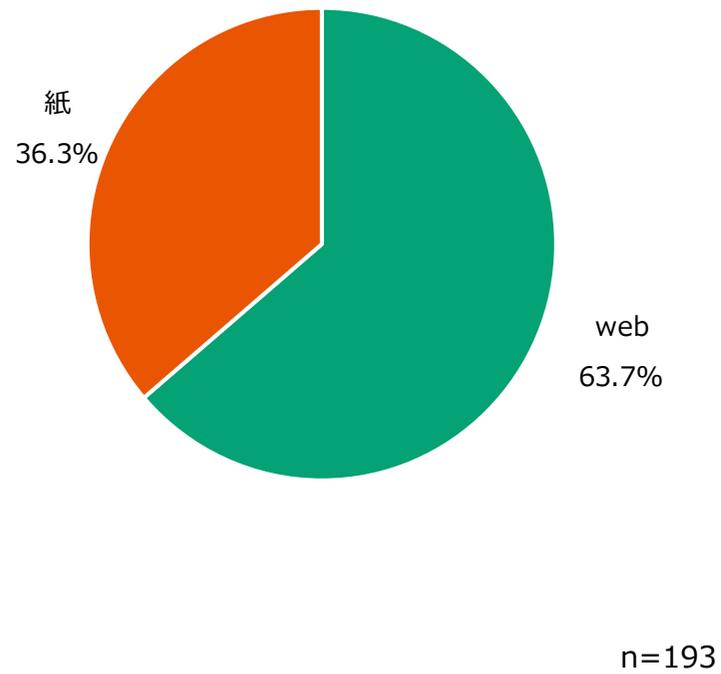
- 「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、17.6%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が28.0%、「知らないし評価できない」が22.8%となっている。



n=193

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（松崎町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	一日でも早く伊豆縦貫道の全線開通する事を前提に、日帰り観光客が増えない事に注意し、もっと伊豆に魅力となるものがほしい。独自の自然はもつとないのか？音楽イベントの開催、資源（鉱物、生物など）、人気ドラマ（アニメ）の聖地、ドラマ（映画）の撮影、サラブレッド（競走馬）の生産、人気芸能人に移住してもらいたいなど。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	40代	観光客が来れば、新しいお店が出来たり町が活気づくと思います。そして移住者の仕事雇用にも繋がると思いました。
男性	50代	観光客は来ていただきたいのですが、ゴミをそこら中に捨てて帰るのは辞めてほしい。特に道端のタバコ吸い殻、スーパーに行く釣具、キャンプ後の生ゴミ等の汚物が溢れかえる程ゴミ箱に投棄されている。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	30代	有名人を招いたロケやTwitterの解説など、西伊豆町のような一目見てわかるインパクト、盛り上がり欲しいですね。 また、他市町と比べて、松崎町のふるさと納税は題名が同じ伊勢海老でも『冷凍伊勢エビ』のみなどとインパクトのないタイトルと紹介ページなので、ふるさと納税をご担当の方は他市町のふるさと納税品の紹介を参考にして、どのようにすればインパクトを与えられるかを考え研究した方が良いかと思えます。
女性	40代	新聞で記事になっている活動くらいしか知らない。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	弱い。足りない。結束がない感じます。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
女性	60代	これからもよろしくお祈りします！
男性	70代	観光まちづくり会社を設立し、観光ガイド常駐で儲かる観光を充実させて交流関係人口を増やして行く必要を感じます。地域を知ってもらいリピートファンの拡張を図るべし。
男性	30代	観光振興に力をいれているとよく謳っているが、実際のところ行政自体も人手不足や、業務過多で自分の自治体の事を大切に出来るほどの余裕がなく疎かになっている気がする。観光を推進していくのであればもっと本気で取り組んでいく必要がある。
女性	70代	行政の方にもっと丁寧な仕事をしてほしいです。考える、行動するを実行してほしいです。
男性	60代	自分たちの文化や歴史ばかりのアピールは、観光客にとってあまり興味がないと思うので、顧客視点で現状を見直す事が必須と思います。
女性	50代	商業施設が増え、町への出入りが多くなれば、町が潤っていくのでは無いかと。
男性	50代	条件が不利な賀茂郡への誘客は、他よりも手厚くするぐらいでないと効果がないと思います。
女性	80歳以上	豊かな自然の魅力を地域の人あまり感じていないと思う。海の色や景色など。
女性	40代	町内消費だけでは今後の発展は見込めないと思うので、観光事業の発展により町内消費をアップしていかなければならない。ただ観光客の受け入れ体制を整えないと、来てもらっても満足していただかず、次回に繋がっていかないと思う。再訪してもらえるような満足度に発展する何かを考えなければ厳しいと思う。
男性	60代	松崎町は強い産業がなく、近隣の西伊豆町にも財政・経済面で遅れをとっている。静岡県の中でも人口が1番少なく、観光客誘致による外貨獲得が課題となっている。他にオンリーワン商品である桜葉等もあるが、町単独では資金もなく、伊豆のプランニングに力を入れ対応してもらいたい。

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると91.7%となった。「あまり来ないでほしい」は2.1%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から1.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べると6.1ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、76.8%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が43.5%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から12.7ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.2ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が最も多く、75.0%を占めた。2023年と比べると25.0ポイント増となっている。
- ・次いで「渋滞、混雑が発生する」「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」がともに25.0%となった。
- ・13市町全体と比べると、ゴミの増加等を懸念する層が42.3ポイント多い。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると88.1%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は10.9%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から2.4ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.0ポイント多い。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、70.6%を占めた。次いで文化・歴史、食べ物・食文化の順となっている。
- ・2023年と比較すると、食べ物・食文化が14.4ポイント増加した。一方で、人柄・地域の雰囲気は10.7ポイント減少している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると75.9%となった。
- ・「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は21.8%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から6.3ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると5.0ポイント少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（松崎町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると80.9%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は14.0%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が6.1ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、59.3%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」が全回答を占めている。
- ・「聞いたことがなかった（初めて聞いた）」「わからない」とした回答者はいなかった。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、70.5%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」が1.0%で、「まったく知らなかった（初めて聞いた）」とした回答者はいなかった。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、89.0%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「7」が23.3%と最も多くを占めた。次いで「6」が22.3%、「5」が21.8%となっている。
- ・平均スコアは6.29となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、59.1%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が21.2%、「行ったことがある（1回）」が15.5%となっている。

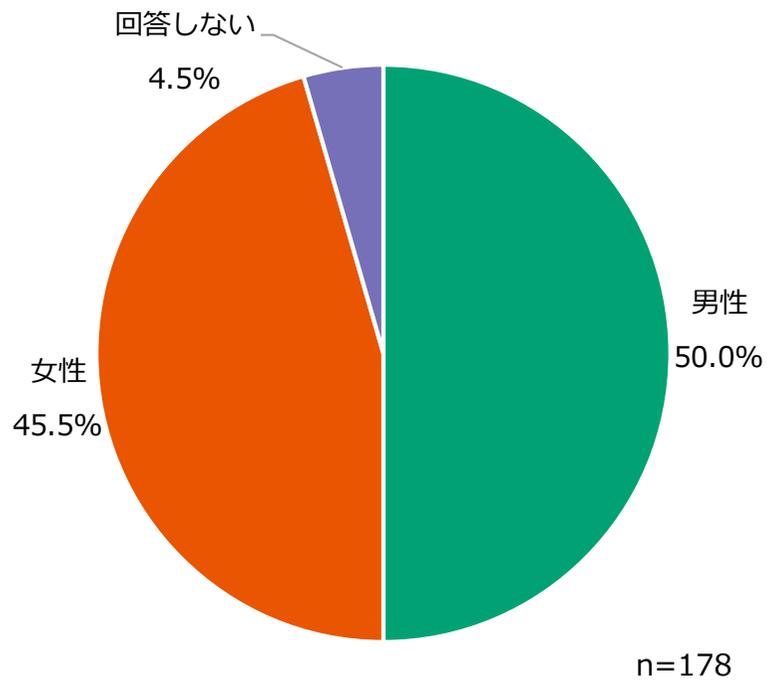
【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動がとても充実していると思う」「ある程度充実していると思う」を合計すると、17.6%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が28.0%、「知らないし評価できない」が22.8%となっている。

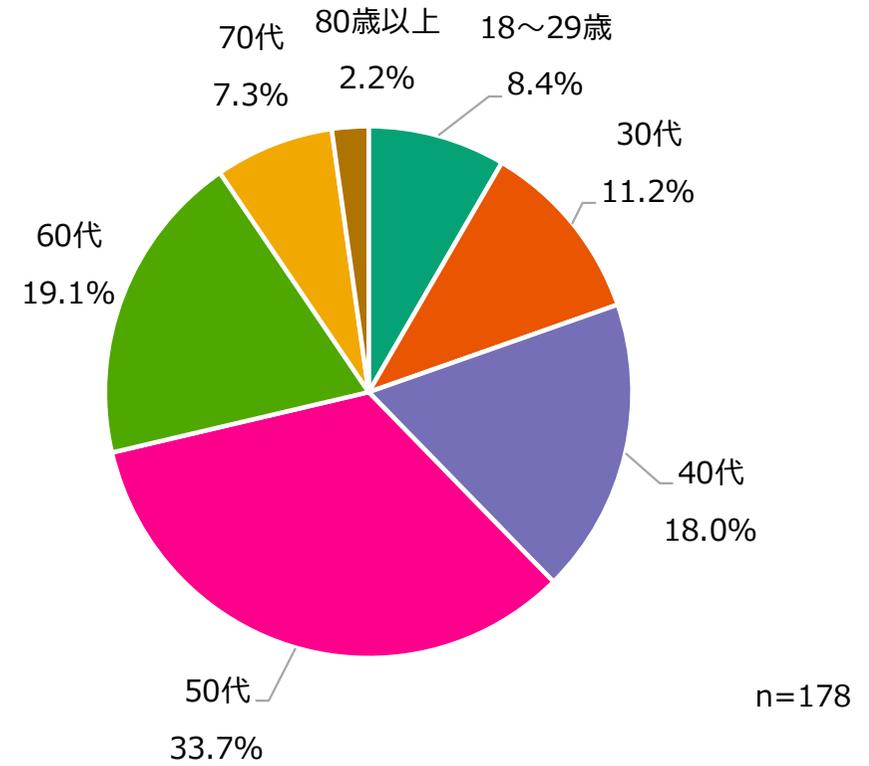
(西伊豆町)

住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

性別



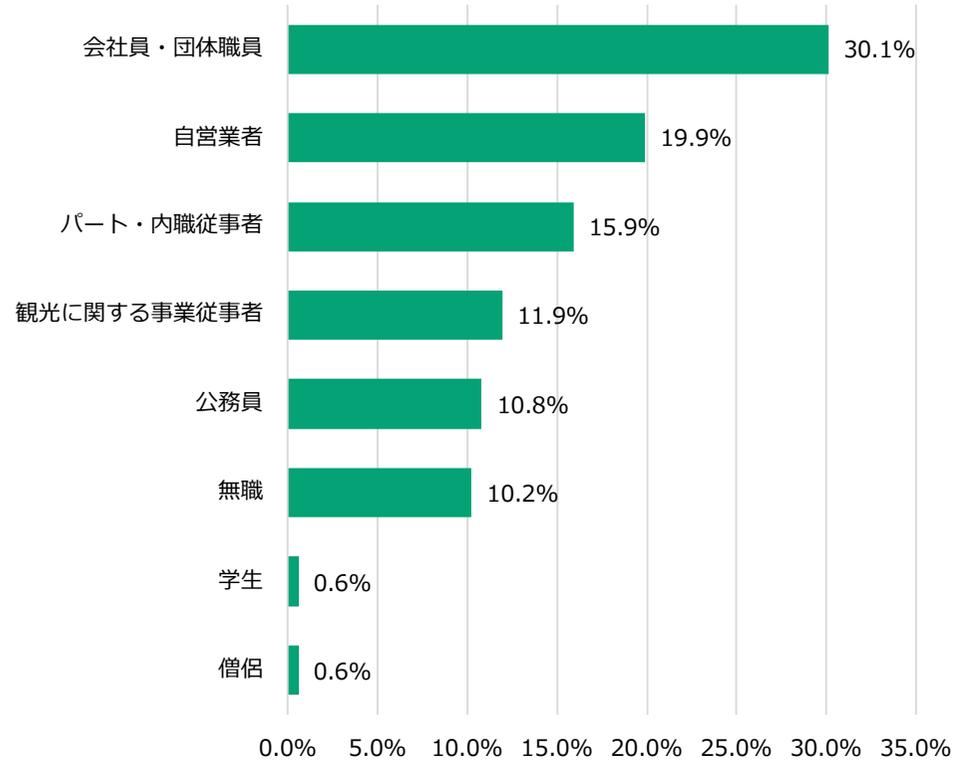
年齢



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

職業

西伊豆町



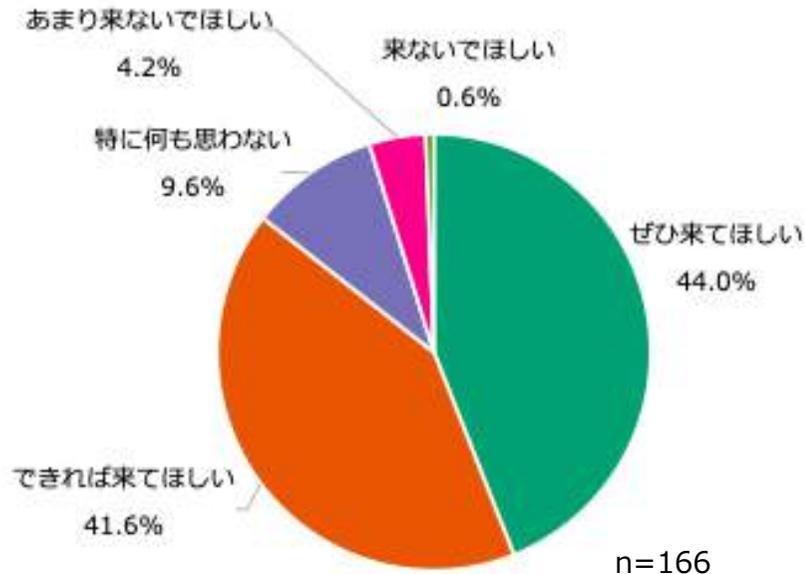
n=178

住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

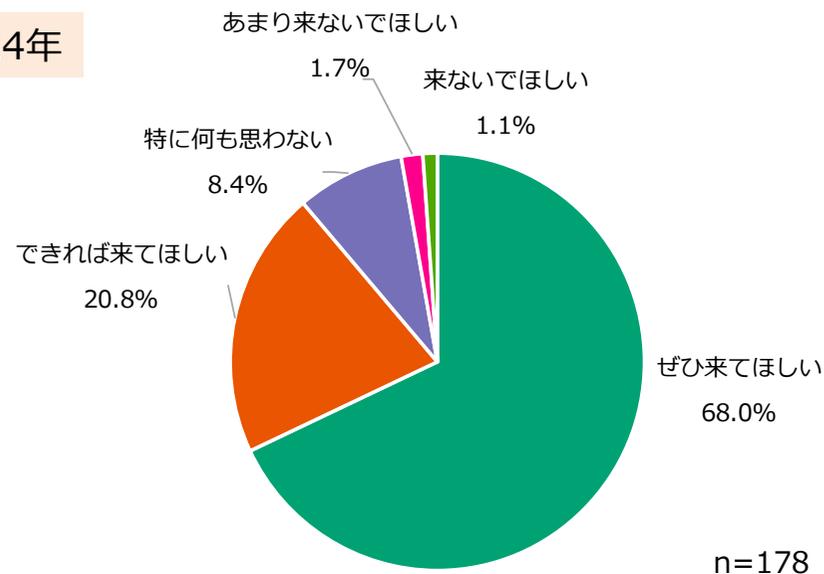
1-1. 観光客の受入について、どのように考えますか。

- 2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると88.8%となった。
- 「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は2.8%となっている。
- 「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から3.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても3.2ポイント多い。

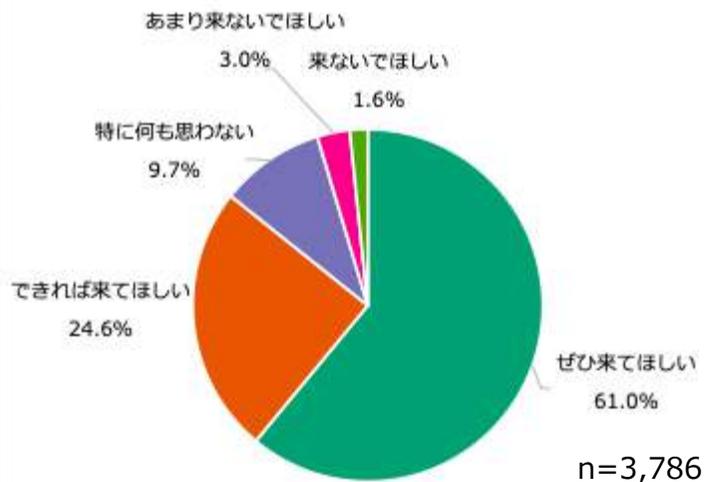
2023年



2024年



2024年・13市町全体

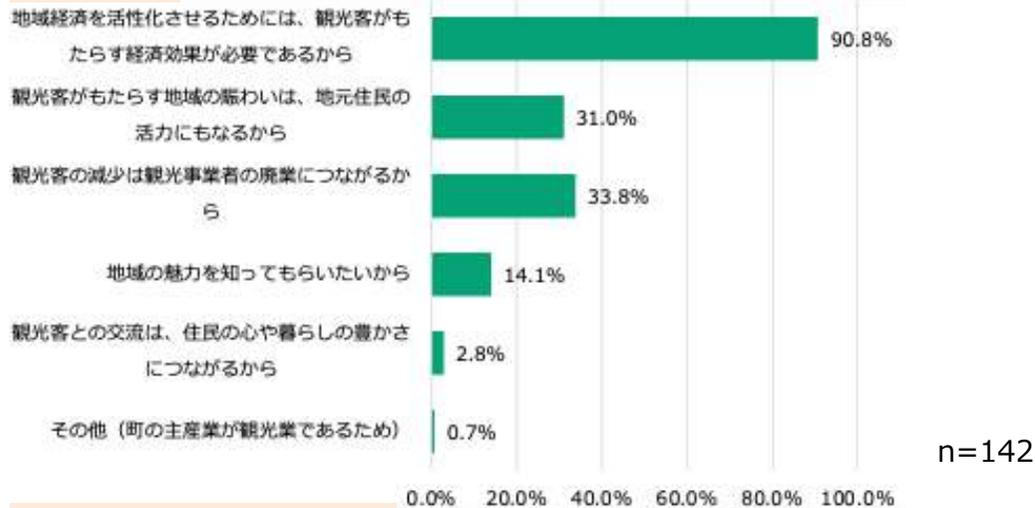


住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

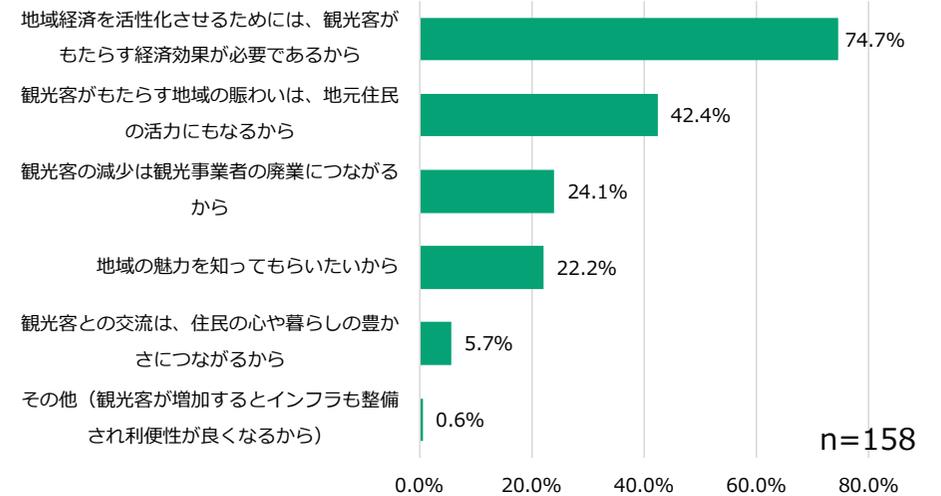
1-2. 1-1.でぜひ来てほしい、できれば来てほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、74.7%を占めた。
- 次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.4%となっている。
- 「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から16.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.3ポイント少ない。

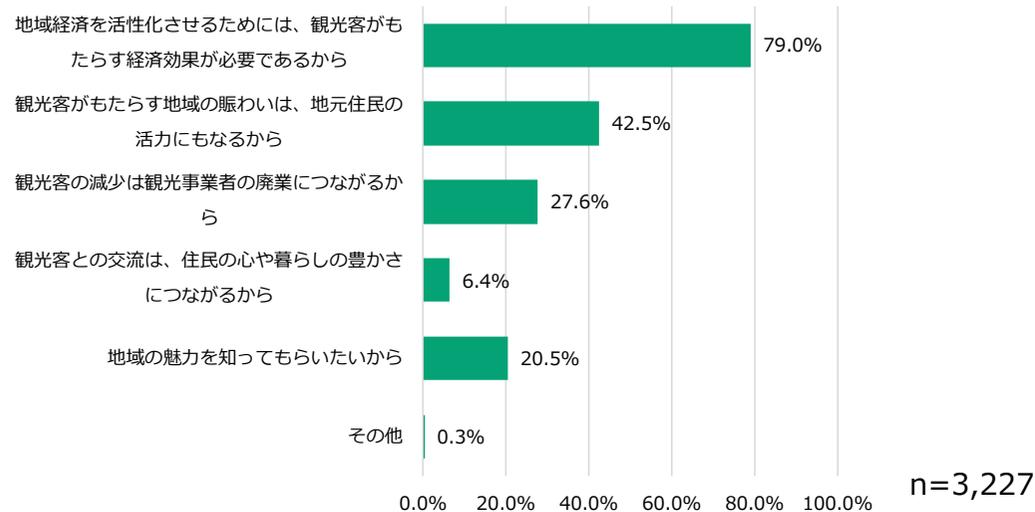
2023年



2024年



2024年・13市町全体

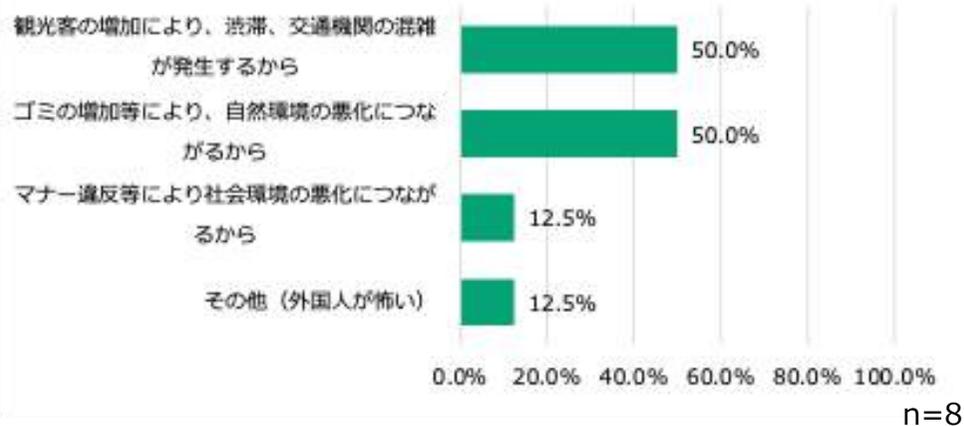


住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

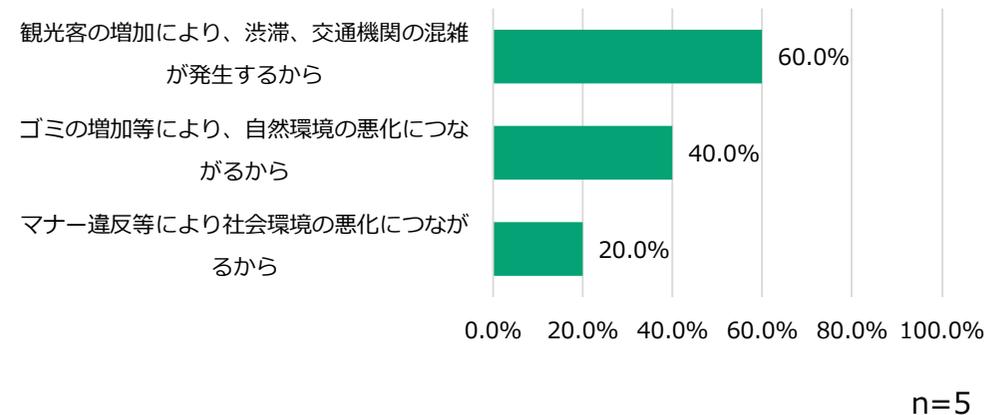
1-3. 1-1.であまり来ないでほしい、来ないでほしいを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「観光客の増加により、渋滞、交通機関の混雑が発生する」が最も多く、60.0%を占めた。2023年と比べると10.0ポイント増となっている。
- 次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が40.0%となった。2023年と比べると10.0ポイント少ない。
- 13市町全体と比べると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が39.1ポイント少なかった。

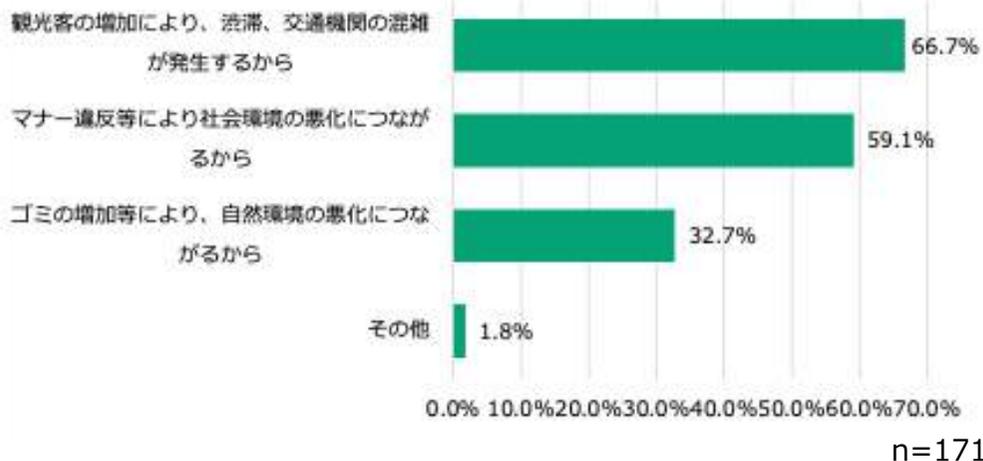
2023年



2024年



2024年・13市町全体

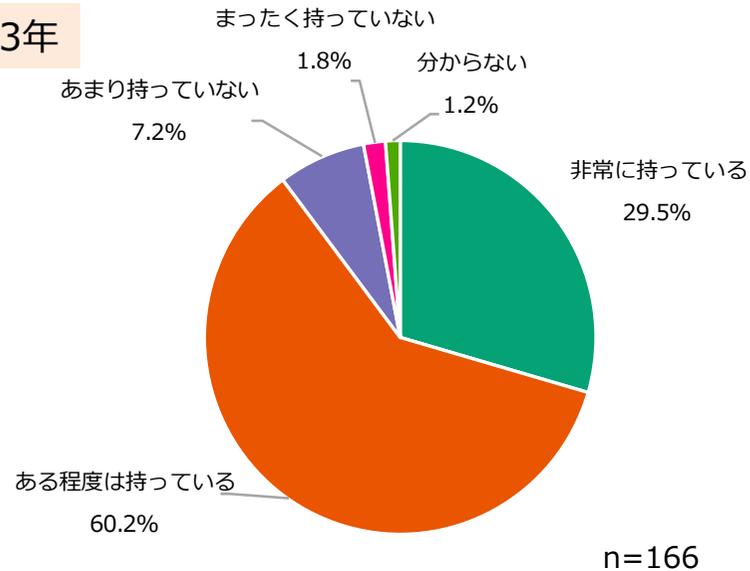


住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

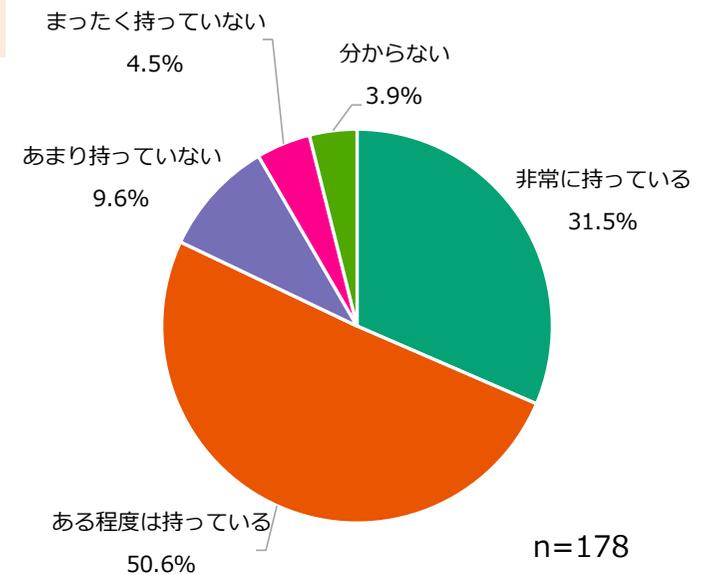
2. あなたの住む地域に対して誇りや愛着を持っていますか。

- 2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると82.1%を占めた。
- 「まったく持っていない」「あまり持っていない」は14.1%となっている。
- 「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から7.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント少ない。

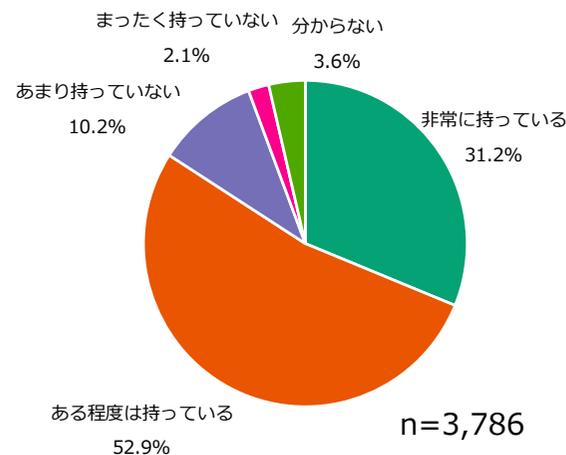
2023年



2024年



2024年・13市町全体

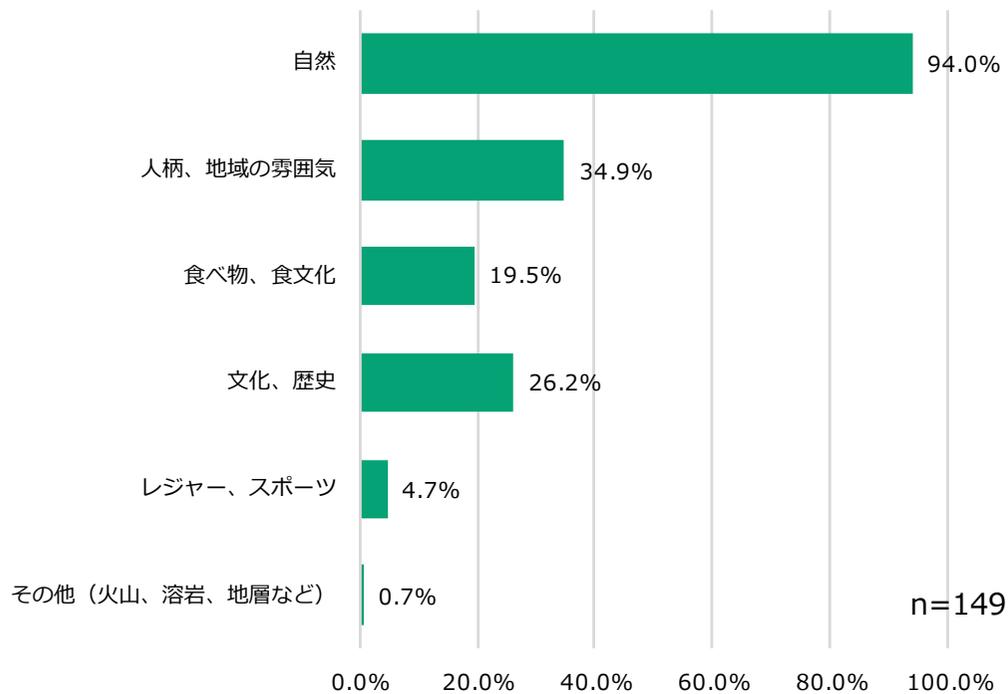


住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

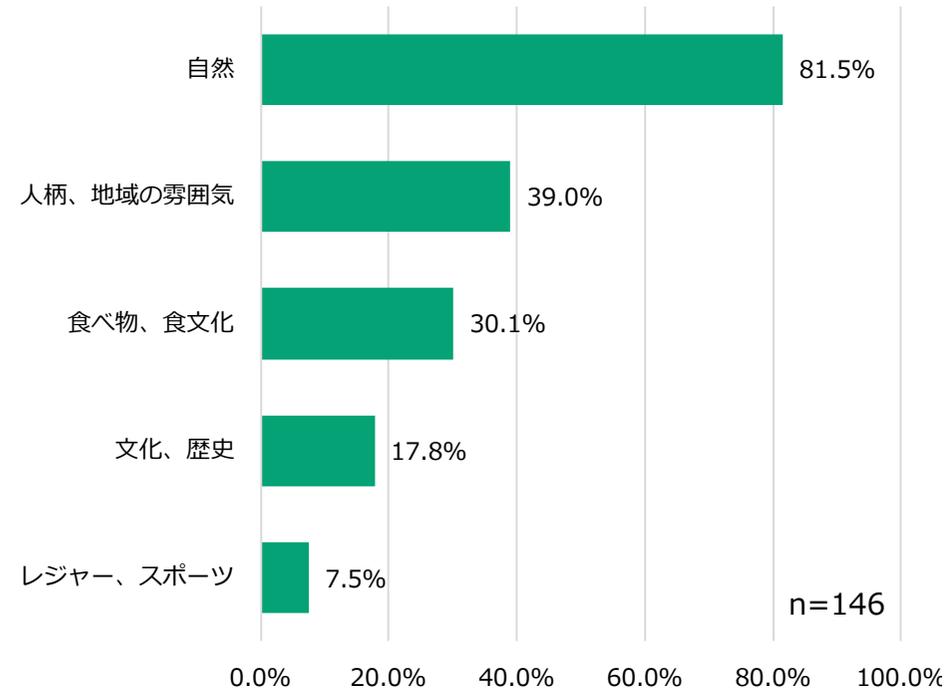
3. 2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方の理由（2つまで回答可）

- 2024年は「自然」が最も多く、81.5%を占めた。次いで「人柄・地域の雰囲気」、「食べ物・食文化」の順となっている。
- 2023年と比較すると、「自然」が12.5ポイント減少した。一方で、「食べ物・食文化」は10.6ポイント増加している。

2023年



2024年



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

4. （2.で非常に持っている、ある程度持っているを選択した方）

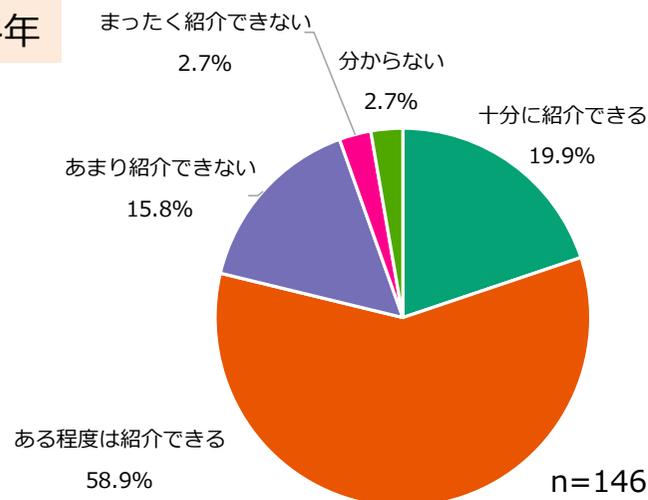
あなたの住む地域を訪れた方に、地域の魅力を紹介できますか。（2つまで回答可）

- 2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると78.8%となった。
- 「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は18.5%となっている。
- 「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は、2023年から9.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.1ポイント少ない。

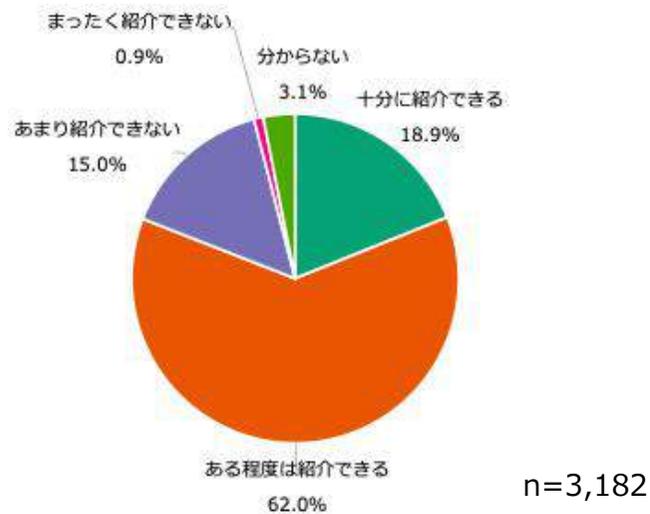
2023年



2024年



2024年・13市町全体

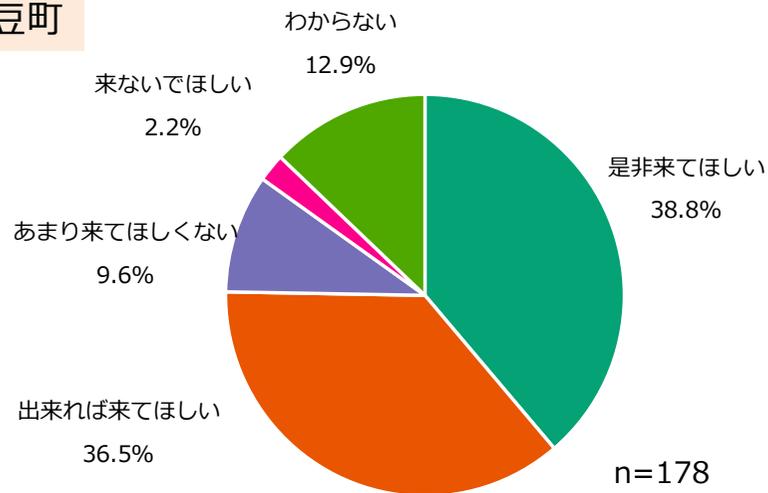


住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

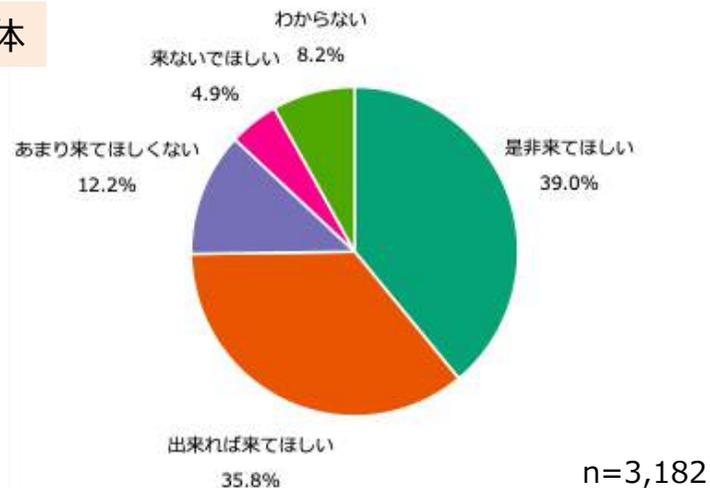
5-1. あなたは外国人観光客が伊豆に来ることに関して、どう思いますか？

- 「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると75.3%となった。
- 「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は11.8%となっている。
- 13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が0.5ポイント多い。

西伊豆町

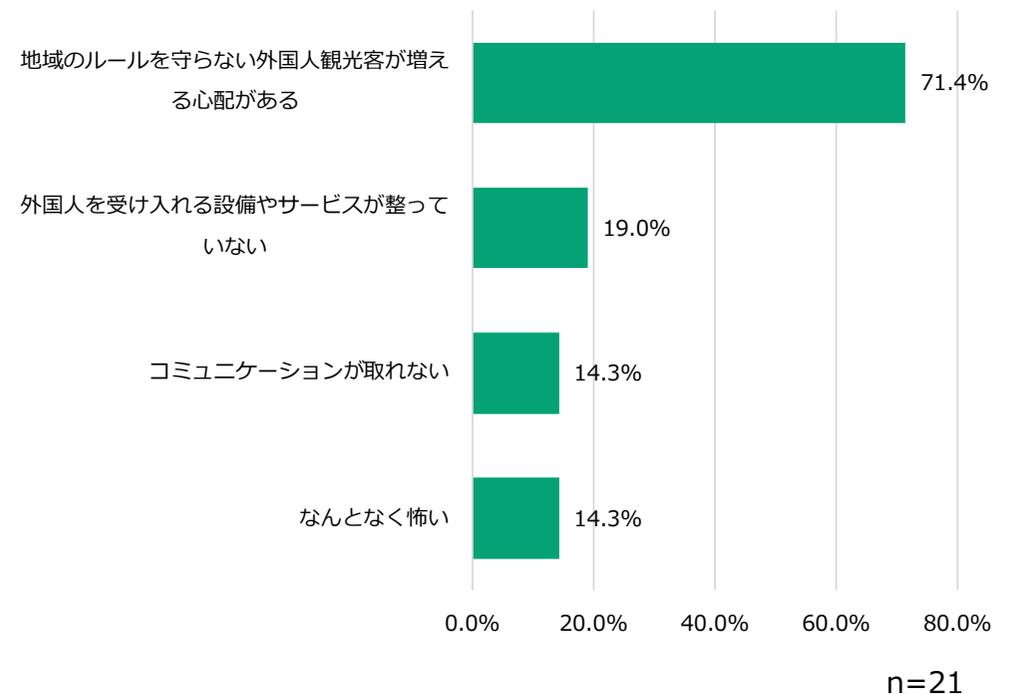


13市町全体



5-2. 5-1.で「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」を選択された方の理由

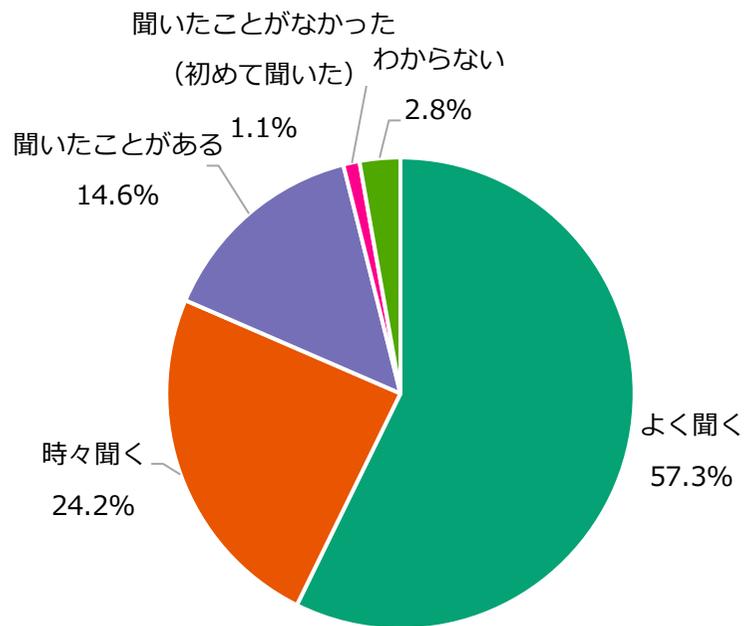
- 「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、71.4%を占めた。



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

6-1. 「ジオパーク」という言葉を聞いたことがありますか？

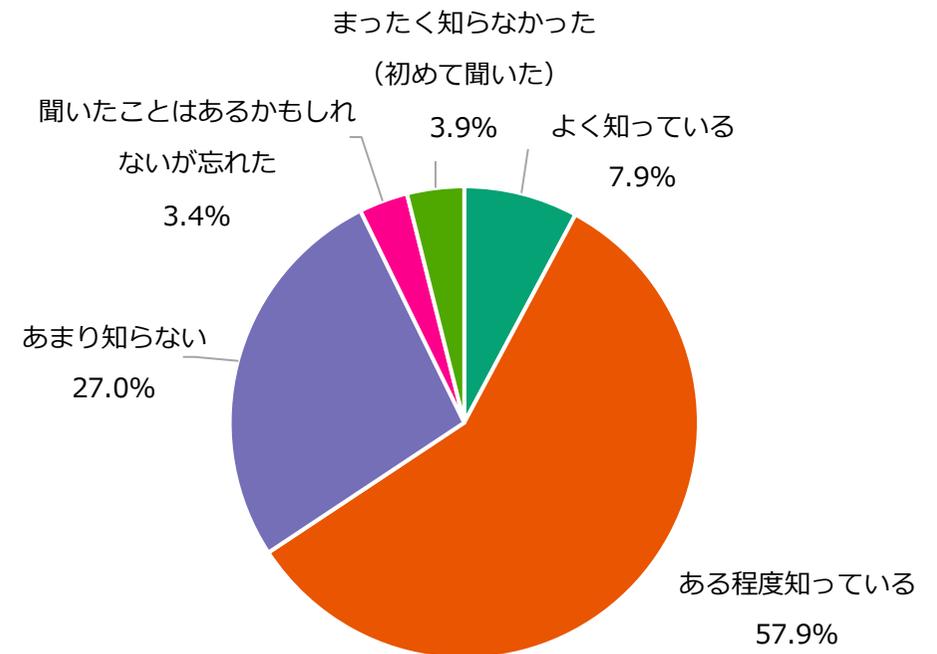
- 「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が95.1%を占めた。



n=178

6-2. 「ジオパーク」の内容を知っていますか。

- 「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、65.8%となった。
- 「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった (初めて聞いた)」の合計は7.3%となっている。

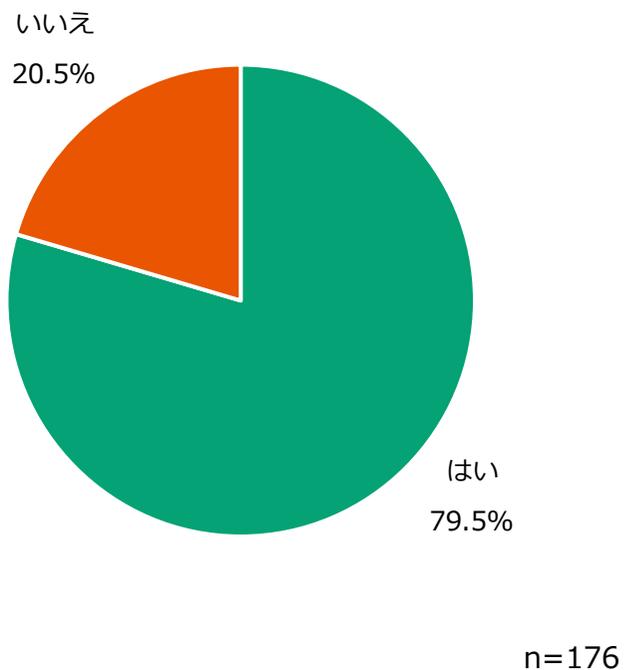


n=178

住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

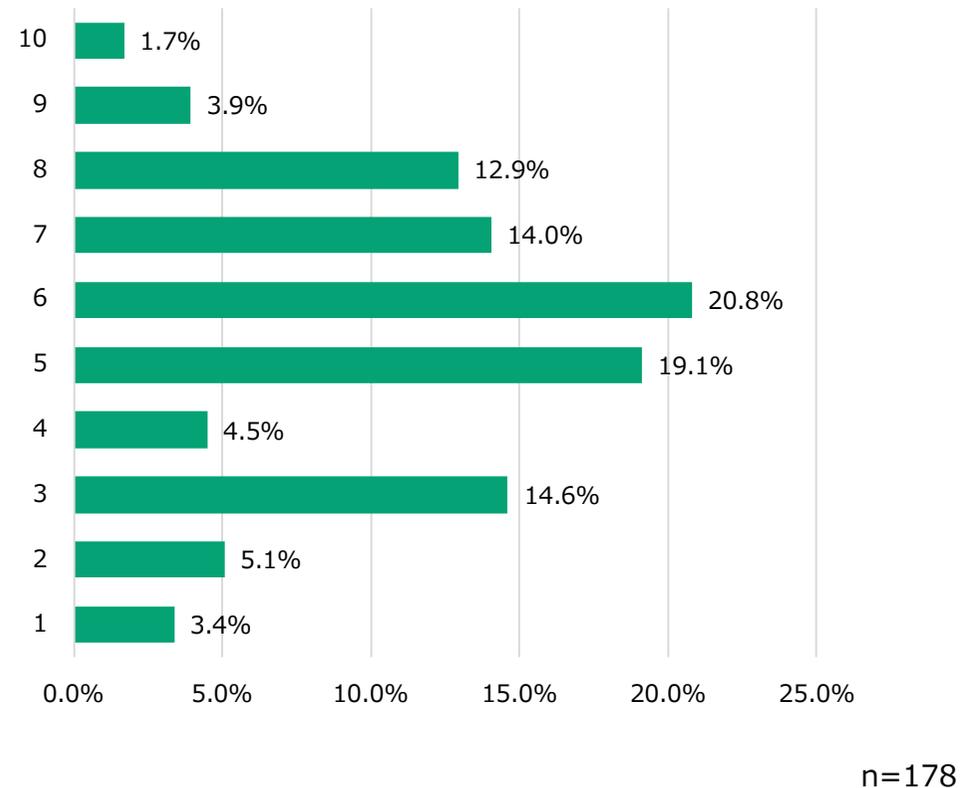
6-3. 伊豆半島がユネスコ世界ジオパークに認定されていることをご存じですか？

- 「はい」が非常に多く、79.5%を占めた。



6-4. ジオパークは、今後伊豆半島を訪れる目的になりますか？
(1 全く思わない ⇔ 10 とても思う)

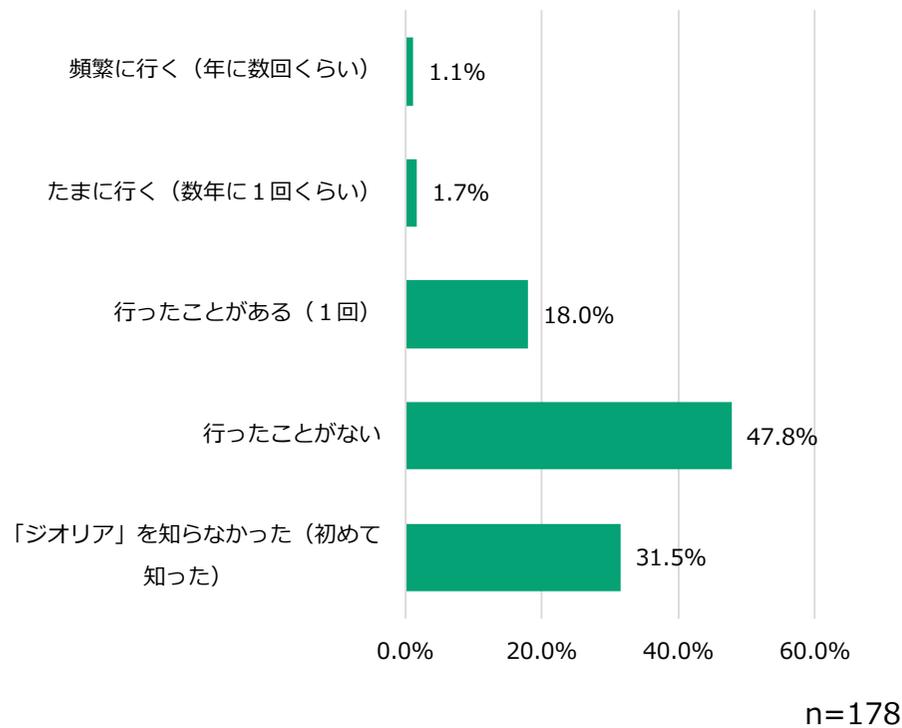
- 「6」が20.8%と最も多くを占めた。
- 次いで「5」が19.1%、「3」が14.6%となっている。
- 平均スコアは5.5となった。



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

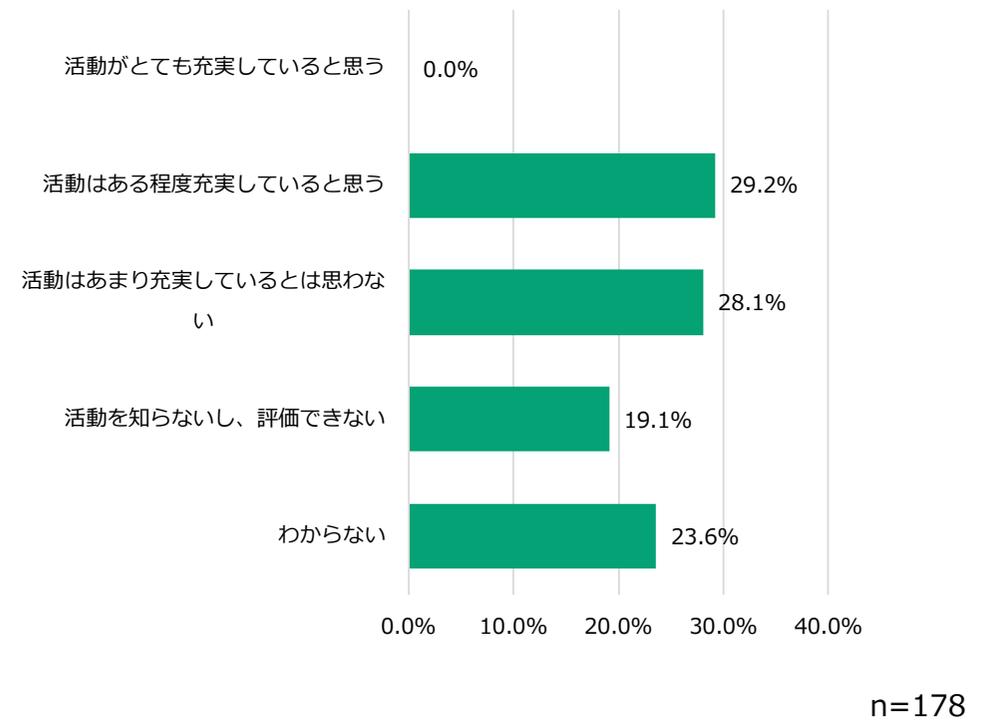
6-5. 伊豆市修善寺にあるジオパークの中央拠点施設「ジオリア」に行ったことがありますか？

- 「行ったことがない」が最も多く、47.8%を占めた。
- 次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が31.5%、「行ったことがある（1回）」が18.0%となっている。



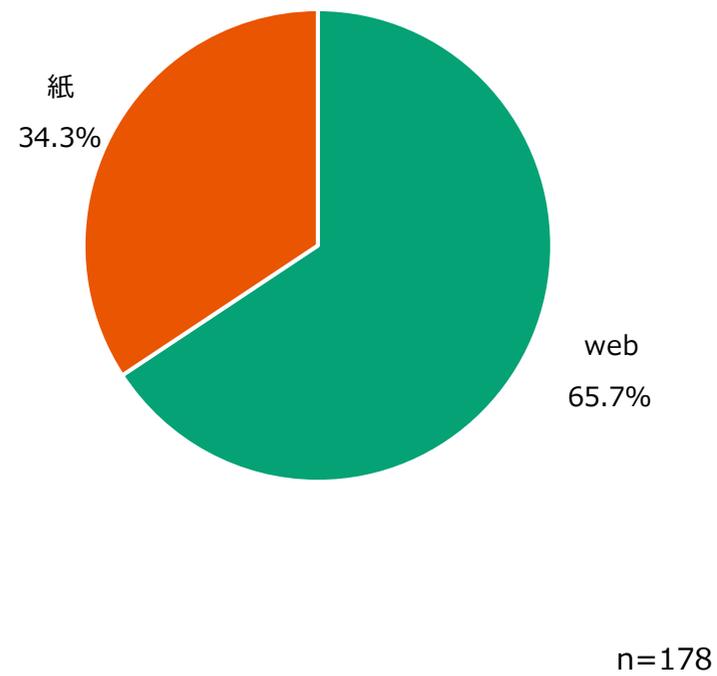
6-6. 「ジオパーク」の活動についてどのような印象をおもちですか？

- 「活動はある程度充実していると思う」が29.2%となった。
- 「あまり充実しているとは思わない」が28.1%、「知らないし評価できない」が19.1%となっている。



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

Webアンケート／紙アンケート



住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町）

市町や県の観光の取り組みに対する意見、普段感じていることなど

【観光コンテンツについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	夏休みや西伊豆の自然とマッチした休日等の時にホテルと連携して磯、夕日、柱状せつり等を子供達が楽しむ、そして学習する企画がもっとあったら楽しいかな。そして家族連れも楽しめるかなと思います。

【観光客、インバウンドなどについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	60代	問5-1で、外国人が伊豆に来る事をどう思うかにつき、出来れば来て欲しいと答えたが、中国の方は除くである。

【PRについて】

性別	年齢	自由記述内容
男性	50代	他県に比べ伊豆半島の観光PRが弱く感じます。

【交通インフラについて】

性別	年齢	自由記述内容
回答しない	60代	西伊豆への道の整備がもう一つかなと思います。

【組織連携などについて】

性別	年齢	自由記述内容
女性	50代	オール伊豆で元気にしてください。

【その他】

性別	年齢	自由記述内容
女性	70代	素晴らしい自然をもっと住民が意識しましょう。どう守っていくか皆で考えましょう。
男性	30代	豊かな海が魅力の一つだが、漁業者優先のために魅力を感じる事が減ったとして、伊豆を離れていく訪問客が増えていることに危惧しています。上手い両立アイデアを実現してほしいです。
女性	70代	一言 もっと地域に活性化がほしいと思う。ちょっと淋しいと思う。伊豆は良い所だし、観光・・・お客さん多く来る町に・・・
男性	70代	意外に充実してるように思いますが、中に入ってみると無責任の所がある様に感じます。活動がわかりにくい所があったり、評価しにくい部分があるように感じます。
男性	50代	伊豆半島は国立公園で厳しい規制があり、建物や広告物の配置、樹木の伐採などを行うのに大変な労力がいたり、出来なかつたりする。これが逆に観光の発展を疎外しているように思える。国に働きかけ柔軟に対応したり行き過ぎた規制を見直してほしい。

住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町・まとめ）

【観光客の受入について】

- ・2024年は、「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」を合計すると88.8%となった。「あまり来ないでほしい」「来ないでほしい」は2.8%となっている。
- ・「ぜひ来てほしい」「できれば来てほしい」の合計は2023年から3.2ポイント増加した。2024年の13市町全体と比べても3.2ポイント多い。

【観光客に来てほしい理由】

- ・2024年は「観光客がもたらす経済効果が必要」が最も多く、74.7%を占めた。
- ・次いで「観光客がもたらす地域の賑わいは、地元住民の活力にもなる」が42.4%となっている。
- ・「観光客がもたらす経済効果が必要」は2023年から16.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると4.3ポイント少ない。

【観光客に来てほしくない理由】

- ・2024年は「渋滞、交通機関の混雑が発生する」が最多で60.0%を占めた。2023年と比べると10.0ポイント増となっている。
- ・次いで「ゴミの増加等により自然環境の悪化につながる」が40.0%となった。2023年と比べると10.0ポイント少ない。
- ・13市町全体と比べると、「マナー違反等により社会環境の悪化につながる」が39.1ポイント少なかった。

【住む地域に対する誇り、愛着の有無】

- ・2024年は、「非常に持っている」「ある程度持っている」を合計すると82.1%を占めた。
- ・「まったく持っていない」「あまり持っていない」は14.1%となっている。
- ・「非常に持っている」「ある程度持っている」の合計は2023年から7.6ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.0ポイント少ない。

【誇り、愛着がある理由】

- ・2024年は自然が最も多く、81.5%を占めた。次いで人柄・地域の雰囲気、食べ物・食文化の順となっている。
- ・2023年と比較すると、自然が12.5ポイント減少した。一方で、食べ物・食文化は10.6ポイント増加している。

【来訪者に地域の魅力を紹介できるか】

- ・2024年は、「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」を合計すると78.8%となった。「あまり紹介できない」「まったく紹介できない」の合計は18.5%となっている。
- ・「十分に紹介できる」「ある程度は紹介できる」の合計は2023年から9.1ポイント減少した。2024年の13市町全体と比べると2.1ポイント少ない。

住民満足度アンケート 回答結果（西伊豆町・まとめ）

【外国人観光客について】

- ・「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」を合計すると75.3%となった。「あまり来てほしくない」「来ないでほしい」は11.8%となっている。
- ・13市町全体と比べると、「是非来てほしい」「出来れば来てほしい」の合計が0.5ポイント多い。

【外国人観光客に来てほしくない理由】

- ・「地域のルールを守らない外国人観光客が増える心配がある」が突出して多く、71.4%を占めた。

【ジオパークという言葉聞いたことがあるか】

- ・「よく聞く」「時々聞く」「聞いたことがある」の合計が95.1%を占めた。

【ジオパークの内容を知っているか】

- ・「よく知っている」「ある程度知っている」を合計すると、65.8%となった。
- ・「聞いたことはあるかもしれないが忘れた」「まったく知らなかった（初めて聞いた）」の合計は7.3%となっている。

【伊豆パークがジオパークに認定されていることを知っているか】

- ・「はい」が非常に多く、79.5%を占めた。

【ジオパークが今後伊豆半島を訪れる目的になると思うか】（1 全く思わない ⇔ 10 とても思う）

- ・「6」が20.8%と最も多くを占めた。次いで「5」が19.1%、「3」が14.6%となっている。
- ・平均スコアは5.5となった。

【ジオリアに行ったことがあるか】

- ・「行ったことがない」が最も多く、47.8%を占めた。
- ・次いで「ジオリアを知らなかった（初めて知った）」が31.5%、「行ったことがある（1回）」が18.0%となっている。

【ジオパークの活動についての印象】

- ・「活動はある程度充実していると思う」が29.2%となった。
- ・「あまり充実しているとは思わない」が28.1%、「知らないし評価できない」が19.1%となっている。

